

東京都国分寺市

恋ヶ窪東遺跡発掘調査報告書

第 22 次調査

2017 年3月

共和開発株式会社

例 言

1. 本書は、東京都国分寺市本町四丁目2820番1・2、2819番1・2・4、2819番の一部(旧日立製作所中央研究所南花沢社宅跡地)に所在する恋ヶ窪東遺跡(国分寺市№57)第22次調査の埋蔵文化財発掘調査報告書である。
2. 発掘調査は、株式会社日立製作所中央研究所の委託を受けて、マンション建設に伴う事前の記録保存調査として共和開発株式会社が実施した。発掘調査・出土品等整理作業・報告書作成にかかる経費は、株式会社日立製作所中央研究所が負担した。
3. 発掘調査・出土品等整理作業・報告書作成作業は、下記の期間に実施した。
発掘調査 平成26年10月14日から平成27年3月31日まで
出土品等整理作業 平成27年4月1日から平成28年9月30日まで
報告書作成作業 平成28年9月1日から平成29年3月31日まで
4. 発掘調査は以下の体制で実施し、発掘調査の監理は、国分寺市教育委員会の上敷領久が行った。
調査担当 林 徹
調査員 伊庭 彰
現場代理人 羽吹潤一
5. 出土品等整理作業・報告書作成作業は、林 徹・藤波啓容(有)アルケリサーチ)が担当した。出土品整理監理は国分寺市教育委員会の依田亮一・増井有真が行った。
6. 本書の編集は、林 徹・藤波啓容が担当し、執筆部分は以下の通りである。
第1章：依田亮一 第2章：野尻夏姫 第3章：林 徹
第4章 第1節：大賀秀実・新海達也・野尻夏姫
第2節：(遺構・土器)松木綾子 (石器)新海達也
第3節：松木綾子
第4節：大賀秀実・松木綾子
第6章：林 徹
7. 遺跡の略記号は「K 57 - 22」とし、図面・写真や出土遺物の注記等はこの表記を用いた。
8. 発掘調査における図面・写真等の記録類は、一括して国分寺市教育委員会で保管している。
9. 炭化材のAMS年代測定は株式会社バリノ・サーヴェイに委託し、分析結果は第5章に記載した。
10. 発掘調査から報告書の作成に至るまで下記の方々から御指導ならびに御協力を賜った(順不同敬称略)。
館野 孝 佐藤宏之 長崎潤一 亀田直美 鈴木美保 野口 淳 野口 舞 砂田佳弘 伊藤 健
白石浩之 笠井洋佑 諏訪間順 堤 隆 根本 靖 昼間孝志 高田賢治 小川 望 御堂島正
鈴木次郎 山崎芳春 橋本真紀夫 高屋敷飛鳥 河内公夫 上敷領久 増井有真 依田亮一 宮下敦史
中島将太 中野拓大 仲田大人 久保田健太郎
文化庁文化財部記念物課 東京都教育庁地域教育支援部管理課
(発掘参加者)
愛川弘樹 青木敬子 阿部将大 石川太郎 井島久志 一柳雅博 伊藤洋平 稲葉友春 今泉ケイ子
植野由麻子 江口真裕 小川有子 尾身貴幸 川島幸彦 川原裕子 川松瑞穂 北浦賢一 小坂邦夫
児玉紗希 小柳千奈美 後藤克樹 佐藤八重子 佐藤康春 佐野 厚 鮫島理恵 清水広幸 杉山久晶
須賀きみ子 高木明成 武内良太 田中 亘 田中 実 田中 類 長明日香 辻川耀輪 土田雅美
利光真理 内藤好二 野上亨介 野村正弘 野村雅美 畠山睦子 濱邊明代 早坂雅義 針木康介
福井泰弘 福田義和 本田賢二 松浦 勝 松繁謙治 間野拓晃 丸岡 祝 水野浩和 宮崎浩幸
宮田ゆう子 宮本幸子 室賀明子 森 和彦 森 熙 本山真一 山縣晃代 山田直道 結城知子
結城 真 吉田知子

凡 例

- 遺構の表記は、以下の略号を用い、縄文時代の遺構については末尾にJを付した。
石器集中部：ST 礫群：SR 炭化物集中：SC 土坑・陥穴・炉穴：SK 集石：SS
ピット：P 礫集中：SX
- 本書における挿図の縮尺およびスクリーントーンは、個別の図中に明記している。
- 遺構断面図で使用している標高は海拔高で、遺構平面図の国家座標は世界測地系座標である。
- 調査区内のグリッドは、国家座標系に合わせて3m×3mで設定し、南北軸はアルファベット、東西軸はアラビア数字で表記した。
- 石材については、以下の略称を用いた。
安山岩 (An) チャート (Ch) ホルンフェルス (Ho) 黒曜石 (Ob) 砂岩 (Sa) 片状砂岩 (FISa)
頁岩 (Sh) 硬質頁岩 (Ssh) 凝灰岩 (Tu) 流紋岩 (Rh) 閃緑岩 (Dio) 泥岩 (Mu) 礫岩 (Co)
粘板岩 (Sl) 石英 (Qu) 鉄石英 (Iq) 花崗岩 (Gra) 緑色岩 (Gre) 緑泥片岩 (Chl)
- 遺物の掲載番号は、旧石器時代では各文化層ごとに1からの連続番号を取り付けた。接合資料については、器種ごとの掲載とは別に、文化層ごとに1から取り付けた。また、縄文時代では、土器・石器それぞれに1からの連続番号を取り付けた。
- 遺物実測図及び遺物写真に付記した情報は以下の通りである。
1 段目：掲載番号
2 段目：遺物番号 (注記番号)
3 段目：出土遺構 (/石器の場合は石材)
ただし、旧石器の接合資料の掲載については、接合状態に掲載番号、接合した石器には遺物番号を付記した。
- 石器集中部及び礫群に付記された、文化層を越える調査時の通し番号は、整理時の文化層の分離に伴って変更した。対象番号は以下の通りである。なお、新番号は文化層を越えて個有番号になるよう通し番号を付記した。
【石器集中部】

ST1 … 変更無し (Ⅲ～Ⅳ層上部)	ST12 → ST16 (Ⅳ層下部)
ST2 … 変更無し (Ⅲ～Ⅳ層上部)	ST13 → ST7 (Ⅲ～Ⅳ層上部)
ST3 … 変更無し (Ⅲ～Ⅳ層上部)	→ ST17 (Ⅳ層下部)
ST4 → 集中部外に変更 (Ⅲ～Ⅳ層上部)	ST14 → ST8 (Ⅲ～Ⅳ層上部)
ST5 → ST4 (Ⅲ～Ⅳ層上部)	→ ST18 (Ⅳ層下部)
ST6 → ST5 (Ⅲ～Ⅳ層上部)	ST15 → ST8 (Ⅲ～Ⅳ層上部)
ST7 → ST6 (Ⅲ～Ⅳ層上部)	→ ST18 (Ⅳ層下部)
→ ST12 (Ⅳ層下部)	※ ST14・ST15 は統合した後、2層に分割した
ST8 → ST5 に統合 (Ⅲ～Ⅳ層上部)	ST16 → ST19 (Ⅳ層下部)
ST9 → ST13	ST17 → ST9 (Ⅲ～Ⅳ層上部)
ST10 → ST14 (Ⅳ層下部)	ST18 → ST10 (Ⅲ～Ⅳ層上部)
ST11 → ST15 (Ⅳ層下部)	ST19 → ST11 (Ⅲ～Ⅳ層上部)

 【礫群】

SR1～SR12…変更無し	SR17 → SR14
SR13…SR12 に統合	SR18 → SR15
SR14…SR12 に統合	SR19 → SR10 に統合
SR15+SR16 → SR13	※分布状況から新規に礫群を設定し、SR16 とした。
- 旧石器の石器図版について、特定器種の剥離角などを計測し、以下の通り図中に示した。
 - …二次的剥離によって作出された縁辺角
 - …素材の背面と腹面の角度 (フェザーエッジ)
 また、接合図版では、剥離順序、及び並行関係を以下のように図中に示した。
 - ▶…剥離順序
 - ⇄…並行関係

目次

例言	
凡例	
挿図目次	
表目次	

第1章 調査に至る経緯	1
第2章 調査地区の概観	4
第1節 遺跡の立地と地理的環境	4
第2節 周辺の遺跡と歴史的環境	5
第3節 基本層序	13
第4節 調査区内土層堆積状況	14
第3章 調査経過	18
第1節 調査方法	18
a. 発掘調査の工程	18
b. 調査の記録	18
第2節 調査経過	18
第3節 整理作業と方法	25
a. 旧石器時代の整理について	25
b. 縄文時代の整理について	38
第4章 検出された遺構と遺物	40
第1節 旧石器時代	40
a. 概要	40
b. III～IV層上部文化層	40
c. IV層下部文化層	340
d. IX層下部文化層	427
第2節 縄文時代	429
a. 概要	429
b. 検出遺構	429
c. 出土土器・土製品	487
d. 出土石器	530
第3節 平安時代	609
a. 検出遺構	607
b. 出土遺物	610
第4節 近世以降	612
a. 出土遺物	607
第5章 自然科学分析（理化学分析）炭化物の AMS 年代測定	615
第6章 まとめ	617

参考文献	
報告書抄録	

挿図目次

第1図	軀体基礎範囲とテストピット配置図	2
第2図	調査深度図	3
第3図	調査地点位置図	4
第4図	恋ヶ窪東遺跡・花沢西遺跡・羽根沢遺跡における既往の発掘調査状況	8
第5図	調査地点と周辺の埋蔵文化財包蔵地	9
第6図	周辺地形1	10
第7図	周辺地形2	11
第8図	明治14年調査区周辺迅速測図(明治14年)	11
第9図	基本層序	13
第10図	調査区内土層堆積状況	14
第11図	テストピット・グリッド位置図	21
第12図	掲載資料母岩1	34
第13図	掲載資料母岩2	35
第14図	掲載資料母岩3	36
第15図	掲載資料母岩4	37
第16図	第I文化層石器・礫分布図	41
第17図	ST1 石器集中部石器器種別分布図	44
第18図	ST1 石器集中部石器石材別分布図	45
第19図	ST1 石器集中部石器母岩別分布図1 (Ch)	45
第20図	ST1 石器集中部石器母岩別分布図2 (Ch)	46
第21図	ST1 石器集中部石器母岩別分布図3 (Ch)	46
第22図	ST1 石器集中部石器母岩別分布図4 (Sh)	47
第23図	ST1 石器集中部石器母岩別分布図5 (その他)	47
第24図	ST2 石器集中部石器器種別分布図	49
第25図	ST2 石器集中部石器石材別分布図	50
第26図	ST2 石器集中部石器母岩別分布図1 (Ch)	50
第27図	ST2 石器集中部石器母岩別分布図2 (Ch)	51
第28図	ST2 石器集中部石器母岩別分布図3 (Sh)	51
第29図	ST2 石器集中部石器母岩別分布図4 (Sh)	52
第30図	ST2 石器集中部石器母岩別分布図4 (その他)	52
第31図	ST3 石器集中部石器器種別分布図	54
第32図	ST3 石器集中部石器石材別分布図	54
第33図	ST3 石器集中部石器母岩別分布図	54
第34図	ST4 石器集中部石器器種別分布図	56
第35図	ST4 石器集中部石器石材別分布図	57
第36図	ST4 石器集中部石器母岩別分布図1 (Ch)	57
第37図	ST4 石器集中部石器石材別分布図2 (Ch)	58
第38図	ST4 石器集中部石器石材別分布図3 (Ch)	58
第39図	ST4 石器集中部石器石材別分布図4 (Sh)	59
第40図	ST4 石器集中部石器石材別分布図5 (その他)	59
第41図	ST5 石器集中部石器器種別分布図	61
第42図	ST5 石器集中部石器石材別分布図	62
第43図	ST5 石器集中部石器母岩別分布図1 (Ch)	62
第44図	ST5 石器集中部石器母岩別分布図2 (Tu)	63

第 45 図	ST5 石器集中部石器母岩別分布図 3 (その他)	63
第 46 図	ST6 石器集中部石器器種別分布図	64
第 47 図	ST6 石器集中部石器石材別分布図	65
第 48 図	ST6 石器集中部石器母岩別分布図	65
第 49 図	ST7 石器集中部石器器種別分布図	67
第 50 図	ST7 石器集中部石器石材別分布図	68
第 51 図	ST7 石器集中部石器母岩別分布図 1 (Ch)	69
第 52 図	ST7 石器集中部石器母岩別分布図 2 (Sh)	70
第 53 図	ST7 石器集中部石器母岩別分布図 3 (その他)	71
第 54 図	石器集積微細図	72
第 55 図	ST8 石器集中部石器器種別分布図	75
第 56 図	ST8 石器集中部石器石材別分布図	76
第 57 図	ST8 石器集中部石器母岩別分布図 1 (Ch)	76
第 58 図	ST8 石器集中部石器母岩別分布図 2 (Sh)	77
第 59 図	ST8 石器集中部石器母岩別分布図 3 (その他)	77
第 60 図	ST9 石器集中部石器器種別分布図	79
第 61 図	ST9 石器集中部石器石材別分布図	79
第 62 図	ST9 石器集中部石器母岩別分布図	79
第 63 図	ST10 石器集中部石器器種別分布図	81
第 64 図	ST10 石器集中部石器石材別分布図	82
第 65 図	ST10 石器集中部石器母岩別分布図 1 (Ch)	82
第 66 図	ST10 石器集中部石器母岩別分布図 2 (Ch)	83
第 67 図	ST10 石器集中部石器母岩別分布図 3 (Sh)	83
第 68 図	ST10 石器集中部石器母岩別分布図 4 (Sh)	84
第 69 図	ST10 石器集中部石器母岩別分布図 5 (その他)	84
第 70 図	ST11 石器集中部石器器種別分布図	86
第 71 図	ST11 石器集中部石器石材別分布図	86
第 72 図	ST11 石器集中部石器母岩別分布図	86
第 73 図	Ⅲ～Ⅳ層上部石器集中部外出土石器器種別分布図 (調査区北側)	87
第 74 図	Ⅲ～Ⅳ層上部石器集中部外出土石器器種別分布図 (調査区南側)	88
第 75 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 1 (尖頭器)	98
第 76 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 2 (尖頭器)	99
第 77 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 3 (尖頭器)	100
第 78 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 4 (尖頭器)	101
第 79 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 5 (尖頭器)	102
第 80 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 6 (尖頭器)	103
第 81 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 7 (尖頭器)	104
第 82 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 8 (尖頭器)	105
第 83 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 9 (尖頭器)	106
第 84 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 10 (尖頭器)	107
第 85 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 11 (尖頭器)	108
第 86 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 12 (尖頭器)	109
第 87 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 13 (尖頭器)	110
第 88 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 14 (尖頭器)	111
第 89 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 15 (尖頭器)	112
第 90 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 16 (尖頭器)	113

第91図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 17 (尖頭器)	114
第92図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 18 (尖頭器)	115
第93図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 19 (尖頭器)	116
第94図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 20 (尖頭器)	117
第95図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 21 (尖頭器)	118
第96図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 22 (尖頭器)	119
第97図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 23 (尖頭器)	120
第98図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 24 (尖頭器)	121
第99図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 25 (尖頭器)	122
第100図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 26 (尖頭器)	123
第101図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 27 (尖頭器)	124
第102図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 28 (尖頭器)	125
第103図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 29 (尖頭器)	126
第104図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 30 (尖頭器)	127
第105図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 31 (尖頭器)	128
第106図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 32 (尖頭器)	129
第107図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 33 (尖頭器)	130
第108図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 34 (尖頭器)	131
第109図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 35 (尖頭器)	132
第110図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 36 (尖頭器)	133
第111図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 37 (尖頭器)	134
第112図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 38 (尖頭器)	135
第113図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 39 (尖頭器)	136
第114図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 40 (尖頭器)	137
第115図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 41 (尖頭器)	138
第116図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 42 (尖頭器)	139
第117図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 43 (尖頭器)	140
第118図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 44 (尖頭器)	141
第119図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 45 (尖頭器)	142
第120図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 46 (尖頭器・ナイフ形石器)	143
第121図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 47 (ナイフ形石器)	144
第122図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 48 (ナイフ形石器)	145
第123図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 49 (ナイフ形石器)	146
第124図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 50 (ナイフ形石器)	147
第125図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 51 (ナイフ形石器)	148
第126図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 52 (ナイフ形石器)	149
第127図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 53 (ナイフ形石器)	150
第128図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 54 (ナイフ形石器)	151
第129図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 55 (ナイフ形石器)	152
第130図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 56 (ナイフ形石器)	153
第131図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 57 (ナイフ形石器)	154
第132図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 58 (細石刃核)	155
第133図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 59 (細石刃核)	156
第134図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 60 (細石刃核・細石刃)	157
第135図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 61 (撮器)	158
第136図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 62 (撮器)	159

第 137 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 63 (搔器)	160
第 138 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 64 (削器)	161
第 139 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 65 (削器)	162
第 140 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 66 (削器)	163
第 141 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 67 (挾入石器)	164
第 142 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 68 (錐・鋸齒綠石器)	165
第 143 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 69 (鋸齒綠石器・楔形石器)	166
第 144 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 70 (二次的剝離)	167
第 145 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 71 (二次的剝離)	168
第 146 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 72 (二次的剝離)	169
第 147 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 73 (二次的剝離)	170
第 148 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 74 (二次的剝離)	171
第 149 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 75 (二次的剝離)	172
第 150 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 76 (二次的剝離・調整剝片)	173
第 151 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 77 (調整剝片・石核)	174
第 152 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 78 (石核)	175
第 153 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 79 (石核)	176
第 154 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 80 (石核)	177
第 155 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 81 (石核)	178
第 156 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 82 (石核)	179
第 157 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 83 (石核)	180
第 158 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 84 (石核)	181
第 159 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 85 (石核)	182
第 160 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 86 (石核)	183
第 161 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 87 (石核)	184
第 162 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 88 (石核)	185
第 163 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 89 (石核)	186
第 164 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 90 (石核)	187
第 165 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 91 (石核)	188
第 166 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 92 (石核)	189
第 167 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 93 (石核)	190
第 168 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 94 (石核)	191
第 169 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 95 (石核)	192
第 170 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 96 (石核)	193
第 171 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 97 (石核)	194
第 172 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 98 (石核)	195
第 173 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 99 (石核)	196
第 174 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 100 (石核)	197
第 175 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 101 (石核)	198
第 176 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 102 (作業面調整剝片)	199
第 177 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 103 (打面再生剝片・打面調整剝片)	200
第 178 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 104 (不規則剝離・敲石)	201
第 179 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 105 (敲石)	202
第 180 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 106 (敲石)	203
第 181 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 107 (敲石)	204
第 182 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器 108 (敲石)	205

第 183 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 1	216
第 184 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 2	217
第 185 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 3	218
第 186 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 4	219
第 187 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 5	220
第 188 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 6	221
第 189 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 7	222
第 190 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 8	223
第 191 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 9	224
第 192 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 10	225
第 193 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 11	226
第 194 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 12	227
第 195 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 13	228
第 196 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 14	229
第 197 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 15	230
第 198 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 16	231
第 199 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 17	232
第 200 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 18	233
第 201 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 19	234
第 202 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 20	235
第 203 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 21	236
第 204 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 22	237
第 205 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 23	238
第 206 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 24	239
第 207 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 25	240
第 208 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 26	241
第 209 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 27	242
第 210 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 28	243
第 211 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 29	244
第 212 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 30	245
第 213 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 31	246
第 214 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 32	247
第 215 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 33	248
第 216 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 34	249
第 217 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 35	250
第 218 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 36	251
第 219 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 37	252
第 220 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 38	253
第 221 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 39	254
第 222 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 40	255
第 223 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 41	256
第 224 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 42	257
第 225 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 43	258
第 226 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 44	259
第 227 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 45	260
第 228 圖	Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 46	261

第 229 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 47	262
第 230 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 48	263
第 231 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 49	264
第 232 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 50	265
第 233 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 51	266
第 234 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 52	267
第 235 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 53	268
第 236 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 54	269
第 237 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 55	270
第 238 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 56	271
第 239 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 57	272
第 240 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 58	273
第 241 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 59	274
第 242 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 60	275
第 243 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 61	276
第 244 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 62	277
第 245 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 63	278
第 246 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 64	279
第 247 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 65	280
第 248 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 66	281
第 249 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 67	282
第 250 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 68	283
第 251 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 69	284
第 252 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 70	285
第 253 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 71	286
第 254 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 72	287
第 255 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 73	288
第 256 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 74	289
第 257 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 75	290
第 258 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 76	291
第 259 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 77	292
第 260 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 78	293
第 261 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 79	294
第 262 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 80	295
第 263 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 81	296
第 264 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 82	297
第 265 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 83	298
第 266 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 84	299
第 267 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 85	300
第 268 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 86	301
第 269 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 87	302
第 270 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 88	303
第 271 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 89	304
第 272 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 90	305
第 273 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 91	306
第 274 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 92	307

第 275 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 93	308
第 276 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 94	309
第 277 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 95	310
第 278 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 96	311
第 279 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 97	312
第 280 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 98	313
第 281 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 99	314
第 282 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 100	315
第 283 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 101	316
第 284 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 102	317
第 285 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 103	318
第 286 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 104	319
第 287 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 105	320
第 288 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 106	321
第 289 図	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 107	322
第 290 図	Ⅳ層下部文化層出土石器分布図	341
第 291 図	ST12 石器集中部石器器種別分布図	343
第 292 図	ST12 石器集中部石器石材別分布図	344
第 293 図	ST12 石器集中部石器母岩別分布図	344
第 294 図	ST13 石器集中部石器器種別分布図	346
第 295 図	ST13 石器集中部石器石材別分布図	346
第 296 図	ST13 石器集中部石器母岩別分布図	346
第 297 図	ST14 石器集中部石器器種別分布図	347
第 298 図	ST14 石器集中部石器石材別分布図	348
第 299 図	ST14 石器集中部石器母岩別分布図	348
第 300 図	ST15 石器集中部石器器種別分布図	350
第 301 図	ST15 石器集中部石器石材別分布図	350
第 302 図	ST15 石器集中部石器母岩別分布図	351
第 303 図	ST16 石器集中部石器器種別分布図	352
第 304 図	ST16 石器集中部石器石材別分布図	353
第 305 図	ST16 石器集中部石器母岩別分布図	353
第 306 図	ST17 石器集中部石器器種別分布図	355
第 307 図	ST17 石器集中部石器石材別分布図	356
第 308 図	ST17 石器集中部石器母岩別分布図 1 (Ch)	357
第 309 図	ST17 石器集中部石器母岩別分布図 2 (Ch)	358
第 310 図	ST17 石器集中部石器母岩別分布図 3 (その他)	359
第 311 図	ST18 石器集中部石器器種別分布図	361
第 312 図	ST18 石器集中部石器石材別分布図	362
第 313 図	ST18 石器集中部石器母岩別分布図 1 (Ch)	362
第 314 図	ST18 石器集中部石器母岩別分布図 2 (Ch)	363
第 315 図	ST18 石器集中部石器母岩別分布図 3 (その他)	363
第 316 図	ST19 石器集中部石器器種別分布図	365
第 317 図	ST19 石器集中部石器石材別分布図	365
第 318 図	ST19 石器集中部石器母岩別分布図 1 (Ch)	366
第 319 図	ST19 石器集中部石器母岩別分布図 2 (その他)	366
第 320 図	Ⅳ層下部文化層石器集中部外出土石器器種別分布図 (調査区北側)	367

第 321 図	IV層下部文化層石器集中部外出土石器器種別分布図 (調査区南側) ……………	368
第 322 図	IV層下部文化層出土礫分布 ……………	370
第 323 図	SR1 礫群礫石材別分布図 ……………	371
第 324 図	SR1 礫群礫重量別分布図 ……………	371
第 325 図	SR2・3 礫群微細図 ……………	373
第 326 図	SR2・3 礫群礫石材別分布図 ……………	373
第 327 図	SR2・3 礫群礫重量別分布図 ……………	374
第 328 図	SR5 礫群礫石材別分布図 ……………	375
第 329 図	SR5 礫群礫重量別分布図 ……………	375
第 330 図	SR4・6 礫群微細図 ……………	376
第 331 図	SR4・6 礫群礫石材別分布図 ……………	376
第 332 図	SR4・6 礫群礫重量別分布図 ……………	376
第 333 図	SR7・8・9 礫群微細図 ……………	378
第 334 図	SR7・8・9 礫群礫石材別分布図 ……………	378
第 335 図	SR7・8・9 礫群礫重量別分布図 ……………	379
第 336 図	SR10～14 礫群微細図 ……………	382
第 337 図	SR10～15 石材別分布図 ……………	383
第 338 図	SR10～15 重量別分布図 ……………	384
第 339 図	SR16 石材別分布図 ……………	385
第 340 図	SR16 重量別分布図 ……………	385
第 341 図	IV層下部文化層出土石器 1 (尖頭器・ナイフ形石器) ……………	390
第 342 図	IV層下部文化層出土石器 2 (ナイフ形石器) ……………	391
第 343 図	IV層下部文化層出土石器 3 (ナイフ形石器) ……………	392
第 344 図	IV層下部文化層出土石器 4 (ナイフ形石器) ……………	393
第 345 図	IV層下部文化層出土石器 5 (ナイフ形石器) ……………	394
第 346 図	IV層下部文化層出土石器 6 (ナイフ形石器) ……………	395
第 347 図	IV層下部文化層出土石器 7 (ナイフ形石器・角錐状石器) ……………	396
第 348 図	IV層下部文化層出土石器 8 (搔器・削器) ……………	397
第 349 図	IV層下部文化層出土石器 9 (抉入石器・錐) ……………	398
第 350 図	IV層下部文化層出土石器 10 (錐・鋸歯緑石器) ……………	399
第 351 図	IV層下部文化層出土石器 11 (鋸歯緑石器) ……………	400
第 352 図	IV層下部文化層出土石器 12 (二次的剥離) ……………	401
第 353 図	IV層下部文化層出土石器 13 (二次的剥離・調整剥片) ……………	402
第 354 図	IV層下部文化層出土石器 14 (石核) ……………	403
第 355 図	IV層下部文化層出土石器 15 (石核) ……………	404
第 356 図	IV層下部文化層出土石器 16 (石核) ……………	405
第 357 図	IV層下部文化層出土石器 17 (石核) ……………	406
第 358 図	IV層下部文化層出土石器 18 (石核) ……………	407
第 359 図	IV層下部文化層出土石器 19 (石核) ……………	408
第 360 図	IV層下部文化層出土石器 20 (石核・打面再生剥片・敲石) ……………	409
第 361 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 1 ……………	412
第 362 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 2 ……………	413
第 363 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 3 ……………	414
第 364 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 4 ……………	415
第 365 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 5 ……………	416
第 366 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 6 ……………	417

第 367 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 7	418
第 368 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 8	419
第 369 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 9	420
第 370 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 10	421
第 371 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 11	422
第 372 図	IV層下部文化層出土石器接合資料 12	423
第 373 図	IX層下部文化層出土石器 (ナイフ)	427
第 374 図	IX層下部文化層出土遺物分布図	428
第 375 図	縄文時代遺構配置図	430
第 376 図	SS1J 集石土坑	436
第 377 図	SS2J 集石土坑 1	436
第 378 図	SS2J 集石土坑 2	437
第 379 図	SS3J 集石土坑	437
第 380 図	SS4J 集石土坑	438
第 381 図	SS5J 集石土坑 1	438
第 382 図	SS5J 集石土坑 2	439
第 383 図	SS6J 集石土坑	439
第 384 図	SS7J 集石土坑	440
第 385 図	SS8J 集石土坑 1	440
第 386 図	SS8J 集石土坑 2	441
第 387 図	SS9J 集石土坑	441
第 388 図	SS10J 集石土坑	442
第 389 図	SS11J 集石土坑 1	442
第 390 図	SS11J 集石土坑 2	443
第 391 図	SS12J 集石土坑	443
第 392 図	SS13J 集石土坑	444
第 393 図	SS14J 集石土坑 1	444
第 394 図	SS14J 集石土坑 2	445
第 395 図	SS15J 集石土坑	445
第 396 図	SK1J 土坑	446
第 397 図	SK2J 土坑	446
第 398 図	SK3J 土坑	447
第 399 図	SK4J 土坑	447
第 400 図	SK5J 土坑	448
第 401 図	SK6J 土坑	448
第 402 図	SK7J 土坑	449
第 403 図	SK8J 土坑	449
第 404 図	SK9J 土坑	450
第 405 図	SK10J 土坑	450
第 406 図	SK11J 土坑	451
第 407 図	SK12J 土坑	451
第 408 図	SK13 土坑	452
第 409 図	SK14J 土坑	452
第 410 図	SK15J 土坑	453
第 411 図	SK16J 土坑 1	453
第 412 図	SK17J 土坑	454

第 413 図	SK18J 土坑	454
第 414 図	SK19J 土坑	455
第 415 図	SK20J 土坑	455
第 416 図	SK21J 土坑	456
第 417 図	SK22J 土坑	456
第 418 図	SK23J 土坑	457
第 419 図	SK24J 土坑	457
第 420 図	SK25J 土坑	458
第 421 図	SK26J 陥穴	458
第 422 図	SK27J 炉穴	459
第 423 図	SK28J 炉穴 1	460
第 424 図	SK28J 炉穴 2	461
第 425 図	SK29J 炉穴	461
第 426 図	SK30J 炉穴 1	461
第 427 図	SK30J 炉穴 2	462
第 428 図	SK30J 炉穴 3	463
第 429 図	SK31J 炉穴	464
第 430 図	SK32J 炉穴	464
第 431 図	SK32J 炉穴 2	465
第 432 図	SK33J 炉穴	465
第 433 図	SK34J 炉穴	466
第 434 図	SK34J 炉穴 2	467
第 435 図	ビット 1	467
第 436 図	ビット 2	468
第 437 図	ビット 3	469
第 438 図	ビット 4	470
第 439 図	ビット 5	471
第 440 図	ビット 6	472
第 441 図	ビット 7	473
第 442 図	ビット 8	474
第 443 図	ビット 9	475
第 444 図	ビット 10	476
第 445 図	縄文時代出土遺物分布図	488
第 446 図	草創期土器分布図	491
第 447 図	早期土器分布図	492
第 448 図	前期土器分布図	493
第 449 図	中期～後期初頭土器分布図	494
第 450 図	時期不明土器分布図	495
第 451 図	縄文時代出土土器 1 (爪形文系・撫糸文系)	496
第 452 図	縄文時代出土土器 2 (撫糸文系)	497
第 453 図	縄文時代出土土器 3 (撫糸文系)	498
第 454 図	縄文時代出土土器 4 (押型文系)	499
第 455 図	縄文時代出土土器 5 (押型文系・条痕文系)	500
第 456 図	縄文時代出土土器 6 (条痕文系)	501
第 457 図	縄文時代出土土器 7 (条痕文系)	502
第 458 図	縄文時代出土土器 8 (織維土器・黒浜式並行・諸磯 a 式)	503

第 459 図	縄文時代出土土器 9 (諸磯 a 式・諸磯 b 式)	504
第 460 図	縄文時代出土土器 10 (諸磯 b 式)	505
第 461 図	縄文時代出土土器 11 (諸磯 b 式)	506
第 462 図	縄文時代出土土器 12 (諸磯 c 式・諸磯式)	507
第 463 図	縄文時代出土土器 13 (前期後半・中期初頭・阿玉台式・勝坂式・加曾利 E 式)	508
第 464 図	縄文時代出土土器 14 (加曾利 E 式・曾利式・称名寺式・その他・土製品)	509
第 465 図	縄文時代石器器種別分布図 1	537
第 466 図	縄文時代石器器種別分布図 2	538
第 467 図	縄文時代石器石材別分布図 1	539
第 468 図	縄文時代石器石材別分布図 2	540
第 469 図	草創期石器・土器分布図	541
第 470 図	縄文時代礫分布図	542
第 471 図	縄文時代集石礫群分布図	543
第 472 図	縄文時代出土石器 1 (尖頭器)	544
第 473 図	縄文時代出土石器 2 (尖頭器)	545
第 474 図	縄文時代出土石器 3 (尖頭器)	546
第 475 図	縄文時代出土石器 4 (尖頭器)	547
第 476 図	縄文時代出土石器 5 (尖頭器・削器)	548
第 477 図	縄文時代出土石器 6 (削器)	549
第 478 図	縄文時代出土石器 7 (石鏃・楔形石器)	550
第 479 図	縄文時代出土石器 8 (垂飾・石錘)	551
第 480 図	縄文時代出土石器 9 (石核)	552
第 481 図	縄文時代出土石器 10 (石核)	553
第 482 図	縄文時代出土石器 11 (石核・打製石斧)	554
第 483 図	縄文時代出土石器 12 (打製石斧・抉入石器・鋸歯縁石器)	555
第 484 図	縄文時代出土石器 13 (礫器)	556
第 485 図	縄文時代出土石器 14 (礫器)	557
第 486 図	縄文時代出土石器 15 (礫器)	558
第 487 図	縄文時代出土石器 16 (礫器)	559
第 488 図	縄文時代出土石器 17 (礫器)	560
第 489 図	縄文時代出土石器 18 (礫器)	561
第 490 図	縄文時代出土石器 19 (礫器)	562
第 491 図	縄文時代出土石器 20 (礫器・削器)	563
第 492 図	縄文時代出土石器 21 (二次的剥離のある剥片)	564
第 493 図	縄文時代出土石器 22 (二次的剥離のある剥片)	565
第 494 図	縄文時代出土石器 23 (二次的剥離のある剥片)	566
第 495 図	縄文時代出土石器 24 (二次的剥離のある剥片)	567
第 496 図	縄文時代出土石器 25 (二次的剥離のある剥片)	568
第 497 図	縄文時代出土石器 26 (二次的剥離のある剥片)	569
第 498 図	縄文時代出土石器 27 (二次的剥離のある剥片)	570
第 499 図	縄文時代出土石器 28 (二次的剥離のある剥片)	571
第 500 図	縄文時代出土石器 29 (二次的剥離にある剥片・不規則剥離のある剥片)	572
第 501 図	縄文時代出土石器 30 (不規則剥離のある剥片)	573
第 502 図	縄文時代出土石器 31 (磨石)	574
第 503 図	縄文時代出土石器 32 (磨石・特殊磨石)	575
第 504 図	縄文時代出土石器 33 (特殊磨石・磨石 + 凹石・磨石 + 凹石 + 敲石)	576

第 505 図	縄文時代出土石器 34 (磨石 + 凹石 + 敲石・磨石 + 敲石)	577
第 506 図	縄文時代出土石器 35 (磨石 + 敲石)	578
第 507 図	縄文時代出土石器 36 (磨石 + 敲石・凹石・凹石 + 敲石)	579
第 508 図	縄文時代出土石器 37 (敲石)	580
第 509 図	縄文時代出土石器 38 (敲石)	581
第 510 図	縄文時代出土石器 39 (敲石)	582
第 511 図	縄文時代出土石器 40 (敲石)	583
第 512 図	縄文時代出土石器 41 (敲石)	584
第 513 図	縄文時代出土石器 42 (敲石)	585
第 514 図	縄文時代出土石器 43 (敲石)	586
第 515 図	縄文時代出土石器 44 (敲石・スタンプ形石器)	587
第 516 図	縄文時代出土石器 45 (スタンプ形石器)	588
第 517 図	縄文時代出土石器 46 (スタンプ形石器)	589
第 518 図	縄文時代出土石器 47 (スタンプ形石器)	590
第 519 図	縄文時代出土石器 48 (台石)	591
第 520 図	縄文時代出土石器 49 (扁平石皿)	592
第 521 図	縄文時代出土石器 50 (扁平石皿)	593
第 522 図	縄文時代出土石器 51 (扁平石皿)	594
第 523 図	縄文時代出土石器 52 (扁平石皿)	595
第 524 図	縄文時代出土石器 53 (扁平石皿)	596
第 525 図	縄文時代出土石器 54 (石皿)	597
第 526 図	縄文時代出土石器 55 (磨痕のある分割礫・敲打痕のある分割礫)	598
第 527 図	縄文時代出土石器 56 (敲打痕のある分割礫・二次的剥離のある分割礫・不規則剥離のある分割礫)	599
第 528 図	1号礫集中 1	607
第 529 図	歴史時代検出遺構・出土遺物分布図	608
第 530 図	1号礫集中 2	609
第 531 図	2号礫集中	609
第 532 図	歴史時代出土遺物 1	610
第 533 図	歴史時代出土遺物 2	611
第 534 図	近世出土遺物	612
第 535 図	近世以降出土遺物分布	613
第 536 図	細石刃核・細石刃分布	620
第 537 図	Ⅲ～Ⅳ上層出土尖頭器	621
第 538 図	Ⅲ～Ⅳ層上部出土ナイフ形石器	622
第 539 図	Ⅳ層下部出土ナイフ形石器	623
第 540 図	集中部間接合資料分布状況	624

表 目 次

第 1 表	花沢西遺跡 (国分寺市No.8 遺跡) 調査履歴表 (昭和 52 年～平成 28 年度) ……………	7
第 2 表	恋ヶ窪東遺跡 (国分寺市No.57 遺跡) 調査履歴表 (昭和 52 年～平成 28 年度) ……………	7
第 3 表	恋ヶ窪東遺跡と周辺の埋蔵文化財包蔵地一覽 ……………	12
第 4 表	恋ヶ窪東遺跡周辺の旧石器時代遺跡と石器出土層位 ……………	12
第 5 表	母岩観察表 1～5 ……………	29～33
第 6 表	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層石器組成表 ……………	40
第 7 表	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層礫組成表 ……………	40
第 8 表	Ⅲ層～Ⅳ層下部文化層出土石器器種別点数 ……………	42
第 9 表	Ⅲ層～Ⅳ層下部文化層出土石器石材比率 ……………	42
第 10 表	ST1 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	42
第 11 表	ST1 石器集中部出土石器石材比率 ……………	43
第 12 表	ST2 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	48
第 13 表	ST2 石器集中部出土石器石材比率 ……………	48
第 14 表	ST3 石器集中部出土石器石材比率 ……………	53
第 15 表	ST4 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	55
第 16 表	ST4 石器集中部出土石器石材比率 ……………	55
第 17 表	ST5 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	60
第 18 表	ST5 石器集中部出土石器石材比率 ……………	60
第 19 表	ST6 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	64
第 20 表	ST6 石器集中部出土石器石材比率 ……………	64
第 21 表	ST7 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	66
第 22 表	ST7 石器集中部出土石器石材比率 ……………	66
第 23 表	ST7 石器集中部石器集積部出土石器 ……………	72
第 24 表	ST8 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	73
第 25 表	ST8 石器集中部出土石器石材比率 ……………	74
第 26 表	ST9 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	78
第 27 表	ST9 石器集中部出土石器石材比率 ……………	78
第 28 表	ST10 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	80
第 29 表	ST10 石器集中部出土石器石材比率 ……………	80
第 30 表	ST11 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	85
第 31 表	ST11 石器集中部出土石器石材比率 ……………	85
第 32 表	Ⅲ～Ⅳ層上部出土尖頭器属性表 1～4 ……………	93～96
第 33 表	Ⅲ～Ⅳ層上部出土ナイフ形石器属性表 1・2 ……………	96～97
第 34 表	Ⅲ～Ⅳ層上部出土細石刃核属性表 ……………	97
第 35 表	Ⅲ～Ⅳ層上部出土細石刃属性表 ……………	97
第 36 表	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土掲載石器器計測表 1～7 ……………	323～329
第 37 表	Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土接合資料計測表 1～11 ……………	329～339
第 38 表	Ⅳ層下部文化層石器組成表 ……………	340
第 39 表	Ⅳ層下部文化層出土石器器種別点数 ……………	340
第 40 表	Ⅳ層下部文化層出土石器石材比率 ……………	340
第 41 表	ST12 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	342
第 42 表	ST12 石器集中部出土石器石材比率 ……………	342
第 43 表	ST13 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	342
第 44 表	ST13 石器集中部出土石器石材比率 ……………	345
第 45 表	ST14 石器集中部出土石器器種別点数 ……………	345

第 46 表	ST14 石器集中部出土石器石材比率	347
第 47 表	ST15 石器集中部出土石器器種別点数	349
第 48 表	ST15 石器集中部出土石器石材比率	349
第 49 表	ST16 石器集中部出土石器器種別点数	351
第 50 表	ST16 石器集中部出土石器石材比率	351
第 51 表	ST17 石器集中部出土石器器種別点数	354
第 52 表	ST17 石器集中部出土石器石材比率	354
第 53 表	ST18 石器集中部出土石器器種別点数	360
第 54 表	ST18 石器集中部出土石器石材比率	360
第 55 表	ST19 石器集中部出土石器器種別点数	364
第 56 表	ST19 石器集中部出土石器石材比率	364
第 57 表	SR1 礫群出土礫石材比率	371
第 58 表	SR2 礫群出土礫石材比率	372
第 59 表	SR3 礫群出土礫石材比率	372
第 60 表	SR4 礫群出土礫石材比率	372
第 61 表	SR6 礫群出土礫石材比率	374
第 62 表	SR7 礫群出土礫石材比率	375
第 63 表	SR8 礫群出土礫石材比率	377
第 64 表	SR9 礫群出土礫石材比率	377
第 65 表	SR10 礫群出土礫石材比率	377
第 66 表	SR11 礫群出土礫石材比率	379
第 67 表	SR12 礫群出土礫石材比率	380
第 68 表	SR13 礫群出土礫石材比率	380
第 69 表	SR14 礫群出土礫石材比率	380
第 70 表	SR15 礫群出土礫石材比率	381
第 71 表	SR16 礫群出土礫石材比率	381
第 72 表	IV層下部文化層出土尖頭器屬性表	388
第 73 表	IV層下部文化層出土ナイフ形石器屬性表 1・2	388～389
第 74 表	IV層下部文化層出土掲載石器計測表 1・2	424～425
第 75 表	IV層下部文化層出土接合資料計測表	426
第 76 表	IX層下部文化層出土ナイフ形石器屬性表	427
第 77 表	IX層下部文化層出土掲載石器計測表	427
第 78 表	IX層下部文化層出土礫組成表	427
第 79 表	遺構観察表 (集石土坑)	483
第 80 表	遺構観察表 (土坑)	484
第 81 表	遺構観察表 (陥穴)	484
第 82 表	遺構観察表 (炉穴)	485
第 83 表	遺構観察表 (ピット) 1～3	485～487
第 84 表	縄文時代土器観察表 1～20	510～529
第 85 表	縄文時代土製品観察表	529
第 86 表	縄文時代石器組成表	530
第 87 表	縄文時代石器計測表 1～7	600～606
第 88 表	遺構観察表 (礫集中)	609
第 89 表	歴史時代土器観察表	611
第 90 表	平安時代瓦観察表	611
第 91 表	近世以降出土遺物観察表	614

第1章 調査に至る経緯

昭和17年に故小平浪平社長が創業した株式会社日立製作所中央研究所（以下、日立中研と略）は、「10年、20年後を目標とする研究を行うとともに、今日の課題にも取り組む」という理念を掲げ、社会イノベーションを軸とした日立グループの幅広い事業を支え、将来の社会ニーズを先取りする情報通信、エレクトロニクス、ライフサイエンス・計測技術の分野で新技術の創生に取り組んでいる事業所である。その敷地は、東京ドームの5倍におよぶ約20万7,000㎡を有し、「よい立木は切らずによけて建てよ」という同社長の意思を受けて、今でも武蔵野の面影を留めた貴重な自然が残されている地域を形成している。

そのような中で、研究所の南東隅一角にあたる「旧南花沢宅跡地」（本町四丁目2820番1・2、2819番1・2・4、2819番の一部）において、日立中研が同地に三菱地所レジデンス株式会社（以下、三菱地所レジデンスと略）に売却後、三菱地所レジデンスが施工主体者となって地上8階、建築面積1,516.17㎡の分譲マンションを建設する計画が浮上した。当該地は国分寺市Na8（花沢西遺跡）およびNa57遺跡（恋ヶ窪東遺跡）として周知している範囲に含まれるため、三菱地所レジデンスと国分寺市教育委員会（以下、市教委と略）は平成26年6月20・24・25日の3日間にわたって埋蔵文化財の取扱いについて協議を行った。市教委は、敷地北側の都営住宅用地では、平成2～8年度に発掘調査を実施し（恋ヶ窪東遺跡第9・11次調査）、縄文時代中期を中心とする竪穴住居・掘立柱建物等の遺構や遺物が数多く出土している状況を鑑み、現況地表面から70cmを超える掘削工事が及ぶ範囲については、原則的に発掘調査が必要となる旨を三菱地所レジデンス側へ伝えた。その後、7月28日付で売主である日立中研から東京都教育委員会（以下、都教委と略）宛の文化財保護法第93条に基づく埋蔵文化財発掘の届出が市教委に提出され（国教教ふ取第320号）、市教委は8月1日付で工事に先立ち事前調査が必要の旨を明記した埋蔵文化財協議書を施工者の三菱地所レジデンスへ連絡するとともに、8月5日付で都教委にも同内容の意見を付して届出を遣達し、8月18日付26教地管理第1211号にて都教委から日立中研および市教委に発掘調査を実施する旨の通知が返送された。

発掘調査の実施にあたっては、日立中研がその費用を負担することとし、また市の埋蔵文化財調査組織である国分寺市遺跡調査会が他の調査需要の対応で当該調査を受託出来る状況に無かったことから、日立中研と民間発掘調査組織（共和開発株式会社、以下共和開発と略）で契約を締結して実施する方針で臨み、合わせて日立中研・市教委・共和開発間で本埋蔵文化財調査にかかる三者協定を締結し、各々の役割分担を明確化した。なお、文化財保護法第92条による発掘調査の届出は、8月26日付で共和開発から市教委を通じて都教委へ提出し（国教教ふ取第408号）、本届出に対する都教委から市教委および共和開発への通知（26教地管理第1211号の2）は9月16日付で受理している（国教教ふ取第473号）。また、三者協定は、「国分寺市（仮称）国分寺市本町4丁目計画」工事に伴う埋蔵文化財に関する協定書として9月22日付で締結し、同日付で三菱地所より国分寺市市長宛に国分寺市まちづくり条例に基づく開発基本計画書が提出された。

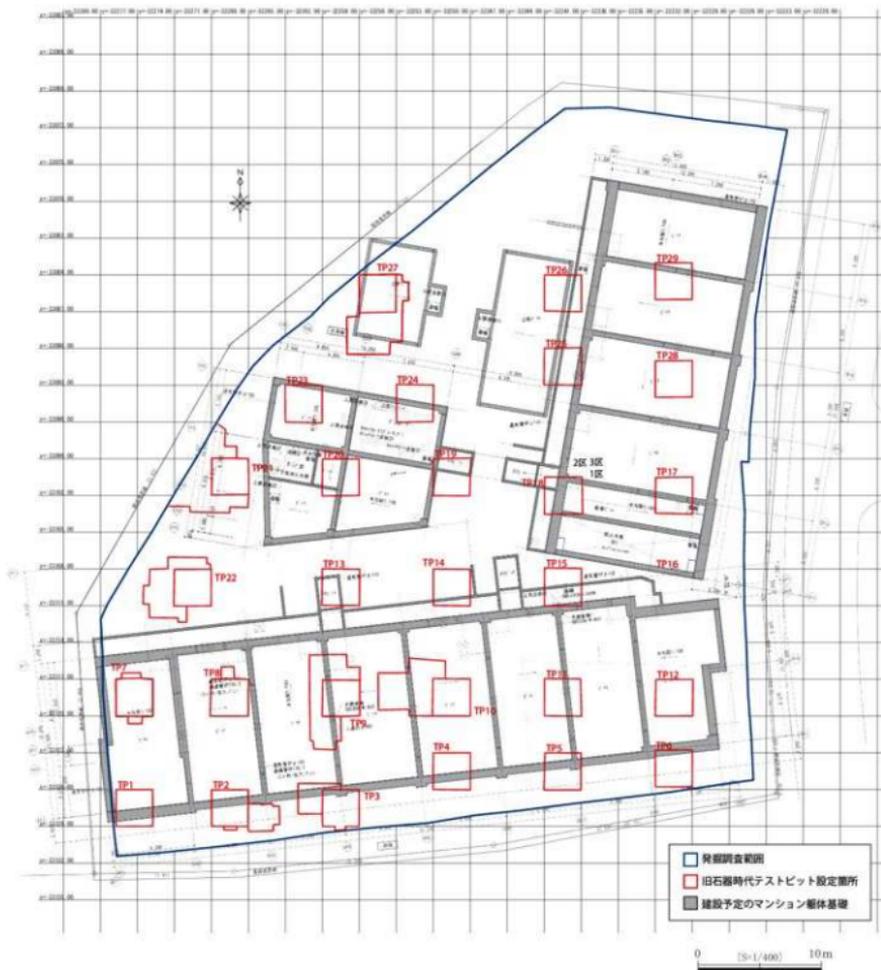
その後、現地での発掘調査は準備工を経て10月14日から着手し、平成27年3月18日までの約5ヶ月間実施した。その対象はマンションの躯体基礎部分を中心として駐車設備やディスプレイ設備等の設置箇所および造成範囲とし、結果的に2,351㎡の面積に上った（第1図）。また、今回の調査対象地は花沢西・恋ヶ窪東の両遺跡に跨る範囲ではあるが、調査次数は相対的に広い面積を占める恋ヶ窪東遺跡の第22次調査として決定し、この間市教委は適宜現地の視察・確認を行っている。

調査終了後は、3月19日付で共和開発から小金井警察署宛てに埋蔵物の発見届が、市教委を通じて都教委宛に埋蔵文化財保管証が提出され（国教教ふ取第918号）、同日付で小金井警察署からは都教委へ発見届（小金、会厚第281号）、23日付で市教委から都教委へ保管証をそれぞれ遣達し（国教教ふ取第172号）、4月13日付で都教委からは小金井警察署・市教委宛てに埋蔵物の文化財認定通知が送付されている（27教地管理第1211号の2、国教教ふ取第68号）。

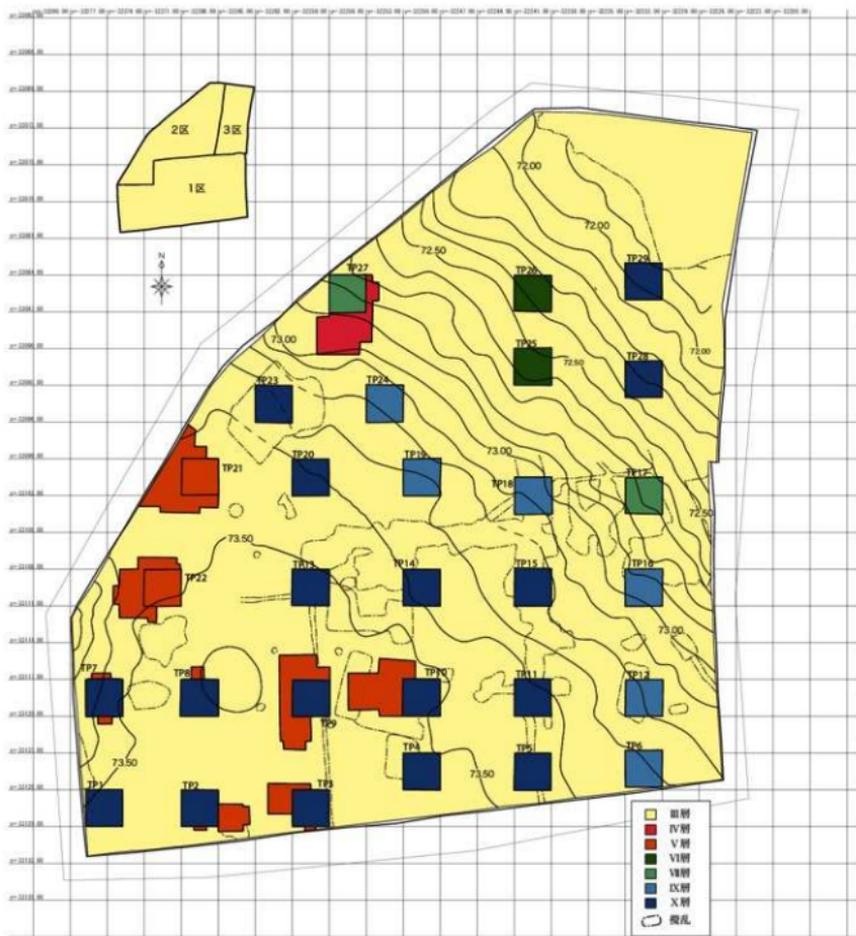
なお、平成27年度からは引き続き出土品等整理・報告書作成へと作業を移行したが、発掘調査では後述するように、特に旧石器時代の遺物が当初の想定よりもはるかに超過した量が出土したことにより、協定書に謳う当該年度中に報告書の制作作業を完了することは極めて困難な状況が見えてきた。そのため、7月17日付で共和開発から日立中研と市教委に対して検収予定日の延伸にかかる協議・相談が寄せられ、市教委としても周辺での調査・出土品整理の実績から期間延長が妥当であると判断するに及んだ。そこで、12月1日付で出土品整理作業と報告書作成作業期間を平成28年9月30日までの半年間延伸する内容で変更協定書の締結を三者間で行ったが（第1回変更）、さらに、遺物整理作業が進行する過程で石器の接

合資料が多いことも判明し、今後の発掘調査は石器の製作技術を検討するうえで学術的に極めて貴重な資料を内包しているため、9月3日付けで共和開発より日立中研及び市教委に遺跡の性格分析にさらなる時間が必要であると再度協議が寄せられた。そのため、9月30日付でさらに期間を半年間延伸する形で変更協議書の締結を行った（第2回変更）。

その後、報告書の納本を待って、平成29年3月31日付で共和開発より出土品および写真・図面等の記録類について市教委に移管する手続きを行い（国教教ふ取第1148号）、本事業にかかるとの調査を終了した。



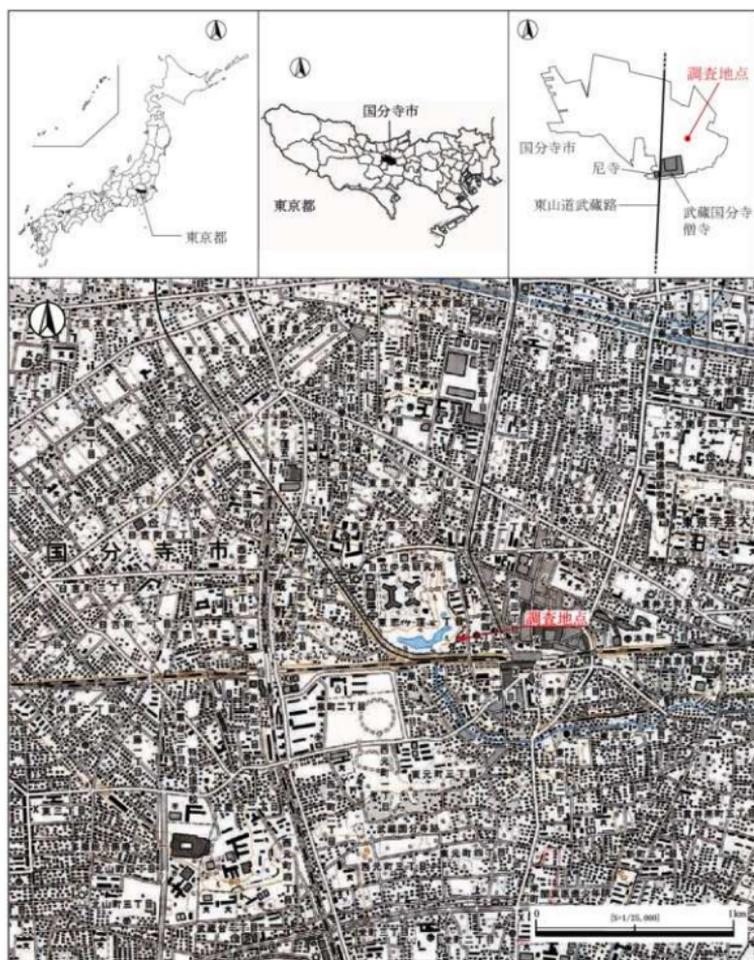
第1図 躯体基礎範囲とテストピット配置図



第2図 調査深度図

第2章 調査地区の概観

第1節 遺跡の立地と地理的環境



第3図 調査地点位置図

調査地点は国分寺市本町四丁目2820番1・2、2819番1・2・4、2819番の一部に所在する(第3～5図)。現況標高は74.4mを測る。市域の北側は武蔵野段丘上にあり、段丘の南端が国分寺崖線となつて一段下り立川段丘になる。国分寺崖線とは、約4～7万年前に武蔵野台地が古多摩川に削られて形成された浸食崖で、通称「ハケ」と呼ばれる。この崖線を境とする武蔵野段丘面と立川段丘面の比高差は約7～15mを有する。

国分寺崖線下には現在でも幾つかの湧水地点が存在し、それらの湧水が集まって野川を形成しているが、当該地周辺はその源流域一帯にあたり、市内に端を覚して東流する河川は小金井・調布・三鷹の各市を通過して、世田谷区の二子玉川付近で多摩川へと合流し、その延長距離は約20kmに及ぶ。この野川源流域では、豊富な湧水群が武蔵野段丘の縁辺部を浸食して複数の開析谷が作られ、市内では東側から順に本多谷・殿ヶ谷戸谷・さんや谷・恋ヶ窪谷等が知られている。また武蔵野面はこれらの谷によって分けられるが、この内恋ヶ窪谷とさんや谷で挟まれた部分を恋ヶ窪面、その北東側を本多面、南西側を内藤面と呼んでいる。今次調査区はこのさんや谷の南側の本多面上で、殿ヶ谷戸谷・恋ヶ窪谷との合流付近の丘陵上に位置している。(第6図)

第2節 周辺の遺跡と歴史的環境

恋ヶ窪東遺跡は、国分寺崖線上にある。この崖線にそつては、古くは先土器文化時代からの先史時代遺跡があり、野川谷頭の近くには武蔵国の国分寺が営まれた。また野川ぞいには古くから水田が作られたなど、この崖線ぞいはいわば古代武蔵の銀座通りであった。以下に周辺の遺跡と歴史的環境について時代ごとに述べる。

旧石器時代に関しては、豊富な湧水地点の分布とも関連して、多数の遺跡の存在が知られる。遺跡の立地は、大きく国分寺崖線を境に武蔵野段丘と立川段丘に分けられる。さらに遺跡の分布状況から、野川左岸の国分寺崖線上に沿うもの・野川源流部を取り巻く武蔵野段丘・そこからやや離れた場所、といった台地上で複数のグループが認められる。恋ヶ窪東遺跡は、野川源流部のグループに含まれる。第4表に恋ヶ窪東遺跡周辺の遺跡における旧石器時代資料の大まかな出土時期を示した。「V～IV下」はIV層下部・V層上部、「IV中～上」は砂川期、「IV上～III下」はナイフ形石器終末期、「III中～上」は細石刃石器群以降にほぼ対応する。

VI層以下 [武蔵野I期]

国分寺崖線沿いでは花沢東遺跡のVI層の石器群、恋ヶ窪谷側では武蔵国分寺跡でIX層中部の石器群が検出された。

IV層下部・V層上部 [武蔵野IIa期]

旧石器時代の遺跡ではこの時期のものが最も多く、ほとんどの遺跡で資料を出土している。恋ヶ窪谷側の熊ノ郷遺跡は、この時期の資料を主体としている。この時期の遺跡は、台地上の崖線や谷に沿った地点に高い密度で分布する一方、日影山遺跡や武蔵国分寺跡のように崖線・谷から少し離れると遺物分布密度が極端に減少する傾向が認められる。

砂川期 [武蔵野IIb期前半]

前時期に次いで多数の遺跡が分布する。主な資料に以下のものがある。日影山遺跡や武蔵国分寺跡北方地区ではこの時期の石器群が大規模なブロック群を成して検出されている。

こうした野川源流域の遺物分布状況は、日影山遺跡を中心とした範囲にチャート、珪質頁岩、黒色頁岩の原石消費を行う集約的な石器製作地点が形成され、その周辺に小規模な石器製作地点が分布するものとしてまとめられている(国武2004)。また武蔵国分寺跡の武蔵野面上の一带では崖線縁辺から離れた台地奥部にも遺跡が形成されており、前の時期とは立地の傾向が異なっている。

ナイフ形石器終末期 [武蔵野IIb期後半]

遺跡数では前時期同様安定しているが、この時期には利用石材、石器組成の上で様々な石器群がある。日影山遺跡はチャート、珪質頁岩などの小型ナイフ形石器を主体としている。恋ヶ窪遺跡の石器群はチャート製尖頭器を主体としている。また、砂川期のように原石から石器製作が行われた大規模なブロックが形成された遺跡が認められなくなる。

細石刃石器群 [武蔵野III期]

前時期に比べて遺跡数は激減する。武蔵国分寺跡北方地区では非黒曜石製の細石刃核が出土している。

断片的な資料であるが、恋ヶ窪東遺跡で細石刃核（頁岩製、凝灰岩製各1点）や細石刃（黒曜石製、凝灰岩製）が縄文時代の遺構に混入して検出されており、また武蔵国分寺跡でも細石刃核の単独出土例が複数確認されている。

市内の縄文時代の遺跡は野川流域に集中しており、野川本流や入間川、仙川に面した武蔵野台地縁線に立地する傾向がみられる。野川は国分寺崖線沿いの小金井市、三鷹市、調布市、世田谷区域などで崖線下の湧水を集め、世田谷区二子橋付近で多摩川に合流する。流域には縄文時代中期の大きな遺跡が数多く確認されている。特に国分寺崖線上の湧水がつくったノッチ（刻み目）状の部分に大集落がつくられている特徴がみられる。本遺跡の西側には比高差約12mで台地を区切るように南北に延びるさんや谷があり、谷をはさんだ対岸には縄文時代中期の敷石住居跡や堅穴住居跡、屋外埋壘、土坑、集石土坑などが発掘調査によって検出されている羽根沢遺跡がある。さらにその西側の同一台地上に小支谷をはさんで、縄文時代中期の勝版式期より加曾利E式期の堅穴住居跡が多数検出されている恋ヶ窪遺跡が立地している。本遺跡の南側には地つづきに花沢西遺跡があり、発掘調査により縄文時代中期前半・後半それぞれに後期の遺構、遺物が発見されている。

古代の国分寺市は武蔵国に含まれ、天平13（771）年に聖武天皇により発布された国分寺建立詔により、武蔵国分寺が建立された。国分寺の選地については、好処で人家密集地でなく、また人の集まりにくい不便な地でもいけないという地理的条件があり、当地はこれを満たしていたと推測される。武蔵国分寺跡の調査は、昭和31（1956）年8月に開始された。これまでの調査の結果、東山道武蔵路をはさんで東に僧寺、西に尼寺が配置され、遺跡の範囲は東西約1.5km、南北は国分寺崖線を挟んで約1kmに及ぶことが明らかになっている。寺院跡の他、東山道武蔵路、推定鎌倉街道などの道路跡も確認されている。その他に、薬師堂の西の台地に立地する多喜窪遺跡が挙げられ、検出された横穴墓から緑釉唾壺と鉄釘11点が出土した。

市域に所在する中世の遺跡は、他の時代に比較して極めて少なく、遺跡の内容も不明瞭なものが多い。鎌倉幕府成立以前、国分寺市域を含めた武蔵野はその大部分が原野で、国府のあった府中から国分寺にかけての地域と、原野の谷間に点在した集落とが開けていたのみであったとされる。幕府成立後、それらの集落は牧や荘園として在地武士団の本拠地となっていった。

近世初期までの武蔵野開発は、比較的水の便に恵まれた台地の周縁部で、水田化ができる場所に限られていた。台地の開発が進んだのは17世紀末以降、享保の改革によるもので、新田村落が形成されるまでに発展した。恋ヶ窪東遺跡が位置する本町は国分寺村に含まれており、近世前期から恋ヶ窪村とともに新田開発が進められた。

国分寺村を含む北多摩郡は、幕末から明治前期にかけては典型的な畑作地帯で、また畑方の商業的農業も発達していなかったため、武蔵国内でも農業的に貧しい地域であった。国分寺村は郡内で目立つことはなく、平均に位置していた。明治14（1881）年の迅速測図によると、国分寺村・恋ヶ窪村の周辺は田畑や植林であったことがわかる（第8図）。しかし明治22年になると国分寺村に9村が合併し、甲武鉄道が開通した。明治27（1894）年には川越鉄道が開通し、国分寺村は2本の鉄道の分岐点としてその後の発展の条件を得た。駅前集落が発展する中、大正3（1914）年、第一次世界大戦が始まり、国内の土地の価格は戦争の好景気で高騰した。そこで国分寺村の有力者は村の発展につながると考え、別荘誘致に積極的に取り組んだ。江口別荘・竹尾別荘・天野別荘・渡辺別荘・豊原別荘・高島別荘、そして本調査区所在地に近接する今村繁三氏別荘に代表される。今村氏は当敷地を大正7（1918）年に取得し、建てた別荘は、後に国分寺百景に選出された。国分寺村は誘致には成功したものの、建築に関わる人材は村外から供給されたため、村の発展に高い効果は得られなかった。

昭和15（1940）年、都市計画法が制定され、国分寺村は国分寺町となった。同年、日立中研が今村別荘地を買収し、昭和17（1942）年、日立中研を創設した。その後、当地に南花沢社宅が建設された。

第1表 花沢西遺跡(国分寺市№8遺跡) 調査履歴表(昭和52年~平成28年度)

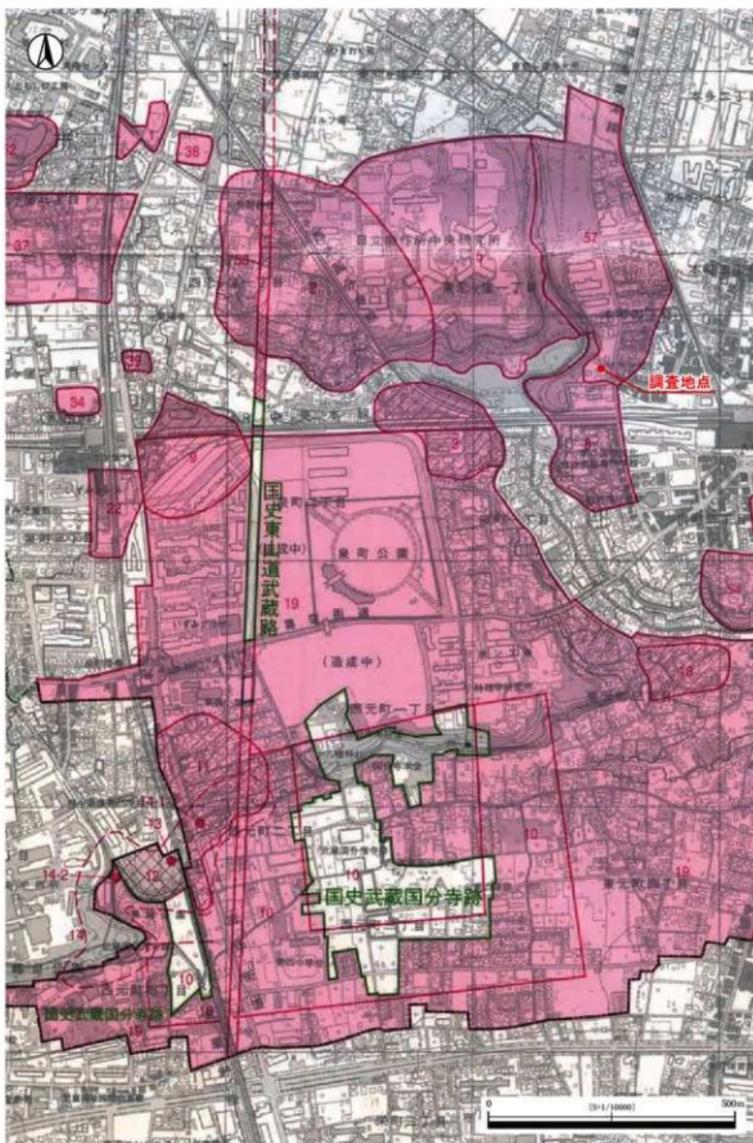
回数	年度	原因	調査内容	所在地	調査面積	発見された主な遺構	担当者	遺物箱数	文献
1	S52	共同住宅	本調査	南町3-29-7	200.0	ST2/SKJ5	安孫子川崎	4	未報告
2	S52	共同住宅	本調査	本町4-3-17	335.0	SI1/SU3/SS1/SKJ3	広瀬	14	未報告
3	S52~53	市道東29号線配水管	本調査	本町4-3先	26.0	SKJ2	広瀬	1	未報告
4	S59	市下水道本町4丁目中部5号幹線	本調査	本町4-3先	20.0	SU1/SS1	広瀬	2	吉田他1997
5	S59	市下水道東部地区10号工事第2工区	立会調査	南町3-29先		無し	広瀬	1	未報告
6	S60	市下水道東部地区10号工事第4工区	本調査		89.0	SS2/SKJ1	広瀬	7	吉田他1997
7	H3	市道東229号線他1路線視認道路工事	本調査	本町4丁目東恋ヶ窪1丁目地内	323.6	SR3/SKJ7/P29	上村	15	未報告
8	H7	ビル建設	本調査	南町3-2801-16.18.21	317.2	ST1/SU1/SKJ4/P1	上村	4	未報告
9	H8	個人宅造	本調査	南町3-2081-27	5.4	P2	上村	1	小野本2012
10	H8	共同住宅	本調査	南町3-27-6	42.3	P5	上村	0	未報告
11	H10	個人宅造	本調査	南町3-2802-15	4.0	SS1	上村	1	小野本2012
12	H12	共同住宅	本調査	南町3-2802-10他	151.4	SKJ2/P3	上村	0	未報告
13	H13	個人宅造	本調査	南町3-30-1	4.9	無し	上村	0	立川2010
14	H14	個人宅造	本調査	南町3-29-19	6.0	無し	上村	0	小野本2012
15	H16	位置指定道路工事	確認調査	南町3-30-12	99.0	SKJ1	上村	1	上敷領2007
16	H16	個人宅造	本調査	南町3-30-12	8.7	無し	上村	0	上敷領2007
17	H17	個人宅造	本調査	本町4-3-13	2.8	無し	上村	0	上敷領2007
18	H17	集合住宅	本調査	本町4-2803-1他	642.9	ST15/SR5/SKJ3/P23	上村	7	上敷領他2007
19	H17	個人宅造	本調査	南町3-2799-20	62.2	ST1/SR2/P9	上村	1	上敷領2007
20	H19	個人宅造	本調査	南町3-26-25	1.8	無し	小野本	1	立川2009
21	H20	個人宅造	確認調査	南町3-28-6	5.4	無し	立川	1	立川2010
22	H23	集合住宅	確認調査	南町3-28-6	12.6	SKJ1/歴史時代SD1	小野本	0	寺前他2011
23	H26	集合住宅	確認調査	南町3-30-7	3.3	無し	増井	0	増井2016
24	H26	マンションギャラリー	確認調査	本町4-2803-3	15.0	無し	増井	1	増井2016

第2表 恋ヶ窪東遺跡(国分寺市№57遺跡) 調査履歴表(昭和52年~平成28年度)

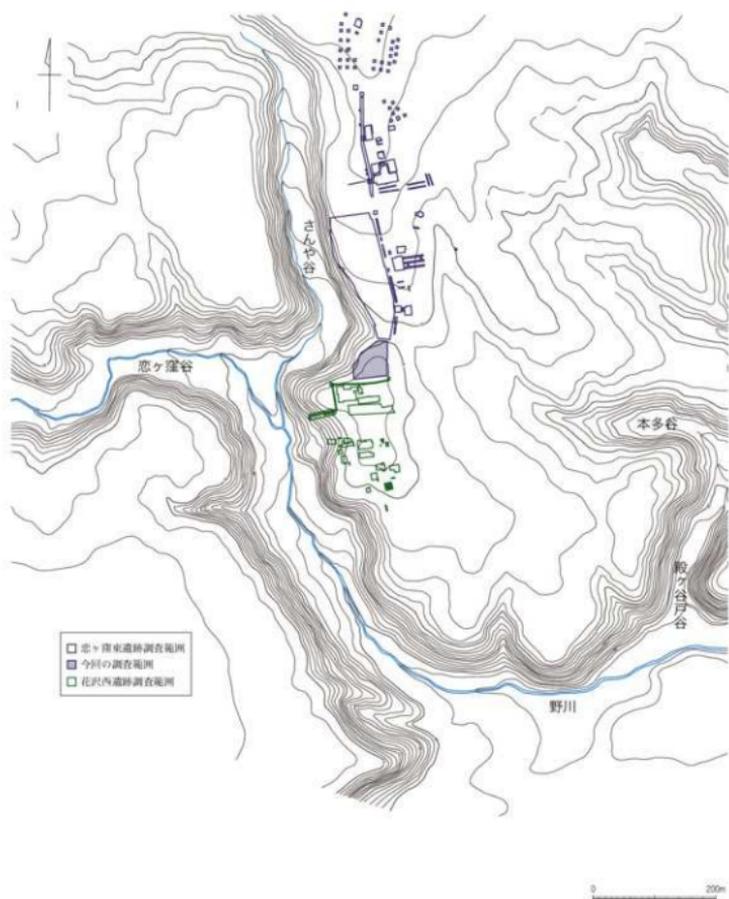
回数	年度	原因	調査内容	所在地	調査面積	発見された主な遺構	担当者	遺物箱数	文献
1	S52	倉庫建設	本調査	本町4-21-10	18.0	SI1	広瀬	1	未報告
2	S59	公共下水道本町四丁目(339号線)	本調査	本町4	174.6	SI1/SKJ1	広瀬	1	吉田他1997
3	S60	公共下水道中部5号幹線	本調査	本町4	277.0	SKJ1	広瀬	1	吉田他1997
4	S62	東電地中線	本調査	本町4-2810	12.1	SI1	広瀬	1	未報告
5	S63	東電地中線	本調査	本町4-2811	16.7	SU1/SS3/P3	広瀬	5	未報告
5	H1	社員寮建設	本調査	本町4-2874-3・8	836.2	SI2/SS2/SKJ2/P73	広瀬	25	星野他1990
6	H1	道路建設(市道幹6号線)	本調査	本町4-17先	201.7	SI1/SU2/SS1/SKJ4/P36	広瀬	4	未報告
7	H1	共同住宅	本調査	本町4-20	159.6	SKJ3/P27	上村	1	未報告
8	H2	共同住宅	本調査	本町4-2810-181	560.6	SI2/SS2/SKJ23/P135	上村	13	未報告
9	H2~4	都営住宅	本調査	本町4-17~19	5647.1	(11次調査の項参照)	飯倉	610	飯詰他2003
10	H5	共同住宅	本調査	本町4-2810-99	132.1	SI1/SKJ5/P25	上村	1	未報告
11	H6~8	都営住宅	本調査	本町4-2810	6292.3	SR5/SI189/SU7/SS61/SKJ341/SKJ2(砂穴)/SKJ4(砂穴)/SX35	上敷領	1406	飯詰他2003
12	H8	分譲住宅	本調査	本町4-18-4	19.3	SS1/SKJ1/P2	上村	1	未報告
13	H11	共同住宅	本調査	本町2874-3・8	546.8	SKJ1/P40	上村	1	飯詰他2000
14	H12	共同住宅	本調査	東恋ヶ窪2-1-1他	271.5	P52	上村	1	未報告
15	H12	共同住宅	本調査	東恋ヶ窪2-1-2他	370.5	SS1/SKJ12/P120	上村	2	未報告
16	H12	共同住宅	本調査	本町4-24-28	140.0	SS5/SKJ1/P3	上村	1	未報告
17	H18	個人宅造	本調査	本町4-25-1	9.8	P1	小野本	1	立川2008
18	H18	神社社殿建替	本調査	本町4-22	80.5	SKJ3/P29/歴史時代SX1	小野本	3	未報告
19	H19	分譲住宅	確認調査	本町4-25-9	10.7	無し	立川	1	立川2009
20	H20	個人宅造	本調査	本町4-21-24	7.2	無し	立川	0	立川2010
21	H22	集合住宅	確認調査	本町4-25-7	11.7	無し	上敷領	1	小野本2012
22	H26	集合住宅	本調査	本町4-2820-1,2・4-2819-1,2,4,2819	2351.0	SS14/SK1/FP25/P118/歴史時代SX1	共和開発林	150	本書
23	H26	店舗建設	確認調査	本町4-21-29	7.8	PJ2	増井	1	増井2016
24	H26	宅地分譲	確認調査	本町4-2875-1,2864-1	160.0	無し	上敷領中元	1	増井他2017
25	H27	分譲住宅	確認調査	本町4-24-31	27.6	PJ3	増井	1	増井他2017



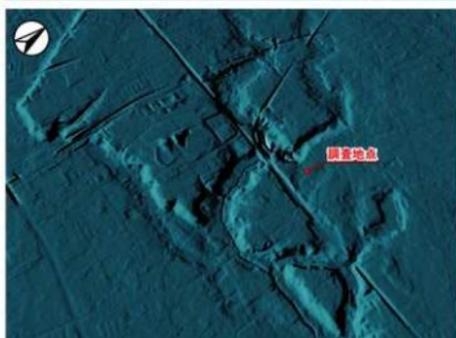
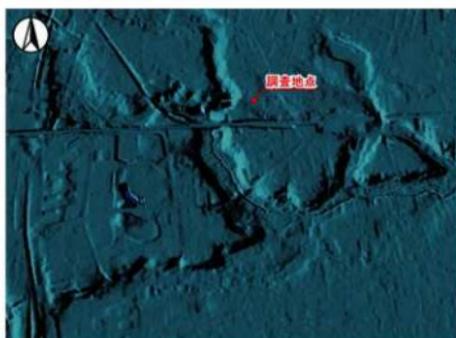
第4図 恋ヶ窪東遺跡・花沢西遺跡・羽根沢遺跡における既往の発掘調査状況（青塗部が発掘調査箇所）



第5図 調査地点と周辺の埋蔵文化財包蔵地



第6図 周辺地形1



※国土地理院数値地図
データをもとにカシ
ミールで作成

第7図 周辺地形2



第8図 明治14年調査区周辺迅速測図（明治14年）

第3表 恋ヶ窪東遺跡と周辺の埋蔵文化財包蔵地一覧

No	名称	種別	所在地	時代
1	熊ノ郷遺跡	集落跡	西恋ヶ窪三丁目19 西恋ヶ窪四丁目1・6・7 付近	旧石器・縄文
2	恋ヶ窪遺跡	集落跡	西恋ヶ窪一丁目3・10～27、28～30・47 東恋ヶ窪一丁目付近、三丁目20・21	旧石器・縄文(早・中・後期)・中世
3	恋ヶ窪南遺跡	集落跡	西恋ヶ窪一丁目1～3・5・51、東恋ヶ窪一丁目 泉町一丁目18・20～22、二丁目7 付近	旧石器・縄文(早・中期)
5	羽根沢遺跡	集落跡	東恋ヶ窪一丁目付近 南町三丁目24・26～30 本町四丁目2～6 泉町一丁目14 東恋ヶ窪一丁目付近	旧石器・縄文(早・中期)
8	花沢西遺跡	集落跡	泉町二丁目9 西恋ヶ窪一丁目8・34・35 付近	旧石器・縄文
9	日影山遺跡	集落跡	泉町二丁目9 西恋ヶ窪一丁目8・34・35 付近	旧石器・縄文(中期)奈良・平安
10	武蔵国分寺跡 (船尾寺)	寺院跡	西元町一丁目1・2・13～15 西元町二丁目1～7・11～14 西元町三丁目2～28 西元町四丁目1～5・9～11 東元町三丁目9・18～20 東元町四丁目6～10・19・20 付近	奈良・平安
11	多喜窪遺跡	集落跡	西元町二丁目7～16 西元町四丁目10～12 付近	縄文(中期)
12	伝祥寺跡	寺院跡	西元町四丁目12 付近	歴史
13	塚	塚	西元町四丁目11 付近	歴史
14	多喜窪横穴墓群	横穴墓	西元町二丁目8～11 付近-1号墓 西元町四丁目10 付近-2号墓	奈良
18	八幡前遺跡	集落跡	東元町三丁目12・14～16・24・25 付近	縄文(中・後期)
19	武蔵国分寺跡	集落跡・道路跡	東元町三丁目1～25・31・33・34 東元町四丁目 西元町一丁目～四丁目 泉町一丁目5～11・18～21 泉町二丁目、三丁目3・16 付近 西恋ヶ窪一丁目8	旧石器・縄文・奈良・平安・中世・近世
22	恋ヶ窪庵寺跡	寺院跡	泉町三丁目17・27・30～33・35・36 付近	縄文・平安～室町
37	散布地	散布地	西恋ヶ窪三丁目1～3・5～18 付近	旧石器・縄文・奈良・平安
38	散布地	散布地	西恋ヶ窪一丁目49 付近	縄文・奈良・平安
52	散布地	散布地	西恋ヶ窪三丁目26～31・33～36 日吉町四丁目12・13 付近	旧石器
54	花沢東遺跡	集落跡	南町二丁目14～16・18 南町三丁目1・7～9 付近	旧石器・縄文
57	恋ヶ窪東遺跡	集落跡	本町四丁目4～11・14～25 東恋ヶ窪一丁目、二丁目1・2 付近	旧石器・縄文(中期)
58	東山道武蔵路	道路跡	西恋ヶ窪一丁目8・9・15～18・24・25・47 東恋ヶ窪三丁目21	奈良・平安

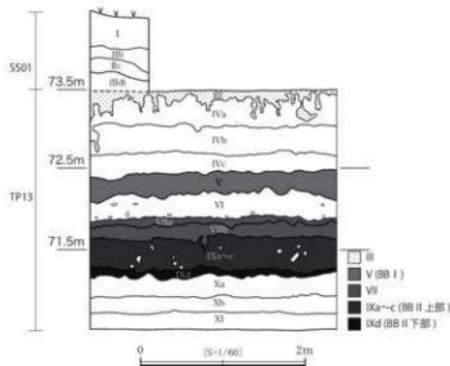
第4表 恋ヶ窪東遺跡周辺の旧石器時代遺跡と石器出土層位

遺跡名	地点・調査回数	地形面	X下	X上	IX下～IX中	IX上	VII	VI	V～IV下	IV中～IV上	IV上～III下	III中～III上	備考
花沢西	第1次	本多面									○		
花沢西	第7次	本多面							○				
花沢西	第8次	本多面							○				
花沢西	第18次	本多面					○		○	○		○	
花沢西	第19次	本多面							○	○			
恋ヶ窪東	第9次	本多面					+		○	○	○	?	
花沢東	第1次	本多面			○								
花沢東	第2次	本多面						+	○	○			
花沢東	第3・4次	本多面		+			○	○	◎	○	+		
羽根沢	第2次	恋ヶ窪面											覆土一括
恋ヶ窪	第15次	恋ヶ窪面									○		
熊ノ郷	第1地点(第1次)	恋ヶ窪面							○				
熊ノ郷	第1地点(第2次)	恋ヶ窪面							○	○			
熊ノ郷	第1地点(第3次)	恋ヶ窪面					+		○	○		+	
熊ノ郷	第2地点	恋ヶ窪面											
日影山		内藤面	+						+	◎	◎	○	
武蔵国分寺跡	第504・539次	内藤面			○	○	○			○			
武蔵国分寺跡	第531・532・554・569・571・574次	内藤面			○				+	○	○		
武蔵国分寺跡	北方地区	内藤面			○	○	◎	○	◎	◎	○	○	
恋ヶ窪南		内藤面									?		覆土一括

◎:ブロック6箇所以上 ○:ブロック1～5箇所 +:単独・散乱分布の石器群 ?:本来の出土層不明

第3節 基本層序

- I 層 黒褐色土 (10YR3/2) 盛土。
- II b 層 黒褐色土 (10YR3/2) IIc 層との層界が不整合のため耕作土と推測される。下位に縄文遺物を含む。締まり弱い。
- II c 層 暗褐色土 (10YR3/4) 赤色スコリア粒をわずかに含む。締まりあり。縄文包含層。
- II d 層 暗褐色土 (10YR3/3) 赤色スコリア粒が散在する。II～III層の漸移層。
- III 層 ぶい褐色土 (7.5YR5/4) 上位に赤色スコリア(径5mm)が散在する。隙間多く締まり弱い。所謂ソフトロームにあたる。
- IV a 層 橙色土 (7.5YR6/6) 黄褐色土のブロック(径1～5mm)が散在する。赤色スコリア細粒と若干の黒色スコリア粗粒が偏在する。締まりあり。
- IV b 層 橙色土 (7.5YR6/6) 若干の黄褐色ブロック(径10mm)を含み、赤色・白色・青灰色スコリア細粒と若干の黒色スコリア(径3～5mm)が偏在。スコリア量はIV a 層よりやや多い。締まりあり。
- IV c 層 橙色土 (7.5YR6/6) スコリア粒はIV b 層より多く、粗粒(径3～7mm)が増える。上辺に赤色スコリア細～微粒の弱い濃集あり。締まりあり。
- V 層 ぶい黄褐色土(10YR5/3) 大粒のスコリア粒を多量に含む。上位に赤色スコリア粒が偏在する。締まりあり。立川ローム第I黒色帯にあたる。
- ※V層は、混入物などの相違が顕著に見られる場合は以下の2層に分層した。
- V a 層 ぶい黄褐色土(10YR5/3) 上記と同じ。
- V b 層 ぶい黄褐色土(10YR5/3) V層に明黄褐色土ブロック(径5～10mm)が散在し、むらの多いもの。
- VI 層 黄褐色土 (10YR5/6) 大量の赤色・白色・青灰色スコリア細粒と黒色スコリア粗粒が偏在する。下位層界付近に微細な白色粒が偏在。締まりあり。
- VII a 層 褐色土 (10YR4/4) VI層とVII b 層の混在するもの。VII b の割合が大。漸移層。混入物はVI層と同じ。締まりあり。立川ローム第II黒色帯上部にあたる。
- VII b 層 ぶい黄褐色土(10YR4/3) 赤色・白色・青灰色・黒色スコリア細～微粒が極めて多量に偏在する。締まりあり。立川ローム第II黒色帯上部にあたる。
- IX a～c 層 暗褐色土(10YR3/3) 赤色・白色・黒色スコリア細～微粒が偏在するも、量はVII b 層より少ない。黄褐色土ブロック(径3～10mm)が点在する。VII層ないしIX b 層の残片か。締まりあり。立川ローム第II黒色帯下部にあたる。
- IX d 層 褐色土 (10YR4/4) 赤色・白色・黒色スコリア細～微粒が散在する。IX～X層の漸移層。締まりあり。立川ローム第II黒色帯下部にあたる。
- X a 層 黄褐色土 (10YR5/6) 赤色・黒色スコリア細～微粒が散在する。若干のシルトを含む。締まり強い。
- X b 層 黄褐色土 (10YR5/6) Xa 層と同様にスコリア粒を含むが、多量のシルトを含む。締まり極めて強い。
- XI 層 ぶい褐色土(7.5YR5/4) Xb 層と同様にスコリア粒を含む。シルトを含まずやや粘土質。



第9図 基本層序

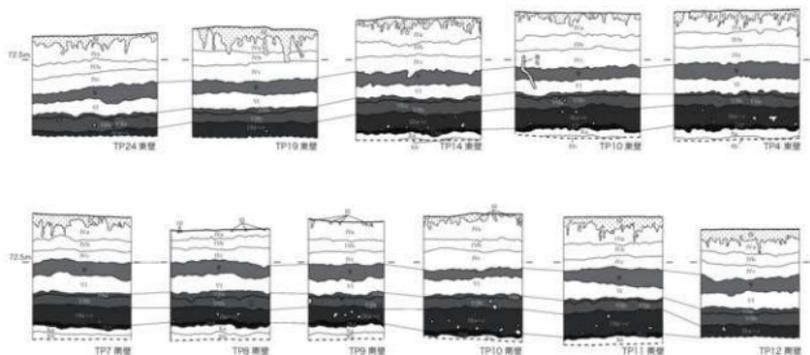
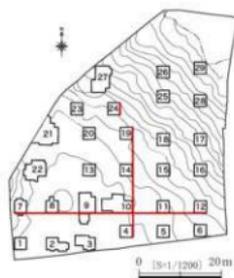
第4節 調査区内土層堆積状況

今回の調査地点は現況で北方向に緩やかな傾斜が認められる地形であり、テストピットによって旧石器時代から続く微地形なのかを確認することができた。詳細な地形検出の結果、北東方向に傾斜が向かっていることが分かった。これは、傾斜が野川の源流の一部をなす、さんや谷に向かう傾斜であると理解していたものが、さんや谷の影響もあるものの、野川の downstream で野川に水を供給していたと思われる小支谷の本多谷の影響の可能性が高い（第6図）。

ローム層で堆積状況を見ると、東西方向の TP 7 から TP12 のラインでは、TP8、TP9 付近を頂点に東と西両方向に緩やかに傾斜していることが看取される。西方向はさんや谷、東方向は本多谷に向かうものと思われる。南北方向の TP4、TP10、TP14、TP14、TP24 のラインでは基本的に北方向の傾斜が少なくとも立川ローム X 層段階まで傾斜していることが看取され、谷地形の形成がその時期を遡ることが分かった。この北向きへの傾斜は厳密には前述の通り北東方向に傾斜している。

このように、本調査地点は北側に隣接する恋ヶ窪東遺跡第9・10次調査地点とは谷を挟む形になり、この谷を境に縄文時代中期の遺構群が希薄になっていることは注目される。それ以外の時期は比較的共有されており、花沢西遺跡も含んだ遺跡形成と地形との関連性は興味深い。

また、今回の調査地点では立川ロームIV層が非常に厚く1mを超えている場所もあり、色調と含有物で a～c に分けた。一方、V層は層厚が薄くなっている。VI層は比較的厚く、VII層は色調から2枚に分層された。IX層は2枚に分層され、層厚は調査区の頂部付近でやや薄くなる傾向が看取された。



第10図 調査区内土層堆積状況



TP 1 東壁 (西から)



TP 1 南壁 (北から)



TP 2 東壁 (西から)



TP 2 南壁 (北から)



TP 3 東壁 (西から)



TP 3 南壁 (北から)



TP 4 東壁 (西から)



TP 4 南壁 (北から)



TP 5 東壁 (西から)



TP 5 南壁 (北から)



TP 6 東壁 (西から)



TP 6 南壁 (北から)



TP 7 東壁 (西から)



TP 7 南壁 (北から)



TP 9 東壁 (西から)



TP 9 南壁 (北から)



TP10 東壁 (西から)



TP10 南壁 (北から)



TP11 東壁 (西から)



TP11 南壁 (北から)



TP12 東壁 (西から)



TP12 北壁 (南から)



TP13 東壁 (西から)



TP13 南壁 (北から)



TP14 東壁 (西から)



TP14 南壁 (北から)



TP15 東壁 (西から)



TP15 南壁 (北から)



TP16 東壁 (西から)



TP16 南壁 (北から)



TP17 東壁 (西から)



TP17 南壁 (北から)



TP18 東壁 (西から)



TP18 南壁 (北から)



TP19 東壁 (西から)



TP19 南壁 (北から)



TP20 東壁 (西から)



TP20 南壁 (北から)



TP21 東壁 (西から)



TP21 北壁 (南から)



TP22 東壁 (西から)



TP22 南壁 (北から)



TP23 東壁 (西から)



TP23 南壁 (北から)



TP24 東壁 (西から)



TP24 南壁 (北から)



TP25 東壁 (西から)



TP25 南壁 (北から)



TP26 東壁 (西から)



TP26 南壁 (北から)



TP27 東壁 (西から)



TP27 南壁 (北から)



TP28 東壁 (西から)



TP28 南壁 (北から)



TP29 東壁 (西から)



TP29 南壁 (北から)

第3章 調査経過

第1節 調査方法

a. 発掘調査の工程

調査は、発生する残土の仮置き場を確保するため、1区から3区まで分割して行った（第2図）。調査面積は約2,351㎡で、平均して1.2mほどの深さまで掘り下げた。

調査区内のグリッドは、公共座標 $x=33063.00$, $y=32280.00$ を起点に、南方向へAからW、東方向へ21から1を3mごとに番号を付し、3mメッシュを設定した。

表土は重機によって除去し、表土除去の終了した部分から遺構の確認と出土遺物の位置を記録した。遺構は覆土の堆積状況を記録し、完掘後に写真撮影を行った。縄文時代の遺構調査後に、旧石器時代の調査のために、3m平方の試掘坑を29箇所設定し、平均2.5mの深さまでローム層を掘り下げて調査した。

1区から3区までの調査終了後に全景写真撮影を行った。

調査終了後に埋め戻し作業を行い、すべての現場作業を終了した。

b. 調査の記録

今回の調査では、遺構平面図測量及び遺物出土地点の三次元的記録は全て光波測量機を用い、データ解析は自社プログラムを使用し、Adobe製のIllustratorによって図化した。出土位置を記録した遺物は、出土した16,709点中16,677点に及ぶ。写真記録は、モノクロ写真・リバーサル写真・デジタル写真をそれぞれ用い、航空写真は、ラジコンヘリコプターを有限会社 KELEK に、セスナを近代航空株式会社に各1回委託した。

第2節 調査経過

下記の遺構名は調査時のものに準ずる。

平成26年

- 10月14日 プレハブを2区西側に設置。1区表土除去作業開始。
- 10月15日 1区西側掘削開始。機材搬入。
- 10月20日 1区西側Ⅱ層・集石土坑検出。
- 10月21日 4号集石土坑検出。
- 10月24日 1～4号集石土坑検出。
- 10月27日 1～4号集石土坑精査。
- 10月28日 1～3号集石土坑完掘。
- 10月29日 4号集石土坑完掘。
- 10月30日 1～14号ピット完掘。
- 10月31日 1区Ⅱ層精査。1・2号土坑、14～16号ピット完掘。
- 11月4日 3号土坑、17・18・21号ピット完掘。
- 11月5日 19・20・22～27号ピット完掘。
- 11月6日 4号土坑、28～31号ピット完掘。32～40号ピット検出。
- 11月7日 32～40号ピット完掘。
- 11月8日 5号土坑、41～51号ピット検出。
- 11月10日 5・6号土坑、41～59・62号ピット完掘。7号土坑検出。
- 11月11日 7～11号土坑、69号ピット完掘。12・13号土坑、60～68、70～71号ピット検出。
- 11月12日 12～14号土坑、60・65～68・70～72号ピット完掘。15・16号土坑、73号ピット検出。
- 11月13日 1区西側Ⅲ層精査。15・16号土坑、73～77号ピット完掘。17号土坑検出。
- 11月14日 1区旧石器試掘坑設定。17号土坑、78～82号ピット完掘。
- 11月15日 1区旧石器試掘坑掘削。
- 11月17日 83号ピット完掘。ナイフ形石器、細石刃出土。
- 11月19日 1区西側石器集中部検出。TP10石核集中部検出。
- 11月20日 残土搬出作業。
- 11月22日 1区西側 ST1 石器集中部検出。

- 11月27日 ST1号石器集中部III層精査。
- 11月28日 TP1、V層礫群検出。
- 11月28日 TP10、IV層石器集中部検出。
- 11月28日 ST1～5号石器集中部III層精査。
- 11月29日 TP13完掘。
- 12月2日 残土搬出作業。ST1号石器集中部IV層上部精査。
- 12月4日 TP10、ST7号石器集中部IV層精査。
- 12月5日 18号土坑検出。TP16完掘。
- 12月6日 残土搬出作業。ST1号石器集中部IV層上部精査。
- 12月8日 18号土坑完掘。TP6完掘。
- 12月9日 ST6号石器集中部IV層精査。TP12完掘。
- 12月10日 TP1完掘。
- 12月12日 1区東側試掘坑埋戻作業。TP7、IV層礫群精査。TP5完掘
- 12月13日 2区表土掘削開始。TP11 X層炭化物検出。TP11完掘。
- 12月15日 ST2・ST6号石器集中部III層下部～IV層上部精査。TP15・18完掘。
- 12月17日 プレハブを1区南東端に移動。
- 12月18日 TP7北側拡張部、V層礫群精査。
- 12月18日 ST1・ST2号石器集中部IV層精査。
- 12月19日 TP3 IV層精査。
- 12月20日 TP9、ST8号石器集中部IV層精査。ST2号石器集中部IV層精査。
- 12月24日 2区包含層精査。
- 12月25日 TP10、ST7号石器集中部精査。ST6号石器集中部IV層精査。
- 12月26日 TP2、ST10号石器集中部IV層精査。TP3、ST13号石器集中部IV層精査。TP4完掘。
- 12月27日 2区II層精査。
- 平成27年
- 1月5日 2区包含層精査。
- 1月6日 19号土坑検出。
- 1月7日 TP9、IV層精査。
- 1月8日 TP3、IV層下部～V層上部精査。TP3東拡張部、IV層上部精査。TP8北拡張部、V層上部精査。TP10西拡張部、ST7号石器集中部IV層精査。
- 1月9日 TP13、ST6号石器集中部IV層精査。19号土坑完掘。5～7号集石土坑検出。TP7完掘。
- 1月10日 TP9、ST8号石器集中部IV層精査。SR4号礫群検出。5号集石土坑、20号土坑完掘。6～9号集石土坑検出。
- 1月13日 TP3、SR2・SR3号礫群V層精査。6・7号集石土坑完掘。8号集石土坑、21号土坑検出。
- 1月14日 8号集石土坑、21号土坑、84・85号ビット完掘。22号土坑検出。
- 1月16日 9～11号集石土坑、22号土坑完掘。12号集石土坑検出。
- 1月17日 13号集石土坑、1号炉穴完掘。1・2号礫集中、14・15号土坑、2号炉穴検出。
- 1月19日 14号集石土坑、2号炉穴、86～89ビット完掘。TP14完掘。
- 1月20日 TP9、ST5号石器集中部IV～V層精査。1・2号礫集中、15号集石土坑、90・91号ビット完掘。92～94号ビット検出。
- 1月21日 12号集石土坑完掘。22号土坑、96号ビット検出。
- 1月23日 22号土坑、92～105号ビット完掘。106・107号ビット検出。TP3、6号集石精査。
- 1月24日 TP3西拡張部SR2・SR3号礫群精査。TP9西・南拡張部SR7・SR8号礫群精査。2区TP設定。2号炉穴、106～108号ビット完掘。4号炉穴、109号ビット検出。
- 1月26日 TP9、SR7号礫群精査。109号ビット完掘。
- 1月27日 4号炉穴完掘。
- 1月28日 ラジコンヘリコプターによる空中撮影（1区西側完掘、2区調査中。）。
- 1月30日 石器文化研究会にて、本遺跡の発掘調査について発表。
- 1月31日 TP2東拡張部、SR6号礫群V層精査。ST13号石器集中部精査。
- 2月2日 TP10西拡張部、ST7号石器集中部V層精査。1号陥穴完掘。TP10完掘。
- 2月4日 TP2東拡張部、SR6号礫群炭化物検出。TP21西拡張部ST14・ST15号石器集中部IV層精査。

- 2月6日 TP27 南拡張部Ⅲ層精査。
 2月7日 TP2 東拡張部Ⅴ層炭化物検出。TP22、ST16 石器集中部Ⅳ層精査。TP27 東・南拡張部
 ST17・ST18 石器集中部Ⅲ層精査。TP20 完掘。
 2月9日 TP9、SR9 号礫群精査。TP26 完掘。
 2月10日 TP9 南拡張部、SR9 号礫群精査。TP10・25 完掘。
 2月12日 TP27 南拡張部 ST18 石器集中部Ⅳ層精査。
 2月13日 TP9 南拡張部、SR8 号礫群Ⅴ層精査。TP27、ST18 石器集中部Ⅳ層精査。
 2月14日 TP21 南拡張部 ST14・ST15 石器集中部Ⅳ層精査。TP2・TP24 完掘。
 2月16日 1号集石土坑検出。ST19 石器集中部精査。
 2月19日 3区表土掘削作業。TP27 南拡張部、ST18 石器集中部Ⅳ層精査。
 2月21日 TP3 完掘。
 2月23日 3区表土掘削開始。
 2月25日 3区Ⅱ層上面検出。
 2月28日 セスナによる空中撮影（2区完掘、3区掘削中）。
 3月2日 TP22、SR10・SR11 号礫群精査。5・6号炉穴検出。
 3月3日 5号炉穴完掘。110号ピット検出。
 3月4日 7号炉穴、110～115号ピット完掘。8号炉穴、116号ピット検出。
 3月5日 24・25号土坑、8号炉穴、116・117号ピット完掘。TP28・29 設定。
 3月6日 118号ピット完掘。
 3月11日 SR15 号礫群精査。TP22・29 完掘。
 3月12日 SR12・SR13・SR14 号礫群精査。TP28 完掘。
 3月14日 SR16・SR17・SR19 号礫群精査。TP21 完掘。
 3月16日 SR18 号礫群精査。
 3月17日 国分寺市教育委員会ふるさと文化財課による終了確認。
 3月18日 調査終了。
 3月19日 埋め戻し作業。撤収準備。
 3月27日 仮設撤収。
 3月31日 資機材搬出。後片付け。



検出選構計測 (SS2J 東から)



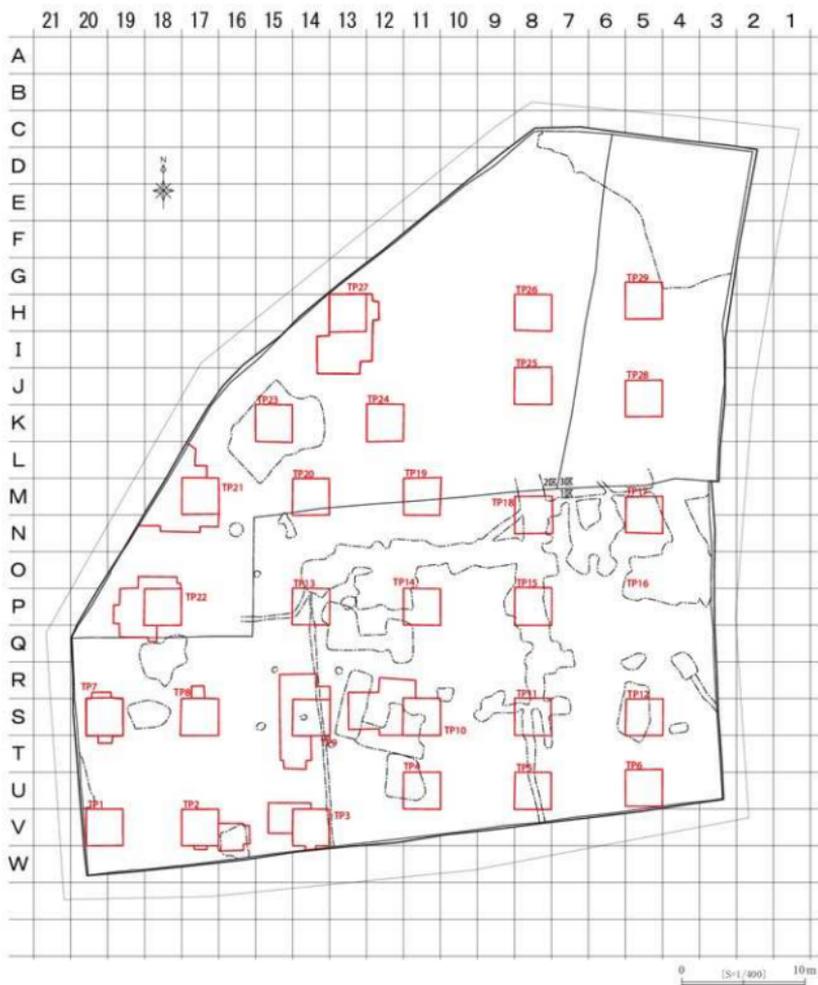
検出礫群精査 (SR6 北から)



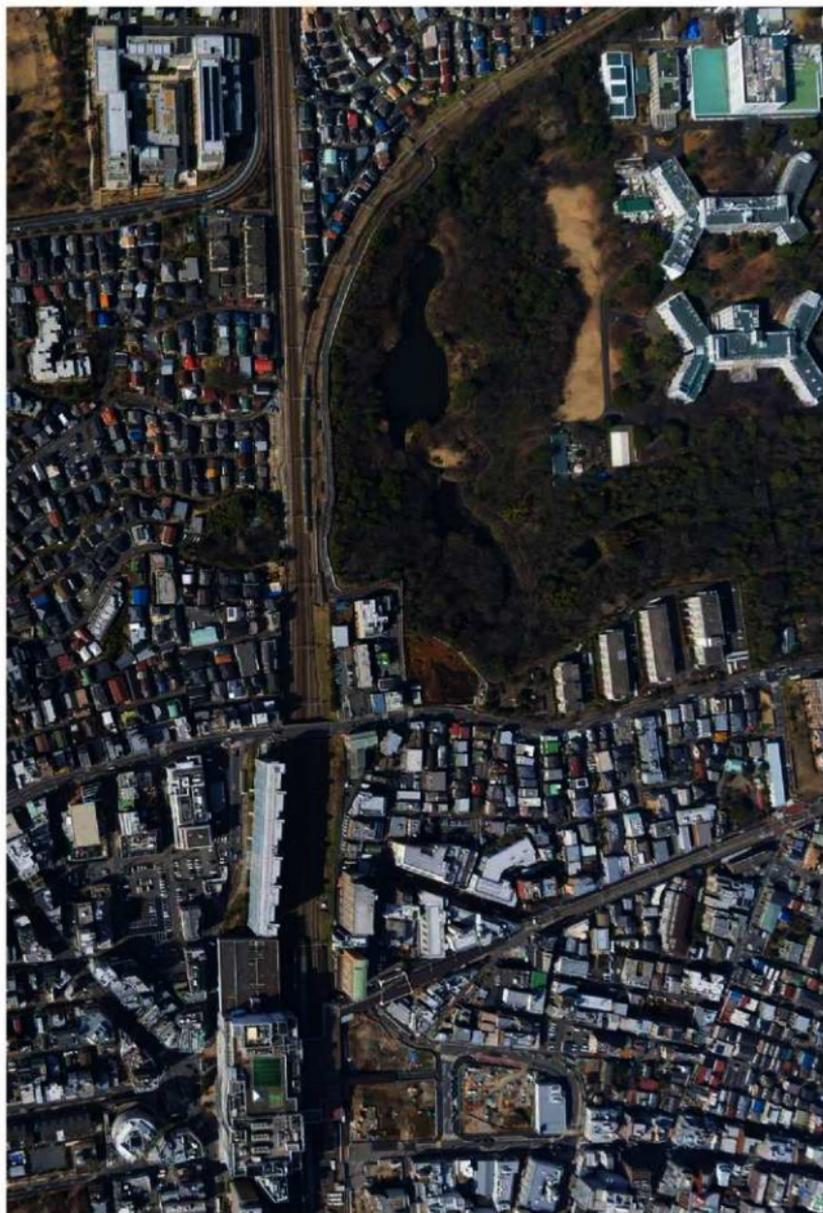
出土遺物取り上げ (SR3 東から)



検出石器集中部精査 (ST17・ST18 東から)



第 11 図 テストピット・グリッド位置図



調査区俯瞰（上が西）



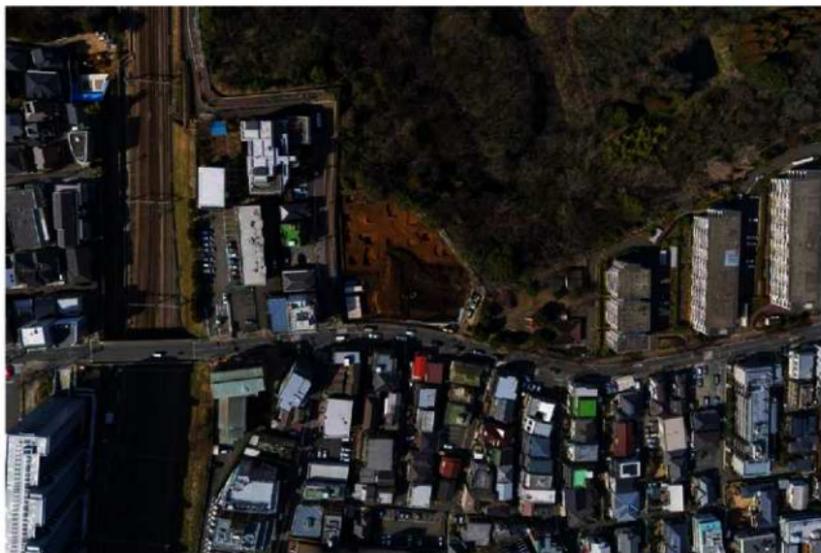
調査区遠景（南から）



調査区遠景（北から）



1区完掘（上が西）



2区か完掘（上が西）

第3節 整理作業と方法

整理作業は水洗い、注記作業の後、旧石器時代、縄文時代、その他時期の遺物に分類しその後、各時代に合わせた作業方法を用いて整理作業を進め、報告書編集まで行った。ここでは、主に今回の調査の主体をなす旧石器時代の整理方法と手順について記録を残すこととする。

a. 旧石器時代の整理について

作業の前提として下記の項目について仮設的に設定した。

文化層とその設定

文化層という用語は研究者間での共通言語としてだけで使用しており厳密な定義を持たない。

文化層の設定方法は、各母岩の垂直分布の検討を行い、出土層位によって仮設的に設定しており、文化層というより一つの垂直区分帯と捉えている。

集中部の認定

石器集中部の範囲認定に関しては視覚的に任意に設定した報告者の主観である。記述するために仮設的に設定しているものであり絶対的なものではなく厳密な定義を持たない。

器種分類

石器器種については下記の基準で分類している。

1. 細石刃核

細石刃を取得するために用意された石核で、打面の状態から大きく2つに分類されるが、さらに作業面の範囲で2つに細分できる。

A 打面が調整打面のもの。

1. 稜柱状を呈し、作業面幅が固定的なもの。
2. 円錐状を呈し、作業面幅が広く固定していないもの。

B 打面が平坦打面のもの。

1. 稜柱状を呈し、作業面幅が固定的なもの。
2. 円錐状を呈し、作業面幅が広く固定していないもの。

2. 細石刃

細石刃核から剥離された小形の石刃で、打面は小さい。

3. 尖頭器

素材の両側縁に連続した二次的剥離を加え、一端でこれを交差させることで鋭い先端を作り出した石器。二次的剥離は両面加工と片面加工、半両面加工に分けられる。

A 両面加工：表裏両面に向かって縁辺のほぼ全周に二次的剥離が加えられたもの。

1. 両面に面的な二次的剥離が加えられたもの（二次的剥離は器体奥に達する、断面レンズ状）。
2. 片面に面的な二次的剥離、もう片面に通常の二次的剥離が加えられたもの。
3. 両面に通常の二次的剥離が加えられたもの。
4. 片面に面的及び通常の二次的剥離が混在しており、もう片面に面的な二次的剥離が加えられたもの。

B 片面加工：表裏いずれかの面に向かって（片面に対して）二次的剥離が加えられたもの。

1. 片面に面的な二次的剥離が加えられたもの（断面凸レンズ状、三角形状）。
2. 片面に通常の二次的剥離が加えられたもの（断面台形状）。
3. 片面に面的及び通常の二次的剥離が混在しているもの。

C 半両面加工：表裏いずれかの面全体ともう片面の一部に二次的剥離が加えられたもの。

1. 両面に面的な二次的剥離が加えられたもの（二次的剥離は器体奥に達する、断面レンズ状～凸レンズ状）。
2. 片面に面的な二次的剥離、もう片面に通常の二次的剥離が加えられたもの。
3. 両面に通常の二次的剥離が加えられたもの。
4. 片面に面的及び通常の二次的剥離が混在しており、もう片面に面的な二次的剥離が加えられたもの。

D 未成品：主に大形の剥離で形成され、緑辺形状が不整形となるものが多い。また部分的な成形がなされていない場合もここに含めることとする。

4. ナイフ形石器

広義の剥片を素材とし、設定した側縁の一部あるいは全部に急角度の二次的剥離を加えて成形した石器。側縁の一部には素材のフェザーエッジが残される。

A 一側縁加工：一側縁に深い急角度連続剥離を加えて先端を尖らせたもの。

1. 素材剥片を縦位に用いるもの。
2. 素材剥片を斜位～横位に用いるもの。

B 二側縁加工：一側縁のほぼ全てと片緑辺の一部に深い急角度連続剥離を加えて先端を尖らせたもの。

1. 素材剥片を縦位に用いるもの。
2. 素材剥片を斜位～横位に用いるもの。

C 端部加工：端部を斜断するように急角度連続剥離が加えられたもの。

1. 素材剥片の末端に二次的剥離を加えるもの。
2. 素材剥片の打面方向に二次的剥離を加えるもの。

D 切出形となる二側縁加工：Bのうち先端に横位～斜位のフェザーエッジを残して先端を尖らせないもの。

1. 素材剥片を縦位に用いるもの。
2. 素材剥片を斜位～横位に用いるもの。

E 基部加工：素材打点の周辺の緑辺に急角度ないしは通常の剥離を加えて、基部を作り出すもの。

1. 基部のみ。
2. 基部と先端。

F 部分加工：素材の一部分に限定して急角度連続剥離が加えられたもの。

1. 一側縁の一部に二次的剥離を加えるもの。
2. 末端部を中心に二次的剥離を加えるもの。

G その他：未成品があり緑辺形状が不整形となるものが多い。

5. 角錐状石器

素材の両側縁に連続した急角度の二次的剥離を加え、一端でこれを交差させることで先端を作り出した石器で二次的剥離の種類によって3種類に分類される。

A 大きな鋸歯緑状の緑辺で構成されるもの。

1. 二次的剥離が周縁全体に及ぶもの。
2. 二次的剥離が一側縁で途切れ、素材のフェザーエッジが残されるもの。

B 小さな鋸歯緑状の緑辺で構成されるもの。

1. 二次的剥離が周縁全体に及ぶもの。
2. 二次的剥離が一側縁で途切れ、素材のフェザーエッジが残されるもの。

C 滑らかな緑辺で構成されるもの。

1. 二次的剥離が周縁全体に及ぶもの。
2. 二次的剥離が一側縁で途切れ、素材のフェザーエッジが残されるもの。

6. 掻器

広義の剥片を素材として、その緑辺の一部あるいは全部に深い急角度の二次的剥離を連続的に加えることで弧状の緑辺を作り出したもので、加工の部位によって3種類に分類される。

A 素材の末端に弧状の緑辺を作り出すもの。

1. 広い二次的剥離で構成されるもの。
2. 狭い二次的剥離で構成されるもの。

B 素材の末端および側縁にかけて弧状の緑辺を作り出すもの。

1. 広い二次的剥離で構成されるもの。
2. 狭い二次的剥離で構成されるもの。

C 素材のほぼ全周にわたって弧状の緑辺を作り出すもの。

1. 広い二次的剥離で構成されるもの。
2. 狭い二次的剥離で構成されるもの。

7. 削器

広義の剥片を素材として、その緑辺の一部あるいは全部に急角度の二次的剥離を連続的に加えること

で直線状の緑辺を作り出したもので広い二次的剥離によって刃部が形成されるものと狭い二次的剥離によって刃部が形成されるもの、更に両者が混在するものに分けられる。

A 尖頭抉入削器：IB類の尖頭器の緑辺に抉入状の二次的剥離が加えられたもの。

1. 広い二次的剥離によって抉入部が形成されるもの。
2. 狭い二次的剥離によって抉入部が形成されるもの。
3. 1と2が混在するもの。

B 鋸歯緑削器：素材の緑辺部に抉入状の二次的剥離を繰り返すことで鋸歯緑状の緑辺を作り出したもの。

1. 広い二次的剥離によって鋸歯緑部が形成されるもの。
2. 狭い二次的剥離によって鋸歯緑部が形成されるもの。
3. 1と2が混在するもの。

8. 抉入石器

広義の剥片を素材として、緑辺部に抉入状の二次的剥離が加えられたもので、広い二次的剥離によって抉入部が形成されるものと狭い二次的剥離によって抉入部が形成されるもの、更に両者が混在するものに分けられる。

1. 広い二次的剥離によって抉入部が形成されるもの。
2. 狭い二次的剥離によって抉入部が形成されるもの。
3. 1と2が混在するもの。

9. 錐

広義の剥片を素材として、緑辺部に尖頭状の二次的剥離が加えられたもので、尖頭部は断面形状が三角形を呈するものが多い。加工範囲は限定的なものも多く、定型的なプロポーシオンを持たないものが多い。

10. 鋸歯緑石器

広義の剥片を素材として、急角度の二次的剥離を連続的に加えることにより鋸歯緑状の緑辺を作り出したもので、広い二次的剥離によって鋸歯緑部が形成されるものと狭い二次的剥離によって刃部が形成されるもの、更に両者が混在するものに分けられる。

11. 楔形石器

両極敲打によって生じたと考えられる2辺1対以上の相対する辺をもつ石器で痕跡の状態から大きく2種類に分けられ更にその組み合わせから各々7分類している。

A 2辺1対の相対する辺をもつもの。

B 複数の相対する辺をもつもの。

1. 相対する辺がエッジとエッジで形成されるもの。
2. 相対する辺がエッジと平坦面で形成されるもの。
3. 相対する辺がエッジと破損面で形成されるもの。
4. 相対する辺が平坦面と平坦面で形成されるもの。
5. 相対する辺が平坦面と破損面で形成されるもの。
6. 相対する辺が破損面と破損面で形成されるもの。
7. 組み合わせが混在するもの。

12. 二次的剥離のある剥片

剥片に二次的剥離が認められるものの、定形石器にならないもので10種類に分類した。

1. 連続的に面加工の二次的剥離が認められるもの。
2. 連続的に急角度の二次的剥離が認められるもの。
3. 連続的に急角度で鋸歯状の二次的剥離が認められるもの。
4. 連続的に鋸歯状の二次的剥離が認められるもの。
5. 連続的に二次的剥離が認められるもの。
6. 不連続的に面加工の二次的剥離が認められるもの。
7. 不連続的に急角度の二次的剥離が認められるもの。
8. 不連続的に鋸歯状の二次的剥離が認められるもの。
9. 不連続的に抉入状の二次的剥離が認められるもの。
10. 不連続的に二次的剥離が認められるもの。

13. 調整剥片（石器断片を含む）

尖頭器やナイフ形石器等の製作時に生じたと考えられる剥片類で石器断片も含む。5種類に分類した。

1. 連続的に面加工の二次的剥離が認められ、尖頭器製作時に生じたものと思われるもの。
2. 連続的に急角度の二次的剥離が認められ、ナイフ形石器製作時に生じたと思われるもの。
3. 不連続的であるが面加工の二次的剥離が認められ、尖頭器製作時に生じたと思われるもの。
4. 不連続的であるが急角度の二次的剥離が認められ、ナイフ形石器製作時に生じたと思われるもの。
5. 尖頭器、ナイフ形石器等の石器製作時に生じた二次的剥離を伴う剥片類。

14. 不規則剥離のある剥片

剥片の緑辺の一部や複数箇所に連続あるいは不連続で不規則な二次的剥離が認められるもの。不規則な二次的剥離は各剥離面が面的、急角度やバルブの発達、未発達などが混在している状況を示している。

15. 敲石

礫や割礫、礫片などを素材として、その端部、緑辺、稜部等に潰れ状の敲打痕や敲打に伴う剥離、あるいはその両方が認められるもの。

A 素材のいずれかの面に面的な敲打部位をもつもの。

1. 一端に敲打が認められるもの。
2. 複数部位に面敲打が認められるもの。
3. 緑部に弧状の面敲打が認められるもの。

B 素材の一端の稜に敲打部位（稜敲打）あるいは素材の一部に部分的な敲打部位（部分敲打）が認められるもの。またその両方が認められるもの。

16. 石核

打面、作業面、その他の面で構成される石塊のうち、石器の素材となる剥片が剥離されたと考えられる剥離面が認められるもので大きく2分類にした。

A 打面と作業面が固定されているもの。

1. 1カ所の打面から剥片剥離されるもの（単設打面）。
2. 2カ所の打面から剥片剥離されるもの（両設打面）。
3. その他の打面・作業面が固定された石核。

B 打面と作業面が不規則に入れ替わるもの。

17. 作業面調整剥片

石核の作業面を整えるための調整痕跡を背面に残す剥片で、多くは主軸と90°異なる方向の剥離面を持つもの。石刃技法に伴うものが多い。

18. 打面再生剥片

石核の打面や打点周辺を更新するためにとられた剥片で、背面に旧打面を持つもの。

19. 打面調整剥片

石核の打面を作出し整えるための剥片で接合資料により、確定したものに限っている。

20. 剥片

石片の中で打面、打点、主要剥離面の全てあるいはいずれかが明確であり、石塊から剥離されたものであると考えられるもの。

21. 砕片

石片のうち打点や主要剥離面が明確とならないもの。何らかの要因で砕けたものと考えられるもの。

石器の掲載方法

今回の報告では作業の制約上、石器実測図は特定器種を中心に行った。接合資料は写真によって代替した。接合写真を最初に提示し、その後、剥離順にしたがって配置した。特定器種の石器記述は基本的に表を用いた。提示は文化層毎に器種別で掲載し、器種の中を集中部順にまとめた。掲載時には分類作業は行わず、取り上げ番号順に配置してある。また、器種別分布図には、実測した資料の表面のみを配置した。

母岩別分類

今回の整理作業での母岩分類は、各集中部ごとに母岩分類作業を行い、その結果得られた各母岩に母岩番号を石材に関係なく連続番号で付した。石材名称は岩石学者の中でも見解が異なることが多く、統一的

な見解がない状態である。石材略称を使用した母岩番号の場合、今後の研究で石材名称が変更になった時に煩雑な手続きを必要としてしまう可能性があるため敢えて単純な連続番号とした。

同一母岩の認定は、検出された集中部内で認定を完結させており、集中部間で類似性を持った母岩であったとしても同一母岩とは認定しなかった。ただし、隣接した集中部間では双方の母岩の重複範囲を考慮して分布上異なる集中部に帰属していても同一母岩として取り扱った（Ⅲ層～Ⅳ層上部のST9とST10、Ⅳ層下部のST15とST16、ST17とST18）。

各母岩における個体番号は、接合している資料に付与しており、母岩番号に続けて、個体をアルファベットの小文字で示した

集中部間で接合した母岩に関しては一括して【集中部間接合】としてまとめて掲載した。そこでは各集中部で付した母岩番号を統合せず、各集中部間で付した母岩番号に+（プラスマーク）を付けて表記した。

例：011 + 050 - a
 (母岩番号) (個体番号)

以下、簡単であるが各母岩の石材特徴を述べ、資料写真をパレット化して集中部ごとに掲載した。

第5表 母岩観察表1

母岩番号	石材	造構	文化層	色調	筋	その他	母岩番号	石材	造構	文化層	色調	筋	その他
034	An	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒		やや粗	035	Tu	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	緑		白筋
117	An	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒		やや粗	036	Tu	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	灰緑		白・黒筋 密
001	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒～暗灰～半透	白筋		037	Tu	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		灰白筋 粗
002	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰	黒筋		038	Tu	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	灰白緑		粗
003	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰・灰・茶・暗赤 (多色)			039	Tu	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	灰		粗
004	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	青灰緑			042	Tu	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	灰白	黒筋	不透
005	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰			367	Tu	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑 透		
006	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑			387	Tu	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	淡緑		白筋
007	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	灰緑	黒筋		041	Tu	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	白		灰青筋
008	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑・暗灰		斑	046	Ch	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	濃緑		
009	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	淡緑～半透			047	Ch	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑		
010	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒～暗灰～半透	黒筋	斑	048	Ch	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	灰緑		
011	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～灰～褐～半透		層状節理	049	Ch	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～半透	黒筋	
012	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒～透		光沢	051	Ch	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰～透		光沢
356	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	灰		黒斑	052	Ch	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗茶		
357	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰	白筋多		355	Ch	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	黒・半透	黒筋	
410	Ch	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～半透			487	Ch	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～灰～褐～半透		層状節理
028	Ho	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	灰～暗灰		やや風化	490	Ch	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	青灰緑		
029	Ho	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰	灰白筋	風化	491	Ch	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑		
030	Ho	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		多孔 風化	068	Ho	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		やや風化
031	Ho	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	灰		密	069	Ho	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		多孔
032	Ho	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	灰～暗灰	白筋	粗	441	Ho	ST2	Ⅲ～Ⅳ上			
033	Ho	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰		粗	065	Ob	ST2	Ⅲ～Ⅳ上		黒筋	
228	Ho	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰		灰筋少	066	Ob	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	黒緑		モヤ
021	Ob	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	透	灰筋		067	Ob	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	透 薄紫		
024	Ob	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	透	紫筋		077	Sa	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰		微粒
025	Ob	ST1	Ⅲ～Ⅳ上		黒筋多		053	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰	黒筋	
027	Ob	ST1	Ⅲ～Ⅳ上		黒筋	紫モヤ、 気泡	054	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰～暗灰	黒筋	粗
382	Ob	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒緑		モヤ	055	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰緑	白筋	密
383	Ob	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒緑		モヤ	056	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑		密
384	Ob	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒緑		モヤ	057	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑		黒・白筋 粗
385	Ob	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒緑		モヤ	058	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		
454	Sa	ST1	Ⅲ～Ⅳ上				059	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰		白筋多
455	Sa	ST1	Ⅲ～Ⅳ上				060	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰	白筋	粗
013	Sh	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰・不透	白筋		061	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰	白筋	密
014	Sh	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	黒青灰	黒筋		062	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰淡緑		黒・白筋 粗
015	Sh	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	濃緑			063	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰緑		白・黒筋
016	Sh	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑	白筋		331	Sh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	灰青		白筋
017	Sh	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	青灰緑	黒・白筋		064	Ssh	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	明茶		
019	Sh	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	灰青	白筋		070	Tu	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	灰緑		黒筋
020	Sh	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	灰白・黒	黒筋	斑	071	Tu	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑		白紫筋
127	Sh	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	淡茶			072	Tu	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	明灰緑		黒・白筋
353	Sh	ST1	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰		白斑	073	Tu	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	明灰緑		粗
							074	Tu	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	灰		黒筋 粗
							076	Tu	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	白		

第5表 母岩観察表2

母岩番号	石材	造構	文化層	色調	筋	その他	母岩番号	石材	造構	文化層	色調	筋	その他
488	Tu	ST2	Ⅲ～Ⅳ上	白	灰青筋		494	Ch	ST6	Ⅲ～Ⅳ上	淡茶		
494	An	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		少孔	136	Ho	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		灰筋、粗
078	Ch	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～半透	黒筋		139	Sa	ST6	Ⅲ～Ⅳ上	灰		粗粒
079	Ch	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	黒～透		光沢	129	Sh	ST6	Ⅲ～Ⅳ上	黒・灰		斑
080	Ch	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～半透			131	Sh	ST6	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～紅紫		
095	Mu	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰		粗	138	Tu	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	灰緑		
096	Sa	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰		細粒	220	An	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		
082	Sh	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	黒緑・不透	黒筋		221	An	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	黒		粗筋 多孔
083	Sh	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑	黒筋		431	An	ST7	Ⅲ～Ⅳ上			
085	Sh	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	灰青緑			199	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～黒灰		黒筋、粗
351	Sh	ST3	Ⅲ～Ⅳ上				200	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～半透		黒筋
492	Sh	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰緑	白・黒筋		202	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	半透		黒筋
087	Tu	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑・不透			203	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	緑		
088	Tu	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰(青)			204	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	淡緑半透～灰		黒斑
089	Tu	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑	白筋		206	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	淡茶		
090	Tu	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	淡青灰	黒筋		295	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～半透		
091	Tu	ST3	Ⅲ～Ⅳ上	灰		粗	308	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	黒、青灰～半透		
154	An	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰			401	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	深緑・灰・黒・赤茶、多色		
101	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	淡緑～半透			402	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	深緑・灰・黒・赤茶、多色		
102	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	黒～半透			485	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	黒～暗灰～半透		
103	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰	黒筋		493	Ch	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	黒～半透		
104	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	灰～暗灰		光沢	222	Ho	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰		白筋
140	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～半透	黒筋		223	Ho	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		白筋
141	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑			224	Ho	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	明灰		風化
142	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～半透	黒筋		225	Ho	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰～灰		灰筋風化 粗
143	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	明灰			226	Ho	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	灰		密
144	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗濃緑		光沢	227	Ho	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		多孔、粗
145	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	黒～灰緑～半透	黒筋少		214	Ob	ST7	Ⅲ～Ⅳ上			黒曲筋
146	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑～半透			237	Sa	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	淡青灰		
147	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗茶			449	Sa	ST7	Ⅲ～Ⅳ上			
360	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰			450	Sa	ST7	Ⅲ～Ⅳ上			
361	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～半透	黒筋	光沢	452	Sa	ST7	Ⅲ～Ⅳ上			
362	Ch	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	黒～灰緑～半透、多色			458	Sa	ST7	Ⅲ～Ⅳ上			
110	Ho	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		多孔	461	Sa	ST7	Ⅲ～Ⅳ上			
155	Ho	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		多孔	207	Sh	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑		白筋
152	Ob	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	淡緑		気泡多	208	Sh	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	青灰		密
153	Ob	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	黒緑		モヤ	209	Sh	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	灰		白筋
105	Sh	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰	白筋	やや風化	210	Sh	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	灰白		黒・白筋
106	Sh	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑	白筋		211	Sh	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	青黒灰		密
149	Sh	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰	白・黒筋		212	Sh	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰		黒・白筋
150	Sh	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰青	黒筋		213	Sh	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	灰白・黒		黒筋 斑
148	Ssh	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	灰緑			299	Sh	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰		密
111	Tu	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑	白・黒筋		377	Sh	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		
112	Tu	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	灰白	黒筋		230	Tu	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑		白筋、粗
113	Tu	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	灰		密	231	Tu	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑		密
114	Tu	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	灰白			232	Tu	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑		やや粗
156	Tu	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰			234	Tu	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	灰		密
157	Tu	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑	黒筋		235	Tu	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	灰褐		粗
158	Tu	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰青			236	Tu	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	灰～白		粗(不明)
159	Tu	ST4	Ⅲ～Ⅳ上	明褐			308	Tu	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑		粗
115	Ch	ST5	Ⅲ～Ⅳ上	黒～半透			484	Tu	ST7	Ⅲ～Ⅳ上	灰		
116	Ch	ST5	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰緑	白筋		263	An	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰		密
397	Ch	ST5	Ⅲ～Ⅳ上	黒、青灰～半透			241	Ch	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	灰		黒筋
119	Ho	ST5	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		やや風化	251	Ch	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	淡茶		粗
120	Ho	ST5	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰～灰		灰筋 風化 粗	274	Ch	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	黒～半透		黒筋多
124	Sa	ST5	Ⅲ～Ⅳ上	灰		細粒	275	Ch	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	灰緑～半透、多色		
118	Sh	ST5	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰	白筋	粗、風化	276	Ch	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		
121	Tu	ST5	Ⅲ～Ⅳ上	明灰	黒・白筋		277	Ch	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑		
122	Tu	ST5	Ⅲ～Ⅳ上	明灰	黒・白筋		278	Ch	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～紅、多色		白筋
123	Tu	ST5	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑		白筋、粗	368	Ch	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	黒～半透		黒筋多
438	Ch	ST6	Ⅲ～Ⅳ上				369	Ch	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰半透		
489	Ch	ST6	Ⅲ～Ⅳ上	暗濃緑		光沢							

第5表 母岩観察表3

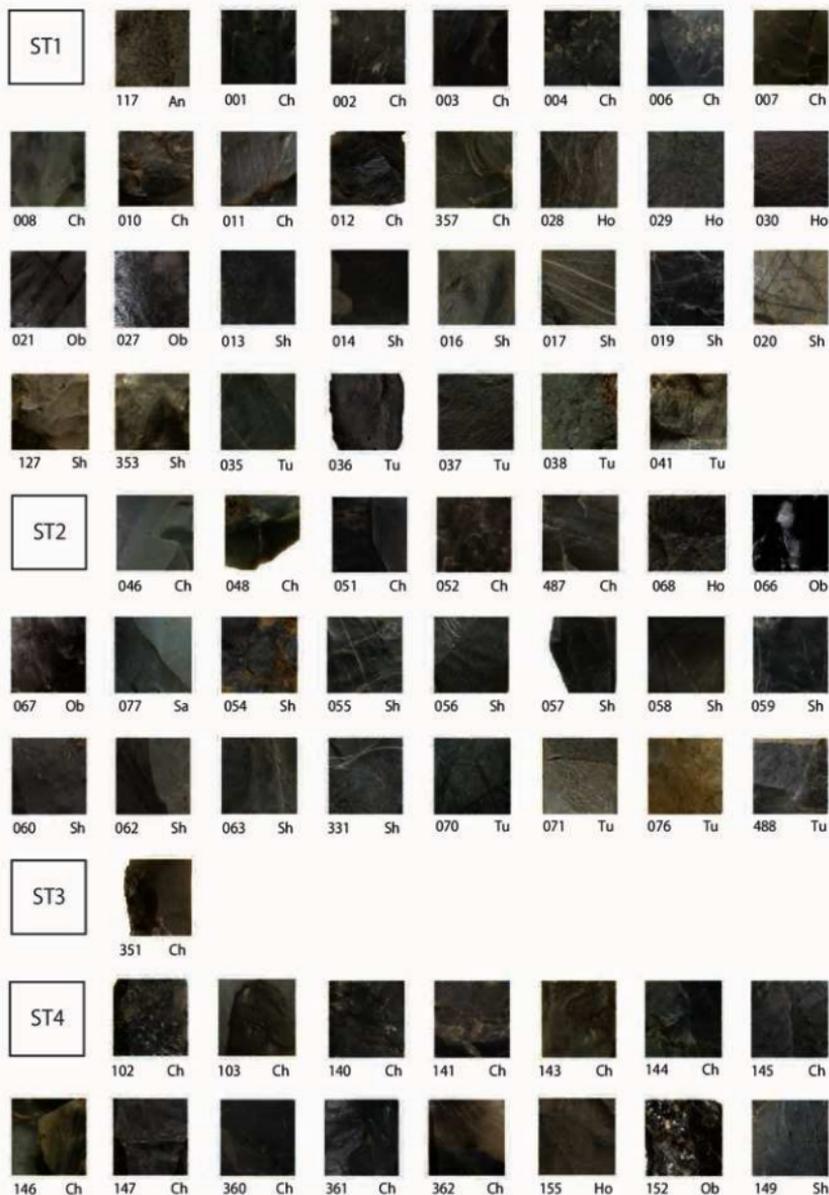
母岩番号	石材	造構	文化層	色調	筋	その他	母岩番号	石材	造構	文化層	色調	筋	その他
412	Ch	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	黒～暗灰～半透			322	Ch	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑～半透		
486	Ch	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰・灰・茶・暗赤、多色			323	Ch	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	褐緑～半透	黒筋	
265	Ho	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		粗	324	Ch	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	褐緑～半透		
266	Ho	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰		灰筋少	325	Ch	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	淡茶		
268	Ho	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～灰		多孔	436	Ch	ST10	Ⅲ～Ⅳ上			
289	Ho	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		白筋	495	Ch	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	淡緑半透～灰		黒斑
290	Ho	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		風化	316	Ho	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		灰筋 多孔
291	Ho	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	灰白		風化	338	Ho	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		灰筋
371	Ho	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		粗	333	Ob	ST10	Ⅲ～Ⅳ上			黒モヤ
419	Ob	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	透			334	Ob	ST10	Ⅲ～Ⅳ上			灰モヤ
273	Sa	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		細粒	343	Sa	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	灰緑		細粒
358	Sa	ST8	Ⅲ～Ⅳ上			中粒, 赤化	448	Sa	ST10	Ⅲ～Ⅳ上			
252	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上				457	Sa	ST10	Ⅲ～Ⅳ上			
253	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰		密	459	Sa	ST10	Ⅲ～Ⅳ上			
255	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑		白・黒筋少	460	Sa	ST10	Ⅲ～Ⅳ上			
256	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑		白筋	311	Sh	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰茶		灰筋 風化
280	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰		密	326	Sh	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		密
281	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰・不透		粗	327	Sh	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰・不透		
282	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰		灰筋多	328	Sh	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰・やや透		
283	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		黒筋多	329	Sh	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	灰緑		白筋多
284	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰		白筋多	331	Sh	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	灰茶		
330	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		白筋	332	Sh	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		白筋
365	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	淡茶		密	354	Sh	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		粗, 風化
469	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上				339	Tu	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	灰緑		灰白筋
470	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上				340	Tu	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	灰白		黒筋
471	Sh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上				341	Tu	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		粗
279	Ssh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	灰茶～灰		黒・白筋	342	Tu	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	灰		多孔, 粗面
366	Ssh	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗茶		白・黒筋多	409	An	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰			
245	Tu	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	灰		黒・白筋	429	An	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰			
269	Tu	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		密	97	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰～半透			光沢
271	Tu	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑			98	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑			
272	Tu	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑 不透			99	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	褐～半透			光沢
285	Tu	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	灰		黒筋	233	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	黒～半透			斑
292	Tu	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑			378	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	黒～暗灰～半透		黒筋	層状節理
293	Tu	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑		白・黒筋	379	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～灰～褐～半透			
372	Tu	ST8	Ⅲ～Ⅳ上	灰		黒筋	394	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～半透		黒筋	
313	An	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	黒		粗	411	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	灰			
314	An	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	灰		粗	413	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	灰白			
315	An	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰		多孔	423	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	黒～暗灰～半透			
336	An	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	黒		多孔, 粗面	424	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	青灰			
337	An	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	灰～暗灰		多孔, 粗面	427	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑～半透, 多色			
309	Ch	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	黒～半透		黒筋	428	Ch	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰			
310	Ch	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	淡緑			430	Ch	Ⅲ～Ⅳ上				
321	Ch	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰			434	Ch	Ⅲ～Ⅳ上				
323	Ch	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	褐緑～半透		黒筋	435	Ch	Ⅲ～Ⅳ上				
324	Ch	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	褐緑～半透			440	FSa	Ⅲ～Ⅳ上				
316	Ho	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		灰筋 多孔	359	lq	Ⅲ～Ⅳ上				
456	Sa	ST9	Ⅲ～Ⅳ上				373	Ob	Ⅲ～Ⅳ上	黒～暗灰～半透		黒筋	斑
311	Sh	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰茶		灰筋 風化	381	Ob	Ⅲ～Ⅳ上	透		灰筋	
312	Sh	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～半透		白筋	407	Ob	Ⅲ～Ⅳ上			黒曲筋	
329	Sh	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	灰緑		白筋多	408	Ob	Ⅲ～Ⅳ上	黒, やや茶			
317	Tu	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	青灰			417	Ob	Ⅲ～Ⅳ上			紫モヤ	
318	Tu	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	灰		密	418	Ob	Ⅲ～Ⅳ上			紫モヤ	
319	Tu	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑		粗	445	Ob	Ⅲ～Ⅳ上				
340	Tu	ST9	Ⅲ～Ⅳ上	灰白		黒筋	447	Ob	Ⅲ～Ⅳ上				
335	An	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰		多孔, 粗面	453	Sa	Ⅲ～Ⅳ上				
336	An	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	黒		多孔, 粗面	463	Sa	Ⅲ～Ⅳ上				
337	An	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	灰～暗灰		黒筋	464	Sa	Ⅲ～Ⅳ上				
309	Ch	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	黒～半透			465	Sa	Ⅲ～Ⅳ上				
320	Ch	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	黒			466	Sa	Ⅲ～Ⅳ上				
321	Ch	ST10	Ⅲ～Ⅳ上	暗青灰			467	Sa	Ⅲ～Ⅳ上				
							229	Tu	Ⅲ～Ⅳ上	淡灰緑		黒・白筋	
							380	Sh	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～灰～褐～半透			層状節理
							403	Sh	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑			

第5表 母岩観察表4

母岩番号	石材	造構	文化層	色調	筋	その他
404	Sh	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上	灰		
405	Sh	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上	灰白		
406	Sh	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上	青黒灰		
420	Sh	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰		
468	Sh	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上			
472	Sh	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上			
100	Tu	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上	灰白	黒筋	
137	Tu	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上	灰	黒筋	
307	Tu	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上	白青灰		
352	Tu	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰～灰		風化
374	Tu	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上	淡緑	白筋	
375	Tu	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上	淡緑	白筋	
376	Tu	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上	淡緑	白筋	
476	Tu	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上			
483	Tu	集中部外	Ⅲ～Ⅳ上			
344	Ch	ST11	Ⅲ～Ⅳ上	暗灰緑		
345	Ch	ST11	Ⅲ～Ⅳ上	淡緑～半透	多色	
346	Ch	ST11	Ⅲ～Ⅳ上	半透	黒筋	
349	Ho	ST11	Ⅲ～Ⅳ上	灰		多孔、粗
350	Ho	ST11	Ⅲ～Ⅳ上	灰		粗、風化
348	Ob	ST11	Ⅲ～Ⅳ上		黒筋	
347	Sh	ST11	Ⅲ～Ⅳ上	黒灰・不透		
135	An	ST12	Ⅳ下	暗灰		少孔
125	Ch	ST12	Ⅳ下	黒～半透		
126	Ch	ST12	Ⅳ下	暗灰～灰緑		
128	Ch	ST12	Ⅳ下	黒濁		
370	Ch	ST12	Ⅳ下	暗灰～半透	黒筋	
392	Ch	ST12	Ⅳ下	黒～暗灰～半透	黒筋	
132	Ob	ST12	Ⅳ下	淡褐	灰筋	光沢
133	Ob	ST12	Ⅳ下	褐		気泡多
134	Ob	ST12	Ⅳ下	褐		モヤ
254	Ob	ST12	Ⅳ下	褐		灰筋、気泡
130	Sh	ST12	Ⅳ下	暗灰	黒筋	
391	Sh	ST12	Ⅳ下	黒、灰		
164	An	ST13	Ⅳ下	黒灰		
81	Ch	ST13	Ⅳ下	暗灰緑		
160	Ch	ST13	Ⅳ下	黒～暗灰～半透		
161	Ch	ST13	Ⅳ下	黒～半透		光沢
162	Ch	ST13	Ⅳ下	灰～半透	黒筋	
163	Ch	ST13	Ⅳ下	淡灰緑		
169	Ho	ST13	Ⅳ下	黒灰		多孔
86	Ob	ST13	Ⅳ下	黒暗緑		モヤ
168	Ob	ST13	Ⅳ下			灰モヤ
165	Sh	ST13	Ⅳ下	暗灰		灰筋少
389	Sh	ST13	Ⅳ下	黒緑、不透	黒筋	
92	Tu	ST13	Ⅳ下	淡緑		
93	Tu	ST13	Ⅳ下	灰緑		
166	Tu	ST13	Ⅳ下	青緑		
170	Tu	ST13	Ⅳ下	灰		
18	An	ST14	Ⅳ下	黒		やや粗
386	An	ST14	Ⅳ下	黒		やや粗
171	Ch	ST14	Ⅳ下	暗茶		
172	Ch	ST14	Ⅳ下	暗灰～褐～半透		
173	Ch	ST14	Ⅳ下	黒～半透		光沢
496	Ch	ST14	Ⅳ下	黒～半透		光沢
439	Dio	ST14	Ⅳ下			
178	Ho	ST14	Ⅳ下	黒灰		風化
364	Ho	ST14	Ⅳ下	暗灰		粗面
43	lq	ST14	Ⅳ下	暗赤		
388	lq	ST14	Ⅳ下	暗赤		
22	Ob	ST14	Ⅳ下	褐		気泡
23	Ob	ST14	Ⅳ下	淡褐・透		モヤ
26	Ob	ST14	Ⅳ下	黒緑		モヤ
175	Ob	ST14	Ⅳ下			黒緑モヤ
176	Ob	ST14	Ⅳ下			
177	Ob	ST14	Ⅳ下			黒・灰筋
44	Sa	ST14	Ⅳ下	淡青灰		紫モヤ
45	Sa	ST14	Ⅳ下	淡褐		細粒砂
174	Sh	ST14	Ⅳ下	灰		中粒砂
363	Sh	ST14	Ⅳ下	濃緑		(石英多)
40	Tu	ST14	Ⅳ下	淡緑		
179	Tu	ST14	Ⅳ下	灰		
482	Tu	ST14	Ⅳ下			
109	An	ST15	Ⅳ下	黒灰		少孔
183	An	ST15	Ⅳ下	黒		多孔
180	Ch	ST15	Ⅳ下	灰緑		
390	Ch	ST15	Ⅳ下	灰～暗灰		
184	Ho	ST15	Ⅳ下	暗灰		多孔
108	Ob	ST15	Ⅳ下	黒緑		モヤ
181	Ob	ST15	Ⅳ下			紫モヤ、粗
182	Ob	ST15	Ⅳ下	褐		灰モヤ、少し
185	Tu	ST15	Ⅳ下	淡灰緑		
107	Ob	ST15	Ⅳ下	褐		黒モヤ、気泡多
190	Ob	ST16	Ⅳ下	褐		黒モヤ、気泡多
192	An	ST16	Ⅳ下	暗灰		少孔
194	An	ST16	Ⅳ下	暗灰		多孔
186	Ch	ST16	Ⅳ下	黒・暗灰～半透	黒筋	
187	Ch	ST16	Ⅳ下	黒灰		
188	Ch	ST16	Ⅳ下	灰		
393	Ch	ST16	Ⅳ下	黒～暗灰～半透	黒筋	
193	Ho	ST16	Ⅳ下	灰		
151	Ob	ST16	Ⅳ下	暗褐		灰筋、気泡
167	Ob	ST16	Ⅳ下			黒モヤ
191	Ob	ST16	Ⅳ下	褐		灰モヤ
443	Ob	ST16	Ⅳ下			
197	Sa	ST16	Ⅳ下	暗灰		微粒
198	Sa	ST16	Ⅳ下	淡灰赤		微粒
451	Sa	ST16	Ⅳ下			
189	Sh	ST16	Ⅳ下	黒灰		
195	Tu	ST16	Ⅳ下	灰緑		
196	Tu	ST16	Ⅳ下	淡灰緑		黒筋
421	Tu	ST16	Ⅳ下	淡灰緑	白・黒筋	粗
201	Ch	ST17	Ⅳ下	黒、青灰～半透		灰筋多、光沢
205	Ch	ST17	Ⅳ下	淡緑・灰・黒・赤茶、多色	黒筋	光沢
399	Ch	ST17	Ⅳ下	淡緑半透～灰		
215	Ob	ST17	Ⅳ下			灰モヤ
216	Ob	ST17	Ⅳ下	褐	灰筋	気泡
217	Ob	ST17	Ⅳ下	黒・やや茶		
218	Ob	ST17	Ⅳ下	褐	灰筋多	
219	Ob	ST17	Ⅳ下			黒モヤ
415	Ob	ST17	Ⅳ下	透明		
481	Tu	ST17	Ⅳ下			
396	Ch	ST17	Ⅳ下	暗灰～黒灰		
264	An	ST18	Ⅳ下	黒		粗面、多孔
238	Ch	ST18	Ⅳ下	黒～暗青灰～半透		
239	Ch	ST18	Ⅳ下	暗灰～半透		光沢
240	Ch	ST18	Ⅳ下	青灰～半透	黒筋多	光沢
242	Ch	ST18	Ⅳ下	淡緑～半透		
243	Ch	ST18	Ⅳ下	黒～暗灰～半透		
246	Ch	ST18	Ⅳ下	灰白		

第5表 母岩観察表5

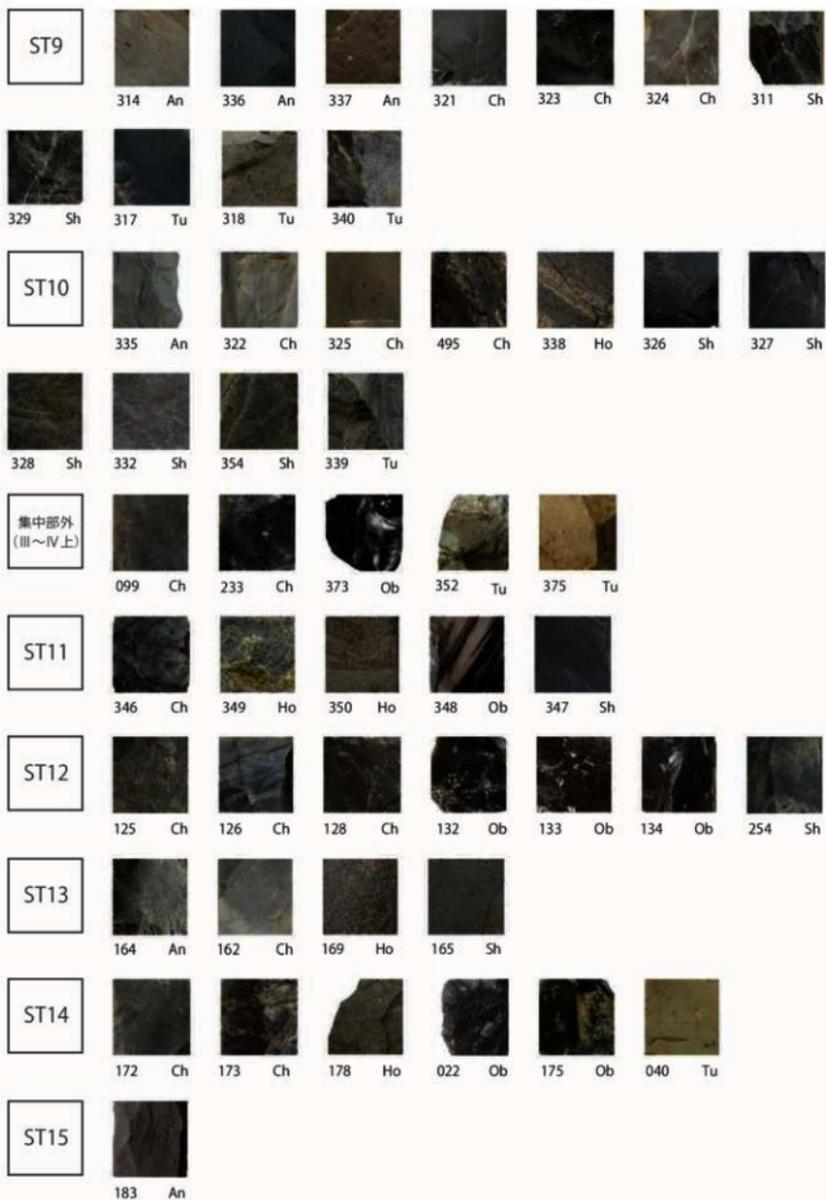
母岩番号	石材	造構	文化層	色調	筋	その他
247	Ch	ST18	IV下	白緑	黒筋多	
248	Ch	ST18	IV下	黒灰緑		
249	Ch	ST18	IV下	濃緑		
250	Ch	ST18	IV下	黒～半透		
437	Ch	ST18	IV下			
257	Ob	ST18	IV下	透明		
258	Ob	ST18	IV下			黒モヤ
259	Ob	ST18	IV下			紫モヤ
260	Ob	ST18	IV下	褐	灰筋	光沢
261	Ob	ST18	IV下	透		灰モヤ
262	Ob	ST18	IV下	褐	黒筋	
286	Ob	ST18	IV下		灰筋	褐モヤ
287	Ob	ST18	IV下	褐		気泡多
288	Ob	ST18	IV下			紫モヤ
416	Ob	ST18	IV下	透明		
444	Ob	ST18	IV下			
414	Sa	ST18	IV下	暗灰		
270	Tu	ST18	IV下	暗灰緑		
50	An	ST19	IV下	暗灰		多孔
84	Ch	ST19	IV下	青灰	黒筋	
267	Ch	ST19	IV下	青灰	黒筋	
294	Ch	ST19	IV下	黒～暗灰～半透		
296	Ch	ST19	IV下	淡灰緑～半透、多色		光沢
297	Ch	ST19	IV下	暗緑		
298	Ch	ST19	IV下	黒灰		光沢
422	Ch	ST19	IV下	黒～暗灰～半透		
425	Ch	ST19	IV下	淡灰緑～半透、多色		
426	Ch	ST19	IV下	淡灰緑～半透、多色		
306	Ho	ST19	IV下	暗灰		
300	Ob	ST19	IV下	透・紫		
301	Ob	ST19	IV下	透・紫		気泡多
302	Ob	ST19	IV下	黒		茶モヤ
303	Ob	ST19	IV下	黒		
304	Ob	ST19	IV下	濃褐		
305	Sh	ST19	IV下	黒か		
432	An	集中部外	IV下			
395	Ch	集中部外	IV下	灰		
400	Ch	集中部外	IV下	深緑・灰・黒・赤茶、多色		
442	Ho	集中部外	IV下			
75	Ob	集中部外	IV下			気泡
244	Ob	集中部外	IV下	黒緑		モヤ
446	Ob	集中部外	IV下			
462	Sa	集中部外	IV下			
473	Sh	集中部外	IV下			
475	Tu	集中部外	IV下			
477	Tu	集中部外	IV下			
478	Tu	集中部外	IV下			
479	Tu	集中部外	IV下			
480	Tu	集中部外	IV下			
433	An	集中部外	IX下			
474	Sh	集中部外	IX下			



第 12 図 掲載資料母岩 1



第 13 圖 掲載資料母岩 2



第 14 図 掲載資料母岩 3



第 15 圖 掲載資料母岩 4

b. 縄文時代の整理について

縄文土器の分類

縄文土器の分類については、以下の文献を引用・参考にした。詳細は参考文献に掲載する。
爪形文系土器…萩谷 (2008)・撚糸文系土器…原田 (1991)・押型文系土器…中島 (2008)
条痕文系土器…金子 (2008)・羽状縄文系土器…田中 (2008)・諸磯式土器…関根 (2008)
阿玉台式土器…塚本 (2008)・勝坂式土器…今福 (2008)・加曾利 E 式土器…細田 (2008)
称名寺式土器…中島 (2008)

掲載遺物の選別は、絶対的な出土例が少ない早期の土器はほぼ全点掲載し、それ以降の時期は、時期及び型式が判断でき、その他情報が多く得られる遺物を中心に掲載した。なお、縄文などある程度の特徴があるにも関わらず、得られる情報から時期及び型式が判断できないものについては、型式不明として掲載した。

土器の個体番号

接合資料でなくても、文様及び胎土、調整、焼成などの特徴から、同一個体と判断できるものには掲載番号に枝番を付し同一個体の扱いとした。

また同一個体としたものの中でも、破片数が多い、あるいは破片が大きく全体の形状を想定し得るものに関しては掲載番号の他に個体番号を付し、文章中、観察表に記した。

縄文石器の器種分類

石器器種については下記の基準で分類している。

1. 尖頭器

素材の両側縁に連続した二次的剥離を加え、一端でこれを交差させることで鋭い先端を作り出した石器。二次的剥離は両面加工と片面加工、半両面加工に分けられる。

2. 石鏃

左右側縁の細かな二次的剥離を先端で交差させることで先端を作り出した石器で、側縁と基部の二次的剥離によって鏃形の形状に整えられた小形剥片石器。側縁に用いられる二次的剥離は器体奥に進行する通常の剥離が主である。基部に用いられる二次的剥離は、側縁に用いられる剥離より幅広く急角度となる場合が多い。

3. 石鏃未製品

左右側縁の細かな二次的剥離を先端で交差させることで先端を作り出した石器で、側縁と基部の二次的剥離によって鏃形の形状に整えはじめられたもの。成形は不十分で比較的大きな二次的剥離が加えられ、部分的に素材縁辺が残される場合がある。素材そのもの問題から厚さが充分に減じられない、あるいは縁辺の角度が急になって除去できないものなど、未製品とはいえないながら製品に行きつかない可能性の高いものが含まれる。

4. 楔形石器

両極敲打によって生じたと考えられる 2 辺 1 対以上の相対する辺をもつ石器である。

5. 垂飾

素材鏢に対して研磨や穿孔加工を加え、様々な形状に成形させたものである。

6. 石鏢

素材鏢の長軸あるいは短軸方向の両端に剥離や擦り切りによって抉りや溝を作り出したものである。

7. 石核

打面、作業面、その他の面で構成される石塊のうち、石器の素材となる剥片が剥離されたと考えられる剥離面が認められるものである。

8. 原石

石器素材となりうる石材で、二次的剥離や潰れを伴う剥離などの痕跡が認められないもの。

9. 打製石斧

扁平鏢あるいは大形剥片を素材として、両側縁に潰れを伴う剥離や通常の二次的剥離が認められる石器である。

10. 抉入石器

広義の剥片を素材として、縁辺部に抉入状の二次的剥離が加えられたものである。

11. 鋸歯縁石器

広義の剥片を素材として、急角度の二次的剥離を連続的に加えることにより鋸歯縁状の縁辺を作り出したもので、広い二次的剥離によって鋸歯縁部が形成されるものと狭い二次的剥離によって刃部が形成されるもので、更に両者が混在するものに分けられる。

12. 礫器

礫の一端に連続的な二次的剥離を加えることで刃部が作出されたものである。

13. 削器

広義の剥片を素材として、その縁辺の一部あるいは全部に急角度の二次的剥離を連続的に加えることで弧状の縁辺を作り出したものである。

14. 二次的剥離のある剥片

剥片に二次的剥離が認められるものの、定形石器にならないものである。

15. 不規則剥離のある剥片

剥片の縁辺の一部や複数箇所に連続あるいは不連続で不規則な二次的剥離が認められるもの。不規則な二次的剥離は各剥離面が面的、急角度やバルブの発達、未発達などが混在している状況を示している。

16. 磨石、磨石+凹石、磨石+凹石+敲石、磨石+敲石、凹石、凹石+敲石、敲石

礫を素材として、その一部に磨痕、凹み、潰れのいずれかが認められるものである。

17. 特殊磨石

礫の側縁稜上に磨痕あるいは潰れからなる平坦面が認められるもの。

18. スタンプ形石器

礫の半側面に潰れや磨痕が認められるもの。側縁には潰れや潰れに伴う剥離が認められるものもある。

19. 台石

大形礫の片面あるいは両面にある作業面に潰れが認められるもの。

20. 扁平石皿

大形礫の片面あるいは両面に磨痕からなる平坦な作業面が認められるもの。

21. 石皿

大形礫の片面に磨痕からなる作業面(凹面)が認められるもの。

22. 磨痕、敲打痕、二次的剥離、不規則剥離のある分割礫

分割礫の一部に磨痕、敲打痕、二次的剥離、不規則剥離のいずれかが認められるものである。

23. 剥片

石片の中で打面、打点、主要剥離面の全てあるいはいずれかか明確であり、石塊から剥離されたものであると考えられるもの。

掲載遺物の選別は、特定器種を対象に、残存率が高く、剥離や潰れなどの情報が多く得られる資料を中心に掲載した。

第4章 検出された遺構と遺物

第1節 旧石器時代

a. 概要

今回の調査では、石器 6,964 点、礫 3,973 点が出土した。

遺物の出土層位や分布状況を検討した結果、文化層は、立川ロームⅢ層～Ⅳ層上部・Ⅳ層下部・Ⅸ層下部の3面が認められた。

Ⅲ層～Ⅳ層上部からは石器 5,413 点、礫 633 点が出土し、11ヶ所の石器集中部が確認された。礫群は検出されず、礫の多くが石器集中部に散満に分布している。また尖頭器 139 点（未成品含む）が出土したことは特筆される。Ⅳ層下部からは石器 1,548 点、礫 3,324 点が出土し、石器集中部 8ヶ所と礫群 17 基が確認された。石器はナイフ形石器が 50 点（未成品含む）などが出土し、石材は黒曜石とチャートを中心とした構成である。礫群は、6号礫群が密集度が高く遺存状態が極めて良好であった。Ⅸ層下部からは石器 3点と礫 16点が出土した。基部加工のナイフ形石器が単独で出土している。以下、文化層毎に石器群・礫群の内容を記述することとする。

b. Ⅲ～Ⅳ層上部文化層（第16図、第6～9表）

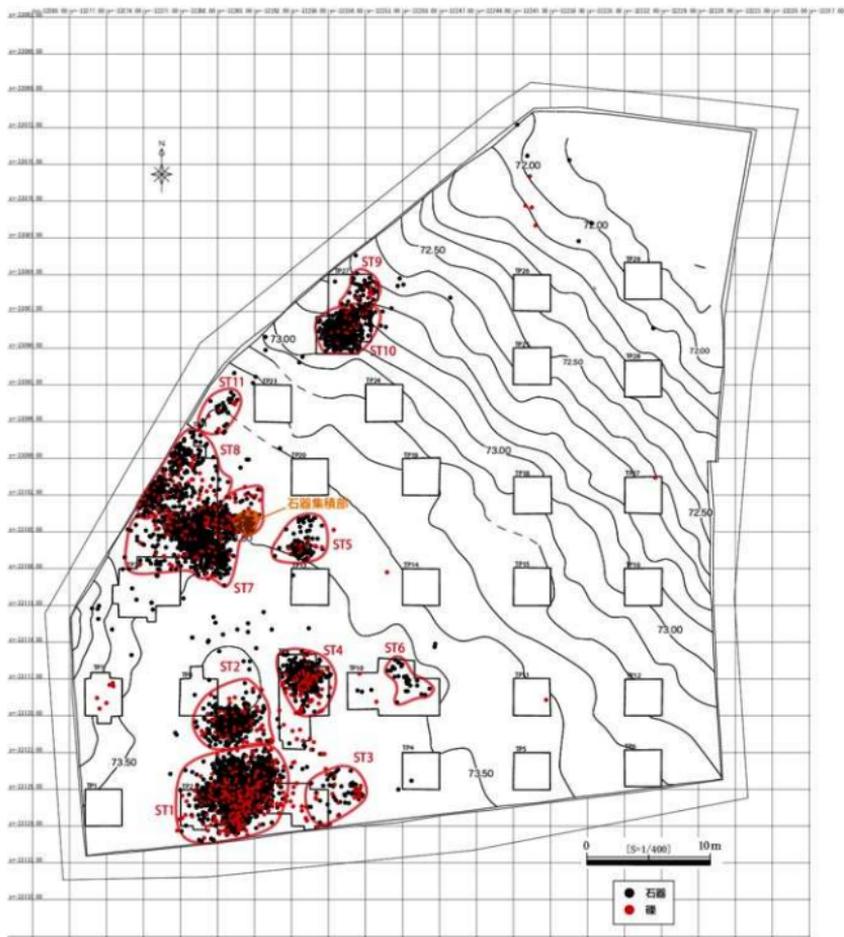
Ⅲ～Ⅳ層上部文化層は立川ロームⅢ層～Ⅳ層上部に集中域を持つ石器群であり、石器集中部が11ヶ所検出され、石器 5,413 点（42,049.99g）、礫 633 点（41,150g）が出土している。主な石器は尖頭器が未成品も含め 139 点、ナイフ形石器が未成品も含め 69 点、細石刃核が 7 点、細石刃が 10 点、挿削器類 14 点検出された。石器の大半が剥片類であり全体の 90% を占めている。尖頭器を中心とした製作跡と考えられる（第6表）。

第6表 Ⅲ～Ⅳ層上部文化層石器組成表

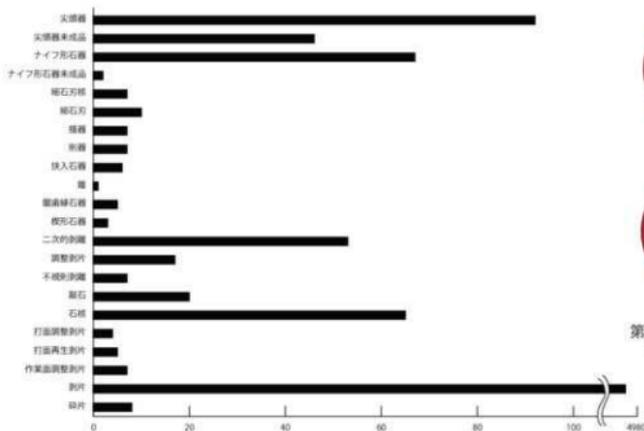
	尖頭器	尖頭器未成品	ナイフ形石器	ナイフ形石器未成品	細石刃核	細石刃	挿削器	抉入石器	錐	鋸歯緑石器	楔形石器	二次的剥離	調整剥片	不規則剥離	燧石	石核	打面調整剥片	打面再生剥片	作業面調整剥片	剥片	砕片	総計 (g)		
An	5	1	1									1	1		1		1	83		94		(617.75)		
Ch	30	17	25	2	4	3	2	1	2	1	2	13	1	2	2	24		1	2	1772	2	1910	(10315.64)	
Ho	7	7	3				3	1				10	3		1	8	2	3		678		727	(7088.05)	
Iq										1												1	(6.98)	
Mu																				1		1	(11.43)	
Ob	6	1	4		2	1	2					1				3				111	3	134	(156.93)	
Sa												3		1	16						7		27	(9662.75)
FISa															1							1	(1003.34)	
Sh	31	16	27		1	4	2	1	3			22	8	2		18	1	2	1600	2	1740		(9562.01)	
Ssh	1															2					37		40	(285.19)
Tu	13	4	7			2	1	2			1	1	4	4	1	9	2	2	655	1	709		(3168.25)	
不明																					29		29	(171.67)
総計	93	46	67	2	7	10	7	7	6	1	5	3	53	17	7	20	65	4	5	7	4973	8	5413	(42049.99)

第7表 Ⅲ～Ⅳ層上部文化層礫組成表

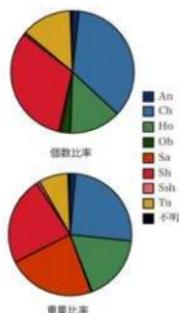
	ST1	ST2	ST3	ST4	ST5	ST7	ST8	ST9	ST10	ST11	集中部外	総計 (点)
An	5.48		8.31	3.61	3.64	0.71					10.75	32.5
Ch	3875.57	42.79	10.77	342.08	1.44	235.91	60.19		266.47		51.56	4886.78
Ho	286.54	1.74	5.69	2893.89			7504.75		34.73	313.82		11041.16
Iq						0.11		0.1				0.21
Sa	6739.5	2332.04	1057.31	2296.35	327.75	4037.4	1075.93	1794.2	3209.22	1586.19	350.43	24806.32
FISa	0.14					38.1	0.55					38.79
Sh	5.27	74.16					0.8		0.3			80.53
Tu	7.95	0.41	11.93				223.24				5.2	248.73
Cs							3.85					3.85
Ry	0.34											0.34
Co	3.85										7.25	11.1
不明									0.04			0.04
総計	10924.64	2451.14	1094.01	5535.93	332.83	4312.23	8869.31	1794.3	3510.76	1900.01	425.19	41150.35



第 16 図 第 I 文化層石器・礎分布図



第8表 Ⅲ層～Ⅳ層下部文化層出土石器器種別点数



第9表 Ⅲ層～Ⅳ層下部文化層出土石器石材比率

【石器集中部】

ST1 石器集中部 (第17～23図、第10・11表)

ST1は石器1,734点と礫239点で構成される。尖頭器類46点(未成品含む)とナイフ形石器8点、石核13点などが検出された。剥片類は1,660点検出され全体の約96%を占めている。礫は小型の破片が主体で明確な集中部を持たない。石器石材は重量・点数共にチャートが50%近くを占め、母岩数も15母岩と他の石材に比べて多く認められる。これに伴い、器種別石材構成でも、尖頭器・ナイフ形石器・鋸歯状石器・石核・剥片の石材はチャートが50%近くないしそれ以上を占める。

位置：TP 2北東付近

範囲：x = -33122.807 ~ -33130.379m (NS : 7.572m)

y = -32259.857 ~ -32268.210m (EW : 8.353m)

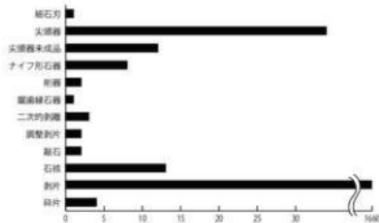
標高：z = 72.732 ~ 73.716m (比高差 0.984m)

ピーク：z = 73.201 ~ 73.250m (0.049m間)

分布：北側に1ヶ所、南側に2ヶ所密度の高い分布域があるが、周辺は散漫な分布状況を示す。

器種構成：

細石刃 1点	二次的剥離のある剥片 3点
尖頭器 34点	調整剥片 2点
尖頭器未成品 12点	敲石 2点
ナイフ形石器 8点	石核 13点
削器 2点	剥片 1,660点
鋸歯状石器 1点	破片 4点



第10表 ST1 石器集中部出土石器器種別点数

母岩構成：

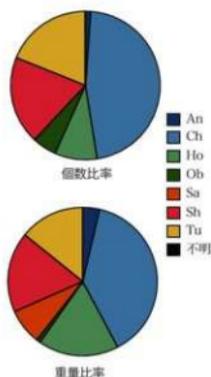
(計 53 母岩)

- ・石材不明 (1 母岩)
 - : 2 点/2.5g
- ・安山岩 (2 母岩)
 - 034-An : 1 点/103.6g
 - 117-An : 17 点/144.2g
- ・チャート (15 母岩)
 - 001-Ch : 60 点/332.4g
 - 002-Ch : 23 点/293.0g
 - 003-Ch : 42 点/346.9g
 - 004-Ch : 87 点/258.2g
 - 005-Ch : 28 点/23.9g
 - 006-Ch : 67 点/264.2g
 - 007-Ch : 47 点/108.4g
 - 008-Ch : 40 点/242.4g
 - 009-Ch : 28 点/17.5g
 - 010-Ch : 201 点/311.4g
 - 011-Ch : 170 点/352.6g
 - 012-Ch : 9 点/25.4g
 - 410-Ch : 3 点/2.0g
 - 356-Ch : 1 点/5.8g
 - 357-Ch : 2 点/70.9g
- ・ホルンフェルス (7 母岩)
 - 028-Ho : 34 点/316.1g
 - 029-Ho : 22 点/586.0g
 - 030-Ho : 72 点/245.2g

- 031-Ho : 5 点/17.3g
- 032-Ho : 13 点/12.4g
- 033-Ho : 12 点/15.8g
- 228-Ho : 1 点/0.6g
- ・黒曜石 (8 母岩)
 - 021-Ob : 64 点/45.6g
 - 024-Ob : 21 点/6.9g
 - 025-Ob : 1 点/0.5g
 - 382-Ob : 1 点/0.04g
 - 383-Ob : 1 点/0.6g
 - 384-Ob : 1 点/0.5g
 - 385-Ob : 1 点/0.8g
 - 027-Ob : 2 点/5.3g
- ・砂岩 (2 母岩)
 - 454-Sa : 1 点/271.6g
 - 455-Sa : 1 点/259.1g
- ・頁岩 (9 母岩)
 - 013-Sh : 18 点/94.8g
 - 014-Sh : 102 点/157.7g
 - 015-Sh : 4 点/32.3g
 - 016-Sh : 32 点/111.4g
 - 017-Sh : 17 点/21.0g
 - 019-Sh : 55 点/236.5g
 - 020-Sh : 104 点/554.2g
 - 127-Sh : 1 点/6.5g
 - 353-Sh : 1 点/4.7g

・凝灰岩 (9 母岩)

- 035-Tu : 83 点/248.9g
- 036-Tu : 61 点/50.8g
- 037-Tu : 40 点/313.3g
- 038-Tu : 32 点/144.0g
- 039-Tu : 2 点/2.0g
- 387-Tu : 1 点/1.4g
- 041-Tu : 57 点/37.4g
- 042-Tu : 48 点/161.3g
- 367-Tu : 3 点/3.6g



第 11 表 ST1 石器集中部
出土石器石材比率

器種別石材構成：

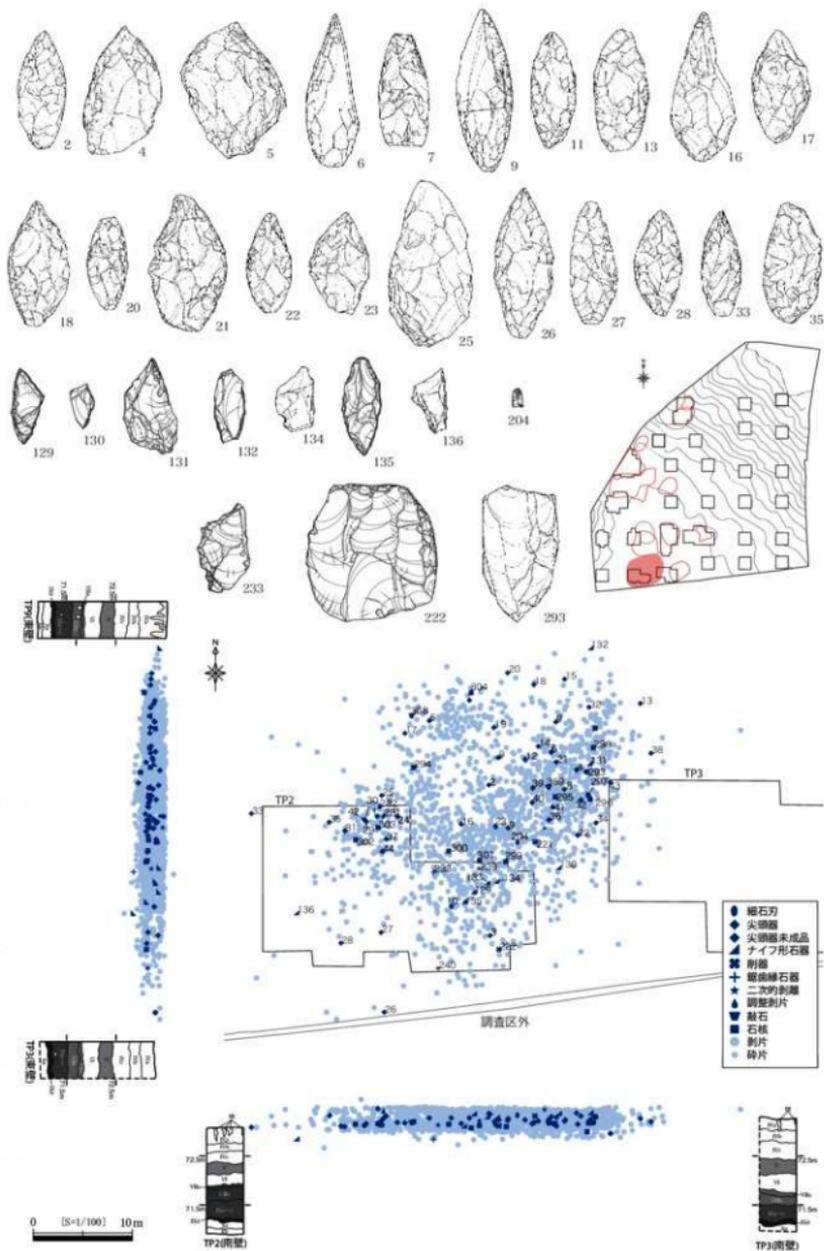
- ・細石刃
 - 黒曜石 : 100.0% (1 点)
- ・尖頭器・未成品
 - 安山岩 : 2.2% (1 点)
 - チャート : 41.3% (19 点)
 - ホルンフェルス : 15.2% (7 点)
 - 黒曜石 : 4.3% (2 点)
 - 頁岩 : 13.0% (6 点)
 - 凝灰岩 : 23.9% (11 点)
- ・ナイフ形石器・未成品
 - チャート : 62.5% (5 点)
 - ホルンフェルス : 12.5% (1 点)
 - 黒曜石 : 12.5% (1 点)
 - 頁岩 : 12.5% (1 点)

- ・削器
 - ホルンフェルス : 50.0% (1 点)
 - 凝灰岩 : 50.0% (1 点)
- ・鋸歯緑石器
 - チャート : 100.0% (1 点)
- ・二次的剥離のある剥片
 - ホルンフェルス : 33.3% (1 点)
 - 頁岩 : 33.3% (1 点)
 - 凝灰岩 : 33.3% (1 点)
- ・調整剥片
 - 凝灰岩 : 100.0% (2 点)
- ・敲石
 - 砂岩 : 100.0% (2 点)

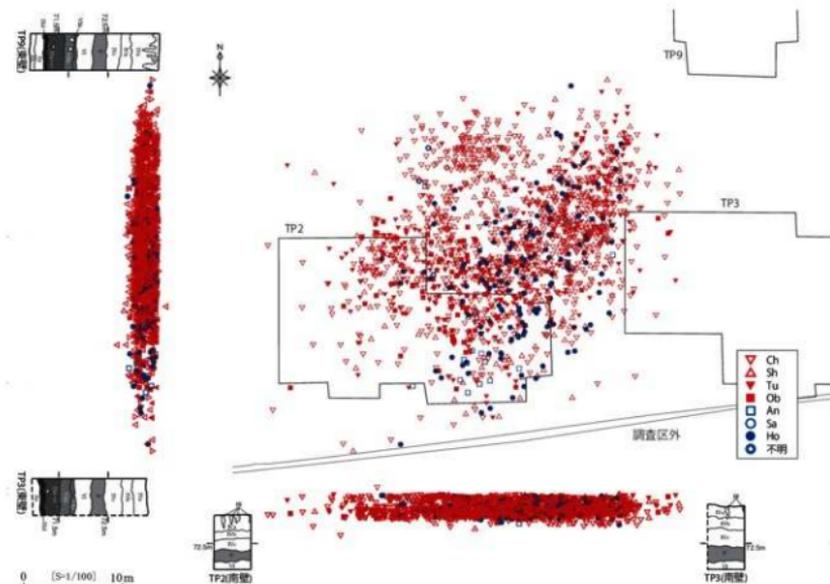
- ・石核
 - チャート : 61.5% (8 点)
 - 頁岩 : 23.1% (3 点)
 - 凝灰岩 : 15.4% (2 点)
- ・剥片
 - 石材不明 : 0.1% (2 点)
 - 安山岩 : 1.0% (17 点)
 - チャート : 46.7% (775 点)
 - ホルンフェルス : 9.0% (149 点)
 - 黒曜石 : 5.1% (85 点)
 - 頁岩 : 19.4% (322 点)
 - 凝灰岩 : 18.7% (310 点)
- ・砕片
 - 黒曜石 : 75.0% (3 点)
 - 頁岩 : 25.0% (1 点)

石器集中部間接合：

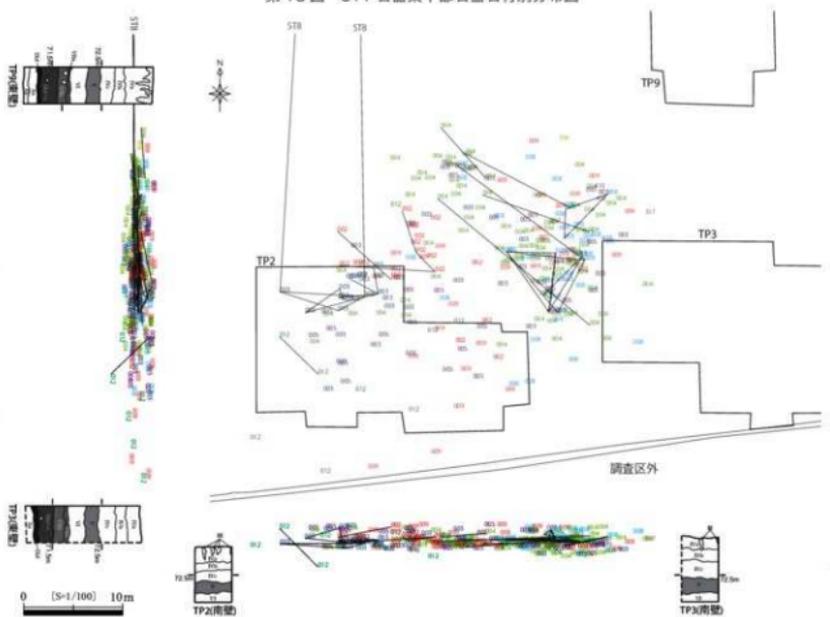
- ・ST1 (011-Ch) 12 点—ST2 (487-Ch) 1 点
- ・ST1 (019-Sh) 3 点—ST2 (331-Sh) 1 点
- ・ST1 (041-Tu) 1 点—ST2 (488-Tu) 1 点
- ・ST1 (020-Sh) 3 点—ST7 (213-Sh) 1 点
- ・ST1 (003-Ch) 3 点—ST8 (486-Ch) 1 点



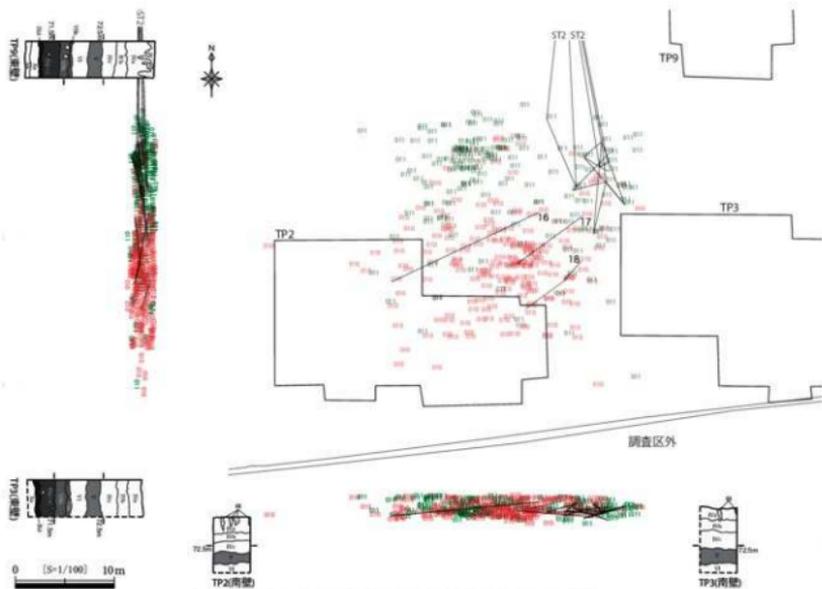
第 17 図 ST1 石器集中部石器種別分布図



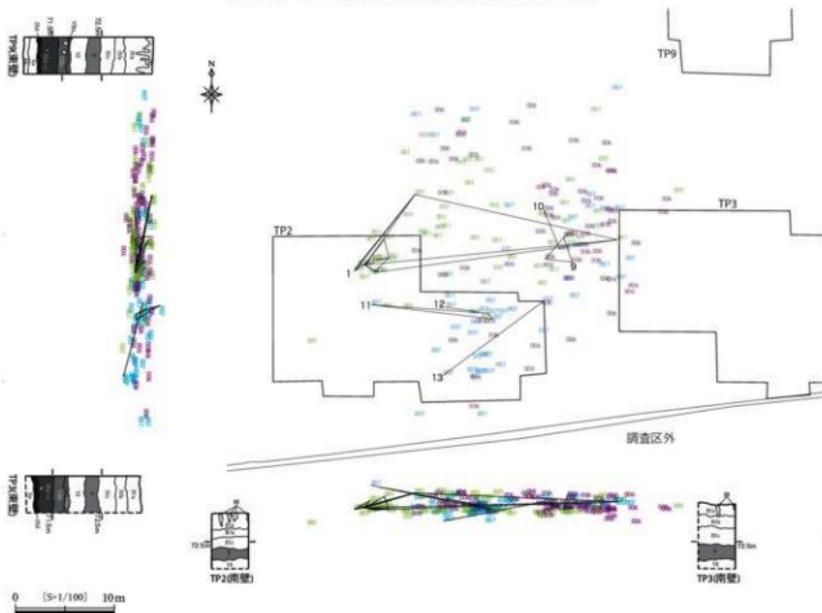
第 18 图 ST1 石器集中部石器石材别分布图



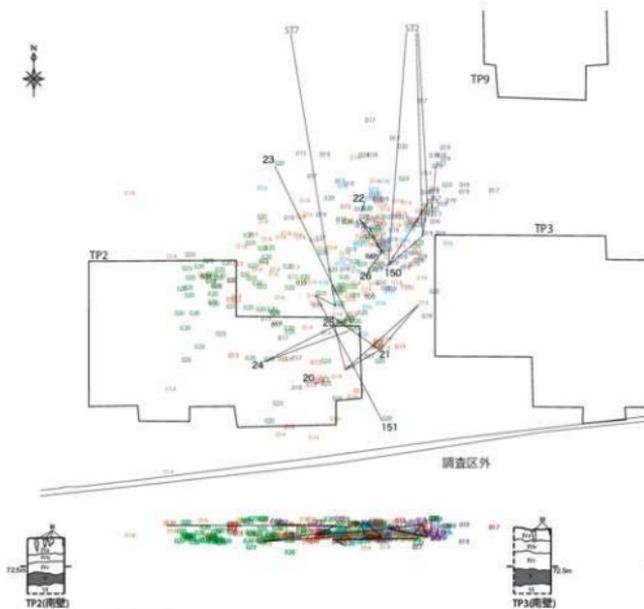
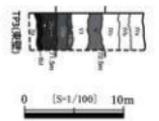
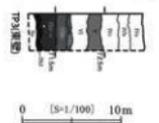
第 19 图 ST1 石器集中部石器母岩别分布图 1 (Ch)



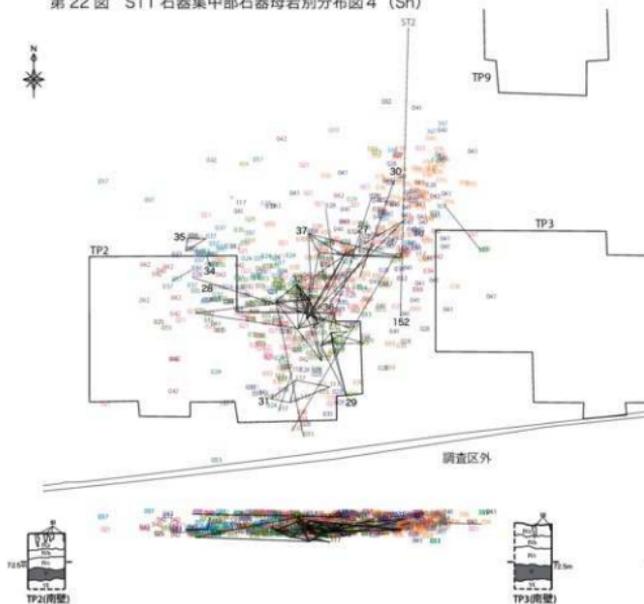
第 20 图 ST1 石器集中部石器母岩别分布图 2 (Ch)



第 21 图 ST1 石器集中部石器母岩别分布图 3 (Ch)



第 22 図 ST1 石器集中部石器母岩別分布図 4 (Sh)



第 23 図 ST1 石器集中部石器母岩別分布図 5 (その他)

ST2 石器集中部 (第 24～30 図、第 12・13 表)

ST2 は石器 553 点と礫 49 点で構成される。尖頭器類 3 点 (未成品含む) とナイフ形石器 31 点、石核 13 点などが検出された。剥片類は 484 点検出され全体の約 90% を占める。礫は小型の破片が主体で明確な集中部を持たない。石器石材は重量・点数共に頁岩が 50% 以上を占め、重量に至っては全体の 4 分の 3 に及ぶ。一方母岩数については次いで多いチャートと大差は無い。器種別石器石材については、尖頭器はチャートが主体だが、ナイフ形石器は頁岩が主体となっている。

位置：TP 8・TP 9 間付近

範囲：x = -33117.206 ~ -33122.604m (NS : 5.398m)

y = -32261.024 ~ -32266.995m (EW : 5.971m)

標高：z = 72.860 ~ 73.920m (比高差 1.060m)

ピーク：z = 73.151 ~ 73.200m (0.049m 間)

分布：中心部付近に密度の高い分布域があり、その周辺は散漫な状況を示す。

器種構成：

尖頭器 2 点
尖頭器未成品 1 点
ナイフ形石器 31 点
挿器 1 点
挟入石器 2 点
二次的剥離のある剥片 11 点
調整剥片 2 点
不規則剥離のある剥片 1 点

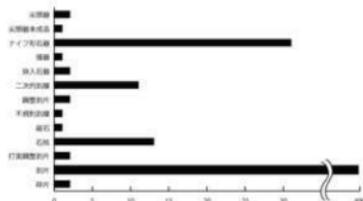
礫石 1 点

石核 13 点

打面調整剥片 2 点

剥片 484 点

砕片 2 点



第 12 表 ST2 石器集中部出土石器器種別点数

母岩構成：

(計 37 母岩)

・石材不明 (1 母岩)

- : 1 点 / g

・チャート (10 母岩)

046-Ch : 14 点 / 79.1g

047-Ch : 3 点 / 14.7g

048-Ch : 25 点 / 96.1g

049-Ch : 35 点 / 102.4g

051-Ch : 7 点 / 9.2g

052-Ch : 50 点 / 101.7g

355-Ch : 1 点 / 0.9g

487-Ch : 3 点 / 115.2g

490-Ch : 1 点 / 10.4g

491-Ch : 1 点 / 26.1g

・ホルンフェルス (3 母岩)

068-Ho : 7 点 / 6.7g

069-Ho : 1 点 / 1.4g

441-Ho : 1 点 / 143.9g

・黒曜石 (3 母岩)

065-Ob : 1 点 / 2.2g

066-Ob : 8 点 / 38.6g

067-Ob : 4 点 / 4.4g

・砂岩 (1 母岩)

077-Sa : 1 点 / 44.1g

・頁岩 (12 母岩)

053-Sh : 10 点 / 83.2g

054-Sh : 39 点 / 987.9g

055-Sh : 20 点 / 353.5g

056-Sh : 8 点 / 5.1g

057-Sh : 14 点 / 19.6g

058-Sh : 56 点 / 155.5g

059-Sh : 35 点 / 43.84g

060-Sh : 4 点 / 321.7g

061-Sh : 2 点 / 24.0g

062-Sh : 21 点 / 101.8g

063-Sh : 75 点 / 719.1g

331-Sh : 1 点 / 59.26g

・硬質頁岩 (1 母岩)

064-Ssh : 2 点 / 8.0g

・凝灰岩 (7 母岩)

070-Tu : 24 点 / 217.7g

071-Tu : 44 点 / 165.5g

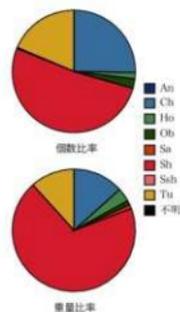
072-Tu : 22 点 / 45.0g

073-Tu : 3 点 / 2.6g

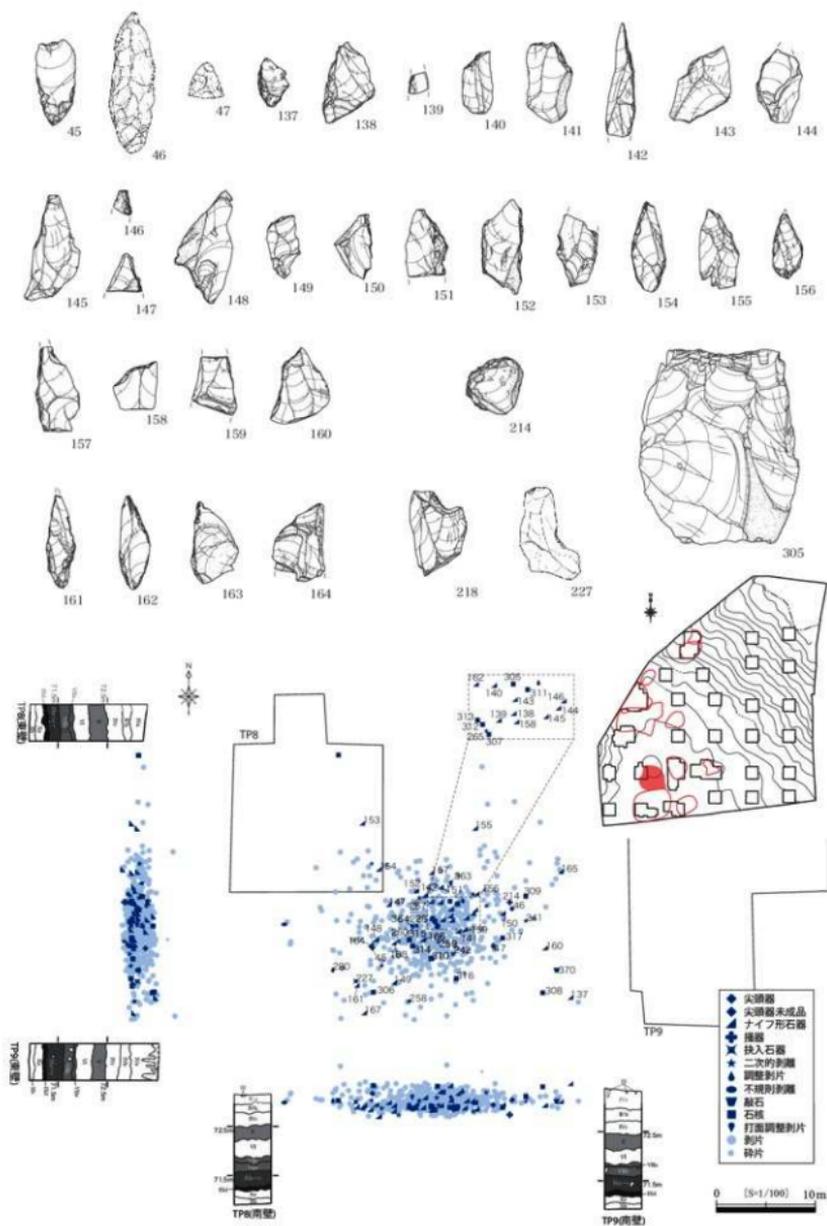
074-Tu : 5 点 / 19.4g

076-Tu : 3 点 / 11.3g

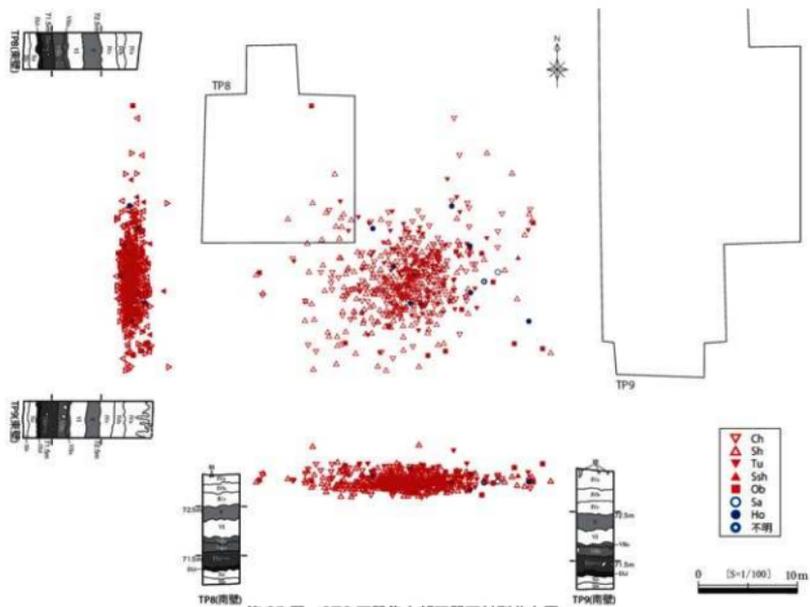
488-Tu : 1 点 / 11.9g



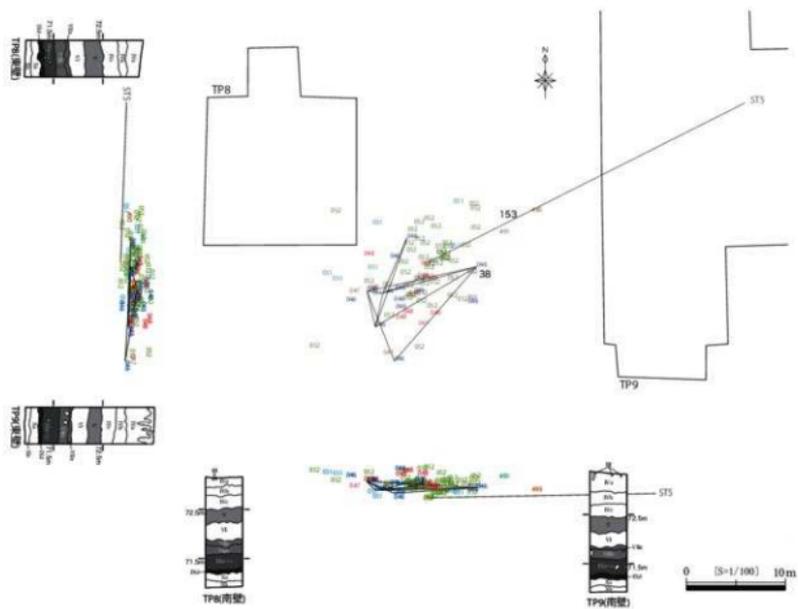
第 13 表 ST2 石器集中部出土石器石材比率



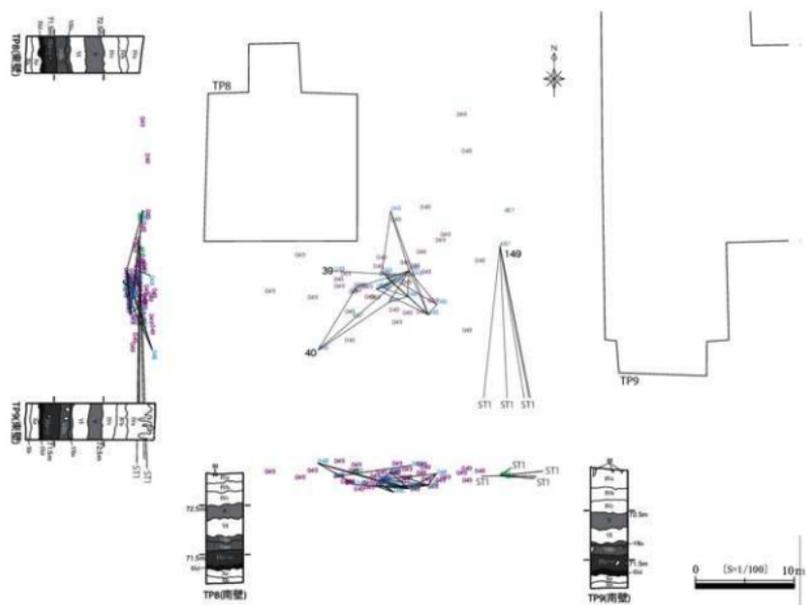
第 24 図 ST2 石器集中部石器器種別分布図



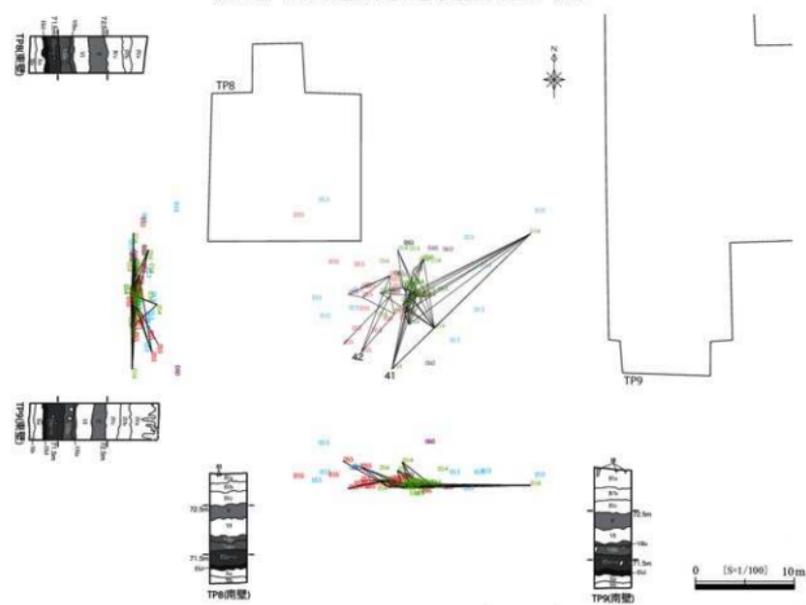
第 25 图 ST2 石器集中部石器石材别分布图



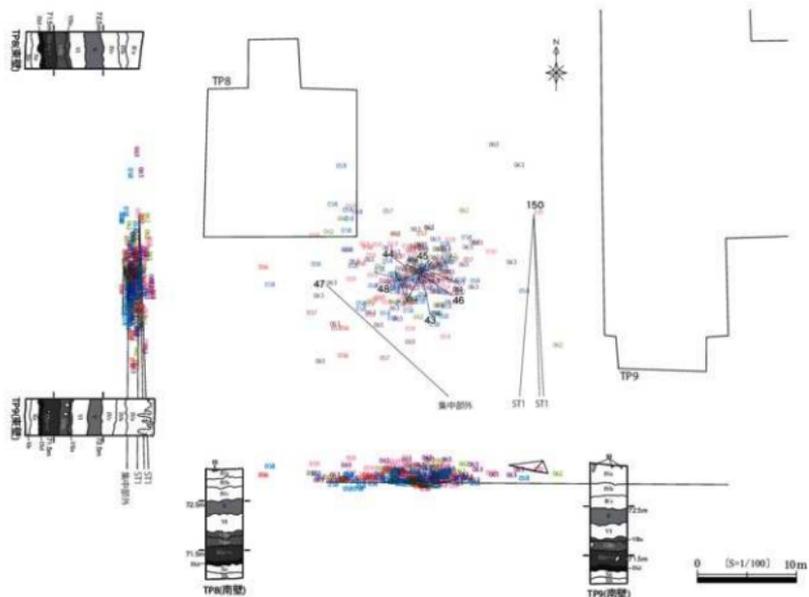
第 26 图 ST2 石器集中部石器母岩别分布图 1 (Ch)



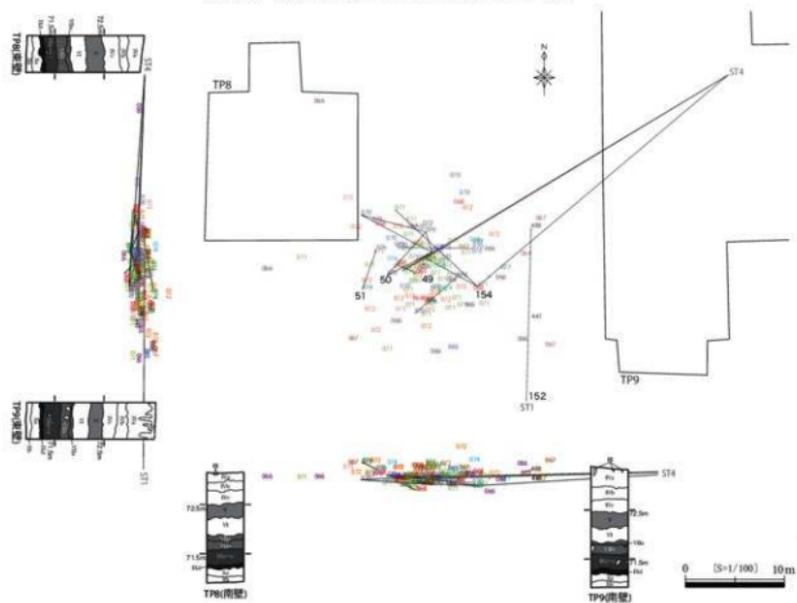
第 27 图 ST2 石器集中部石器等别分布图 2 (Ch)



第 28 图 ST2 石器集中部石器等别分布图 3 (Sh)



第 29 図 ST2 石器集中部石器母岩別分布図 4 (Sh)



第 30 図 ST2 石器集中部石器母岩別分布図 4 (その他)

器種別石材構成：

・尖頭器・未成品 チャート：66.7% (2点) 頁岩：33.3% (1点)	砂岩：9.1% (1点) 頁岩：36.4% (4点) 凝灰岩：27.3% (3点)	凝灰岩：15.4% (2点)
・ナイフ形石器・未成品 チャート：19.4% (6点) 黒曜石：6.5% (2点) 頁岩：58.1% (18点) 凝灰岩：16.1% (5点)	・調整剥片 チャート：50.0% (1点) 頁岩：50.0% (1点)	・打面調整剥片 凝灰岩：100.0% (2点)
・搔器 黒曜石：100.0% (1点)	・不規則剥離のある剥片 頁岩：100.0% (1点)	・剥片 石材不明：0.2% (1点) チャート：25.6% (124点) ホルンフェルス：1.7% (8点) 黒曜石：1.7% (8点) 頁岩：52.1% (252点) 硬質頁岩：0.4% (2点) 凝灰岩：18.4% (89点)
・挟入石器 頁岩：100.0% (2点)	・敲石 ホルンフェルス：100.0% (1点)	・砕片 頁岩：50.0% (1点) 凝灰岩：50.0% (1点)
・二次的剥離のある剥片 チャート：27.3% (3点)	・石核 チャート：30.8% (4点) 黒曜石：15.4% (2点) 頁岩：38.5% (5点)	

石器集中部間接合：

・ST2 (487-Ch) 1点—ST1 (011-Ch) 12点	・ST2 (052-Ch) 1点—ST4 (147-Ch) 1点
・ST2 (331-Sh) 1点—ST1 (019-Sh) 3点	・ST2 (071-Tu) 4点—ST4 (111-Tu) 1点
・ST2 (488-Tu) 1点—ST1 (041-Tu) 1点	

ST3 石器集中部 (第31～33図、第14表)

ST3は石器51点と礫36点で構成される。剥片のみ51点が検出された。礫は小型の破片で明確な集中部を持たない。石器石材は、点数はチャートがほぼ50%を占めるが、重量は頁岩が50%を占めている。

位置：TP 3北東付近

範囲：x = -33124.536 ~ -33128.851m (NS: 4.315m)
y = -32253.426 ~ -32257.795m (EW: 4.369m)

標高：z = 72.927 ~ 73.571m (比高差0.644m)

ピーク：z = 73.251 ~ 73.300m (0.049m間)

分布：特に密な分布を持たず、全体に散漫な分布状況を示す。

器種構成：

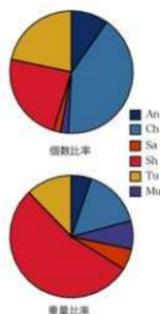
剥片 51点

母岩構成：

(計16母岩)

- ・安山岩 (1母岩)
094-An: 5点/8.2g
- ・チャート (3母岩)
078-Ch: 16点/14.9g
079-Ch: 4点/3.4g
080-Ch: 1点/4.9g
- ・泥岩 (1母岩)
095-Mu: 1点/11.4g
- ・砂岩 (1母岩)
096-Sa: 1点/8.4g

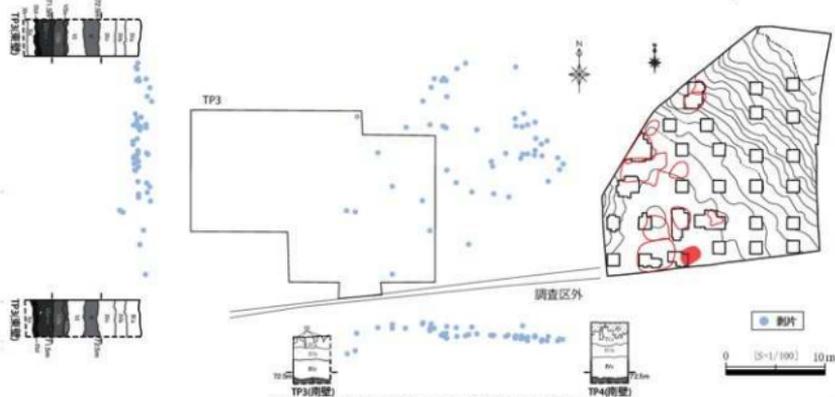
- ・頁岩 (5母岩)
082-Sh: 6点/72.2g
083-Sh: 2点/3.4g
085-Sh: 1点/1.5g
351-Sh: 1点/1.2g
492-Sh: 2点/2.6g
- ・凝灰岩 (5母岩)
087-Tu: 6点/8.9g
088-Tu: 1点/2.2g
089-Tu: 2点/1.5g
090-Tu: 1点/5.4g
091-Tu: 1点/0.1g



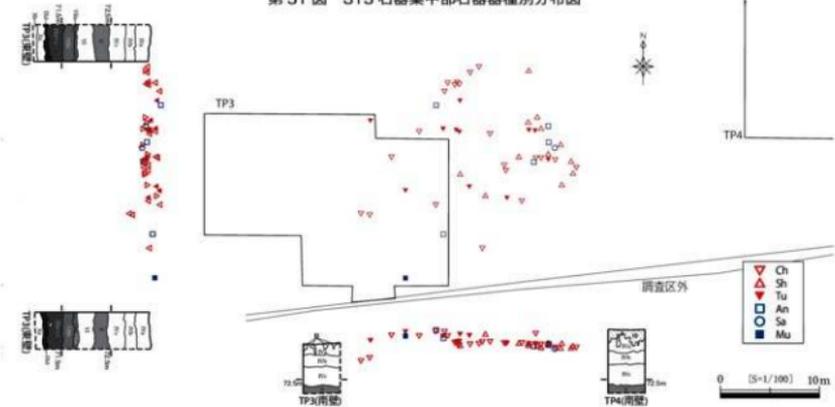
第14表 ST3 石器集中部
出土石器石材比率

器種別石材構成

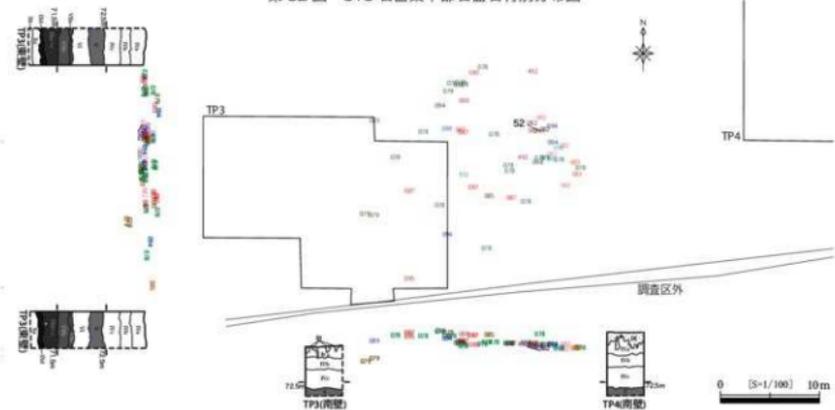
・剥片 安山岩：9.8% (5点) チャート：41.2% (21点)	泥岩：2.0% (1点) 砂岩：2.0% (1点) 頁岩：23.5% (12点) 凝灰岩：21.6% (11点)
--	---



第 31 图 ST3 石器集中部石器器種別分布图



第 32 图 ST3 石器集中部石器石材別分布图



第 33 图 ST3 石器集中部石器母岩別分布图

ST4 石器集中部 (第 34 ~ 40 図、第 15・16 表)

ST4 は石器 378 点と礫 1 点で構成される。ナイフ形石器類 12 点 (未成品含む)、挟入石器 2 点、石核 8 点などが検出された。剥片類は 355 点検出され全体の約 90% を占める。石器石材は重量・点数共にチャートが多く、ほぼ全ての器種における石材構成がチャート主体となっている。

位置 : TP 9 北付近

範囲 : x = -33115.083 ~ -33119.903m (NS : 4.820m)

y = -32256.022 ~ -32260.157m (EW : 4.135m)

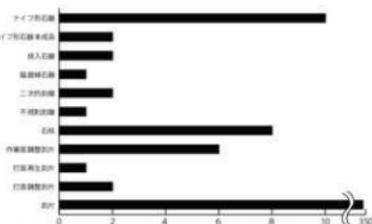
標高 : z = 72.758 ~ 73.509m (比高差 0.751m)

ピーク : z = 73.051 ~ 73.100m (0.049m 間)

分布 : 中心部付近に密度の高い分布域があり、その周辺に南側を中心に散漫な状況を示す。

器種構成 :

ナイフ形石器 10 点	石核 8 点
ナイフ形石器未成品 2 点	作業面調整剥片 6 点
挟入石器 2 点	打面再生剥片 1 点
鋸歯縁石器 1 点	打面調整剥片 2 点
二次的剥離のある剥片 2 点	剥片 346 点
不規則剥離のある剥片 1 点	

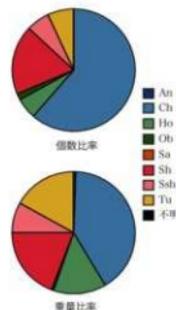


第 15 表 ST4 石器集中部出土石器器種別点数

母岩構成 :

(計 35 母岩)

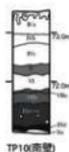
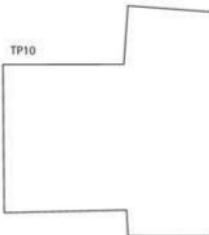
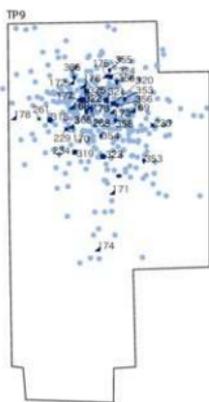
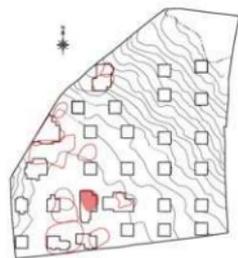
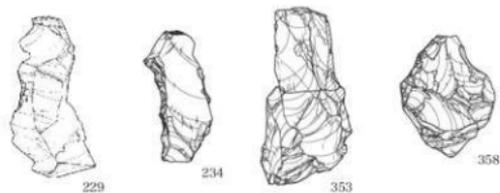
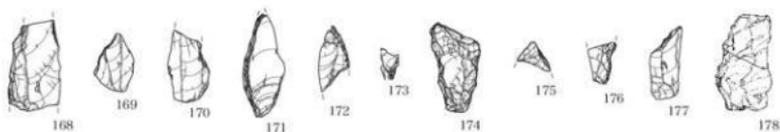
- ・安山岩 (1 母岩)
 - 154-An : 1 点 / 10.6g
- ・チャート (16 母岩)
 - 101-Ch : 3 点 / 6.5g
 - 102-Ch : 4 点 / 17.3g
 - 103-Ch : 4 点 / 9.5g
 - 104-Ch : 1 点 / 2.6g
 - 140-Ch : 34 点 / 110.8g
 - 141-Ch : 30 点 / 105.2g
 - 360-Ch : 2 点 / 90.5g
 - 142-Ch : 13 点 / 37.6g
 - 361-Ch : 8 点 / 19.9g
 - 143-Ch : 39 点 / 52.6g
 - 144-Ch : 15 点 / 75.9g
 - 145-Ch : 38 点 / 75.0g
 - 362-Ch : 1 点 / 7.6g
 - 146-Ch : 31 点 / 58.4g
 - 147-Ch : 10 点 / 110.0g
- ・ホルンフェルス (2 母岩)
 - 110-Ho : 2 点 / 2.7g
 - 155-Ho : 20 点 / 260.1g
- ・黒曜石 (2 母岩)
 - 152-Ob : 1 点 / 6.5g
 - 153-Ob : 5 点 / 1.8g
- ・頁岩 (4 母岩)
 - 105-Sh : 7 点 / 15.5g
 - 106-Sh : 2 点 / 1.9g
 - 149-Sh : 57 点 / 330.7g
 - 150-Sh : 4 点 / 14.1g
- ・硬質頁岩 (1 母岩)
 - 148-Ssh : 23 点 / 156.3g
- ・凝灰岩 (9 母岩)
 - 111-Tu : 2 点 / 6.8g
 - 112-Tu : 1 点 / 8.2g
 - 113-Tu : 1 点 / 1.0g
 - 114-Tu : 1 点 / 0.4g
 - 156-Tu : 14 点 / 224.9g
 - 157-Tu : 5 点 / 59.8g
 - 158-Tu : 1 点 / 14.8g
 - 159-Tu : 1 点 / 1.2g



第 16 表 ST4 石器集中部出土石器石材比率

器種別構成

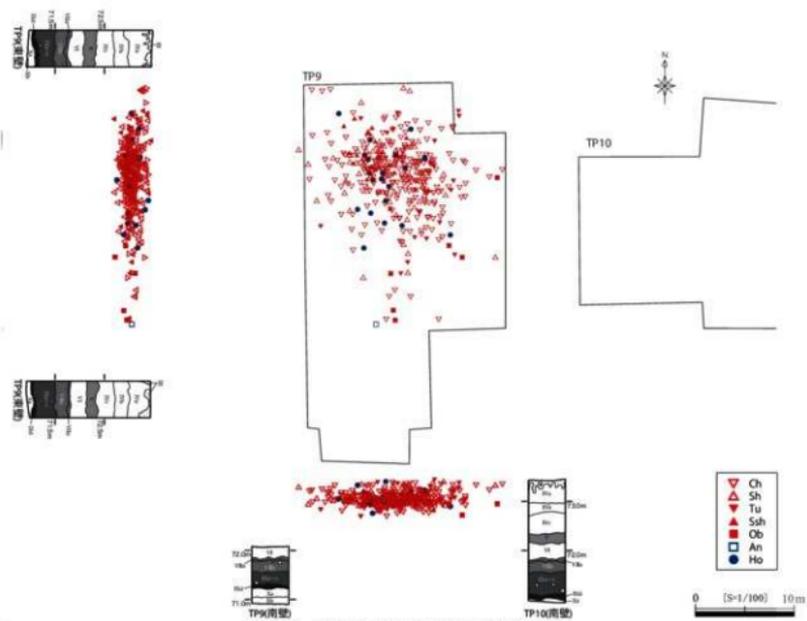
- ・ナイフ形石器・未成品
 - チャート : 75.0% (9 点)
 - 黒曜石 : 8.3% (1 点)
 - 頁岩 : 16.7% (2 点)
- ・挟入石器
 - チャート : 100.0% (2 点)
- ・鋸歯縁石器
 - チャート : 100.0% (1 点)
- ・二次的剥離のある剥片
 - チャート : 100.0% (2 点)
- ・不規則剥離のある剥片
 - 凝灰岩 : 100.0% (1 点)
- ・石核
 - チャート : 37.5% (3 点)
 - ホルンフェルス : 12.5% (1 点)
 - 頁岩 : 12.5% (1 点)
 - 硬質頁岩 : 25.0% (2 点)
 - 凝灰岩 : 12.5% (1 点)



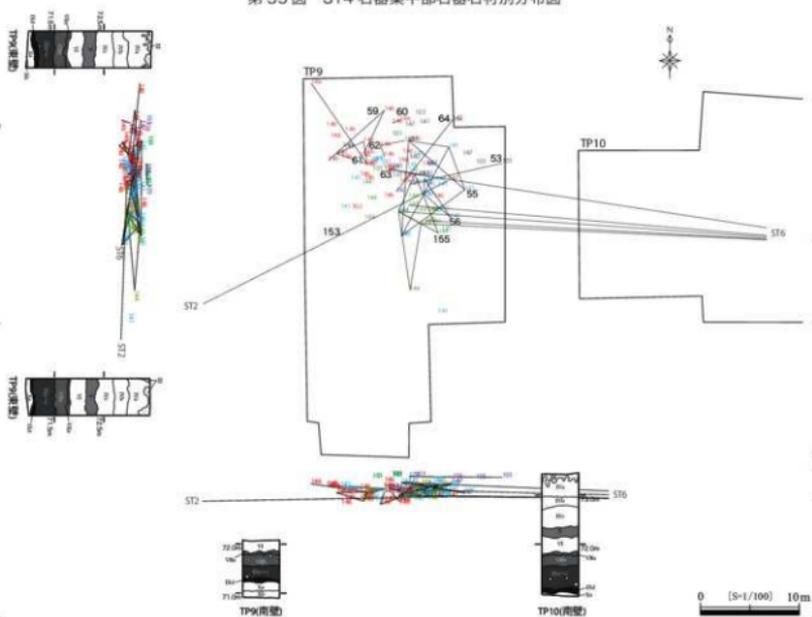
- ▲ ナイフ形石器
- ▲ ナイフ形石器未成品
- × 挿入石器
- 簡面緑石器
- 二次的剥離
- 不規則剥離
- 石核
- 作業面調整剥片
- 打面再生剥片
- 打面調整剥片
- 剥片

0 5m/100 10m

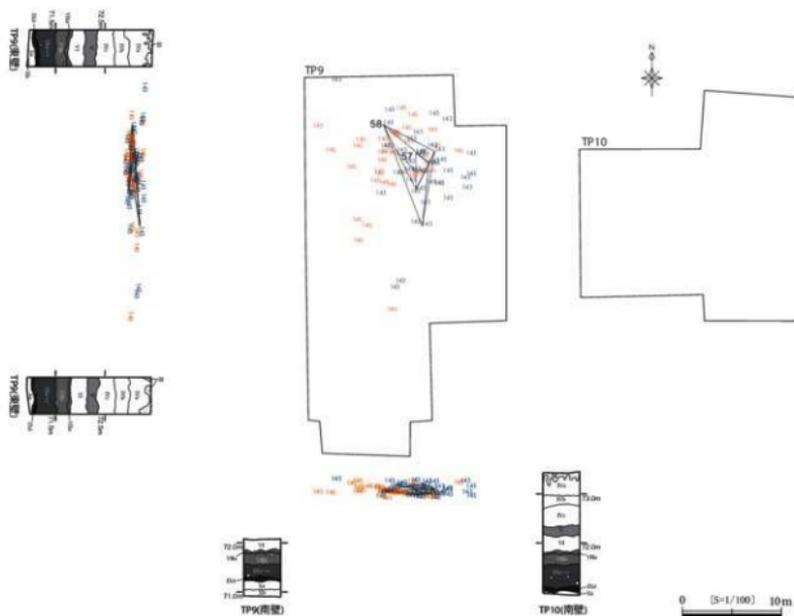
第 34 図 ST4 石器集中部石器器種別分布図



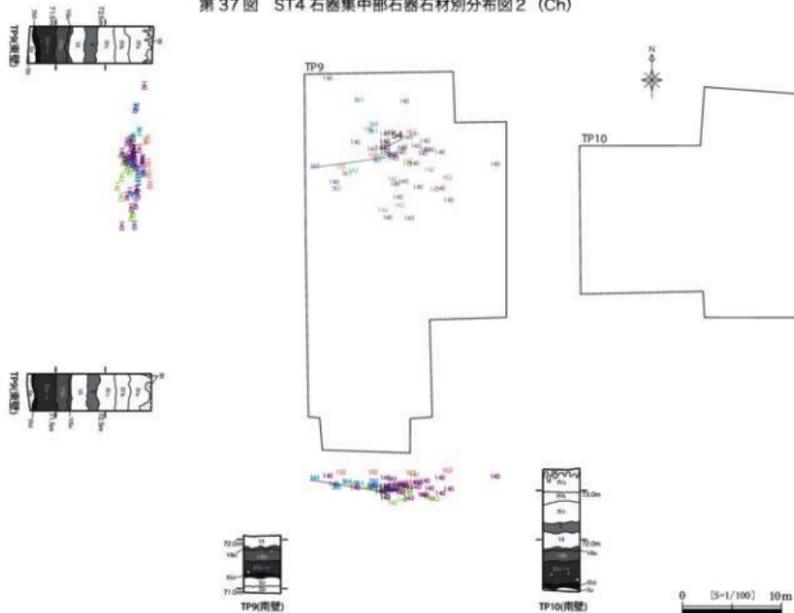
第 35 图 ST4 石器集中部石器石材别分布图



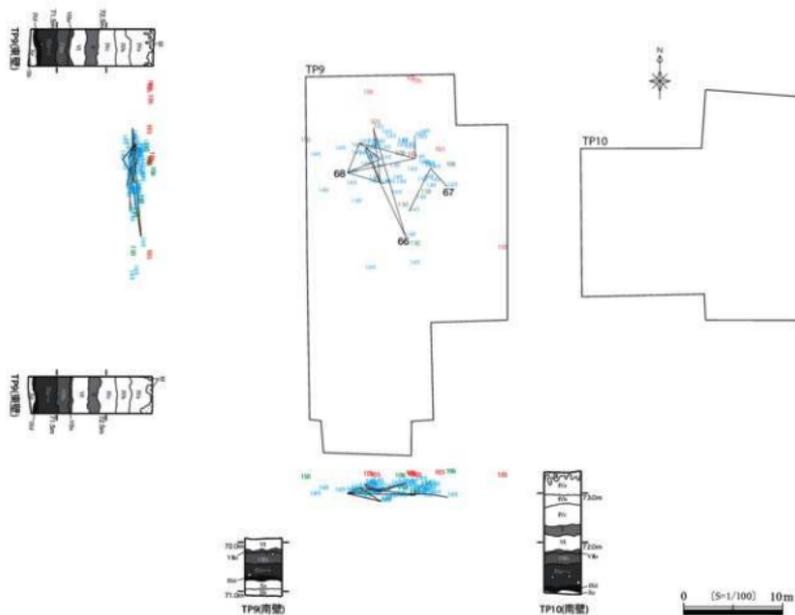
第 36 图 ST4 石器集中部石器母岩别分布图 1 (Ch)



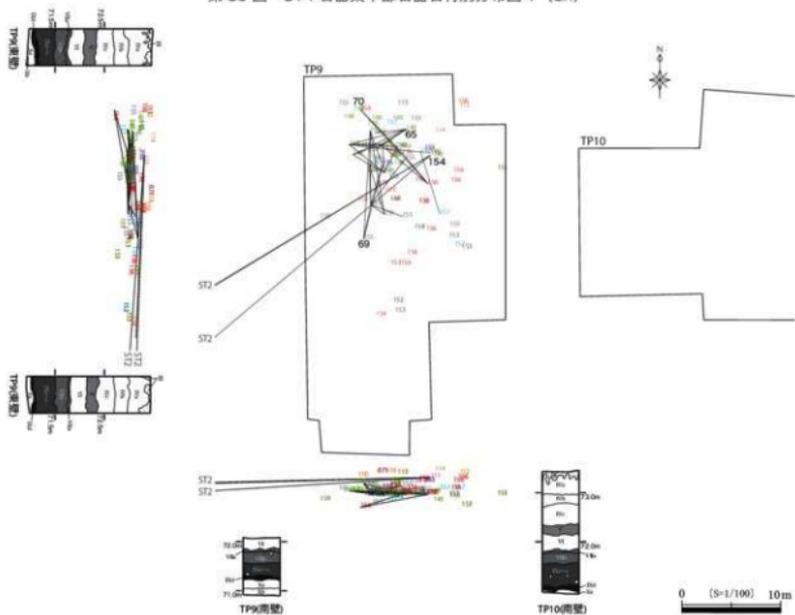
第 37 图 ST4 石器集中部石器石材别分布图 2 (Ch)



第 38 图 ST4 石器集中部石器石材别分布图 3 (Ch)



第 39 図 ST4 石器集中部石器石材別分布図 4 (Sh)



第 40 図 ST4 石器集中部石器石材別分布図 5 (その他)

- ・作業面調整剥片
チャート：33.3% (2点)
頁岩：33.3% (2点)
凝灰岩：33.3% (2点)
- ・打面再生剥片
チャート：100.0% (1点)
- ・打面調整剥片
ホルンフェルス：100.0% (2点)
- ・剥片
安山岩：0.3% (1点)
チャート：61.6% (213点)
ホルンフェルス：5.5% (19点)
- 黒曜石：1.4% (5点)
頁岩：18.8% (65点)
硬質頁岩：6.1% (21点)
凝灰岩：6.4% (22点)

石器集中部間接合：

- ・ST4 (147-Ch) 1点—ST2 (052-Ch) 1点
- ・ST4 (111-Tu) 1点—ST2 (071-Tu) 4点
- ・ST4 (144-Ch) 7点—ST6 (489-Ch) 1点

ST5 石器集中部 (第41～45図、第17・18表)

ST5は石器150点と礫14点で構成される。挟入石器1点、石核1点などが検出された。剥片類は147点検出され全体の98%を占める。礫は小型の破片で明確な集中部を持たない。石器石材は、点数は凝灰岩が50%を占め、器種の主体である剥片の石材構成も同様である。重量はホルンフェルスが4分の3を占めている。

位置：TP13・TP20間付近

範囲：x = -33103.903 ~ -33107.388m (NS: 3.485m)
y = -32256.674 ~ -32260.545m (EW: 3.871m)

標高：z = 72.964 ~ 73.445m (比高差0.481m)

ピーク：z = 73.201 ~ 73.250m (0.049m間)

分布：中心部付近に密度の高い分布域があり、その北側は散漫な状況を示す。

器種構成：

- 挟入石器 1点
- 二次的剥離のある剥片 1点
- 調整剥片 1点
- 石核 1点
- 剥片 146点

母岩構成：

(計10母岩)

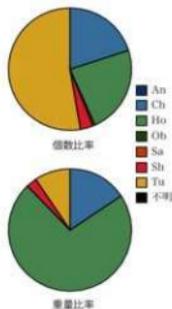
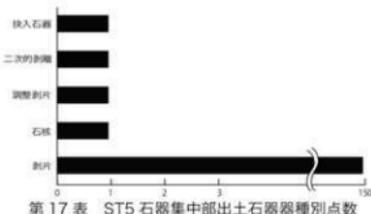
- ・チャート (3母岩)
 - 115-Ch: 20点/94.7g
 - 116-Ch: 9点/102.0g
 - 397-Ch: 1点/5.0g
- ・ホルンフェルス (2母岩)
 - 119-Ho: 4点/10.6g
 - 120-Ho: 31点/907.5g
- ・砂岩 (1母岩)
 - 124-Sa: 1点/1.9g
- ・頁岩 (1母岩)
 - 118-Sh: 5点/34.2g
- ・凝灰岩 (4母岩)
 - 121-Tu: 1点/3.3g
 - 122-Tu: 15点/34.5g
 - 123-Tu: 62点/78.46g
 - 260-Tu: 1点/3.24g
- ・石核

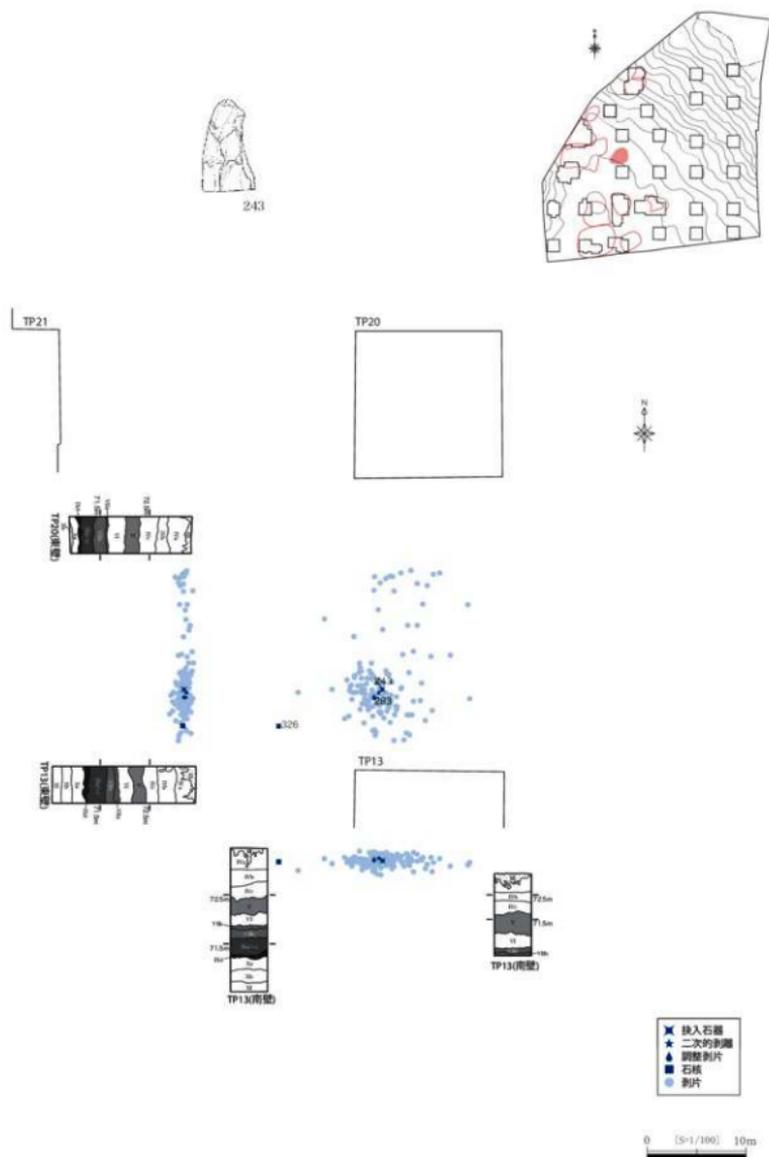
器種別石材構成：

- ・挟入石器
 - ホルンフェルス：100.0% (1点)
- ・二次的剥離のある剥片
 - チャート：100.0% (1点)
- ・調整剥片
 - 凝灰岩：100.0% (1点)
- ・剥片
 - ホルンフェルス：22.6% (33点)
 - 砂岩：0.7% (1点)
 - 頁岩：3.4% (5点)
 - 凝灰岩：53.4% (78点)

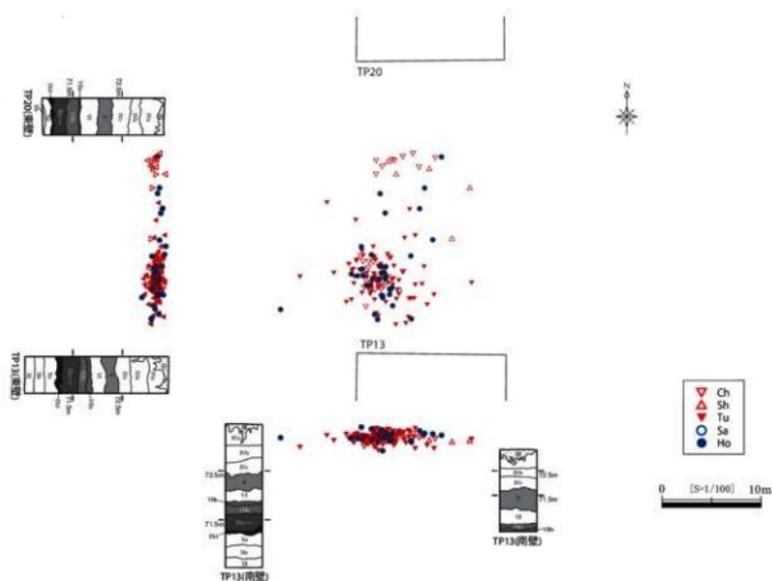
石器集中部間接合：

- ・ST5 (123-Tu) 1点 — ST7 (230-Tu) 3点
- ・ST5 (120-Ho) 13点 — ST7 (225-Ho) 4点

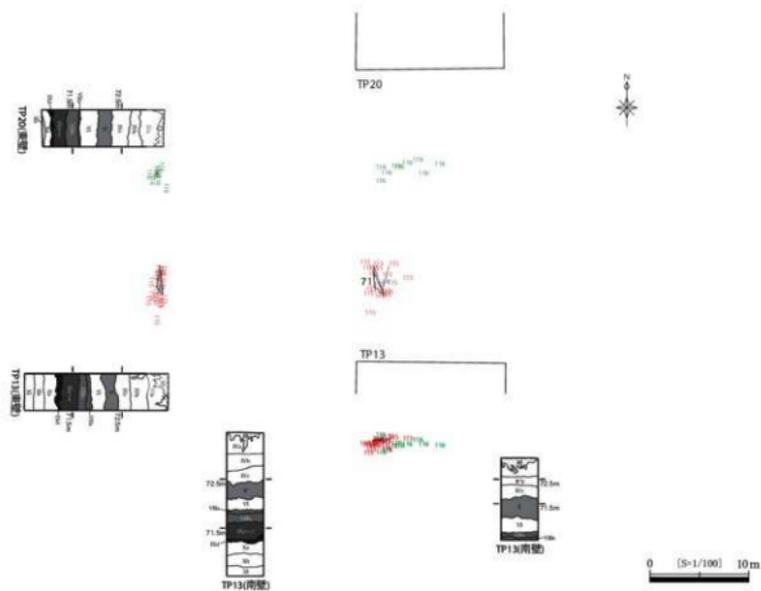




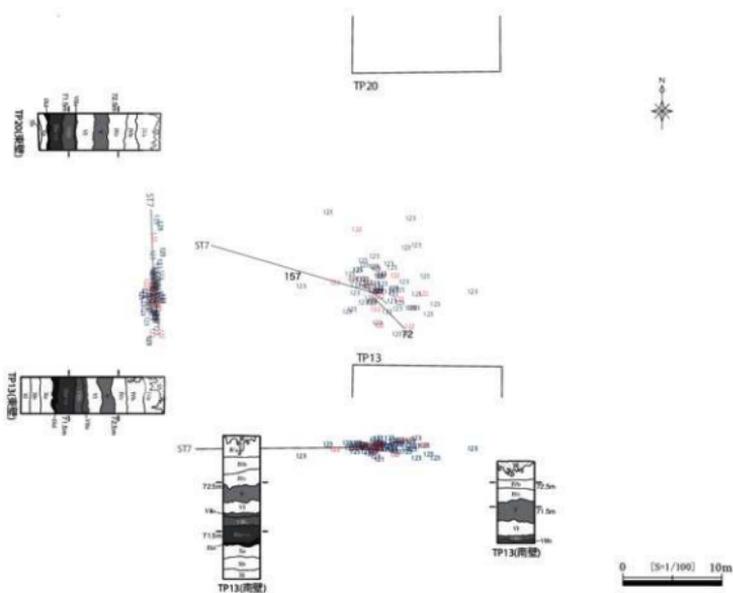
第 41 圖 ST5 石器集中部石器種類分布圖



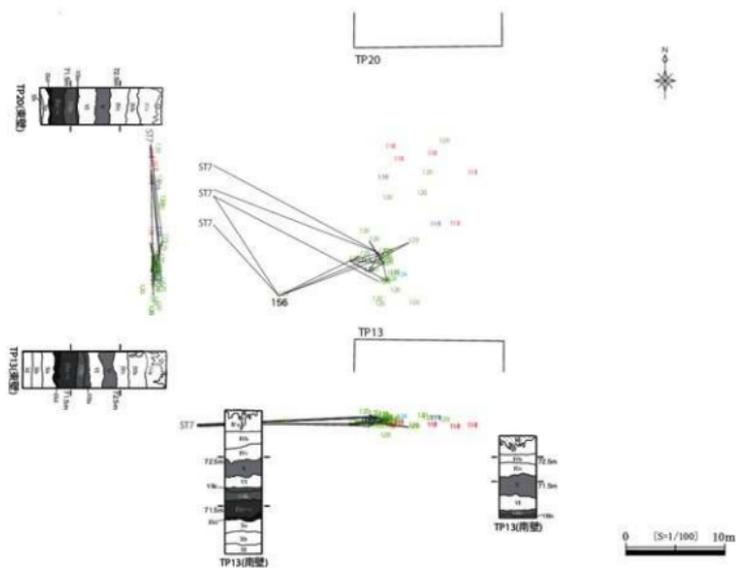
第 42 图 ST5 石器集中部石器石材别分布图



第 43 图 ST5 石器集中部石器母岩别分布图 1 (Ch)



第 44 図 ST5 石器集中部石器母岩別分布図 2 (Tu)



第 45 図 ST5 石器集中部石器母岩別分布図 3 (その他)

ST6 石器集中部 (第 46 ~ 48 図、第 19・20 表)

ST6 は石器 30 点で構成される。挿器 1 点、石核 1 点などが検出された。剥片類は 28 点検出され全体の 93% を占める。

位置：TP10 東付近

範囲：x = -33115.582 ~ -33119.022m (NS: 3.440m)

y = -32248.006 ~ -32251.374m (EW: 3.368m)

標高：z = 72.925 ~ 73.469m (比高差 0.544m)

ピーク：73.201 ~ 73.250m (0.049m 間)

分布：特に密な分布を持たず、全体に散漫な分布状況を示す。

器種構成：

挿器 1 点
石核 1 点
剥片 28 点

母岩構成：

(計 8 母岩)

・チャート (3 母岩)

438-Ch: 1 点 / 41.1g

494-Ch: 1 点 / 3.5g

489-Ch: 1 点 / 130.9g

・ホルンフェルス (1 母岩)

136-Ho: 17 点 / 21.4g

・砂岩 (1 母岩)

139-Sa: 1 点 / 23.1g

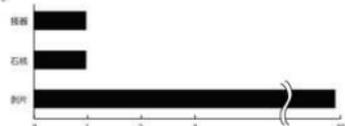
・頁岩 (2 母岩)

129-Sh: 7 点 / 12.9g

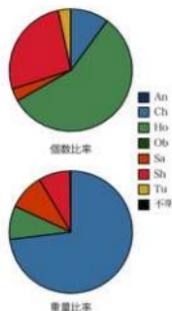
131-Sh: 1 点 / 7.0g

・凝灰岩 (1 母岩)

138-Tu: 1 点 / 0.2g



第 19 表 ST6 石器集中部出土石器器種別点数



第 20 表 ST6 石器集中部出土石器石材比率

器種別石材構成：

・挿器

チャート：100.0% (1 点)

・石核

チャート：100.0% (1 点)

・剥片

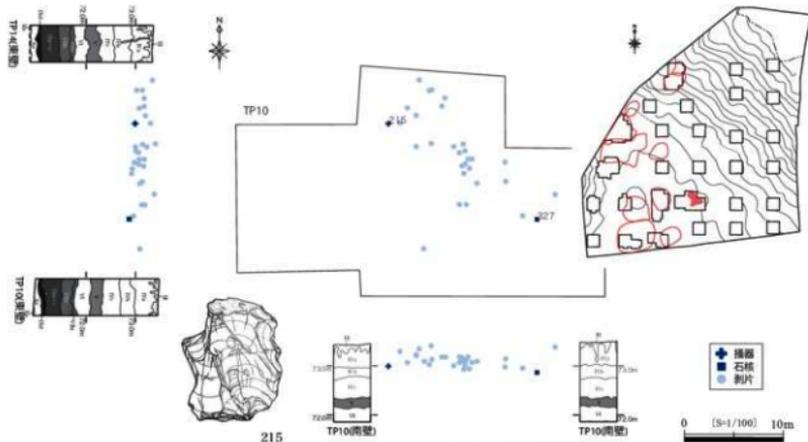
チャート：3.6% (1 点)

ホルンフェルス：60.7% (17 点)

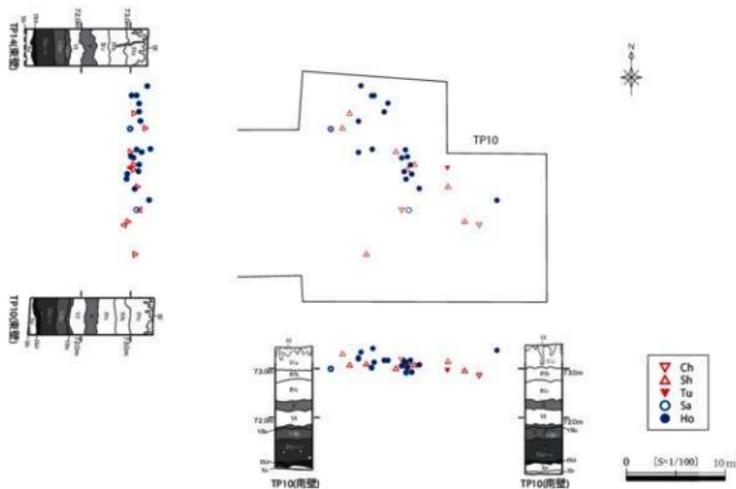
砂岩：3.6% (1 点)

石器集中部間接合：

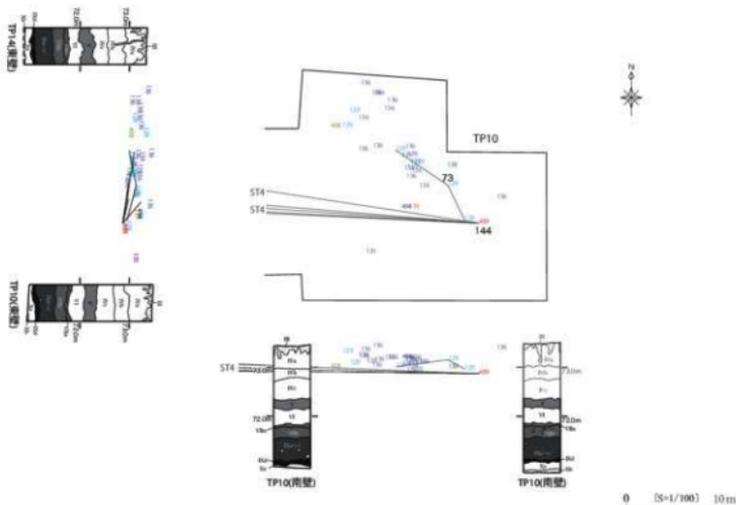
・ST6 (489-Ch) 1 点—ST4 (144-Ch) 7 点



第 46 図 ST6 石器集中部石器器種別分布図



第 47 图 ST6 石器集中部石器石材別分布図



第 48 图 ST6 石器集中部石器母岩別分布図

ST7 石器集中部 (第 49～53 図、第 21～23 表)

ST7 は石器 1,187 点と礫 105 点で構成される。尖頭器類 40 点とナイフ形石器 8 点、細石刃核 1 点、細石刃 2 点、搔器 3 点、削器 5 点、抉入石器 1 点、鋸歯緑石器 1 点、石核 14 点、敲石 4 点などが検出された。剥片類は 1,117 点検出され全体の約 91% を占めている。礫は小型の破片で明確な集中部を持たない。広い集中部の東寄りからは石器 12 点を密集させ集積している場所が発見された。この集積地点の石器の一部は ST5 との集中部間の接合が確認された (第 54・545 図、第 26 表)。

位置：TP21・TP22 間付近

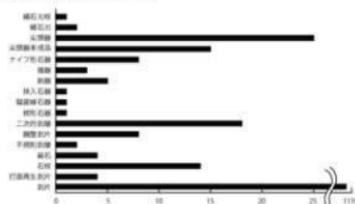
範囲：x = -33101.672 ～ -33109.459m (NS : 7.787m)
y = -32261.819 ～ -32272.379m (EW : 10.560m)

標高：z = 72.312 ～ 73.847m (比高差 1.535m)

ピーク：z = 73.151 ～ 73.200m (0.049m 間)

分布：東側に 2ヶ所密度の高い分布域があり、その西側は散漫な状況を示す。

器種構成：	鋸歯緑石器 1 点
細石刃核 1 点	楔形石器 1 点
細石刃 2 点	二次的剥離のある剥片 18 点
尖頭器 25 点	調整剥片 8 点
尖頭器未成品 15 点	不規則剥離のある剥片 2 点
ナイフ形石器 8 点	敲石 4 点
搔器 3 点	石核 14 点
削器 5 点	打面再生剥片 4 点
抉入石器 1 点	剥片 1,075 点



第 21 表 ST7 石器集中部出土石器器種別点数

母岩構成：

(計 46 母岩)

・石材不明 (1 母岩)

- : 6 点 / g

・安山岩 (3 母岩)

220-An : 13 点 / 105.8g

221-An : 6 点 / 80.7g

431-An : 1 点 / 3.6g

・チャート (11 母岩)

199-Ch : 26 点 / 555.8g

200-Ch : 26 点 / 33.7g

398-Ch : 1 点 / 3.5g

202-Ch : 36 点 / 235.4g

203-Ch : 19 点 / 68.0g

204-Ch : 166 点 / 440.5g

206-Ch : 3 点 / 33.5g

401-Ch : 1 点 / 1.3g

402-Ch : 1 点 / 4.9g

430-Ch : 1 点 / 7.22g

493-Ch : 1 点 / 9.2g

・ホルンフェルス (6 母岩)

222-Ho : 170 点 / 575.6g

223-Ho : 98 点 / 802.2g

224-Ho : 98 点 / 503.0g

225-Ho : 42 点 / 626.5g

227-Ho : 2 点 / 246.5g

484-Ho : 2 点 / 56.1g

・黒曜石 (1 母岩)

214-Ob : 2 点 / 0.3g

・砂岩 (6 母岩)

237-Sa : 1 点 / 5.9g

458-Sa : 1 点 / 296.0g

449-Sa : 1 点 / 230.6g

450-Sa : 1 点 / 211.7g

461-Sa : 1 点 / 691.7g

452-Sa : 1 点 / 180.0g

・頁岩 (8 母岩)

207-Sh : 30 点 / 86.4g

208-Sh : 23 点 / 40.8g

209-Sh : 17 点 / 137.6g

210-Sh : 18 点 / 65.1g

211-Sh : 104 点 / 363.3g

212-Sh : 140 点 / 534.6g

213-Sh : 87 点 / 311.0g

377-Sh : 1 点 / 0.4g

・凝灰岩 (8 母岩)

229-Tu : 13 点 / 299.9g

230-Tu : 19 点 / 129.2g

231-Tu : 2 点 / 5.7g

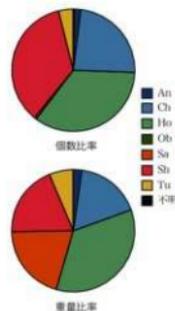
232-Tu : 1 点 / 5.5g

234-Tu : 1 点 / 0.2g

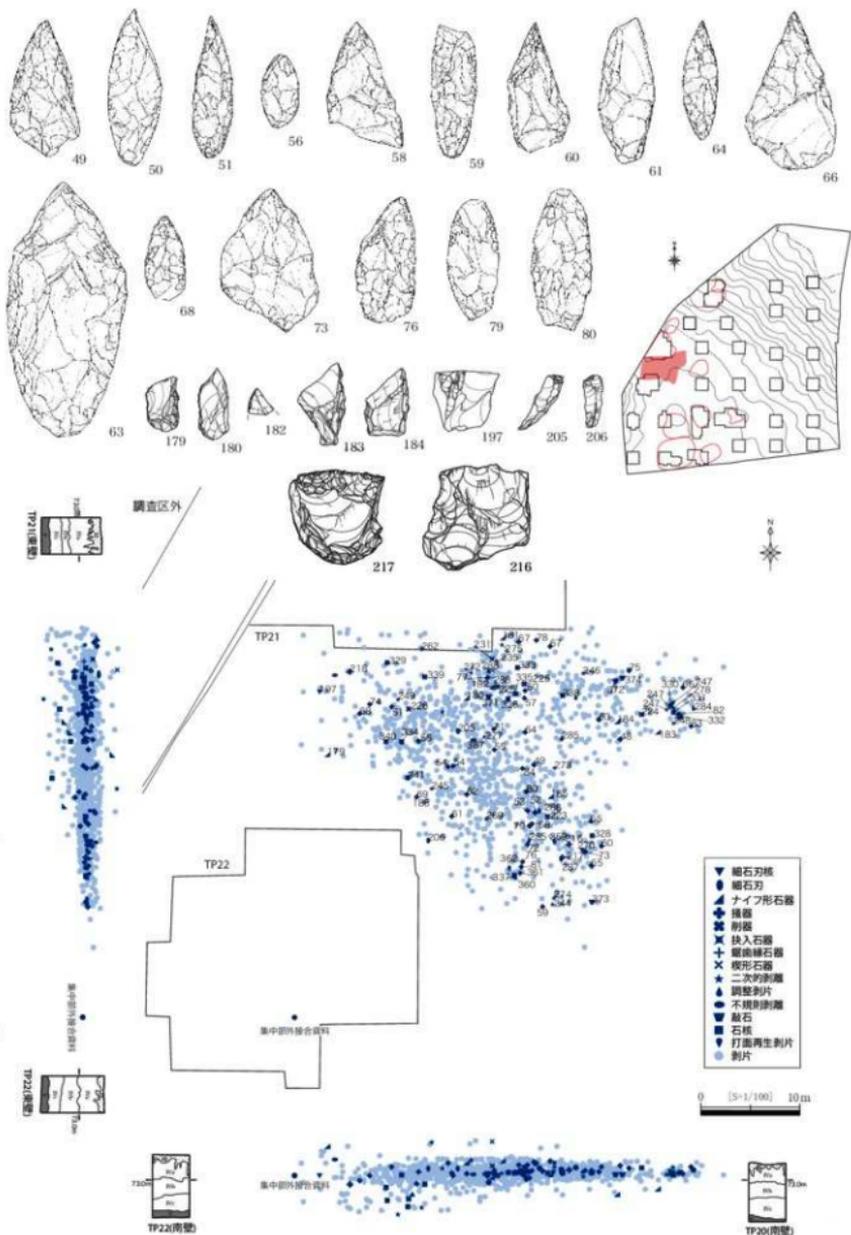
235-Tu : 6 点 / 2.8g

236-Tu : 3 点 / 5.4g

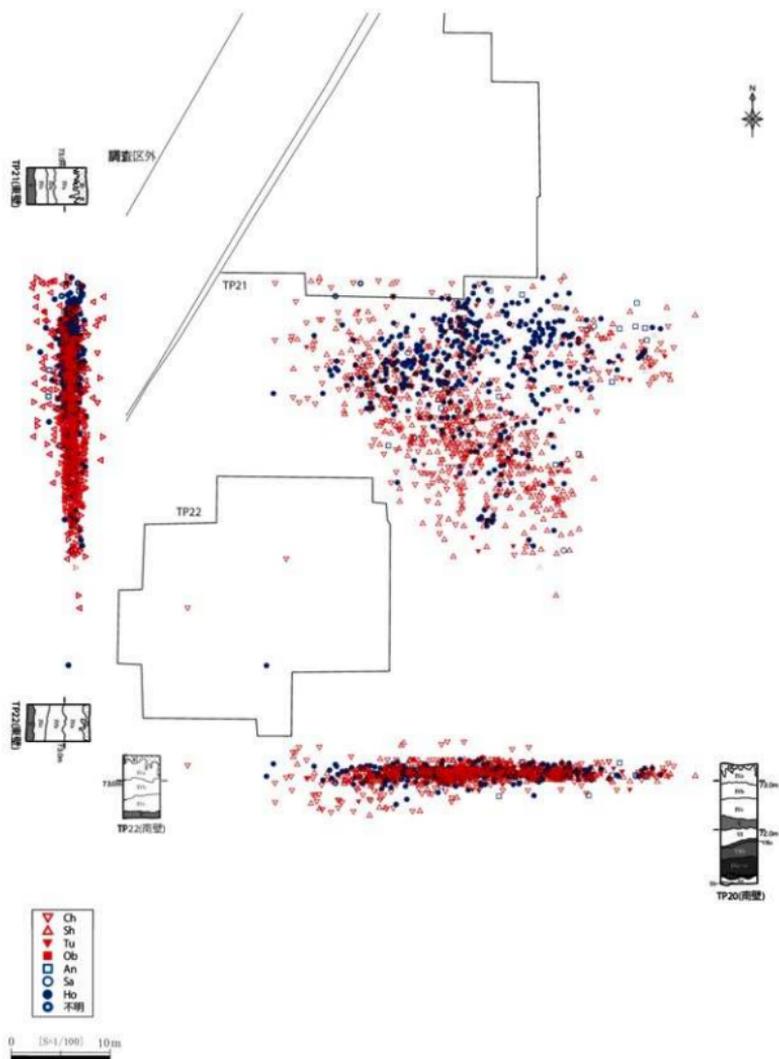
485-Tu : 1 点 / 42.8g



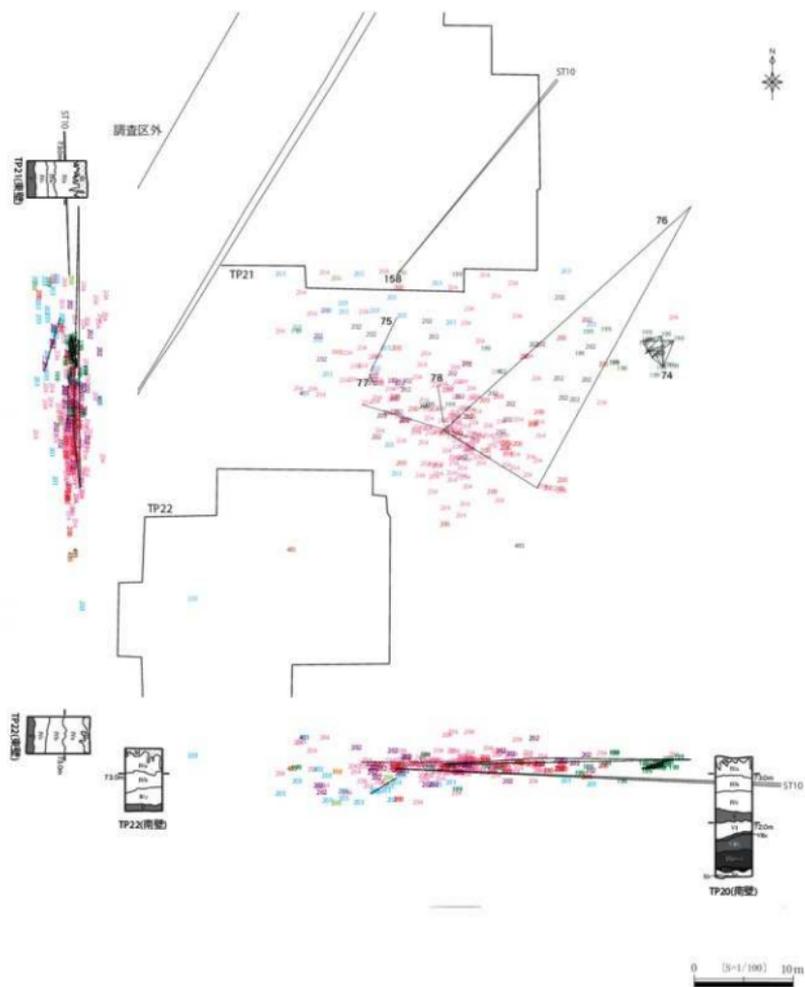
第 22 表 ST7 石器集中部出土石器石材比率



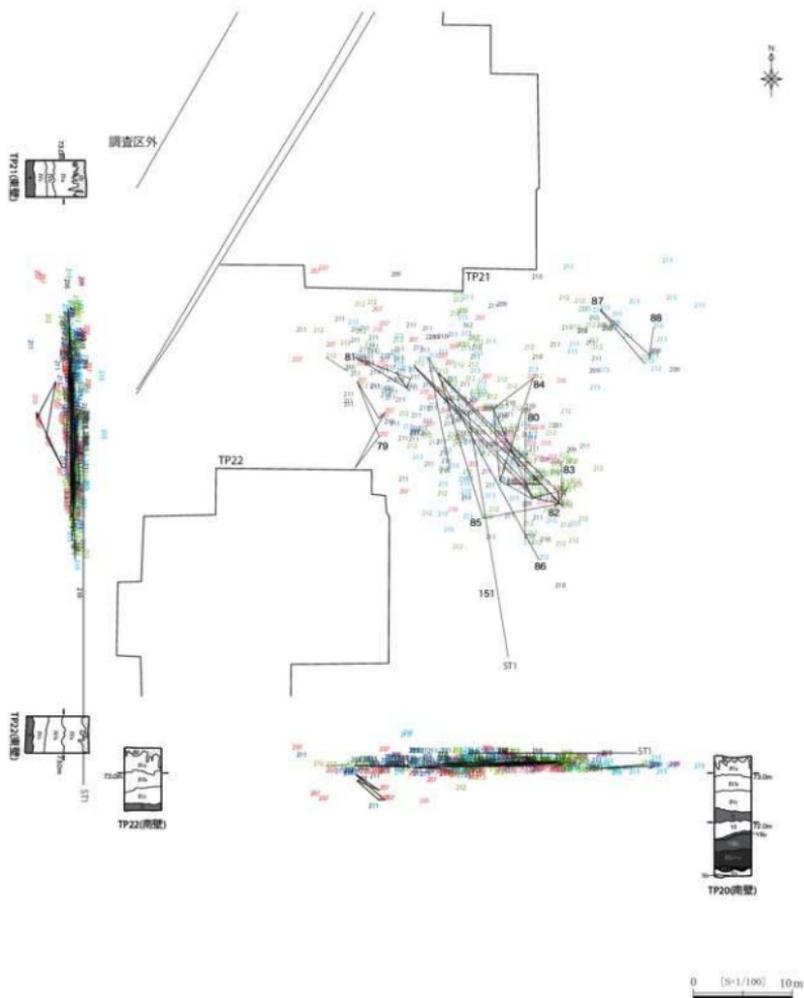
第 49 図 ST7 石器集中部石器種類分布図



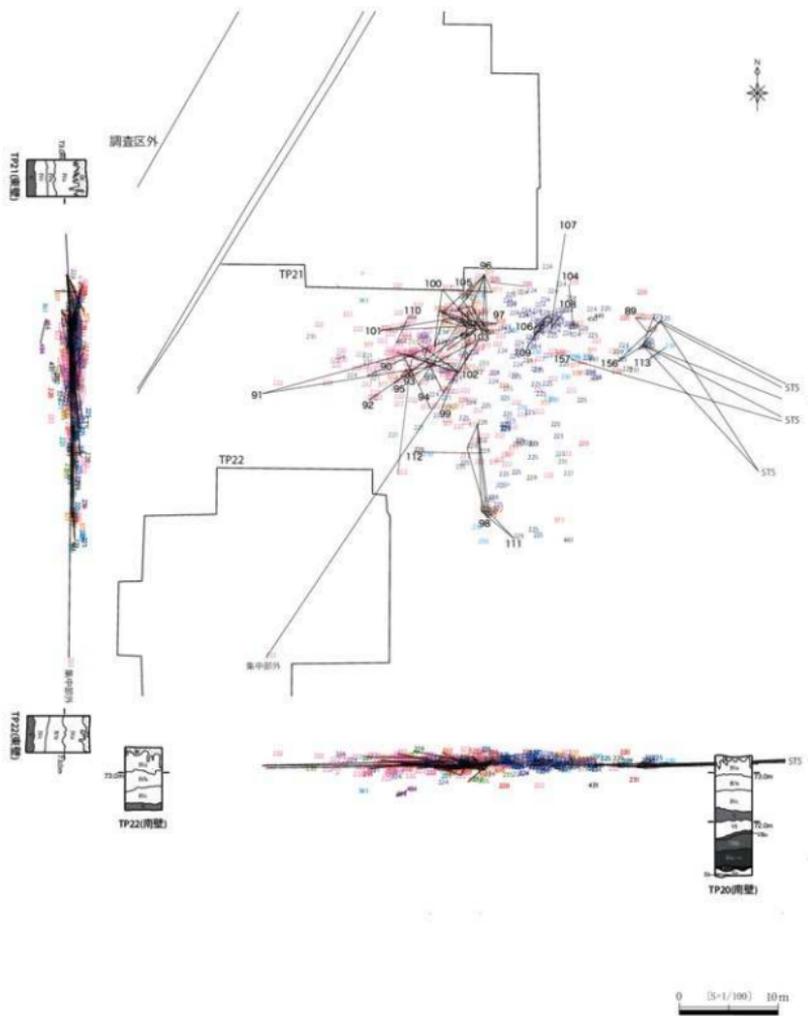
第 50 图 ST7 石器集中部石器石材别分布图



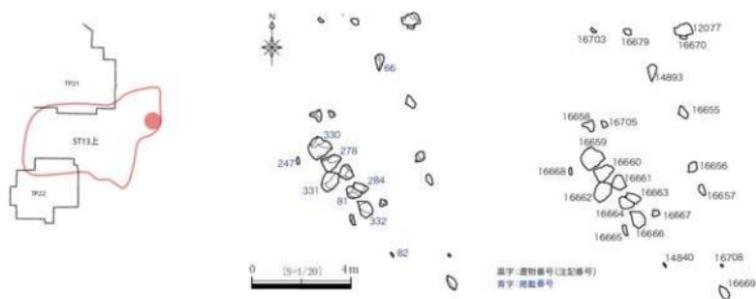
第 51 图 ST7 石器集中部石器母岩别分布图 1 (Ch)



第 52 图 ST7 石器集中部石器母岩别分布图 2 (Sh)



第 53 図 ST7 石器集中部石器母岩別分布図 3 (その他)



第 54 図 石器集積微細図



ST7 石器集積中部 (東から)



石器集積部遠景 (南から)

第 23 表 ST7 石器集積中部石器集積部出土石器

遺物番号	石材	母岩番号	個体番号	器種	掲載番号
16660	Sa	452		二次的潤離	278
16661	Ch	202		潤片	
16668	Ho	225	225_a	二次的潤離 (連続面加工)	247
16658	Tu	230	230_a	潤片	
16658	Ch	199	199_a	潤片	
16667	Ch	199	199_a	潤片	
16664	Sh	213	213_b	尖頭器未成品	81
16659	Ho	225	120_a	石核	330
16662	Ch	199	199_a	石核	331
16666	Ch	199	199_a	石核	332
16663	Sh	209		潤片	284
16703	An	220	220_a	潤片	
16670	Ho	225	120+225_a	潤片	
16679	Ho	225	120+225_a	潤片	
16655	Ch	199	199_a	潤片	
16656	Ch	199	199_a	潤片	
16705	Ch	199	199_a	潤片	
16657	Tu	230	230_a	調整潤片 (尖頭器関連)	
14840	Ch	199	199_a	尖頭器未成品	82
14893	Sh	213	213_d	尖頭器	66
12077	Ch	204		潤片	
16669	Sh	209		潤片	
16708	Ch	199		潤片	

※ 120_a は ST5 と集中部間接合



石器集積部近景 1 (北から)



石器集積部近景 2 (北から)

器種別石材構成：

- ・細石刃核
チャート：100.0%（1点）
- ・細石刃
頁岩：100.0%（2点）
- ・尖頭器・未成品
安山岩：7.5%（3点）
チャート：37.5%（15点）
ホルンフェルス：17.5%（7点）
頁岩：30.0%（12点）
凝灰岩 7.5%（3点）
- ・ナイフ形石器・未成品
安山岩：12.5%（1点）
チャート：25.0%（2点）
ホルンフェルス：12.5%（1点）
頁岩：37.5%（3点）
凝灰岩：12.5%（1点）
- ・掻器
チャート：33.3%（1点）
頁岩：66.7%（2点）
- ・削器
チャート：20.0%（1点）
ホルンフェルス：40.0%（2点）
頁岩：20.0%（1点）
凝灰岩：20.0%（1点）
- ・抉入石器
頁岩：100.0%（1点）
- ・鋸歯縁石器
ホルンフェルス：100.0%（1点）
- ・楔形石器
チャート：100.0%（1点）
- ・二次的剥離のある剥片
チャート：11.1%（2点）
ホルンフェルス：44.4%（8点）
砂岩：5.6%（1点）
頁岩：38.9%（7点）
- ・調整剥片
ホルンフェルス：37.5%（3点）
頁岩：50.0%（4点）
凝灰岩：12.5%（1点）
- ・不規則剥離のある剥片
安山岩：50.0%（1点）
チャート：50.0%（1点）
- ・敲石
砂岩：100.0%（4点）
- ・石核
チャート：28.6%（4点）
ホルンフェルス：35.7%（5点）
頁岩：21.4%（3点）
凝灰岩：14.3%（2点）
- ・打面再生剥片
ホルンフェルス：75.0%（3点）
頁岩：25.0%（1点）
- ・剥片
石材不明：0.6%（6点）
安山岩：1.4%（15点）
チャート：23.4%（253点）
ホルンフェルス：35.4%（382点）
黒曜石：0.1%（1点）
砂岩：0.1%（1点）
頁岩：35.6%（384点）
凝灰岩：3.5%（38点）

石器集中部間接合：

- ・ST7 (213-Sh) 1点—ST1 (Sh-020) 3点
- ・ST7 (225-Ho) 4点—ST5 (120-Ho) 13点
- ・ST7 (230-Tu) 1点—ST5 (123-Tu) 1点
- ・ST7 (206-Ch) 1点—ST10 (325-Ch) 2点

ST8 石器集中部（第55～59図、第24・25表）

ST8 石器集中部は石器 379点と礫 57点で構成される。尖頭器類 20点（未成品含む）とナイフ形石器 5点、細石刃 1点、錐 1点、石核 6点、敲石 2点などが検出された。剥片類は 337点検出され、全体の約 89%を占めている。礫は小型の破片で明確な集中部を持たない。石器石材は、重量・点数ともに頁岩が最も多くを占め、次いでチャート、凝灰岩と続く。比率は比較的均等で、器種別石材構成でも突出して主体となる石材は認められない。

位置：TP21

範囲：x = -33096.970 ~ -33103.856m (NS: 6.886m)
y = -32264.370 ~ -32271.520m (EW: 7.150m)

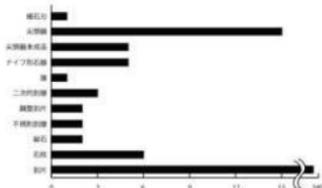
標高：z = 72.363 ~ 73.813m (比高差 1.450m)

ピーク：z = 73.101 ~ 73.150m (0.049m間)

分布：北側と南側に密度の高い分布域があり、その東側は散漫な状況を示す。

器種構成：

- 細石刃 1点
- 尖頭器 15点
- 尖頭器未成品 5点
- ナイフ形石器 5点
- 錐 1点
- 二次的剥離のある剥片 3点
- 調整剥片 2点
- 不規則剥離のある剥片 2点
- 敲石 2点
- 石核 6点
- 剥片 337点



第24表 ST8 石器集中部出土石器器種別点数

母岩構成：

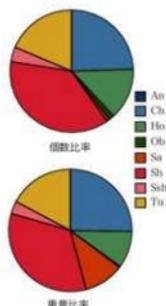
(計 47 母岩)

- ・安山岩 (1 母岩)
263-An : 1 点 /0.5g
- ・チャート (11 母岩)
241-Ch : 33 点 /519.1g
412-Ch : 1 点 /31.1g
251-Ch : 1 点 /21.9g
274-Ch : 9 点 /35.7g
368-Ch : 4 点 /17.6g
275-Ch : 32 点 /101.4g
276-Ch : 3 点 /1.2g
277-Ch : 1 点 /4.2g
369-Ch : 1 点 /48.9g
278-Ch : 3 点 /10.6g
486-Ch : 4 点 /107.2g
- ・ホルンフェルス (7 母岩)
265-Ho : 2 点 /123.8g
266-Ho : 21 点 /157.1g
268-Ho : 10 点 /20.2g
289-Ho : 16 点 /32.6g
290-Ho : 1 点 /7.6g
371-Ho : 1 点 /1.4g
291-Ho : 1 点 /2.9g

- ・黒曜石 (1 母岩)
419-Ob : 5 点 /9.2g
- ・砂岩 (2 母岩)
273-Sa : 1 点 /66.6g
358-Sa : 2 点 /304.0g
- ・頁岩 (15 母岩)
252-Sh : 15 点 /66.9g
253-Sh : 10 点 /87.9g
254-Sh : 3 点 /91.5g
255-Sh : 1 点 /7.8g
256-Sh : 2 点 /25.8g
280-Sh : 25 点 /129.4g
281-Sh : 10 点 /160.6g
282-Sh : 21 点 /288.1g
283-Sh : 43 点 /388.2g
284-Sh : 1 点 /3.3g
330-Sh : 1 点 /1.5g
365-Sh : 8 点 /11.5g
469-Sh : 1 点 /2.8g
470-Sh : 1 点 /3.6g
471-Sh : 1 点 /7.4g
- ・硬質頁岩 (2 母岩)
366-Ssh : 2 点 /2.4g
279-Ssh : 13 点 /118.6g

・凝灰岩 (8 母岩)

- 245-Tu : 3 点 /45.4g
- 269-Tu : 5 点 /29.3g
- 271-Tu : 1 点 /318.7g
- 272-Tu : 1 点 /4.2g
- 285-Tu : 2 点 /6.2g
- 292-Tu : 31 点 /159.5g
- 293-Tu : 25 点 /39.7g
- 372-Tu : 2 点 /2.2g



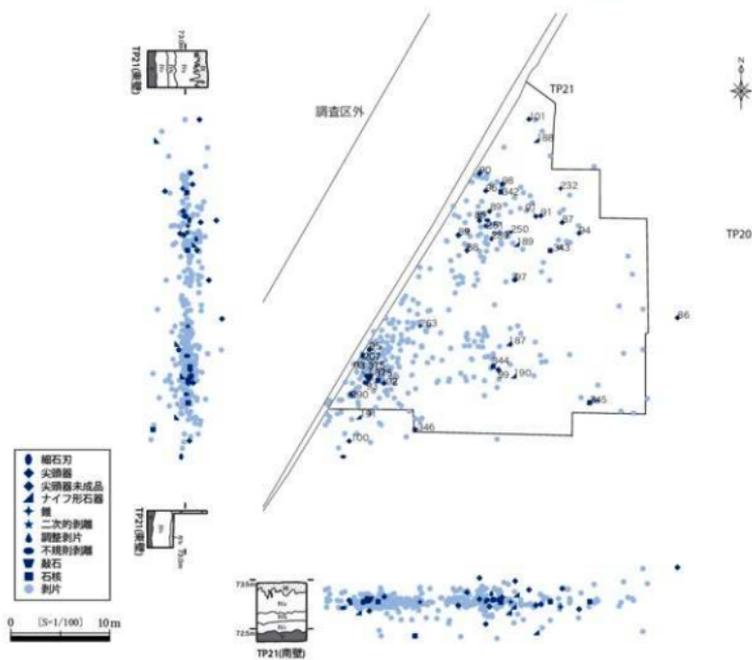
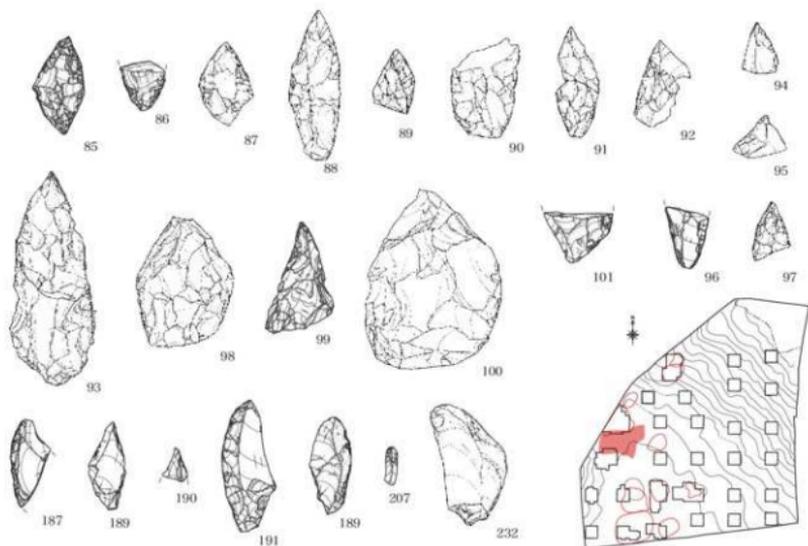
第 25 表 ST8 石器集中部
出土石器石材比率

器種別石材構成：

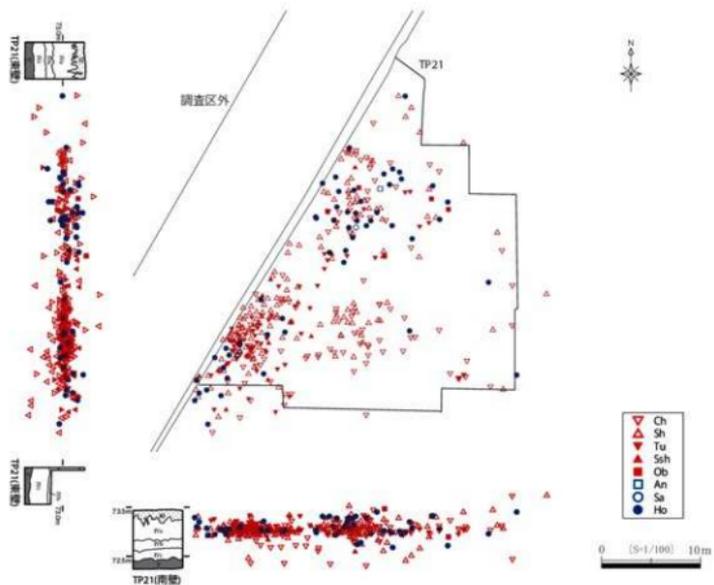
- ・細石刃
頁岩 : 100.0% (1 点)
- ・尖頭器・未成品
チャート : 15.0% (3 点)
黒曜石 : 25.0% (5 点)
頁岩 : 45.0% (9 点)
硬質頁岩 : 5.0% (1 点)
凝灰岩 : 10.0% (2 点)
- ・ナイフ形石器・未成品
チャート : 40.0% (2 点)
頁岩 : 60.0% (3 点)
- ・錐
チャート : 100.0% (1 点)
- ・二次的剥離のある剥片
チャート : 33.3% (1 点)
頁岩 : 66.7% ((2 点)
- ・調整剥片
頁岩 : 100.0% (2 点)
- ・不規則剥離のある剥片
チャート : 50.0% (1 点)
頁岩 : 50.0% (1 点)
- ・敲石
砂岩 : 100.0% (2 点)
- ・石核
チャート : 50.0% (3 点)
頁岩 : 33.3% (2 点)
凝灰岩 : 16.7% (1 点)
- ・剥片
安山岩 : 0.3% (1 点)
チャート : 24.0% (81 点)
ホルンフェルス : 15.4% (52 点)
砂岩 : 0.3% (1 点)
頁岩 : 36.0% (121 点)
硬質頁岩 : 4.2% (14 点)
凝灰岩 : 19.9% (67 点)

石器集中部間接合：

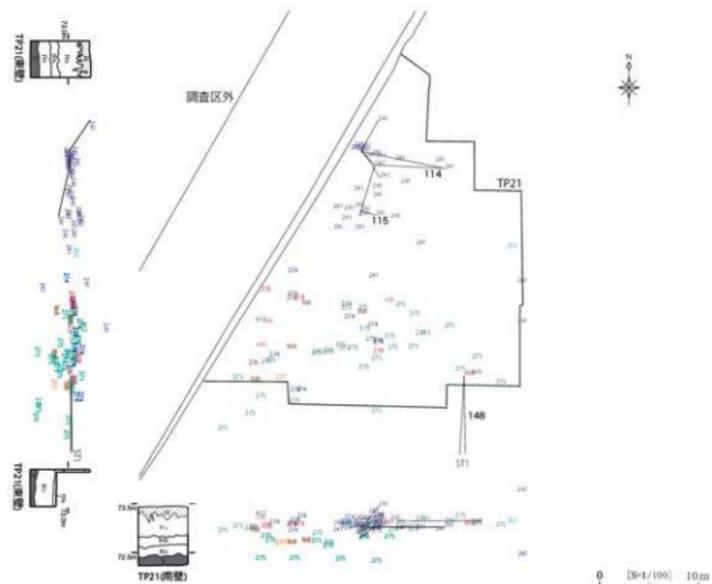
- ・ST8 (486-Ch) 1 点—ST1 (003-Ch) 3 点



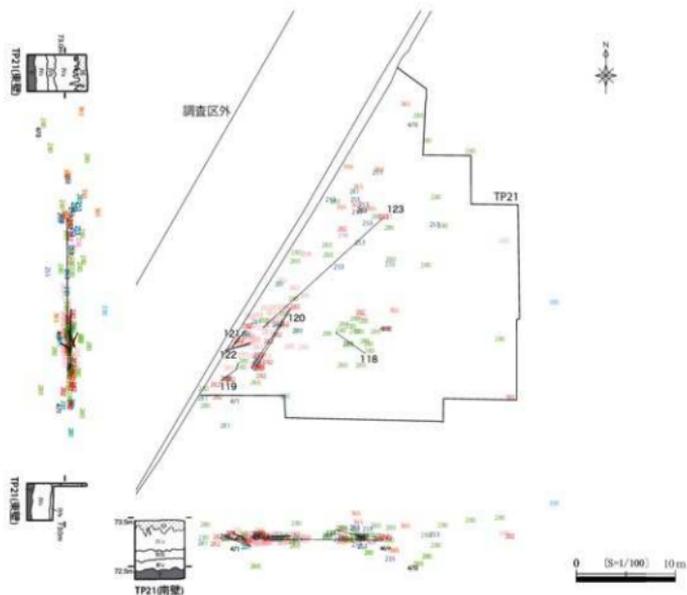
第 55 図 ST8 石器集中部石器器種別分布図



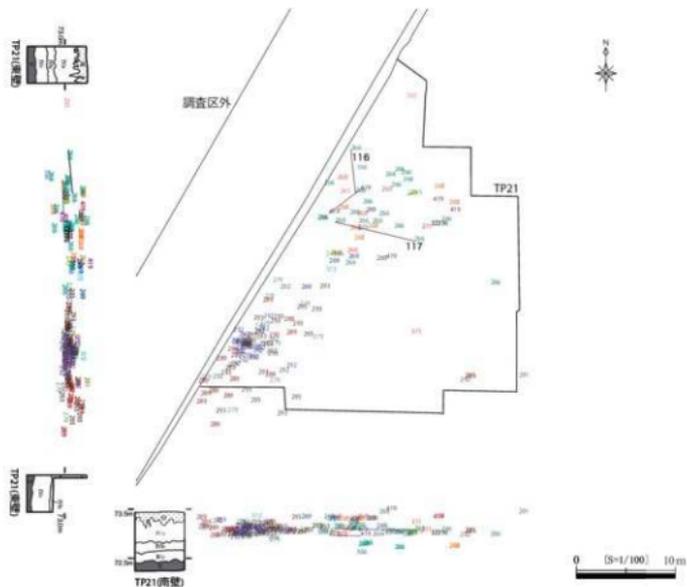
第 56 图 ST8 石器集中部石器石材别分布图



第 57 图 ST8 石器集中部石器母岩别分布图 1 (Ch)



第 58 図 ST8 石器集中部石器母岩別分布図 2 (Sh)



第 59 図 ST8 石器集中部石器母岩別分布図 3 (その他)

ST9 石器集中部 (第 60～62 図、第 26・27 表)

ST9 石器集中部は石器 48 点と礫 10 点で構成される。細石刃核 1 点、細石刃 1 点、挿器 1 点、石核 2 点、敲石 1 点などが検出された。剥片類は 41 点検出され全体の約 85% を占めている。礫は小型の破片で明確な集中部を持たない。石器石材は、点数比率は凝灰岩がもっとも多いが、他石材に比べ突出しているわけではなく、重量についても敲石である砂岩を除くと、チャートを除いてほぼ均等である。

位置：TP27 北

範囲：x = -33084.010 ~ -33086.912m (NS : 2.902m)
y = -32252.293 ~ -32255.124m (EW : 2.831m)

標高：z = 72.413 ~ 72.791m (比高差 0.378m)

ピーク：z = 72.501 ~ 72.550m (0.049m 間)

分布：特に密な分布を持たず、全体に散漫な分布状況を示す。

器種構成：

細石刃核 1 点	石核 2 点
細石刃 1 点	作業面調整剥片 1 点
挿器 1 点	剥片 41 点
敲石 1 点	

母岩構成：

(計 20 母岩)

・石材不明 (1 母岩)

不明：1 点 / 110.0g

・安山岩 (5 母岩)

313-An：1 点 / 0.3g

314-An：3 点 / 3.6g

315-An：1 点 / 23.6g

336-An：1 点 / 7.0g

337-An：1 点 / 1.8g

・チャート (5 母岩)

309-Ch：1 点 / 0.2g

310-Ch：2 点 / 0.9g

321-Ch：1 点 / 2.2g

323-Ch：2 点 / 1.1g

324-Ch：3 点 / 9.2g

・ホルンフェルス (1 母岩)

316-Ho：1 点 / 47.6g

・砂岩 (1 母岩)

456-Sa：1 点 / 921.3g

・頁岩 (3 母岩)

311-Sh：8 点 / 60.4g

312-Sh：2 点 / 0.6g

329-Sh：1 点 / 3.9g

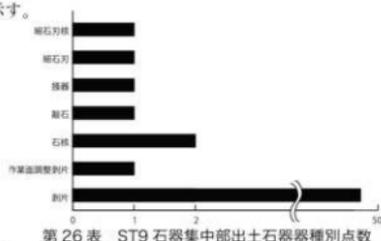
・凝灰岩 (4 母岩)

317-Tu：4 点 / 34.4g

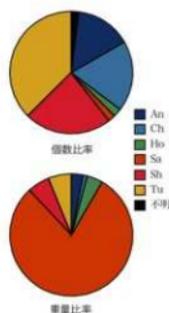
318-Tu：4 点 / 19.7g

319-Tu：9 点 / 16.0g

340-Tu：1 点 / 0.2g



第 26 表 ST9 石器集中部出土石器器種別点数



第 27 表 ST9 石器集中部出土石器石材比率

器種別石材構成：

・細石刃核

チャート：100.0% (1 点)

・細石刃

凝灰岩：100.0% (1 点)

・挿器

凝灰岩：100.0% (1 点)

・敲石

砂岩：100.0% (1 点)

・石核

頁岩：50.0% (1 点)

凝灰岩：50.0% (1 点)

・作業面調整剥片

安山岩：100.0% (1 点)

・剥片

石材不明：2.4% (1 点)

安山岩：14.6% (6 点)

チャート：19.5% (8 点)

ホルンフェルス：2.4% (1 点)

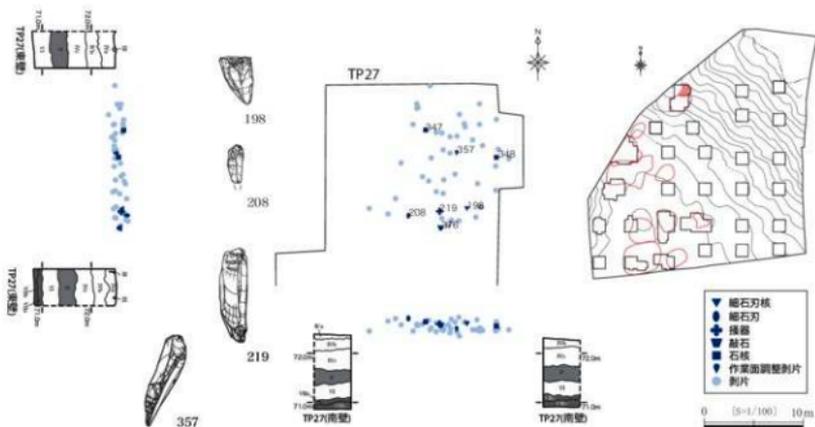
頁岩：24.4% (10 点)

凝灰岩：36.6% (15 点)

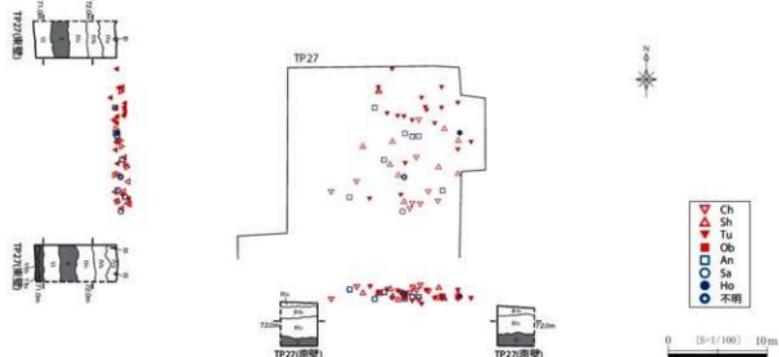
石器集中部間接合：

・ST9 (311-Sh) 1 点—ST10 (311-Sh) 1 点

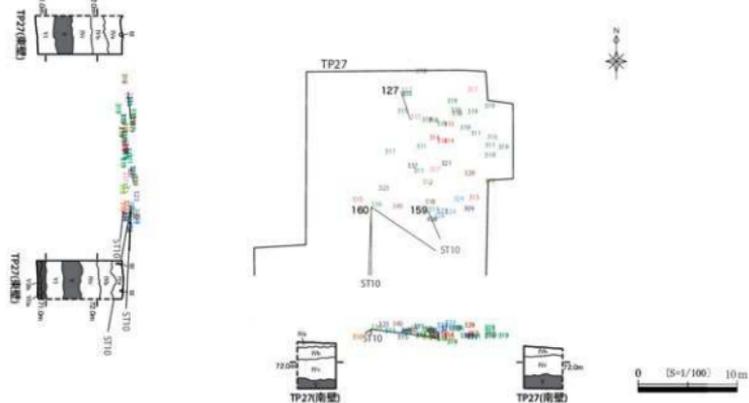
・ST9 (336-An) 1 点—ST10 (336-An) 3 点



第 60 圖 ST9 石器集中部石器器種別分布圖



第 61 圖 ST9 石器集中部石器石材別分布圖



第 62 圖 ST9 石器集中部石器母岩別分布圖

ST10 石器集中部 (第 63～69 図、第 28・29 表)

ST10 は石器 708 点と礫 14 点で構成される。尖頭器類 28 点とナイフ形石器 1 点、細石刃核 2 点、細石刃 5 点、楔形石器 1 点、石核 3 点、敲石 5 点などが検出された。剥片類は 654 点検出され全体の約 92% を占める。礫は小型の破片で明確な集中部を持たない。石器石材は、点数比率は頁岩が最も多く、砂岩を除いた重量比率が最も多いのはチャートである。器種別石材構成は頁岩は尖頭器・二次的剥離のある剥片の主体となり、チャートは細石刃核・細石刃の主体となっている。

位置：TP27 南

範囲：x = -33086.844 ~ -33090.417m (NS : 3.573m)

y = -32252.425 ~ -32256.987m (EW : 4.562m)

標高：z = 72.283 ~ 73.078m (比高差 0.795m)

ピーク：z = 72.601 ~ 72.650m (0.049m 間)

分布：中心部付近に密度の高い分布域があり、その周辺は散漫な状況を示す。

器種構成：

- 細石刃核 2 点
- 細石刃 5 点
- 尖頭器 15 点
- 尖頭器未成品 13 点
- ナイフ形石器 1 点
- 楔形石器 1 点
- 二次的剥離のある剥片 9 点

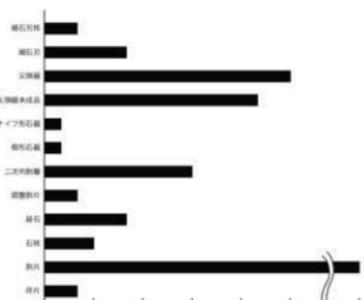
調整剥片 2 点

敲石 5 点

石核 3 点

剥片 650 点

碎片 2 点



第 28 表 ST10 石器集中部出土石器器種別点数

母岩構成：

(計 34 母岩)

・石材不明

- : 2 点 / 1.2g (1 母岩)

・安山岩 (3 母岩)

335-An : 4 点 / 4.8g

336-An : 11 点 / 63.5g

337-An : 19 点 / 46.7g

・チャート (10 母岩)

309-Ch : 1 点 / 5.7g

320-Ch : 4 点 / 76.8g

321-Ch : 9 点 / 139.2g

322-Ch : 32 点 / 68.5g

323-Ch : 133 点 / 450.1g

324-Ch : 23 点 / 25.7g

325-Ch : 38 点 / 185.7g

436-Ch : 1 点 / 1,812.3g

495-Ch : 1 点 / 4.6g

・ホルンフェルス (2 母岩)

316-Ho : 1 点 / 11.5g

338-Ho : 5 点 / 108.6g

・黒曜石 (2 母岩)

333-Ob : 1 点 / 2.7g

334-Ob : 1 点 / 0.9g

・砂岩 (5 母岩)

343-Sa : 1 点 / 0.03g

457-Sa : 1 点 / 3,714.9g

459-Sa : 1 点 / 424.3g

460-Sa : 1 点 / 275.7g

448-Sa : 1 点 / 504.9g

・頁岩 (7 母岩)

326-Sh : 77 点 / 89.6g

327-Sh : 55 点 / 468.9g

328-Sh : 47 点 / 68.3g

329-Sh : 210 点 / 422.2g

331-Sh : 6 点 / 27.2g

332-Sh : 10 点 / 106.4g

354-Sh : 2 点 / 20.7g

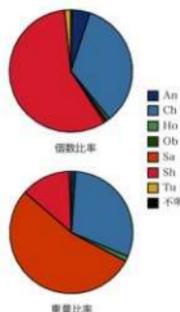
・凝灰岩 (4 母岩)

339-Tu : 2 点 / 23.7g

340-Tu : 2 点 / 0.2g

341-Tu : 3 点 / 1.6g

342-Tu : 3 点 / 4.6g



第 29 表 ST10 石器集中部出土石器石材比率

器種別石材構成：

・細石刃核

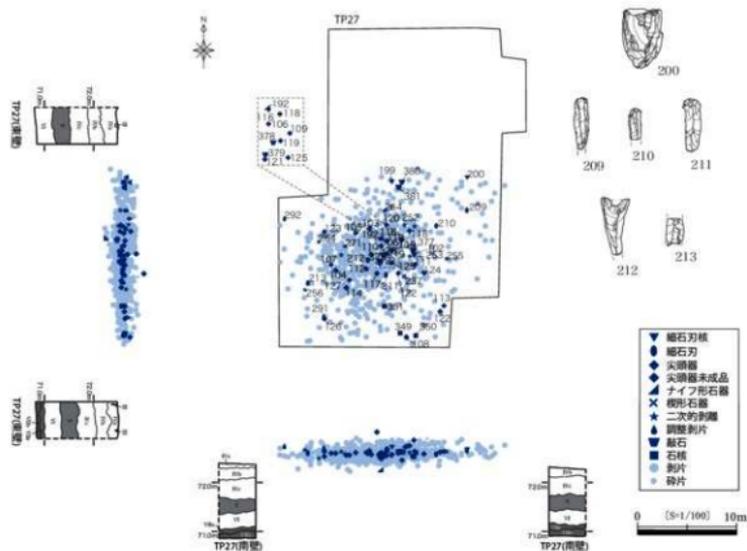
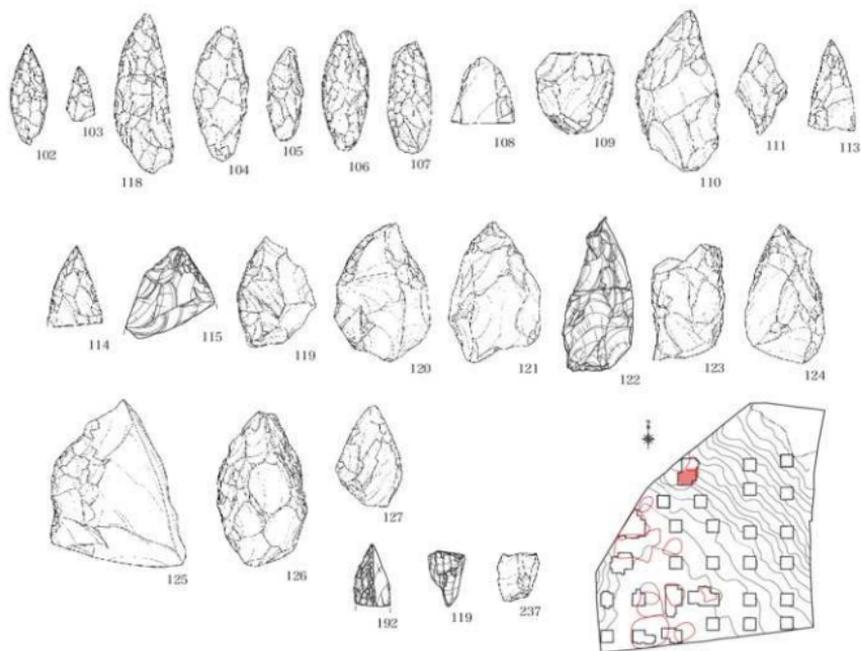
チャート：100.0% (2 点)

・細石刃

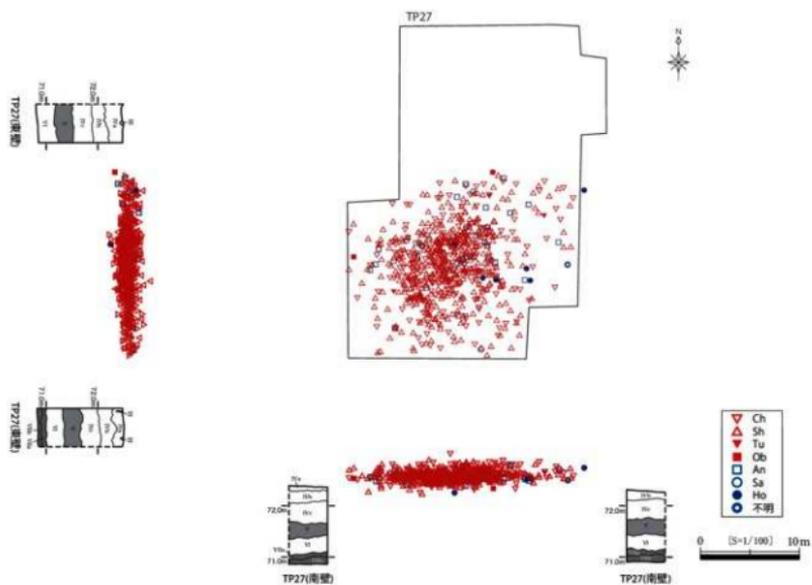
チャート：60.0% (3 点)

頁岩：20.0% (1 点)

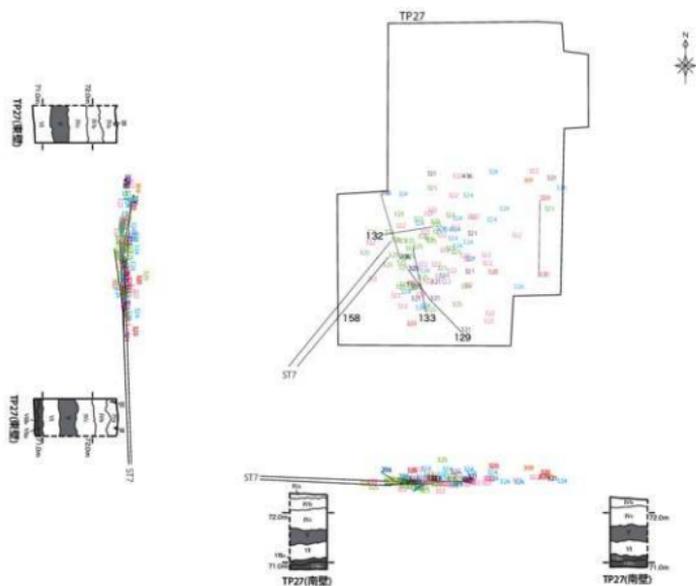
凝灰岩：20.0% (1 点)



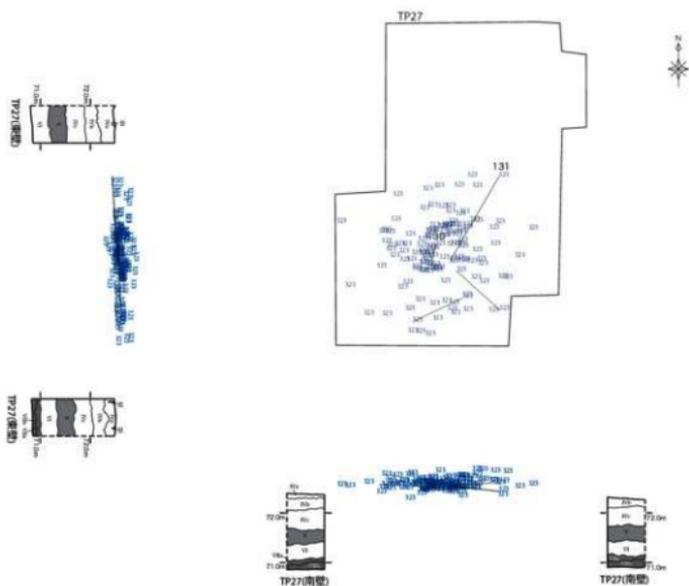
第 63 図 ST10 石器集中部石器種類分布図



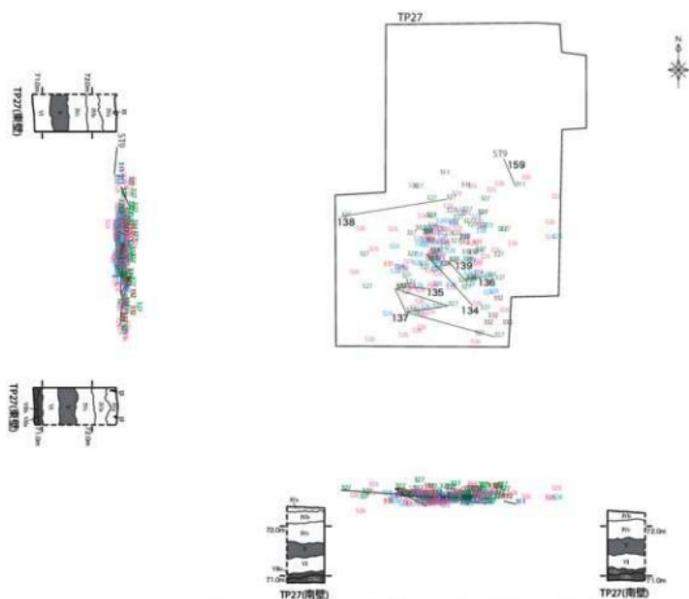
第 64 图 ST10 石器集中部石器石材别分布图



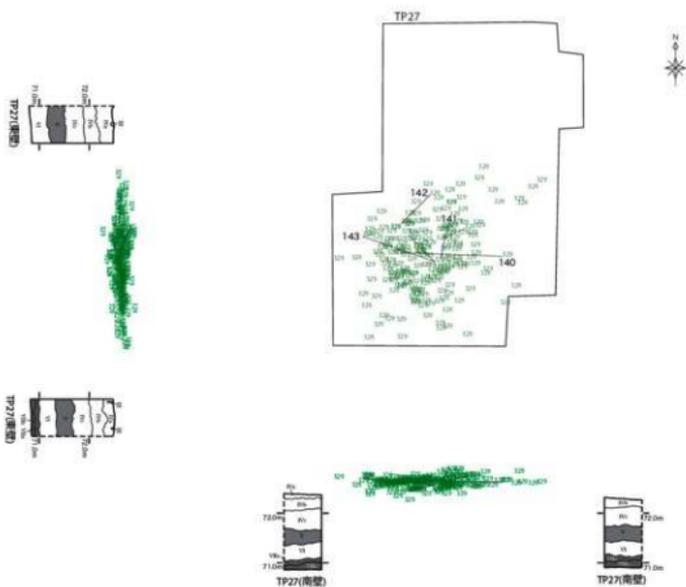
第 65 图 ST10 石器集中部石器岩别分布图 1 (Ch)



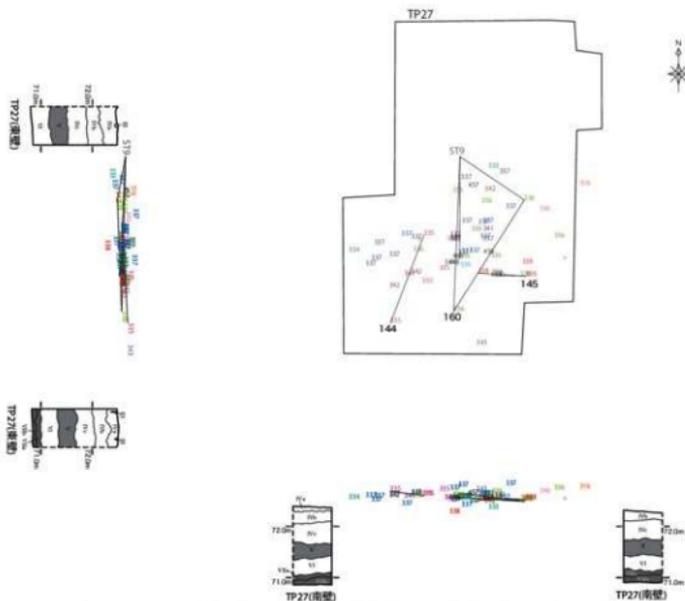
第 66 图 ST10 石器集中部石器母岩别分布图 2 (Ch)



第 67 图 ST10 石器集中部石器母岩别分布图 3 (Sh)



第 68 図 ST10 石器集中部石器母岩別分布図 4 (Sh)



第 69 図 ST10 石器集中部石器母岩別分布図 5 (その他)

・尖頭器・未成品 安山岩：7.1% (2点) チャート：21.4% (6点) 頁岩：67.9% (19点) 凝灰岩：3.6% (1点)	チャート：22.2% (2点) 頁岩：77.8% (7点)	チャート：33.3% (1点) 頁岩：33.3% (1点)
・ナイフ形石器・未成品 ホルンフェルス：100.0% (1点)	調整剥片 安山岩：50.0% (1点) 頁岩：50.0% (1点)	剥片 石材不明：0.3% (2点) 安山岩：4.6% (30点) チャート：34.5% (224点) ホルンフェルス：0.8% (5点) 黒曜石：0.3% (2点) 砂岩：0.2% (1点) 頁岩：58.2% (378点) 凝灰岩：1.2% (8点)
・楔形石器 チャート：100.0% (1点)	・敲石 チャート：20.0% (1点) 砂岩：80.0% (4点)	
・二次的剥離のある剥片	・石核 安山岩：33.3% (1点)	

石器集中部間接合：

- ・ST10 (325-Ch) 2点—ST7 (206-Ch) 1点
- ・ST10 (331-Sh) 1点—ST9 (331-Sh) 1点
- ・ST10 (336-An) 3点—ST9 (336-An) 1点

ST11 石器集中部 (第70～72図、第30・31表)

ST11は石器29点と礫6点で構成される。尖頭器類1点と二次的剥離のある剥片3点、石核3点、などが検出された。剥片類は22点検出され全体の約76%を占める。礫は小型の破片で明確な集中部を持たない。石器石材の点数比率は頁岩が最も大きく、剥片の主体も頁岩である。また、これらの頁岩は同一母岩であった。

位置：TP21・TP23間付近

範囲：x = -33093.739 ~ -33096.960m (NS: 3.221m)
y = -32263.604 ~ -32266.609m (EW: 3.005m)

標高：z = 73.078 ~ 73.476m (比高差0.398m)

ピーク：z = 73.151 ~ 73.200m, 73.201 ~ 73.250m (0.049m間)

分布：特に密な分布を持たず、全体に散漫な分布状況を示す。

器種構成：

尖頭器 1点	石核 3点
二次的剥離のある剥片 3点	剥片 22点

母岩構成：

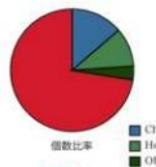
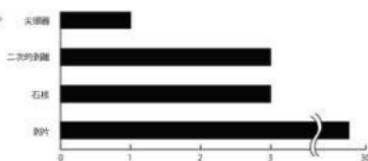
- (計7母岩)
- ・チャート (3母岩)
 - 344-Ch：1点/36.8g
 - 345-Ch：1点/2.5g
 - 346-Ch：2点/8.8g
 - ・ホルンフェルス (2母岩)
 - 349-Ho：2点/1149.6g
 - 350-Ho：1点/17.8g
 - ・黒曜石 (1母岩)
 - 348-Ob：1点/1.4g
 - ・頁岩 (1母岩)
 - 347-Sh：21点/887.4g

器種別石材構成：

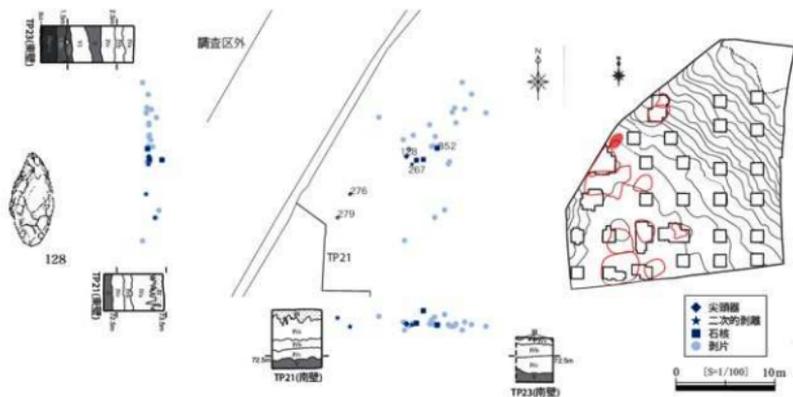
- ・尖頭器
チャート：100.0% (1点)
- ・二次的剥離のある剥片
ホルンフェルス：33.3% (1点)
黒曜石：33.3% (1点)
頁岩：33.3% (1点)
- ・石核
ホルンフェルス：33.3% (1点)
頁岩：66.7% (2点)
- ・剥片
チャート：13.6% (3点)
ホルンフェルス：4.5% (1点)
頁岩：81.8% (18点)

石器集中部外出土石器 (第73・74図)

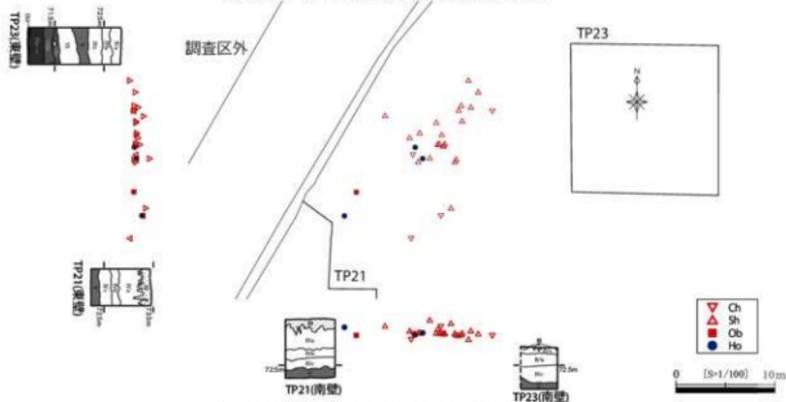
石器集中部外からも尖頭器、ナイフ形石器、細石刃核、掻器、楔形石器が検出されている。203の細石刃核はST9石器集中部の直近であり、ST9石器集中部からも細石刃核が出土している点から同じ集中部の範囲で捉えられる可能性が高い。



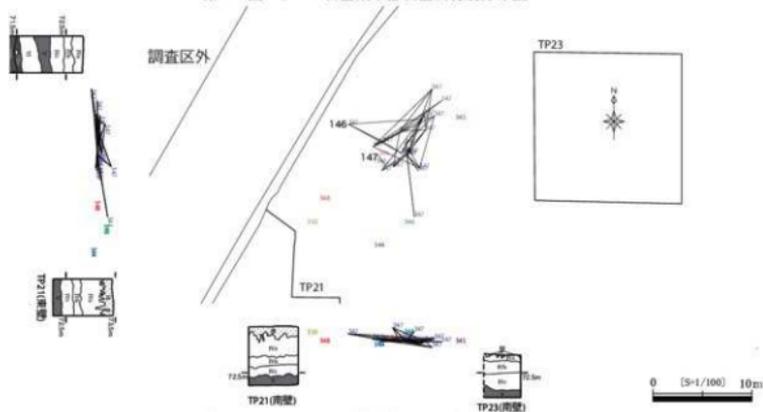
第31表 ST11 石器集中部出土石器石材比率



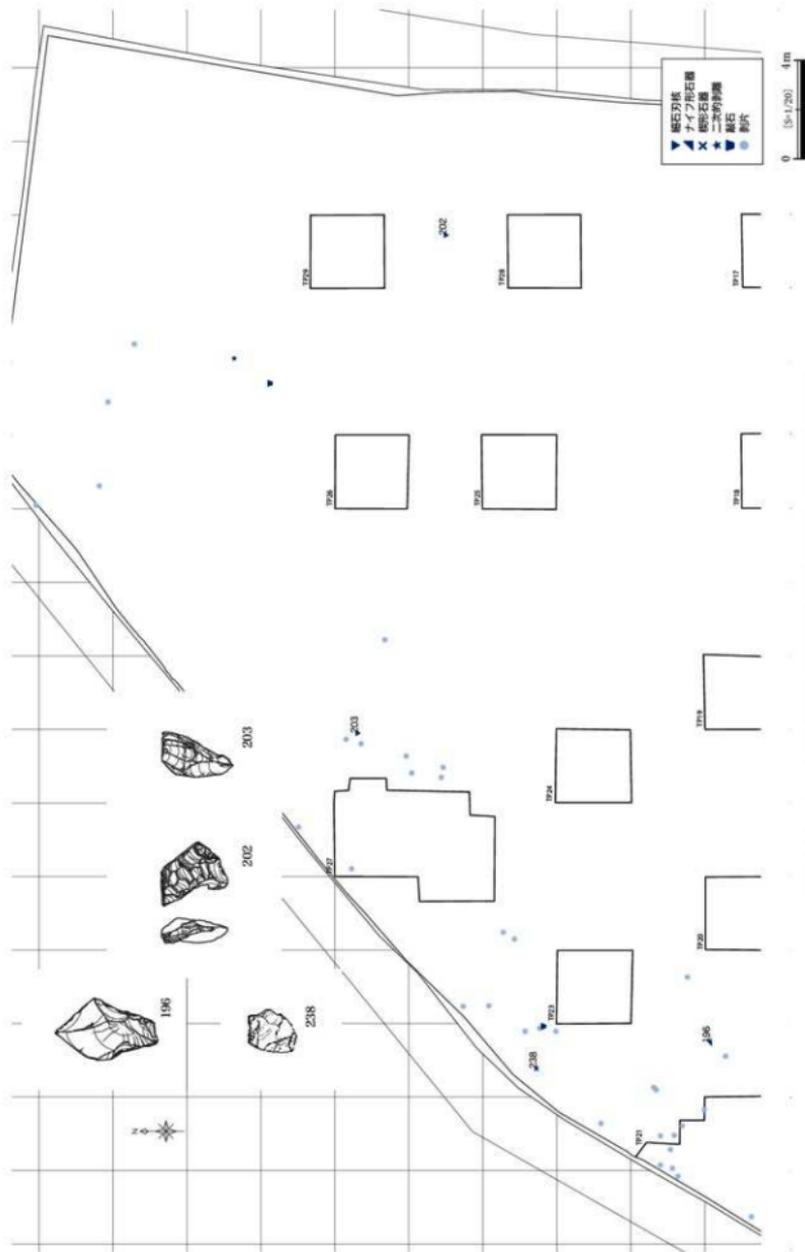
第70図 ST11 石器集中部石器種類分布図



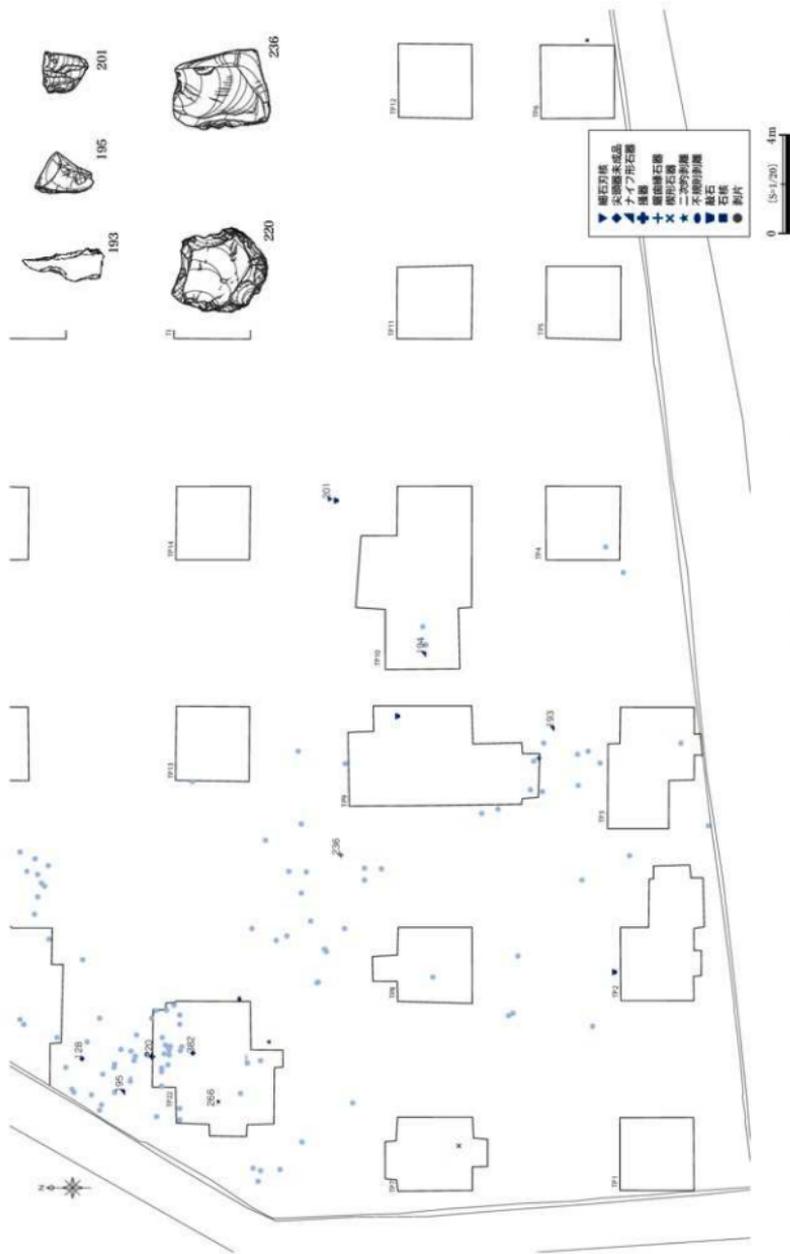
第71図 ST11 石器集中部石器石材別分布図



第72図 ST11 石器集中部石器母岩別分布図



第 73 図 III～IV 層上部石器集中部外出土石器種類分布図（調査区北側）



第 74 图 III~IV 层上部石器集中部外出土石器器種別分布图 (調査区南侧)



ST1 ~ 5 石器集中部Ⅲ層 (北から)



ST1・2 石器集中部Ⅳ層 (南西から)



ST1 石器集中部Ⅲ層 (北から)



ST1 石器集中部Ⅲ層下部～Ⅳ層上部 (北から)



ST1 石器集中部Ⅳ層 (北から)



ST2 石器集中部Ⅲ層 (北から)



ST2 石器集中部Ⅲ下～Ⅳ上 (北から)



ST2 石器集中部Ⅳ層 (北から)



ST3 石器集中部Ⅲ層（北から）



ST4 石器集中部Ⅳ層（南から）



ST5 石器集中部Ⅳ層（北から）



ST7 石器集中部Ⅳ層1（東から）



ST7 石器集中部Ⅳ層2（東から）



ST8 石器集中部Ⅳ層（東から）



ST9・10 石器集中部（西から）



ST11 石器集中部（東から）



ST1 石器集中部出土 尖頭器 (掲載 No.2)



ST1 石器集中部出土 尖頭器 (掲載 No.23)



ST1 石器集中部出土 ナイフ (掲載 No.129)



ST2 石器集中部出土 尖頭器 (掲載 No.46)



ST5 石器集中部出土 石核 (掲載 No.326)



ST7 石器集中部出土 尖頭器 (掲載 No.63)



ST8 石器集中部出土 ナイフ (掲載 No.188)



ST10 石器集中部出土 尖頭器 (掲載 No.101)

【Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器】

1～128は尖頭器であり、出土位置は、1～44がST1石器集中部、45～47はST2石器集中部、48～84はST7石器集中部、85～101はST8石器集中部、102～127はST10石器集中部、128はST11石器集中部、382は集中部外である(第75～120図)。

129～196はナイフ形石器であり、出土位置は、129～136がST1石器集中部、137～167はST2石器集中部、168～178はST4石器集中部、179～186はST7石器集中部、187～191はST8石器集中部、192はST10石器集中部、193～196はⅢ層である(第120～130図)。

197～203は細石刃核であり、出土位置は、197がST7石器集中部、198はST9石器集中部、199・200はST10石器集中部、201～203はⅢ層である(第132～134図)。

204～213は細石刃であり、出土位置は、204がST1石器集中部、205・206はST7石器集中部、207はST8石器集中部、208はST9石器集中部、209～213はST10石器集中部である(第134図)。

214～220は挿器であり、出土位置は、214がST2石器集中部、215はST6石器集中部、216～218はST7石器集中部、219はST9石器集中部、220はⅢ層である(第135～137図)。

221～226は削器であり、出土位置は、221・222がST1石器集中部、223～226はST7石器集中部である(第138～140図)。

227～231は抉入石器であり、出土位置は、227・228がST2石器集中部、229・230はST4石器集中部、231はST7石器集中部である(第141図)。

232は錐であり、ST8石器集中部出土である(第142図)。

233～236は鋸歯縁石器であり、出土位置は、233がST1石器集中部、234はST4石器集中部、235はST7石器集中部、236はⅢ層である(第142～143図)。

237・238は楔形石器であり、出土位置は、237がST10石器集中部、238はⅢ層である(第143図)。

239～279は二次的剥離のある剥片である。

239～256は連続的に面的な剥離痕が認められる。出土位置は、239・240がST1石器集中部、241・42はST2石器集中部、243はST5石器集中部、244～249はST7石器集中部、250・251はST8石器集中部、252～256はST10石器集中部である(第144～148図)。

257～266は連続的に急角度の剥離痕が認められる。出土位置は、257～260、264はST2石器集中部、261はST4石器集中部、262はST7石器集中部、263はST10石器集中部、264はST10石器集中部、265はⅢ層、266はST8石器集中部である(第148図)。

267は連続的に鋸歯状の剥離痕が認められる。ST11石器集中部出土である(第149図)。

268・269は通常の剥離痕が連続的に認められる。出土位置は、268はST4石器集中部、269はST7石器集中部である(第149図)。

270～276は通常の剥離痕が不連続に認められる。出土位置は、270、272～275がST7石器集中部、271はST10石器集中部、276はST11石器集中部である(第149図)。

277～279は通常の剥離痕が単発で認められる。出土位置は、277・278がST7石器集中部、279はST11石器集中部である(第150図)。

280～292は調整剥片で、280は急角度の剥離痕が認められる。出土位置は、280がST2石器集中部、281・282がST1石器集中部、283はST5石器集中部、284～288はST7石器集中部、289・290はST8石器集中部、291・292はST10石器集中部である(第150～151図)。

293～352は石核であり、出土位置は、293～304がST1石器集中部、305～317はST2石器集中部、318～325はST4石器集中部、326はST5石器集中部、327はST6石器集中部、328～341はST7石器集中部、342～346はST8石器集中部、347・348はST9石器集中部、349～351はST10石器集中部、352はST11石器集中部である(第151図～175図)。

353～357は作業面調整剥片であり、出土位置は、353～356がST4石器集中部、357はST9石器集中部である(第176図)。

358～362は打面再生剥片であり、出土位置は、358がST4石器集中部、359～362はST7石器集中部である(第177図)。

363～366は打面調整剥片であり、出土位置は、363・364がST2石器集中部、365・366はST4石器集中部である(第177図)。

367は不規則剥離のある剥片であり、ST7石器集中部出土である(第178図)。

368～381は敲石であり、出土位置は、368・369がST1石器集中部、370はST2石器集中部、371～374はST7石器集中部、375はST8石器集中部、376はST9石器集中部、377～381はST10石器集中部である(第178～182図)。

第 32 表 III～IV層上部出土尖頭器属性表 1

掲載番号	遺物番号	遺構	分類	母岩番号	石材	位置	整形	上端	下端	断面	平面形	サイズ	側縁調整	L mm	L' mm	L/L' 位置比	
1	1728	ST1	C1	042	Tu	正位	周辺	凸端	折れ	凸凸	木葉	(中)	青面				
2	1877	ST1	A1	127	Sh	右位	周辺	尖端	円基	両凸(背大)	木葉	中	錯向	50.21	25.40	0.51	
3	1879	ST1	-	021	Ob	正位	周辺	微細	平基(打面)	-	-	小	青面微細				
4	1902	ST1	C1	038	Tu	右位	半両面	尖端	凸基	凸凸	非対称	中	錯向				
5	2247	ST1	C1	006	Ch	左下斜位	半両面	凸端	尖基	凸凸	幅広	大	腹面+両面(片削)				
6	2283	ST1	C1	032	Ho	左位	半両面	折れ	円基	両凸	細長	大	周辺両面				
7	2383	ST1	A1	010	Ch	右位	両面	折れ	折れ	両凸	細長	(大)	半錯向	65.09	37.22	0.57	
8	2461	ST1	A1	042	Tu	左上斜位	両面	折れ	折れ	両凸	(細長)	(大)	錯向				
9	2462	ST1	A1	028	Ho	左位	両面	尖端	円基	両凸	細長	大	錯向	68.91	34.04	0.49	
9	2660	ST1	-	028	Ho	左位	両面	尖端	円基	両凸	細長	大	錯向	68.91	34.04	0.49	
10	2524	ST1	C1	015	Sh	正位	周辺	折れ	平基	両凸(背大)	木葉	大	腹面				
11	2561	ST1	A1	015	Sh	調整加工により不明	両面	尖端	斜基	凸凸	木葉	中	青面	46.98	21.99	0.47	
12	2638	ST1	C1	006	Ch	左上斜位	半両面	折れ	尖基	両凸(背大)	木葉	(中)	両面(片削)				
13	2579	ST1	A1	041	Tu	調整加工により不明	両面	凸端	円基	両凸	木葉	中	両面	53.45	24.34	0.46	
14	2609	ST1	A1	016	Sh	逆位	両面	凸端	折れ	両凸	木葉	(大)	錯向				
15	2813	ST1	C1	356	Ch	左位	半両面	折れ	尖基	凸凸	木葉	中	青面	45.51	20.46	0.45	
16	2860	ST1	A2	015	Sh	調整加工により不明	両面	尖端	円基	両凸(背大)(特殊)	大	両面					
17	2861	ST1	A1	006	Ch	調整加工により不明	両面	尖端	凸基	両凸(背大)	木葉	中	両面(片削)	48.04	23.32	0.49	
18	2918	ST1	C1	011	Ch	右位	半両面	尖端	平基	両凸(非対称)	木葉	中	錯向	53.39	24.93	0.47	
19	2924	ST1	B1	036	Tu	正位	周辺	折れ	尖基	凸凸	木葉	(中)	青面				
20	2953	ST1	A1	011	Ch	調整加工により不明	両面	折れ	円基	両凸(背大)	木葉	中	錯向	41.51	19.29	0.46	
21	3050	ST1	C1	357	Ch	逆位	半両面	凸端	平基	凸凸	幅広	大	青面				
22	3054	ST1	A1	353	Sh	右斜位	両面	尖端	折れ	両凸	幅広	中	錯向	43.63	19.64	0.45	
23	3055	ST1	A1	010	Ch	調整加工により不明	両面	尖端	折れ	両凸(背大)	幅広	中	両面	45.27	22.58	0.50	
24	3056	ST1	C1	002	Ch	正位	半両面	折れ	尖基	両凸(非対称)	幅広	(大)	錯向				
25	3058	ST1	A1	037	Tu	左位	両面	凸端	円基	両凸(非対称)	幅広	大	錯向				
26	3064	ST1	A1	033	Ho	調整加工により不明	両面	尖端	(尖基)	両凸	木葉	大	両面(片削)	65.03	34.22	0.53	
27	3394	ST1	A1	010	Ch	調整加工により不明	両面	凸端	(凸基)	両凸(背大)	細長	中	錯向	54.09	23.87	0.44	
28	3403	ST1	A1	042	Tu	右位	両面	凸端	尖基	両凸(背大)	木葉	中	青面	42.24	20.46	0.48	
29	3473	ST1	-	021	Ob	正位	周辺	微細	折れ	平基	凸凸	-	小				
30	3611	ST1	B1	003	Ch	調整加工により不明	片面	折れ	円基	両凸	幅広	(大)	腹面				
31	3865	ST1	-	037	Tu	正位	片面	尖端	折れ	凸凸	木葉	(小)	青面				
32	2294	ST1	A2+D	011	Ch	右下斜位	両面	尖端	尖基	凸凸	幅広	大	両面				
32	2912	ST1	A2	011	Ch	右位	両面	尖端	尖基	凸凸	幅広	大	両面				
33	13645	ST1	B1	010	Ch	左位	周辺	尖端	未加工	凸凸	木葉	中	青面	49.86	24.81	0.50	
34	2101	ST1	A4+D	034	Am	左位	両面	凸端	尖基	凸凸	幅広	大	錯向				
35	2103	ST1	A1+D	042	Tu	逆位	両面	折れ	円基	両凸(非対称)	木葉	中	錯向	54.68	23.11	0.42	
36	2504	ST1	A1+D	006	Ch	右下斜位	両面	平端	円基	両凸(背大)	幅広	中	錯向				
37	2540	ST1	C1+D	030	Ho	逆位	半両面	折れ	未加工	両凸(背大)(細長)	大	錯向					
38	3065	ST1	C1+D	357	Ch	右位	半両面	未加工	未加工	凸凸	幅広	大	青面+両面(片削)				
39	3132	ST1	C1+D	028	Ho	正位	半両面	凸端	折れ	凸凸	幅広	大	青面+両面(片削)				
40	3136	ST1	C1+D	028	Ho	左下斜位	半両面	凸端	未加工(打面)	両凸	幅広	大	錯向				
41	3138	ST1	C1+D	006	Ch	逆位	半両面	凸端	(円基)	両凸(非対称)	幅広	大	錯向				
42	3869	ST1	C1+D	037	Tu	正位	周辺	微細	折れ	平基	凸凸	幅広	中	青面			
43	8382	ST1	C1+D	008	Ch	左位	半両面	折れ	折れ	両凸(背大)	木葉	(中)	-				

第 32 表 III～IV層上部出土尖頭器属性表 2

掲載番号	遺物番号	遺構	分類	母岩番号	石材	位置	整形	上端	下端	断面	平面形	サイズ	側縁調整	L mm	L' mm	L/L' 位置比
44	3500	ST1	C1 +D	042	Tu	右位	周辺	未加工	円基	両凸(背大)	非対称	大	踏向			
45	3373	ST2	C1 +D	046	Ch	逆位	半両面	折れ	尖基	背凸	木葉	中	腹面			
46	3765	ST2	A1	059	Sh	調整加工により不明	両面	凸端	円基	両凸(背大)	細長	中	踏向	62.44	24.17	0.39
47	4346	ST2	-	355	Ch	断片のため不明	両面	凸端	折れ	背凸	木葉	(小)	-			
48	12073	S17	C1	230	Tu	右位	半両面	尖端	尖基	両凸(背大)	細身	中	背面+両面(片側)			
49	12074	S17	C4	202	Ch	正位	半両面	尖端	折れ	背凸	(木葉)	中	背面			
50	12075	S17	C1	224	Ho	正位	半両面	折れ	円基	背凸	細身	(中)	背面			
51	12076	S17	B2	223	Ho	正位	片面	尖端	円基	背凸(厚)	細身	中	背面	58.60	23.33	0.40
52	12304	S17	-	208	Sh	逆位	半両面	尖端	折れ	背凸(厚)	木葉	(中)	背面+両面(片側)			
53	12305	S17	C4	209	Sh	正位	周辺	尖端	平基	背凸	木葉	中	背面	46.97	22.75	0.48
54	12342	S17	A1	199	Ch	調整加工により不明	両面	折れ	折れ	両凸	細身	大	踏向	73.73	38.63	0.52
54	14244	S17	A1	199	Ch	調整加工により不明	両面	折れ	折れ	両凸	細身	大	踏向	73.73	38.63	0.52
55	13249	S17	-	204	Ch	断片のため不明	両面	折れ	凸基	(両凸)	(木葉)	(中)	-			
56	13474	S17	C1	204	Ch	正位	半両面(尖端)	凸基	背凸	背凸	木葉	小	背面+両面(片側)			
57	13517	S17	A1	222	Ho	左位	両面	両面	凸端	両凸(背大)	幅広	中	両側縁連続			
58	13646	S17	C1	213	Sh	左位	半両面	尖端	折れ	両凸	(木葉)	(大)	背面+両面(片側)			
59	13962	S17	A1	115	Ch	調整加工により不明	両面	折れ	円基	両凸(非対称)	細身	中	両側縁連続	62.09	28.75	0.46
60	14140	S17	C2	208	Sh	正位	半両面	尖端	平基	背凸	幅広	中	踏向			
61	14171	S17	C1	230	Tu	右位	半両面	折れ	折れ	両凸(背大)	細身	中	背面+両面(片側)			
62	14180	S17	A1	200	Ch	断片のため不明	両面	尖端	折れ	(両凸)	木葉	(中)	両側縁連続			
63	14360	S17	A1	230	Tu	調整加工により不明	両面	尖端	円基	両凸	木葉	大	両側縁連続	106.19	60.33	0.57
64	14504	S17	A1	402	Ch	調整加工により不明	両面	尖端	凸基	両凸	細身	中	背面+両面(片側)	48.77	23.52	0.48
65	14754	S17	A4	212	Sh	調整加工により不明	両面	凸端	節理面	背凸(厚)	木葉	(中)	片割表裏			
65	14761	S17	A4	212	Sh	調整加工により不明	両面	凸端	節理面	背凸(厚)	木葉	(中)	片割表裏			
66	14893	S17	A1	213	Sh	調整加工により不明	両面	尖端	折れ	(両凸)	(木葉)	(大)	両側縁連続	64.44	17.99	0.28
67	14934	S17	A1	220	An	逆位	両面	凸端	平基	両凸	細身	中	踏向	53.98	25.05	0.46
67	14950	S17	A1	220	An	逆位	両面	凸端	平基	両凸	細身	中	踏向	53.98	25.05	0.46
68	15311	S17	A1	398	Ch	調整加工により不明	両面	(尖端)	折れ	両凸	木葉	中	両側縁連続	44.02	22.34	0.50
69	15861	S17	C1	221	An	右斜位	半両面	折れ	円基	背凸	木葉	(中)	背面+両面(片側)			
70	9002	集中部外	B1 +D	202	Ch	正位	周辺	尖端	未加工	背凸	(幅広)	(中)	背面			
71	13522	S17	-	223	Ho	左位	周辺	折れ	折れ	背凸	木葉	大	背面			
72	14124	S17	B2? +D	213	Sh	右下斜位	片面	脚の不明	脚の不明	背凸	断片	中	背面			
73	14137	S17	A1 +D	204	Ch	正位	両面	凸端	凸基	両凸	幅広	大	両面(片側)			
74	14281	S17	C1 +D	212	Sh	左位	半両面	折れ	平基	両凸(背大)	幅広	中	踏向			
75	14284	S17	A1 +D	225	Ho	逆位	(両面)	尖端	未加工	両凸(背大)	幅広	(中)	踏向			
76	14528	S17	A1 +D	204	Ch	調整加工により不明	両面	凸端	未加工	両凸(背大)	(木葉)	中	片割表裏	52.08	20.46	0.39
77	14815a	S17	A1 +D	223	Ho	右下斜位	両面	凸端	未加工	背凸	幅広	(中)	踏向			
78	14933	S17	B1 +D	204	Ch	右位	片面	尖端	平基	両凸	幅広	中	背面			
79	15122	S17	B1 +D	204	Ch	右下斜位	片面	未加工	未加工	背凸	(細身)	中	背面	49.39	25.28	0.51
80	15140	S17	A1 +D	212	Sh	正位	両面	折れ	円基	両凸(背大)	細身	中	両側縁連続	69.85	33.51	0.48
81	14118	S17	B1 +D	225	Ho	節理面欠損のため不明	周辺(片面)	尖端	円基	背凸	幅広	大	背面			
82	16664	S17	A1 +D	213	Sh	調整加工により不明	両面	凸端	尖基	両凸	幅広	大	両面(片側)			

第 32 表 III～IV層上部出土尖頭器属性表 3

掲載番号	遺物番号	遺構	分類	母岩番号	石材	位置	整形	上端	下端	断面	平面形	サイズ	側縁調整	L mm	L' mm	L/L' 位置比	
83	14840	ST7	A1 +D	199	Ch	左位	両面	凸端	折れ	両凸	-	大	-				
285	13239	ST7		212	Sh												
285	14125	ST7	A1	212	Sh	調整加工により不明	両面	凸端	凸基	両凸(背大)	幅広	大	両面(片側)				
287	14126	ST7	+D	212	Sh												
84	14218	ST7		212	Sh												
85	6914	ST8	B1	365	Sh	調整加工により不明	片面	尖端	尖基	両凸(腹大)	木葉	中	腹面	41.39	19.99	0.48	
86	8718	ST8	C1	330	Sh	逆位	半両面	折れ	凸基	両凸	-	(中)	-				
87	11371	ST8	C1	419	Ob	逆位	半両面	尖端	折れ	背凸	幅広	中	背面				
88	11575	ST8	A1	256	Sh	調整加工により不明	両面	尖端	凹基	両凸(背大)	細長	中	両面(片側)	65.15	31.63	0.49	
89	11985	ST8	A1	419	Ob	調整加工により不明	両面	尖端	折れ	両凸	木葉	(中)	-				
89	12173	ST8	A1	419	Ob	調整加工により不明	両面	尖端	折れ	両凸	木葉	(中)	-				
90	12101	ST8	A1	241	Ch	調整加工により不明	両面	折れ	平基	両凸(背大)(細長)	(中)	背面					
91	12114	ST8	A1	245	Tu	調整加工により不明	両面	尖端	平基	両凸	木葉	中	錯向				
91	12115	ST8	A1	245	Tu	調整加工により不明	両面	尖端	平基	両凸	木葉	中	錯向				
92	12796	ST8	B1?	284	Sh	正位	(片面)	尖端	折れ	(背凸)	木葉	(中)	背面				
93	12959	ST8	A1	280	Sh	調整加工により不明	両面	尖端	凹基	両凸(背大)	木葉	(大)	背面				
93	12960	ST8	A1	280	Sh	調整加工により不明	両面	尖端	凹基	両凸(背大)	木葉	(大)	背面				
94	14479	ST8	-	419	Ob	左位	周辺	尖端	折れ	両凸	木葉	(中)	-				
95	14510	ST8	-	281	Sh	断片のため不明	周辺	尖端	折れ	両凸(背大)	木葉	中	-				
96	15386	ST8	A1	366	Sh	逆位	周辺	尖端	折れ	凸基	背凸	(細長)	(中)	背面(微細)			
97	9010	ST8	A1 +D	419	Ob	調整加工により不明	両面	尖端	折れ	両凸	木葉	(中)	錯向?				
99	13033	ST8	C1 +D	274	Ch	逆位	半両面	折れ	未加工	両凸(背大)	幅広	(大)	背面+両面(片側)				
98	12107	ST8	A4 +D	241	Ch	正位	両面	尖端	折れ	両凸(非対称)	木葉	(中)	錯向				
100	15331	ST8	A1 +D	281	Sh	調整加工により不明	両面	凸端	平基	両凸(厚)	幅広	大	片側表裏				
101	17287	ST8	-	365	Sh	逆位	(周辺)	折れ	折れ	両凸(背大)	(石刃上裏面周辺加工)	大	腹面				
102	12601	ST10	B2	323	Ch	正位	片面	尖端	凸基	背凸	木葉	中	背面	45.27	25.52	0.56	
103	12875	ST10	C1?	326	Sh	右位	(平端) 尖端	折れ	背凸	細身	(中)	背面+片側表裏					
104	13076	ST10	B3	354	Sh	右位	片面	凸端	凸基	背凸	木葉	中	背面	58.80	29.05	0.49	
105	13125	ST10	A1	335	Am	左下斜位	両面	凸端	凹基	背凸	木葉	中	片側表裏	40.06	20.11	0.50	
106	13166	ST10	A1	354	Sh	調整加工により不明	両面	(尖端)	凸基	両凸(背大)	木葉	中	背面+片側表裏	52.45	28.46	0.54	
107	13552	ST10	A1	329	Sh	右位	両面	折れ	凹基	両凸(背大)	木葉	(中)	錯向	53.62	17.64	0.33	
108	13647	ST10	A1	329	Sh	逆位	(周辺) 両面	折れ	凸基	両凸(背大)	木葉	(中)	背面				
109	13761	ST10	A1	324	Ch	調整加工により不明	両面	折れ	凹基	両凸	幅広	中	錯向				
110	13805	ST10	A1	327	Sh	調整加工により不明	両面	尖端	折れ	(両凸)	(木葉)	(大)	(両側縁連続)				
111	13811	ST10	A1	326	Sh	断片のため不明	(両面) 尖端	折れ	両凸	木葉	(中)	(背面)					
112	13819	ST10	-	329	Sh	正位	(周辺) 尖端	折れ	背凸	木葉	中	背面					
113	13963	ST10	A1	329	Sh	調整加工により不明	両面	尖端	折れ	両凸	(細身)	(中)	両側縁連続				
114	14411	ST10	C1	204	Ch	左上斜位	周辺	尖端	折れ	背凸	(木葉)	(中)	背面				
115	14664	ST10	A1	328	Sh	左位	両面	凸端	折れ	両凸	幅広	(大)	-				
116	14670	ST10	C1	337	Am	左下斜位	半両面	凸端	未加工(打面)	背凸	(幅広)	(中)	片側表裏				
117	4720	ST10	B1 +D	325	Ch	右下斜位	周辺	尖端	未加工	背凸	(幅広)	(中)	背面	49.11	21.17	0.43	
118	12917	ST10	A1	329	Sh	右位	両面	尖端	未加工	両凸(背大)	(木葉)	中	両側縁連続	73.73	33.51	0.45	
118	13165	ST10	+D	329	Sh												
119	13679	ST10	B1 +D	328	Sh	正位	周辺	未加工	未加工	背凸	(幅広)	中	背面				
120	13751	ST10	C1 +D	328	Sh	左下斜位	周辺	尖端	未加工	両凸(背大)	(幅広)	中	背面				
121	13759	ST10	A1 +D	329	Sh	右位	両面	凸端	未加工	背凸	(幅広)	(中)	(錯向)				
122	13766	ST10	C1	323	Ch	正位	周辺	凸端	平基	背凸	幅広	大	腹面				
122	14075	ST10	+D	323	Ch												

第 32 表 III～IV層上部出土尖頭器属性表 4

掲載番号	遺物番号	遺構	分類	母岩番号	石材	位置	整形	上端	下端	断面	平面形	サイズ	調整	L mm	B mm	L/B 位置比
123	13783	ST10	A1 +D	329	Sh	逆位	(周辺) 折れ	(円基)	青凸	木葉	大	青面				
124	13812	ST10	B1 +D	339	Tu	左下斜位	周辺	尖端	未加工	青凸	(木葉)	中	青面			
125	13873	ST10	A1 +D	327	Sh	逆位	(両面) 凸端	折れ	(両凸)	(幅広)	(大)	錯向				
126	13901	ST10	C2 +D	329	Sh	右位	周辺	凸端	凸基	青凸(厚)	幅広	中	青面			
127	14393	ST10	A1 +D	329	Sh	左下斜位	周辺	凸端	未加工(打面)	両凸(背大)	(幅広)	(中)	両側表裏			
128	14579	ST11	A1	346	Ch	調整加工により不明	両面	凸端	凸基	両凸(非対称)	木葉	中	両面	39.78	17.82	0.45
382	11559	集中部外	A1 +D	485	Ch	逆位	両面	凸端	折れ	両凸(背大)	木葉	大	片側表裏			

第 33 表 III～IV層上部出土ナイフ形石器属性表 1

掲載番号	遺物番号	遺構	分類	母岩番号	石材	形態	加工部位	加工類別	素材	位置	打面
129	1876	ST1	B2	027	Ob	二側縁加工型	左側縁全部 + 右側縁下部	対向調整	潤片	右下斜位	除去
130	1892	ST1	-	007	Ch	断片のため不明	右側縁全部?	急角度潤離	断片のため不明	右位	除去
131	2295	ST1	A2	011	Ch	一側縁加工型	右側縁上部	急角度潤離	石刃	右下斜位	残置
132	2324	ST1	B2	017	Sh	二側縁加工型	右側縁全部 + 左側縁下部	急角度潤離	潤片	右上斜位	除去
133	2329	ST1	E2	007	Ch	部分加工型	左側縁上部 + 打面部裏面	急角度潤離	潤片	右位	除去
134	2490	ST1	A2	007	Ch	一側縁加工型	右側縁全部	急角度潤離	潤片	左位	残置
135	3404	ST1	B2	028	Ho	二側縁加工型	右側縁全部 + 左側縁下部	急角度潤離	潤片	左位	除去
136	5738	ST1	D2	001	Ch	切出形状	右側縁全部 + 左側縁下部	厚形 + 急角度潤離	潤片	右下斜位	除去
137	1655	ST2	B2	067	Ob	二側縁加工型	左側縁全部 + 右側縁下部	急角度潤離	潤片	左上斜位	除去
138	1868	ST2	F1	052	Ch	斜断型	左側縁全部	急角度潤離	石刃	逆位	除去
139	2363	ST2	-	070	Tu	断片のため不明	左側縁全部?	急角度潤離	断片のため不明	逆位	断片のため不明
140	2370	ST2	C2	063	Sh	端部加工型	上端部	急角度潤離	小石刃	逆位	除去
141	3023	ST2	C2	059	Sh	端部加工型	上端部 + 右側縁上部	急角度潤離	石刃	逆位	除去
142	3636	ST2	F1	060	Sh	斜断型	右側縁上部	急角度潤離	石刃	逆位	除去
143	4172	ST2	C2	071	Tu	端部加工型	左側縁上部	急角度潤離	潤片	左上斜位	除去
144	4198	ST2	A2	062	Sh	一側縁加工型	左側縁全部	急角度潤離	潤片	左下斜位	除去
145	4201	ST2	F1	062	Sh	斜断型	左側縁上部	急角度潤離	石刃	逆位	除去
146	4237	ST2	-	052	Ch	断片のため不明	右側縁全部?	急角度潤離	断片のため不明	逆位	断片のため不明
147	4244	ST2	-	56	Sh	断片のため不明	右側縁全部?	急角度潤離	断片のため不明	正位	断片のため不明
148	4294	ST2	C2	47	Ch	端部加工型	左側縁下部	厚形	鏡面付き石刃	正位	除去
149	4304	ST2	C2	55	Sh	端部加工型	上端部	急角度潤離	小石刃	逆位	除去
150	4350	ST2	F1	46	Ch	斜断型	右側縁上部	急角度潤離	石刃	右下斜位	除去
151	4357	ST2	F1	52	Ch	斜断型	右側縁全部?	対向調整	石刃	左上斜位	除去
152	4360	ST2	B2	62	Sh	二側縁加工型	右側縁全部 + 左側縁一部	急角度潤離	潤片	右位	除去
153	4864	ST2	B2	58	Sh	二側縁加工型?	左側縁下部 + 右側縁上部?	急角度潤離	石刃	左下斜位	除去
154	4868	ST2	B1	58	Sh	二側縁加工型	左側縁上部 + 右側縁下部	急角度潤離	小石刃	逆位	除去
155	5167	ST2	F2	70	Tu	斜断型	右側縁上部	急角度潤離	潤片	右上斜位	除去
156	5172	ST2	B2	51	Ch	二側縁加工型	左側縁上部 + 右側縁下部 + 裏面基部	急角度潤離	潤片	右位	除去
157	5179	ST2	F1	71	Tu	斜断型	左側縁全部	対向調整	石刃	逆位	除去
158	5189	ST2	C2	71	Tu	端部加工型	上端部	急角度潤離	石刃	逆位	除去
159	5195	ST2	F1	57	Sh	斜断型?	左側縁	急角度潤離	石刃	逆位	(除去)
160	5250	ST2	F1	58	Sh	斜断型	左側縁全部	急角度潤離	石刃	逆位	除去
161	5297	ST2	B2	57	Sh	二側縁加工型	左側縁全部 + 左側縁下部	対向調整	小石刃	右上斜位	除去
162	5722	ST2	B1	54	Sh	二側縁加工型	右側縁上部 + 左側縁下部	急角度潤離	小石刃	正位	点
163	6776	ST2	F1	58	Sh	斜断型	左側縁全部	厚形	石刃	左上斜位	除去
164	6778	ST2	C2	55	Sh	端部加工型	上端部	急角度潤離	石刃	逆位	除去
165	4242	ST2	-	067	Ob	断片のため不明	左側縁全部?	急角度潤離	断片のため不明	右下斜位	除去
166	5279	ST2	F2	58	Sh	斜断型	左側縁上部	急角度潤離	石刃	正位?	除去
167	5299	ST2	-	56	Sh	断片のため不明	左側縁全部?	急角度潤離	断片のため不明	逆位	断片のため不明
168	3042	ST4	A1	102	Ch	一側縁加工型?	左側縁全部?	厚形	石刃	正位	折れ

第 33 表 III～IV層上部出土ナイフ形石器属性表 2

掲載番号	遺物番号	遺構	分類	母岩番号	石材	形態	加工部位	加工種別	素材	位置	打面
169	4752	ST4	F1	141	Ch	斜断型	左側縁全部	急角度剥離	調片	左上斜位	除去
170	4959	ST4	F1	149	Sh	斜断型?	右側縁上部	急角度剥離	石刃	逆位	除去
171	6463	ST4	B1	150	Sh	二側縁加工型	左側縁全部 + 右側縁下部 + 裏面基部調整	対向調整	石刃	逆位	除去
172	8045	ST4	A1	361	Ch	一側縁加工型?	右側縁	対向調整	石刃	逆位	除去
173	8072	ST4	-	141	Ch	断片のため不明	右側縁全部?	急角度剥離	断片のため不明	左位	断片のため不明
174	8101	ST4	B1	152	Ob	二側縁加工型	左側縁全部 + 右側縁全部	厚形	調片	正位	残置
175	8505	ST4	-	145	Ch	断片のため不明	右側縁全部?	急角度剥離	断片のため不明	右下斜位	断片のため不明
176	8509	ST4	A1	140	Ch	一側縁加工型?	右側縁	急角度剥離	小石刃?	正位	残置
177	8537	ST4	F1	140	Ch	斜断型	左側縁上部	急角度剥離	小石刃	逆位	除去
178	8399	ST4	F1	361	Ch	斜断型	左側縁全部	厚形	石刃	正位	残置
178	4691	集中部外	+ G	361	Ch						
194	4810	集中部外	A2	233	Ch	一側縁加工型	左側縁全部	急角度剥離	調片	左位	除去
179	5828	ST7	B1	401	Ch	二側縁加工型	右側縁全部 + 左側縁下部	急角度剥離	調片	正位	点
180	11461	ST7	A2	210	Sh	一側縁加工型	左側縁全部	急角度剥離	石刃	右下斜位	残置
181	14931	ST7	C1	222	Ho	端部加工型	上端部・右側縁全部	急角度剥離	調片	左位	残置
182	15213	ST7	-	377	Sh	断片のため不明	左側縁全部?	急角度剥離	断片のため不明	左位	断片のため不明
183	17069	ST7	D2	231	Tu	切出形状	右側縁全部 + 左側縁下部	厚形	調片	左下斜位	除去
184	17414	ST7	B2	431	An	二側縁加工型	右側縁全部 + 左側縁下部	急角度剥離	調片	右上斜位	除去
185	14776	ST7	F1	211	Sh	斜断型	右側縁全部	急角度剥離	調片	右上斜位	除去
186	16499	ST7	A2	203	Ch	一側縁加工型	左側縁全部	急角度剥離	調片	左位	除去
187	14448	ST8	A1	469	Sh	一側縁加工型?	左側縁全部	急角度剥離	石刃	正位?	折れ
188	17344	ST8	E1	470	Sh	基部加工型	左側縁下部 + 右側縁下部	急角度剥離	石刃	左下斜位	除去
189	11376	ST8	B1	241	Ch	二側縁加工型	右側縁全部 + 左側縁下部	急角度剥離	小石刃	正位	除去
190	13046	ST8	-	275	Ch	断片のため不明	右側縁全部?	急角度剥離	断片のため不明	右位	断片のため不明
191	16366	ST8	B2	471	Sh	二側縁加工型	左側縁全部 + 右側縁下部 + 裏面基部調整	急角度剥離	石刃?	左上斜位	除去
192	14955	ST10	A2	338	Ho	一側縁加工型?	左側縁	厚形	調片?	左位	除去
193	2429	集中部外	A1	99	Ch	一側縁加工型	右側縁全部	急角度剥離	石刃	正位	折れ
195	5602	集中部外	A2	434	Ch	一側縁加工型?	左側縁全部	急角度剥離	調片	右下斜位	折れ
196	9062	集中部外	E1	375	Tu	基部加工型	左側縁下部 + 右側縁下部	急角度剥離	調片	右位	除去

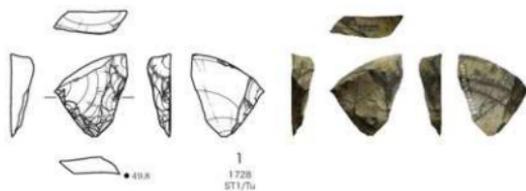
第 34 表 III～IV層上部出土細石核属性表

掲載番号	遺物番号	集中部	打面	作業面長
197	14282	ST7 石器集中部	複数剥離打面 (部理面有り)	13.083mm ~ 33.30mm
198	11424	ST9 石器集中部	調整打面	15.70mm ~ 22.28mm
199	12861	ST10 石器集中部	調整打面	6.80mm ~ 26.63mm
200	12936	ST10 石器集中部	調整打面	8.15mm
201	1527	集中部外	調整打面	9.65mm
202	15797	集中部外	単剥離打面	6.86mm ~ 10.44mm
203	17430	集中部外	調整打面	11.13mm ~ 14.76

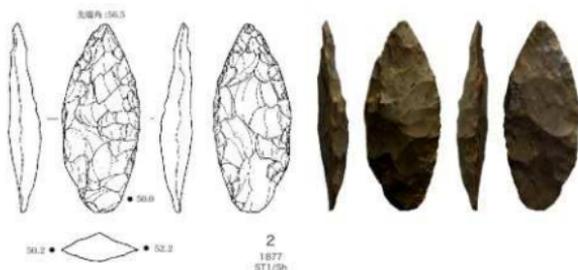
第 35 表 III～IV層上部出土細石刃属性表

掲載番号	掲載番号	集中部	打面	打点観察				折れ
				リップ	コーン	バルバースカー	打瘤	
204	2168	ST1 石器集中部	単剥離打面	未発達	未発達	発達	未発達	無し
205	12801	ST7 石器集中部	複剥離打面	発達	発達	未発達	未発達	無し
206	13189	ST7 石器集中部	単剥離打面	発達	未発達	未発達	未発達	無し
207	13138	ST8 石器集中部	単剥離打面	発達	未発達	未発達	未発達	下
208	11409	ST9 石器集中部	複剥離打面	未発達	未発達	未発達	未発達	下
209	12939	ST10 石器集中部	複剥離打面	未発達	未発達	発達	未発達	下
210	12942	ST10 石器集中部	単剥離打面	未発達	発達	未発達	未発達	下
211	13585	ST10 石器集中部	単剥離打面	未発達	未発達	未発達	未発達	無し
212	13838	ST10 石器集中部	不明	未発達	未発達	未発達	未発達	下
213	13905	ST10 石器集中部	不明	不明	不明	不明	不明	上下

尖頭器
ST1



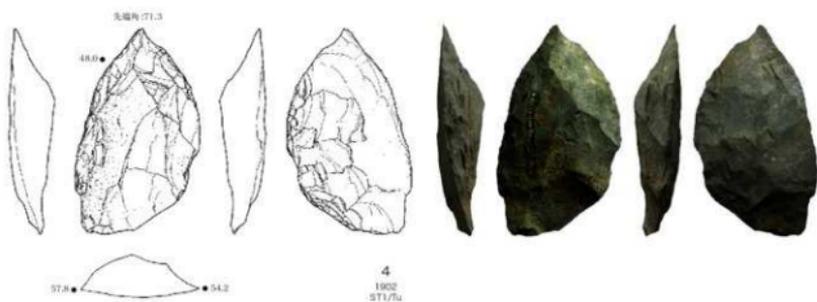
1
1728
ST1/7a



2
1877
ST1/5b



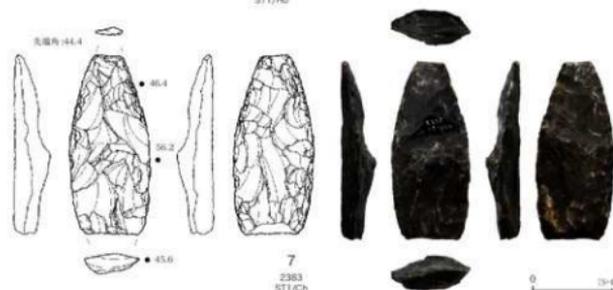
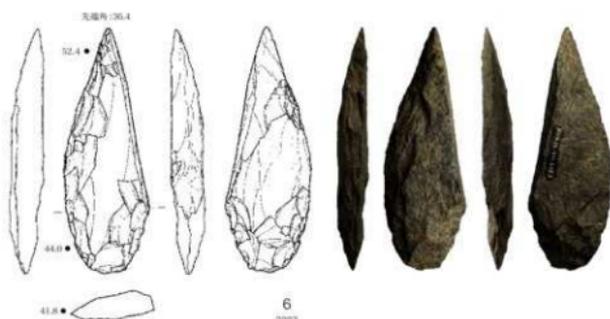
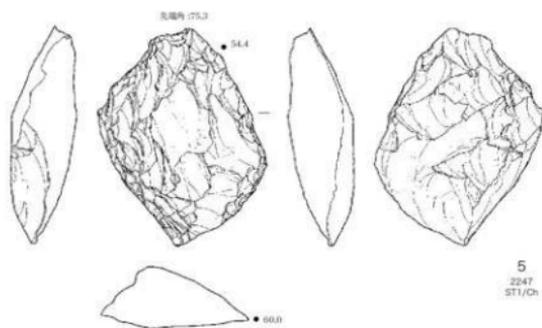
3
1879
ST1/6b



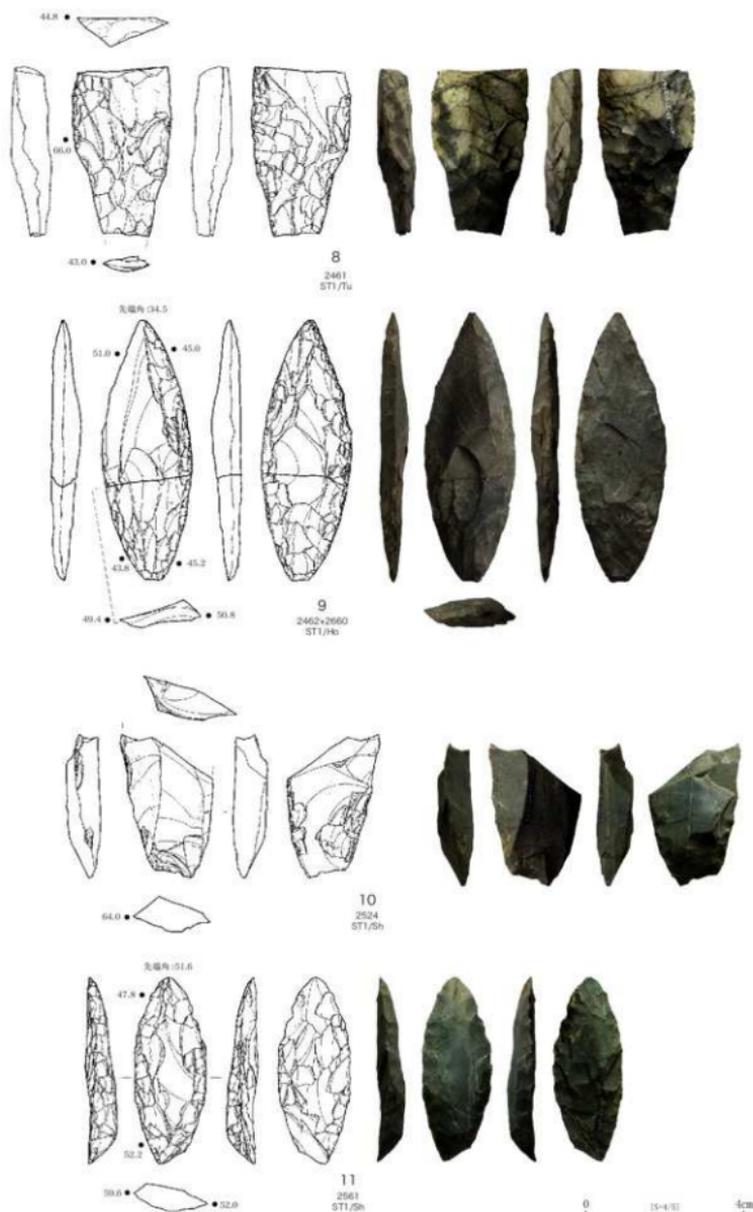
4
1902
ST1/7a



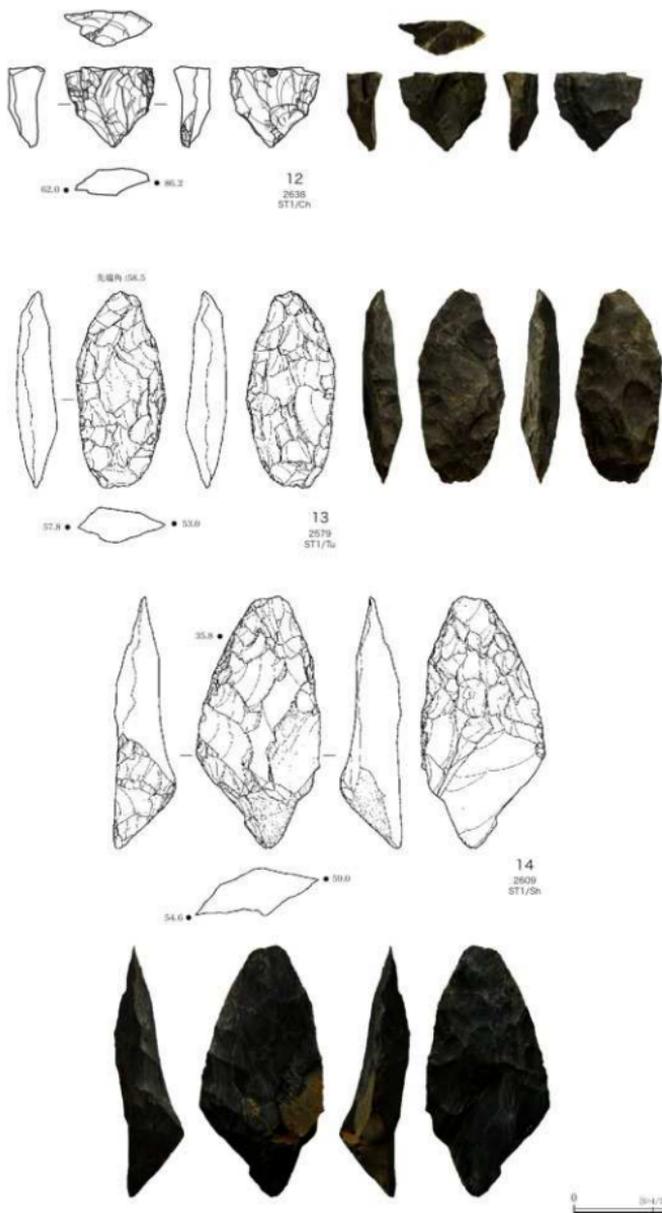
第75图 III~IV層上部文化層出土石器1 (尖頭器)



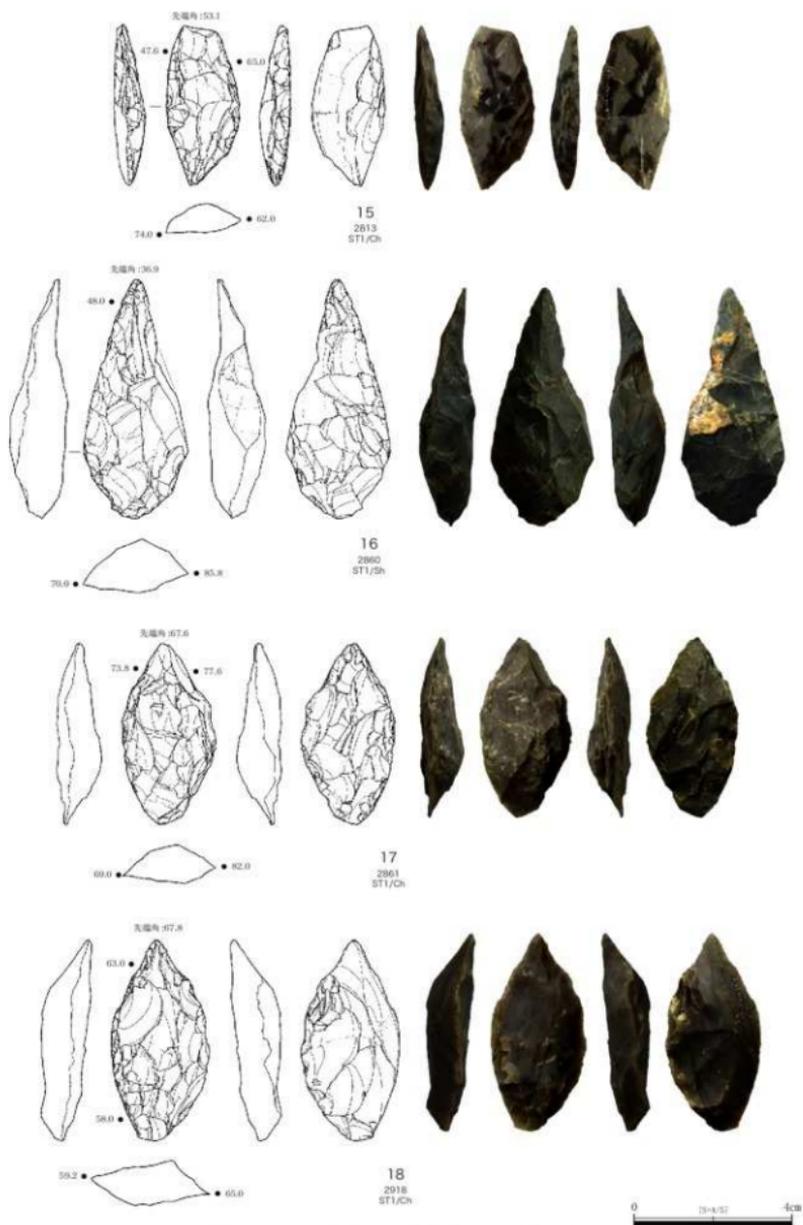
第76図 III~IV層上部文化層出土石器2 (尖頭器)



第 77 图 III~IV 层上部文化层出土石器 3 (尖头器)



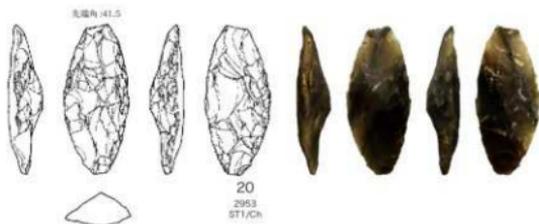
第 78 图 III~IV 层上部文化层出土石器 4 (尖頭器)



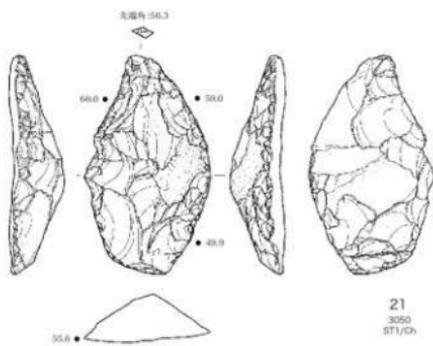
第79图 III~IV层上部文化层出土石器5 (尖头器)



19
2924
ST1/7a



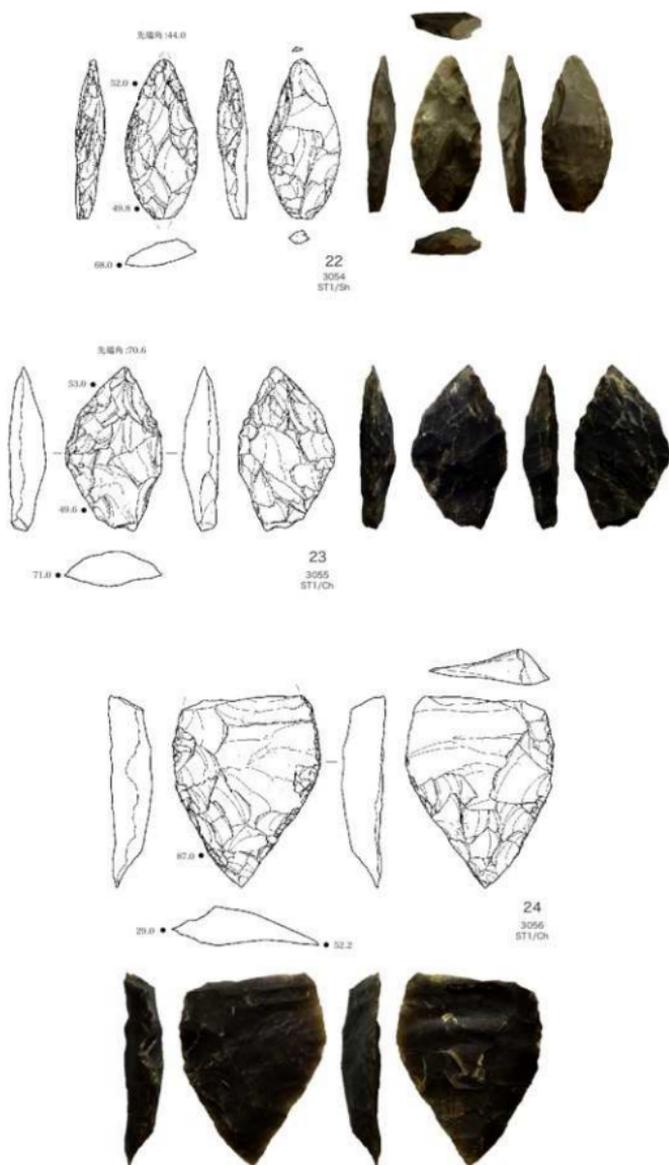
20
2953
ST1/Ch



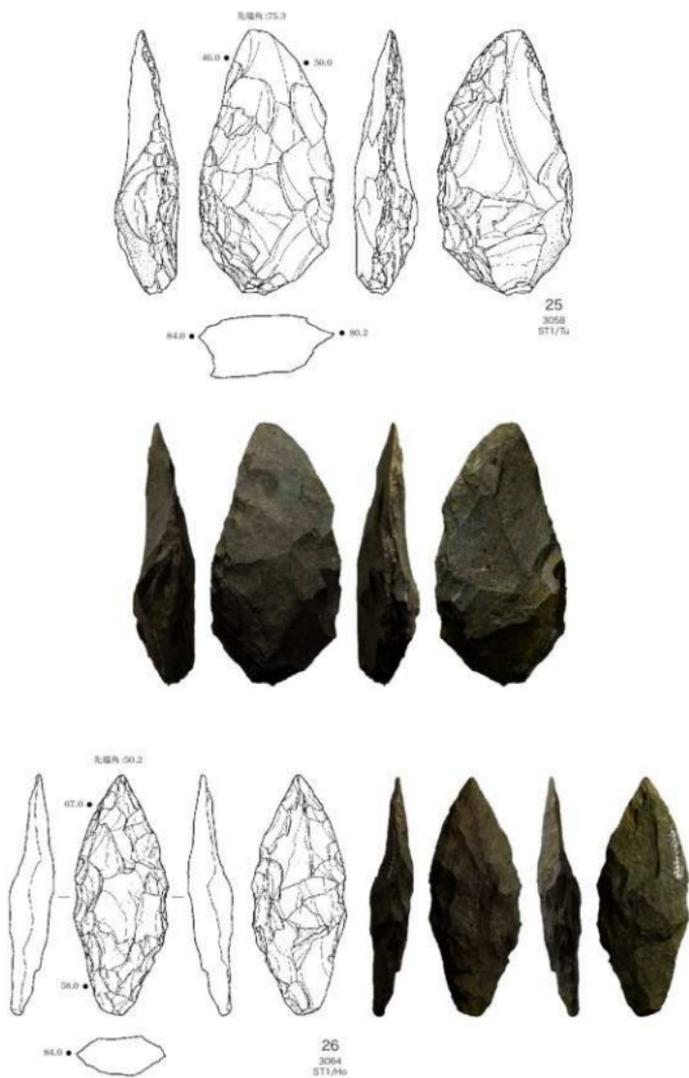
21
3050
ST1/Ch



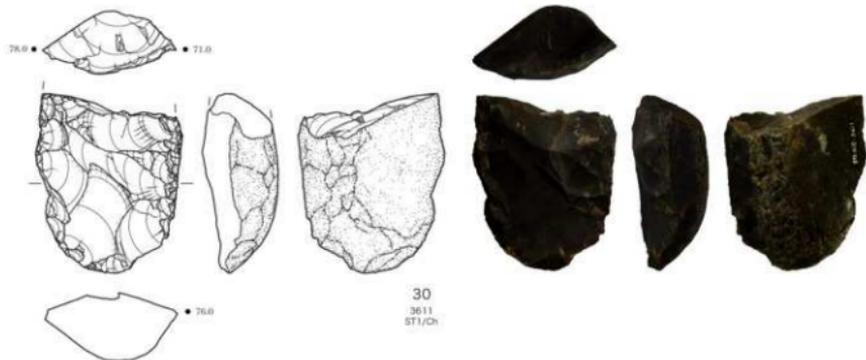
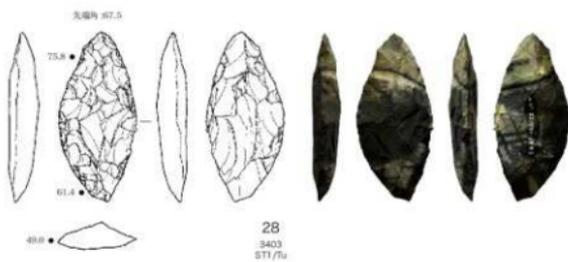
第80图 III~IV層上部文化層出土石器6 (尖頭器)



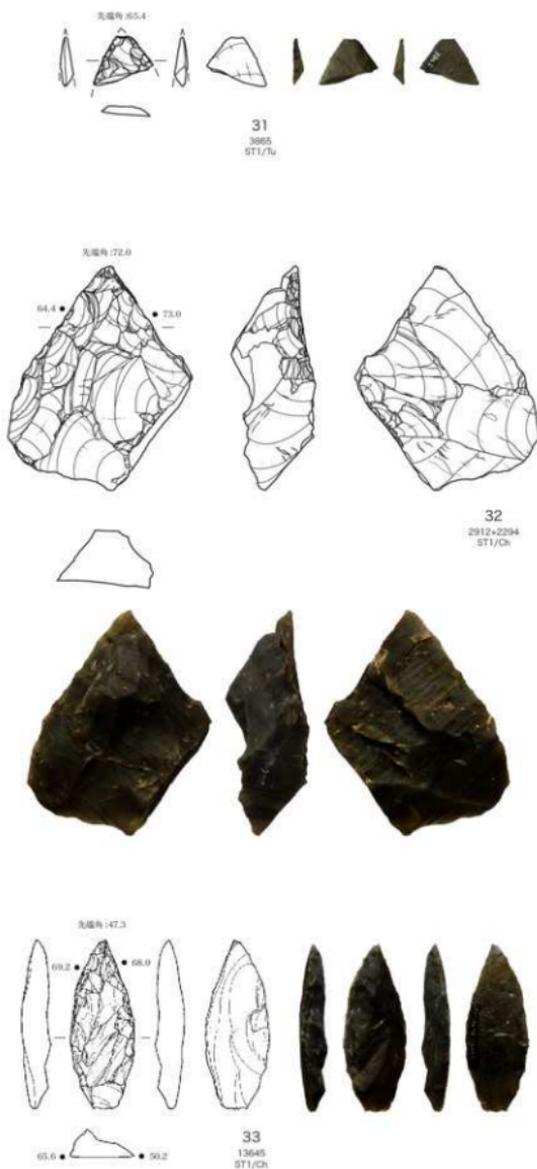
第81图 III~IV层上部文化层出土石器7(尖头器)



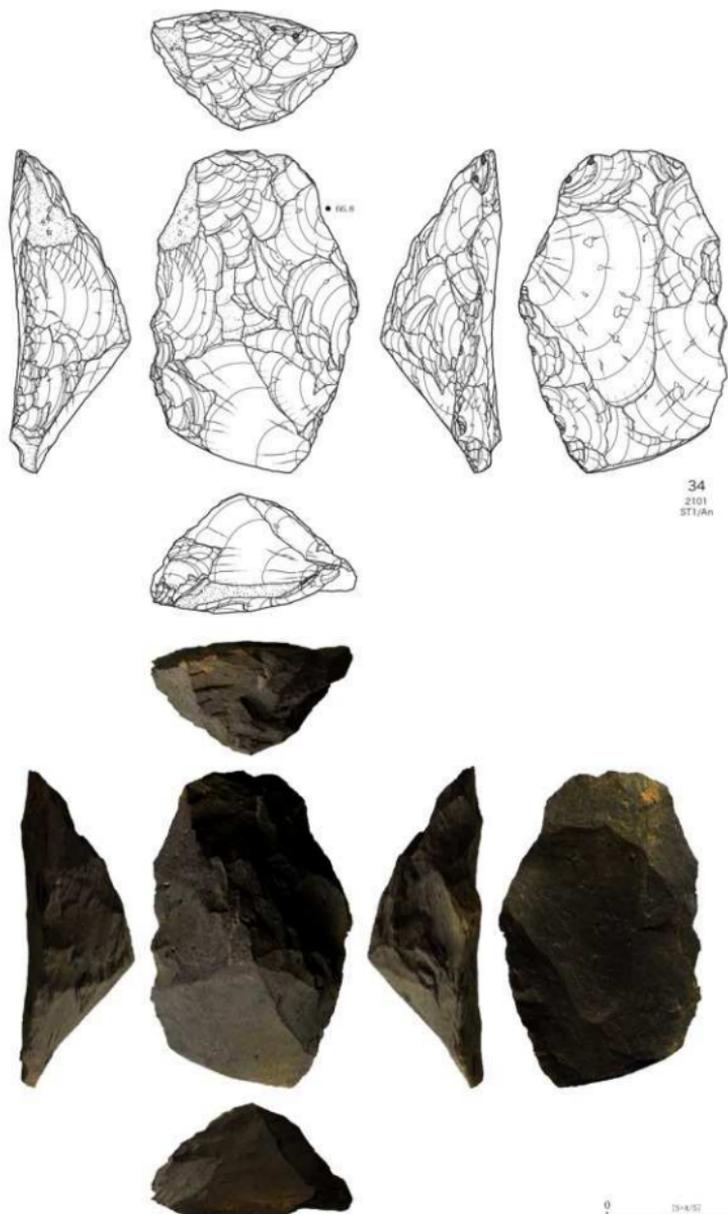
第 82 図 III~IV層上部文化層出土石器 8 (尖頭器)



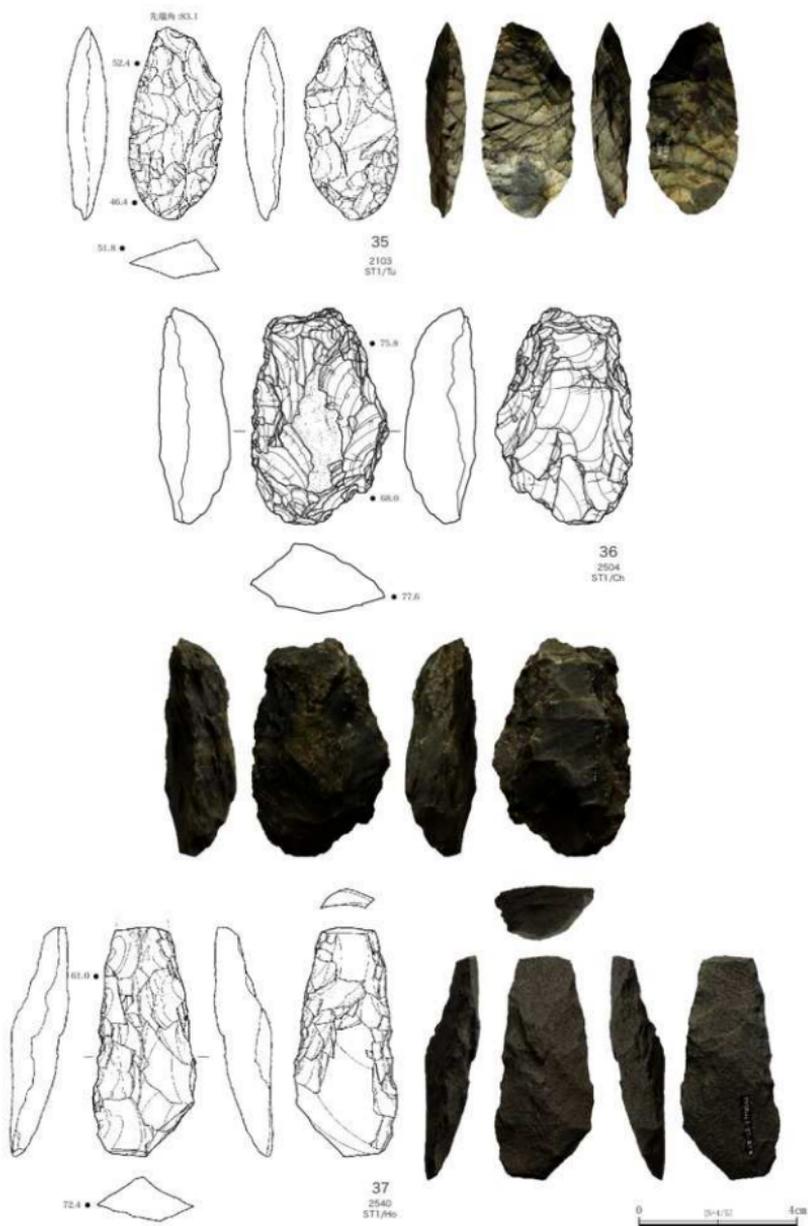
第 83 图 III~IV 层上部文化层出土石器 9 (尖头器)



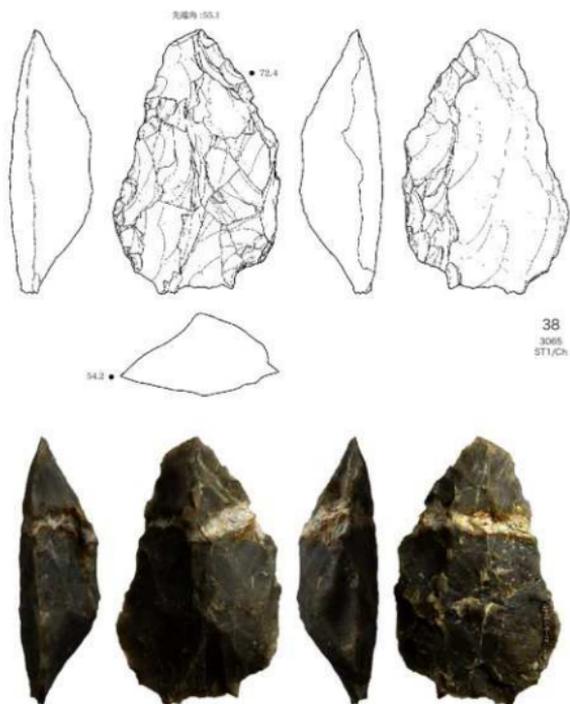
第 84 図 III~IV層上部文化層出土石器 10 (尖頭器)



第 85 图 III~IV 层上部文化层出土石器 11 (尖頭器)

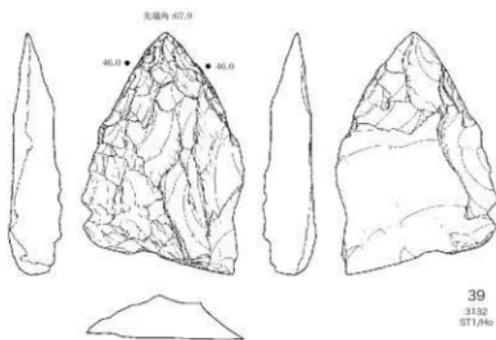


第86图 III~IV層上部文化層出土石器 12 (尖頭器)

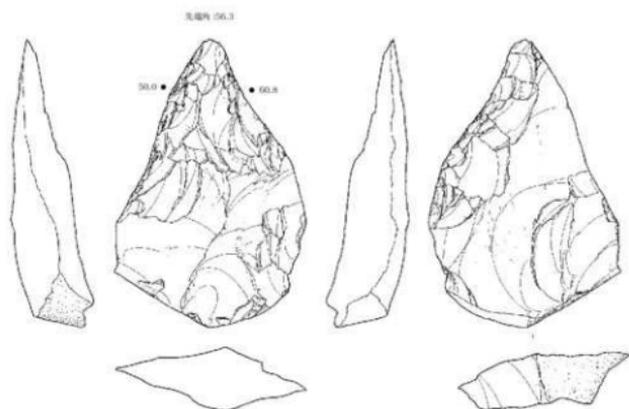


第 87 图 III~IV 層上部文化層出土石器 13 (尖頭器)





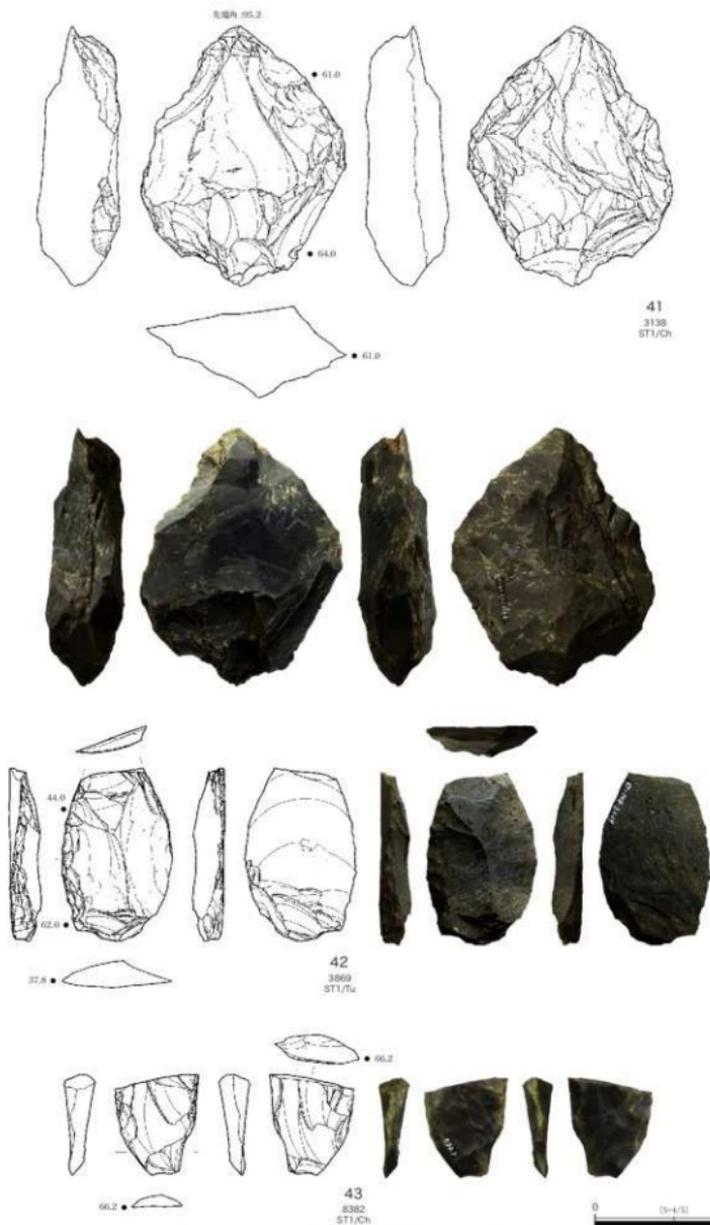
第 88 图 III~IV 層上部文化層出土石器 14 (尖頭器)



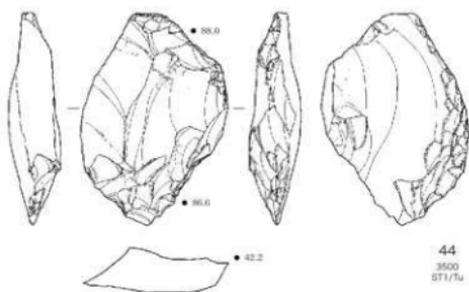
40
3136
ST1/H6



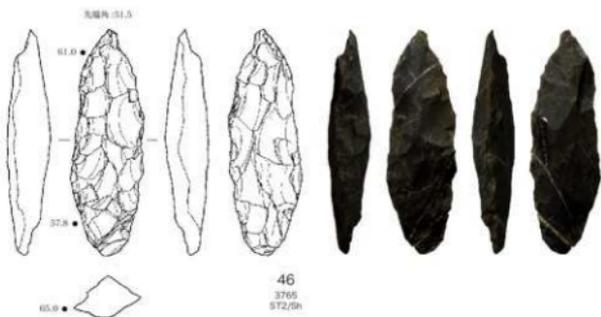
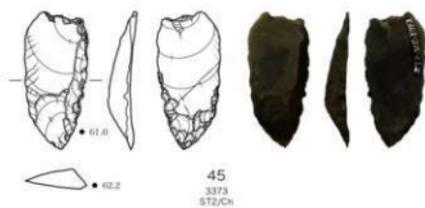
第 89 图 III~IV 層上部文化層出土石器 15 (尖頭器)



第90图 III~IV層上部文化層出土石器 16 (尖頭器)



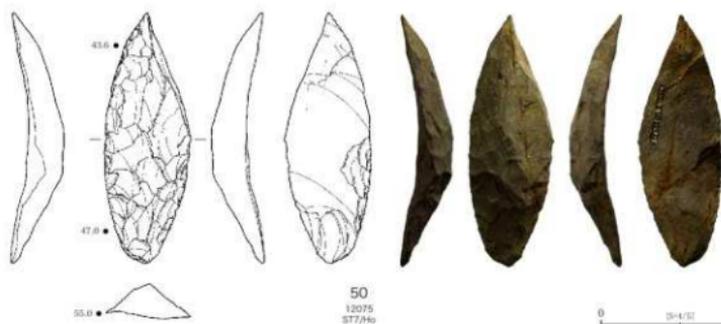
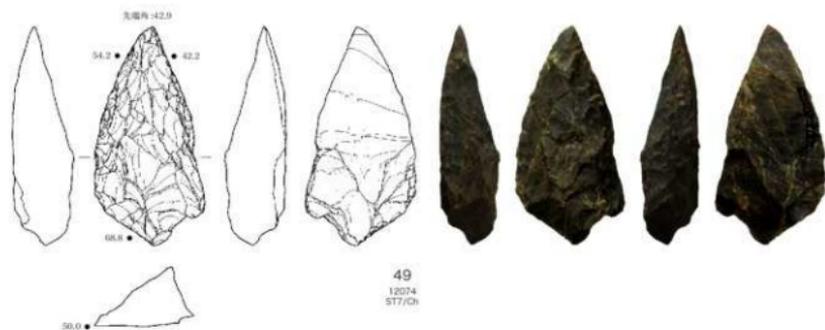
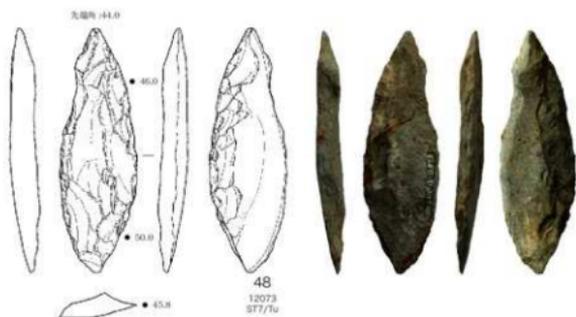
ST2



第 91 图 III~IV 層上部文化層出土石器 17 (尖頭器)

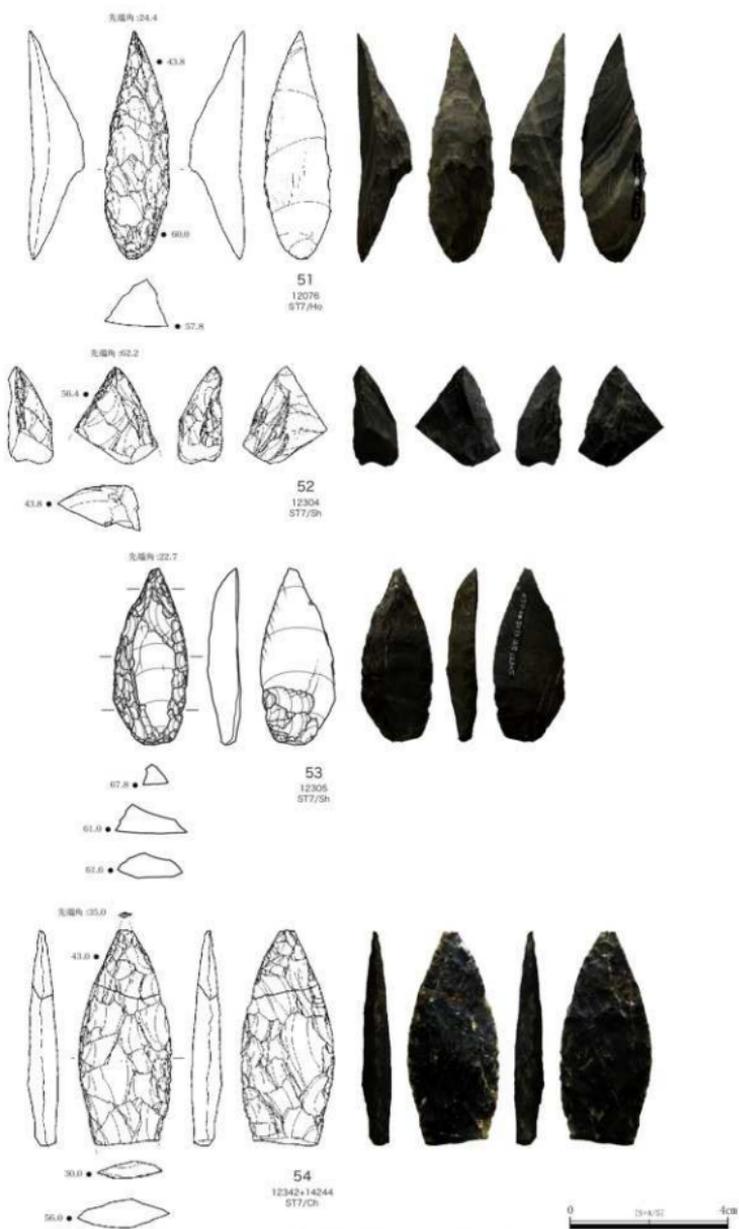


ST7

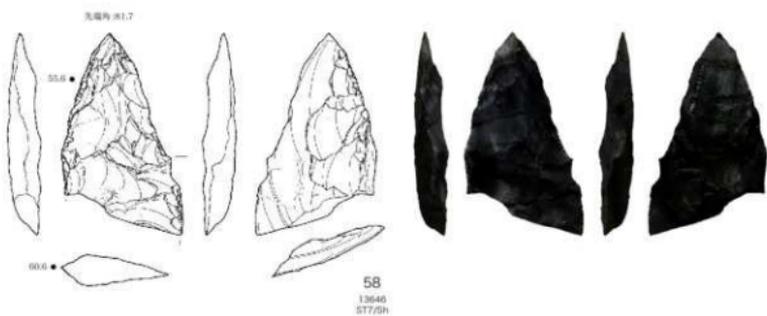
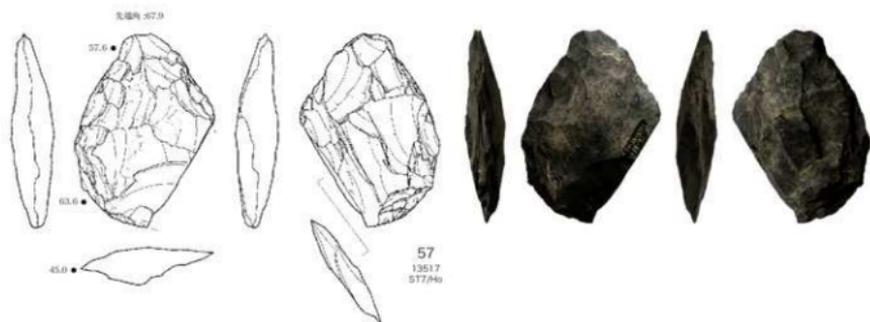
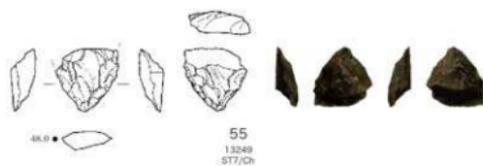


0 2cm 4cm

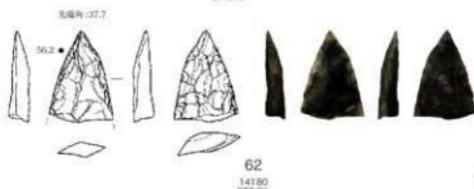
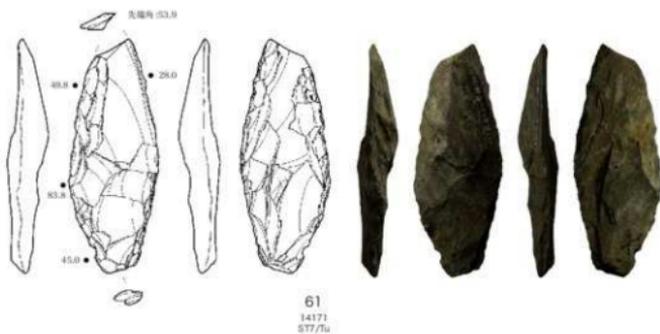
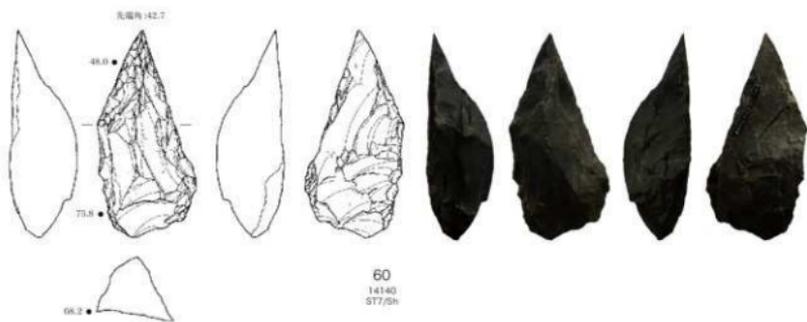
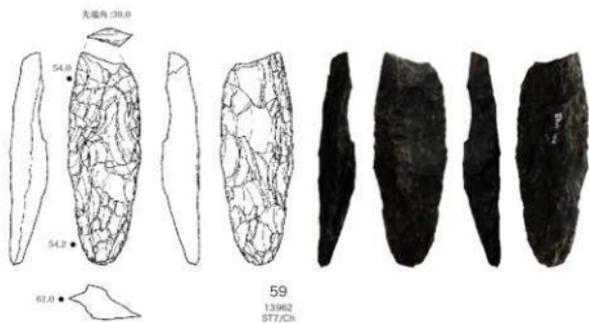
第92図 III~IV層上部文化層出土石器18(尖頭器)



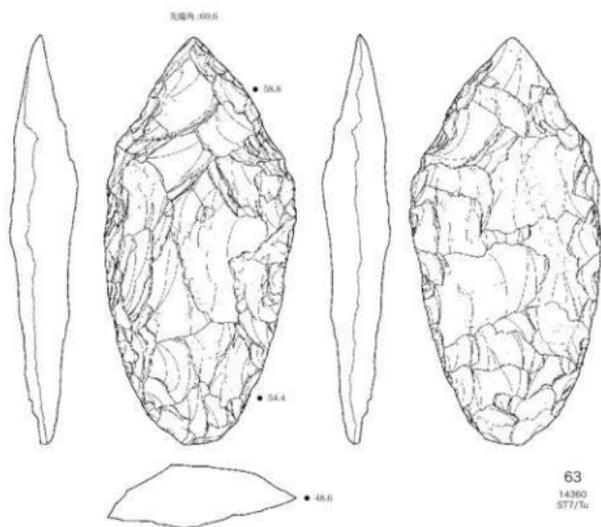
第93图 III~IV層上部文化層出土石器 19 (尖頭器)



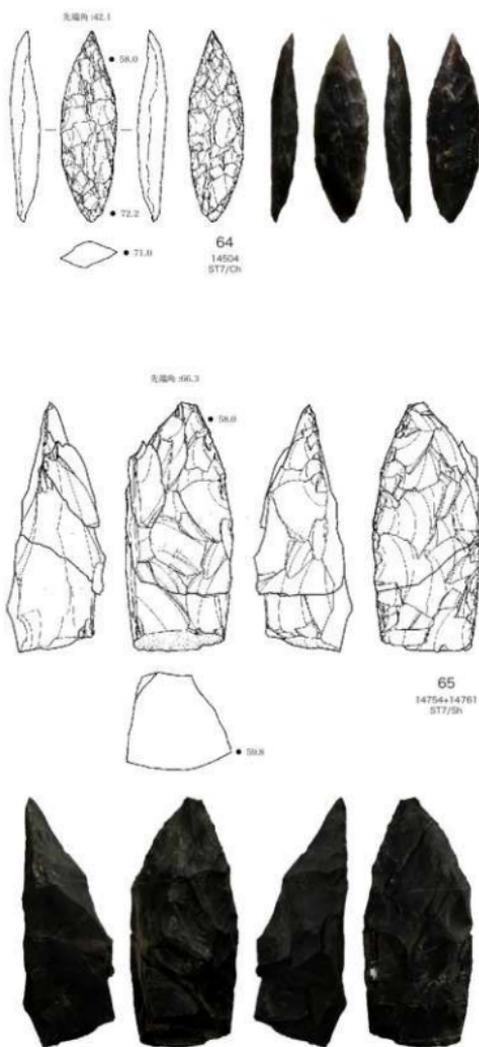
第94図 III~IV層上部文化層出土石器20(尖頭器)



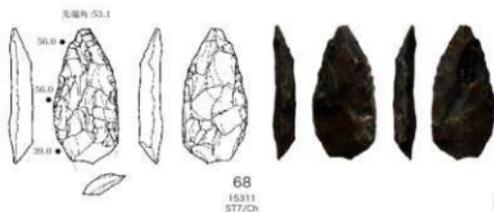
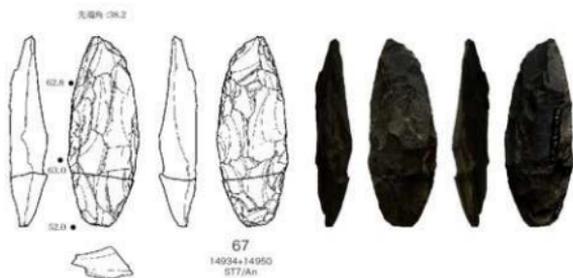
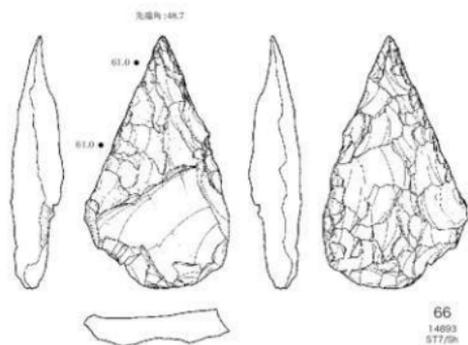
第 95 图 III~IV 層上部文化層出土石器 21 (尖頭器)



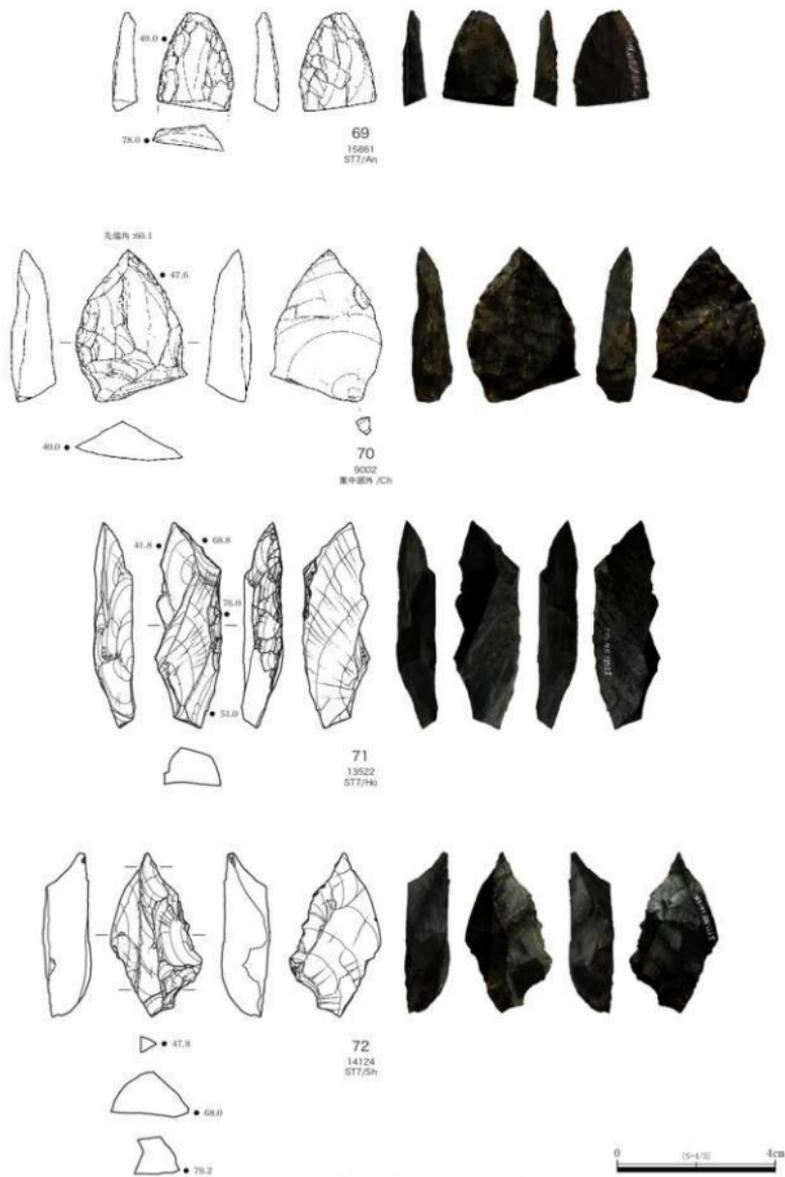
第96図 III～IV層上部文化層出土石器22（尖頭器）



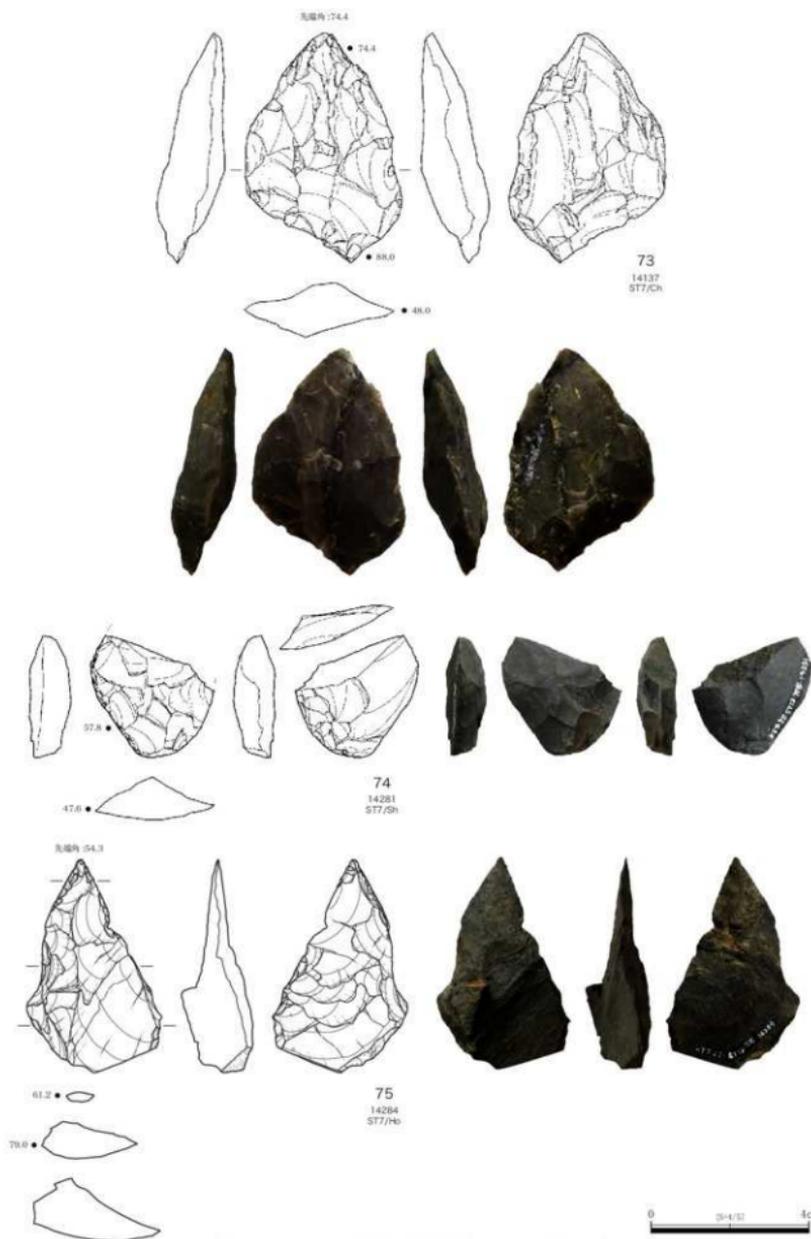
第 97 图 III~IV 层上部文化层出土石器 23 (尖头器)



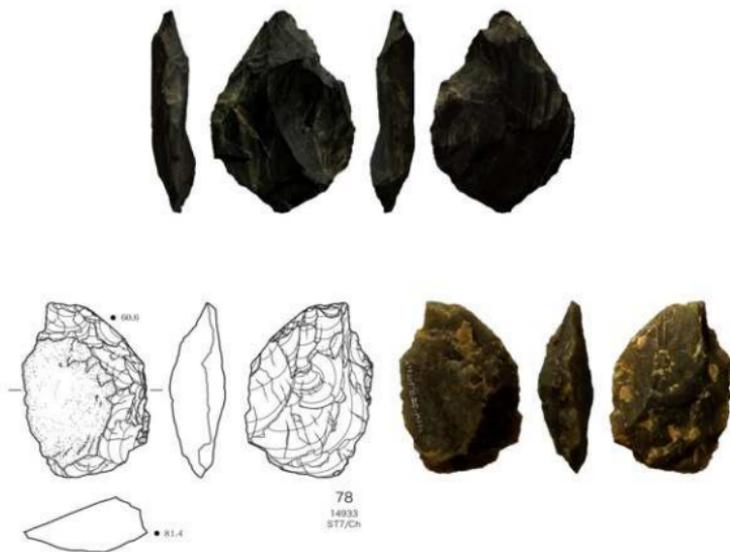
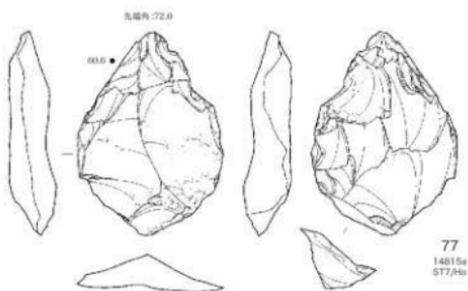
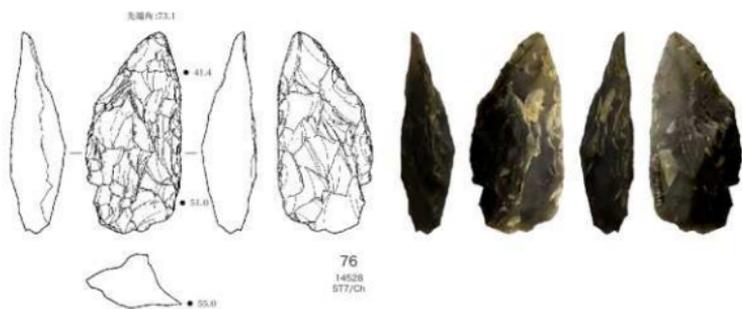
第98図 III~IV層上部文化層出土石器24(尖頭器)



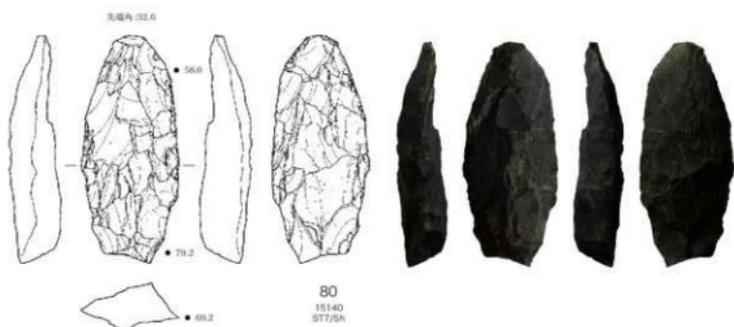
第 99 图 III~IV 層上部文化層出土石器 25 (尖頭器)



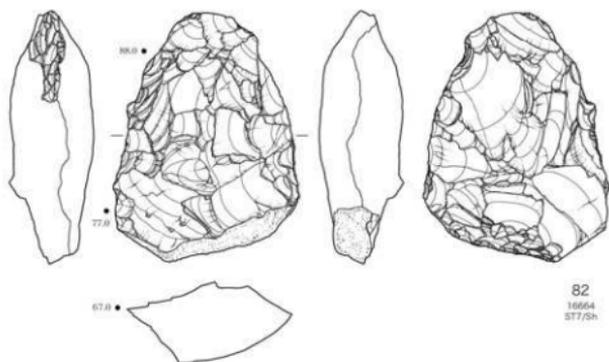
第 100 图 III~IV 层上部文化层出土石器 26 (尖頭器)



第 101 图 III~IV 层上部文化层出土石器 27 (尖头器)



第 102 図 III~IV層上部文化層出土石器 28 (尖頭器)



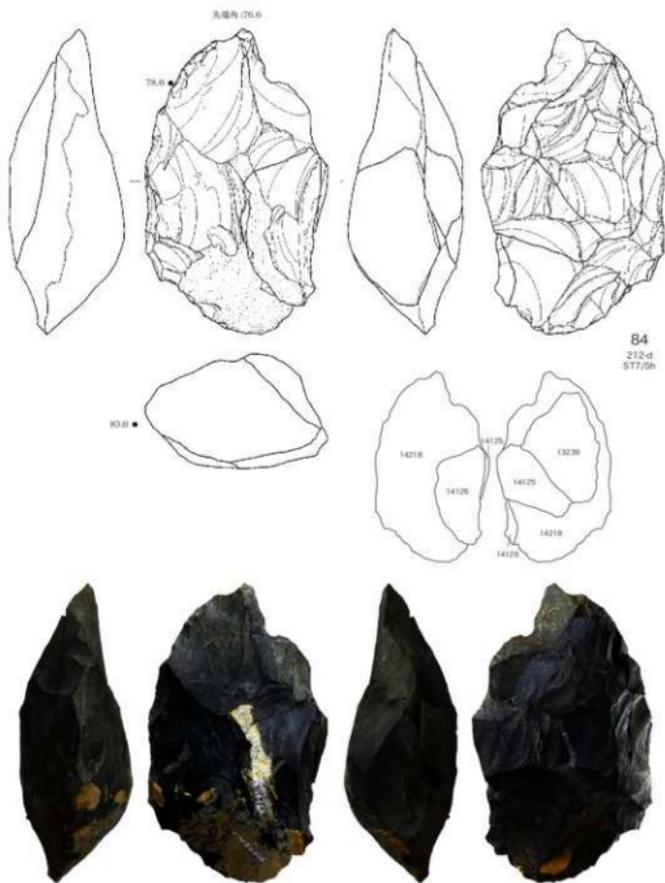
82
18964
ST7/S4



83
18965
ST7/S3

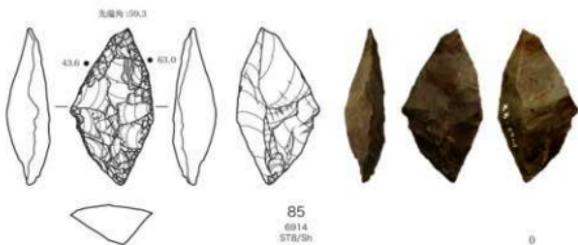


第 103 图 III~IV 层上部文化层出土石器 29 (尖頭器)



84
212-d
S77/5h

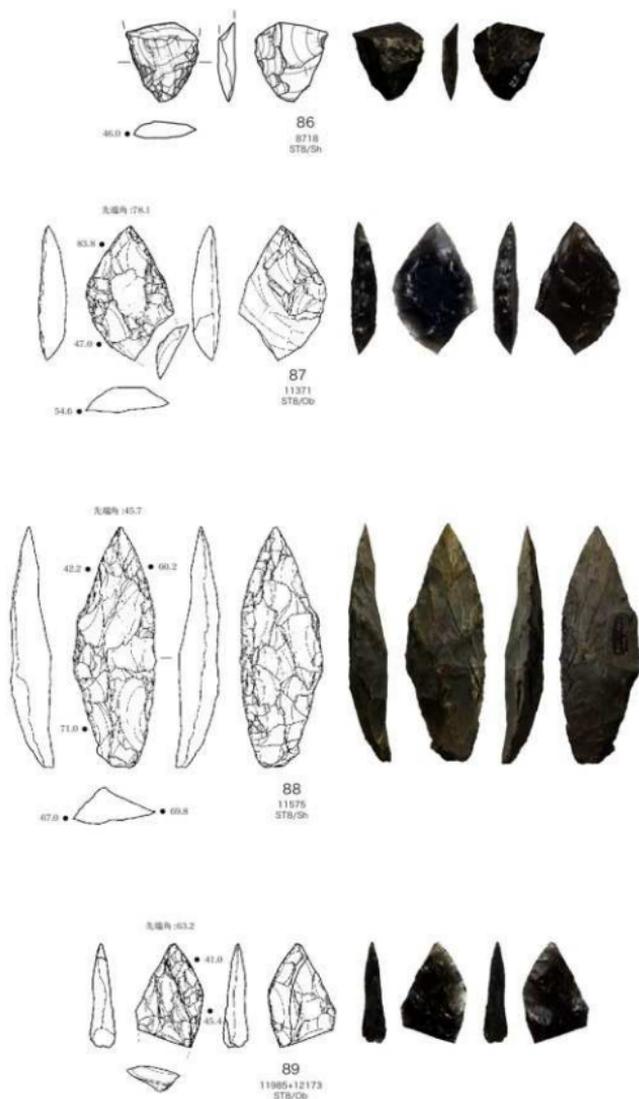
ST8



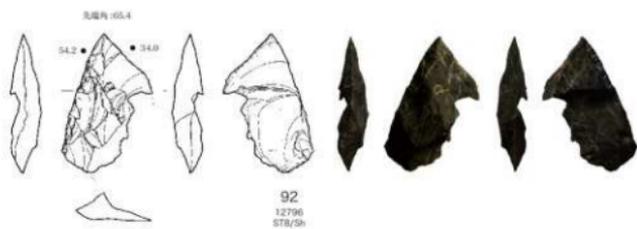
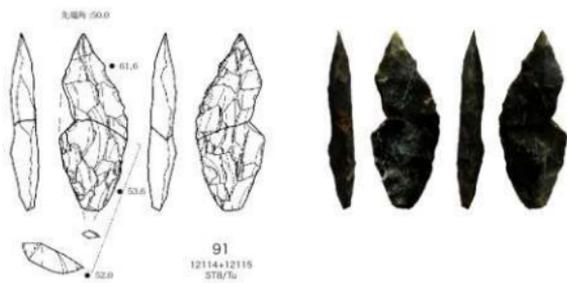
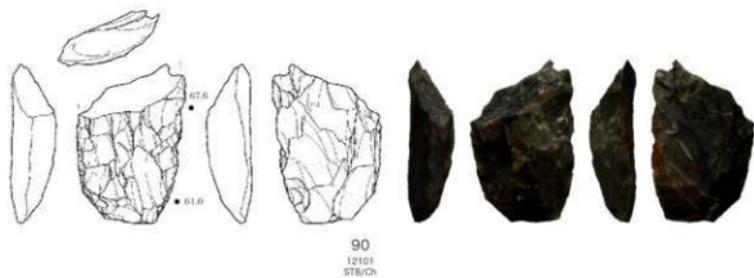
85
6914
S76/5h



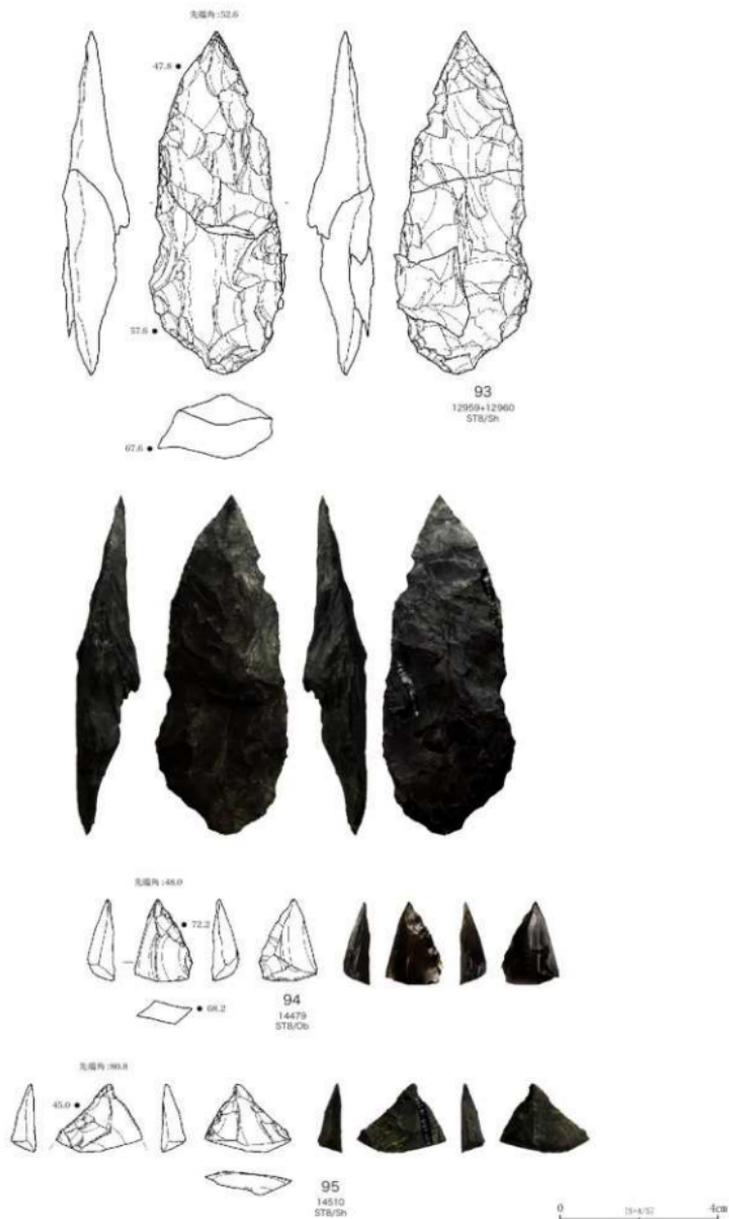
第 104 图 III~IV 層上部文化層出土石器 30 (尖頭器)



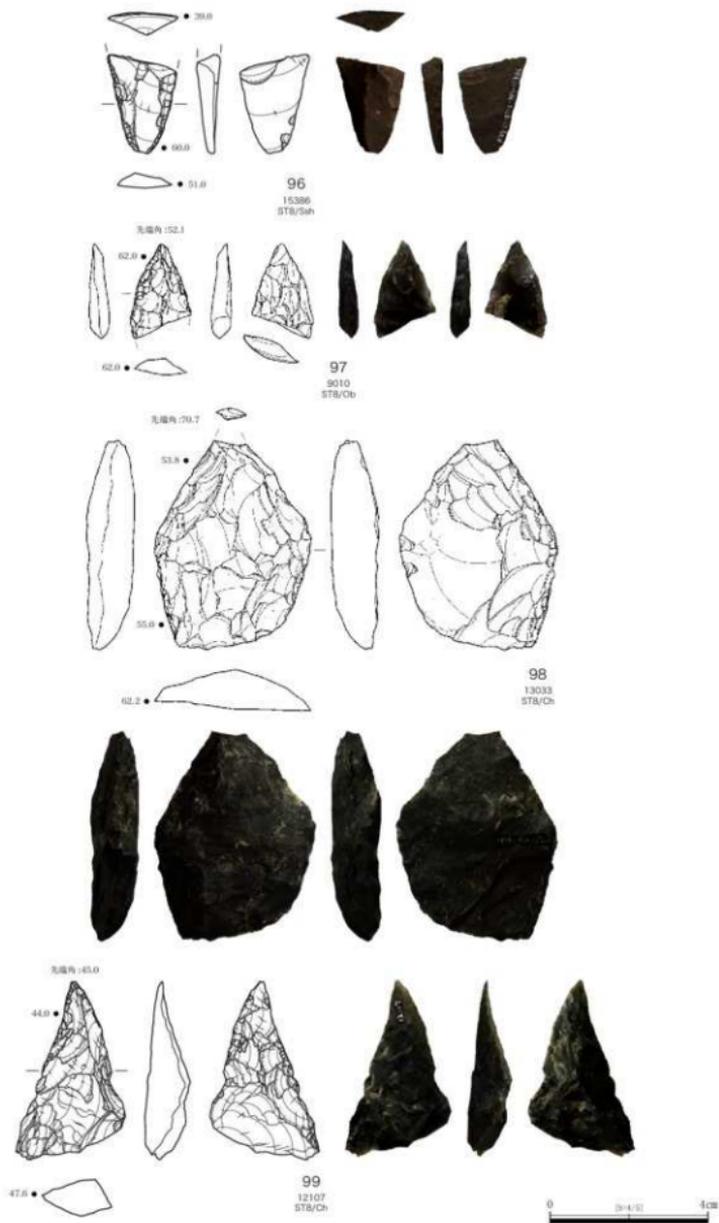
第 105 图 III~IV 层上部文化层出土石器 31 (尖头器)



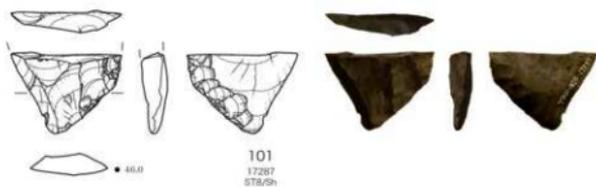
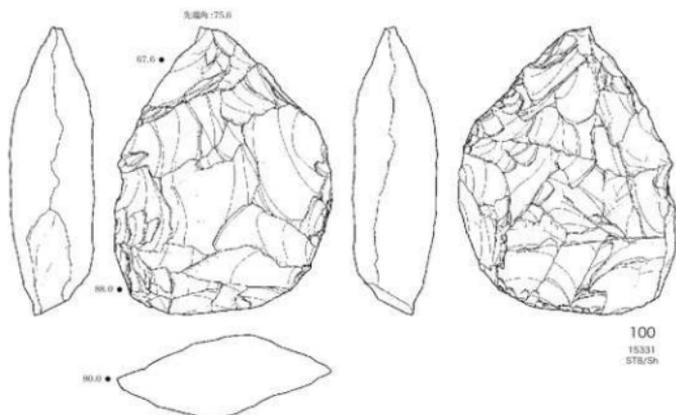
第 106 图 III~IV 层上部文化层出土石器 32 (尖頭器)



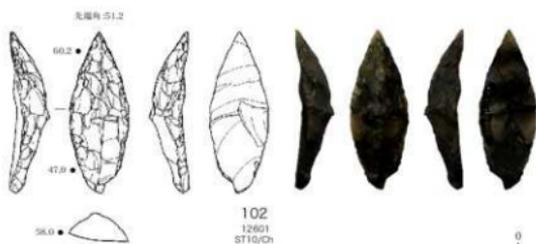
第 107 图 III~IV 层上部文化层出土石器 33 (尖頭器)



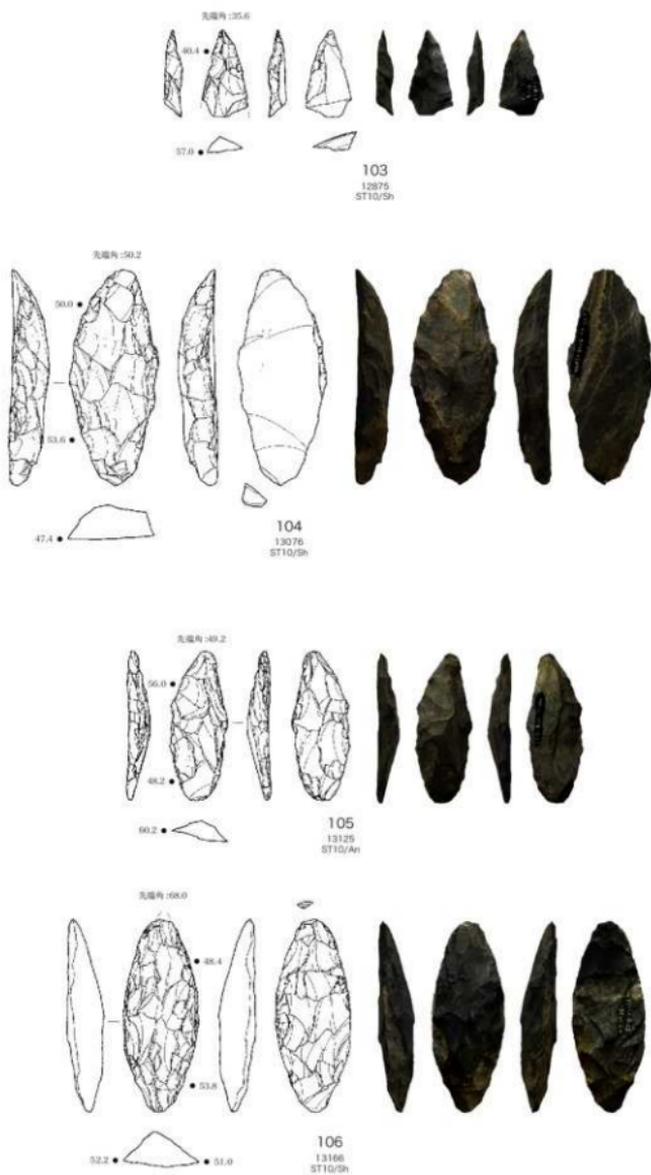
第 108 图 III~IV 层上部文化层出土石器 34 (尖头器)



ST10

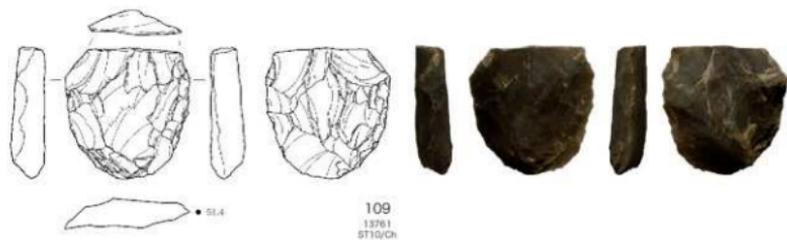
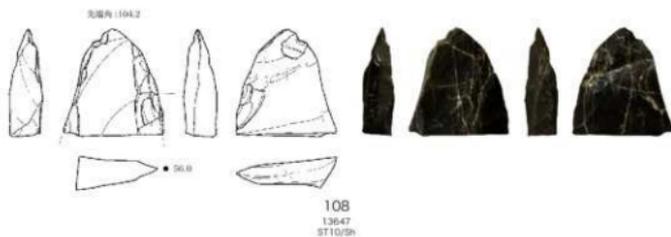
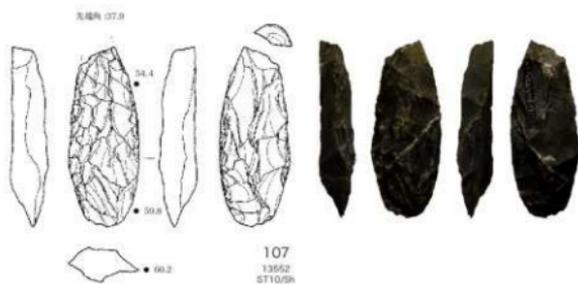


第 109 図 III~IV 層上部文化層出土石器 35 (尖頭器)



第 110 图 III~IV 層上部文化層出土石器 36 (尖頭器)

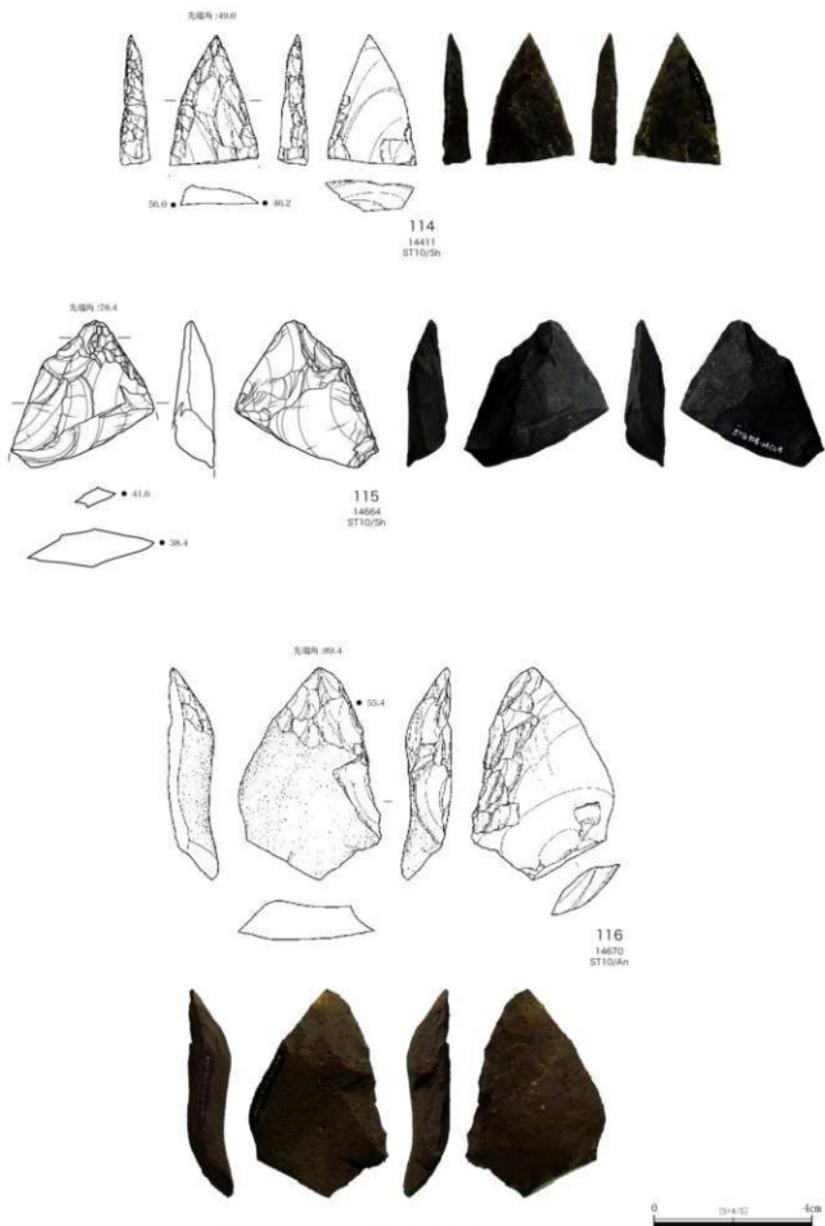




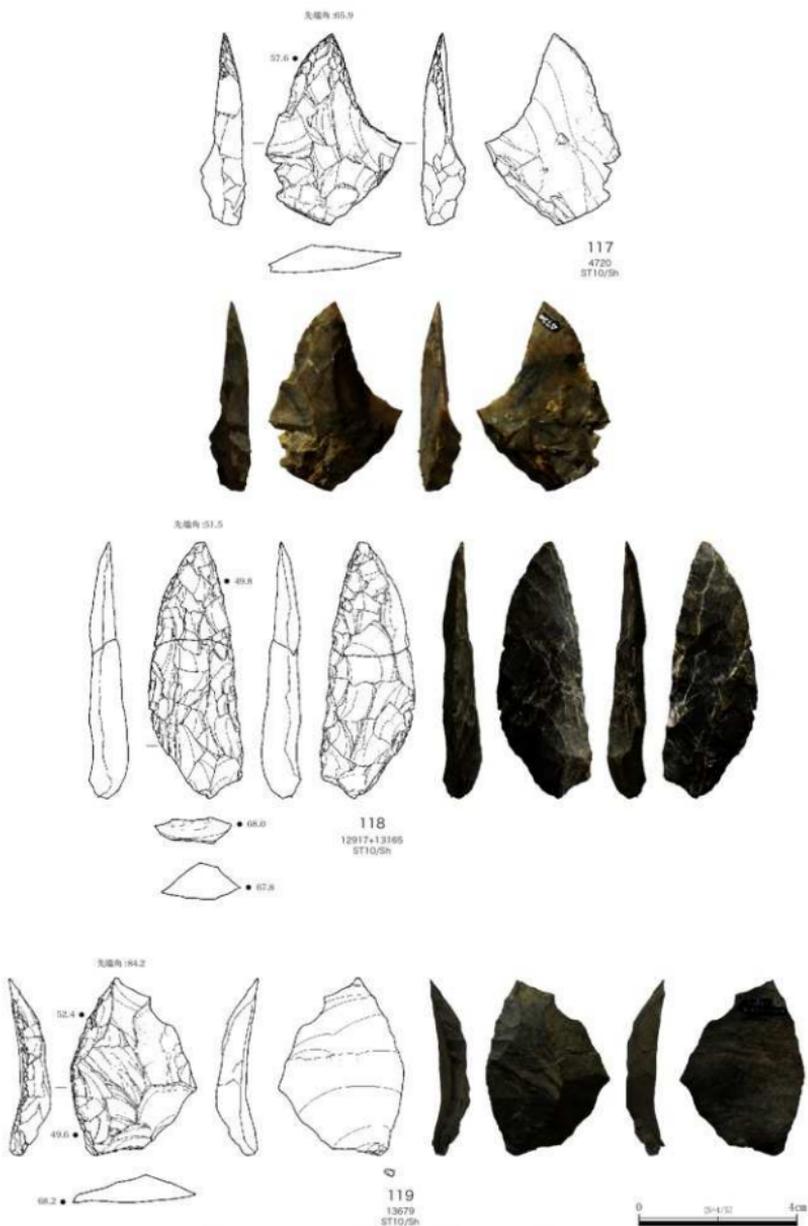
第 111 图 III~IV 层上部文化层出土石器 37 (尖頭器)



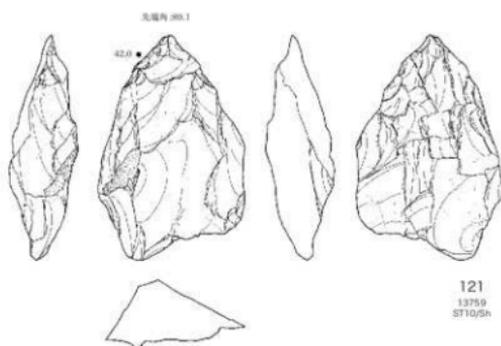
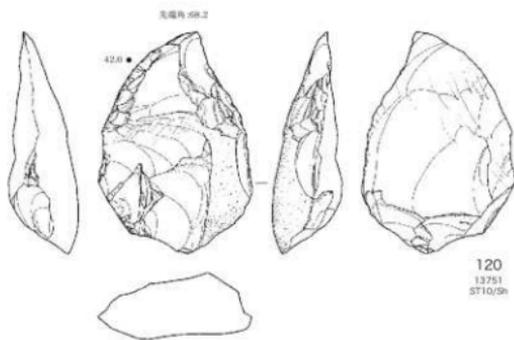
第 112 图 III~IV 层上部文化层出土石器 38 (尖头器)



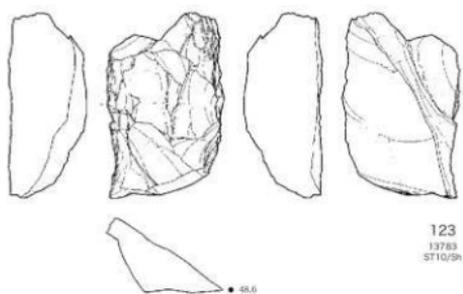
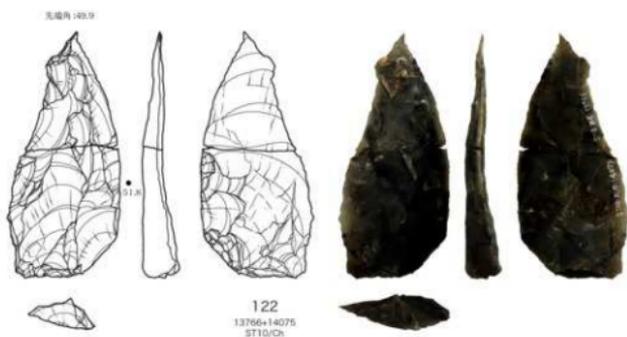
第 113 图 III~IV 层上部文化层出土石器 39 (尖頭器)



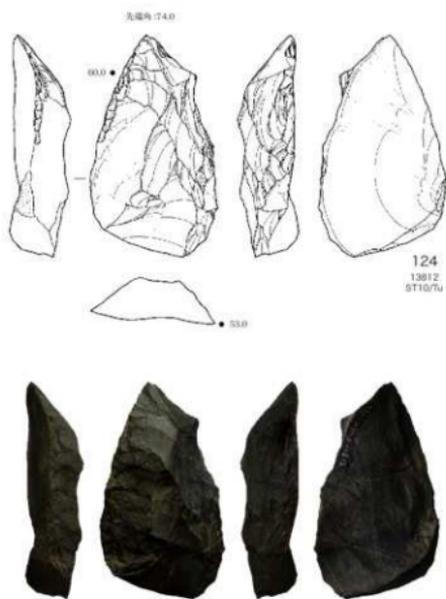
第 114 图 III~IV 层上部文化层出土石器 40 (尖頭器)



第 115 图 III~IV 层上部文化层出土石器 41 (尖頭器)

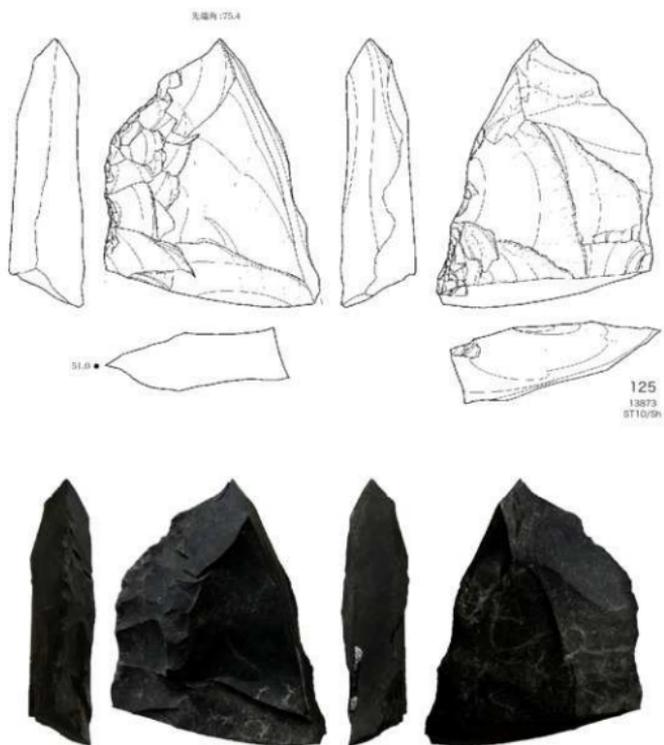


第 116 图 III~IV 层上部文化层出土石器 42 (尖头器)

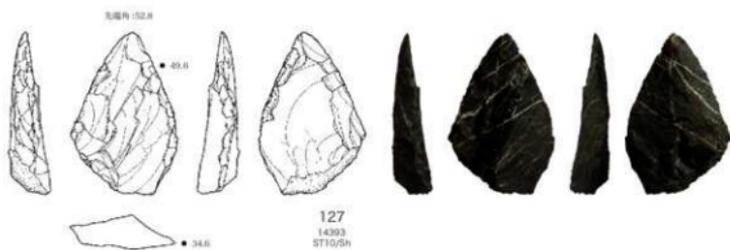
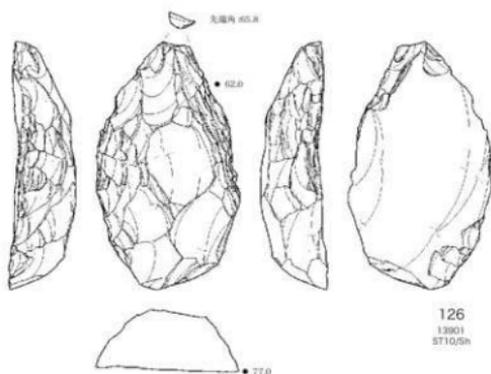


第 117 图 III~IV 层上部文化层出土石器 43 (尖頭器)

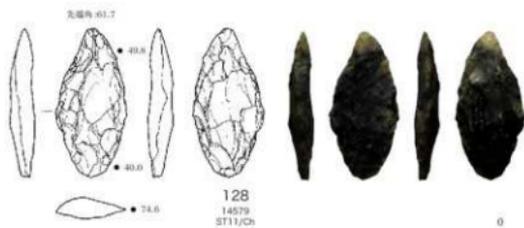




第 118 图 III~IV 层上部文化层出土石器 44 (尖头器)



ST11



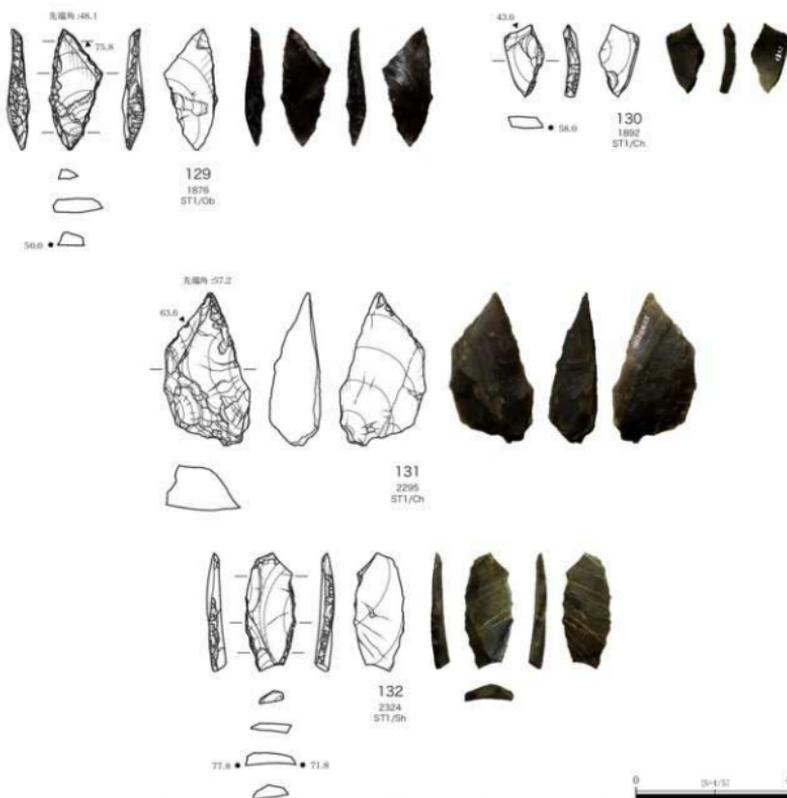
第 119 图 III~IV 层上部文化层出土石器 45 (尖頭器)

集中部外

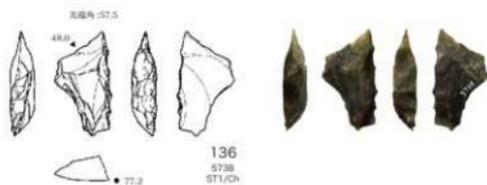
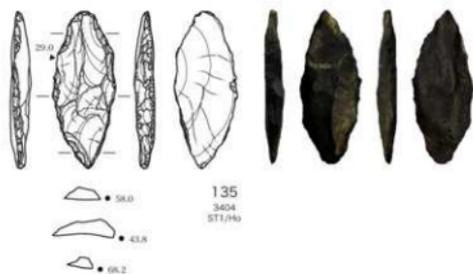
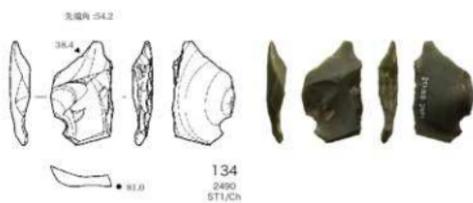
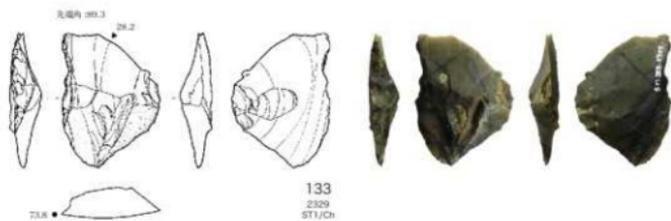


382
11059
集中部外 / Ch

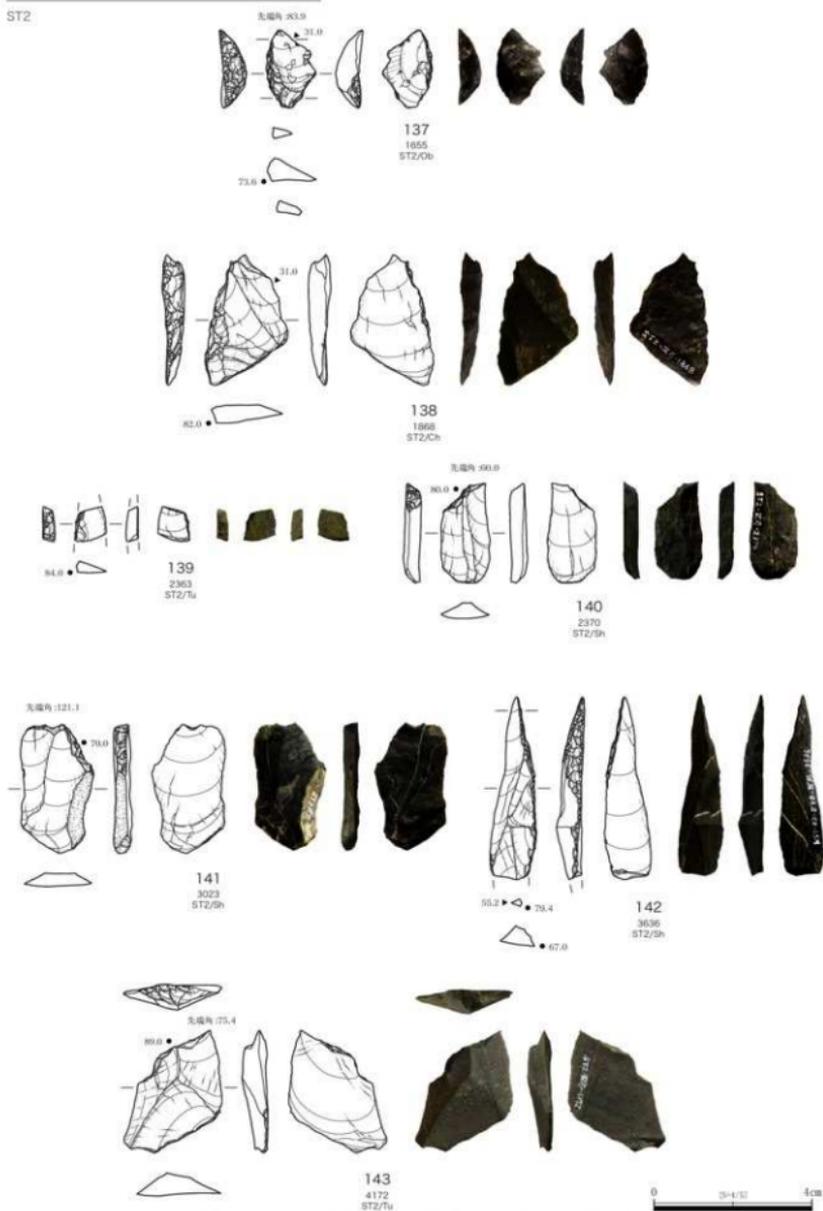
ナイフ形石器
ST1



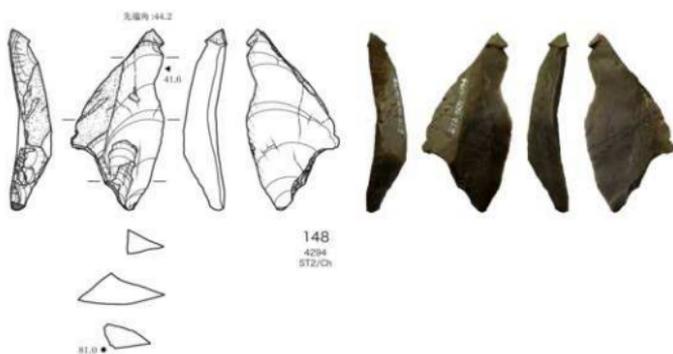
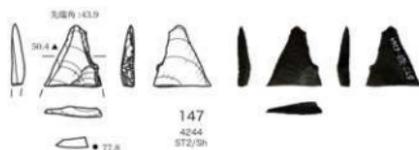
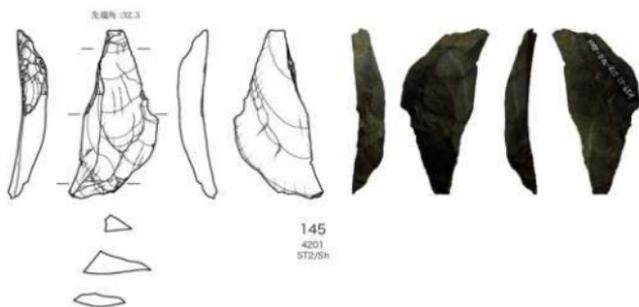
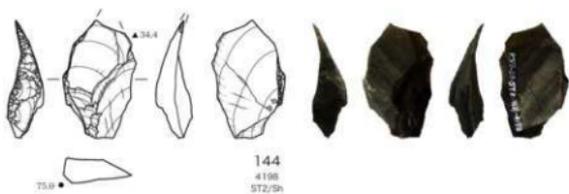
第 120 図 III～IV層上部文化層出土石器 46 (尖頭器・ナイフ形石器)



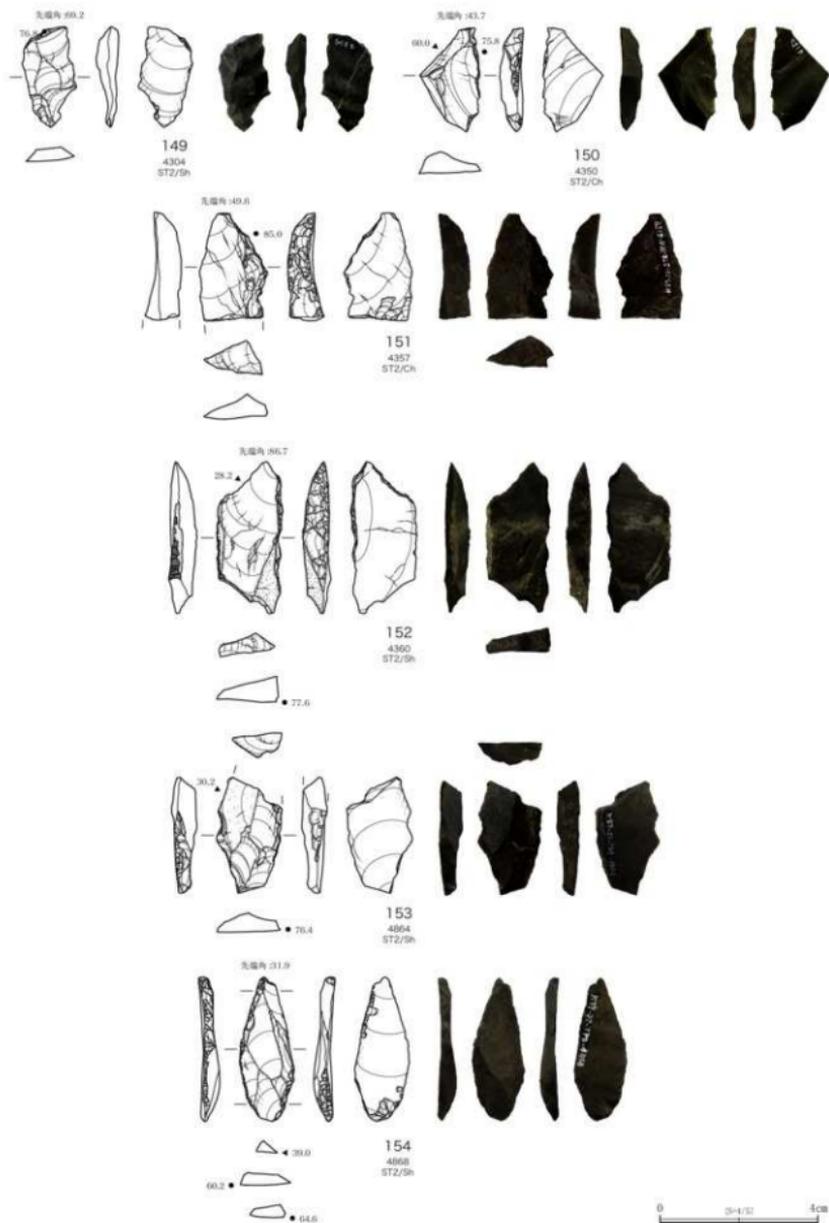
第 121 図 Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 47 (ナイフ形石器)



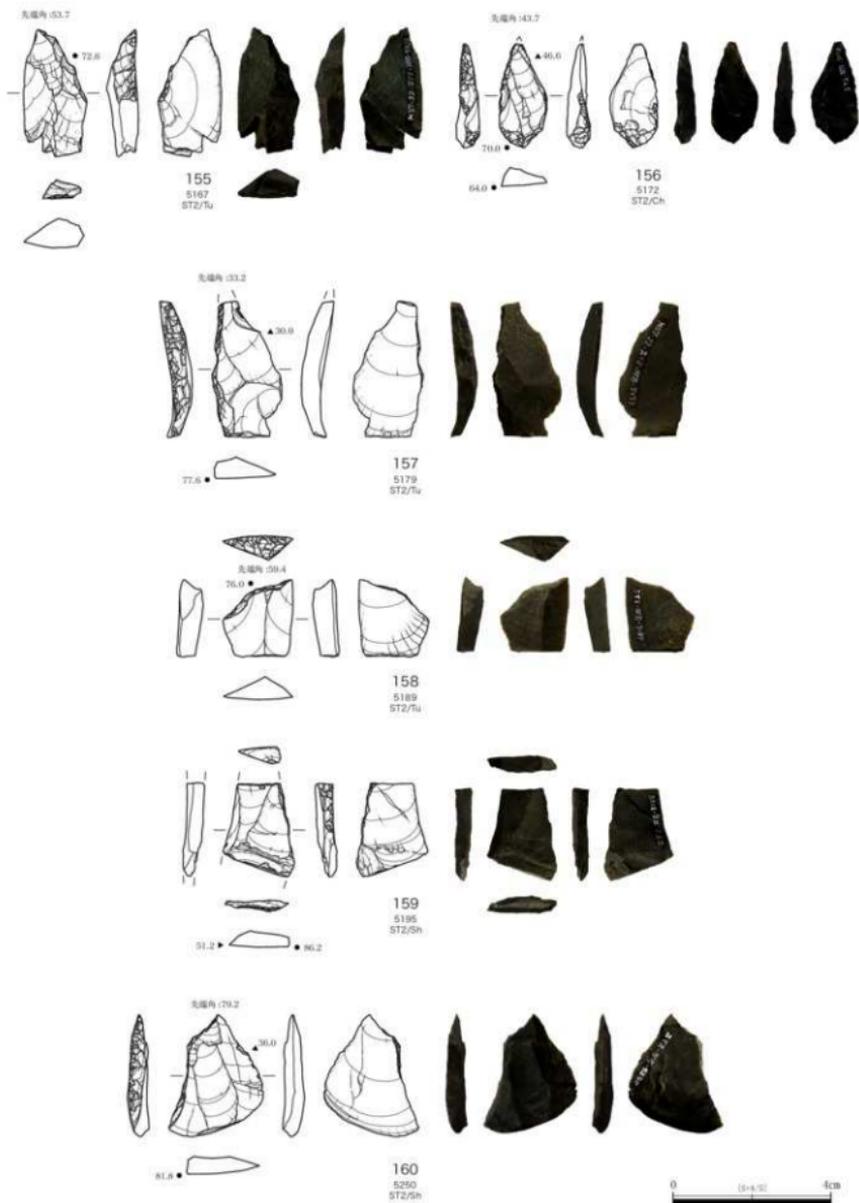
第 122 図 III～IV層上部文化層出土石器 48 (ナイフ形石器)



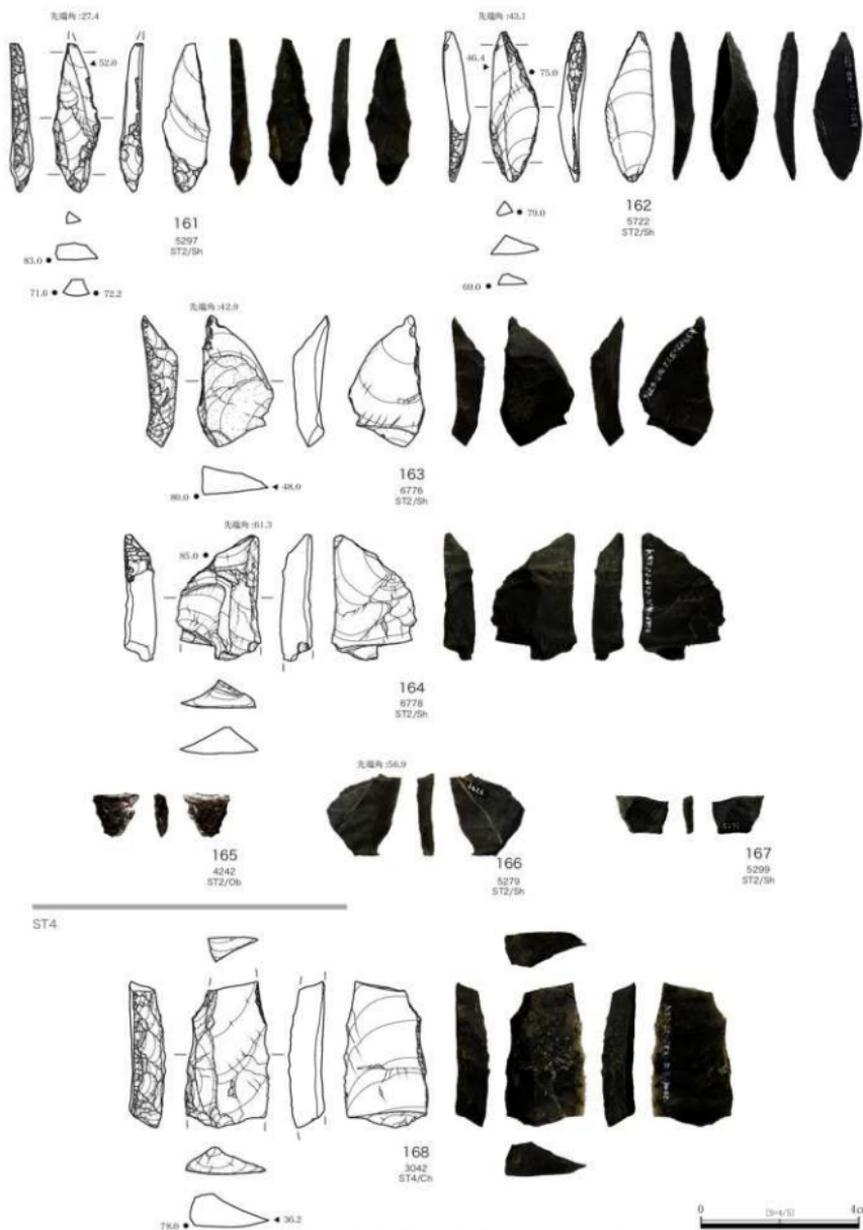
第 123 図 Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 49 (ナイフ形石器)



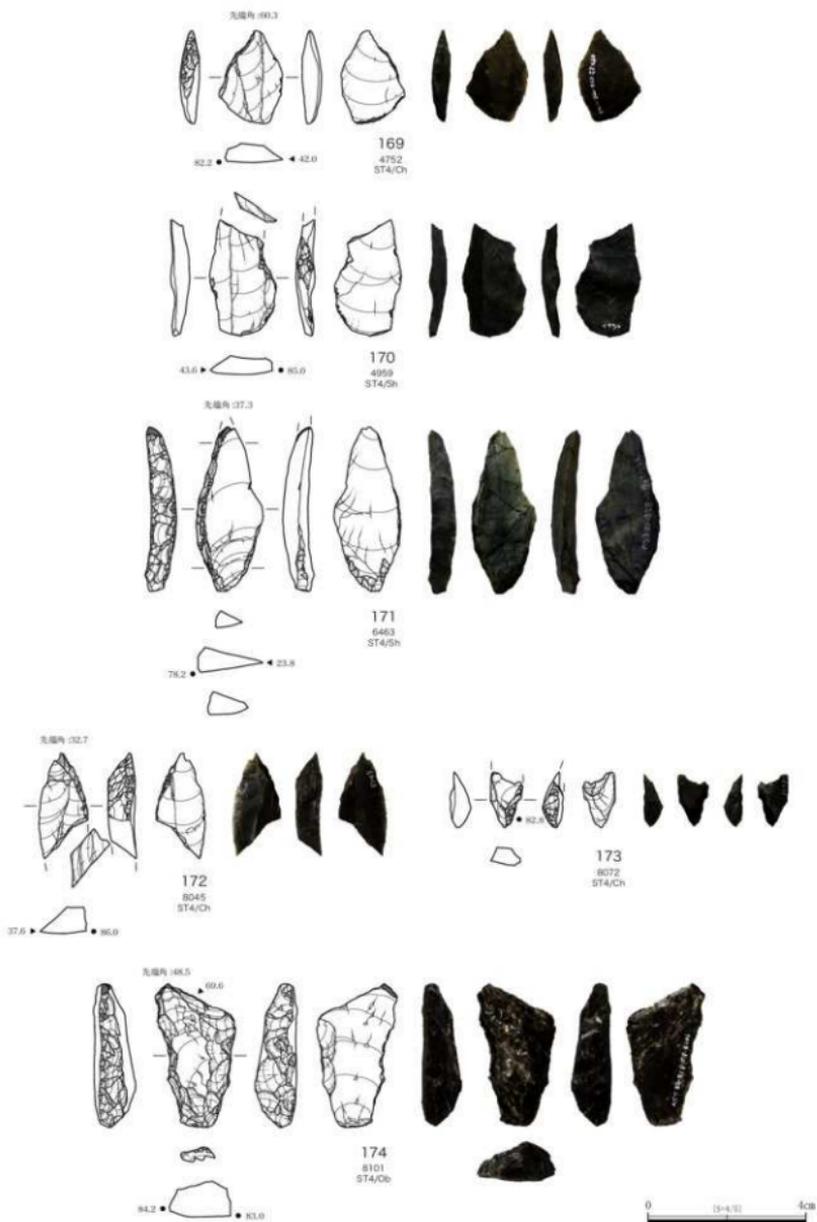
第 124 図 III～IV層上部文化層出土石器 50 (ナイフ形石器)



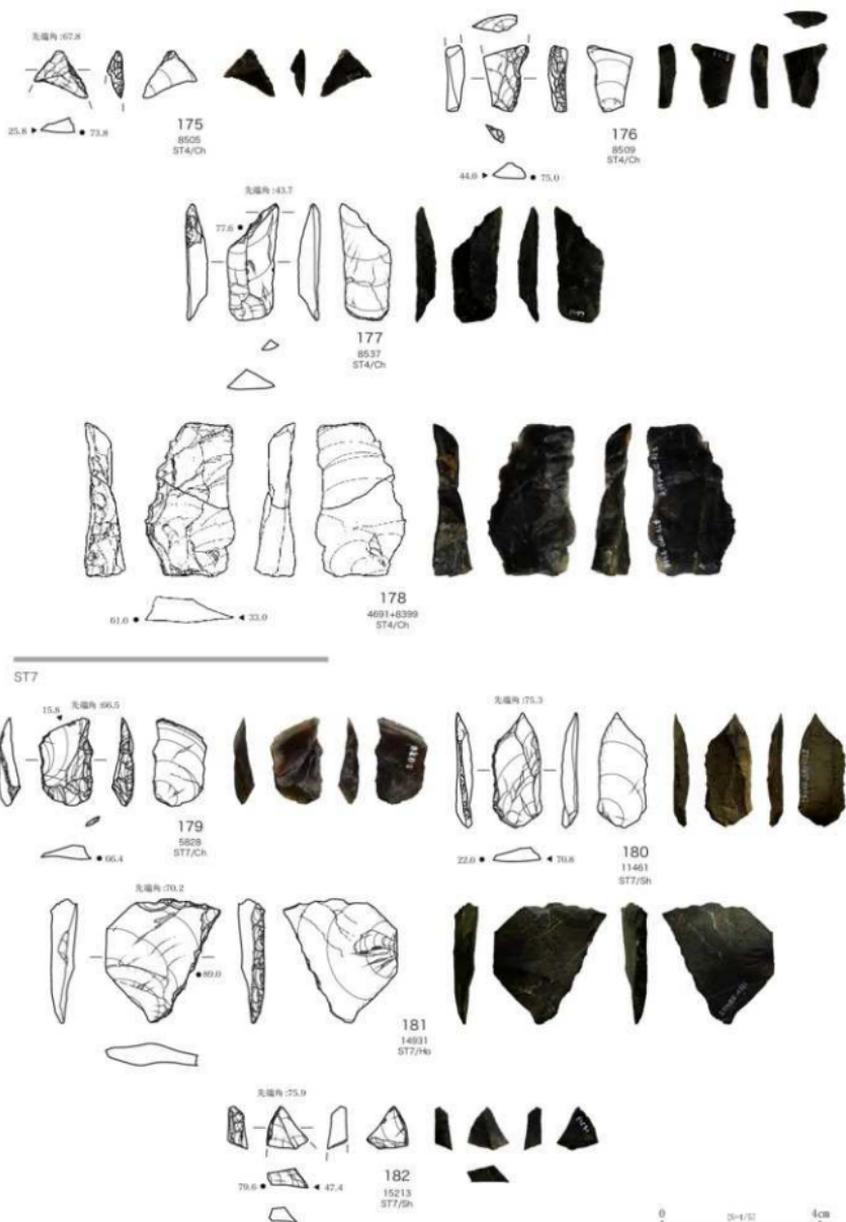
第 125 図 III~IV層上部文化層出土石器 51 (ナイフ形石器)



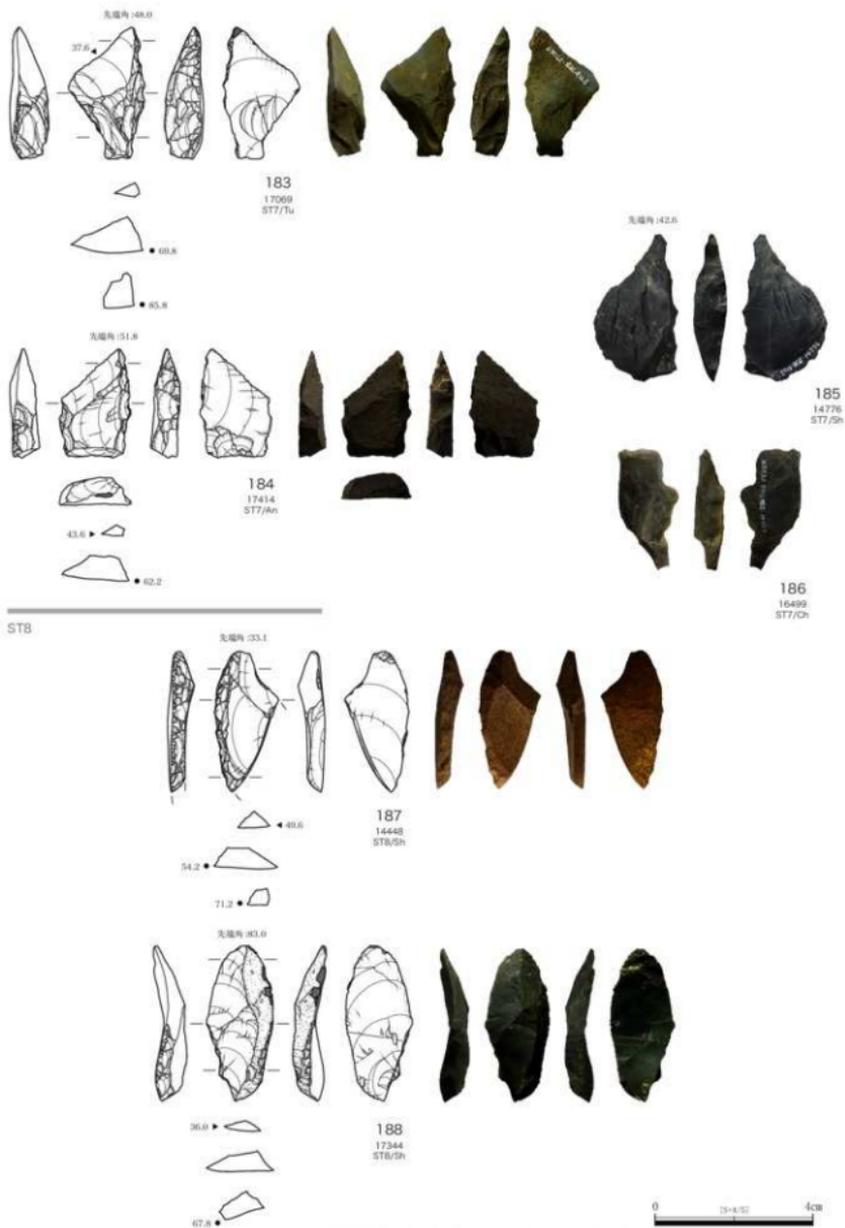
第 126 図 III~IV層上部文化層出土石器 52 (ナイフ形石器)



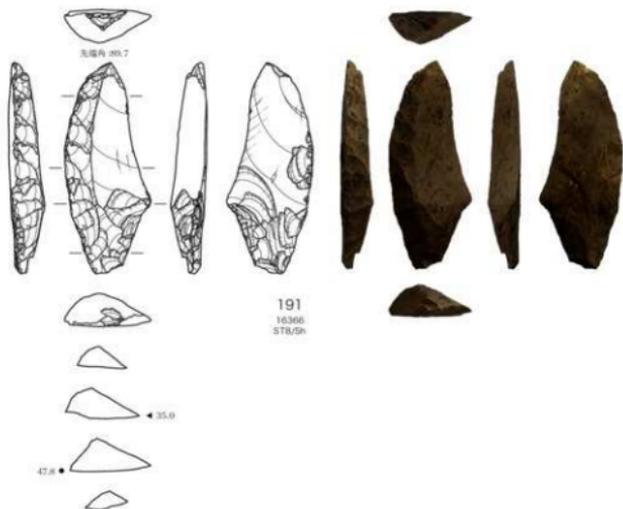
第 127 図 III～IV層上部文化層出土石器 53 (ナイフ形石器)



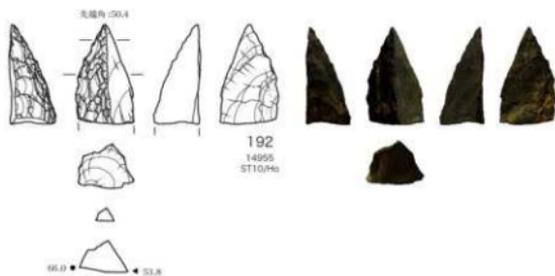
第 128 図 III～IV層上部文化層出土石器 54 (ナイフ形石器)



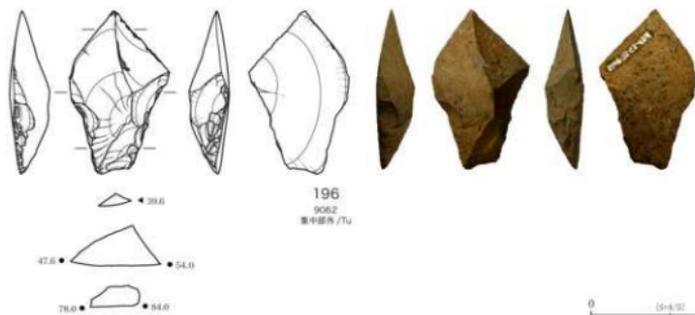
第129図 III～IV層上部文化層出土石器55 (ナイフ形石器)



ST10

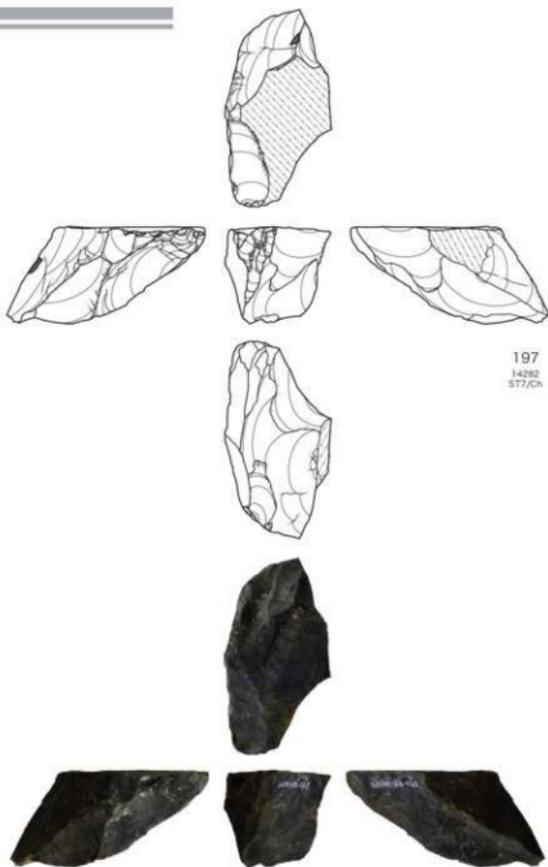


第 130 図 III~IV層上部文化層出土石器 56 (ナイフ形石器)



第 131 図 Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器 57 (ナイフ形石器)

細石刃核
ST7



197
14282
ST7/Ch

ST9

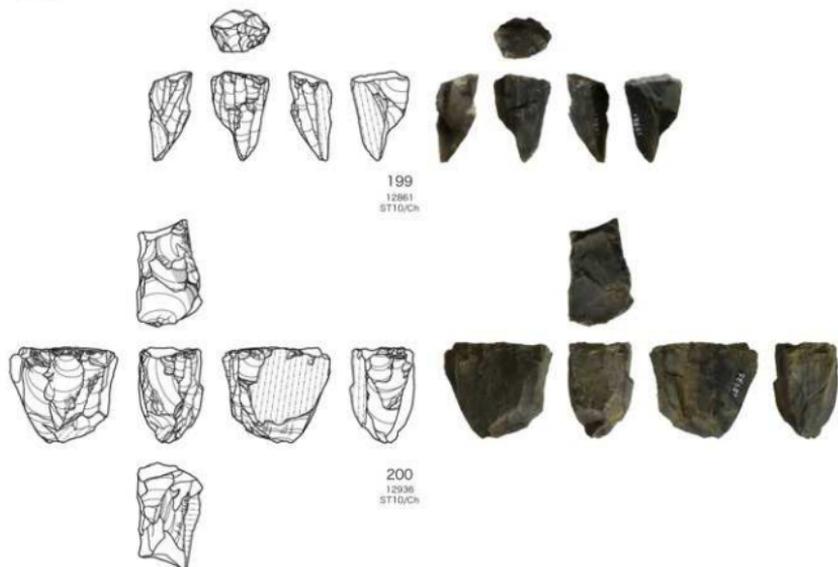


198
11424
ST9/Ch

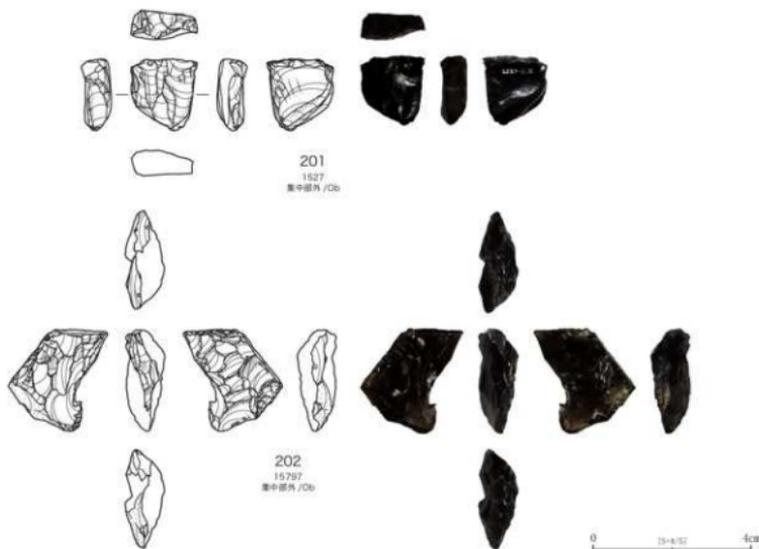


第 132 図 III～IV層上部文化層出土石器 58 (細石刃核)

ST10

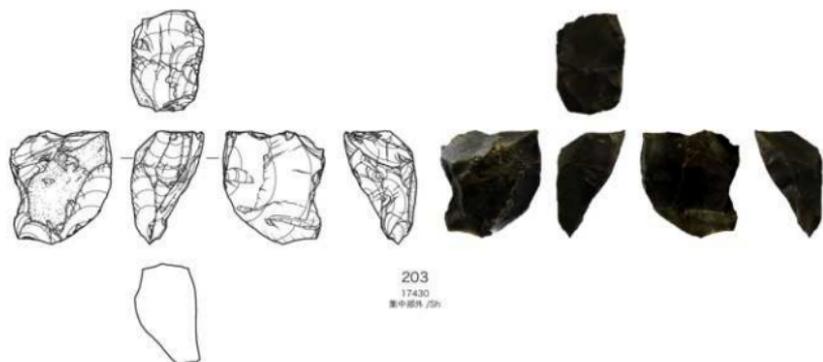


集中部外

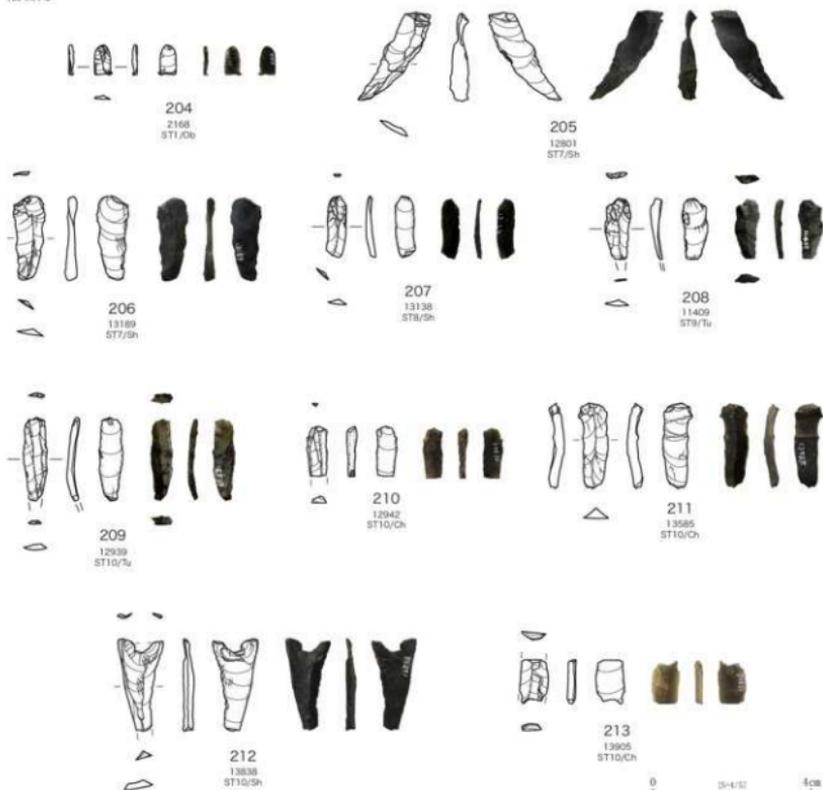


第133図 III~IV層上部文化層出土石器59(細石刃核)





細石刃

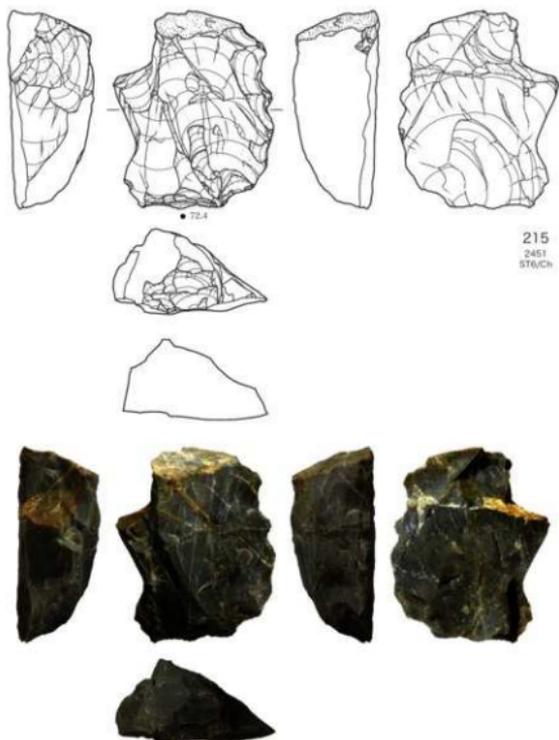


第134図 III～IV層上部文化層出土石器60（細石刃核・細石刃）

搔器
ST2

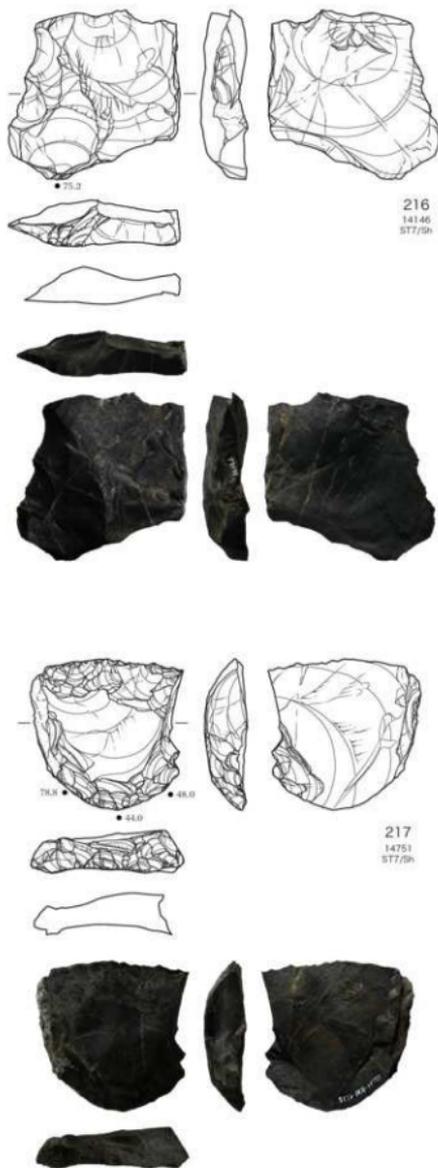


ST6



第 135 图 III~IV 层上部文化层出土石器 61 (搔器)



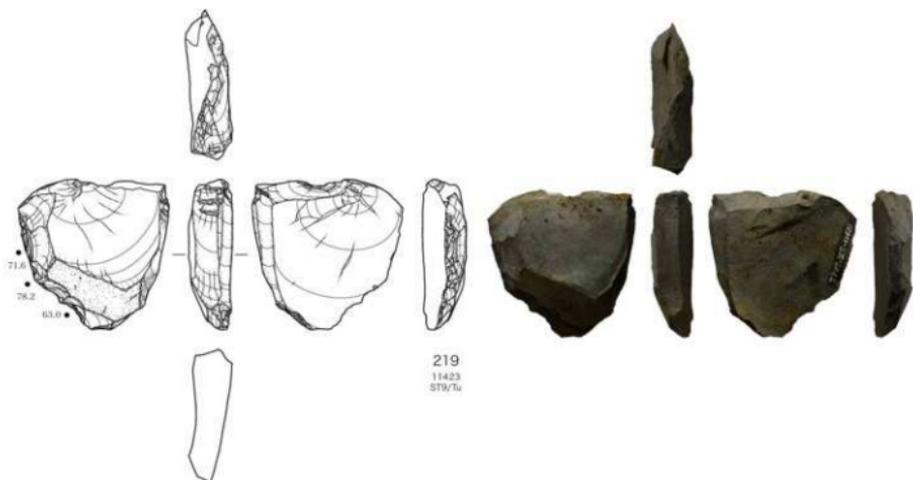


第 136 图 III~IV層上部文化層出土石器 62 (攝器)



218
15863
ST7/Ch

ST9



219
11423
ST9/Tu

集中部外

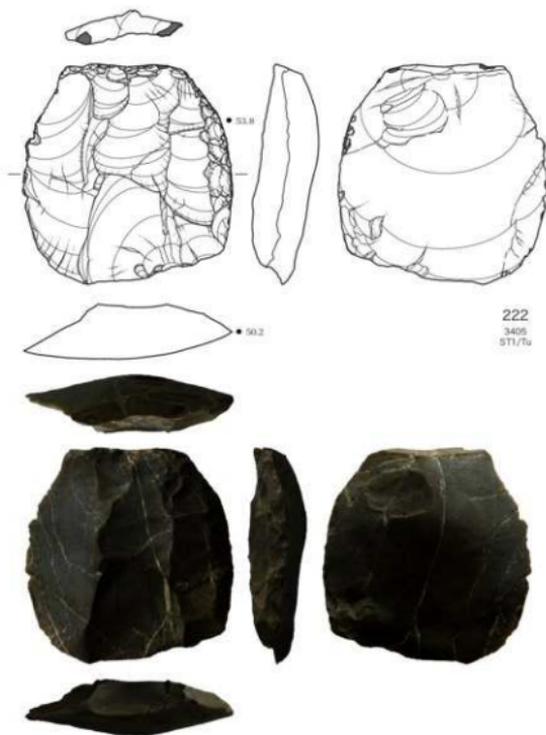
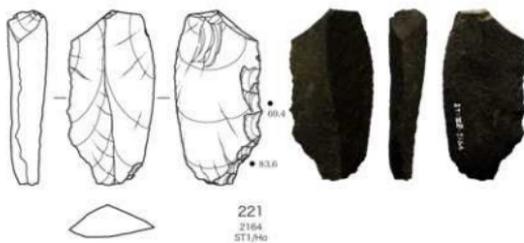


220
5604
集中部外/Ob

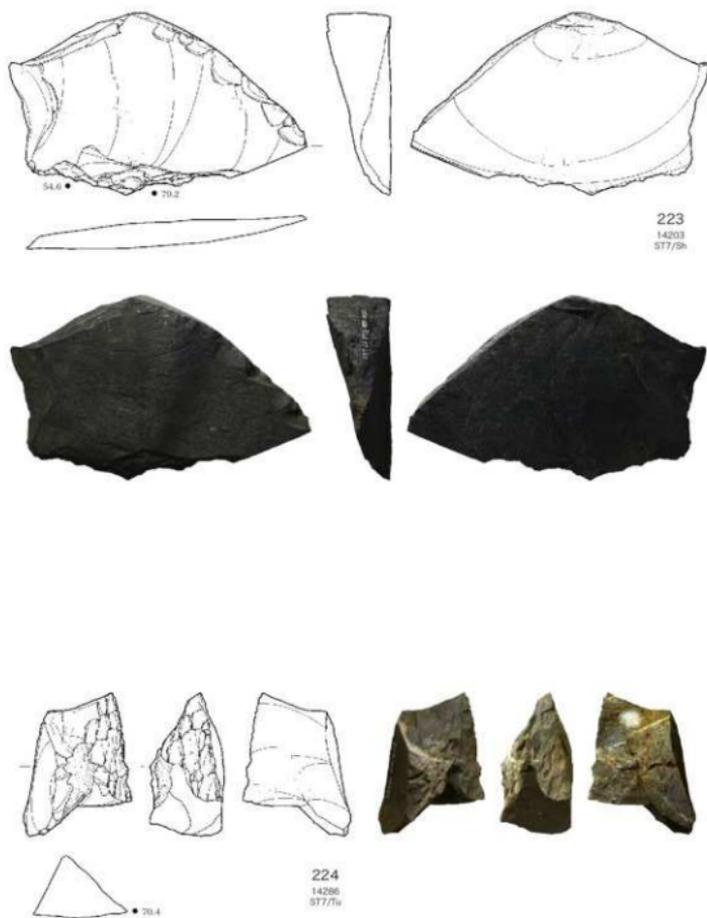


第137图 III~IV層上部文化層出土石器63(搔器)

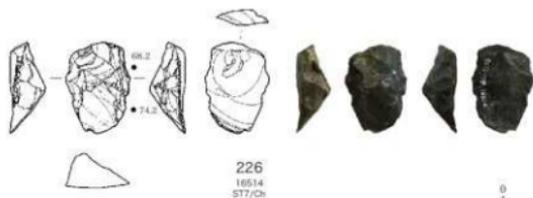
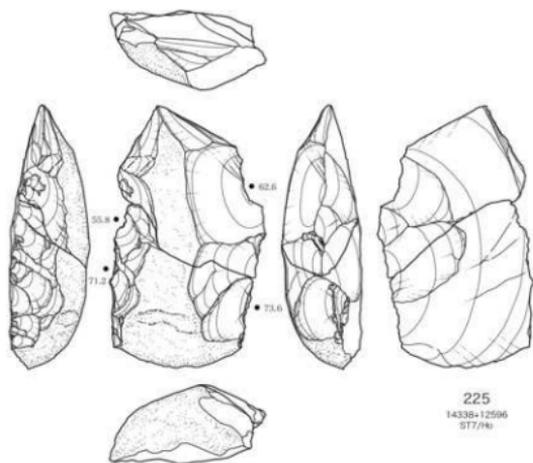
削器
ST1



第 138 图 III~IV層上部文化層出土石器 64 (削器)

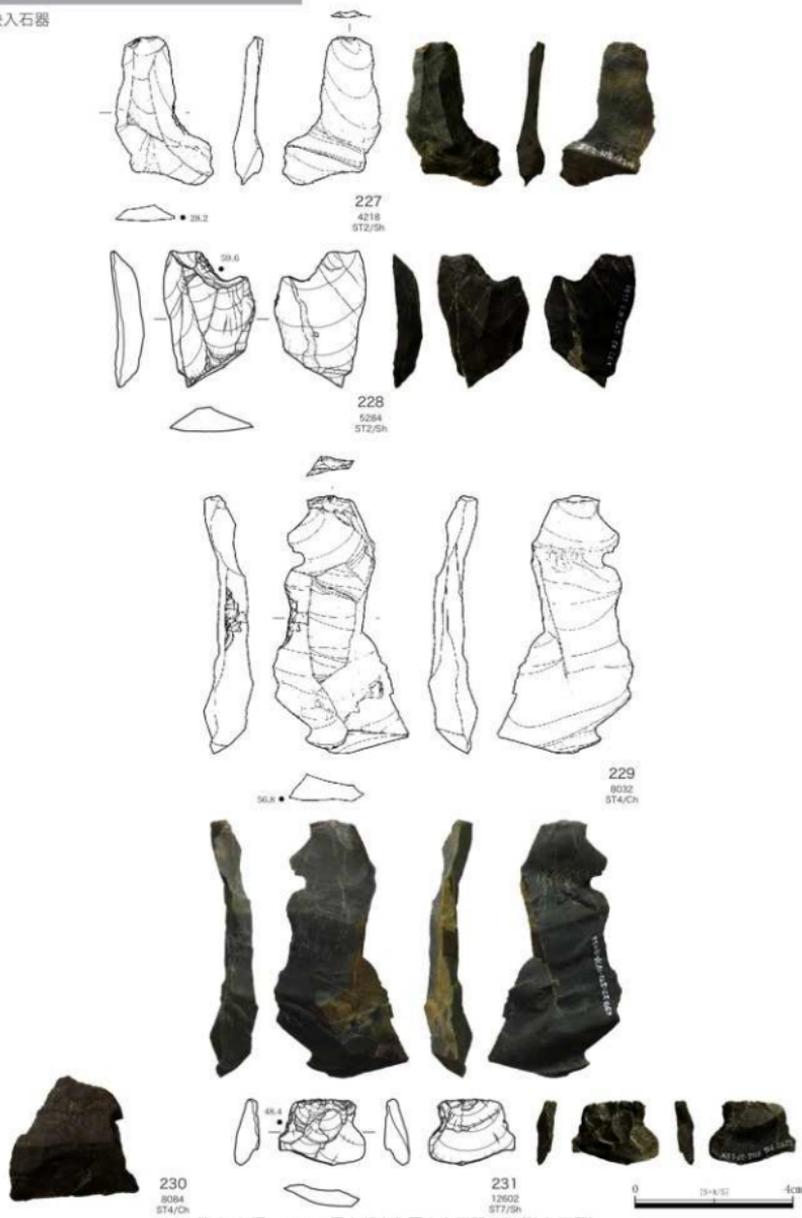


第 139 图 III~IV 層上部文化層出土石器 65 (削器)



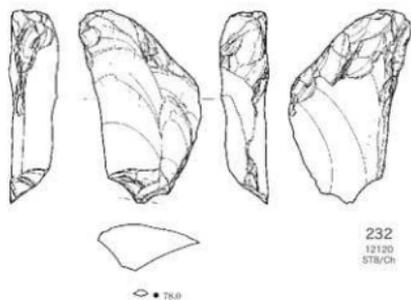
第 140 图 III~IV層上部文化層出土石器 66 (削器)

挟入石器



第 141 图 III~IV 层上部文化层出土石器 67 (挟入石器)

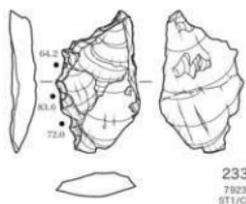
錐



232
12120
ST8/Ch



鋸齒綠石器
ST1



233
7823
ST1/Ch



ST4



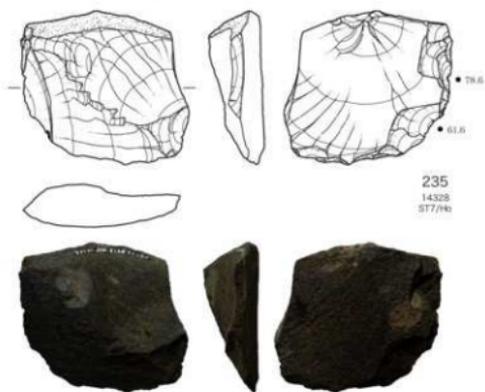
234
6457
ST4/Ch



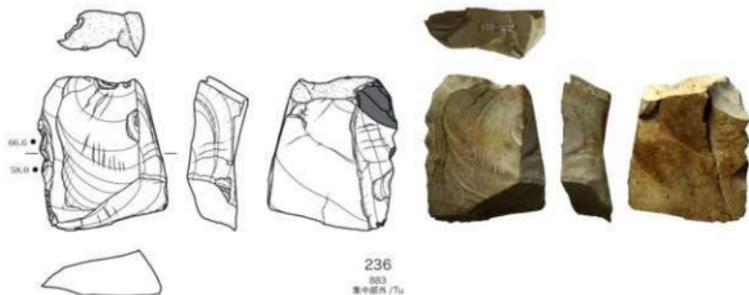
0 2+4/10 4cm

第 142 図 III~IV層上部文化層出土石器 68 (錐・鋸齒綠石器)

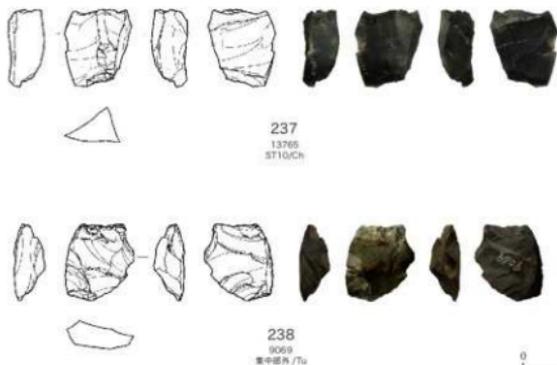
S7



集中部外



楔形石器



第 143 図 III~IV層上部文化層出土石器 69 (鋸齒縁石器・楔形石器)

二次的剝離連續面加工
ST1

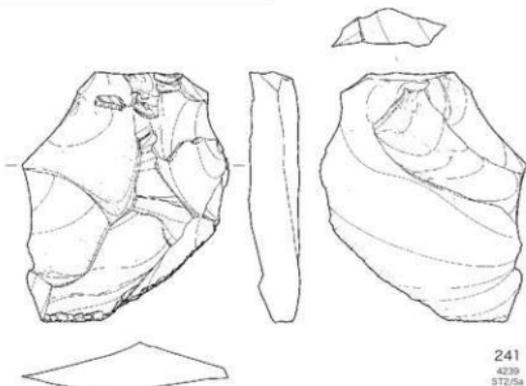


239
2768
ST1/Sa



240
3623
ST1/Sa

ST2



241
4239
ST2/Sa



242
5254
ST2/Ch

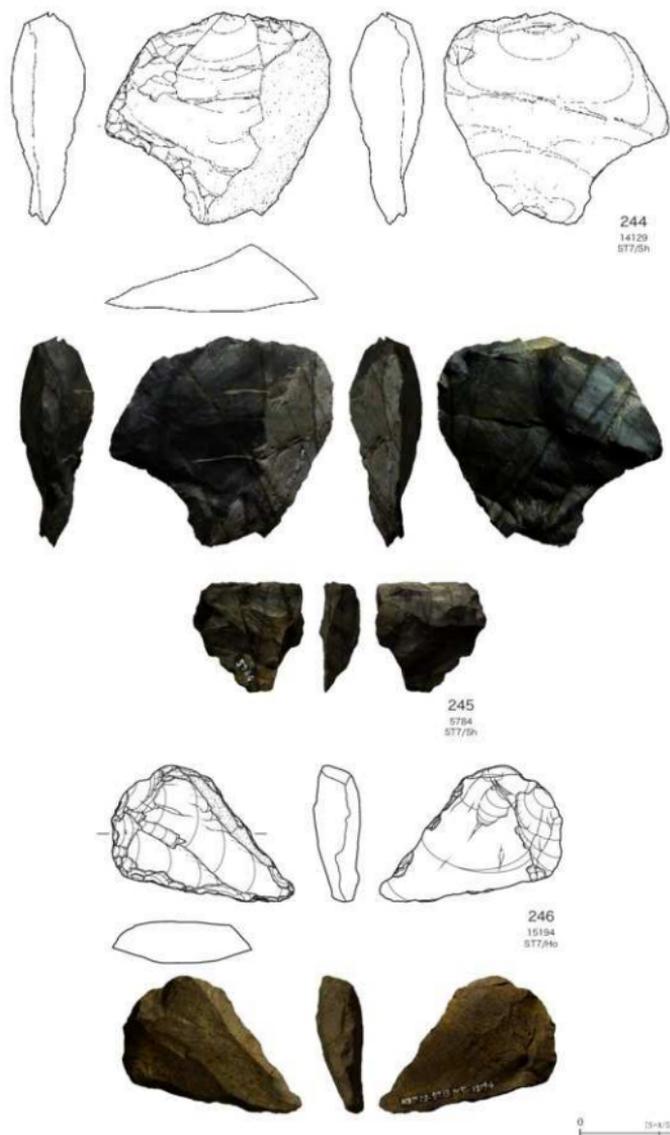
ST5



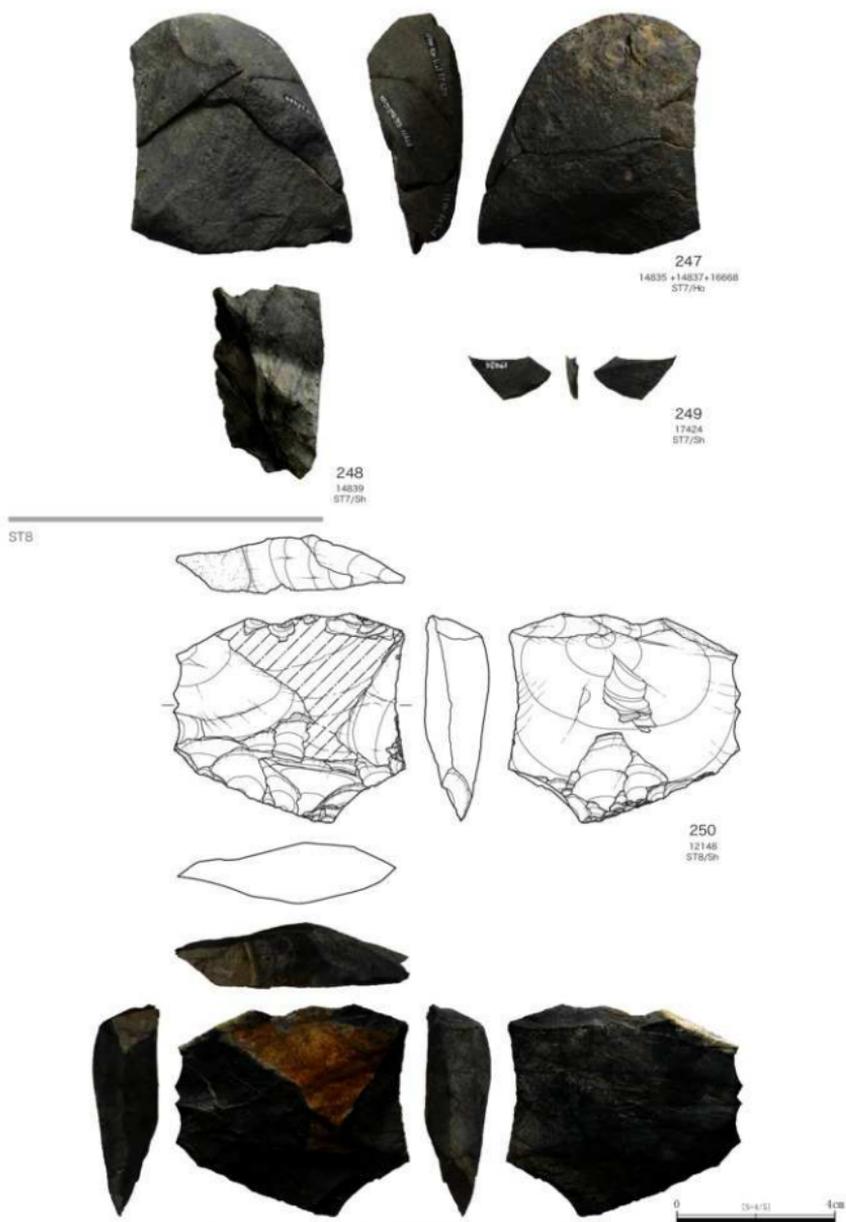
243
1621
ST5/Ch



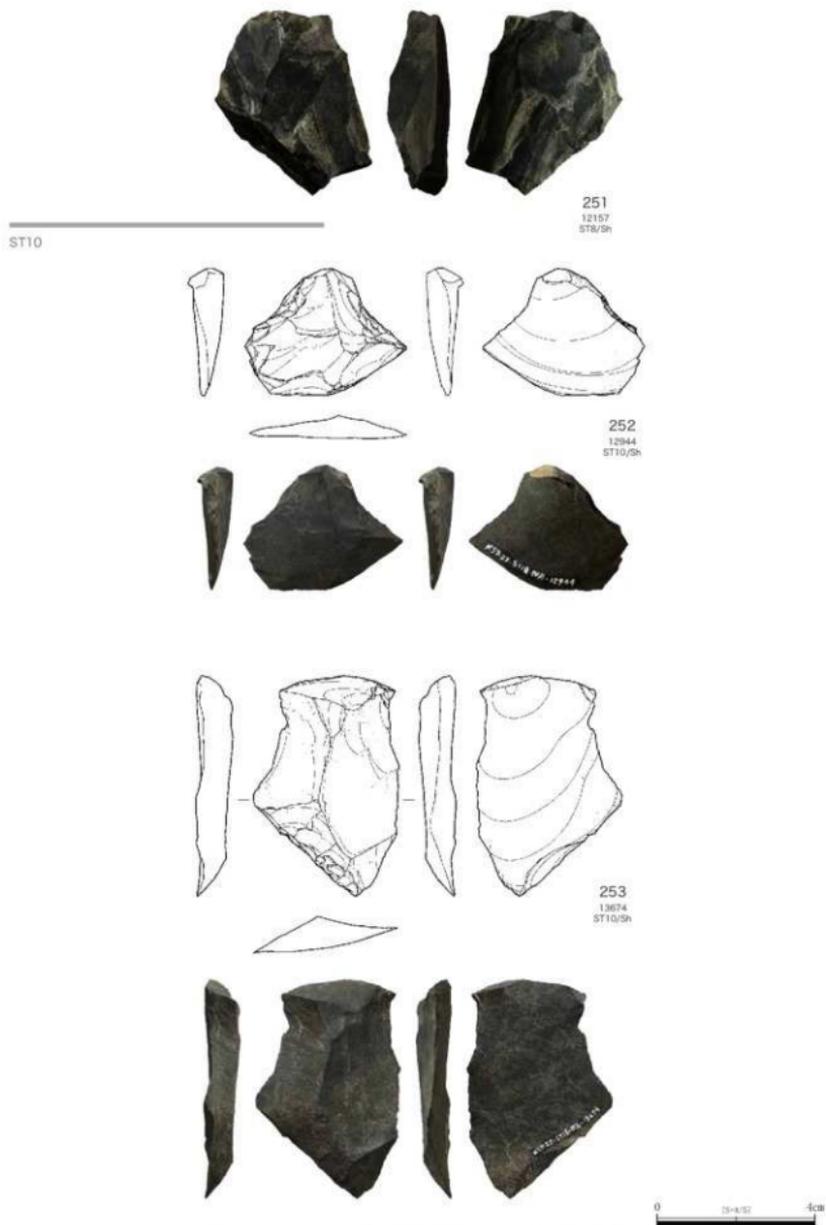
第 144 圖 III~IV層上部文化層出土石器 70 (二次的剝離)



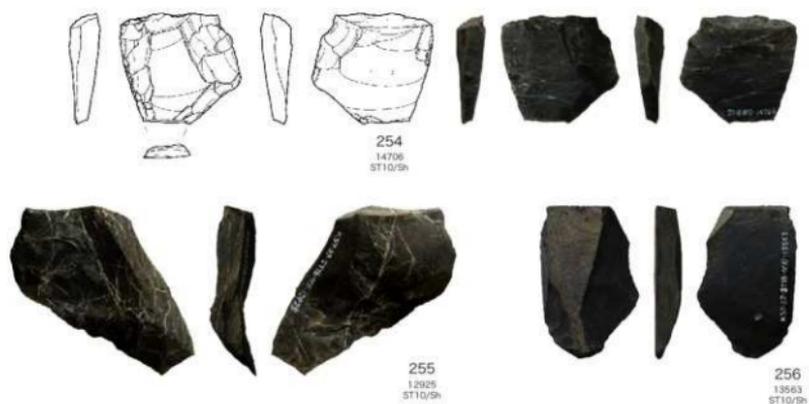
第 145 図 III~IV層上部文化層出土石器 71 (二次の剥離)



第 146 图 III~IV層上部文化層出土石器 72 (二次的剝離)



第 147 图 III~IV 層上部文化層出土石器 73 (二次的剝離)



二次的剝離連続急角度



第 148 图 III~IV層上部文化層出土石器 74 (二次的剝離)

二次的剝離連續鋸齒・二次的剝離連續



267
14580
ST11/Sb



268
4955
ST4Ch



269
14167
ST7/Ch

二次的剝離不連續



270
14757
ST7/Sb



271
13824
ST10/Ch



272
11480
ST7/Sb



273
12887
ST7/Sb



274
14745
ST7/Sb



275
15207
ST7/Sb

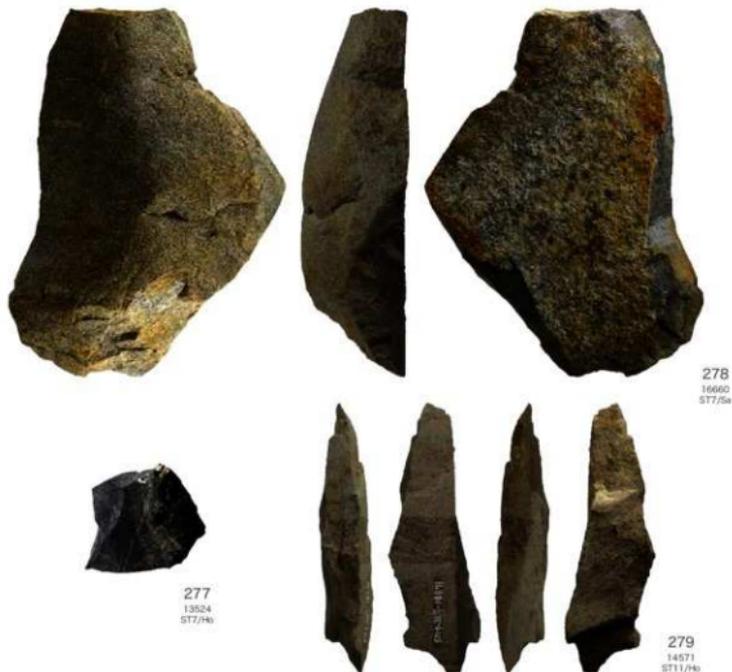


276
14577
ST11/Ob



第 149 圖 III~IV層上部文化層出土石器 75 (二次的剝離)

二次的剝離



調整剝片



第 150 圖 III~IV層上部文化層出土石器 76 (二次的剝離・調整剝片)



石核
ST1



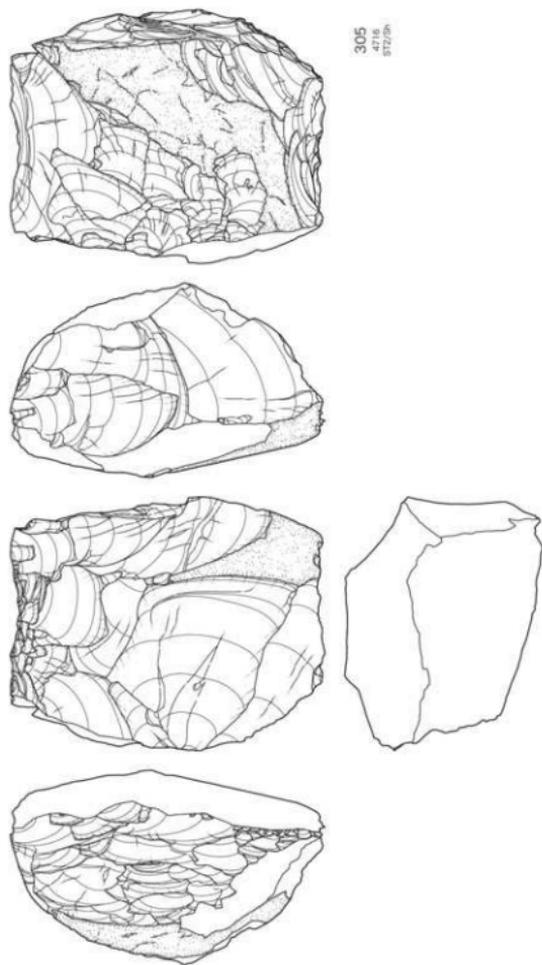
第 151 图 III~IV 層上部文化層出土石器 77 (調整剥片・石核)



第 152 图 III~IV層上部文化層出土石器 78 (石核)



第153图 III~IV層上部文化層出土石器79(石核)



第154図 III~IV層上部文化層出土石器 80 (石核)



第155図 Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器81(石核)





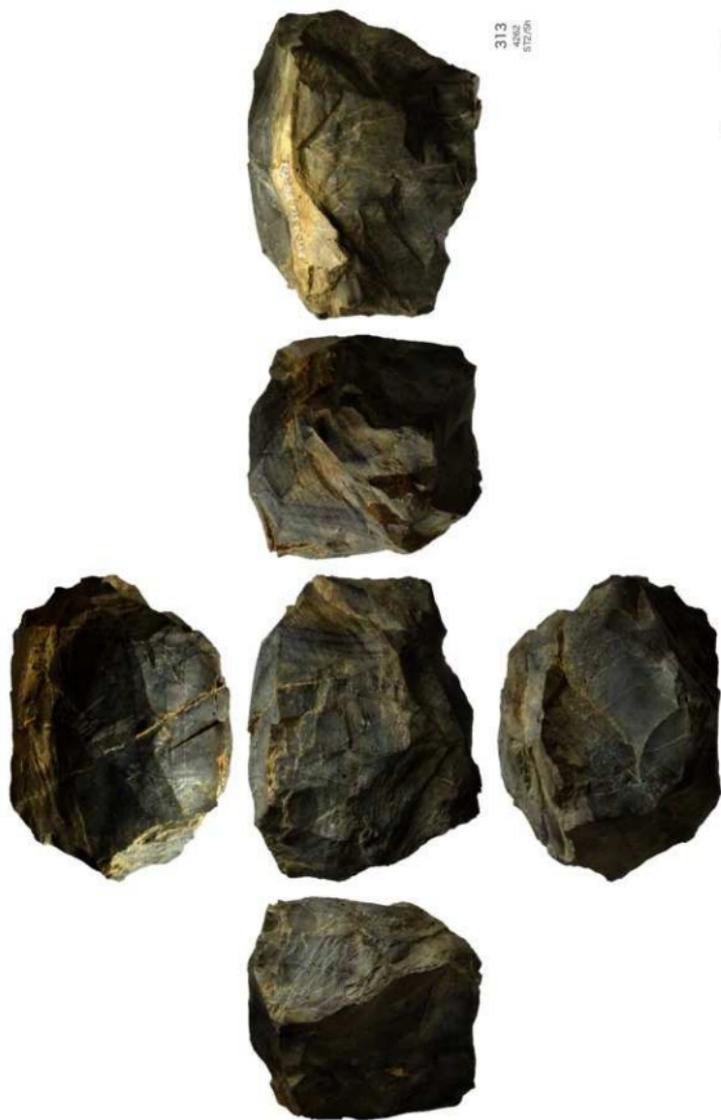
311
4258
S72/Tv



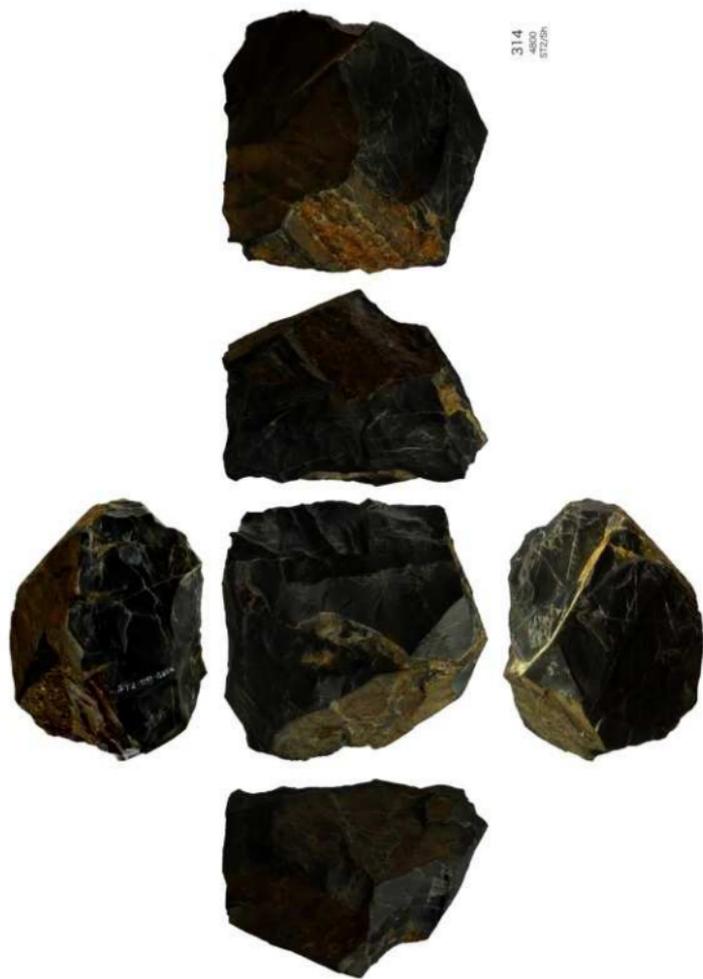
312
5186
S72/Ch



第157图 III~IV层上部文化层出土石器83(石核)



第158図 III～IV層上部文化層出土石器84(石核)



第159图 Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器85(石核)



ST4



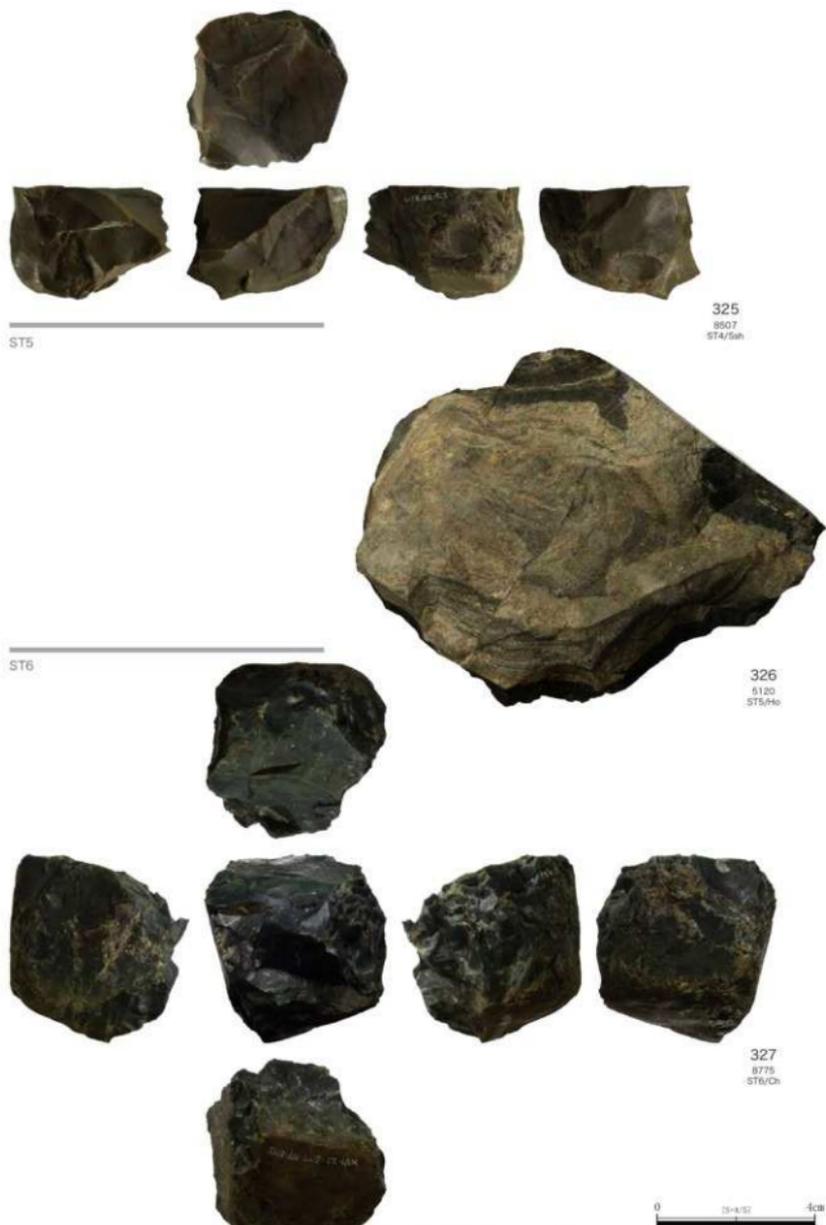
第 160 图 III~IV 層上部文化層出土石器 86 (石核)



第161图 III~IV層上部文化層出土石器87(石核)

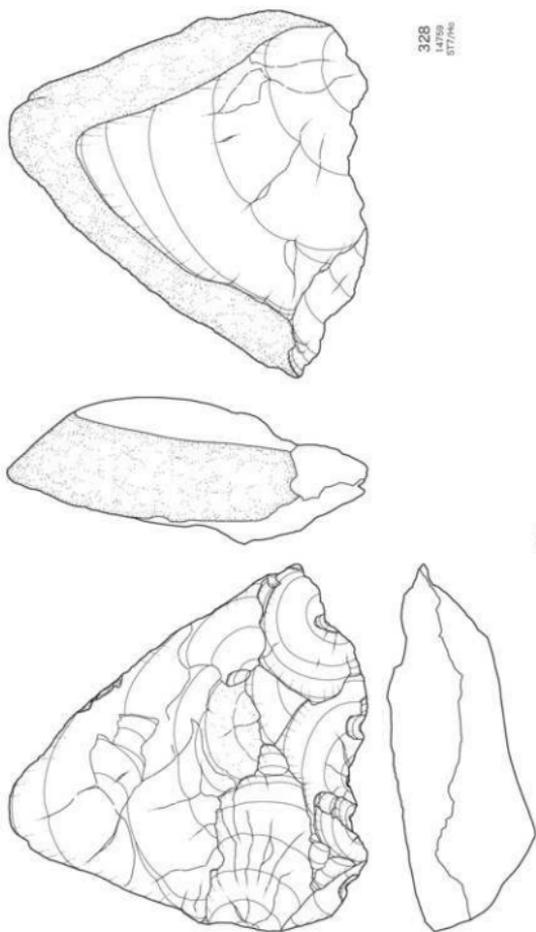


第 162 图 III~IV 層上部文化層出土石器 88 (石核)



第163图 III~IV層上部文化層出土石器89(石核)

ST7



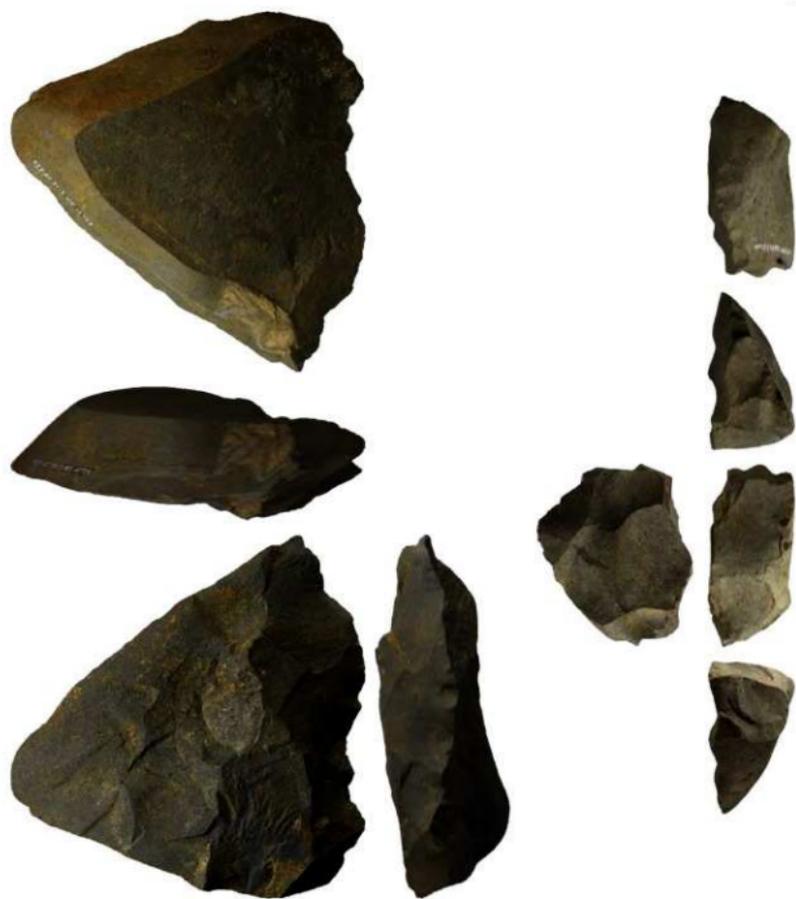
326
14759
ST7/No



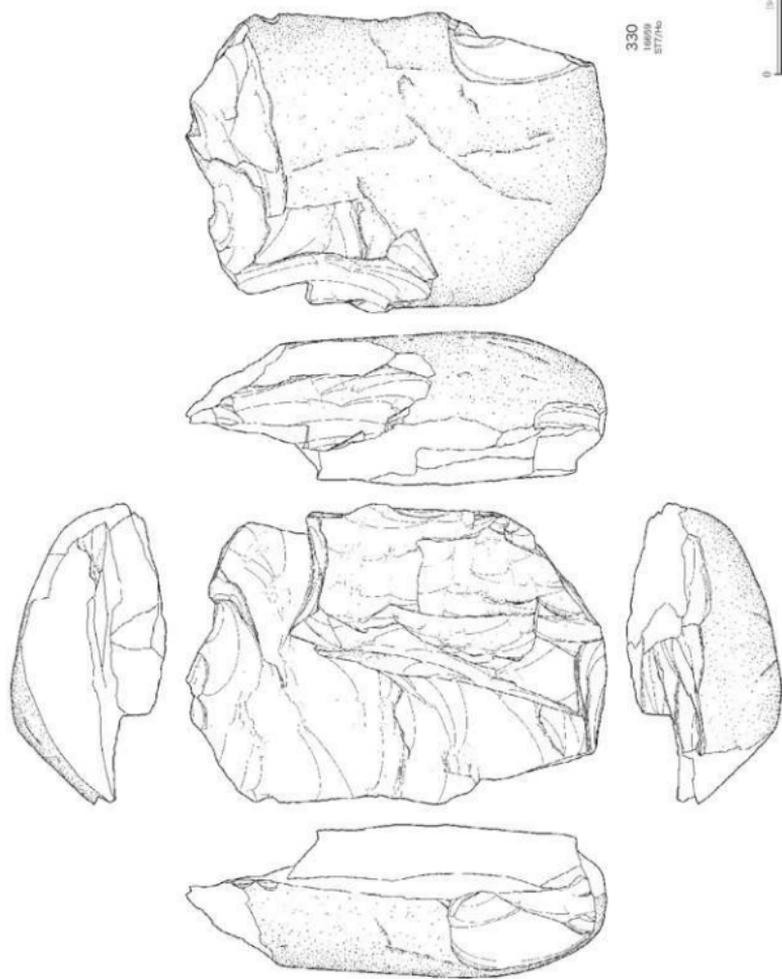
329
14834
ST7/L



第 164 图 III~IV層上部文化層出土石器 90 (右核)



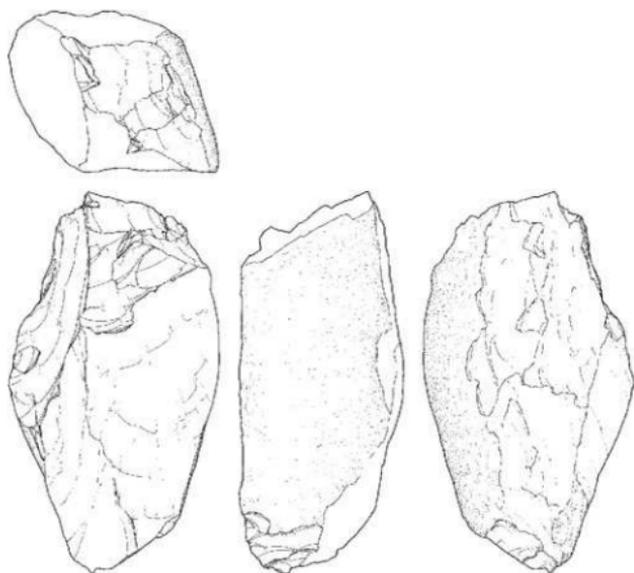
第165図 Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器91（石核）



第166図 III～IV層上部文化層出土石器92(石核)



第167图 Ⅲ~Ⅳ層上部文化層出土石器93(石核)



331
1666Z
ST7/Ch



第 168 图 III~IV層上部文化層出土石器 94 (石核)



332
16668
ST7/Ch



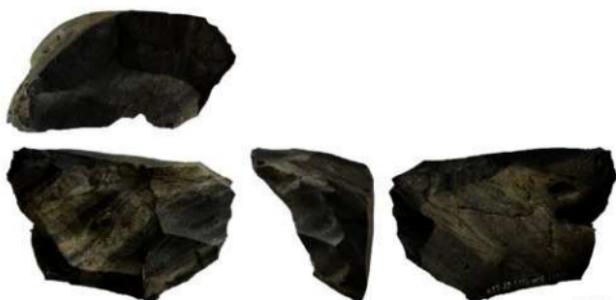
333
13225
ST7/9h



第169图 III~IV层上部文化层出土石器95(石核)



334
13475
S77/Gh



335
13519
S77/Ho



336
13521
S77/Ho



第 170 图 III~IV層上部文化層出土石器 96 (石核)



第171图 III~IV层上部文化层出土石器97(石核)



第 172 图 III~IV層上部文化層出土石器 98 (石核)



343
27.0g



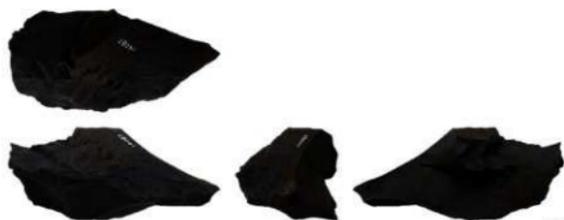
第 173 图 III~IV 層上部文化層出土石器 99 (石核)



第 174 图 III~IV 層上部文化層出土石器 100 (石核)



350
14090
ST10/Sn



351
14097
ST10/An

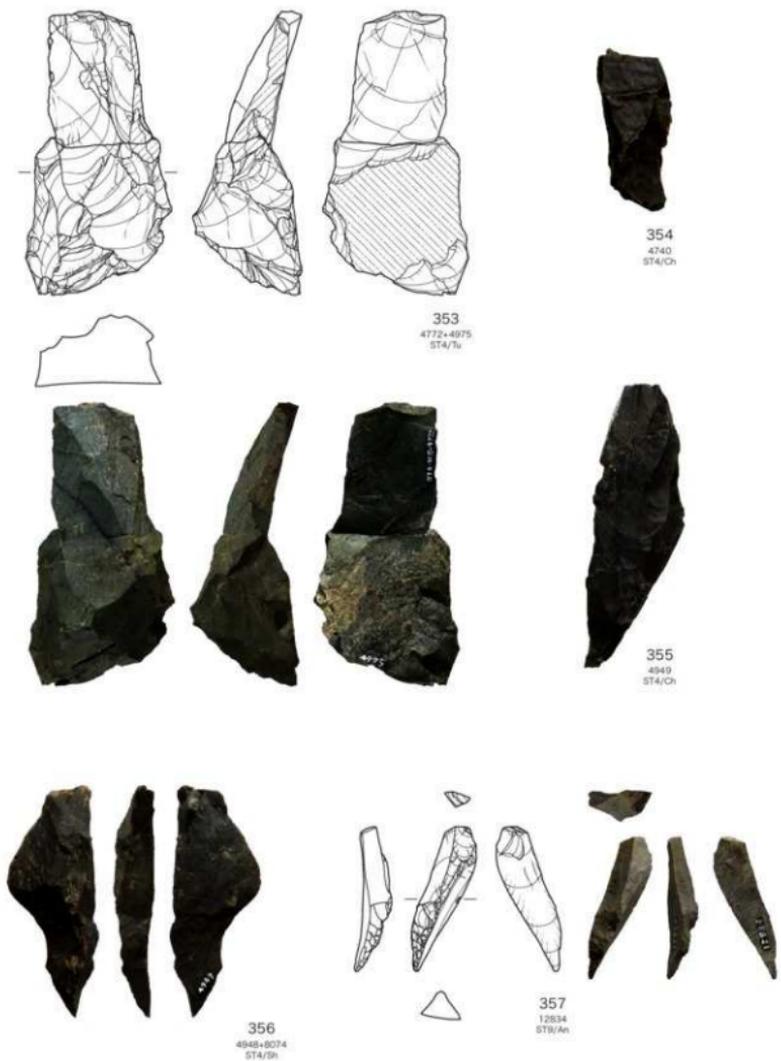
ST11



352
9272+14589
ST11/Sn

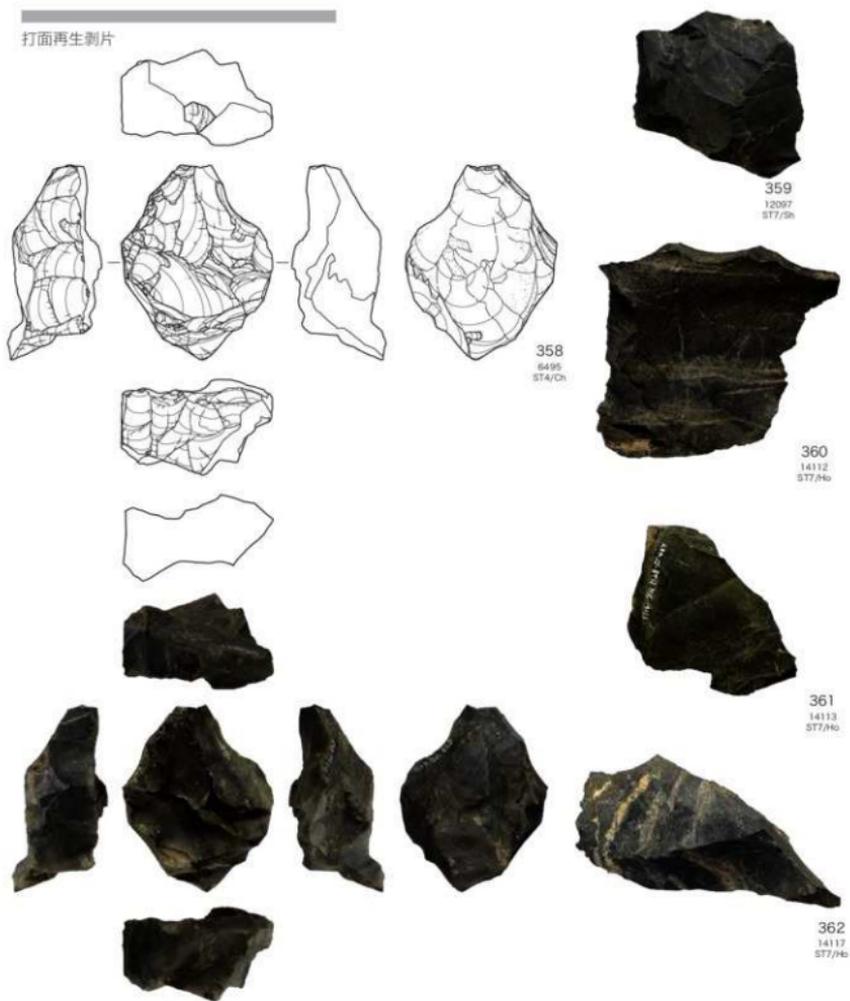


第 175 图 III~IV層上部文化層出土石器 101 (石核)



第 176 図 III～IV層上部文化層出土石器 102 (作業面調整剝片)

打面再生剥片



打面調整剥片



第 177 图 III~IV層上部文化層出土石器 103 (打面再生剥片・打面調整剥片)

不規則剥離



367
14249
ST7/No

敲石



368
2960
ST1/5a



369
2961
ST1/5a



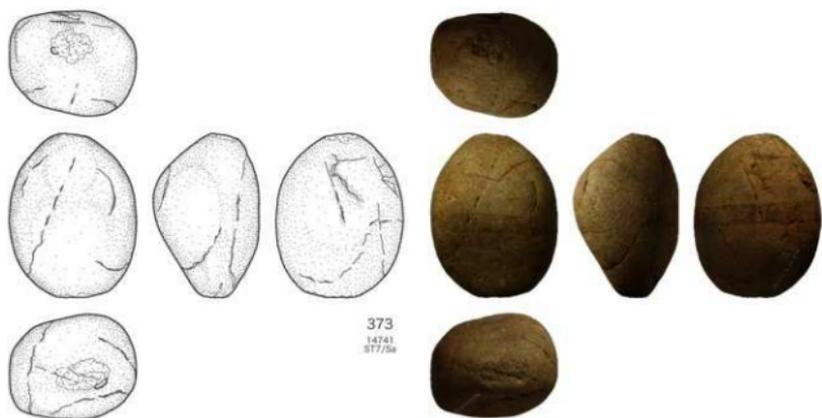
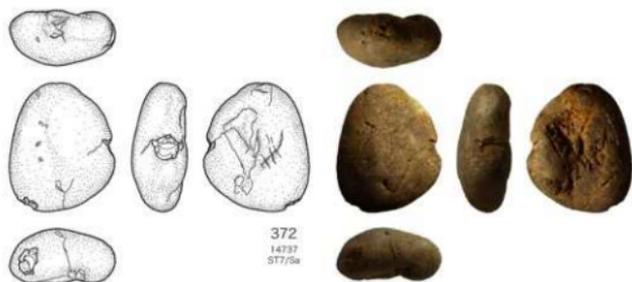
370
4253
ST2/4a



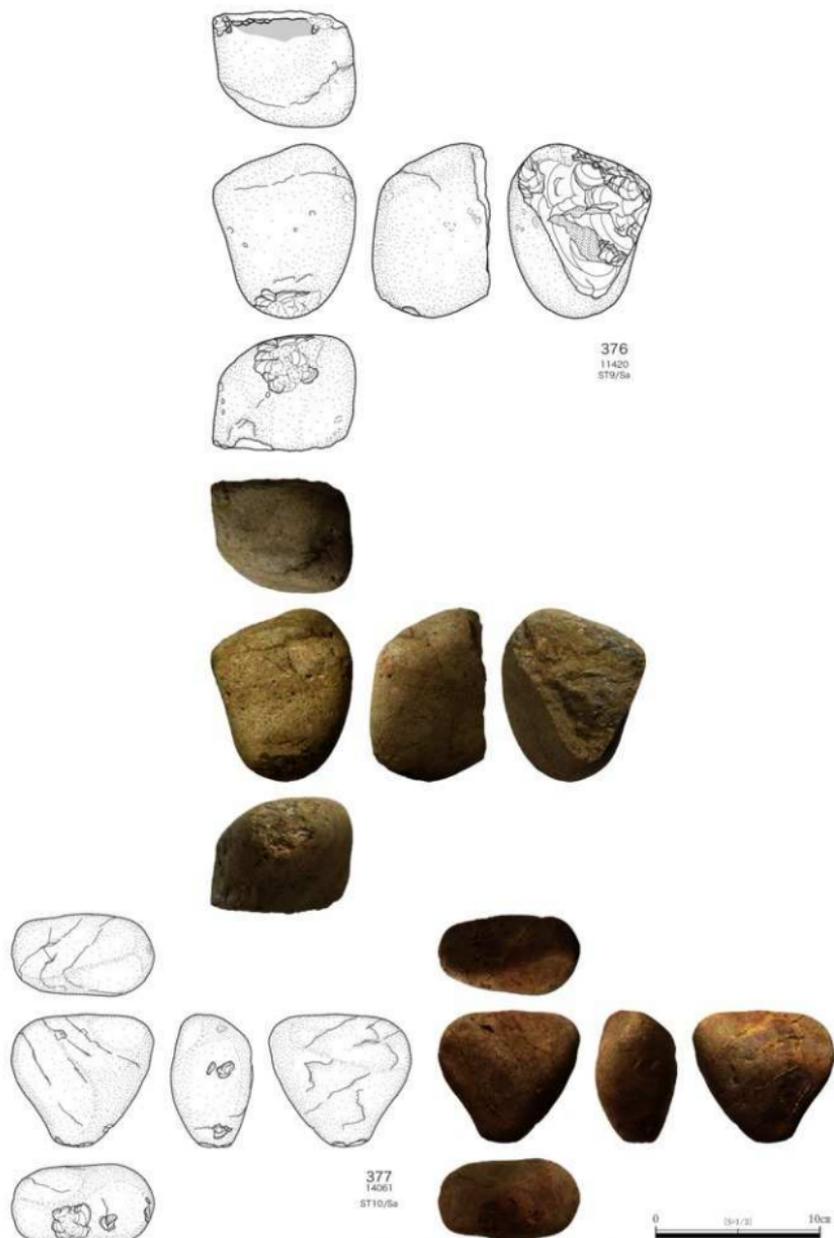
371
13453
ST7/5a



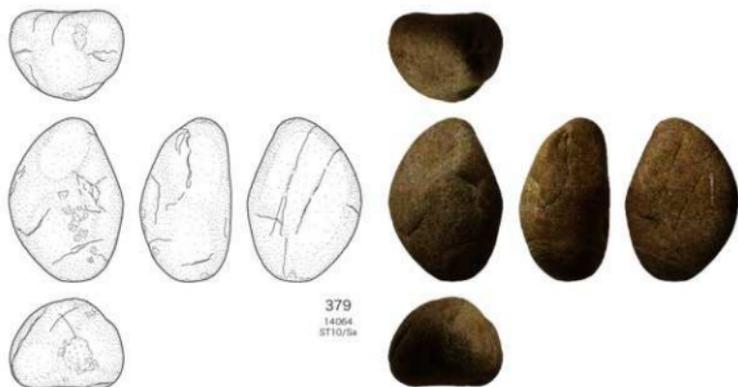
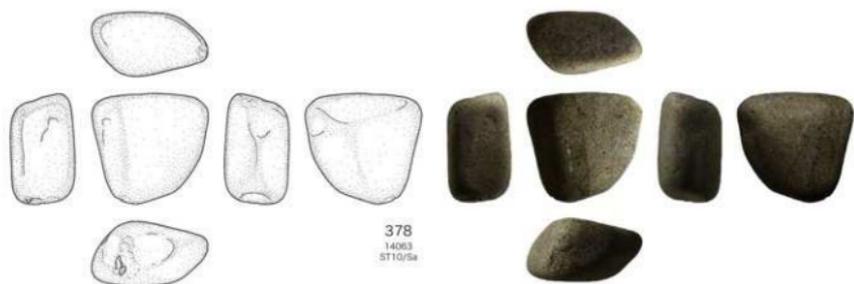
第 178 图 III~IV層上部文化層出土石器 104 (不規則剥離・敲石)



第 179 図 III～IV層上部文化層出土石器 105 (敲石)



第180图 III~IV層上部文化層出土石器106(敲石)



第 181 图 III~IV層上部文化層出土石器 107 (敲石)



第182図 Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器108(燧石)

【接合資料】

ST1 石器集中部

[001]: チャート (183・184 図)

1. 001_a: 〈質量・99.94×41.05×83.45mm 重さ・301.47g〉は剥片 10 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(01744) 縦長剥片→(03460) 縦長剥片→(02305) 剥片→(03457) 縦長剥片→(02202) 剥片→(03463) 剥片。打面転移→(03468) 剥片→(03467) 剥片→並行関係(03470) 剥片/(02036) 剥片→(03493) 石核の順である。

[002]: チャート (184・185 図)

2. 002_a: 〈質量・61.25×104.7×44.71mm 重さ・204.07g〉は剥片 4 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(02559) 剥片→(02822) 石核。打面転移→(02559) 剥片→(03477) 剥片→(02545) 縦長剥片→(02554) 剥片の順である。

3. 002_b: 〈質量・50.30×48.00×21.64mm 重さ・32.58g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(03478) 剥片→(01617) 縦長剥片の順である。

[003]: チャート (185・186 図)

4. 003_a: 〈質量・68.33×87.53×51.66mm 重さ・263.62g〉は剥片 7 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 6 点] と石核 1 点とから成る。剥離進行は、(03454) 剥片→(01725) 剥片→(03874) 剥片→(03495+03880)→(03474) 剥片→(03458) 剥片→(03464) 縦長剥片の順である。

[004]: チャート (186・187 図)

5. 004_a: 〈質量・57.33×63.13×24.12mm 重さ・64.75g〉は剥片 1 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(02636) 分層後別個体としての縦長剥片→(03965) 石核の順である。

6. 004_b: 〈質量・58.45×62.8×25.34mm 重さ・63.53g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(02923) 縦長剥片→(02878) 縦長剥片の順である。

7. 004_c: 〈質量・61.82×42.29×13.22mm 重さ・32.31g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(02828) 剥片→(02472) 剥片の順である。

8. 004_d: 〈質量・28.96×26.56×8.10mm 重さ・3.64g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(02240) 縦長剥片→(02947) 縦長剥片の順である。

[006]: チャート (188 図)

9. 006_a: 〈質量・54.45×70.18×27.89mm 重さ・80.59g〉は尖頭器未成品 1 点、剥片 3 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 2 点] とから成る。剥離進行は、(02506+02802)→(03138) 尖頭器→(01826) 剥片の順である。

10. 006_b: 〈質量・59.05×54.78×20.53mm 重さ・57.06g〉は尖頭器未成品 1 点、剥片 1 点から成る。剥離進行は、(03130) 剥片→(02504) 尖頭器未成品の順である。

[007]: チャート (189 図)

11. 007_a: 〈質量・45.36×49.39×11.32mm 重さ・22.11g〉は剥片 3 点の接合資料である。剥離進行は、(03074) 剥片→(03071) 縦長剥片→(00939) 剥片の順である。

12. 007_b: 〈質量・42.83×31.2×24.31mm 重さ・19.21g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(01711) 剥片→90° 打面転移→(02754) 剥片の順である。

13. 007_c: 〈質量・18.55×29.40×8.85mm 重さ・3.64g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(09322) 剥片→(02170) 縦長剥片の順である。

[008]: チャート (190・191 図)

14. 008_a: 〈質量・94.99×39.38×68.65mm 重さ・203.8g〉は剥片 7 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 6 点] と石核 2 点から成る。剥離進行は、(02477) 剥片→(02937) 剥片→(02859) 石核→(02632) 剥片→(02838) 剥片→(01935+02478)→(02162) 剥片→(02864) 石核の順である。

15. 008_b: 〈質量・61.97×30.34×10.77mm 重さ・16.24g〉は剥片 3 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 2 点] の接合資料である。剥離進行は、(03998) 剥片→(03285+02647) の順である。

[010]: チャート (191・192 図)

16. 010_a: 〈質量・55.15×41.23×21.29mm 重さ・31.54g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(01925) 剥片→(03498) 剥片の順である。

17. 010_b: 〈質量・43.60×39.92×15.83mm 重さ・21.22g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(02799) 剥片→(03108) 剥片の順である。

18. 010_d: 〈質量・47.46×45.85×29.74mm 重さ・50.73g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、

(03096) 剥片→(02501) 縦長剥片の順である。

[012]: チャート (192 図)

19, 012_a:〈法量・30.39×22.24×15.88mm 重さ・6.71g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(01702) 剥片→(05739) 剥片の順である。

[013]: 頁岩 (193 図)

20, 013_a:〈法量・58.21×48.86×19.71mm 重さ・41.5g〉は剥片 2 点剥離進行は、(03263) 縦長剥片→(03569) 剥片の順である。

[014]: 頁岩 (193・194 図)

21, 014_a:〈法量・70.26×39.62×50.38mm 重さ・128.61g〉は剥片 3 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(03067) 剥片→(03090) 剥片→(03085) 剥片→(03150) 石核の順である。

[016]: 頁岩 (195 図)

22, 016_a:〈法量・70.26×39.62×50.38mm 重さ・39.47g〉は尖頭器 1 点、剥片 1 点から成る。剥離進行は、(02609) 尖頭器→(01807) 縦長剥片の順である。

[020]: 頁岩 (195 ~ 197 図)

23, 020_b:〈法量・38.25×45.98×15.69mm 重さ・13.22g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(02015) 剥片→(01943) 縦長剥片の順である。

24, 020_c:〈法量・50.96×47.67×17.66mm 重さ・33.50g〉は剥片 3 点の接合資料である。剥離進行は、(02488) 剥片→(08517) 剥片→(02775) 剥片の順である。

25, 020_d:〈法量・45.37×36.58×12.63mm 重さ・15.45g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(06836) 剥片→(03266) 剥片の順である。

26, 020_e:〈法量・69.81×77.75×28.69mm 重さ・88.07g〉は剥片 3 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(01938) 剥片→(03124) 横長剥片→(02851) 石核→(02872) 横長剥片の順である。

[028]: ホルンフェルス (198 図)

27, 028_b:〈法量・66.47×72.87×20.39mm 重さ・76.91g〉は尖頭器未成品 2 点の接合資料である。剥離進行は、(03132) 尖頭器未成品→(03136) 尖頭器未成品の順である。

28, 028_c:〈法量・52.12×29.32×7.92mm 重さ・9.69g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(01682) 剥片→(01727) 剥片の順である。

[029]: ホルンフェルス (199・200 図)

29, 029_a:〈法量・127.32×64.14×77.97mm 重さ・440.04g〉は剥片 8 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 7 点] の接合資料である。剥離進行は、(02485) 剥片→(02480) 横長剥片→(03081+03068)→(02484) 縦長剥片→(03066) 剥片→(03082) 縦長剥片→(03070) 剥片の順である。

[030]: ホルンフェルス (200 図)

30, 030_d:〈法量・37.35×28.68×11.49mm 重さ・12.48g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(02507) 剥片→(03982) 剥片の順である。

[117]: 安山岩 (201 図)

31, 117_b:〈法量・46.77×66.71×24.33mm 重さ・57.24g〉は剥片 4 点の接合資料である。剥離進行は、(03265) 縦長剥片→(03789) 剥片→(04079) 剥片→(10596) 剥片の順である。

[035]: 凝灰岩 (201 ~ 203 図)

32, 035_a:〈法量・84.96×50.05×30.63mm 重さ・108.33g〉は剥片 9 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(03850) 剥片→(01691) 剥片→(03166) 剥片→(03828) 剥片→(02772) 剥片→(06837) 剥片→(02185) 剥片→並行関係 (03806) 剥片 / (01956) 剥片→(03250) 石核の順である。

33, 035_b:〈法量・38.62×37.51×40.52mm 重さ・62.61g〉は剥片 2 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、分割後、(02783) 剥片→(01983) 剥片の順である。そして (03307) 石核が残る。

[037]: 凝灰岩 (204 図)

34, 037_a:〈法量・46.99×29.16×9.17mm 重さ・10.19g〉は (尖頭調整) 剥片 2 点から成る。剥離進行は、(03486) 尖頭器調整剥片→(02035) 尖頭器調整剥片の順である。

35, 037_b:〈法量・71.99×38.58×11.89mm 重さ・18.69g〉は剥片 3 点から成る。剥離進行は、(03481) 剥片→(03480) 横長剥片→(03487) 剥片の順である。

[038]: 凝灰岩 (204・205 図)

36, 038_a:〈法量・49.73×50.46×14.14mm 重さ・27.85g〉は剥片 2 点剥離進行は、(01932) 縦長剥片

→(03153) 剥片の順である。

37. 038_b: 〈法量・60.13×78.93×43.58mm 重さ・93.47g〉は尖頭器1点、二次的剥離のある剥片(連続面加工)1点、剥片8点[折れ面接合した物を1点とすれば5点]とから成る。剥離進行は、(02850)剥片→(02004+02262+02824+03589)→(03184)縦長剥片→(02768)二次的剥離のある剥片→(05232)剥片→(04032)剥片→(01902)尖頭器の順である。

ST2 石器集中部

[046]: チャート (206 図)

38. 046_a: 〈法量・40.88×57.53×37.29mm 重さ・65.36g〉はナイフ形石器1点、剥片5点[折れ面接合した物を1点とすれば4点]、石核1点とから成る。剥離進行は、(03699)抉入石器→(04359)剥片→(03628+06782)→(04350)ナイフ形石器→(04305)剥片→(05276)石核の順である。

[048]: チャート (206・207 図)

39. 048_a: 〈法量・25.84×15.93×8.77mm 重さ・2.25g〉は剥片1点、石核1点から成る。剥離進行は、(03619)横長剥片→(01867)石核の順である。

40. 048_b: 〈法量・44.15×60.77×36.47mm 重さ・92.15g〉は剥片13点[折れ面接合した物を1点とすれば10点]、石核1点から成る。剥離進行は、(04146)剥片→(05404)剥片→(04313)剥片と(03027)剥片の先後関係不明の後、並行関係(1)、(01849+05289)、並行関係(2)、(05275)縦長剥片、→(04298)縦長剥片→(06773)縦長剥片→(05285+05252)→(03378+03690)→(05186)石核の順である。

[054]: 頁岩 (208・209 図)

41. 054_a: 〈法量・104.40×94.83×95.46mm 重さ・967.36g〉はナイフ形石器1点、剥片18点[折れ面接合した物を1点とすれば15点]、石核1点とから成る。剥離進行は、(04717)剥片→(05258)剥片→(04261)剥片→(04213)剥片→(05409)剥片→(01124+05265)→(04367)縦長剥片→(04243)剥片→(05472)剥片→(05407)縦長剥片→(04321)剥片→(04259+04214)→(05256)剥片→(05405+02378)→(04145)剥片→(05410)石核の順である。

[055]: 頁岩 (210・211 図)

42. 055_a: 〈法量・56.16×70.41×72.23mm 重さ・324.94g〉は剥片6点の接合資料である。剥離進行は、(04216)縦長剥片→(04148)剥片→(02345)剥片打面更新し→(05290)縦長剥片→(06778)ナイフ形石器→(03679)剥片→(01850)剥片→(04800)石核の順である。

[058]: 頁岩 (212 図)

43. 058_a: 〈法量・57.24×49.1×24.36mm 重さ・37.51g〉は剥片4点の接合資料である。剥離進行は、(05721+04345)→(04330)剥片→(06795)剥片の順である。

[059]: 頁岩 (212 図)

44. 059_b: 〈法量・25.58×54.61×7.80mm 重さ・8.67g〉は二次的剥離のある剥片(連続急角度鋸歯加工)1点、剥片1点から成る。剥離進行は、(03018)二次的剥離のある剥片→(03698)縦長剥片の順である。

[062]: 頁岩 (213 図)

45. 062_a: 〈法量・45.35×41.12×29.61mm 重さ・58.46g〉は剥片1点、石核1点から成る。剥離進行は、(06765)剥片→(04263)石核の順である。

[063]: 頁岩 (214～216 図)

46. 063_a: 〈法量・84.08×79.94×59.92mm 重さ・446.83g〉は剥片4点、石核1点から成る。剥離進行は、(04156)剥片→(05408)剥片→並行関係(04189)剥片/(05198)剥片→(04262)石核の順である。

47. 063_b: 〈法量・57.34×50.29×20.21mm 重さ・35.77g〉は剥片2点から成る。剥離進行は、(05294)縦長剥片→(04282)剥片の順である。

48. 063_c: 〈法量・34.21×36.7×13.76mm 重さ・7.38g〉は剥片2点から成る。剥離進行は、(05726)剥片→(05281)剥片の順である。

[068]: ホルンフェルス (216 図)

49. 068_a: 〈法量・19.92×9.58×9.64mm 重さ・1.32g〉は剥片2点から成る。剥離進行は、(04157)剥片→(05720)横長剥片の順である。

[070]: 凝灰岩 (217～218 図)

50. 070_a: 〈法量・56.32×67.94×49.02mm 重さ・196.05g〉は剥片3点、石核1点から成る。剥離進行は、(04171)横長剥片→(04248)剥片→(03691)打面調整剥片→(03642)打面調整剥片→(04227)剥片

→(04258) 石核の順である。

[076]: 凝灰岩 (218 図)

51, 076_a: (法量・29.25×34.53×9.80mm 重さ・11.21g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(02380) 縦長剥片→(01857) 剥片の順である。

ST3 石器集中部

[082]: 頁岩 (219 図)

52, 082_a: (法量・43.22×44.65×51.21mm 重さ・52.76g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(07248) 剥片→(05459) 剥片の順である。

ST4 石器集中部

[103]: チャート (219 図)

53, 103_a: (法量・39.38×23.19×9.79mm 重さ・7.21g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(02435) 剥片→(02449) 剥片の順である。

[140]: チャート (220 図)

54, 140_a: (法量・49.92×58.68×29.45mm 重さ・73.46g) は剥片 1 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(06603) 縦長剥片→(08039) 石核の順である。

[141]: チャート (220・221 図)

55, 141_a: (法量・43.75×45.02×23.16mm 重さ・43.60g) は剥片 4 点の接合資料である。剥離進行は、(04782) 剥片→(04966) 剥片→(03061) 剥片→(04963) 剥片の順である。

56, 141_b: (法量・15.94×42.70×8.10mm 重さ・3.39g) は剥片 3 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 2 点] の接合資料である。剥離進行は、(04943+04773)→(04764) 縦長剥片の順である。

[143]: チャート (221 図)

57, 143_a: (法量・20.24×38.48×6.28mm 重さ・5.01g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(04939) 縦長剥片→(04723) 縦長剥片の順である。

58, 143_b: (法量・42.47×53.38×14.74mm 重さ・24.73g) は剥片 6 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 3 点] の接合資料である。剥離進行は、(08069+04936)→(004946+06616+04777)→(08082) の順である。

[146]: チャート (222 図)

59, 146_a: (法量・37.82×32.54×24.67mm 重さ・15.53g) は剥片 3 点の接合資料である。剥離進行は、(04690) 縦長剥片→(04950) 剥片→(08048) 縦長剥片の順である。

60, 146_b: (法量・16.84×38.97×8.37mm 重さ・2.92g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(06617) 縦長剥片→(08504) 剥片の順である。

61, 146_c: (法量・30.31×55.02×17.23mm 重さ・19.49g) は剥片 4 点の接合資料である。剥離進行は、(08514) 縦長剥片→(06447) 縦長剥片→(04971) 縦長剥片→(04684) 縦長剥片の順である。

62, 146_d: (法量・22.48×45.84×5.92mm 重さ・3.88g) は剥片 3 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 2 点] の接合資料である。剥離進行は、(09349+06606)→(08076) 剥片の順である。

[147]: チャート (223 図)

63, 147_a: (法量・43.23×73.69×20.37mm 重さ・51.13g) は剥片 3 点の接合資料である。剥離進行は、(06484) 剥片→(04726) 縦長剥片→(08091) 剥片の順である。

64, 147_b: (法量・20.94×42.79×10.15mm 重さ・8.14g) は作業面調整剥片 1 点、剥片 1 点から成る。剥離進行は、(04740) 作業面調整剥片→(04756) 縦長剥片の順である。

[148]: 硬質頁岩 (224・225 図)

65, 148_a: (法量・47.34×59.67×59.28mm 重さ・141.01g) は剥片 7 点、石核 2 点から成る。剥離進行は (08081) 剥片→(08040) 剥片で分割。その後、並行関係(1)、(06450) 剥片→(06449) 剥片→(08075) 剥片→(08060) 剥片→(08507) 石核。並行関係(2)、(08044) 剥片→(08077) 石核。の順である。
[149]: 頁岩 (225・226 図)

66, 149_a: (法量・54.08×63.66×22.53mm 重さ・51.77g) は剥片 5 点の接合資料である。剥離進行は、(04783) 剥片→(06620) 縦長剥片→(04957) 剥片→(04699) 剥片→(04954) 剥片の順である。

67, 149_b: (法量・39.24×48.71×20.23mm 重さ・19.20g) は剥片 3 点の接合資料である。剥離進行は、

(06474) 剥片→(08086) 剥片→(08083) 縦長剥片の順である。

68. 149_c: 〈法量・54.66×85.13×28.78mm 重さ・100.55g〉は剥片5点〔折れ面接合した物を1点とすれば4点〕、石核1点から成る。剥離進行は、(04948+08074) 作業面調整剥片→(04729) 剥片→(04952) 縦長剥片→(09352) 剥片→(06433) 石核の順である。

[155]: ホルンフェルス (227・228 図)

69. 155_b: 〈法量・41.76×94.64×68.02mm 重さ・251.86g〉は打面調整剥片2点、剥片5点、石核1点とから成る。剥離進行は、(08073) 縦長剥片→(04929) 打面調整剥片→(08058) 縦長剥片→(06614) 打面調整剥片→(04788) 縦長剥片→(08036) 剥片→(04784) 剥片→(06458) 石核の順である。

[156]: 頁岩 (229・230 図)

70. 156_a: 〈法量・58.49×63.87×48.25mm 重さ・194.68g〉は剥片3点、石核1点から成る。剥離進行は、(09357) 剥片→(08090) 縦長剥片→(06613) 剥片→(06500) 石核の順である。

ST5 石器集中部

[115]: チャート (230 図)

71. 115_a: 〈法量・40.78×57.02×33.28mm 重さ・60.26g〉は剥片4点の接合資料である。剥離進行は、(3331) 剥片→(03333) 縦長剥片→(03337) 剥片→(03723) 縦長剥片の順である。

[122]: 凝灰岩 (231 図)

72. 122_a: 〈法量・38.03×36.35×6.81mm 重さ・7.42g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(03349) 剥片→(03719) 縦長剥片の順である。

ST6 石器集中部

[129]: 頁岩 (231 図)

73. 129_a: 〈法量・32.07×34.37×14.66mm 重さ・11.25g〉は剥片3点の接合資料である。剥離進行は、(08774) 縦長剥片→(02134) 剥片→(02715) 剥片の順である。

ST7 石器集中部

[199]: チャート (232～234 図)

74. 199_a: 〈法量・94.15×112.63×49.26mm 重さ・462.86g〉は尖頭器未成品1点、剥片6点、石核2点とから成る。同時割れのち、(16662) 石核と、並行関係〈1〉、(16667) 剥片→(16705) 剥片。並行関係〈2〉、(16655+16658)→(16656) 剥片→(14840) 尖頭器未成品→(12078) 剥片→(16666) 石核。

[203]: チャート (235 図)

75. 203_a: 〈法量・44.70×32.59×25.44mm 重さ・24.41g〉は剥片1点、石核1点から成る。剥離進行は、(16504) 剥片→(15510) 石核の順である。

[204]: チャート (235・236 図)

76. 204_a: 〈法量・51.90×49.7×19.61mm 重さ・39.74g〉は剥片3点の接合資料である。剥離進行は、(16671) 縦長剥片→(13259) 剥片→(12096) 縦長剥片の順である。

77. 204_c: 〈法量・68.04×24.53×42.37mm 重さ・73.69g〉は剥片1点、石核1点から成る。剥離進行は、(14277) 剥片→(13475) 石核の順である。

78. 204_d: 〈法量・42.23×49.19×15.82mm 重さ・25.35g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(14358) 剥片→(14796) 剥片の順である。

[207]: 頁岩 (237 図)

79. 207_a: 〈法量・47.89×106.16×23.09mm 重さ・69.60g〉は剥片3点、石核2点から成る。剥離進行は、分割後、並行関係〈1〉、(16720) 剥片→(16877) 石核、→並行関係〈2〉、(15547) 縦長剥片→(16497) 剥片→(15868) 石核の順である。

[210]: 頁岩 (238 図)

80. 210_a: 〈法量・39.62×62.87×23.09mm 重さ・31.46g〉は二次的剥離のある剥片(不連続・打面再生剥離の転用)2点の接合資料である。剥離進行は、打面再生剥離→(14745) 二次的剥離のある剥片→(12687) 二次的剥離のある剥片の順である。(0)

[211]: 頁岩 (239 図)

81. 211_a: 〈法量・96.79×66.08×39.95mm 重さ・128.54g〉は剥片5点〔折れ面接合した物を1点とすれば4点〕

の接合資料である。剥離進行は、(13507) 剥片→(13178) 縦長剥片→(13197) 縦長剥片→(13490+13200) の順である。

[212]：頁岩 (240～242 図)

82, 212_b:〈法量・40.26×30.82×30.85mm 重さ・16.74g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(14139) 剥片→(14753) 剥片の順である。

83, 212_c:〈法量・27.48×63.55×25.06mm 重さ・43.53g〉は尖頭器 2 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 1 点]、剥片 1 点から成る。剥離進行は、(13275) 縦長剥片→(14754+14761) 尖頭器の順である。

84, 212_d:〈法量・45.57×76.65×28.82mm 重さ・97.29g〉は尖頭器未成品 1 点、(尖頭器) 調整剥片 3 点から成る。剥離進行は、(13239+14218) 調整剥片→(14126) 調整剥片→(14218) 尖頭器未成品の順である。調整段階の剥離の可能性が高い。

85, 212_e:〈法量・59.22×77.58×56.45mm 重さ・110.44g〉は搔器 2 点、打面再生剥片 1 点、剥片 6 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 5 点] とから成る。剥離進行は、(13244) 縦長剥片→(14111) 剥片→(14136+14138)→(14751) 搔器→(13508) 剥片。打面転移打面入れ換え→(14747) 剥片→(14146) 搔器→(12097) 打面再生剥片の順である。

[213]：頁岩 (243・244 図)

86, 213_a:〈法量・39.13×29.34×36.15mm 重さ・13.97g〉は剥片 3 点の接合資料である。剥離進行は、(15154) 剥片→(13511) 剥片→(14132) 剥片の順である。

87, 213_b:〈法量・54.89×74.68×56.45mm 重さ・102.87g〉は尖頭器未成品 1 点、二次的剥離のある剥片(連続面加工) 1 点、剥片 1 点とから成る。剥離進行は、(14839・14834) 同時割れ→(16664) 尖頭器未成品の順である。

88, 213_d:〈法量・39.73×70.66×24.63mm 重さ・37.07g〉は尖頭器 1 点、剥片 1 点から成る。剥離進行は、(16706) 剥片→(14893) 尖頭器の順である。

[220]：安山岩 (244 図)

89, 220_a:〈法量・20.29×21.33×13.44mm 重さ・6.19g〉は剥片 3 点の接合資料である。剥離進行は、(16703) 縦長剥片→(16702) 剥片→(16704) 剥片の順である。

[222]：ホルンフェルス (244～248 図)

90, 222_a:〈法量・79.26×34.38×10.14mm 重さ・16.58g〉は剥片 4 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 3 点] の接合資料である。同時割れのち、(12337+14257)→(13293) 剥片、(12343) 剥片先後関係不明である。

91, 222_b:〈法量・97.99×57.98×50.74mm 重さ・96.45g〉は剥片 6 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 5 点] の接合資料である。剥離進行は、(14265) 横長剥片→(11545) 横長剥片→(13523) 剥片→(12621+13472)→(13455) 剥片の順である。

92, 222_c:〈法量・67.75×34.76×16.62mm 重さ・35.98g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(14359) 剥片→(12627) 横長剥片の順である。

93, 222_f:〈法量・103.94×65.08×37.76mm 重さ・135.42g〉は二次的剥離のある剥片 1 点、剥片 5 点、石核 1 点とから成る。同時割れのち、(13486) 剥片→並行関係 (1)、(13199) 剥片→(13485) 縦長剥片→並行関係 (2)、(13521) 剥片→(11564) 剥片→(13524) 二次的剥離のある剥片の順である。

94, 222_g:〈法量・54.13×55.52×17.86mm 重さ・41.00g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(13196) 剥片→(13288) 縦長剥片の順である。

95, 222_h:〈法量・40.44×24.41×9.98mm 重さ・7.01g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(13482) 剥片→(12599) 剥片の順である。

[223]：ホルンフェルス (249～225 図)

96, 223_a+b:〈法量・72.79×61.65×63.30mm 重さ・176.53g〉は剥片 8 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 6 点]、石核 1 点から成る。剥離進行は、(12597+16529+15205)b→(15206)a 剥片→(14329)a 縦長剥片→(13213)a 剥片→(13520) 縦長剥片→(12335) 剥片→(13519) 石核の順である。

97, 223_c:〈法量・59.77×19.71×68.84mm 重さ・64.29g〉は削器 2 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 1 点]、剥片 2 点から成る。同時割れのち、(14334) 縦長剥片→(15212) 剥片→(12596+14338) 削器の順である。

98, 223_d:〈法量・98.50×25.58×57.94mm 重さ・83.83g〉は打面再生剥片 3 点の接合資料である。剥離進行は、(14113) 打面再生剥片→(14112) 打面再生剥片→(14117) 打面再生剥片の順である。

99. 223_e: 〈質量・57.06×34.29×72.19mm 重さ・75.12g〉は剥片4点の接合資料である。剥離進行は、(13223)剥片→(14335)剥片→(15577)剥片→(14243)剥片の順である。

100. 223_f: 〈質量・78.23×20.97×43.48mm 重さ・39.97g〉は剥片5点の接合資料である。剥離進行は、(14927)剥片→(14260)剥片→(15211)縦長剥片→(14337)剥片→(15217)縦長剥片の順である。

101. 223_g: 〈質量・54.13×64.48×64.48mm 重さ・74.95g〉は尖頭器未成品1点、調整剥片2点〔折れ面接合した物を1点とすれば1点〕、剥片4点〔折れ面接合した物を1点とすれば3点〕とから成る。剥離進行は、(14339)縦長剥片→(12638)縦長剥片→(14815a)尖頭器→(14815b+15565)調整剥片→(13514)剥片→(12806)剥片の順である。

102. 223_h: 〈質量・42.83×44.83×12.31mm 重さ・21.25g〉は尖頭器未成品1点、剥片1点から成る。剥離進行は、(13522)尖頭器未成品→(12606)縦長剥片の順である。調整段階の剥離の可能性が高い。

103. 223_i: 〈質量・35.50×30.91×9.45mm 重さ・8.92g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(13220)剥片→(12336)剥片の順である。

104. 223_k: 〈質量・41.05×33.37×16.05mm 重さ・16.62g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(14935)剥片→(14297)剥片の順である。

105. 223_l: 〈質量・65.92×27.73×36.12mm 重さ・53.31g〉は二次的剥離のある剥片(不連続・作業面調整剥片の転用)2点の接合資料である。剥離進行は、(11460)二次的剥離のある剥片→(15207)二次的剥離のある剥片の順である。作業面調整剥片の転用と考えられる。

[224]: ホルンフェルス (256～258 図)

106. 224_a: 〈質量・49.06×59.21×54.05mm 重さ・130.86g〉は剥片3点、石核1点から成る。剥離進行は、(12587)剥片→(12584)剥片→(14301)剥片→(14309)石核の順である。

107. 224_b: 〈質量・34.08×52.42×17.10mm 重さ・20.79g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(16690)剥片→(14307)縦長剥片の順である。

108. 224_c: 〈質量・49.43×42.35×47.67mm 重さ・35.35g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(13235)剥片→(14821)剥片の順である。

109. 224_d: 〈質量・40.59×68.68×22.99mm 重さ・47.20g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(14306)剥片→(14812)縦長剥片の順である。

[226]: ホルンフェルス (258 図)

110. 226_a: 〈質量・49.42×62.17×18.09mm 重さ・56.13g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(16515)縦長剥片→(16520)剥片の順である。

[229]: ホルンフェルス (259・260 図)

111. 229_a: 〈質量・62.34×77.20×45.74mm 重さ・234.83g〉は剥片5点、石核1点から成る。剥離進行は、(14114)縦長剥片→(14189)剥片→(14109)縦長剥片→(13533)横長剥片→(14115)剥片→(14159)石核の順である。

112. 229_b: 〈質量・34.05×14.23×7.01mm 重さ・2.91g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(14195)縦長剥片→(11485)横長剥片の順である。

[230]: 凝灰岩 (260 図)

113. 230_a: 〈質量・47.91×36.98×7.67mm 重さ・11.58g〉は調整剥片1点、剥片1点から成る。(16657・16665)同時割れ。

STS 石器集中部

[241]: チャート (261～262 図)

114. 241_a: 〈質量・78.02×49.68×50.67mm 重さ・156.55g〉は剥片4点(内1点石刃)、石核1点から成る。剥離進行は、(07318)縦長剥片→(12103)縦長剥片→(12121)剥片→(15024)縦長剥片→(12108)石核の順である。

115. 241_c: 〈質量・31.25×39.18×13.43mm 重さ・11.48g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(12159)剥片→(11377)剥片の順である。

[266]: ホルンフェルス (262 図)

116. 266_a: 〈質量・58.17×48.91×19.57mm 重さ・47.29g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(11991)剥片→(12155)剥片の順である。

117. 266_b: 〈質量・48.59×64.69×13.75mm 重さ・41.60g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、

(12141) 剥片→(12174) 縦長剥片の順である。

[280]: 頁岩 (263 図)

118, 280_a: 〈法量・59.98×48.98×24.70mm 重さ・71.60g〉は剥片 1 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(11949) 剥片→(13032) 石核の順である。

119, 280_b: 〈法量・34.72×87.2×16.90mm 重さ・35.98g〉は尖頭器 2 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 1 点]、調整剥片 (尖頭器) 1 点から成る。剥離進行は、(13080) 調整剥片→(12959+12960) 尖頭器の順である。調整段階の剥離の可能性が高い。

[282]: 頁岩 (264 図)

120, 282_a: 〈法量・64.94×67.91×22.94mm 重さ・78.06g〉は剥片 3 点の接合資料である。剥離進行は、(12797) 剥片→(13057) 剥片→(11946) 剥片の順である。

[283]: 頁岩 (264 ~ 265 図)

121, 283_a: 〈法量・29.95×38.21×7.92mm 重さ・7.89g〉は剥片 3 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 2 点] の接合資料である。剥離進行は、(12971+12968)→(12977) 剥片の順である。

122, 283_b: 〈法量・38.00×36.71×11.79mm 重さ・13.40g〉は剥片 3 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 2 点] の接合資料である。剥離進行は、(13090+12967)→(13146) 剥片の順である。

123, 283_c: 〈法量・79.62×62.75×34.58mm 重さ・121.88g〉は二次的剥離のある剥片 (連続面加工) 1 点、剥片 1 点から成る。剥離進行は、(12148) 二次的剥離のある剥片→(13097) 剥片の順である。

[289]: ホルンフェルス (266 図)

124, 289_a: 〈法量・43.11×51.64×8.37mm 重さ・11.91g〉は剥片 2 点] の接合資料である。剥離進行は、(12460) 剥片→(15486) 縦長剥片の順である。

[292]: 凝灰岩 (266 ~ 267 図)

125, 292_a: 〈法量・60.75×78.21×38.34mm 重さ・103.60g〉は剥片 2 点] の接合資料である。剥離進行は、(12799) 剥片→(12981) 剥片の順である。

126, 292_b: 〈法量・35.03×46.53×10.29mm 重さ・12.64g〉は剥片 2 点] の接合資料である。剥離進行は、(14508) 縦長剥片→(13087) 剥片の順である。

ST9 石器集中部

[317]: 凝灰岩 (267 図)

127, 317_a: 〈法量・28.12×39.13×15.22mm 重さ・15.45g〉は剥片 1 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(11418) 縦長剥片→(11417) 石核の順である。

ST10 石器集中部

[206]: チャート (267 図)

128, 206_a: 〈法量・70.05×57.62×22.47mm 重さ・49.94g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(13781) 剥片→(10953) 剥片の順である。

[321]: チャート (268 図)

129, 321_a: 〈法量・44.48×76.35×33.74mm 重さ・87.68g〉は剥片 2 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(13579) 剥片→(13733) 縦長剥片→(13899) 石核の順である。

[323]: チャート (268・269 図)

130, 323_b: 〈法量・42.84×35.16×16.93mm 重さ・15.98g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(13836) 尖頭器未成品→(13869) 尖頭器未成品の順である。

131, 323_c: 〈法量・66.31×65.36×28.72mm 重さ・83.72g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(13807) 剥片→(14643) 剥片の順である。

[325]: チャート (269 図)

132, 325_a: 〈法量・53.37×37.34×20.38mm 重さ・23.56g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(13725) 横長剥片→(13752) 横長剥片の順である。

133, 325_b: 〈法量・28.84×19.33×6.50mm 重さ・1.80g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(15061) 剥片→(13577) 剥片の順である。

[326]: 頁岩 (270 図)

134, 326_a: 〈法量・36.54×42.78×8.46mm 重さ・4.69g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(13758)

縦長剥片→(14082)剥片の順である。

135. 326_b:〈質量・27.26×29.15×8.53mm 重さ・4.14g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(15117)剥片→(13574)剥片の順である。

[327]: 頁岩 (270 ~ 272 図)

136. 327_a:〈質量・31.55×27.72×8.30mm 重さ・6.17g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(14684)剥片→(14681)剥片の順である。

137. 327_b:〈質量・76.16×70.28×60.08mm 重さ・154.03g〉は剥片4点の接合資料である。剥離進行は、(14077)剥片→(13787)剥片→(12884)剥片→(13897)縦長剥片の順である。

138. 327_c:〈質量・47.94×39.36×14.41mm 重さ・15.82g〉は調整剥片(尖頭器)1点、剥片1点から成る。剥離進行は、(12859)剥片→(13439)尖頭器調整剥片の順である。

139. 327_d:〈質量・38.57×49.82×15.09mm 重さ・16.97g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(13878)剥片→(14364)剥片の順である。

[329]: 頁岩 (273・274 図)

140. 329_a:〈質量・42.22×48.00×11.95mm 重さ・16.65g〉は二次的剥離のある剥片(連続面加工)1点、剥片1点から成る。剥離進行は、(12881)剥片→(12925)二次的剥離のある剥片の順である。

141. 329_b:〈質量・50.39×41.47×16.62mm 重さ・37.76g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(13831)剥片→(12897)剥片の順である。

142. 329_d:〈質量・37.13×42.18×14.29mm 重さ・10.43g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(12879)剥片→(12863)縦長剥片の順である。

143. 329_e:〈質量・37.03×59.51×22.73mm 重さ・38.57g〉は尖頭器未成品1点、剥片2点から成る。剥離進行は、(14696)横長剥片→(13759)尖頭器未成品→(13447)剥片の順である。

[335]: 安山岩 (274 図)

144. 335_a:〈質量・15.44×38.46×6.11mm 重さ・3.35g〉は尖頭器1点、調整剥片(尖頭器)1点から成る。剥離進行は、(13125)尖頭器→(13565)調整剥片の順である。調整段階の剥離の可能性が高い。

[338]: ホルンフェルス (274 図)

145. 338_a:〈質量・79.67×57.87×23.7mm 重さ・73.02g〉は剥片3点の接合資料である。剥離進行は、(14071)剥片→(13875)剥片→(13830)剥片の順である。

ST11 石器集中部

[347]: 頁岩 (275・276 図)

146. 347_a:〈質量・146.55×73.52×92.96mm 重さ・887.42g〉は二次的剥離のある剥片(連続鋸歯)1点、剥片19点[折れ面接合した物を1点とすれば15点]、石核1点とから成る。剥離進行は、(14593)剥片→(14595)剥片→(14594)剥片→(15019)剥片→(14588)剥片→(14586)剥片→(14587)剥片→(14598)剥片→(14590)剥片→(15020)剥片→(10627+14584)→(14580)二次的剥離のある剥片→(14585+14591)→(14583+14597)→(14592)剥片→(14599)剥片→(09272+14589)石核の順である。

[349]: ホルンフェルス (277 ~ 278 図)

147. 349_a:〈質量・161.60×110.21×62.52mm 重さ・1149.60g〉は剥片1点、石核1点から成る。剥離進行は、(14582)横長剥片→(14581)石核断片の順である。

【集中部間接合資料】

ST1+ST8 石器集中部

[003+486]: チャート (278 図)

148. 003+486_b:〈質量・54.72×66.89×39.73mm 重さ・130.13g〉は剥片3点、石核1点から成る。剥離進行は、(13051)石核→(03469)縦長剥片→(03455)剥片→(03456)剥片の順である。

ST1+ST2 石器集中部

[011+487]: チャート (279・280 図)

149. 011+487_a:〈質量・96.00×113.42×48.61mm 重さ・288.84g〉は尖頭器2点、尖頭器未成品2点[折れ面接合した物を1点とすれば1点]、剥片9点、石核1点とから成る。剥離進行は、(02907)剥片→並行関係(02302)剥片/(02991)剥片→(02903)石核→(06851+02615)→(02918)尖頭器。その後、並行関係(1)、(02321+03392)石核。と並行関係(2)、(02287)縦長剥片→(05204)剥片→(002912+02294)

尖頭器未成品の先後関係不明となる。

[019+331] : 頁岩 (281 図)

150, 019+331_a: 〈法量・66.21×94.85×42.61mm 重さ・225.41g〉は剥片4点〔折れ面接合した物を1点とすれば3点〕の接合資料である。剥離進行は、(03393)剥片→(01837+02270)→(02904)剥片の順である。

ST1+ST7 石器集中部

[020+213] : 頁岩 (282 図)

151, 020+213_a: 〈法量・43.83×31.59×25.58mm 重さ・18.59g〉は剥片4点の接合資料である。剥離進行は、(11475)剥片→(01942+02782)→(02483)剥片の順である。

ST1+ST2 上石器集中部

[041+488] : 凝灰岩 (282 図)

152, 041+488_a: 〈法量・45.76×31.49×15.69mm 重さ・12.82g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(02474)剥片→(03034)横長剥片の順である。

ST2+ST4 石器集中部

[052+147] : チャート (282 図)

153, 052+147_a: 〈法量・56.61×46.74×19.37mm 重さ・26.60g〉は挟入石器1点、剥片1点から成る。剥離進行は、(06766)剥片→(08084)挟入石器の順である。

[071+111] : 凝灰岩 (283 図)

154, 071+111_a: 〈法量・56.50×51.66×42.37mm 重さ・144.73g〉はナイフ形石器1点、剥片3点、石核1点とから成る。剥離進行は、(05180)剥片→(04155)縦長剥片→(04172)ナイフ形石器→(03047)縦長剥片→(05411)石核の順である。

ST4+ST6 石器集中部

[144+489] : チャート (284・285 図)

155, 144+489_a: 〈法量・51.32×44.59×69.33mm 重さ・188.13g〉は剥片6点、石核2点から成る。同時割れのうち、(08066)石核→並行関係〈1〉、(04774)縦長剥片→(04744)縦長剥片、並行関係〈2〉、(04792)縦長剥片→並行関係〈08068)剥片/(06466)縦長剥片→(08775)石核の順である。

ST5+ST7 石器集中部

[120+225] : ホルンフェルス (286・287 図)

156, 120+225_a: 〈法量・130.96×83.76×93.58mm 重さ・1125.96g〉は剥片15点、石核2点から成る。剥離進行は、個体分割後、並行関係〈1〉、(03339)剥片→(03746)剥片→(01117+04895+01114+03329)→(03332)横長剥片→(16679)剥片→(16659)石核、並行関係〈2〉、(03317)剥片→(14844+16670)→(16659)石核、並行関係〈3〉、(03729)剥片→(04900)縦長剥片→(03334)剥片→(04886)剥片→(05120)石核、石核(16659)及び接合前段階の剥片は石器集中13で出土しているが、それ以前に接合した剥片は、石器集中6から出土している。

[230+123] : 凝灰岩 (288 図)

157, 230+123_b: 〈法量・48.47×105.29×21.18mm 重さ・82.76g〉は尖頭器1点、調整剥片(尖頭器)1点から成る。剥離進行は、(03736)調整剥片→(14360)尖頭器の順である。調整段階の剥離の可能性が高い。

ST7+ST10 石器集中部

[206+325] : チャート (288 図)

158, 206+325_b: 〈法量・68.77×49.93×20.79mm 重さ・59.53g〉は剥片3点〔折れ面接合した物を1点とすれば2点〕の接合資料である。剥離進行は、(13555)剥片→(14925+13853)の順である。

ST9+ST10 石器集中部

[311] : 頁岩 (289 図)

159, 311_a: 〈法量・17.90×36.95×16.62mm 重さ・8.47g〉は剥片2点の接合資料である。剥離進行は、(14641)縦長剥片→(12838)縦長剥片の順である。

[336] : 安山岩 (289 図)

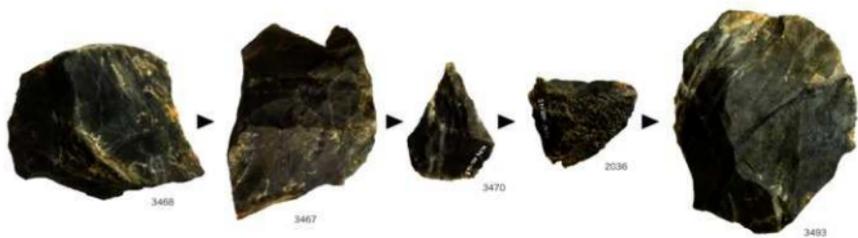
160, 336_a: 〈法量・60.91×49.23×28.95mm 重さ・47.94g〉は剥片3点〔折れ面接合した物を1点とすれば2点〕、石核1点から成る。剥離進行は、(14642)剥片→(11410+13872)→(14087)石核の順である。

【母岩番号：001】ST 1

001_a

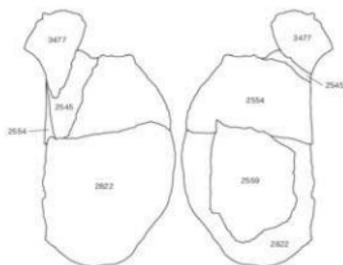


第 183 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 1



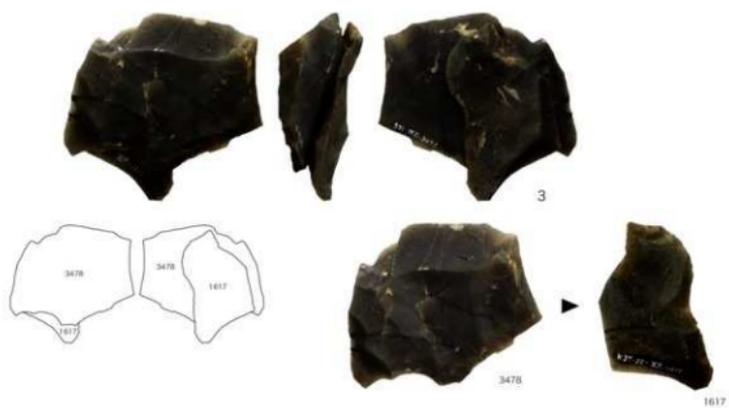
[母岩番号：002] ST 1

002_a



第 184 图 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 2

002_b

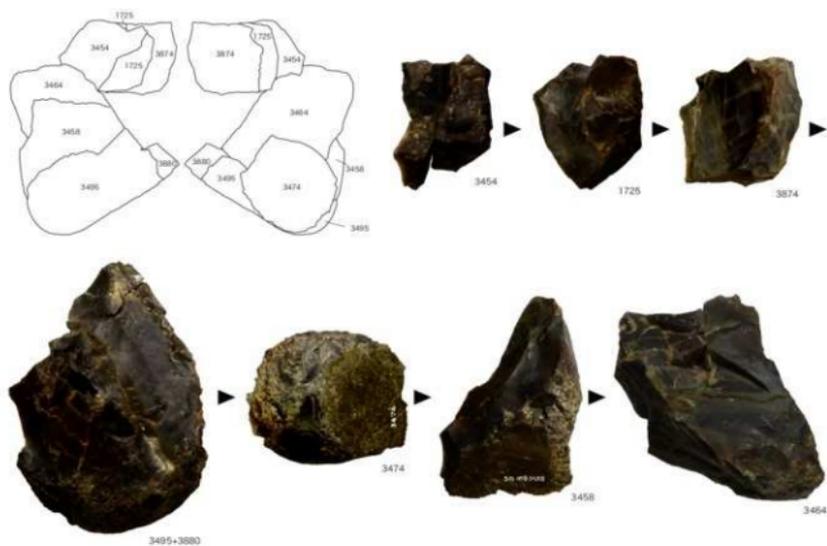


[母岩番号：003] ST 1

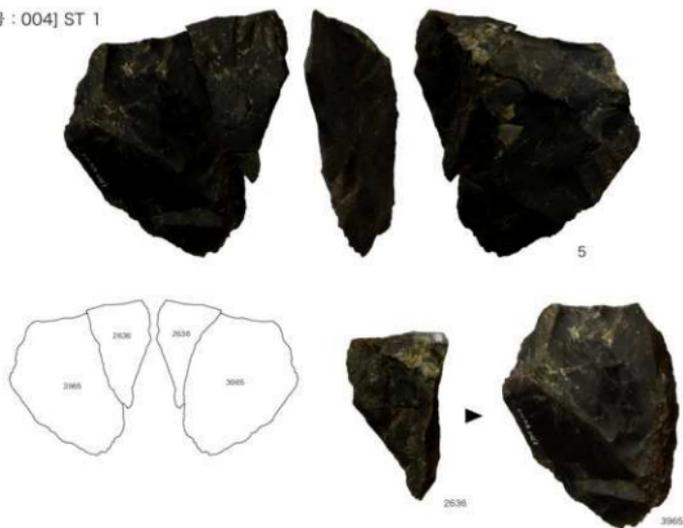
003_a



第 185 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 3

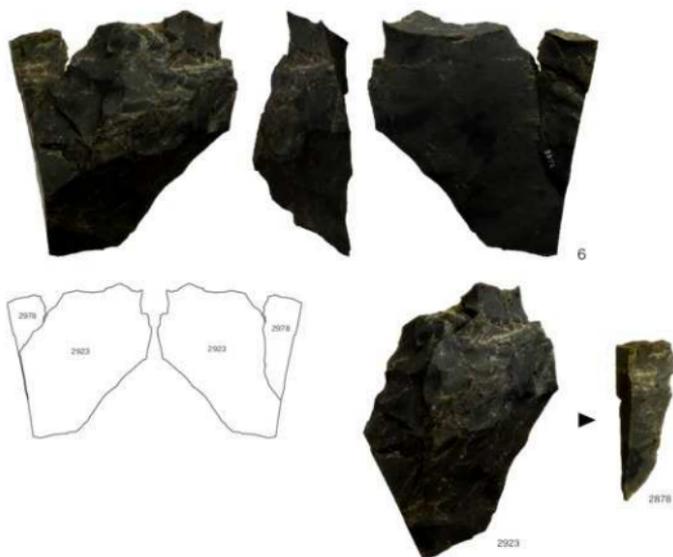


[母岩番号：004] ST 1
004_a

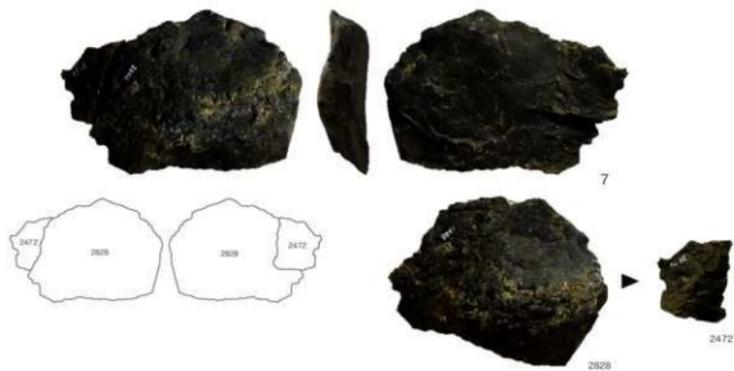


第 186 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 4

004_b



004_c



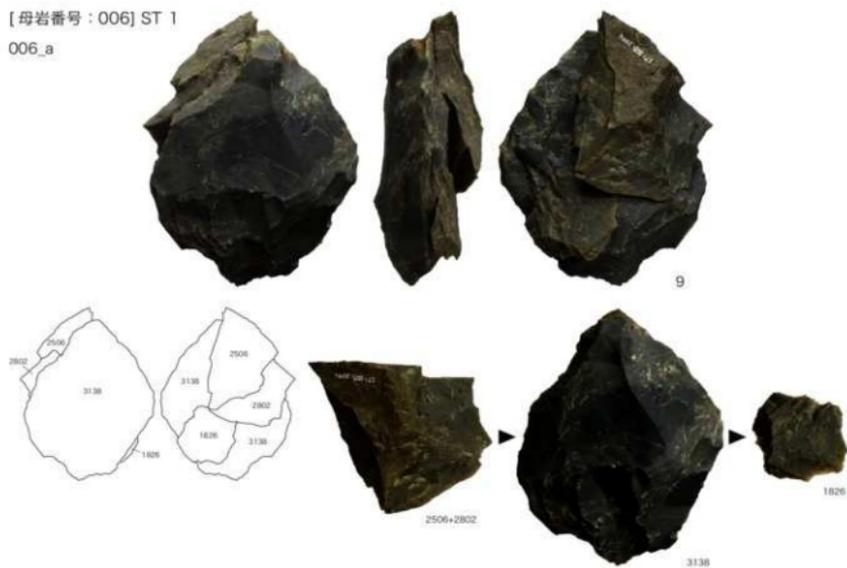
004_d



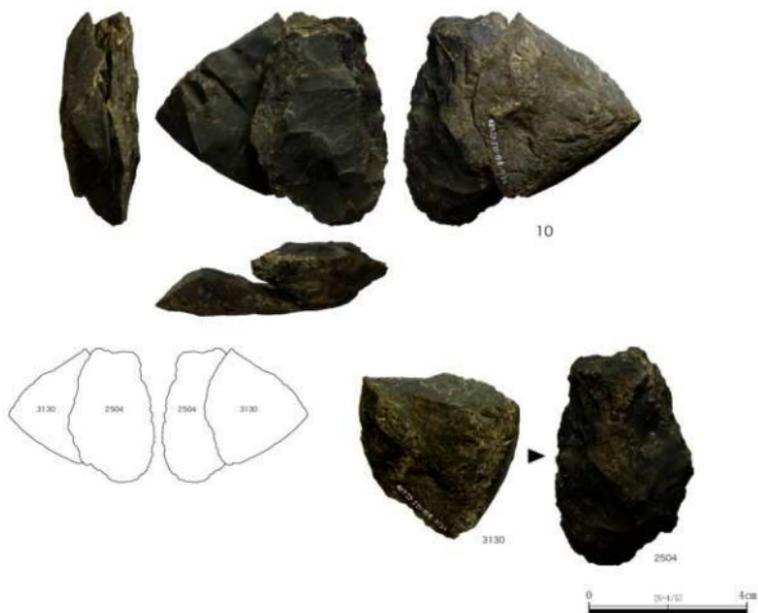
第 187 图 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 5

[母岩番号：006] ST 1

006_a



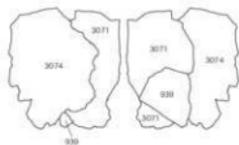
006_b



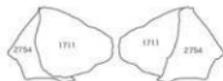
第 188 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 6

[母岩番号：007] ST 1

007_a



007_b



007_c



第 189 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 7

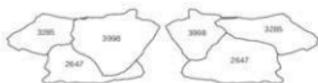
[母岩番号：008] ST 1
008_a



第190図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料8

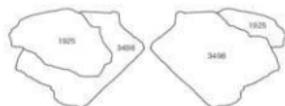


008_b



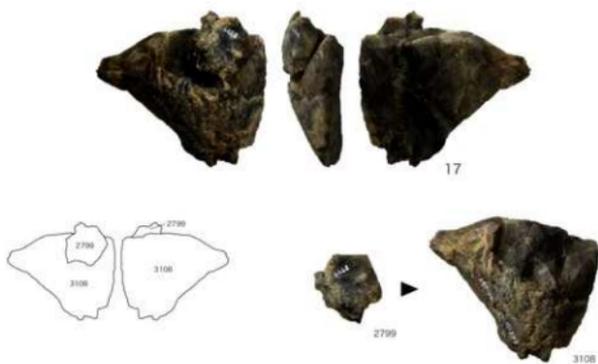
[母岩番号：010] ST 1

010_a

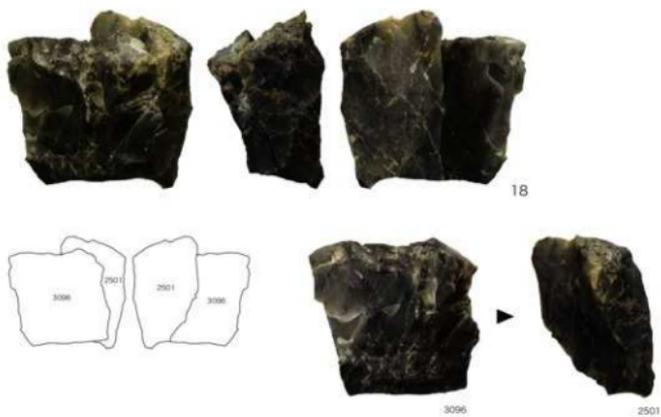


第 191 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 9

010_b

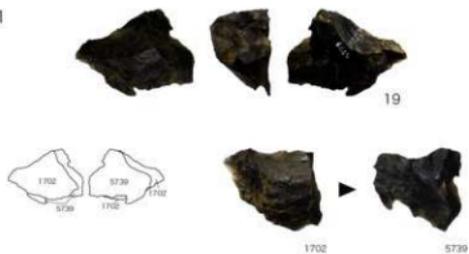


010_d



[母岩番号：012] ST 1

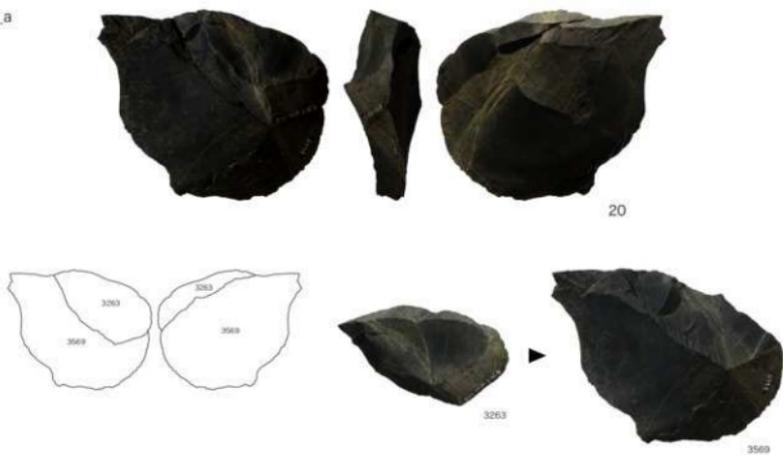
012_a



第 192 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 10

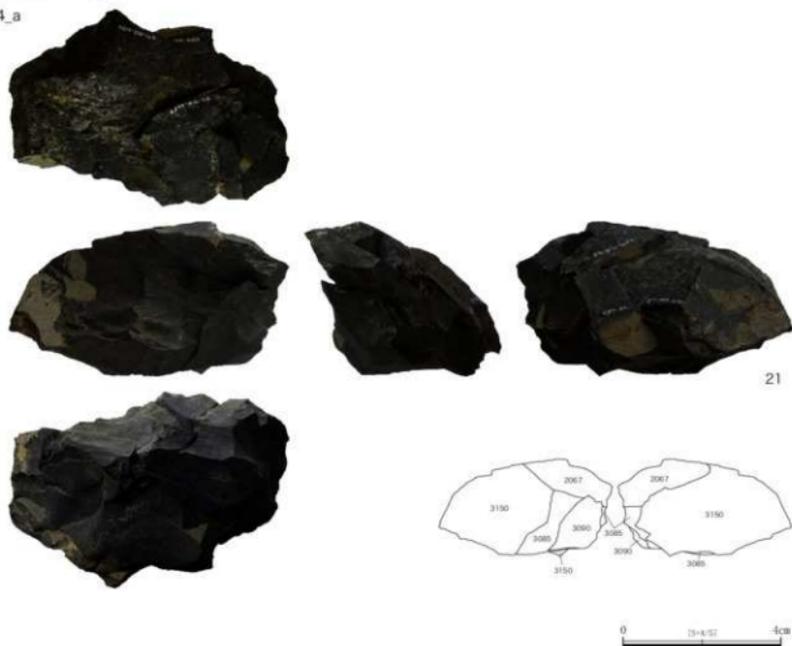
[母岩番号：013] ST 1

013_a

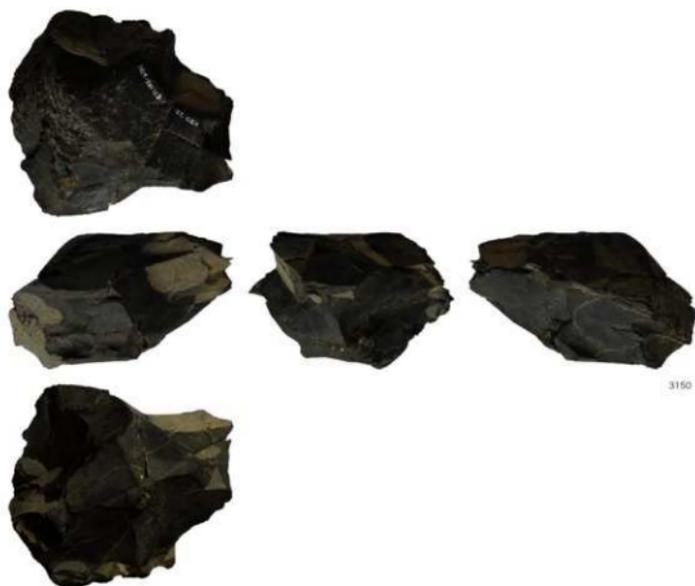
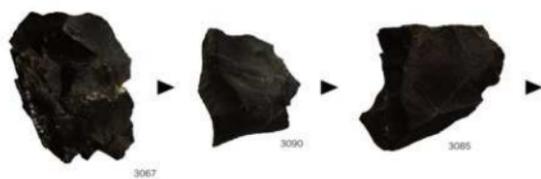


[母岩番号：014] ST 1

014_a



第 193 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 11



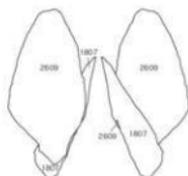
第 194 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 12

[母岩番号：016] ST 1

016_a



22

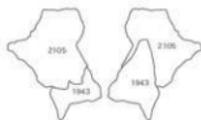


[母岩番号：020] ST 1

020_b



23



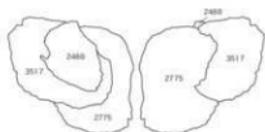
2019

1943

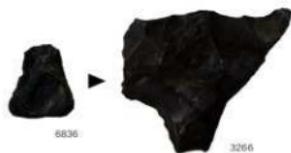
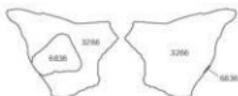


第 195 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 13

020_c



020_d

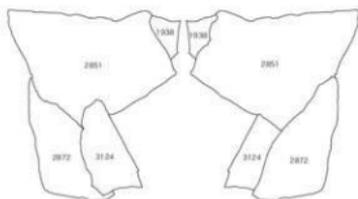


第 196 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 14

020_e



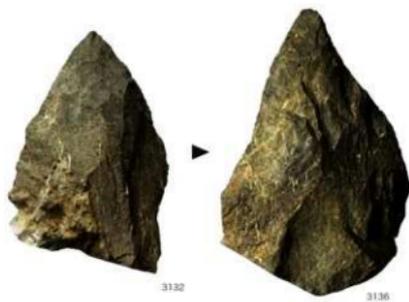
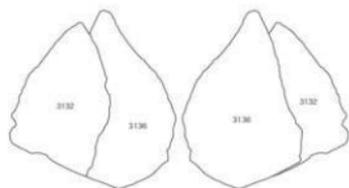
26



第 197 圖 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 15

[母岩番号：028] ST 1

028_b



028_c

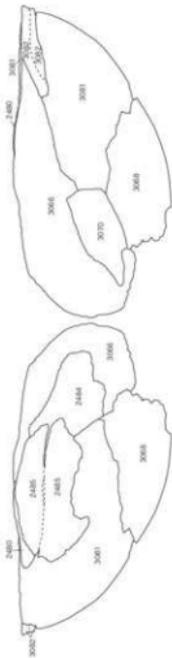


第 198 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 16

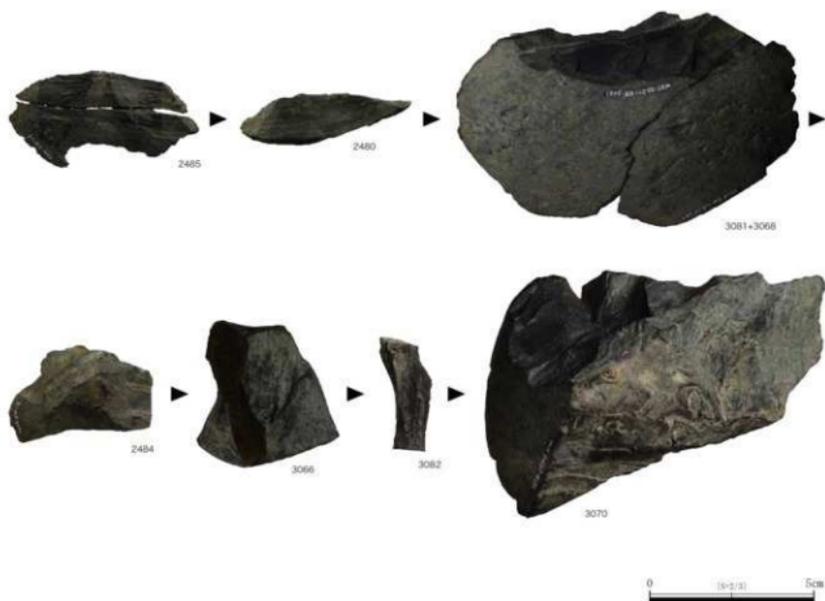
[母岩番号：029] ST 1
029_a



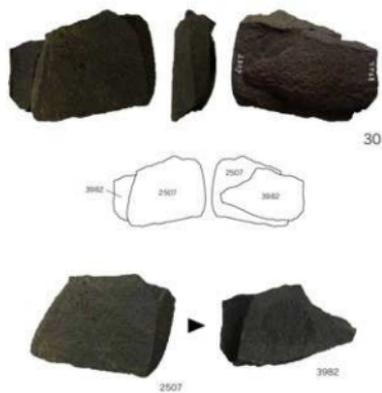
29



第199図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料17



[母岩番号：030] ST 1
030_d



第 200 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 18

[母岩番号：117] ST 1

117_b



31

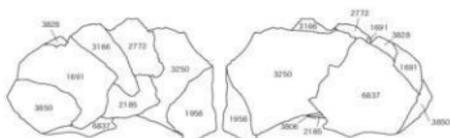


[母岩番号：035] ST 1

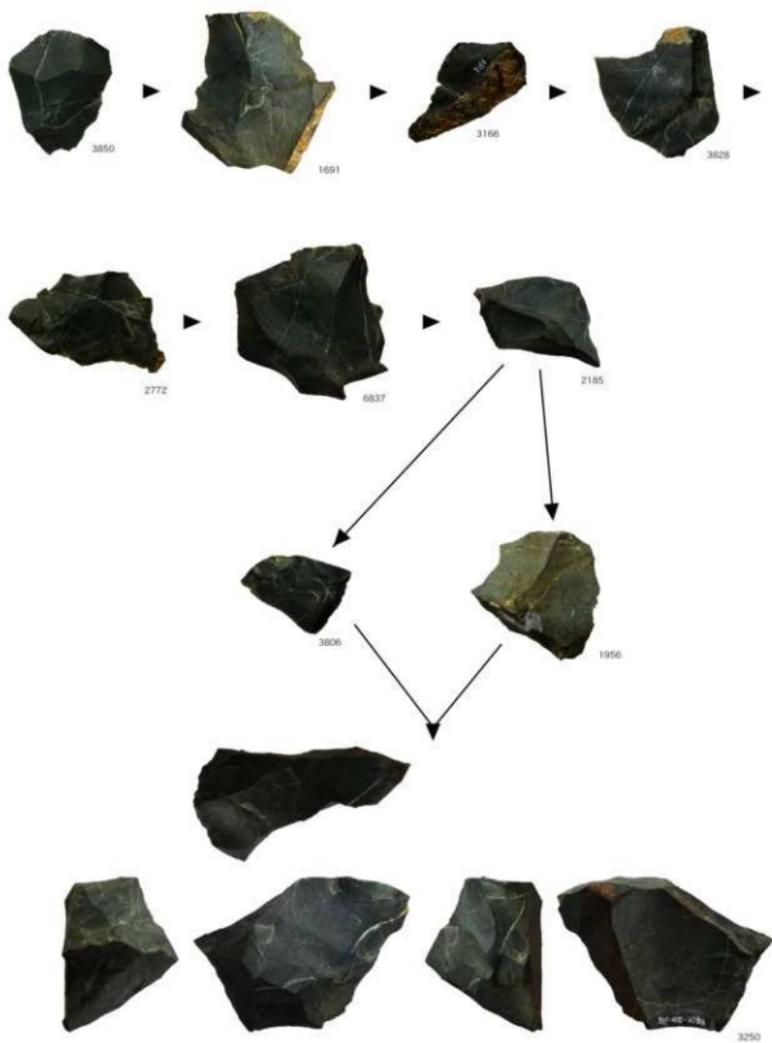
035_a



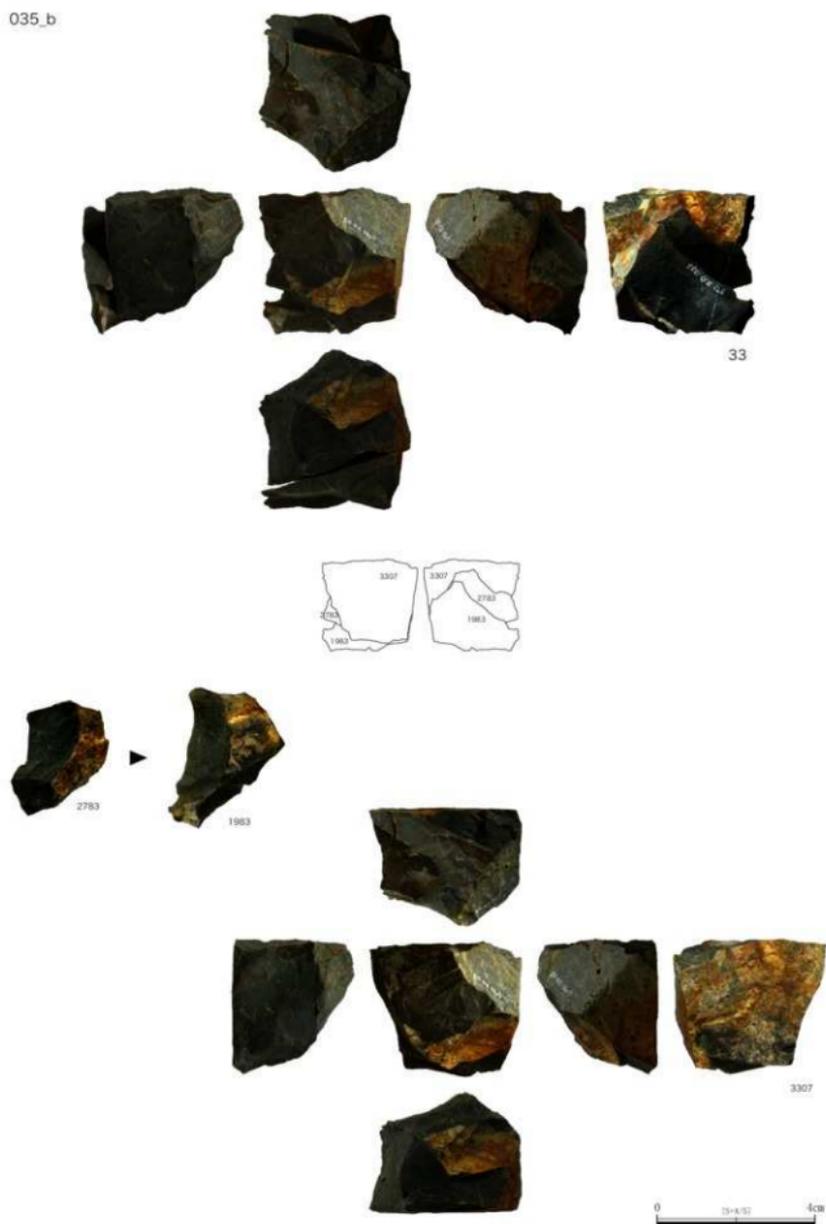
32



第 201 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 19



第 202 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 20



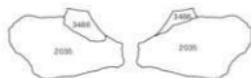
第 203 图 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 21

[母岩番号：037] ST 1

037_a



34



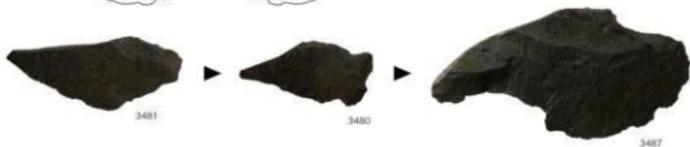
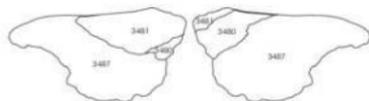
3406

2035

037_b



35



3481

3480

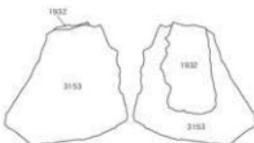
3487

[母岩番号：038] ST 1

038_a



36



1932

3153

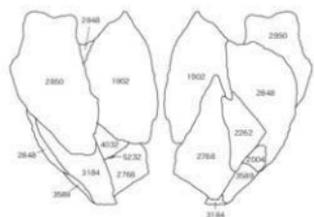


第 204 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 22

038_b



37



2850



2004+2262+2848+3589



3184



2768



5232



4032



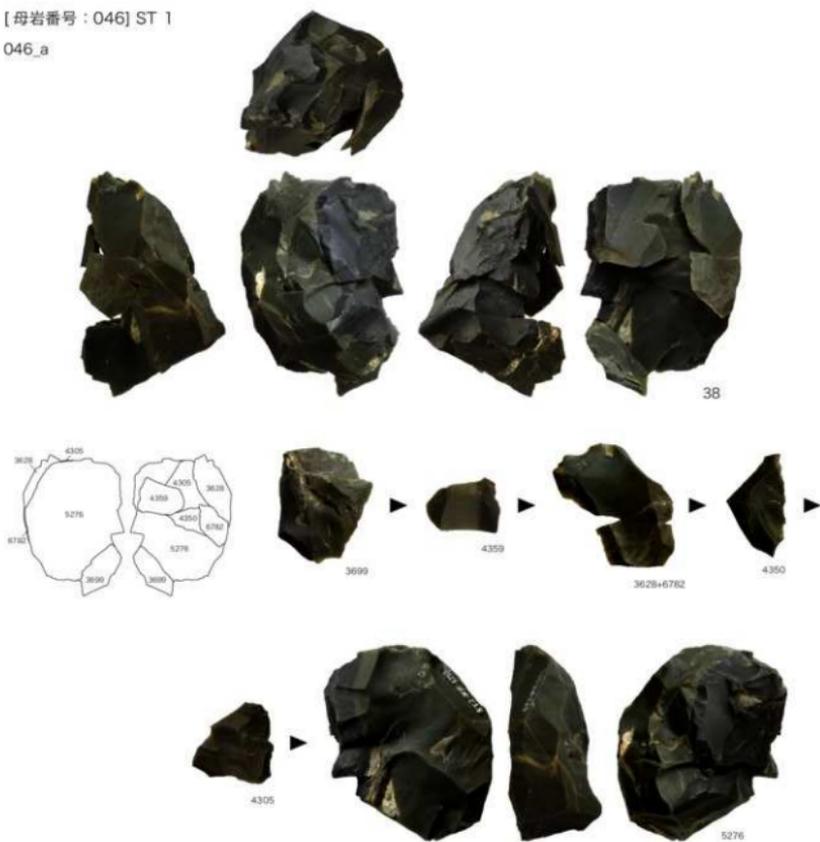
1902



第 205 圖 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 23

[母岩番号：046] ST 1

046_a



[母岩番号：048] ST 2

048_a



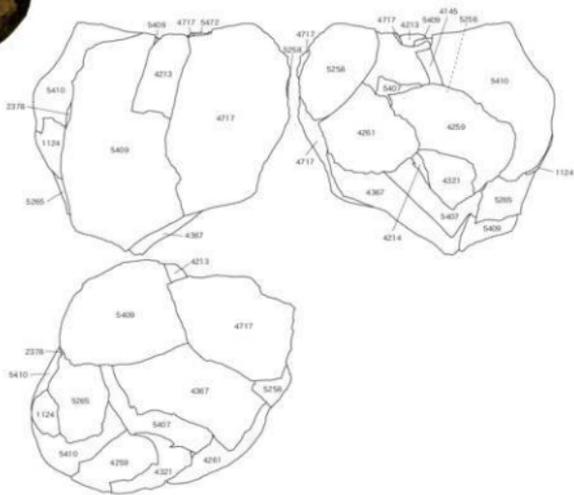
第 206 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 24

[母岩番号 : 054] ST 2

054_a

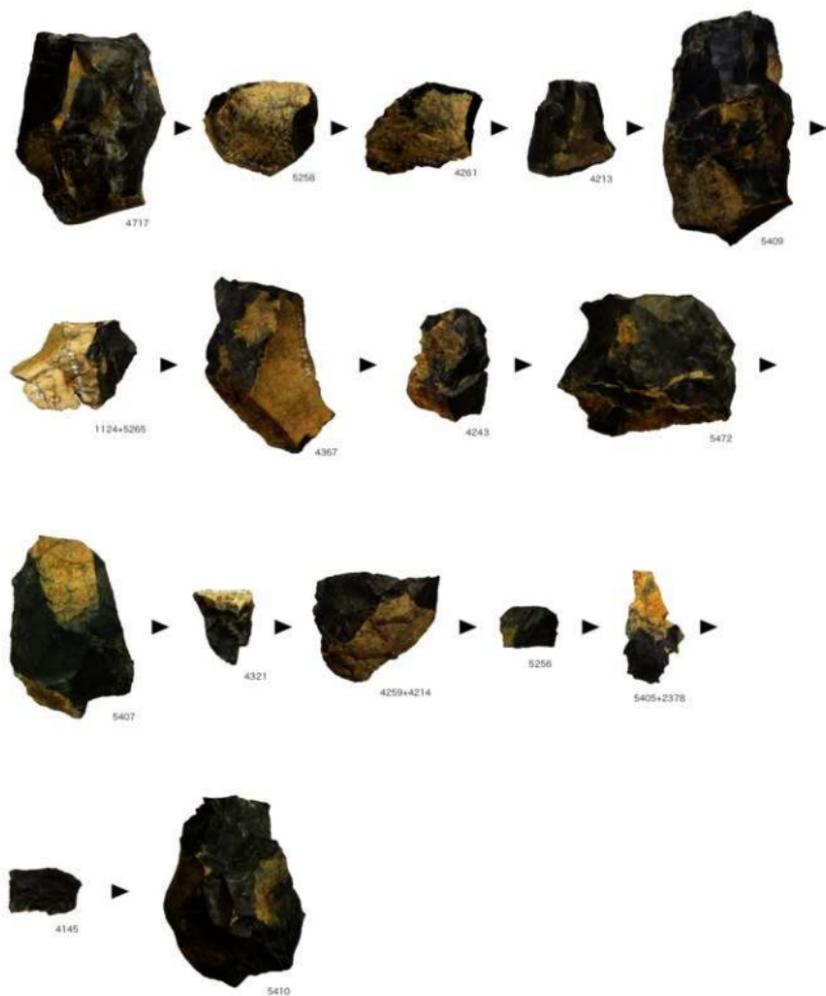


41



0 10cm 5cm

第 208 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 26

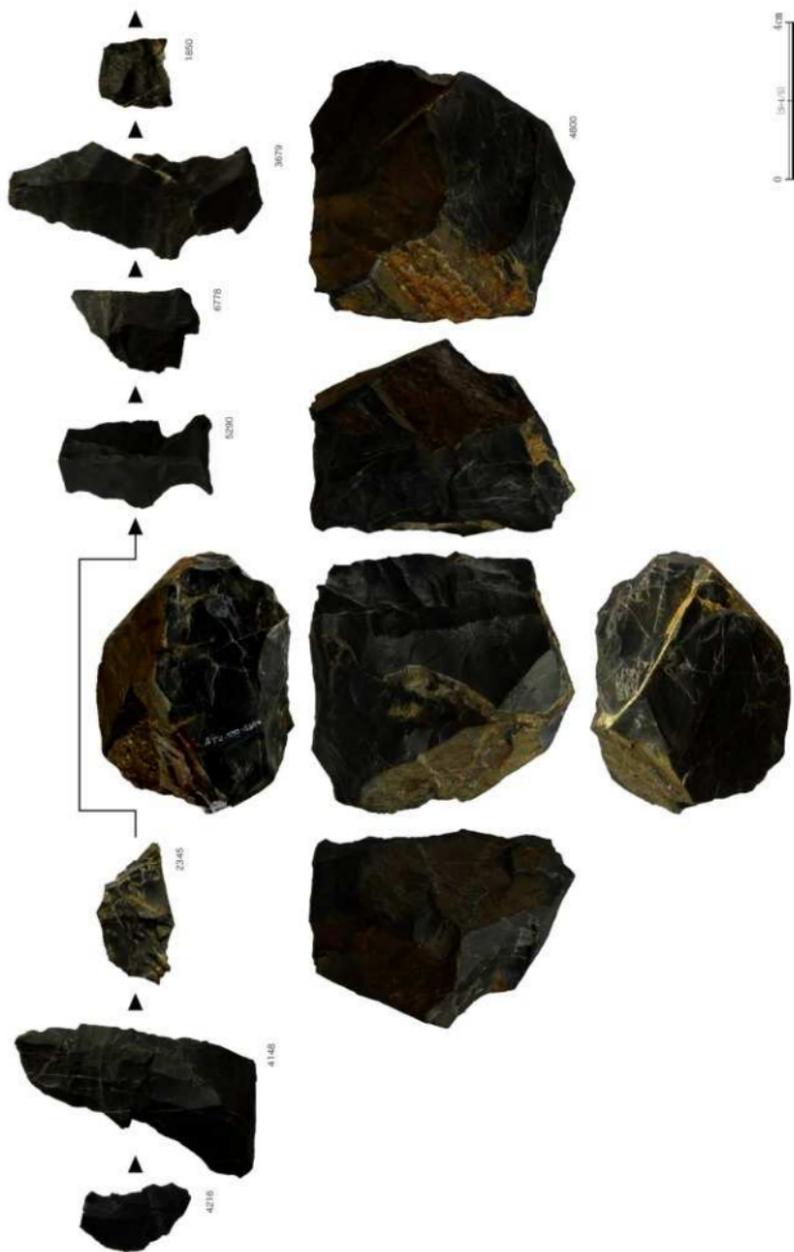


第 209 圖 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 27

【母岩番号：055】ST 2
055_a



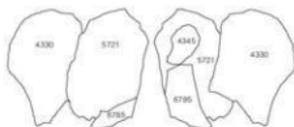
第 210 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 28



第 211 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 29

[母岩番号：058] ST 2

058_a



[母岩番号：059] ST 2

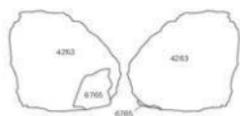
059_b



第 212 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 30

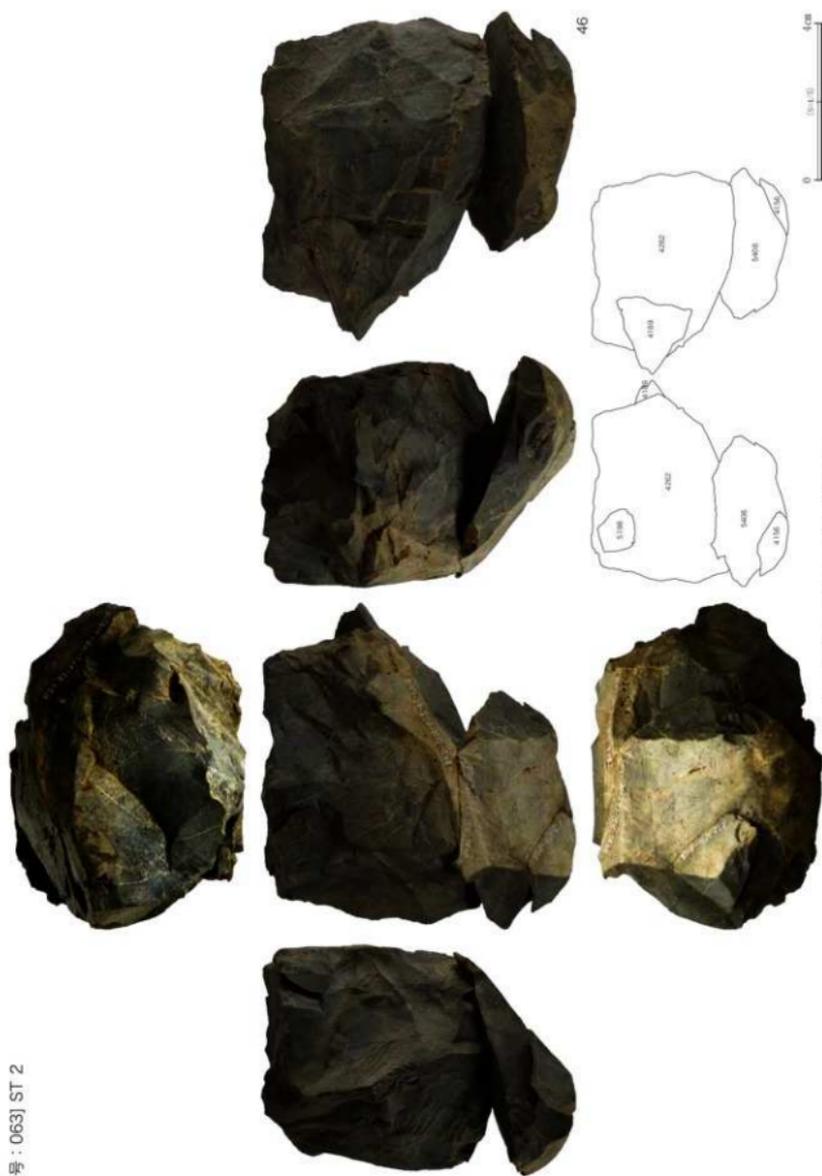
[母岩番号：062] ST 2

062_a

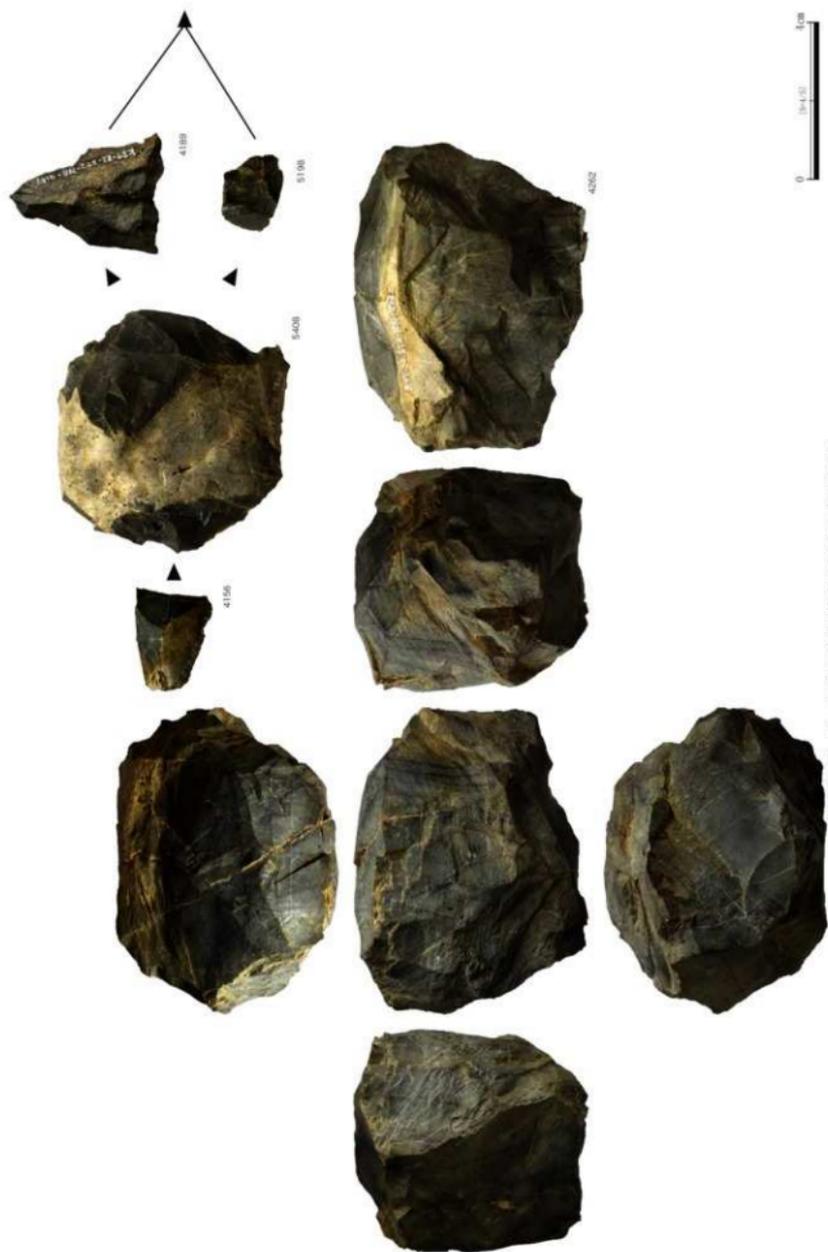


第 213 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 31

[母岩番号：063] ST 2
063_a



第 214 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 32

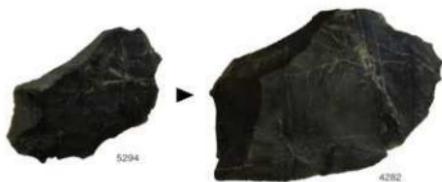
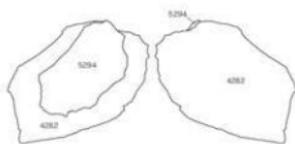


第 215 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 33

063_b



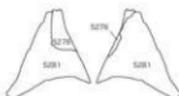
47



063_c



48



[母岩番号：068] ST 2

068_a



49



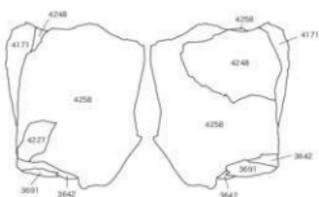
第 216 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 34

[母岩番号：070] ST 2

070_a



50



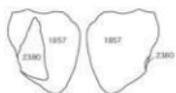
第 217 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 35



[母岩番号：076] ST 2
076_a



51



2380

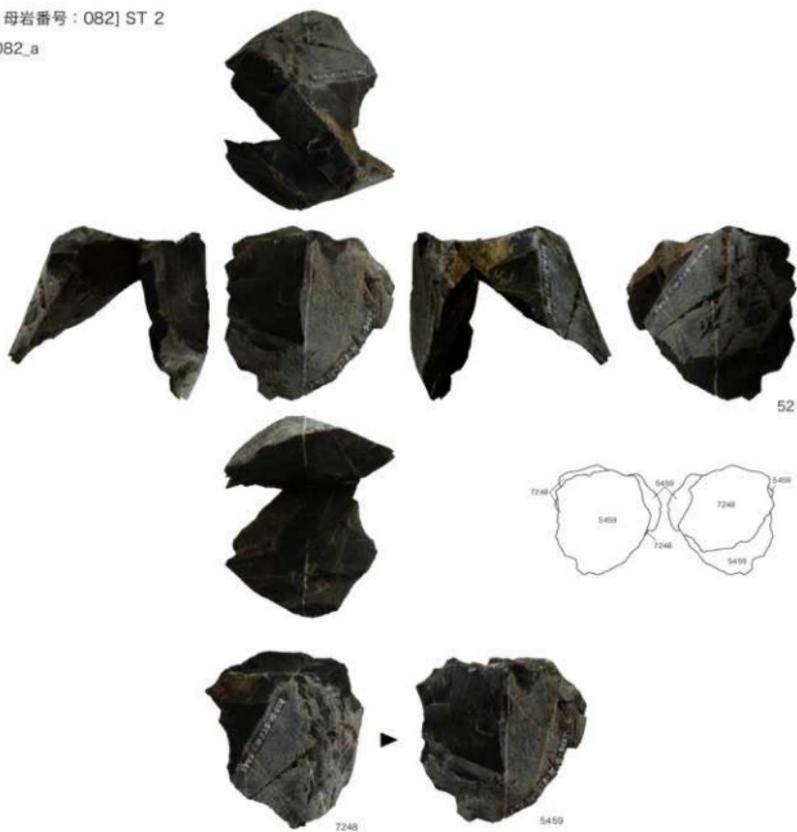
1857



第 218 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 36

[母岩番号：082] ST 2

082_a



[母岩番号：103] ST4

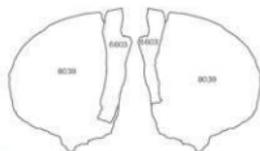
103_a



第 219 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 37

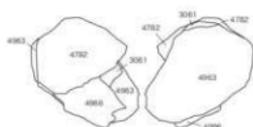
[母岩番号：140] ST4

140_a



[母岩番号：141] ST4

141_a

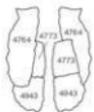


第 220 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 38

141_b



56



4943+4773

4764

[母岩番号：143] ST4

143_a



57



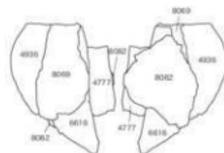
4939

4723

143_b



58



8069+4939

4946+6616+4777

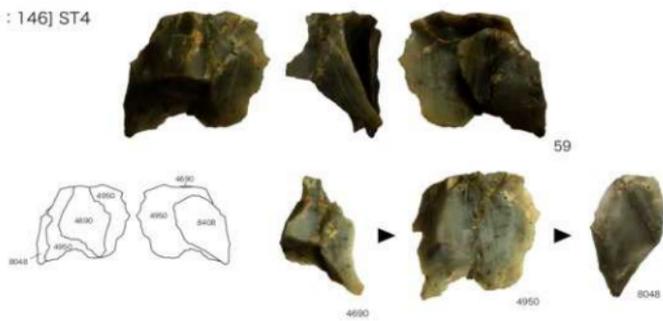
8082



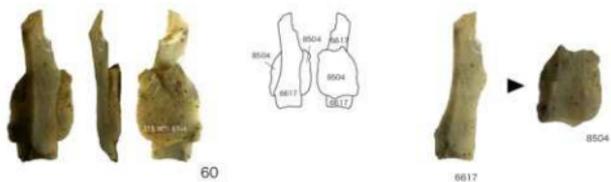
第 221 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 39

[母岩番号：146] ST4

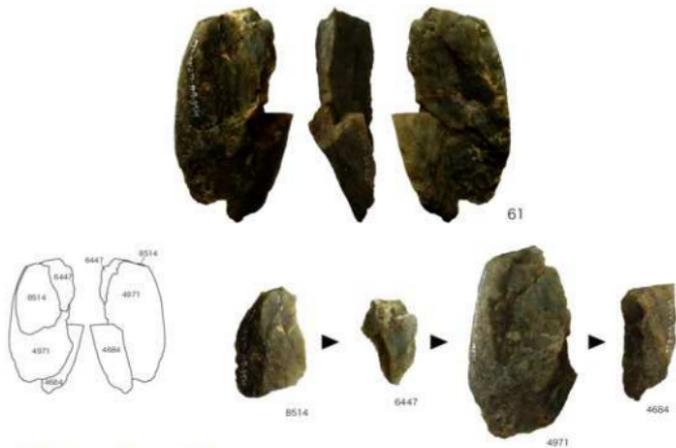
146_a



146_b



146_c



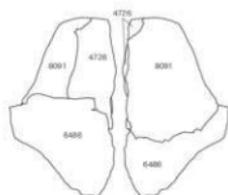
146_d



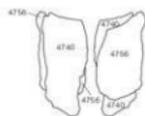
第 222 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 40

[母岩番号：147] ST4

147_a



147_b



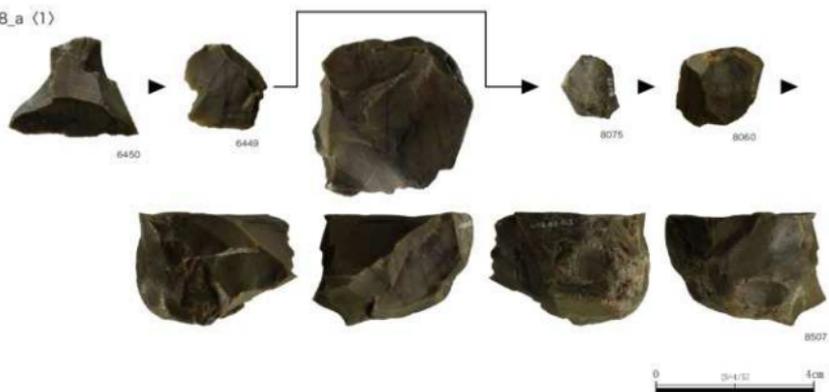
第 223 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 41

[母岩番号：148] ST4

148_a



148_a (1)



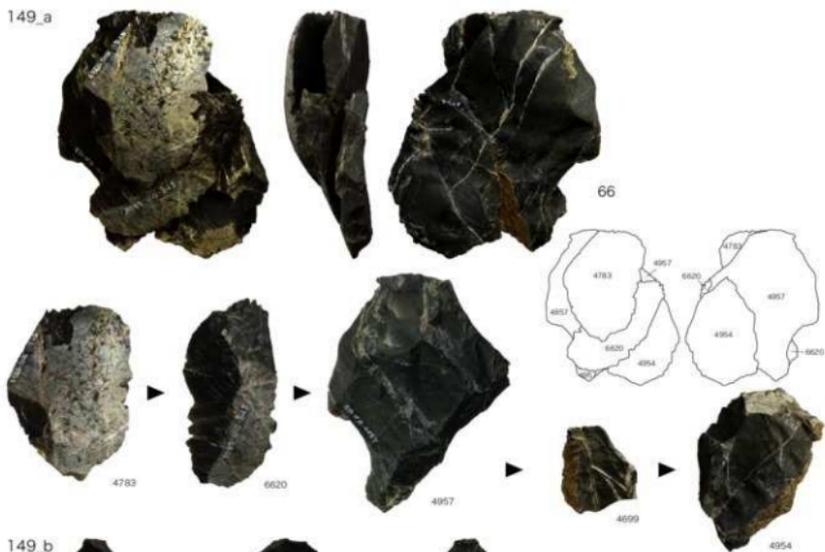
第 224 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 42

148_a (2)

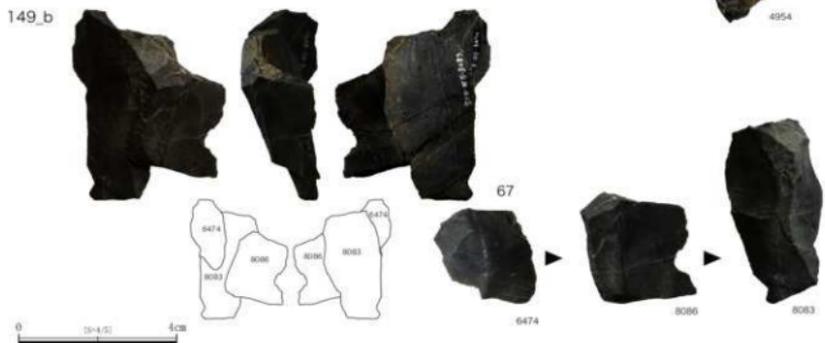


[母岩番号：149] ST4

149_a



149_b



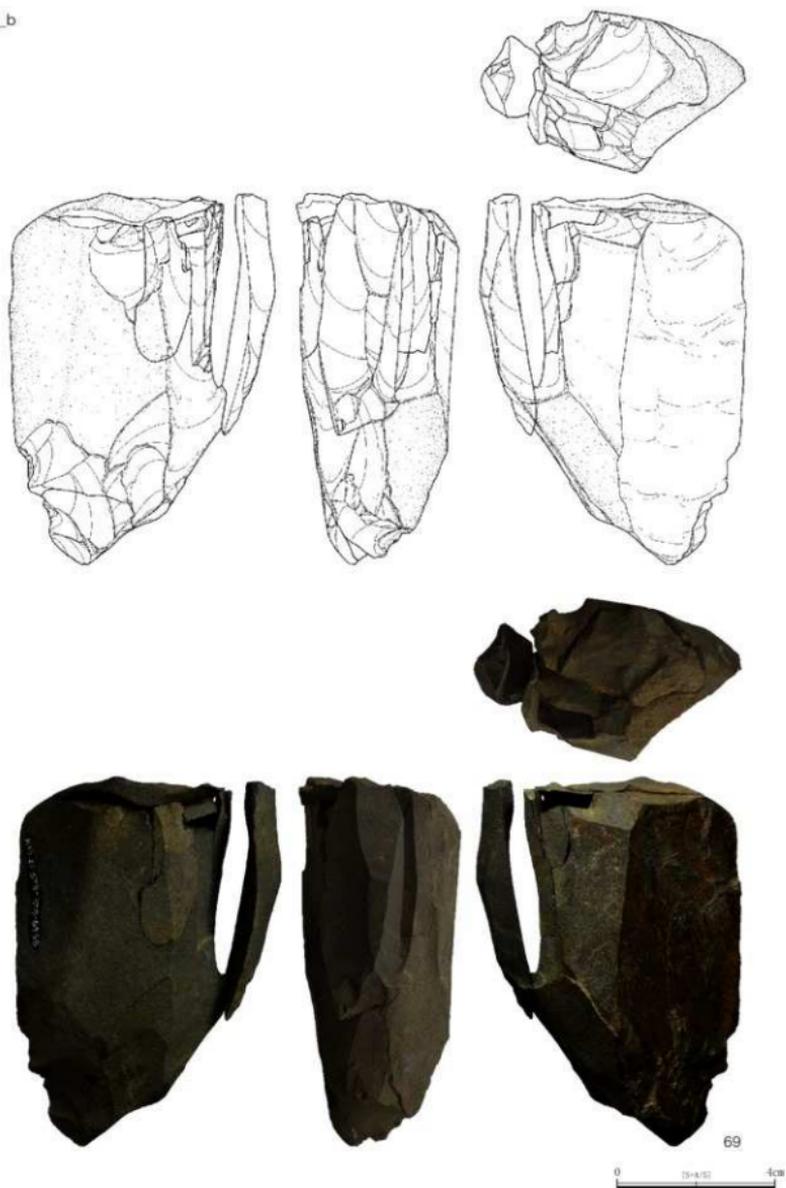
第 225 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 43



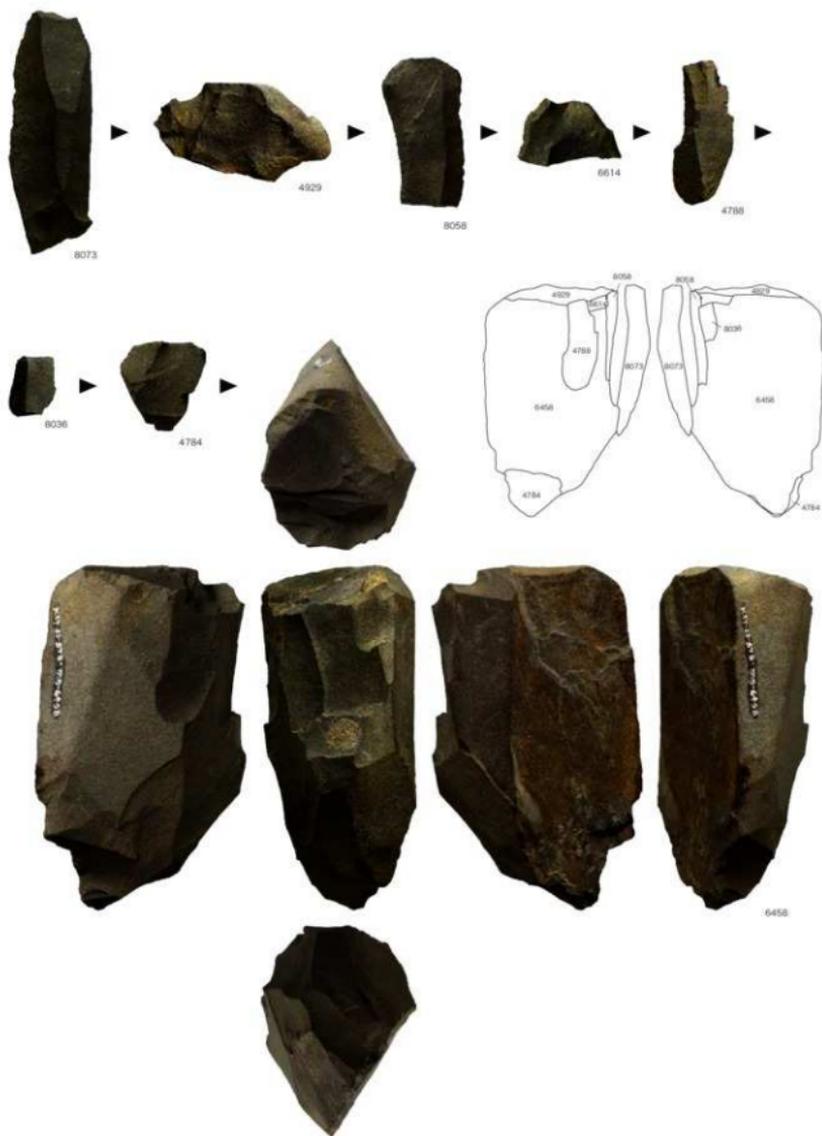
第 226 图 III~IV 層上部文化層出土石器接合資料 44

[母岩番号：155] ST4

155_b



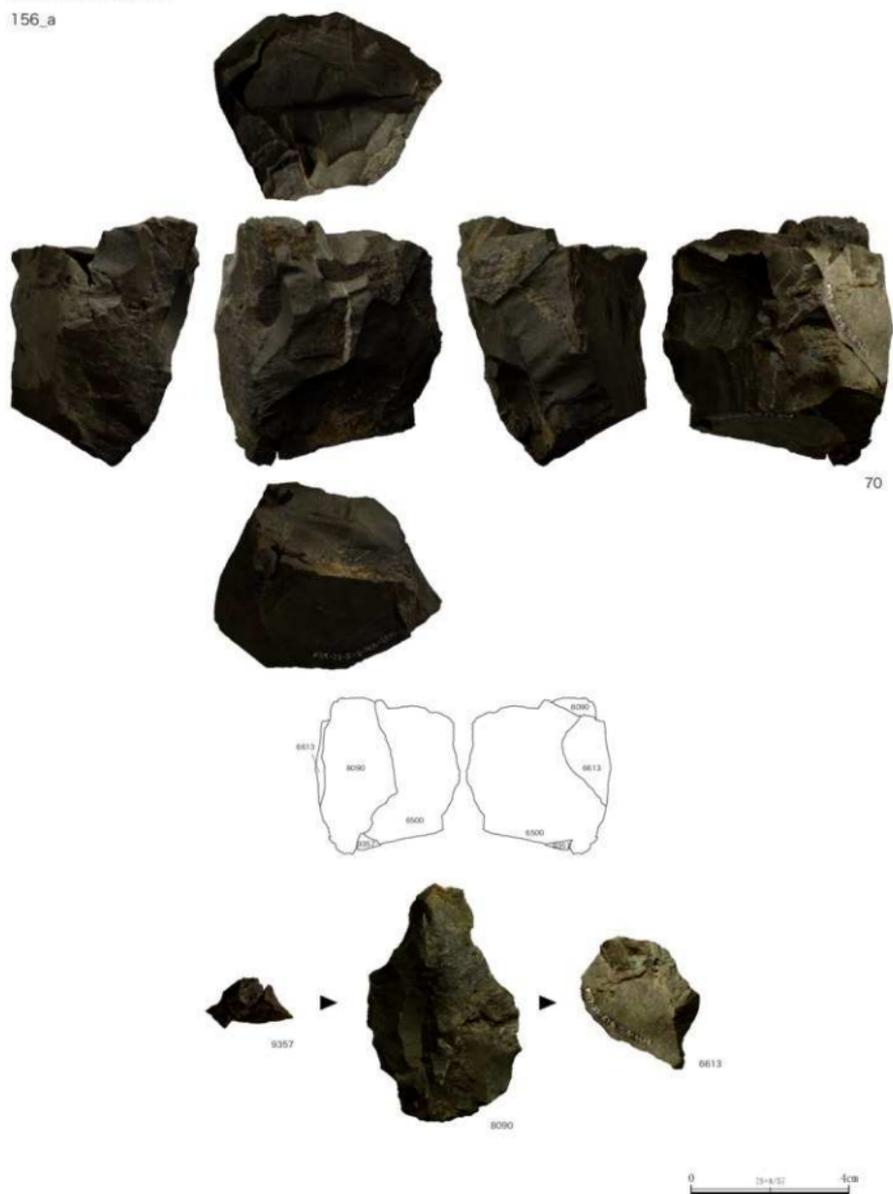
第 227 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 45



第 228 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 46

[母岩番号：156] ST4

156_a

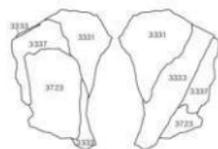


第 229 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 47



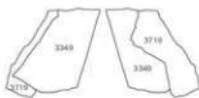
[母岩番号：115] ST5

115_a

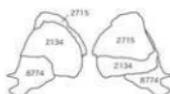


第 230 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 48

[母岩番号：122] ST5
122_a



[母岩番号：129] ST6
129_a



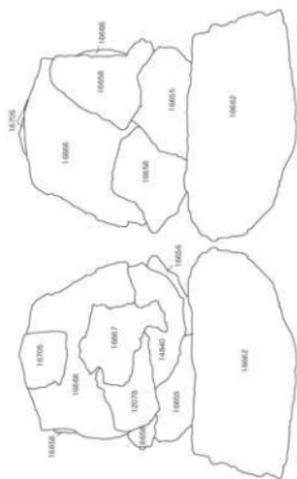
第 231 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 49

[母岩番号：199] ST7

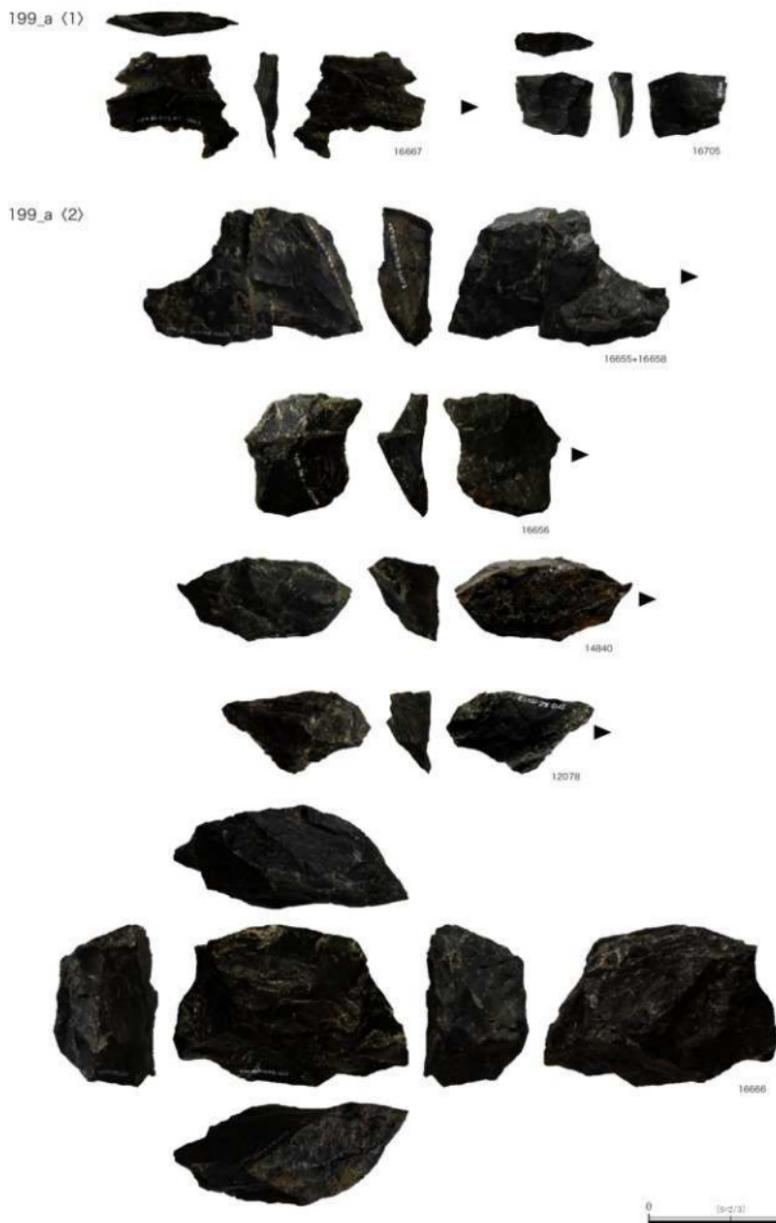
199_a



第232図 III～IV層上部文化層出土石器総合資料50



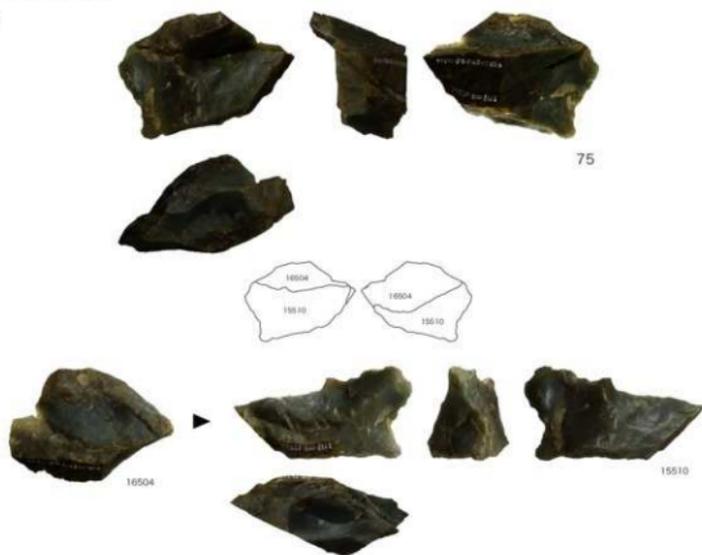
第 233 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 51



第 234 图 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 52

[母岩番号：203] ST7

203_a



[母岩番号：204] ST7

204_a



第 235 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 53

204_c



77



14277



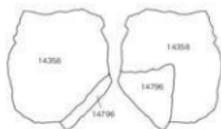
13475



204_d



78



14358



14796



第 236 图 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 54

[母岩番号：207] ST7

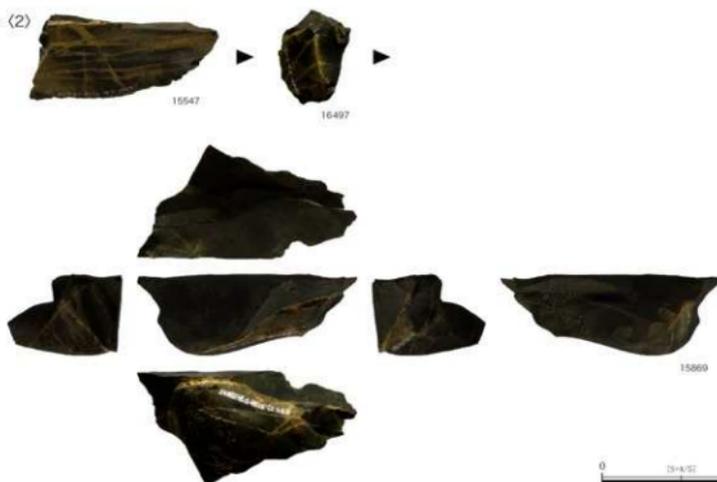
207_a



207_a (1)



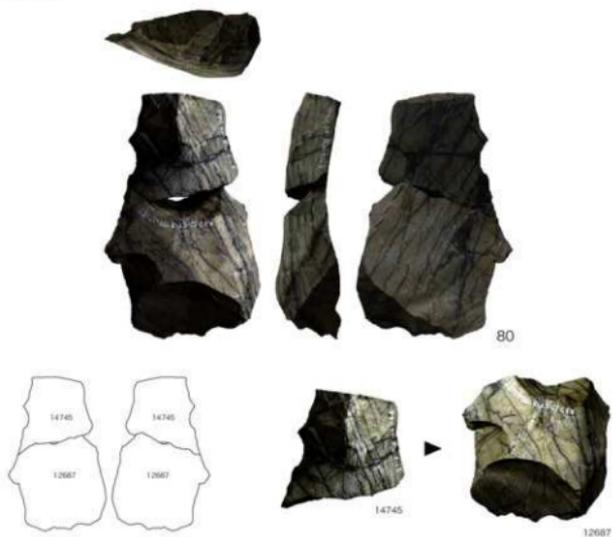
207_a (2)



第 237 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 55

[母岩番号：210] ST7

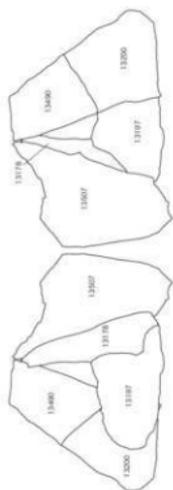
210_a



第 238 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 56



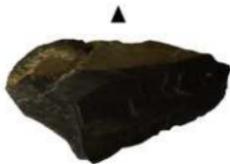
【母岩番号：211】ST7
211_a



81



13450+13200



13187



13178



13007



第 239 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 57

[母岩番号：212] ST7

212_b



82



14130

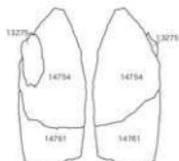


14753

212_c



83



13275



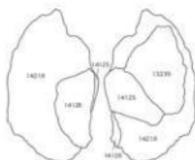
14754・14761



第 240 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 58



84



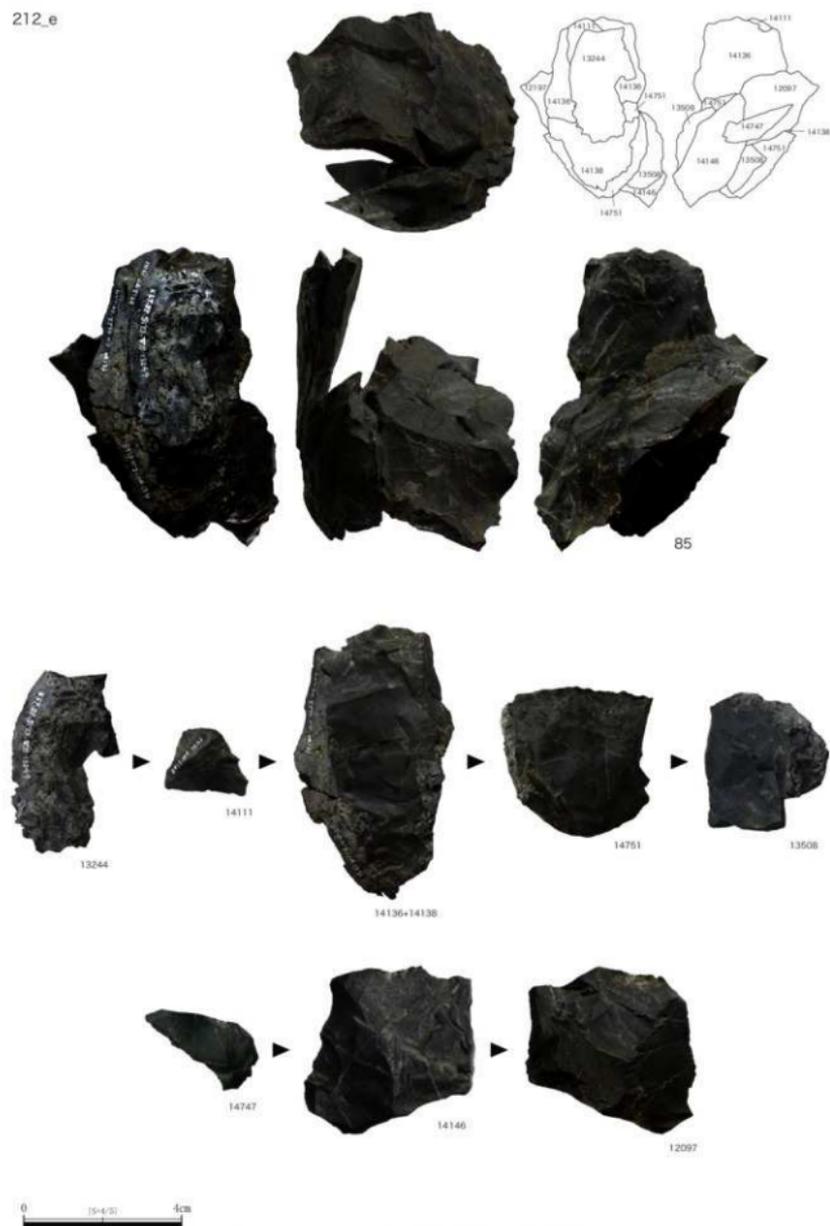
13239+14125

14126

14218



第 241 圖 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 59



第 242 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 60

[母岩番号：213] S77

213_a



86



13514

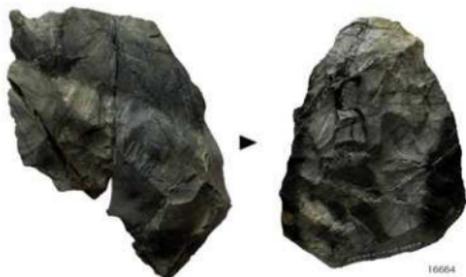
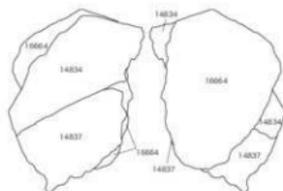
13511

14132

213_b



87



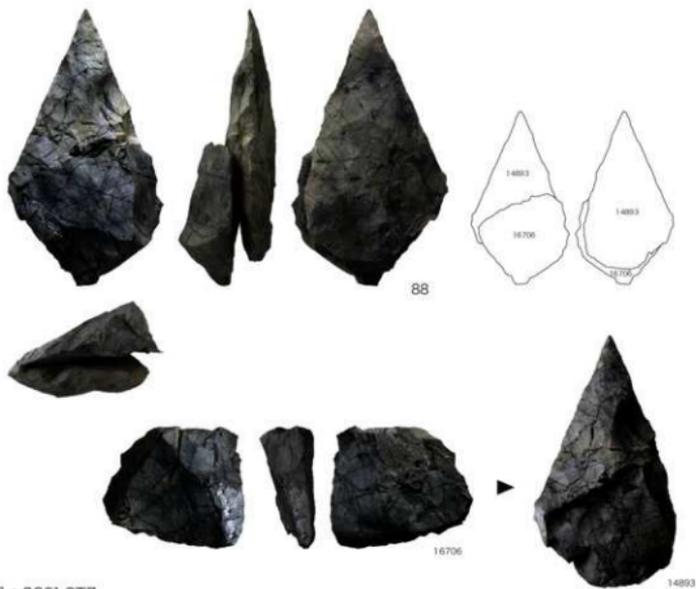
14830+14834

16664



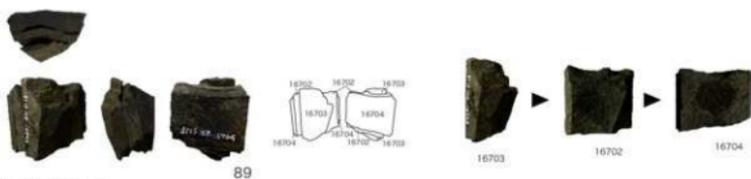
第 243 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 61

213_d



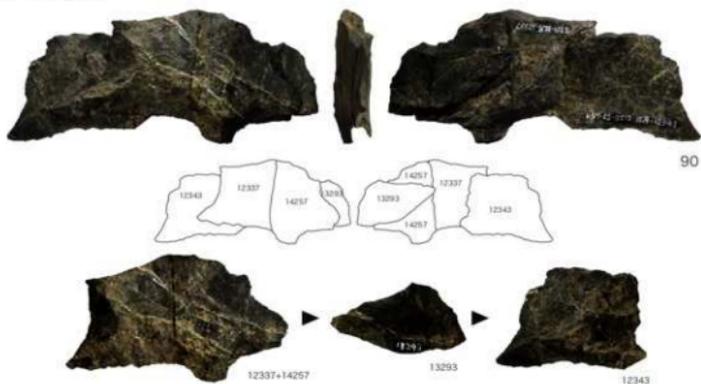
[母岩番号：220] ST7

220_a

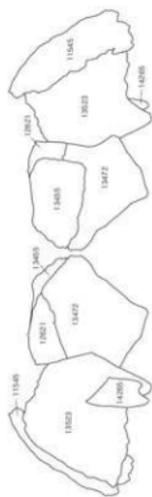


[母岩番号：222] ST7

222_a



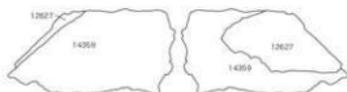
第 244 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 62



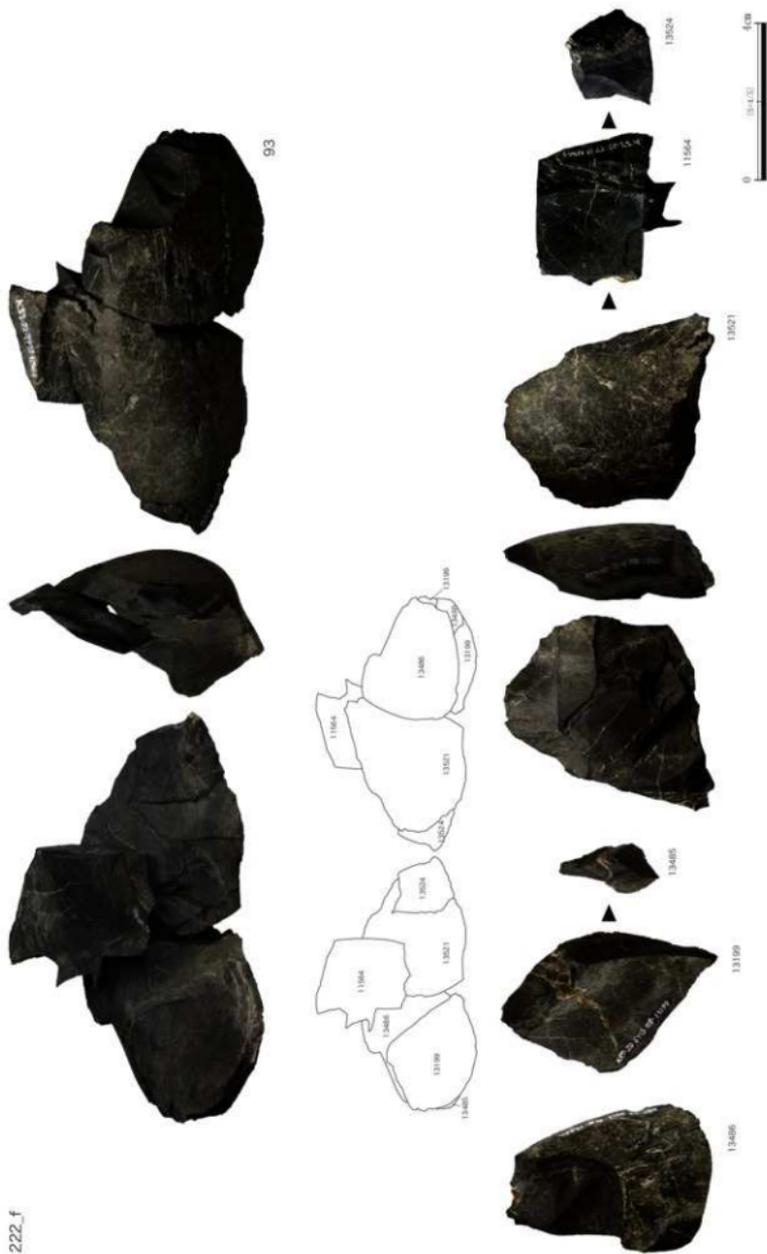
第 245 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 63



92



第 246 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 64

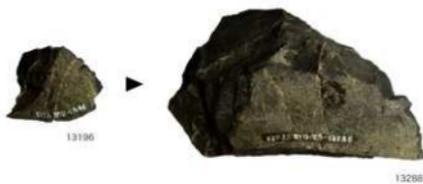
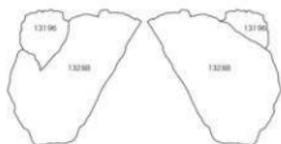


第 247 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 65

222_g



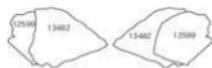
94



222_h

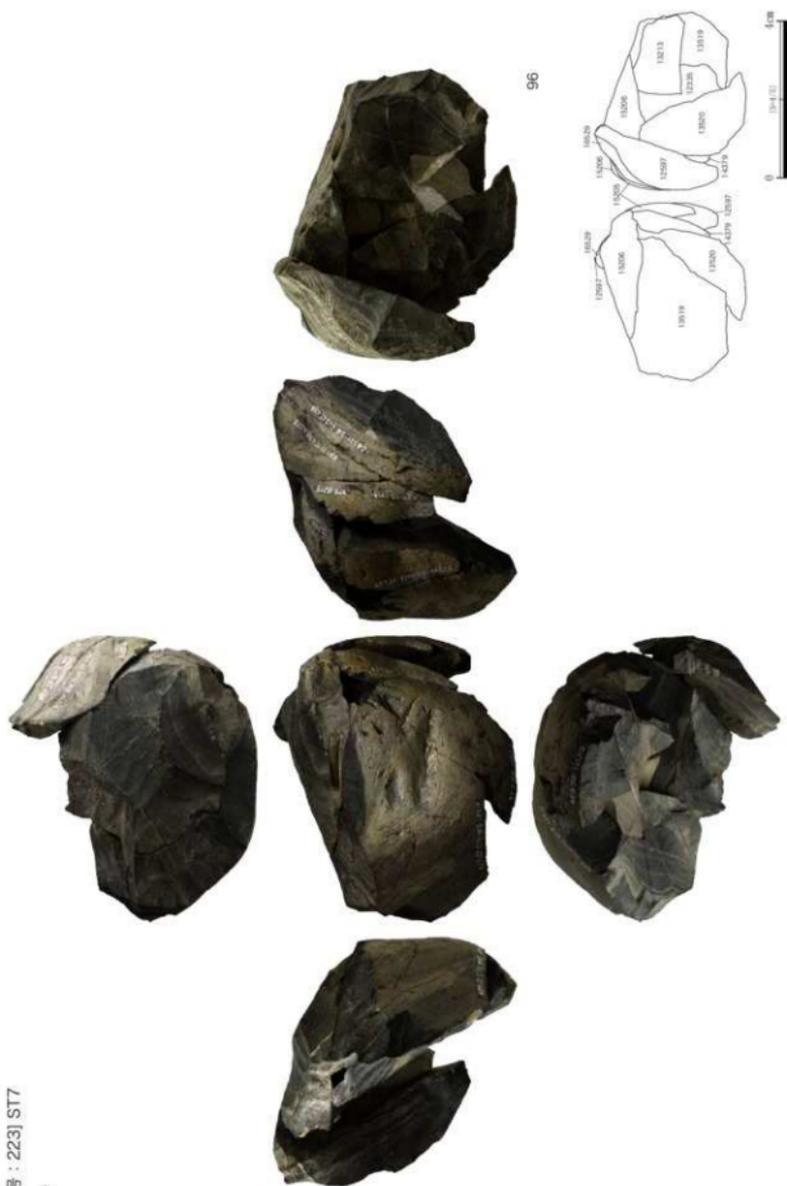


95

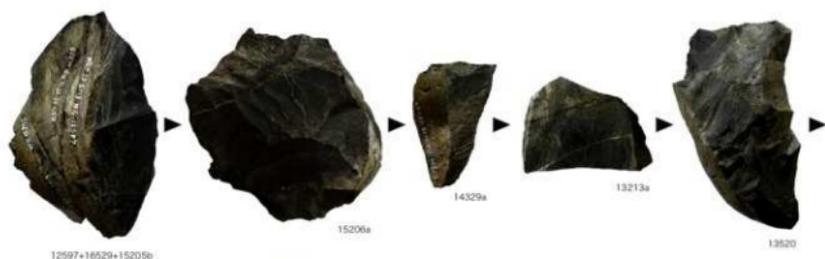


第 248 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 66

[母岩番号：223] ST7
223_a+b



第 249 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 67



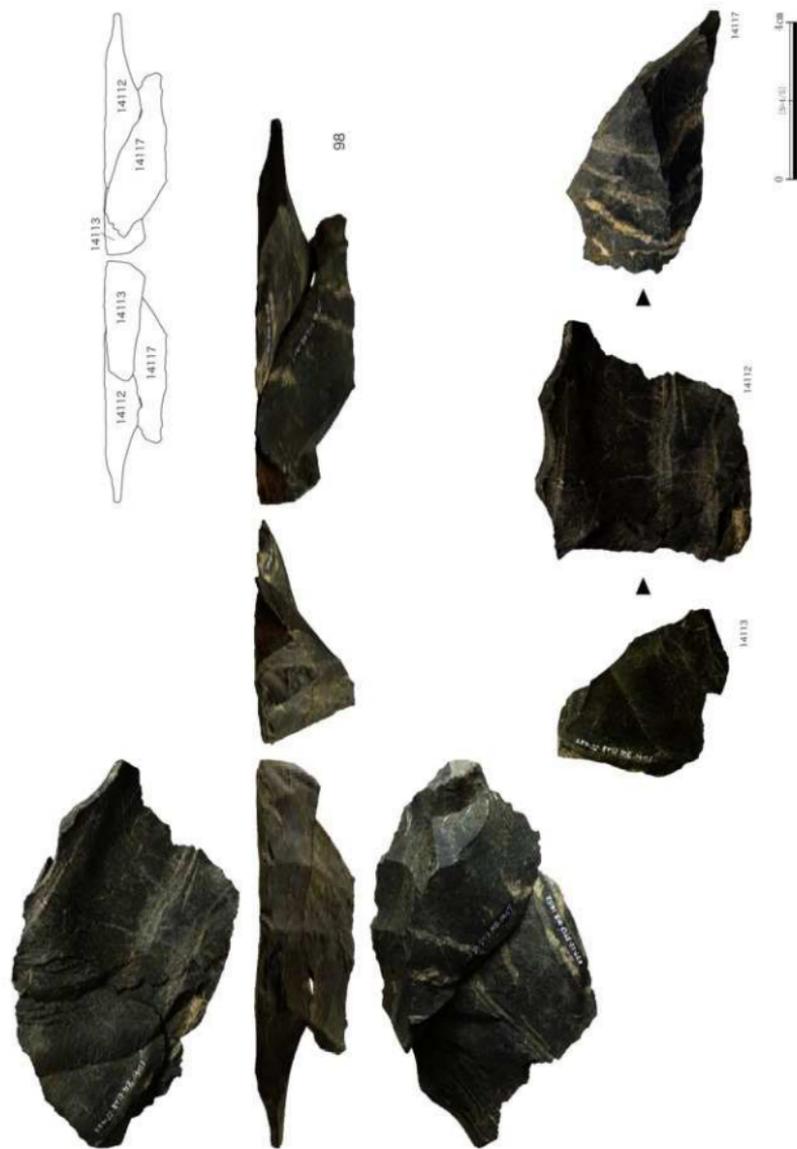
223_c



97



第 250 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 68

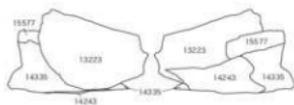


第 251 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 69

223_e



99



13223



14335



15577

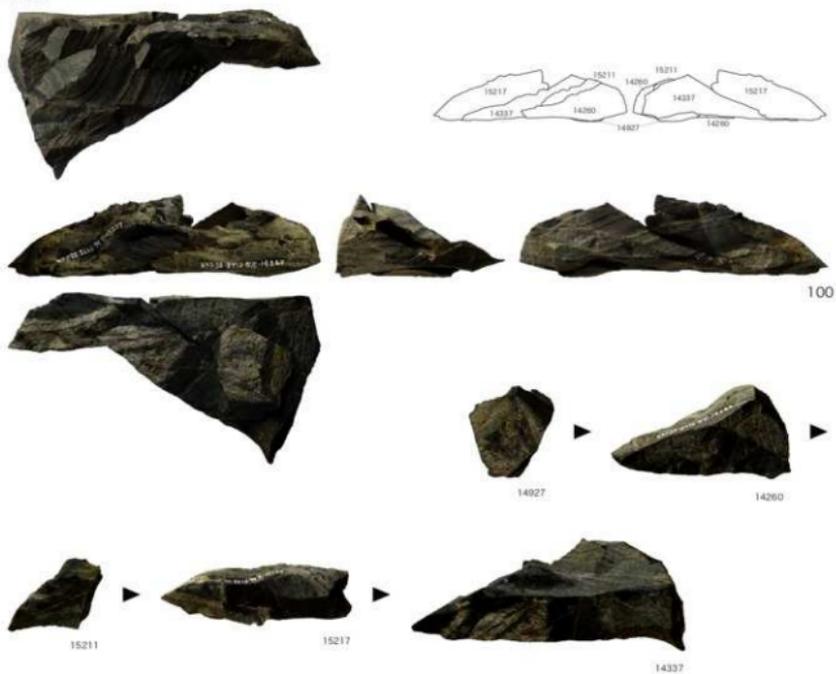


14243



第 252 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 70

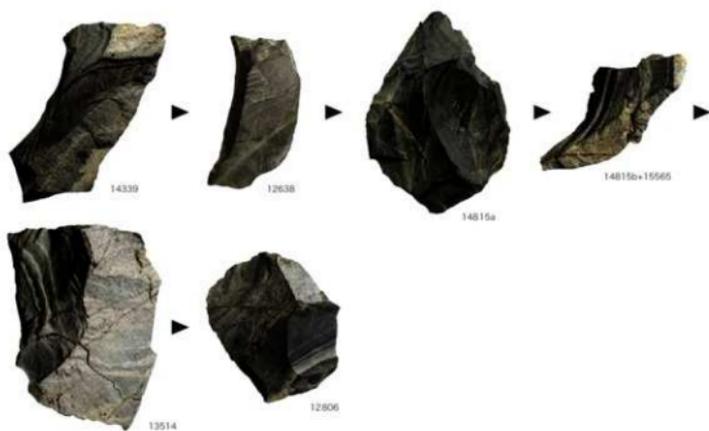
223_f



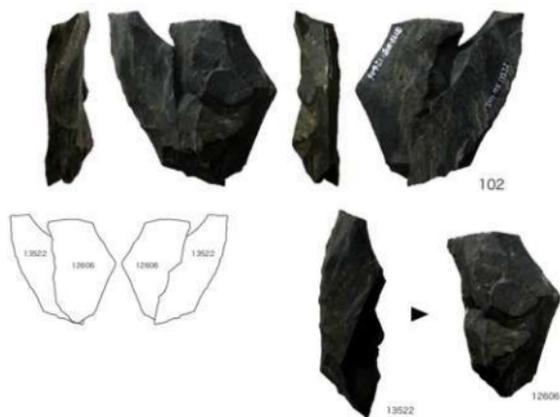
223_g



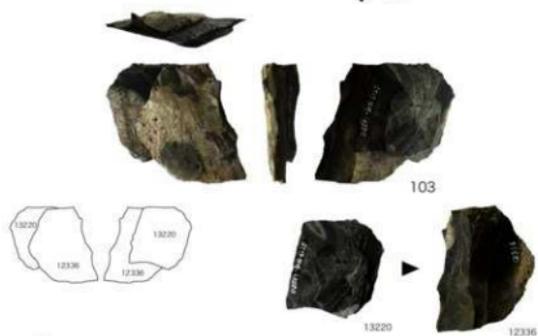
第 253 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 71



223_h

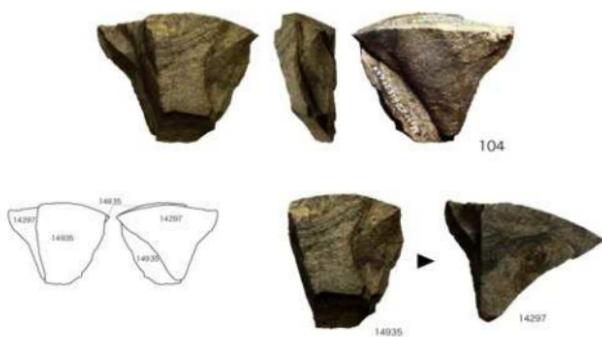


223_j

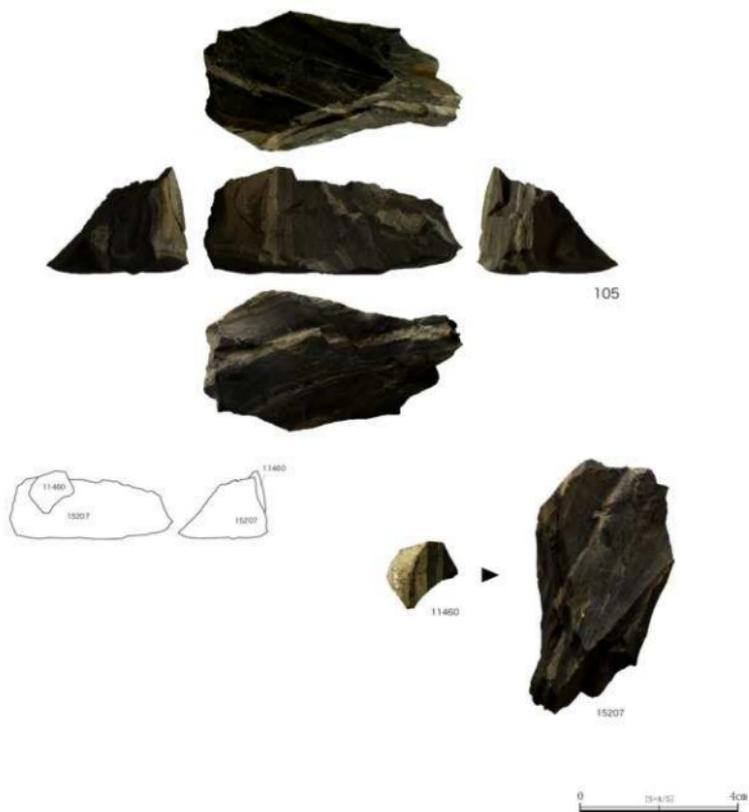


第 254 图 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 72

223_k



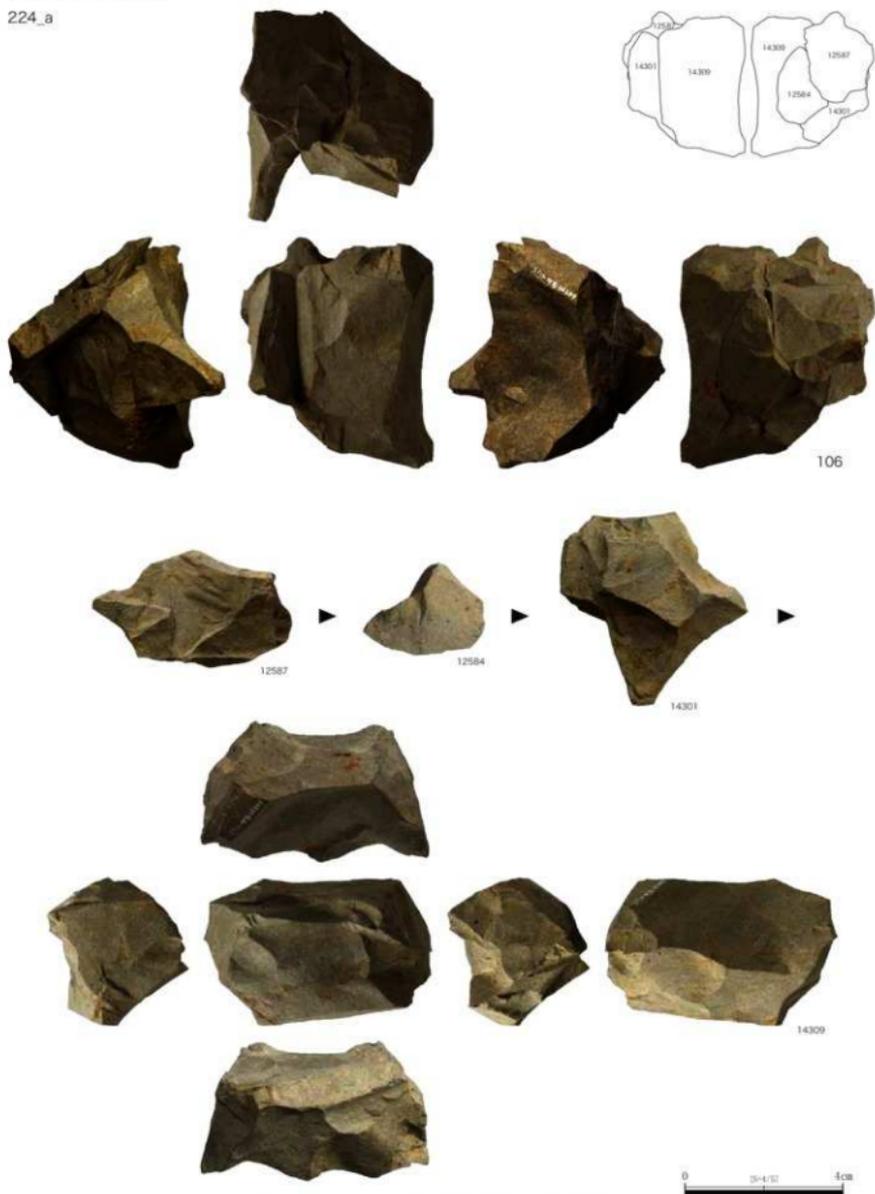
223_l



第 255 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 73

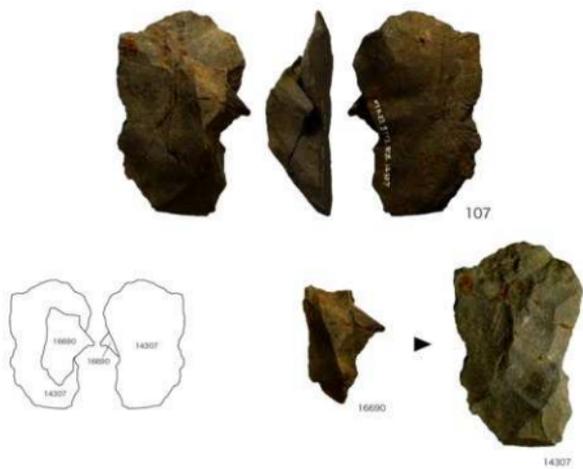
[母岩番号：224] ST7

224_a

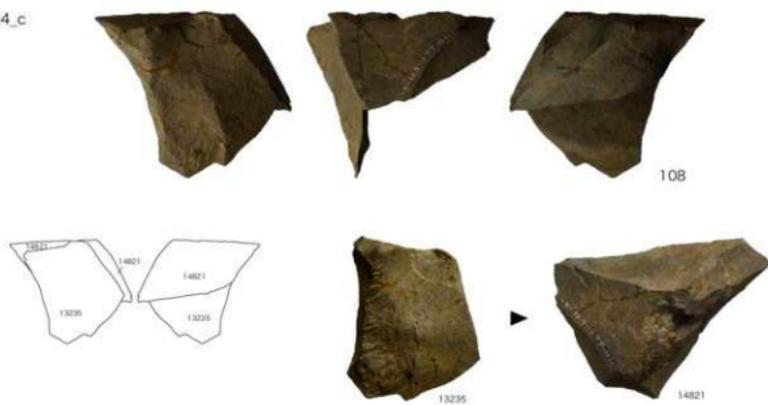


第 256 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 74

224_b



224_c

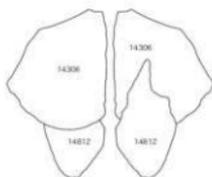


第 257 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 75

224_d



109



14306

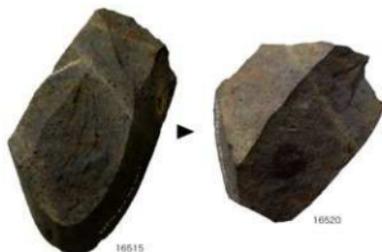
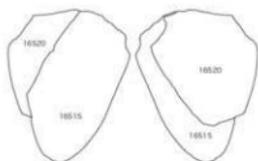
14812

[母岩番号：226] ST7

226_a



110



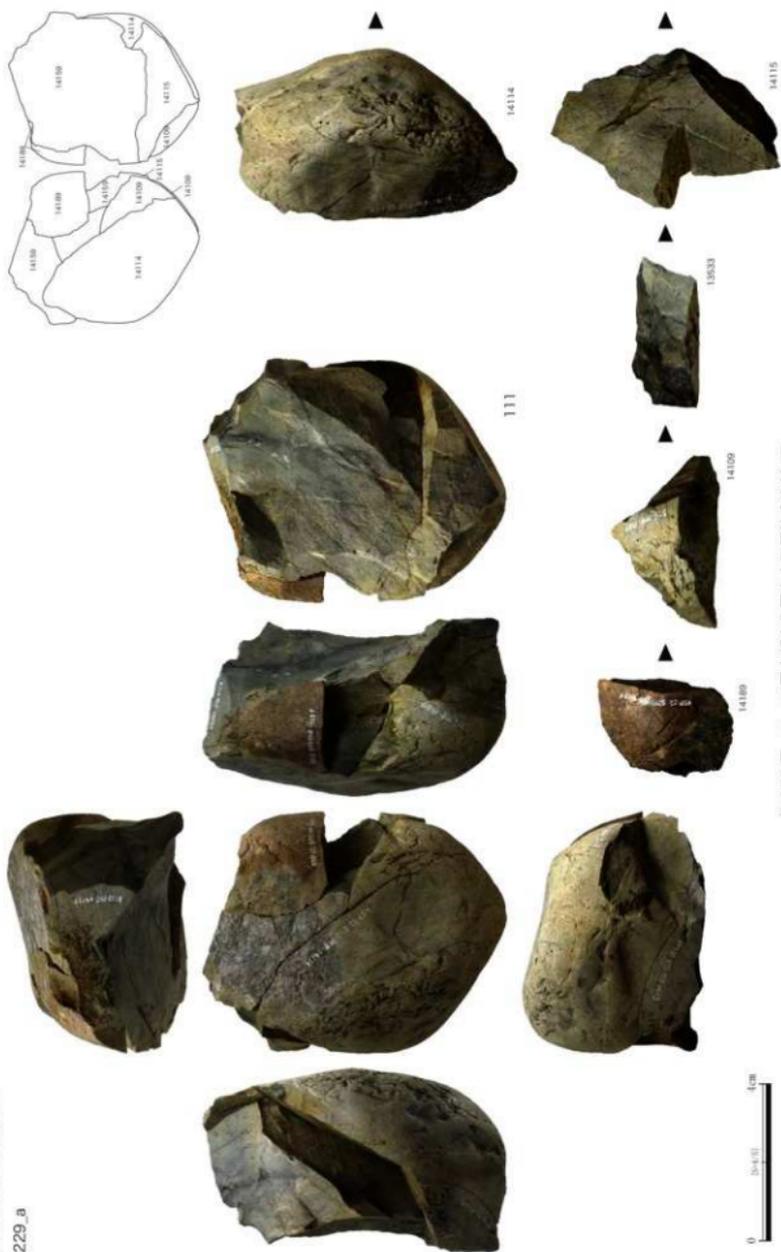
16515

16520



第 258 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 76

[母岩番号：229] ST7
229_a



第 259 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 77



14159

229_b



112



14195

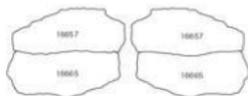
11485

[母岩番号 : 230] ST7

230_a



113



16657



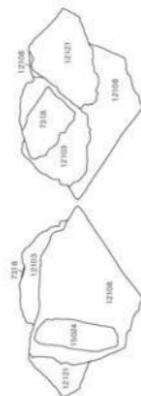
16665



第 260 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 78

【母岩番号：241】STB

241_a

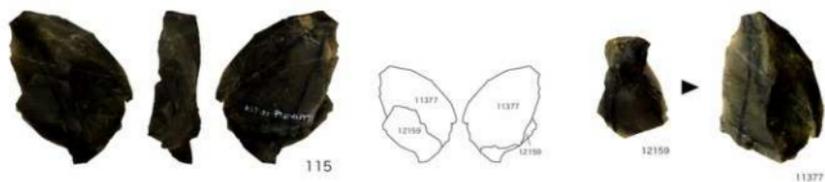


12108



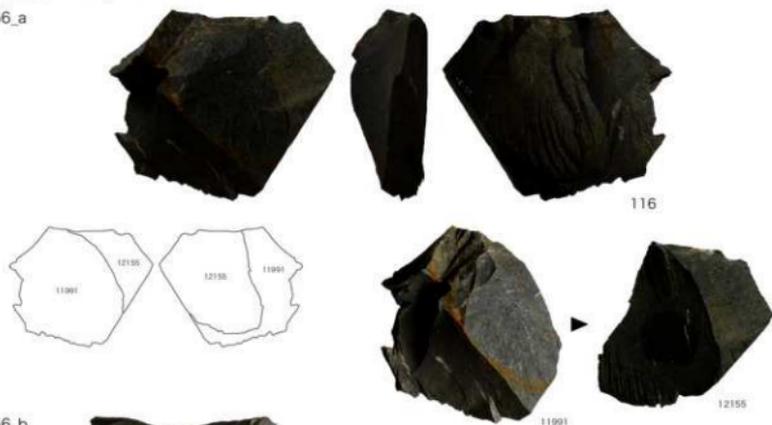
第261図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料79

241_c



[母岩番号 : 266] ST8

266_a



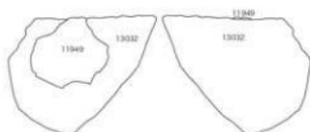
266_b



第 262 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 80

[母岩番号：280] ST8

280_a

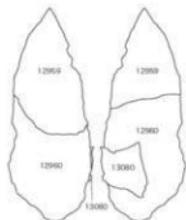


11949



13032

280_b



119



13080

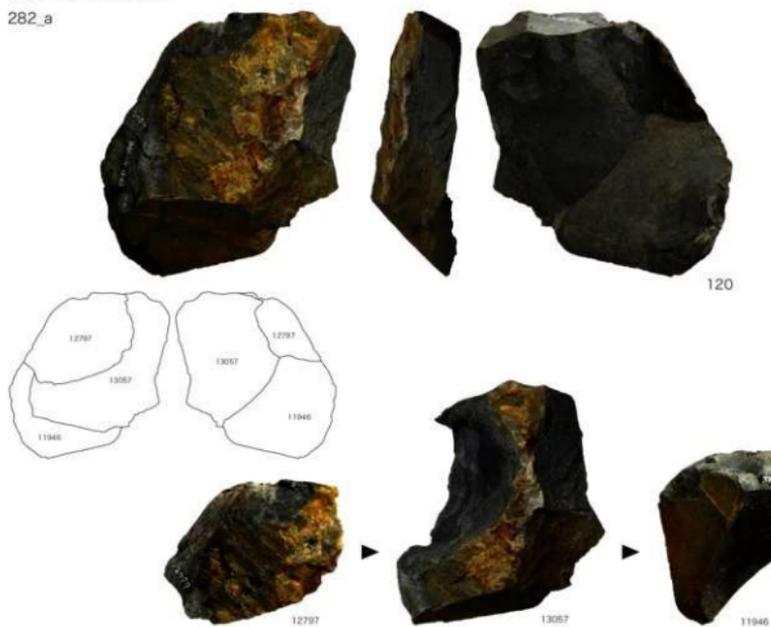


12999+12990

第 263 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 81

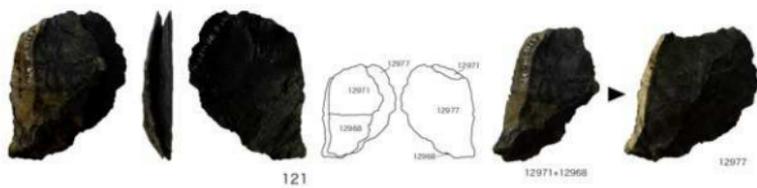
[母岩番号：282] ST8

282_a



[母岩番号：283] ST8

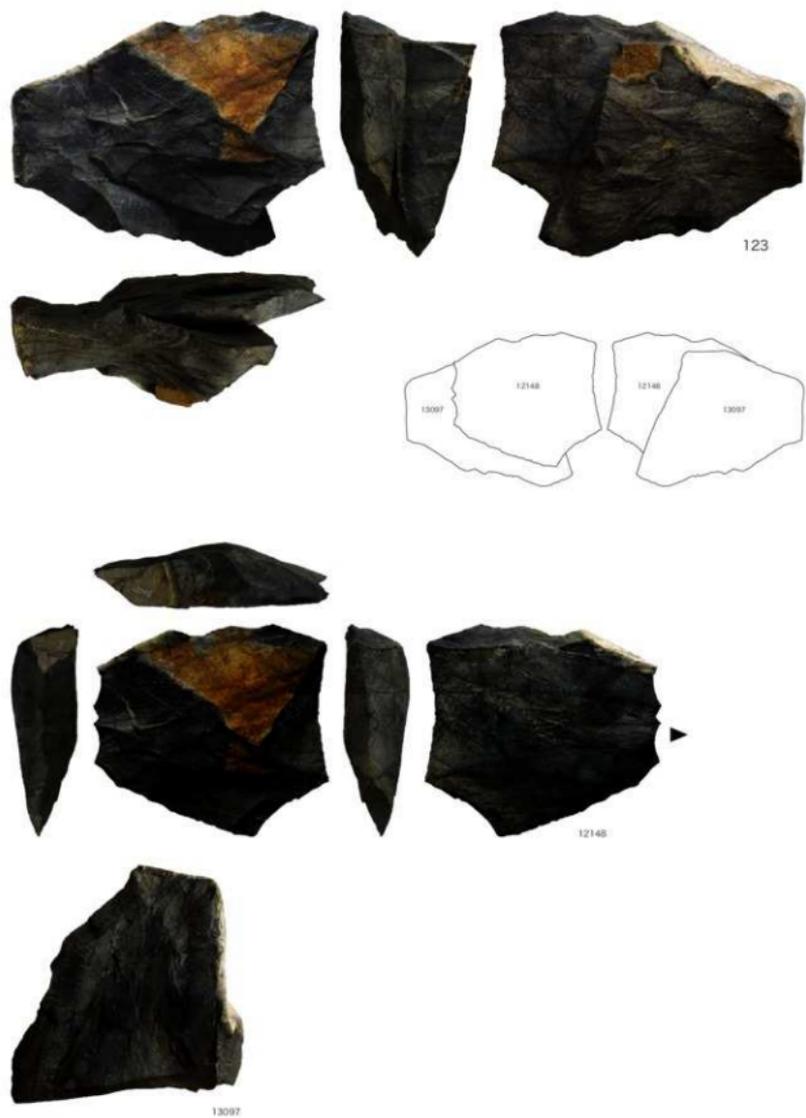
283_a



283_b



第 264 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 82



第 265 圖 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 83

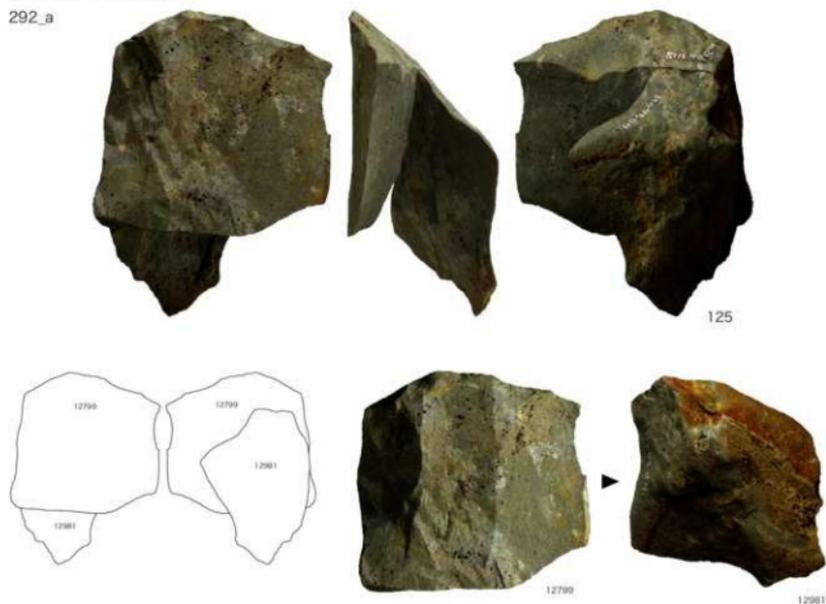
[母岩番号：289] ST8

289_a



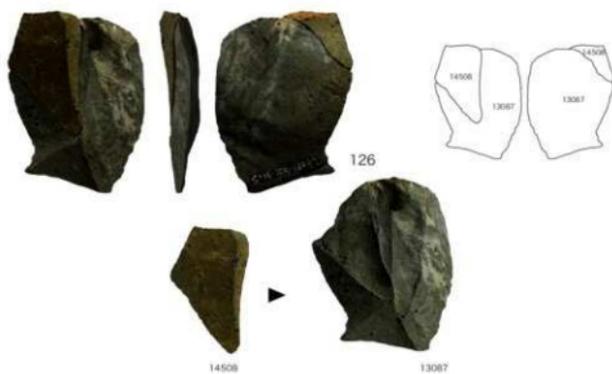
[母岩番号：292] ST8

292_a



第 266 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 84

292_b



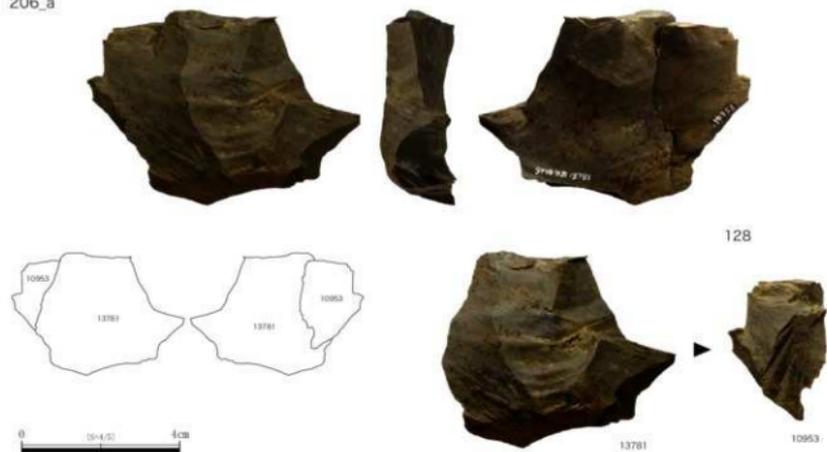
[母岩番号：317] ST9

317_a



[母岩番号：206] ST10

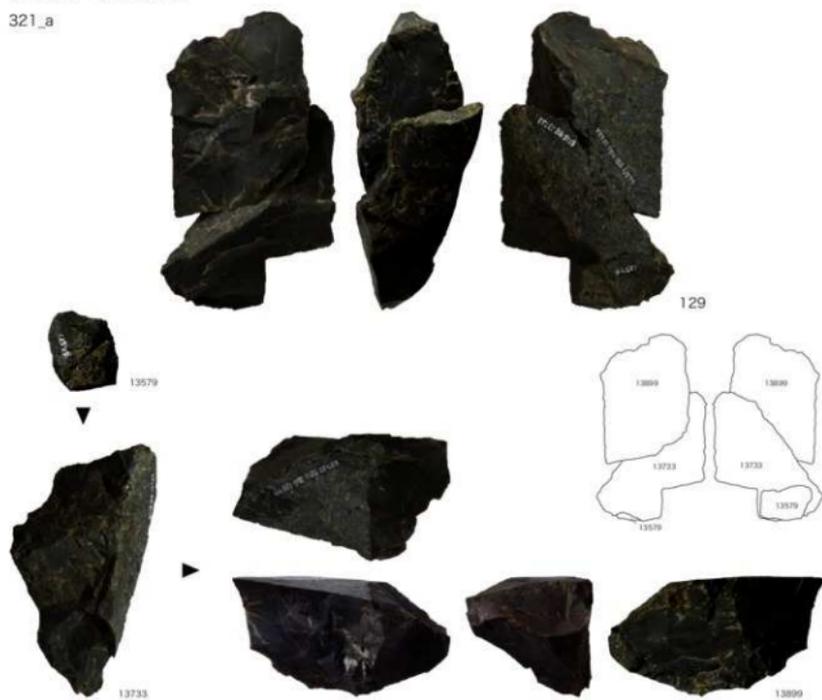
206_a



第 267 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 85

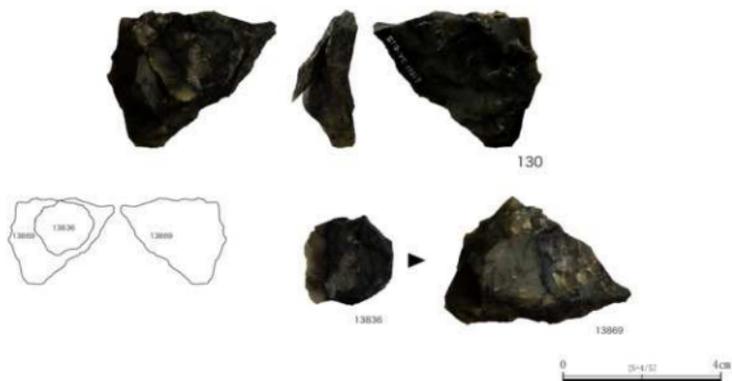
[母岩番号 : 321] ST10

321_a



[母岩番号 : 323] ST10

323_b

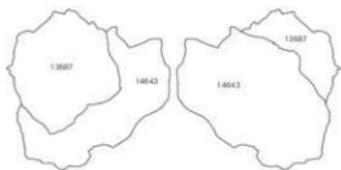


第 268 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 86

323_c



131



13067



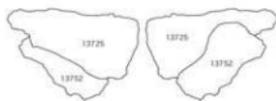
14643

[母岩番号 : 325] ST10

325_a



132



13725

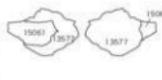


13752

325_b



133



15061



15061



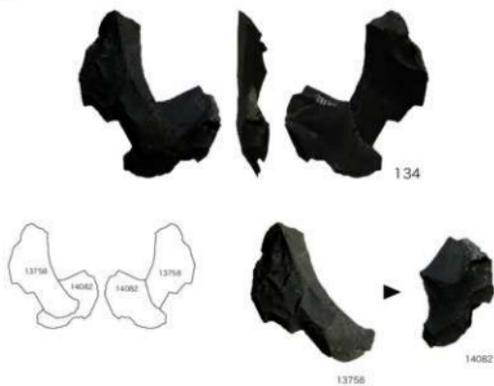
13577



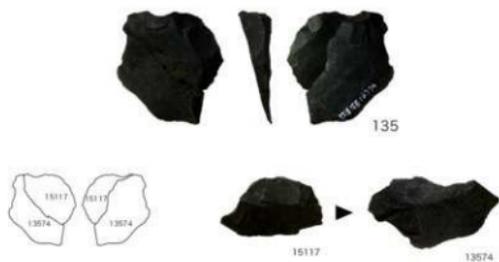
第 269 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 87

[母岩番号 : 326] ST10

326_a

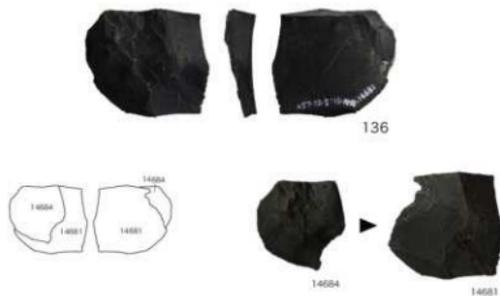


326_b



[母岩番号 : 327] ST10

327_a



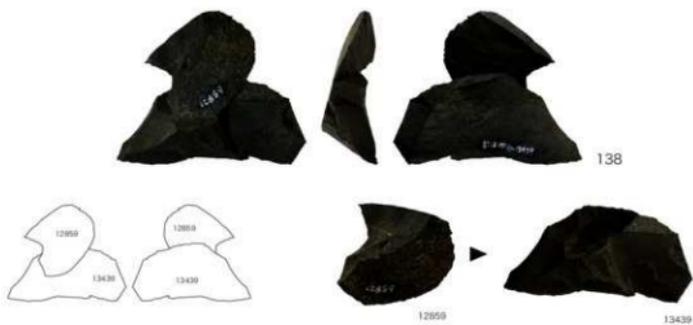
第 270 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 88



第 271 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 89



327_c



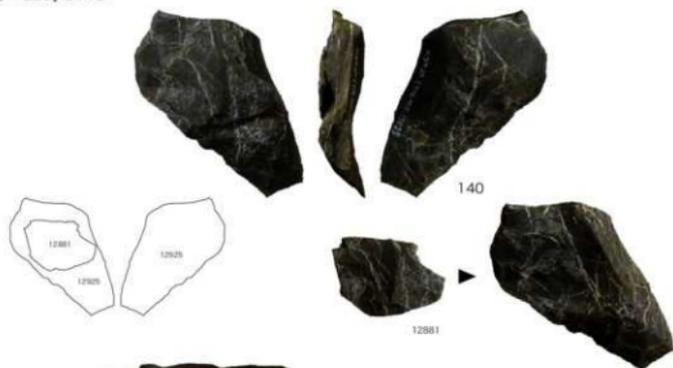
327_d



第 272 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 90

[母岩番号：329] ST10

329_a



329_b

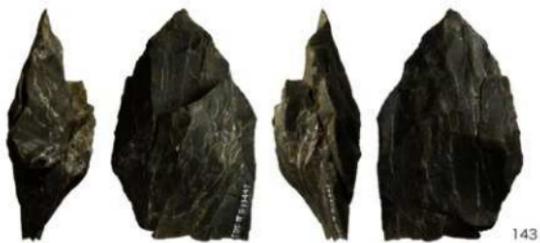


329_d

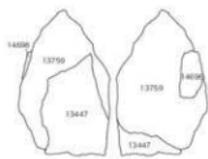


第 273 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 91

329_e



143

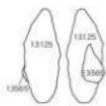


[母岩番号 : 335] ST10

335_a



144



13125



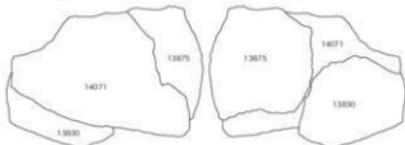
13565

[母岩番号 : 338] ST10

338_a



145



14071



13875

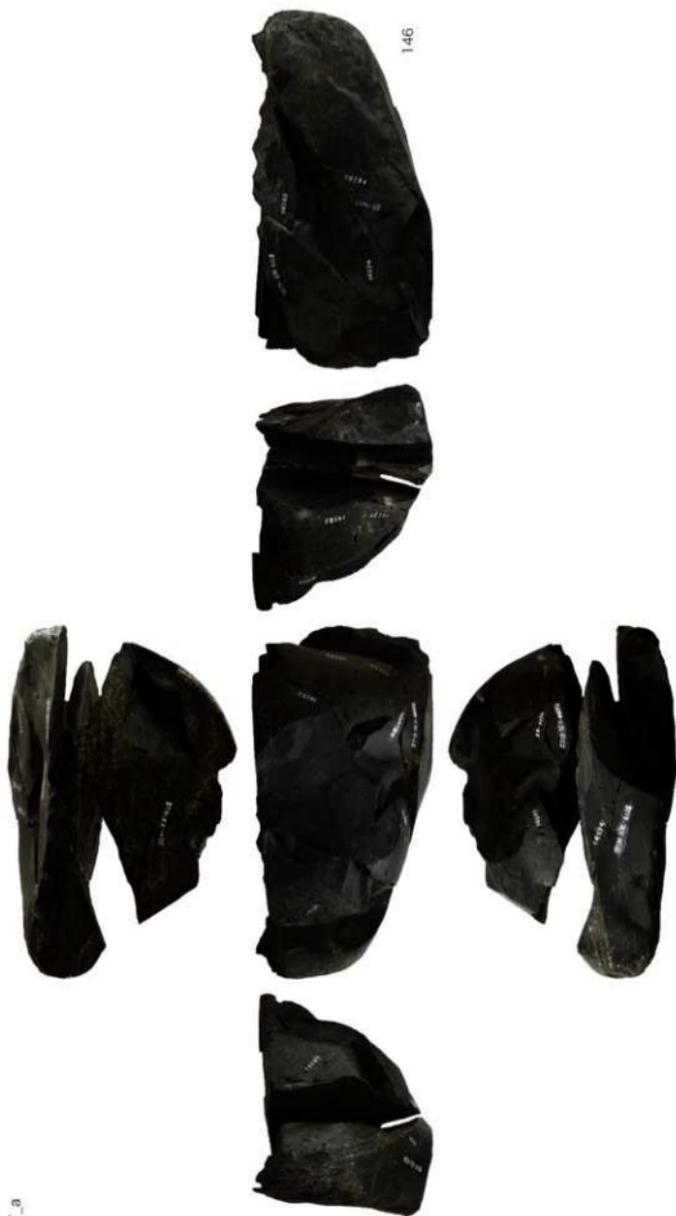


13800

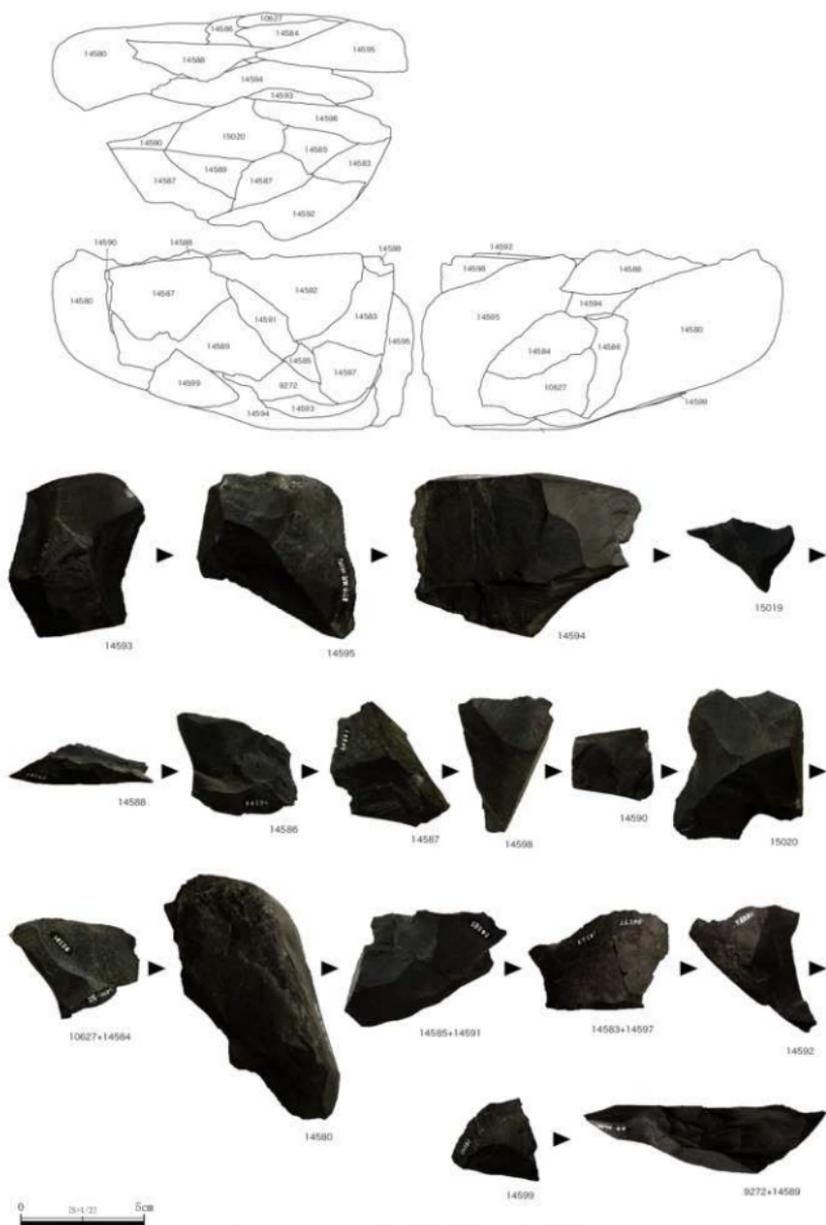
第 274 图 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 92

【母岩番号：347】ST11

347_a



第 275 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 93

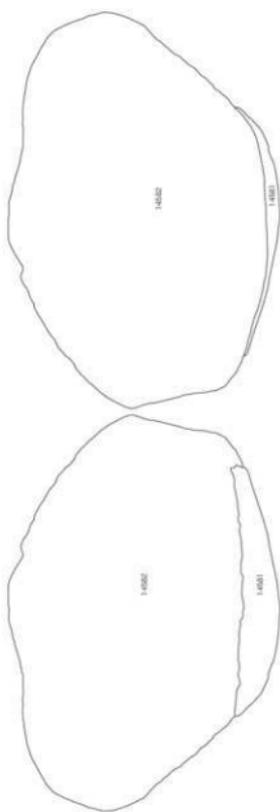


第 276 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 94

【母岩番号：349】ST11
349_a



147



14802

14801



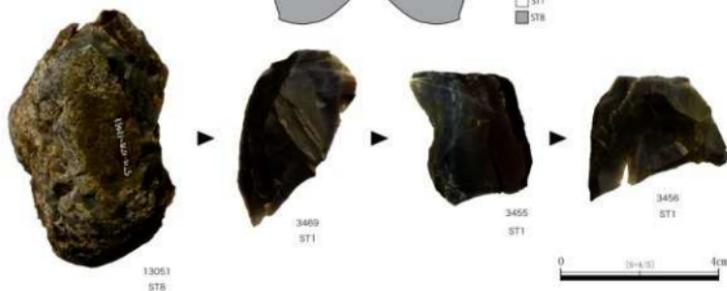
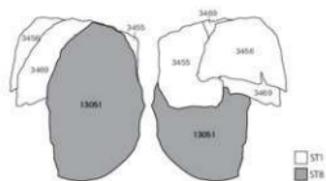
第 277 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 95



[集中部間接合資料]

[母岩番号 : 003+486] ST 1 +ST8

003+486_b



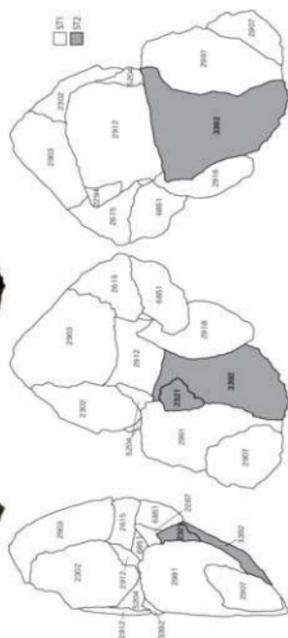
第 278 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 96

[母岩番号：011+487] ST 1+ST 2

011+487_a



149



第 279 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 97

0 10cm 5cm



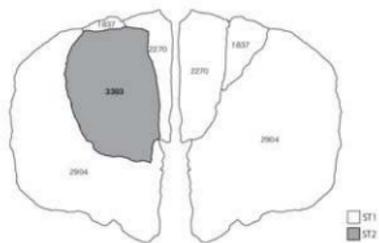
第 280 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 98

[母岩番号：019+331] ST 1+ST 2

019+331_a



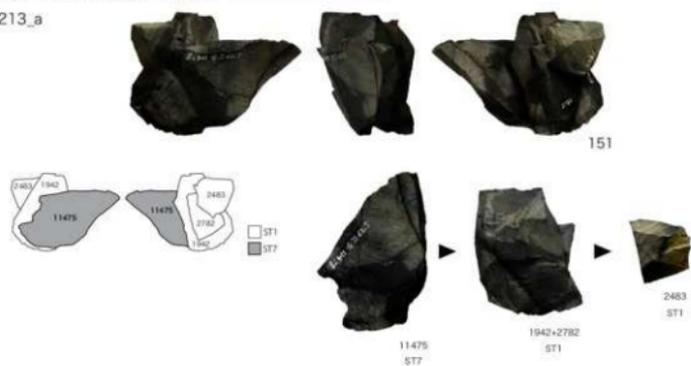
150



第 281 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 99

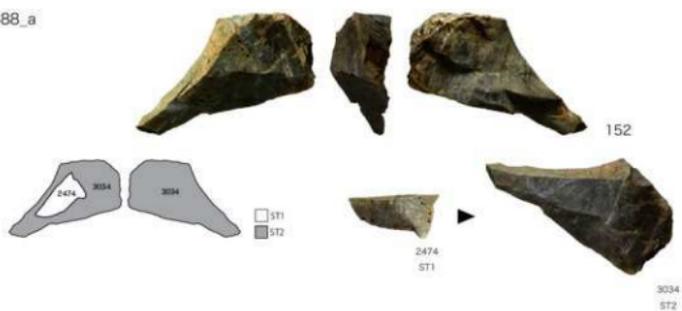
[母岩番号：020+213] ST 1+ST7

020+213_a



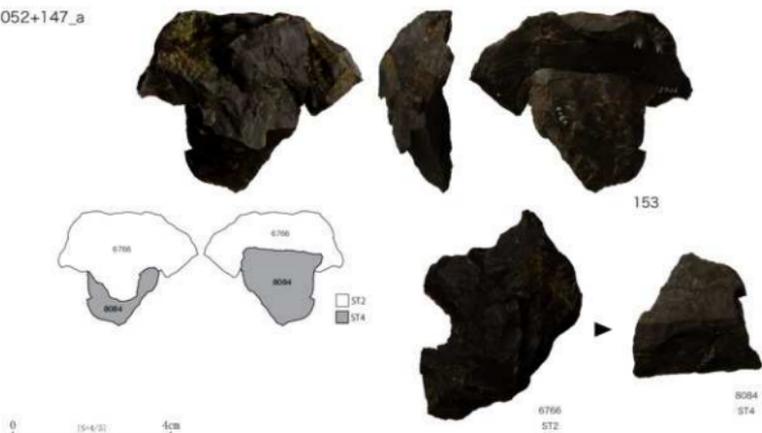
[母岩番号：041+488] ST 1+ST 2

041+488_a



[母岩番号：052+147] ST 2+ST4

052+147_a



第 282 図 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 100

[母岩番号：071+111] ST 2+ST4

071+111_a



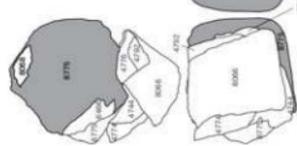
第 283 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 101

[母岩番号：144+489] ST4+ST6

144+489_a



155



第 284 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 102

144+489_a (1)



144+489_a (2)



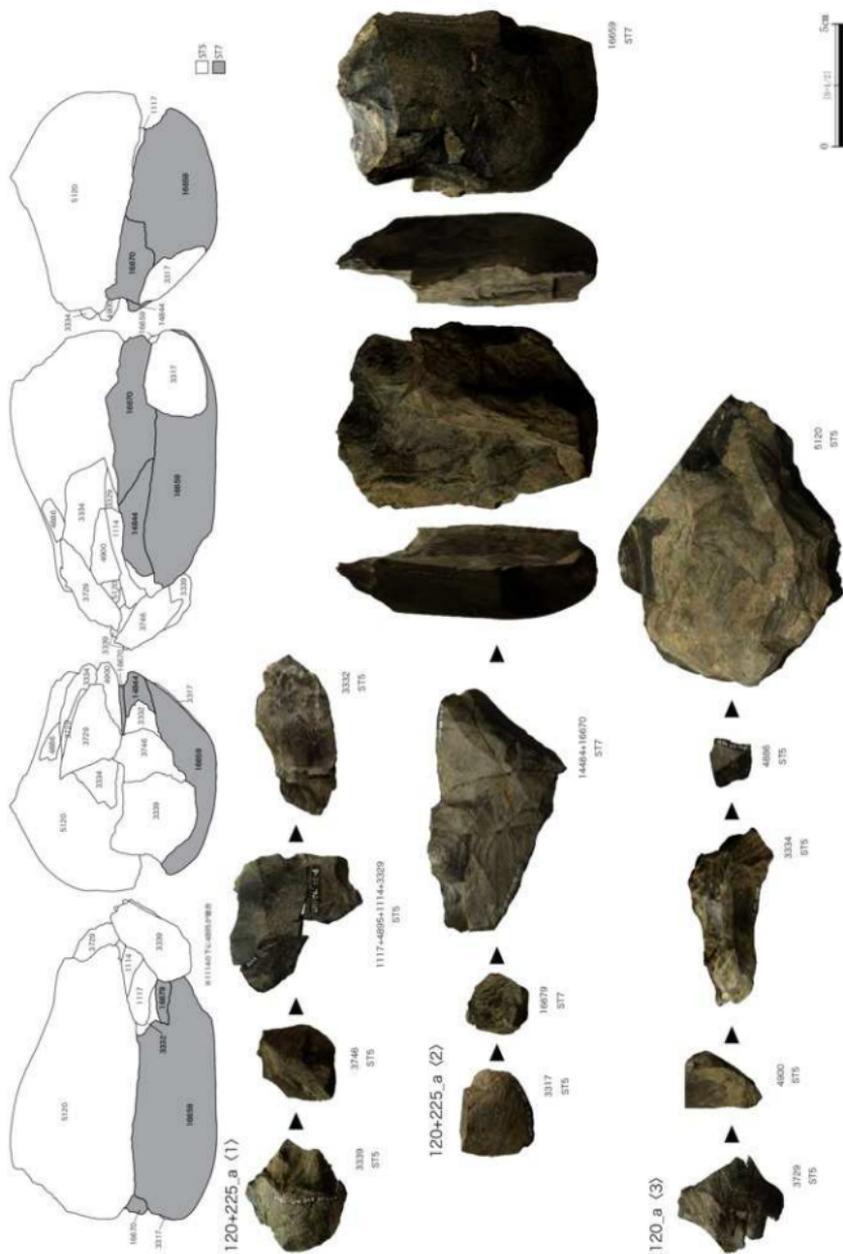
第 285 图 III~IV層上部文化層出土石器接合資料 103

[母岩番号：120+225] ST5+ST7

120+225_a

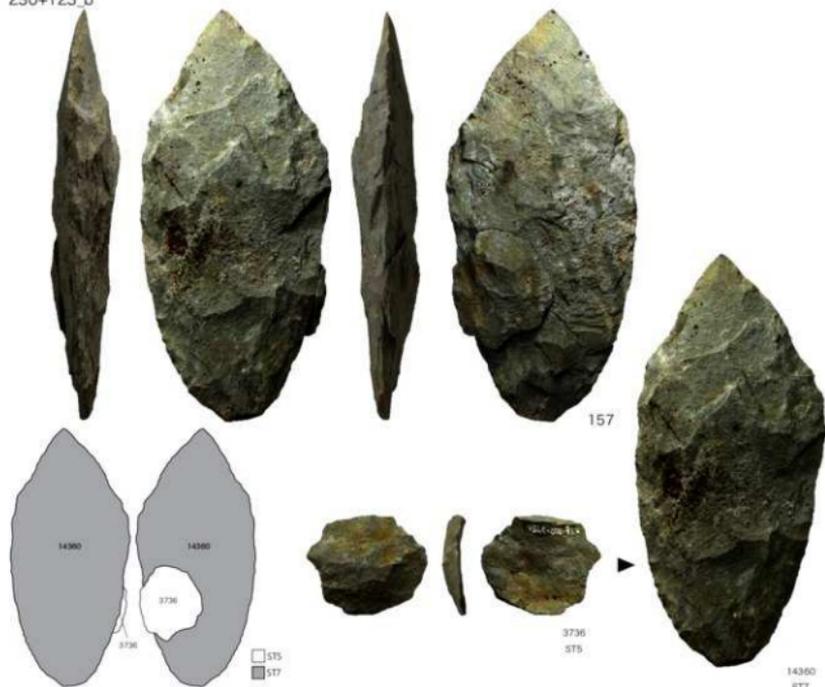


第 286 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 104

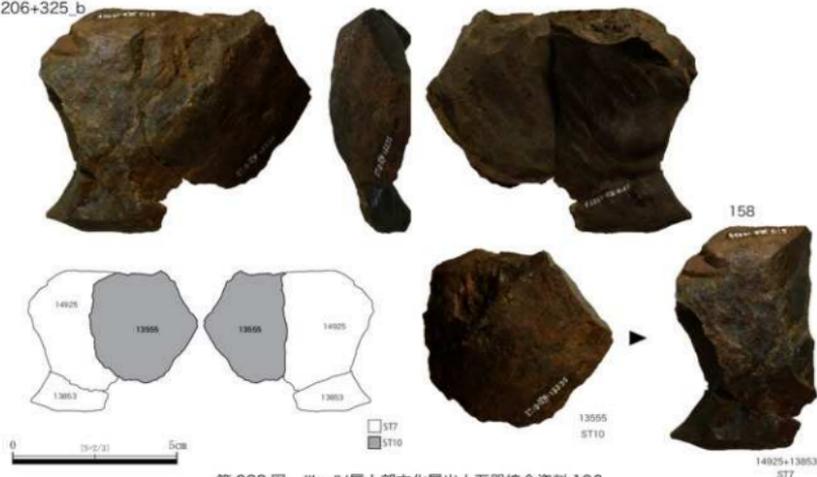


第 287 図 Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 105

[母岩番号：230+123] ST5+ST7
230+123_b



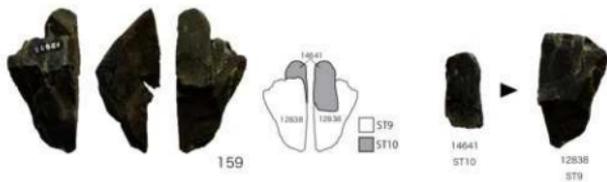
[母岩番号：206+325] ST7+ST10
206+325_b



第 288 図 Ⅲ～Ⅳ層上部文化層出土石器接合資料 106

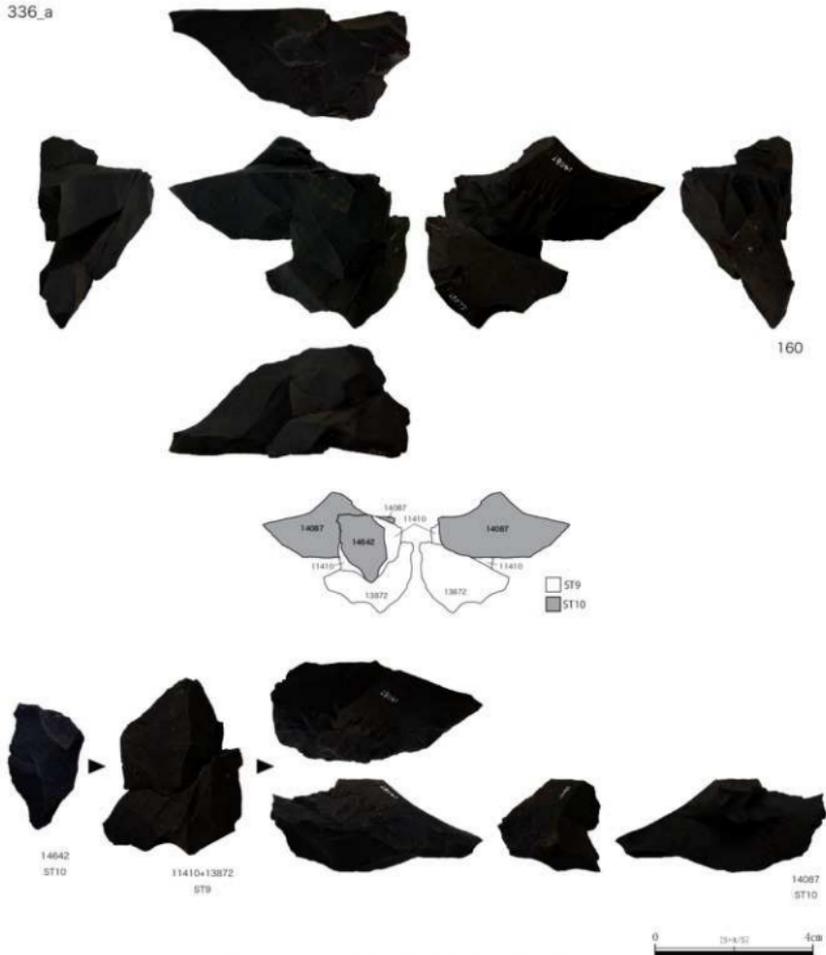
[母岩番号：311] ST9+ST10

311_a



[母岩番号：336] ST9+ST10

336_a



第 289 図 III～IV層上部文化層出土石器接合資料 107

第 36 表 III~IV層上部文化層出土掘載石器器計測表 1

発掘 番号	遺物 番号	母岩 番号	石材	出土 層位	集 部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	接合 番号	備考	出土位置		
													X	Y	標高(m)
1	1728	042	Tu	掘層	ST1	尖頭器	1.86	20.77	16.50	5.66	-	-	-33126.241	-32265.647	73.528
2	1877	127	Ch	掘層	ST1	尖頭器	6.48	48.50	19.46	6.81	-	-	-33125.609	-32263.391	73.429
3	1879	021	Ob	掘層	ST1	尖頭器	0.63	11.42	15.59	3.84	-	基部	-33128.671	-32263.373	73.415
4	1902	038	Tu	掘層	ST1	尖頭器	18.84	54.84	30.12	12.22	038_b	-	-33125.289	-32261.613	73.448
5	2247	006	Ch	掘層	ST1	尖頭器	32.22	54.06	40.98	15.34	-	-	-33124.295	-32264.602	73.343
6	2283	032	Ho	掘層	ST1	尖頭器	10.04	61.69	20.59	7.61	-	-	-33124.926	-32262.129	73.369
7	2383	010	Ch	掘層	ST1	尖頭器	7.87	45.77	20.34	8.26	-	-	-33124.316	-32262.029	73.352
8	2461	042	Tu	掘層	ST1	尖頭器	10.51	41.06	23.76	8.88	-	-	-33125.609	-32261.850	73.311
9	2462	028	Ho	掘層	ST1	尖頭器	10.93	66.56	23.17	8.11	028_a	折面接合 (2462+2660)	-33126.485	-32263.002	73.325
9	2660	028	Ho	掘層	ST1	尖頭器	-	-	-	-	028_a	折面接合 (2462+2660)	-33125.044	-32263.197	73.300
10	2524	015	Sh	掘層	ST1	尖頭器	6.25	38.92	27.63	10.58	-	-	-33128.080	-32264.155	73.344
11	2561	015	Sh	掘層	ST1	尖頭器	6.04	46.98	17.57	6.79	-	-	-33123.876	-32263.783	73.348
12	2638	006	Ch	掘層	ST1	尖頭器	3.54	19.97	22.06	8.73	-	-	-33125.081	-32262.659	73.307
13	2579	041	Tu	掘層	ST1	尖頭器	10.46	49.12	21.27	9.16	-	-	-33123.944	-32260.322	73.332
14	2609	016	Sh	掘層	ST1	尖頭器	23.21	64.03	31.66	13.86	016_a	-	-33124.811	-32262.391	73.274
15	2813	356	Ch	IV層	ST1	尖頭器	5.80	41.17	19.19	7.04	-	-	-33123.442	-32261.853	73.277
16	2860	015	Sh	IV層	ST1	尖頭器	17.90	60.53	26.38	13.70	-	-	-33126.410	-32263.960	73.224
17	2861	006	Ch	IV層	ST1	尖頭器	10.63	46.25	23.25	10.84	-	-	-33124.543	-32265.098	73.246
18	2918	011	Ch	IV層	ST1	尖頭器	13.75	51.08	25.19	11.17	011_a	-	-33123.558	-32262.473	73.258
19	2924	036	Tu	IV層	ST1	尖頭器	6.77	35.44	24.19	8.21	-	-	-33124.429	-32263.285	73.265
20	2953	011	Ch	IV層	ST1	尖頭器	4.84	38.24	16.71	8.25	-	-	-33123.319	-32263.010	73.292
21	3050	357	Ch	IV層	ST1	尖頭器	19.43	55.74	29.92	12.48	-	-	-33125.136	-32262.026	73.176
22	3054	353	Ch	IV層	ST1	尖頭器	4.68	39.87	18.20	7.07	-	-	-33126.635	-32261.594	73.210
23	3055	010	Ch	IV層	ST1	尖頭器	8.34	41.07	24.74	9.12	-	-	-33126.451	-32263.253	73.205
24	3056	002	Ch	IV層	ST1	尖頭器	16.24	48.79	37.94	8.19	-	-	-33126.241	-32265.249	73.256
25	3058	037	Tu	IV層	ST1	尖頭器	34.79	66.17	33.03	15.94	-	-	-33125.818	-32265.566	73.287
26	3064	033	Ho	IV層	ST1	尖頭器	13.36	60.58	22.76	10.51	-	-	-33130.243	-32265.515	73.362
27	3394	010	Ch	IV層	ST1	尖頭器	7.43	50.05	18.98	7.46	-	-	-33128.608	-32265.575	73.208
28	3403	042	Tu	IV層	ST1	尖頭器	5.94	42.24	19.63	7.10	-	-	-33128.830	-32266.385	73.182
29	3473	021	Ob	IV層	ST1	尖頭器	0.66	8.23	17.43	4.17	-	-	-33126.356	-32265.881	73.231
30	3611	003	Ch	IV層	ST1	尖頭器	31.86	46.09	37.52	19.55	-	-	-33126.323	-32265.894	73.207
31	3865	037	Tu	IV層	ST1	尖頭器	0.39	12.76	15.36	3.53	-	-	-33126.541	-32266.315	73.169
32	2294	011	Ch	掘層	ST1	尖頭器未成品	41.32	57.48	47.03	21.67	011_a	折面接合 (2012+2294)	-33125.906	-32261.526	73.376
32	2912	011	Ch	IV層	ST1	尖頭器	-	-	-	-	011_a	折面接合 (2012+2294)	-33124.017	-32261.361	73.257
33	13645	010	Ch	IV層	ST1	尖頭器	4.74	42.53	15.95	6.48	-	-	-33126.188	-32268.210	73.153
34	2101	034	An	掘層	ST1	尖頭器未成品	103.61	82.54	53.08	30.85	-	-	-33126.379	-32261.218	73.374
35	2103	042	Tu	掘層	ST1	尖頭器未成品	11.53	48.18	23.56	9.40	-	-	-33126.362	-32266.626	73.398
36	2504	006	Ch	掘層	ST1	尖頭器未成品	36.98	52.79	34.61	19.13	006_b	-	-33126.310	-32262.173	73.321
37	2540	030	Ho	掘層	ST1	尖頭器未成品	17.54	58.13	24.12	12.07	-	-	-33126.711	-32265.473	73.383
38	3065	357	Ch	IV層	ST1	尖頭器未成品	51.43	65.78	41.92	21.29	-	-	-33124.950	-32260.190	73.265
39	3132	028	Ho	IV層	ST1	尖頭器未成品	27.75	61.97	41.28	11.48	028_b	-	-33125.664	-32262.500	73.228
40	3136	028	Ho	IV層	ST1	尖頭器未成品	49.06	74.51	47.47	21.17	028_b	-	-33125.965	-32262.515	73.223
41	3138	006	Ch	IV層	ST1	尖頭器未成品	58.53	65.71	52.95	19.04	006_a	-	-33126.056	-32262.098	73.230
42	3869	037	Tu	IV層	ST1	尖頭器未成品	10.57	44.19	27.40	5.83	-	-	-33126.318	-32265.916	73.187
43	8382	008	Ch	IV層	ST1	尖頭器未成品	3.77	26.11	21.52	8.29	-	-	-33125.553	-32260.934	73.023
44	3500	042	Tu	IV層	ST1	尖頭器未成品	23.65	53.54	34.96	12.79	-	-	-33126.906	-32265.556	73.202
45	3373	046	Ch	IV層	ST2	尖頭器未成品	2.69	35.40	16.43	7.67	-	-	-33121.152	-32265.205	73.331
46	3765	059	Sh	IV層	ST2	尖頭器	10.34	57.77	18.20	11.20	-	-	-33120.346	-32262.375	73.210
47	4346	355	Ch	IV層	ST2	尖頭器	0.86	14.61	13.52	4.27	-	-	-33121.110	-32262.753	73.117
48	12073	230	Tu	掘層	ST7	尖頭器	7.86	61.95	19.56	6.96	-	-	-33105.218	-32263.919	73.343
49	12074	202	Ch	掘層	S77	尖頭器	19.46	55.61	26.24	15.56	-	-	-33105.741	-32265.668	73.416
50	12075	234	Ho	掘層	S77	尖頭器	12.16	64.21	22.40	13.76	-	-	-33104.224	-32265.840	73.326
51	12076	223	Ho	掘層	S77	尖頭器	9.94	58.60	17.40	14.29	-	角磨状	-33104.551	-32268.546	73.324
52	12304	208	Sh	掘層	S77	尖頭器	5.33	26.01	22.76	10.73	-	角磨状	-33106.713	-32265.639	73.382
53	12305	209	Sh	掘層	S77	尖頭器	6.18	45.32	19.29	8.94	-	-	-33106.678	-32265.796	73.357
54	12342	190	Ch	掘層	S77	尖頭器	10.16	55.03	23.81	7.58	199_c	折面接合 (12342+14244)	-33105.778	-32267.408	73.392
54	14244	190	Ch	IV層	S77	尖頭器	-	-	-	-	199_c	折面接合 (12342+14244)	-33105.755	-32267.306	73.142
55	13249	204	Ch	IV層	S77	尖頭器	1.05	16.00	13.37	5.40	-	-	-33105.428	-32266.469	73.243
56	13474	204	Ch	IV層	S77	尖頭器	2.63	29.48	15.30	4.78	-	-	-33105.255	-32268.003	73.213
57	13517	222	Ho	IV層	S77	尖頭器	16.21	49.55	34.42	10.35	-	-	-33104.371	-32265.858	73.200
58	13646	213	Sh	IV層	S77	尖頭器	11.54	50.05	28.70	8.48	-	-	-33106.947	-32265.701	73.250
59	13062	115	Ch	IV層	S77	尖頭器	9.17	52.85	17.95	9.11	-	-	-33108.636	-32265.491	73.235
60	14140	208	Sh	IV層	S77	尖頭器	17.99	51.60	23.61	16.63	-	角磨状	-33107.393	-32264.300	73.325
61	14171	230	Tu	掘層	S77	尖頭器	10.67	58.77	21.44	9.94	-	-	-33106.789	-32267.331	73.196
62	14180	200	Ch	掘層	S77	尖頭器	1.61	23.28	15.05	5.19	-	-	-33106.341	-32267.021	73.181
63	14360	230	Tu	掘層	S77	尖頭器	79.52	105.77	49.00	16.12	230_b	-	-33104.816	-32264.343	73.216
64	14504	402	Ch	IV層	S77	尖頭器	4.86	48.77	14.09	6.93	-	-	-33105.076	-32265.847	73.131

第 36 表 III~IV層上部文化層出土掘載石器石器計測表 2

編號 番号	遺物 番号	母岩	石材	出土 層位	集中 部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	接合 番号	備考	出土位置		
													X	Y	標高(m)
65	14754	212	Sh	IV層	ST7	尖頭器	42.51	63.85	27.52	24.87	212_c	新面接合 (14754+14761)	-33107.795	-32264.505	73.248
65	14761	212	Sh	IV層	ST7	尖頭器	-	-	-	-	212_c	新面接合 (14754+14761)	-33106.892	-32264.517	73.198
66	14803	213	Sh	IV層	ST7	尖頭器	22.95	64.44	36.44	12.08	213_d	-	-33104.158	-32262.651	73.183
67	14954	220	An	III層	ST7	尖頭器	7.79	48.60	18.34	9.88	220_b	新面接合 (14934+14950)	-33103.218	-32265.332	73.429
67	14950	220	An	III層	ST7	尖頭器	-	-	-	-	220_b	新面接合 (14934+14950)	-33103.238	-32265.979	73.357
68	15311	398	Ch	IV層	ST7	尖頭器	3.49	33.88	16.36	5.52	-	-	-33104.696	-32269.194	73.047
69	15861	221	An	IV層	ST7	尖頭器	3.02	23.85	18.61	5.57	-	-	-33106.399	-32268.042	72.978
70	9002	202	Ch	包含層	ST7	尖頭器未成品	10.34	36.67	27.58	9.35	-	-	-33104.184	-32270.366	73.554
71	13522	223	Ho	IV層	ST7	尖頭器未成品	18.58	52.67	17.24	10.82	223_h	-	-33105.014	-32266.487	73.187
72	14124	213	Sh	IV層	ST7	尖頭器未成品	8.90	42.09	23.36	12.51	-	-	-33107.365	-32265.795	73.226
73	14137	204	Ch	IV層	ST7	尖頭器未成品	29.45	57.44	38.19	13.75	-	-	-33107.517	-32264.632	73.244
74	14281	212	Sh	IV層	ST7	尖頭器未成品	7.81	31.28	31.28	10.35	-	-	-33104.509	-32268.994	73.143
75	14284	225	Ho	IV層	ST7	尖頭器未成品	16.84	54.58	34.49	18.38	-	-	-33103.812	-32263.736	73.295
76	14528	204	Ch	IV層	ST7	尖頭器未成品	13.80	52.08	25.42	14.37	-	-	-33107.716	-32265.896	73.169
77	14815A	223	Ho	IV層	ST7	尖頭器未成品	18.87	51.94	36.68	9.74	223_g	-	-33103.951	-32266.603	73.125
78	14933	204	Ch	IV層	ST7	尖頭器未成品	16.39	44.84	32.61	14.38	-	-	-33103.198	-32265.620	73.398
79	15122	204	Ch	IV層	ST7	尖頭器未成品	5.70	49.39	20.73	5.23	-	-	-33106.984	-32265.755	73.089
80	15140	212	Sh	IV層	ST7	尖頭器未成品	17.62	56.37	24.24	12.07	-	-	-33106.287	-32265.818	73.061
81	14118	225	Ho	IV層	ST7	尖頭器未成品	55.23	82.92	53.28	14.95	-	-	-33107.821	-32265.118	73.195
82	16664	213	Sh	IV層	ST7	尖頭器未成品	62.74	63.88	47.48	21.60	213_b	-	-33104.709	-32262.740	73.191
83	14840	199	Ch	IV層	ST7	尖頭器未成品	125.48	25.93	53.52	22.02	199_a	-	-33104.949	-32262.476	73.317
84	14218	212	Sh	IV層	ST7	尖頭器未成品	68.91	41.63	75.78	25.45	212_d	-	-33105.809	-32265.898	73.207
85	6914	365	Ch	II	ST8	尖頭器	5.87	39.51	21.17	11.76	-	-	-3099.035	-32268.385	73.600
86	8718	330	Sh	II	ST8	尖頭器	1.53	20.47	18.62	4.68	-	-	-3311.025	-32264.370	73.813
87	11371	419	Ob	III層	ST8	尖頭器	4.18	32.82	22.20	5.73	-	-	-3099.073	-32266.714	73.377
88	11155	256	Sh	III層	ST8	尖頭器	11.27	60.94	19.61	9.73	-	-	-3099.645	-32268.044	73.298
89	11885	419	Ob	IV層	ST8	尖頭器	2.08	26.64	17.29	6.53	419_a	新面接合 (11985+12173)	-3098.843	-32268.188	73.016
89	12173	419	Ob	IV層	ST8	尖頭器	-	-	-	-	419_a	新面接合 (11985+12173)	-3099.325	-32268.824	73.035
90	12101	241	Ch	IV層	ST8	尖頭器	13.02	41.06	26.54	10.35	-	-	-3098.071	-32268.391	73.166
91	12114	245	Tu	IV層	ST8	尖頭器	5.05	45.69	17.99	7.41	245_a	新面接合 (12114+12115)	-3098.946	-32267.243	73.036
91	12115	245	Tu	IV層	ST8	尖頭器	-	-	-	-	245_a	新面接合 (12114+12115)	-3098.936	-32267.148	73.064
92	12796	284	Sh	IV層	ST8	尖頭器	3.28	35.15	23.67	7.88	-	-	-33102.348	-32270.316	73.220
93	12959	280	Sh	IV層	ST8	尖頭器	34.94	87.84	33.87	16.93	280_b	新面接合 (12959+12960)	-33102.209	-32270.673	73.180
93	12960	280	Sh	IV層	ST8	尖頭器	-	-	-	-	280_b	新面接合 (12959+12960)	-33102.343	-32270.714	73.112
94	14479	419	Ob	IV層	ST8	尖頭器	1.41	21.23	14.41	6.41	-	-	-3099.295	-32266.373	72.959
95	14510	281	Sh	IV層	ST8	尖頭器	1.69	17.38	21.51	5.16	-	-	-33101.669	-32270.622	72.921
96	15386	366	Ssh	IV層	ST8	尖頭器	1.78	25.49	17.82	6.33	-	-	-3098.433	-32268.264	72.054
97	9010	419	Ob	包含層	ST8	尖頭器未成品	1.53	21.72	14.34	4.94	-	-	-33100.246	-32267.668	73.534
98	13033	274	Ch	IV層	ST8	尖頭器未成品	27.77	44.10	33.63	10.47	-	-	-33102.072	-32268.005	73.155
99	12107	241	Ch	IV層	ST8	尖頭器未成品	8.47	45.42	27.93	11.81	-	欠損品	-3098.294	-32267.036	73.202
100	15331	281	Sh	IV層	ST8	尖頭器未成品	9.47	73.48	55.77	19.09	-	-	-33103.530	-32271.035	73.138
101	12787	365	Ch	III層	ST8	尖頭器未成品	2.76	21.04	28.32	21.04	-	断片	-3096.970	-32267.382	73.356
102	12601	323	Ch	IV層	ST10	尖頭器	4.11	40.98	15.19	7.69	-	-	-3098.581	-32254.271	72.917
103	12875	326	Sh	IV層	ST10	尖頭器	0.98	21.92	11.22	4.33	-	-	-3098.062	-32255.178	72.698
104	13076	354	Sh	IV層	ST10	尖頭器	12.52	54.58	21.52	8.97	-	-	-3098.906	-32255.845	72.642
105	13125	335	An	IV層	ST10	尖頭器	3.14	38.41	14.26	4.90	335_a	-	-3098.155	-32255.447	72.665
106	13166	354	Sh	IV層	ST10	尖頭器	8.20	49.03	18.61	8.20	-	-	-3098.412	-32254.932	72.662
107	13552	329	Sh	IV層	ST10	尖頭器	7.51	44.24	17.46	8.68	-	-	-3098.796	-32255.943	72.651
108	13647	329	Sh	IV層	ST10	尖頭器	5.75	28.06	25.46	7.42	-	-	-3099.277	-32254.418	72.789
109	13761	324	Ch	IV層	ST10	尖頭器	11.77	33.85	31.59	8.94	-	-	-3098.510	-32254.720	72.626
110	13805	327	Sh	IV層	ST10	尖頭器	21.12	65.38	33.58	9.98	-	-	-3098.597	-32255.131	72.620
111	13811	326	Sh	IV層	ST10	尖頭器	3.61	37.87	20.64	5.76	-	-	-3098.799	-32254.294	72.691
112	13819	329	Sh	IV層	ST10	尖頭器	0.43	17.44	12.50	6.00	-	-	-3098.884	-32255.234	72.655
113	13963	329	Sh	IV層	ST10	尖頭器	4.42	35.73	19.10	6.59	-	-	-3099.639	-32253.660	72.689
114	14411	204	Ch	IV層	ST10	尖頭器	4.58	32.95	22.34	6.16	-	-	-3098.265	-32255.642	72.616
115	14664	328	Sh	IV層	ST10	尖頭器	10.91	38.78	34.74	10.41	-	-	-3098.285	-32254.511	72.512
116	14670	337	An	IV層	ST10	尖頭器	20.51	53.18	35.69	10.57	-	-	-3098.265	-32254.931	72.538
117	4720	325	Ch	II	ST10	尖頭器未成品	10.94	49.11	33.67	8.74	-	-	-3098.968	-32255.026	73.078
118	12917	329	Sh	IV層	ST10	尖頭器未成品	13.61	65.62	24.22	10.58	329_c	新面接合 (12917+13165)	-3098.115	-32254.366	72.803
118	13165	329	Sh	IV層	ST10	尖頭器未成品	-	-	-	-	329_c	新面接合 (12917+13165)	-3098.314	-32254.817	72.691
119	13679	328	Sh	IV層	ST10	尖頭器未成品	10.09	43.05	31.18	7.41	-	-	-3098.587	-32254.812	72.738

第 36 表 III～IV層上部文化層出土燧石石器器計測表 3

相対 番号	遺物 番号	母岩 番号	石材	出土 層位	集積 部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	接合 番号	備考	出土位置		
													X	Y	標高(m)
120	13751	328	Sh	IV層	ST10	尖頭部未成品	30.12	56.34	38.97	18.11			-33087.989	-32254.827	72.599
121	13759	329	Sh	IV層	ST10	尖頭部未成品	27.47	56.59	37.05	15.59	329_e		-33088.777	-32254.973	72.632
122	13766	323	Ch	IV層	ST10	尖頭部未成品	9.43	62.97	28.93	9.88	323_a	折面接合 (13766+14075)	-33088.974	-32254.504	72.642
122	14075	323	Ch	IV層	ST10	尖頭部未成品	-	-	-	-	323_a	折面接合 (13766+14075)	-33089.757	-32253.733	72.673
123	13783	329	Sh	IV層	ST10	尖頭部未成品	20.01	45.80	29.86	20.11			-33088.122	-32256.083	72.587
124	13812	339	Tu	IV層	ST10	尖頭部未成品	23.59	56.35	31.00	12.67			-33088.970	-32254.074	72.641
125	13873	327	Sh	IV層	ST10	尖頭部未成品	66.78	69.14	55.21	19.40			-33088.761	-32254.734	72.607
126	13901	329	Sh	IV層	ST10	尖頭部未成品	40.35	61.09	35.85	14.93			-33089.901	-32255.082	72.685
127	14393	329	Sh	IV層	ST10	尖頭部未成品	8.54	40.20	26.55	8.45			-33089.115	-32255.576	72.610
128	14579	346	Ch	III層	ST11	尖頭部	4.29	38.28	17.93	6.28			-33095.251	-32265.214	73.206
382	11559	485	Ch	III層	集中部外	尖頭部未成品	26.98	56.93	36.30	13.29			-33108.718	-32270.113	73.116
129	1876	027	Ob	III層	ST1	ナイフ形石器	1.70	31.11	13.79	5.95			-33127.780	-32263.694	73.428
130	1892	007	Ch	III層	ST1	ナイフ形石器	0.60	18.66	10.23	4.43			-33127.286	-32261.974	73.436
131	2295	011	Ch	III層	ST1	ナイフ形石器	8.40	39.29	22.03	13.16			-33125.163	-32261.350	73.347
132	2324	017	Sh	III層	ST1	ナイフ形石器	1.49	30.41	12.96	5.09			-33122.807	-32261.331	73.452
133	2329	007	Ch	III層	ST1	ナイフ形石器	5.27	34.46	25.05	8.35			-33127.600	-32263.420	73.366
134	2490	007	Ch	III層	ST1	ナイフ形石器	1.97	26.58	16.11	5.53			-33127.570	-32263.230	73.360
135	3404	028	Ho	IV層	ST1	ナイフ形石器	3.22	40.42	16.35	5.49			-33127.984	-32263.803	73.178
136	5738	001	Ch	IV層	ST1	ナイフ形石器	2.02	25.63	13.13	5.81			-33128.215	-32267.295	72.914
137	1655	067	Ob	III層	ST2	ナイフ形石器	1.00	20.14	12.80	7.17			-33122.160	-32261.190	73.538
138	1868	052	Ch	III層	ST2	ナイフ形石器	2.93	33.56	21.26	5.98			-33120.498	-32263.627	73.495
139	2363	070	Tu	III層	ST2	ナイフ形石器	0.22	9.20	8.30	3.42			-33120.567	-32263.778	73.369
140	2370	063	Sh	III層	ST2	ナイフ形石器	1.35	25.72	12.69	4.84			-33120.212	-32263.825	73.382
141	3023	059	Sh	III層	ST2	ナイフ形石器	2.90	33.15	18.86	5.05			-33120.810	-32263.467	73.339
142	3636	060	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	2.48	46.80	12.14	7.43			-33120.075	-32264.139	73.253
143	4172	071	Tu	IV層	ST2	ナイフ形石器	3.40	31.08	24.79	6.50	071_a		-33120.356	-32263.614	73.198
144	4198	062	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	3.19	30.35	18.84	9.48			-33120.442	-32263.174	73.188
145	4201	062	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	4.37	43.27	22.80	10.24			-33120.530	-32263.299	73.187
146	4237	052	Ch	IV層	ST2	ナイフ形石器	0.28	10.44	7.69	4.92			-33120.371	-32263.120	73.157
147	4244	056	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	0.61	15.98	14.79	3.55			-33120.264	-32264.876	73.156
148	4294	047	Ch	IV層	ST2	ナイフ形石器	5.83	46.49	23.75	11.25			-33120.975	-32265.130	73.115
149	4304	055	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	1.25	25.94	14.07	5.99			-33121.858	-32264.770	73.090
150	4350	046	Ch	IV層	ST2	ナイフ形石器	1.96	26.82	15.58	6.27	046_a		-33120.437	-32262.559	73.109
151	4357	052	Ch	IV層	ST2	ナイフ形石器	3.11	27.81	17.50	9.49			-33119.903	-32263.817	73.091
152	4360	062	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	3.66	38.99	17.07	7.45			-33119.981	-32264.316	73.122
153	4864	058	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	2.53	29.86	16.90	6.71			-33118.601	-32265.404	73.050
154	4868	058	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	2.11	37.11	14.12	5.68			-33119.538	-32265.067	72.868
155	5156	070	Tu	IV層	ST2	ナイフ形石器	3.38	32.67	16.37	8.35			-33118.707	-32263.126	73.166
156	5172	051	Ch	IV層	ST2	ナイフ形石器	1.49	26.79	12.38	6.24			-33120.044	-32263.093	73.021
157	5179	071	Tu	IV層	ST2	ナイフ形石器	3.03	35.02	18.02	8.45			-33119.612	-32264.008	73.057
158	5189	071	Tu	IV層	ST2	ナイフ形石器	1.96	20.00	18.05	7.01			-33120.583	-32263.598	73.088
159	5195	057	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	2.02	24.11	18.37	5.77			-33120.771	-32263.333	73.041
160	5250	058	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	3.26	31.39	24.23	5.78			-33121.148	-32261.790	73.096
161	5297	057	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	2.32	38.22	12.25	6.15			-33121.912	-32265.521	73.064
162	5722	054	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	2.13	38.50	12.74	7.17			-33120.200	-32264.010	72.994
163	6776	058	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	3.54	33.72	19.53	9.43			-33121.049	-32264.772	72.979
164	6778	055	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	5.15	33.16	23.07	7.72	055_a		-33121.083	-32265.247	73.008
165	4242	067	Ob	IV層	ST2	ナイフ形石器	0.39	11.10	11.84	3.36			-33119.589	-32261.385	73.174
166	5279	058	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	1.67	21.00	16.67	4.00			-33120.976	-32264.178	73.052
167	5299	056	Sh	IV層	ST2	ナイフ形石器	0.38	9.11	12.69	2.44		断片	-33122.473	-32265.373	73.092
168	3042	102	Ch	III層	ST4	ナイフ形石器	7.01	37.58	21.33	9.40			-33116.726	-32258.767	73.383
169	4752	141	Ch	IV層	ST4	ナイフ形石器	1.69	24.01	16.34	5.19			-33116.796	-32257.527	73.217
170	4959	149	Sh	IV層	ST4	ナイフ形石器	2.02	29.87	17.22	5.11			-33117.112	-32258.766	73.146
171	6463	150	Sh	IV層	ST4	ナイフ形石器	3.97	42.21	17.25	8.24			-33118.465	-32257.940	73.056
172	8045	361	Ch	IV層	ST4	ナイフ形石器	1.76	27.19	12.71	7.57			-33116.223	-32258.763	73.075
173	8072	141	Ch	IV層	ST4	ナイフ形石器	0.39	14.17	8.46	5.55		欠損	-33116.813	-32257.945	73.009
174	8101	152	Ob	IV層	ST4	ナイフ形石器	6.50	36.92	20.62	10.96			-33119.620	-32258.237	72.953
175	8505	145	Ch	IV層	ST4	ナイフ形石器	0.28	12.26	13.80	4.40			-33116.087	-32258.083	72.991
176	8509	140	Ch	IV層	ST4	ナイフ形石器	0.78	17.19	11.67	17.19			-33116.294	-32258.528	72.943
177	8537	140	Ch	IV層	ST4	ナイフ形石器	1.55	30.05	13.30	5.80			-33116.562	-32258.618	72.988
178	8399	361	Ch	IV層	ST4	ナイフ形石器 未成品	-	-	-	-	361_a	折面接合 (8399+4691)	-33116.729	-32258.398	73.022
178	4691	361	Ch	IV層	ST4	ナイフ形石器 未成品	7.20	39.42	23.11	10.50	361_a	折面接合 (8399+4691)	-33116.944	-32259.937	73.270
179	5828	401	Ch	II	ST7	ナイフ形石器	1.31	22.33	13.55	5.41			-33105.532	-32269.853	73.733
180	11461	210	Sh	III層	ST7	ナイフ形石器	1.38	29.64	12.57	4.47			-33104.380	-32267.030	73.399
181	14931	222	Ho	III層	S7	ナイフ形石器	4.76	31.22	28.77	6.25			-33103.152	-32266.298	73.440
182	15213	377	Sh	IV層	S7	ナイフ形石器	0.42	11.15	10.71	5.17			-33104.151	-32266.521	73.104
183	17069	231	Tu	IV層	S7	ナイフ形石器	4.43	33.92	10.16	9.86			-33105.073	-32263.153	72.869

第 36 表 III～IV層上部文化層出土掘載石器石器計測表 4

編號 番号	遺物 番号	母岩 番号	石材	出土 層位	集中 部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	接合 番号	備考	出土位置		
													X	Y	標高(m)
184	17414	431	An	Ⅲ層	ST7	ナイフ形石函	3.57	28.08	18.44	7.82			-33104.859	-32293.978	72.756
185	14776	211	Sh	Ⅲ層	ST7	ナイフ形石函	4.68	38.02	20.52	8.38			-33106.387	-32295.328	73.162
186	16499	203	Ch	Ⅲ層	ST7	ナイフ形石函	3.15	30.76	14.97	7.28			-33106.578	-32298.132	72.760
187	14448	469	Sh	Ⅲ層	ST8	ナイフ形石函	2.82	35.85	16.20	6.79			-33101.549	-32267.798	72.883
188	17344	470	Sh	Ⅲ層	ST8	ナイフ形石函	3.61	39.63	16.87	8.47			-33097.400	-32267.239	72.479
189	11376	241	Ch	Ⅲ層	ST8	ナイフ形石函	2.42	36.11	15.44	6.20			-33099.527	-32267.641	73.249
190	13046	275	Ch	Ⅲ層	ST8	ナイフ形石函	0.38	14.25	10.41	6.67			-33102.211	-32267.700	73.002
191	16366	471	Sh	Ⅲ層	ST8	ナイフ形石函	7.42	53.87	21.96	9.18			-33103.944	-32270.838	72.887
192	14955	338	Ho	Ⅲ層	ST10	ナイフ形石函	3.40	25.69	15.06	12.17			-33088.247	-32254.950	73.312
193	2429	099	Ch	Ⅲ層	集中 部外	ナイフ形石函	1.83	32.10	12.24	4.85			-33123.250	-32266.889	73.401
194	4810	233	Ch	Ⅲ層	集中 部外	ナイフ形石函	2.17	24.77	15.68	7.19			-33118.045	-32253.851	73.346
195	5602	434	Ch	包含層	集中 部外	ナイフ形石函	1.84	23.77	16.72	5.62			-33105.840	-32271.736	73.684
196	9062	375	Tu	Ⅱ	集中 部外	ナイフ形石函	7.14	41.85	25.66	10.44			-33099.195	-32262.799	73.444
197	14282	199	Ch	Ⅲ層	ST7	細石刃核	29.92	25.37	41.45	18.26			-33104.252	-32270.016	73.140
198	11424	324	Ch	Ⅲ層	ST9	細石刃核	3.66	18.83	14.89	11.01			-33086.515	-32253.153	72.672
199	12861	322	Ch	Ⅲ層	ST10	細石刃核	2.96	21.28	13.03	12.05			-33087.109	-32254.719	72.726
200	12936	322	Ch	Ⅲ層	ST10	細石刃核	14.01	23.72	24.53	15.44			-33087.015	-32253.194	72.724
201	1527	373	Ob	Ⅲ	集中 部外	細石刃核	2.31	18.25	16.84	7.57			-33114.249	-32247.514	73.522
202	15797	445	Ob	包含層	集中 部外	細石刃核		27.16	25.52	10.23			-33088.518	-32229.838	72.424
203	17430	472	Sh	Ⅲ層	集中 部外	細石刃核		28.87	18.30	25.70			-33084.937	-32250.148	72.624
204	2168	382	Ob	Ⅲ層	ST1	細石刃	0.04	7.36	3.95	0.87			-33126.764	-32262.821	73.395
205	12801	211	Sh	Ⅲ層	ST7	細石刃	0.46	27.63	7.43	1.51			-33105.045	-32267.208	73.284
206	13189	211	Sh	Ⅲ層	ST7	細石刃	0.29	21.45	7.79	1.03			-33107.279	-32267.812	73.289
207	13138	282	Sh	Ⅲ層	ST8	細石刃	0.10	15.57	5.10	2.37			-33101.791	-32270.757	73.102
208	11409	340	Tu	Ⅲ層	ST9	細石刃	0.17	15.51	6.50	2.99			-33086.657	-32254.329	72.774
209	12939	340	Tu	Ⅲ層	ST10	細石刃	0.23	21.30	6.06	3.17			-33087.689	-32253.201	72.708
210	12942	323	Ch	Ⅲ層	ST10	細石刃	0.17	12.73	4.73	2.25			-33088.010	-32253.817	72.634
211	13585	322	Ch	Ⅲ層	ST10	細石刃	0.41	21.78	7.46	3.88			-33089.010	-32254.830	72.675
212	13838	326	Sh	Ⅲ層	ST10	細石刃	0.44	23.71	11.17	1.62			-33088.709	-32255.203	72.654
213	13905	322	Ch	Ⅲ層	ST10	細石刃	0.19	10.10	6.97	1.93			-33089.172	-32256.419	72.651
214	6783	066	Ob	Ⅲ層	ST2	撻器	5.64	23.53	23.00	10.97			-33120.210	-32262.421	72.909
215	2451	438	Ch	Ⅲ層	ST6	撻器	41.13	50.54	40.59	21.74			-33116.461	-32251.374	73.055
216	14146	212	Sh	Ⅲ層	ST7	撻器	20.43	43.19	43.40	11.86	212_c		-33107.356	-32264.952	73.282
217	14751	212	Sh	Ⅲ層	ST7	撻器	18.02	38.56	38.68	10.83	212_e		-33107.623	-32265.091	73.294
218	15883	203	Ch	Ⅲ層	ST7	撻器	6.29	24.98	29.55	10.02			-33103.834	-32269.394	72.968
219	11423	318	Tu	Ⅲ層	ST9	撻器	17.78	38.34	11.10	38.18			-33086.577	-32253.707	72.655
220	5604	447	Ob	包含層	集中 部外	撻器	14.91	38.59	34.49	12.46			-33107.621	-32270.281	73.737
221	2164	030	Ho	Ⅲ層	ST1	撻器	9.23	44.51	22.21	10.05			-33126.764	-32262.457	73.283
222	3405	036	Tu	Ⅲ層	ST1	撻器		56.23	53.15	16.84			-33128.957	-32263.187	73.182
223	14203	211	Sh	Ⅲ層	ST7	撻器	48.39	78.42	47.59	16.33			-33106.790	-32265.384	73.192
224	14286	229	Tu	Ⅲ層	ST7	撻器	14.18	34.06	27.48	20.98			-33104.710	-32263.481	73.300
225	12596	223	Ho	Ⅲ層	ST7	撻器	54.21	66.91	39.69	19.89	223_c	新面接合 (14338+12596)	-33104.087	-32265.857	73.311
225	14338	223	Ho	Ⅲ層	ST7	撻器	-	-	-	-	223_c	新面接合 (14338+12596)	-33104.140	-32266.044	73.147
226	16514	203	Ch	Ⅲ層	ST7	撻器	3.15	23.03	15.98	8.47			-33104.597	-32268.205	72.666
227	4218	063	Sh	Ⅲ層	ST2	挾入石函	3.15	38.52	23.21	7.24		2ヶ南	-33121.827	-32265.542	73.162
228	5284	061	Sh	Ⅲ層	ST2	挾入石函	4.68	34.77	23.11	8.40			-33120.691	-32264.312	73.037
229	8032	144	Ch	Ⅲ層	ST4	挾入石函	15.84	65.62	29.76	10.66			-33117.175	-32258.868	72.988
230	8084	147	Ch	Ⅲ層	ST4	挾入石函	8.71	32.47	31.46	8.94	052_a		-33117.096	-32257.120	73.023
231	12602	213	Sh	Ⅲ層	ST7	挾入石函	1.44	16.86	21.75	6.26			-33103.580	-32266.508	73.338
232	12120	241	Ch	Ⅲ層	ST8	撻	13.79	49.77	26.54	12.30			-33098.381	-32266.747	73.009
233	7923	012	Ch	Ⅲ層	ST1	断面縁石函	4.11	36.27	21.26	6.71			-33127.371	-32264.513	72.900
234	6457	362	Ch	Ⅲ層	ST4	断面縁石函	7.55	53.60	27.78	9.01			-33117.661	-32259.067	73.093
235	14328	227	Ho	Ⅲ層	ST7	断面縁石函	20.78	39.21	42.62	14.11			-33103.590	-32266.466	73.184
236	883	483	Tu	Ⅱ	集中 部外	断面縁石函	16.35	39.26	32.78	15.40			-33114.617	-32262.049	73.795
237	13765	321	Ch	Ⅲ層	ST10	楔形石函	3.10	18.80	16.30	10.43			-33089.031	-32264.472	72.668
238	9069	352	Tu	Ⅲ層	集中 部外	楔形石函	2.38	22.55	17.36	7.79			-33092.160	-32253.840	73.292
239	2768	038	Tu	Ⅲ層	ST1	二次的調律の ある調片	7.81	27.28	34.30	6.71	038_b	連続面加工	-33127.309	-32263.591	73.289
240	3523	020	Sh	Ⅲ層	ST1	二次的調律の ある調片	23.57	50.76	35.24	12.98		連続面加工	-33129.338	-32264.427	73.209

第 36 表 III～IV層上部文化層出土掘載石器器計測表 5

掲載 番号	遺物 番号	母岩 番号	石材	出土 層位	集中 部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	接合 番号	備考	出土位置		
													X	Y	標高(m)
241	4239	077	Sa	IV層	ST2	二次的剥離の ある剥片	44.10	64.05	52.60	12.91		連続面加工 不規則調整片	-33120.505	-32262.008	73.181
242	5254	049	Ch	IV層	ST2	二次的剥離の ある剥片	1.49	15.32	17.96	6.90		連続面加工	-33121.290	-32263.564	73.007
243	1621	397	Ch	IV層	ST5	二次的剥離の ある剥片	5.94	20.86	37.34	6.44		連続面加工 尖頭部未成品	-33106.307	-32258.408	73.304
244	14129	213	Sh	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	43.26	54.52	57.14	16.90		連続面加工	-33108.579	-32265.283	73.219
245	5784	213	Sh	II	ST7	二次的剥離の ある剥片	7.95	28.72	29.21	8.88		連続面加工	-33106.221	-32267.734	73.831
246	15194	224	Ho	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	16.84	34.76	46.20	11.80		連続面加工	-33103.873	-32264.670	73.130
247	14835	225	Ho	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	87.82	61.64	56.57	24.22	225_a	連続面加工 折面接合 (14835+14837+16668)	-33104.469	-32262.842	73.315
247	14837	225	Ho	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	-	-	-	-	225_a	連続面加工 折面接合 (14835+14837+16668)	-33104.561	-32262.909	73.263
247	16668	225	Ho	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	-	-	-	-	225_a	連続面加工 折面接合 (14835+14837+16668)	-33104.607	-32262.972	73.162
248	14839	213	Sh	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	15.86	48.67	28.66	10.28	213_b	連続面加工	-33104.890	-32262.834	73.227
249	17424	211	Sh	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	0.62	10.56	21.19	2.94		連続面加工	-33104.399	-32268.422	72.350
250	12148	283	Sh	IV層	ST8	二次的剥離の ある剥片	55.62	54.07	58.63	16.70	283_c	連続面加工	-33099.267	-32267.749	73.106
251	12157	254	Sh	IV層	ST8	二次的剥離の ある剥片	23.50	45.60	35.29	16.23		連続面加工	-33099.146	-32268.263	73.118
252	12944	327	Sh	IV層	ST10	二次的剥離の ある剥片	7.55	30.63	40.09	6.88		連続面加工 尖頭部未成品	-33087.983	-32254.466	72.772
253	13674	332	Sh	IV層	ST10	二次的剥離の ある剥片	15.01	55.25	37.75	8.68		連続面加工 尖頭部未成品	-33088.619	-32254.357	72.680
254	14706	329	Sh	IV層	ST10	二次的剥離の ある剥片	6.73	29.24	32.08	6.88		連続面加工 尖頭部未成品	-33088.326	-32256.205	72.541
255	12925	329	Sh	IV層	ST10	二次的剥離の ある剥片	14.65	55.86	32.28	8.25	329_a	連続面加工	-33088.673	-32253.615	72.689
256	13563	327	Sh	IV層	ST10	二次的剥離の ある剥片	8.71	39.16	24.97	6.63		連続面加工	-33089.303	-32256.476	72.721
257	4151	070	Tu	IV層	ST2	二次的剥離の ある剥片	2.01	22.92	22.26	3.27		連続急角度	-33120.124	-32264.255	73.199
258	4307	047	Ch	IV層	ST2	二次的剥離の ある剥片	1.13	22.60	14.48	2.83		連続急角度	-33122.231	-32264.453	73.115
259	5262	063	Sh	IV層	ST2	二次的剥離の ある剥片	1.33	24.36	16.60	3.56		連続急角度	-33121.025	-32263.860	73.104
260	6775	051	Ch	IV層	ST2	二次的剥離の ある剥片	0.82	23.09	11.81	4.32		連続急角度	-33121.009	-32264.671	72.902
261	2439	102	Ch	III層	ST4	二次的剥離の ある剥片	1.26	23.81	9.58	5.36		連続急角度	-33116.956	-32259.418	73.389
262	16401	200	Ch	V層	ST7	二次的剥離の ある剥片	0.71	18.00	13.74	2.75		連続急角度	-33103.373	-32267.941	72.403
263	13750	326	Sh	IV層	ST10	二次的剥離の ある剥片	1.25	21.48	10.97	4.35		連続急角度	-33087.691	-32254.863	72.608
264	3698	059	Sh	IV層	ST2	二次的剥離の ある剥片	4.59	37.83	22.14	6.84	059_b	連続急角度斜面加工	-33120.670	-32263.905	73.200
265	9840	203	Ch	II	集中 部外	二次的剥離の ある剥片	9.30	37.33	19.23	13.51		連続急角度斜面加工	-33109.717	-32272.113	73.364
266	12999	278	Ch	IV層	ST8	二次的剥離の ある剥片	4.56	33.56	20.86	10.83		連続急角度	-33101.189	-32269.601	73.113
267	14580	347	Sh	III層	ST11	二次的剥離の ある剥片	210.56	100.32	71.32		347_a	連続斜面	-33095.369	-32265.106	73.203
268	4955	140	Ch	IV層	ST4	二次的剥離の ある剥片	2.96	28.38	20.45	6.49		連続 側面	-33116.783	-32258.358	73.121
269	14167	202	Ch	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	5.60	44.60	24.62	7.41		連続	-33106.839	-32266.637	73.190
270	14757	212	Sh	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	31.94	38.59	51.77	15.73		不連続面加工 尖頭部未成 品	-33107.467	-32264.674	73.220
271	13824	325	Ch	IV層	ST10	二次的剥離の ある剥片	2.31	32.61	21.96	4.50		不連続急角度	-33088.419	-32255.669	72.631
272	11460	223	Ho	III層	ST7	二次的剥離の ある剥片	1.06	17.07	15.82	3.61	223_j	不連続 作業面調整剥片の 転用	-33103.850	-32266.940	73.462
273	12687	210	Sh	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	21.58	42.13	41.05	15.81	210_a	不連続 打面再生剥離の 転用	-33105.805	-32265.245	73.324
274	14745	210	Sh	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	9.88	29.35	28.61	10.73	210_a	不連続 打面再生剥離の 転用	-33108.459	-32265.257	73.227
275	15207	223	Ho	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	52.25	65.01	36.33	26.12	223_j	不連続 作業面調整剥片の 転用	-33103.286	-32266.321	73.187
276	14577	348	Ob	III層	ST11	二次的剥離の ある剥片	1.41	26.28	11.11	4.59		不連続 石片素材不規則 片	-33096.015	-32266.357	73.163

第 36 表 III～IV層上部文化層出土掘載石器石器計測表 6

編號 番号	遺物 番号	母形 番号	石材	出土 層位	集中 部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	接合 番号	備考	出土位置		
													X	Y	標高 (m)
277	13524	222	Ho	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	4.82	21.66	23.48	9.20	222.f		-33105.164	-32266.609	73.182
278	16600	452	Sa	IV層	ST7	二次的剥離の ある剥片	179.98	94.27	70.81	27.58			-33104.581	-32262.834	73.156
279	14571	350	Ho	III層	ST11	二次的剥離の ある剥片	17.82	69.77	22.29	14.30			-30096.492	-32266.609	73.334
280	4217	057	Sh	IV層	ST2	調整剥片	0.52	6.90	19.67	4.48		魚角度 ナイフ形石	-33121.591	-32266.009	73.200
281	2035	037	Tu	III層	ST1	調整剥片	9.61	25.58	48.69	8.73	037.a		-33126.235	-32265.533	73.483
282	3486	037	Tu	IV層	ST1	調整剥片	0.58	18.37	10.46	2.56	037.a		-33126.039	-32265.609	73.213
283	3736	123	Tu	IV層	ST5	調整剥片	3.24	25.36	30.41	3.40	230.b		-33106.503	-32268.612	73.273
284	10657	230	Tu	IV層	ST7	調整剥片	6.48	19.29	45.86	7.21	230.a		-33104.580	-32262.431	73.252
285	14125	212	Sh	IV層	ST7	調整剥片	5.84	19.33	36.44	8.69	212.d		-33107.280	-32265.766	73.222
285	13239	212	Sh	IV層	ST7	調整剥片	12.78	31.04	44.75	9.36	212.d		-33105.194	-32265.097	73.233
286	13275	212	Sh	IV層	ST7	調整剥片	1.01	23.24	11.92	3.40	212.c		-33106.670	-32265.556	73.296
287	14126	212	Sh	IV層	ST7	調整剥片	9.76	38.14	26.68	8.25	212.d		-33107.651	-32265.114	73.274
288	15565	223	Ho	IV層	ST7	調整剥片	0.88	29.88	37.06	3.57	223.g		-33103.816	-32266.581	72.999
288	14815b	223	Ho	IV層	ST7	調整剥片	-	-	-	-	223.g		-33103.951	-32266.603	73.125
289	12158	253	Sh	IV層	ST8	調整剥片	0.80	26.38	9.24	3.80			-33099.402	-32268.149	73.280
290	13080	280	Sh	IV層	ST8	調整剥片	1.04	17.96	21.83	3.02	280.b		-33102.571	-32271.004	73.093
291	13565	335	An	IV層	ST10	調整剥片	0.21	9.25	14.95	1.69	335.a		-33089.873	-32265.098	72.572
292	13439	327	Sh	IV層	ST10	調整剥片	11.41	23.90	47.70	13.53	327.c		-33087.858	-32266.898	72.790
293	5152	020	Sh	IV層	ST1	石核	63.00	53.99	33.90	26.94			-33125.339	-32265.637	73.066
294	2864	008	Ch	IV層	ST1	石核	60.03	62.17	39.26	20.08	008.a		-33125.806	-32261.373	73.245
295	2822	002	Ch	IV層	ST1	石核	120.76	54.20	53.27	27.94	002.a		-33125.240	-32264.914	73.264
296	2851	008	Ch	IV層	ST1	石核	65.20	51.55	59.27	26.00	020.c		-33125.837	-32262.046	73.231
297	2859	008	Ch	IV層	ST1	石核	78.31	61.64	50.54	20.13	008.a		-33125.855	-32261.339	73.246
298	2903	011	Ch	IV層	ST1	石核	46.60	43.11	40.58	24.55	011.a		-33124.840	-32261.274	73.257
299	3150	014	Sh	IV層	ST1	石核	92.62	56.73	65.62	34.92	014.a		-33127.167	-32263.045	73.172
300	3250	035	Tu	IV層	ST1	石核	43.36	51.55	30.21	29.87	035.a		-33126.943	-32264.210	73.214
301	3307	035	Tu	IV層	ST1	石核	50.29	30.28	37.71	33.12	035.b		-33127.148	-32263.579	73.198
302	3464	003	Ch	IV層	ST1	石核	99.25	65.76	36.05	32.62	003.a		-33126.721	-32266.094	73.224
303	3493	001	Ch	IV層	ST1	石核	54.93	57.36	46.88	16.76	001.a		-33126.471	-32265.643	73.233
304	3965	004	Ch	IV層	ST1	石核	53.96	43.47	60.29	18.90	004.a		-33123.721	-32263.744	73.140
305	4716	060	Sh	IV層	ST2	石核	298.46	79.75	64.69	49.57			-33120.187	-32263.634	73.060
306	1851	067	Ob	III層	ST2	石核	2.59	27.00	16.15	7.43			-33122.042	-32265.186	73.508
307	1867	048	Ch	III層	ST2	石核	1.24	26.46	11.18	6.16	048.a		-33120.700	-32263.882	73.484
308	2227	066	Ob	III層	ST2	石核	25.65	17.53	42.62	32.20			-33122.058	-32261.759	73.471
309	2321	487	Ch	IV層	ST2	石核	78.69	48.40	56.53	38.68	011.a		-33124.448	-32261.235	73.364
309	3392	487	Ch	IV層	ST2	石核	-	-	-	-	011.a		-33120.997	-32262.101	73.270
310	4263	062	Sh	IV層	ST2	石核	55.71	40.66	44.33	26.83	062.a		-33121.368	-32264.008	73.077
311	4258	070	Tu	IV層	ST2	石核	161.39	64.60	51.30	41.21	070.a		-33120.542	-32263.482	73.076
312	5186	048	Ch	IV層	ST2	石核	49.17	39.35	34.21	31.69	048.b		-33120.601	-32263.940	73.011
313	4262	063	Sh	IV層	ST2	石核	358.38	59.47	65.52	71.22	063.a		-33120.554	-32263.992	73.062
314	4800	055	Sh	IV層	ST2	石核	270.11	66.34	66.07	50.40	055.a		-33121.103	-32264.395	73.028
315	5276	046	Ch	IV層	ST2	石核	50.76	52.19	41.24	22.36	046.a		-33120.975	-32264.456	73.061
316	5410	054	Sh	IV層	ST2	石核	256.54	71.72	55.55	56.45	054.a		-33121.770	-32263.502	73.035
317	5411	071	Tu	IV層	ST2	石核	127.95	53.71	45.59	37.65	071.a		-33120.936	-32262.562	73.053
318	6433	149	Sh	IV層	ST4	石核	72.41	59.08	59.44	24.24	149.c		-33116.986	-32259.297	73.052
319	6458	155	Ho	IV層	ST4	石核	219.78	88.76	52.46	33.99	155.b		-33117.639	-32258.695	73.046
320	6494	360	Ch	IV層	ST4	石核	86.18	34.11	44.43	43.85			-33116.653	-32257.906	73.046
321	6500	156	Tu	IV層	ST4	石核	151.49	56.48	51.02	44.97	156.a		-33116.592	-32258.057	73.026
322	8039	140	Ch	IV層	ST4	石核	64.85	56.88	44.31	30.72	140.a		-33116.574	-32258.530	73.046
323	8066	144	Ch	IV層	ST4	石核	34.55	35.95	33.64	23.01	144.a		-33117.736	-32258.122	73.042
324	8077	148	Ssh	IV層	ST4	石核	51.75	44.58	33.60	24.82	148.a		-33116.103	-32257.978	73.025
325	8507	148	Ssh	IV層	ST4	石核	59.27	42.61	46.69	33.33	148.a		-33116.403	-32258.459	73.048
326	5120	120	Ho	IV層	ST5	石核	515.39	112.73	93.88	49.44	120.a		-33107.085	-32260.545	73.231
327	8775	489	Ch	IV層	ST6	石核	130.89	38.99	44.48	46.94	144.a		-33118.420	-32248.365	72.925
328	14759	227	Ho	IV層	ST7	石核	225.00	90.78	93.67	37.53			-33107.181	-32264.486	73.204
329	16534	484	Tu	IV層	ST7	石核	42.77	22.55	46.35	40.03			-33103.652	-32268.644	72.632
330	16650	225	Ho	IV層	ST7	石核	329.93	105.12	75.90	38.26	225.a		-33104.521	-32262.880	73.186
331	16662	199	Ch	IV層	ST7	石核	252.89	48.84	96.97	43.01	199.a		-33104.673	-32262.839	73.151
332	16666	199	Ch	IV層	ST7	石核	106.25	45.26	77.09	31.60	199.a		-33104.754	-32262.700	73.209
333	13225	211	Sh	IV層	ST7	石核	97.97	53.20	83.18	18.79			-33103.757	-32266.002	73.202
334	13475	204	Ch	IV層	ST7	石核	62.18	36.57	69.85	24.49	204.c		-33105.262	-32268.351	73.155
335	13519	223	Ho	IV層	ST7	石核	62.32	42.82	59.70	23.01	223.a+b		-33104.281	-32266.034	73.203
336	13521	222	Ho	IV層	ST7	石核	52.59	50.37	47.25	19.58	222.f		-33104.388	-32266.190	73.211
337	14159	229	Tu	IV層	ST7	石核	96.57	61.04	56.47	28.66	229.a		-33108.000	-32266.058	73.200
338	14309	224	Ho	IV層	ST7	石核	83.07	57.65	33.50	33.97	224.a		-33104.326	-32265.088	73.193
339	15510	203	Ch	IV層	ST7	石核	15.23	21.28	45.25	17.57	203.a		-33103.943	-32267.878	72.968

第 36 表 III~IV層上部文化層出土掘載石器器計測表 7

掲載番号	遺物番号	母岩番号	石材	出土層位	集中部	器種	重量(g)	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	接合番号	備考	出土位置		
													X	Y	標高(m)
340	15869	207	Sh	IV層	ST7	石核	29.48	55.49	30.45	22.57	207 a		-33105.261	-32268.660	72.900
341	16877	207	Sh	IV層	ST7	石核	20.00	55.14	19.41	18.41	207 a		-33106.006	-32268.220	72.510
342	12108	241	Ch	IV層	ST8	石核	104.35	41.09	68.59	41.55	241 a		-33098.458	-32267.962	73.007
343	12195	271	Tu	IV層	ST8	石核	318.66	55.94	86.20	85.25			-33099.642	-32266.952	73.110
344	13032	280	Sh	IV層	ST8	石核	69.27	47.90	54.42	20.44	280 a		-33102.012	-32268.108	73.153
345	13051	486	Ch	IV層	ST8	石核	99.83	65.99	42.43		003 b		-33102.749	-32266.159	73.118
346	17393	275	Ch	V層	ST8	石核	6.33	29.75	22.41	11.56			-33103.301	-32269.700	72.413
347	11417	317	Tu	Ⅲ層	ST9	石核	14.07	27.40	34.38	15.15	317 a		-33084.919	-32253.990	72.616
348	12818	311	Sh	IV層	ST9	石核	19.54	18.09	27.49	29.98			-33085.467	-32252.546	72.701
349	13899	321	Ch	IV層	ST10	石核	43.58	58.19	40.55	29.68	321 a		-33090.200	-32254.545	72.689
350	14080	327	Sh	IV層	ST10	石核	85.41	54.36	53.50	28.88			-33090.243	-32254.210	72.664
351	14087	336	An	IV層	ST10	石核	26.78	54.42	24.54	26.23	336 a		-33089.642	-32254.871	72.635
352	9272	347	Sh	Ⅲ層	ST11	石核	110.14	28.37	98.57		347 a	折面接合(9272+14589)	-33095.317	-32264.872	73.476
352	14589	347	Sh	Ⅲ層	ST11	石核	-	-	-	-	347 a	折面接合(9272+14589)	-33095.081	-32264.597	73.191
353	4772	157	Tu	IV層	ST4	作業面調整剥片	46.19	72.56	36.95	27.71	157 a	折面接合(4772+4975)	-33117.829	-32257.296	73.117
353	4975	157	Tu	IV層	ST4	作業面調整剥片	-	-	-	-	157 a	折面接合(4772+4975)	-33116.572	-32257.685	73.093
354	4740	147	Ch	IV層	ST4	作業面調整剥片	4.96	39.96	18.04	7.17	147 b		-33117.330	-32258.168	73.162
355	4949	147	Ch	IV層	ST4	作業面調整剥片	10.92	58.96	22.44	10.43			-33115.984	-32257.992	73.172
356	4948	149	Sh	IV層	ST4	作業面調整剥片	15.71	50.37	23.31	10.42	149 c	折面接合(4948+8074)	-33116.219	-32257.842	73.142
356	8074	149	Sh	IV層	ST4	作業面調整剥片	-	-	-	-	149 c	折面接合(4948+8074)	-33116.695	-32257.838	73.019
357	12834	314	An	IV層	ST9	作業面調整剥片	2.12	36.97	16.47	9.45			-33085.378	-32253.351	72.556
358	6495	145	Ch	IV層	ST4	打面再生剥片	37.18	49.68	38.32	23.75			-33117.007	-32257.875	73.071
359	12097	212	Sh	Ⅲ層	ST7	打面再生剥片	23.64	38.86	42.76	13.18	212 e		-33107.320	-32265.250	73.389
360	14112	223	Ho	IV層	ST7	打面再生剥片	33.80	55.26	72.19	14.50	223 d		-33108.046	-32266.040	73.208
361	14113	223	Ho	IV層	ST7	打面再生剥片	23.77	53.39	35.15	16.24	223 d		-33107.958	-32265.947	73.245
362	14117	223	Ho	IV層	ST7	打面再生剥片	26.26	33.67	70.89	15.35	223 d		-33107.850	-32266.161	73.190
363	3642	070	Tu	IV層	ST2	打面調整剥片	3.03	24.83	24.00	2.97	070 a		-33119.826	-32263.612	73.245
364	3691	070	Tu	IV層	ST2	打面調整剥片	1.61	21.06	20.46	4.05	070 a		-33120.710	-32264.398	73.264
365	4929	155	Ho	IV層	ST4	打面調整剥片	7.99	45.29	24.65	7.68	155 b		-33116.826	-32258.459	73.146
366	6614	155	Ho	IV層	ST4	打面調整剥片	1.77	16.44	24.28	4.06	155 b		-33116.139	-32258.707	73.128
367	14249	220	An	IV層	ST7	不規則片断のある剥片	41.65	62.84	37.21	15.12			-33105.223	-32266.889	73.174
368	2960	454	Sa	IV層	ST1	礫石	271.64	104.92	80.12	29.08			-33124.194	-32264.958	73.247
369	2961	455	Sa	IV層	ST1	礫石	259.06	104.82	61.00	33.15			-33125.050	-32262.184	73.239
370	4253	441	Ho	IV層	ST2	礫石	143.90	73.92	61.03	21.83			-33121.600	-32261.471	73.179
371	13453	458	Sa	IV層	ST7	礫石	295.96	111.98	41.43	44.82			-33114.354	-32266.589	73.176
372	14737	450	Sa	IV層	ST7	礫石	211.65	79.66	64.77	35.01			-33104.031	-32264.011	73.159
373	14741	461	Sa	IV層	ST7	礫石	691.70	102.48	77.18	64.69			-33108.537	-32264.488	73.202
374	14736	449	Sa	IV層	ST7	礫石	230.57	98.97	64.09	36.61			-33103.965	-32263.872	73.163
375	12773	358	Sa	IV層	ST8	礫石	189.82	47.14	60.02	45.80			-33102.268	-32270.641	73.129
375	12774	358	Sa	IV層	ST8	礫石	114.17	32.34	67.39	44.41			-33102.209	-32270.605	73.165
376	11420	456	Sa	Ⅲ層	ST9	礫石	921.25	106.60	86.75	71.65			-33086.912	-32253.674	72.630
377	14061	459	Sa	IV層	ST10	礫石	424.30	90.41	83.48	50.16			-33088.523	-32254.291	72.582
378	14063	460	Sa	IV層	ST10	礫石	275.74	78.88	72.76	39.17			-33088.607	-32254.887	72.595
379	14064	448	Sa	IV層	ST10	礫石	504.87	101.33	69.78	55.69			-33088.729	-32254.968	72.581
380	12841	436	Ch	IV層	ST10	礫石	1812.25	158.46	105.94	90.89			-33087.115	-32254.517	72.668
381	12842	457	Sa	IV層	ST10	礫石	3714.88	182.90	187.93	92.36			-33087.219	-32254.583	72.678

第 37 表 III~IV層上部文化層出土接合資料計測表 1

掲載番号	遺物番号	石材	母岩番号	接合番号	出土層位	集中部	器種	重量(g)	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	備考	出土位置		
													X	Y	標高(m)
1	1744	Ch	001		Ⅲ層	ST1	剥片	9.76	43.77	22.83	10.82		-33125.179	-32265.111	73.560
1	2036	Ch	001		Ⅲ層	ST1	剥片	5.42	22.71	27.61	9.92		-33126.094	-32265.731	73.492
1	2292	Ch	001		Ⅲ層	ST1	剥片	32.85	30.49	54.42	17.60		-33126.524	-32266.022	73.404
1	2305	Ch	001		Ⅲ層	ST1	剥片	4.35	24.64	20.97	6.34		-33126.102	-32261.004	73.384
1	3457	Ch	001		IV層	ST1	剥片	8.98	43.25	17.85	9.75		-33126.735	-32266.335	73.229
1	3460	Ch	001		IV層	ST1	剥片	27.96	57.25	26.69	15.93		-33126.690	-32266.256	73.247
1	3463	Ch	001		IV層	ST1	剥片	81.80	67.72	48.65	24.10		-33126.617	-32266.130	73.259
1	3467	Ch	001		IV層	ST1	剥片	26.02	38.28	44.64	12.32		-33126.761	-32265.929	73.215
1	3468	Ch	001		IV層	ST1	剥片	45.61	31.02	38.40	28.20		-33126.759	-32265.859	73.220
1	3470	Ch	001		IV層	ST1	剥片	3.79	22.06	30.18	9.30		-33126.515	-32265.969	73.245
1	3493	Ch	001		IV層	ST1	石核	54.93	57.36	46.88	16.76		-33126.471	-32265.643	73.233
2	2545	Ch	002		Ⅲ層	ST1	剥片	5.38	36.30	20.20	7.13		-33126.127	-32264.373	73.560

第 37 表 III～IV層上部文化層出土接合資料計測表 2

圖號 番号	遺物 番号	石材	母岩 番号	接合 番号	出土 層位	集部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	備考	出土位置			
													X	Y	標高(m)	
2	2554	Ch	002		Ⅲ層 ST1	調片	40.69	31.83	51.52	18.98			-33125.727	-32264.752	73.290	
2	2559	Ch	002		Ⅲ層 ST1	調片	27.59	34.40	46.54	13.85			-33124.893	-32265.030	73.358	
2	2822	Ch	002		Ⅳ層 ST1	石核	120.76	54.20	53.27	27.94			-33125.240	-32264.914	73.264	
2	3477	Ch	002		Ⅳ層 ST1	調片	9.65	31.73	31.99	13.10			-33126.006	-32266.305	73.211	
3	1617	Ch	002		Ⅲ	ST1	調片	8.06	46.25	26.46	8.04			-33126.288	-32265.257	73.551
3	3478	Ch	002		Ⅳ層 ST1	調片	24.52	41.22	49.36	11.01			-33125.310	-32266.338	73.340	
4	1725	Ch	003		Ⅳ層 ST1	調片	14.48	28.64	27.07	15.35			-33126.480	-32266.320	73.529	
4	3454	Ch	003		Ⅳ層 ST1	調片	8.28	31.34	24.78	9.82			-33126.968	-32266.998	73.320	
4	3458	Ch	003		Ⅳ層 ST1	調片	21.31	54.19	35.51	11.49			-33126.652	-32266.321	73.271	
4	3464	Ch	003		Ⅳ層 ST1	石核	99.25	65.76	36.05	32.62			-33126.721	-32266.094	73.224	
4	3474	Ch	003		Ⅳ層 ST1	調片	28.69	40.23	34.80	17.09			-33126.286	-32266.105	73.256	
4	3495	Ch	003		Ⅳ層 ST1	調片	78.12	69.60	50.50	23.36			-33126.578	-32265.521	73.289	
4	3874	Ch	003		Ⅳ層 ST1	調片	13.49	28.73	30.56	14.02		折面接合 (3495+3880)	-33126.696	-32266.228	73.104	
4	3880	Ch	003		Ⅳ層 ST1	調片	-	-	-	-		折面接合 (3495+3880)	-33126.031	-32265.612	73.167	
5	2936	Ch	004		Ⅳ層 ST1	調片	10.79	42.84	25.81	16.74			-33124.821	-32261.628	73.312	
5	2965	Ch	004		Ⅳ層 ST1	石核	53.96	43.47	60.29	18.90			-33123.721	-32263.744	73.140	
6	2878	Ch	004		Ⅳ層 ST1	調片	3.88	40.60	15.12	7.84			-33125.311	-32261.245	73.251	
6	2923	Ch	004		Ⅳ層 ST1	調片	59.65	73.50	42.67	21.87			-33124.562	-32263.403	73.204	
7	2472	Ch	004		Ⅳ層 ST1	調片	1.66	23.98	22.54	3.64			-33127.217	-32261.230	73.371	
7	2828	Ch	004		Ⅳ層 ST1	調片	30.65	40.18	54.32	12.29			-33124.637	-32264.312	73.250	
8	2240	Ch	004		Ⅳ層 ST1	調片	1.38	24.21	14.02	4.85			-33124.216	-32263.348	73.420	
8	2947	Ch	004		Ⅳ層 ST1	調片	2.26	32.36	17.10	3.96			-33123.195	-32264.250	73.349	
9	1826	Ch	006		Ⅳ層 ST1	調片	2.13	26.01	22.25	3.88			-33126.019	-32262.020	73.493	
9	2506	Ch	006		Ⅳ層 ST1	調片	19.99	39.30	46.80	12.90		折面接合 (2506+2802)	-33126.497	-32262.470	73.358	
9	2802	Ch	006		Ⅳ層 ST1	調片	-	-	-	-		折面接合 (2506+2802)	-33126.560	-32261.926	73.250	
9	3138	Ch	006		Ⅳ層 ST1	尖頭器 未成品	58.47	65.71	52.95	19.04			-33126.056	-32262.098	73.230	
10	2504	Ch	006		Ⅲ層 ST1	尖頭器 未成品	36.94	55.11	34.72	17.98			-33126.310	-32262.173	73.321	
10	3130	Ch	006		Ⅳ層 ST1	調片	20.12	40.11	42.13	12.03			-33125.511	-32262.493	73.294	
11	939	Ch	007		Ⅱ	ST1	調片	1.56	25.26	21.72	2.93			-33127.427	-32265.995	73.716
11	3071	Ch	007		Ⅳ層 ST1	調片	10.01	47.57	26.81	7.82			-33127.718	-32263.538	73.239	
11	3074	Ch	007		Ⅳ層 ST1	調片	10.54	45.16	35.63	5.64			-33127.601	-32263.641	73.231	
12	1711	Ch	007		Ⅳ層 ST1	調片	14.89	33.75	25.11	15.06			-33127.483	-32264.487	73.453	
12	2754	Ch	007		Ⅳ層 ST1	調片	4.40	31.69	27.66	9.83			-33127.569	-32263.817	73.310	
13	2170	Ch	007		Ⅳ層 ST1	調片	2.77	29.37	17.62	6.07			-33127.361	-32262.512	73.380	
13	9322	Ch	007		Ⅳ層 ST1	調片	0.87	16.55	11.98	5.18			-33128.865	-32264.533	72.988	
14	1935	Ch	008		Ⅲ層 ST1	調片	16.12	36.60	48.50	18.67		折面接合 (1935+2478)	-33126.671	-32262.012	73.486	
14	2162	Ch	008		Ⅲ層 ST1	調片	5.75	26.86	33.17	8.07			-33126.592	-32262.159	73.398	
14	2477	Ch	008		Ⅲ層 ST1	調片	3.38	19.63	22.31	7.21			-33126.961	-32261.880	73.288	
14	2478	Ch	008		Ⅲ層 ST1	調片	-	-	-	-		折面接合 (1935+2478)	-33126.942	-32262.061	73.291	
14	2632	Ch	008		Ⅲ層 ST1	調片	20.27	27.53	55.83	13.11			-33125.746	-32261.921	73.323	
14	2838	Ch	008		Ⅳ層 ST1	調片	13.59	19.93	39.94	16.67			-33125.717	-32262.919	73.293	
14	2859	Ch	008		Ⅳ層 ST1	石核	78.31	61.64	50.54	20.13			-33125.895	-32261.300	73.246	
14	2864	Ch	008		Ⅳ層 ST1	石核	60.03	62.17	39.26	20.08			-33125.806	-32261.373	73.245	
14	2937	Ch	008		Ⅳ層 ST1	調片	6.35	36.16	27.37	6.98			-33123.964	-32263.915	73.300	
15	2647	Ch	008		Ⅲ層 ST1	調片	9.29	31.20	53.40	7.91		折面接合 (2647+3285)	-33124.546	-32260.869	73.349	
15	3285	Ch	008		Ⅳ層 ST1	調片	-	-	-	-		折面接合 (2647+3285)	-33125.447	-32261.746	73.181	
15	3998	Ch	008		Ⅳ層 ST1	調片	6.95	24.66	36.67	7.51			-33124.850	-32261.716	73.164	
16	1925	Ch	010		Ⅳ層 ST1	調片	12.87	24.00	46.25	14.47			-33125.467	-32262.642	73.465	
16	3498	Ch	010		Ⅳ層 ST1	調片	18.67	43.35	37.49	10.49			-33126.878	-32265.619	73.185	
17	2799	Ch	010		Ⅳ層 ST1	調片	2.22	16.65	15.35	6.16			-33126.511	-32263.068	73.288	
17	3108	Ch	010		Ⅳ層 ST1	調片	19.00	43.73	34.45	13.08			-33125.554	-32261.758	73.185	
18	2501	Ch	010		Ⅲ層 ST1	調片	18.19	43.20	28.87	19.21			-33126.469	-32261.784	73.286	
18	3096	Ch	010		Ⅲ層 ST1	調片	32.54	52.22	45.89	12.44			-33126.845	-32262.119	73.193	
19	1702	Ch	012		Ⅲ層 ST1	調片	3.82	19.55	22.98	7.09			-33127.455	-32267.516	73.519	
19	5739	Ch	012		Ⅲ層 ST1	調片	2.89	19.39	21.48	9.07			-33128.218	-32266.738	72.732	
20	3263	Sh	013		Ⅳ層 ST1	調片	9.49	38.24	25.14	8.26			-33128.535	-32263.410	73.220	
20	3669	Sh	013		Ⅳ層 ST1	調片	32.01	45.46	49.81	15.02			-33128.909	-32263.316	73.180	
21	3067	Sh	014		Ⅳ層 ST1	調片	18.24	29.50	38.66	13.55			-33128.249	-32262.789	73.181	
21	3085	Sh	014		Ⅳ層 ST1	調片	12.87	28.19	31.23	14.62			-33127.845	-32262.087	73.181	
21	3090	Sh	014		Ⅳ層 ST1	調片	4.88	30.30	27.20	5.90			-33126.926	-32261.303	73.193	
21	3150	Sh	014		Ⅳ層 ST1	石核	92.62	56.73	65.62	34.92			-33127.167	-32263.045	73.172	
22	1807	Sh	016		Ⅲ層 ST1	調片	16.31	45.31	29.16	13.17			-33125.022	-32262.468	73.489	
22	2609	Sh	016		Ⅲ層 ST1	尖頭器	23.16	64.03	31.66	13.86			-33124.811	-32262.391	73.274	

第 37 表 III～IV層上部文化層出土接合資料計測表 3

接合 番号	遺物 番号	石材	母岩 番号	接合 番号	出土 層位	部中 部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	備考	出土位置		
													X		標高 (m)
													X	Y	
23	1943	Sh	020		Ⅲ層	ST1	測片	5.10	32.13	19.65	12.71		-33127.307	-32262.662	73.432
23	2015	Sh	020		Ⅲ層	ST1	測片	8.12	34.26	33.54	10.92		-33124.091	-32264.222	73.486
24	2488	Sh	020		Ⅲ層	ST1	測片	3.72	30.42	21.05	5.92		-33127.333	-32262.959	73.344
24	2775	Sh	020		Ⅲ層	ST1	測片	13.95	44.20	31.76	11.60		-33127.456	-32262.724	73.248
24	3517	Sh	020		Ⅲ層	ST1	測片	15.83	32.97	47.58	10.23		-33128.086	-32264.435	73.136
25	3286	Sh	020		Ⅲ層	ST1	測片	14.25	47.62	37.79	11.15		-33127.313	-32262.974	73.156
25	6836	Sh	020		Ⅲ層	ST1	測片	1.20	18.43	16.69	3.03		-33127.272	-32262.803	73.048
26	1938	Sh	020		Ⅲ層	ST1	測片	1.95	16.33	19.70	11.37		-33126.254	-32262.337	73.484
26	2851	Sh	020		Ⅲ層	ST1	石核	65.20	51.55	59.27	26.00		-33125.837	-32262.046	73.231
26	2872	Sh	020		Ⅲ層	ST1	測片	14.50	27.36	57.99	14.52		-33125.386	-32262.287	73.256
26	3124	Sh	020		Ⅲ層	ST1	測片	6.42	19.38	42.53	8.53		-33125.171	-32262.502	73.167
27	3132	Ho	028		Ⅳ層	ST1	尖頭器 未成高	27.75	55.95	38.67	11.48		-33125.664	-32262.500	73.228
27	3136	Ho	028		Ⅳ層	ST1	尖頭器 未成高	49.06	74.51	47.47	14.95		-33125.965	-32262.515	73.223
28	1682	Ho	028		Ⅲ層	ST1	測片	6.94	24.68	36.27	5.70		-33127.481	-32262.720	73.493
28	1727	Ho	028		Ⅲ層	ST1	測片	2.75	18.87	33.48	3.55		-33126.458	-32265.302	73.546
29	2480	Ho	029		Ⅲ層	ST1	測片	4.14	15.65	53.74	4.83		-33127.798	-32262.425	73.316
29	2484	Ho	029		Ⅲ層	ST1	測片	20.76	45.78	23.88	19.66		-33128.892	-32262.717	73.362
29	2485	Ho	029		Ⅲ層	ST1	測片	9.85	29.61	57.23	6.45		-33127.812	-32262.956	73.343
29	3066	Ho	029		Ⅲ層	ST1	測片	199.74	105.27	74.62	33.24		-33127.849	-32263.298	73.189
29	3068	Ho	029		Ⅲ層	ST1	測片	178.81	65.80	104.30	24.59	新面接合 (3068+3081)	-33128.005	-32263.031	73.220
29	3070	Ho	029		Ⅳ層	ST1	測片	23.08	45.57	43.09	11.31		-33127.759	-32263.061	73.196
29	3081	Ho	029		Ⅲ層	ST1	測片	-	-	-	-	新面接合 (3068+3081)	-33127.589	-32263.096	73.208
29	3082	Ho	029		Ⅲ層	ST1	測片	3.66	35.29	12.19	7.71		-33127.560	-32262.762	73.184
30	2507	Ho	030		Ⅲ層	ST1	測片	7.38	26.37	33.37	7.27		-33126.439	-32262.506	73.375
30	3982	Ho	030		Ⅲ層	ST1	測片	5.10	19.22	34.46	7.13		-33124.400	-32261.812	73.201
31	3265	An	117		Ⅲ層	ST1	測片	3.73	37.30	15.74	5.91		-33128.930	-32264.313	73.279
31	3789	An	117		Ⅲ層	ST1	測片	36.19	62.01	44.85	18.47		-33128.556	-32263.809	73.134
31	4079	An	117		Ⅲ層	ST1	測片	7.99	31.38	23.40	10.20		-33129.010	-32263.920	73.077
31	10596	An	117		Ⅲ層	ST1	測片	9.33	29.67	28.98	10.29		-33128.693	-32263.116	72.978
32	1691	Tu	035		Ⅲ層	ST1	測片	10.78	39.92	38.09	11.22		-33127.500	-32263.752	73.489
32	1956	Tu	035		Ⅲ層	ST1	測片	8.57	33.20	32.54	12.66		-33129.699	-32263.648	73.440
32	2185	Tu	035		Ⅲ層	ST1	測片	3.44	22.92	37.26	4.62		-33126.595	-32263.783	73.394
32	2772	Tu	035		Ⅲ層	ST1	測片	3.08	26.13	36.37	4.02		-33127.355	-32263.235	73.259
32	3166	Tu	035		Ⅲ層	ST1	測片	3.51	36.20	19.30	8.54		-33127.154	-32263.444	73.192
32	3250	Tu	035		Ⅲ層	ST1	石核	43.36	51.55	39.21	29.87		-33126.943	-32264.210	73.214
32	3806	Tu	035		Ⅲ層	ST1	測片	1.78	19.36	28.66	2.83		-33128.160	-32263.288	73.116
32	3828	Tu	035		Ⅲ層	ST1	測片	6.21	34.07	29.26	6.85		-33127.397	-32263.364	73.085
32	3850	Tu	035		Ⅲ層	ST1	測片	5.97	31.77	25.44	8.45		-33127.184	-32265.838	73.077
32	6837	Tu	035		Ⅲ層	ST1	測片	21.63	37.15	36.96	15.05		-33126.904	-32263.535	72.989
33	1983	Tu	035		Ⅲ層	ST1	測片	8.89	38.59	28.08	13.44		-33126.926	-32263.551	73.410
33	2783	Tu	035		Ⅲ層	ST1	測片	3.43	22.51	32.29	4.24		-33126.788	-32263.709	73.241
33	3307	Tu	035		Ⅲ層	ST1	石核	50.29	30.26	37.71	33.12		-33127.148	-32263.579	73.198
34	2035	Tu	037		Ⅲ層	ST1	調整測片	9.61	25.58	48.69	8.73	尖頭器調整測片	-33126.235	-32265.533	73.483
34	3486	Tu	037		Ⅲ層	ST1	調整測片	0.58	18.37	10.46	2.56	尖頭器調整測片	-33126.039	-32265.600	73.213
35	3480	Tu	037		Ⅲ層	ST1	測片	2.20	14.90	32.28	4.73		-33125.656	-32265.996	73.212
35	3481	Tu	037		Ⅲ層	ST1	測片	3.71	20.73	31.14	7.21		-33125.918	-32266.040	73.238
35	3487	Tu	037		Ⅲ層	ST1	測片	12.78	34.79	65.39	6.17		-33125.665	-32265.826	73.243
36	1932	Tu	038		Ⅲ層	ST1	測片	6.19	36.67	20.09	7.59		-33125.777	-32262.218	73.446
36	3153	Tu	038		Ⅲ層	ST1	測片	21.66	45.99	49.17	9.91		-33126.970	-32263.100	73.181
38	1902	Tu	038		Ⅲ層	ST1	尖頭器	18.84	54.84	30.12	12.22		-33125.299	-32261.613	73.448
38	2004	Tu	038		Ⅲ層	ST1	測片	14.75	66.00	43.30	9.18	新面接合 (2004+2262+ 2848+3589)	-33125.564	-32263.548	73.418
38	2262	Tu	038		Ⅲ層	ST1	測片	-	-	-	-	新面接合 (2004+2262+ 2848+3589)	-33125.955	-32263.338	73.378
38	2768	Tu	038		Ⅳ層	ST1	一次的調 整のある 測片	7.81	27.28	34.30	6.71	連続面加工	-33127.309	-32263.591	73.289
38	2848	Tu	038		Ⅳ層	ST1	測片	-	-	-	-	新面接合 (2004+2262+ 2848+3589)	-33126.048	-32261.695	73.238
38	2850	Tu	038		Ⅲ層	ST1	測片	25.19	39.69	49.08	11.90		-33125.979	-32261.662	73.229
38	3184	Tu	038		Ⅲ層	ST1	測片	23.17	56.67	28.53	12.53		-33126.017	-32262.830	73.202
38	3580	Tu	038		Ⅲ層	ST1	測片	-	-	-	-	新面接合 (2004+2262+ 2848+3589)	-33126.497	-32263.503	73.159
38	4032	Tu	038		Ⅲ層	ST1	測片	3.38	25.38	24.76	7.42		-33125.993	-32262.820	73.116
38	5232	Tu	038		Ⅲ層	ST1	測片	0.33	14.60	18.68	1.85		-33126.673	-32263.172	73.070

第 37 表 III～IV層上部土層出土接合資料計測表 4

観測番号	遺物番号	石材	母岩番号	接合番号	出土層位	部中	階種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	備考	出土位置		
													X	Y	標高 (m)
38	3028	Ch	046		IV層	ST2	銅片	3.92	31.80	31.10	5.00	折面接合 (3028+6782)	-33120.937	-32264.777	73.241
38	6782	Ch	046		IV層	ST2	銅片	-	-	-	-	折面接合 (3028+6782)	-33122.361	-32264.225	72.997
38	3009	Ch	046		IV層	ST2	銅片	5.52	29.29	23.86	8.80		-33120.730	-32263.786	73.261
38	4305	Ch	046		IV層	ST2	銅片	2.06	19.95	20.19	5.34		-33121.662	-32264.611	73.064
38	4350	Ch	046		IV層	ST2	ナイフ 砂石器	1.96	14.00	25.79	5.42		-33120.437	-32262.559	73.109
38	4359	Ch	046		IV層	ST2	銅片	1.14	18.90	13.18	4.05		-33119.853	-32263.969	73.111
38	5276	Ch	046		IV層	ST2	石核	50.76	52.19	41.24	22.36		-33120.975	-32264.456	73.016
39	1867	Ch	048		IV層	ST2	石核	1.24	26.46	11.18	6.16		-33120.700	-32263.882	73.484
39	3619	Ch	048		IV層	ST2	銅片	1.01	8.95	21.45	5.08		-33120.607	-32265.452	73.250
40	1849	Ch	048		IV層	ST2	銅片	2.46	27.75	18.90	5.08	折面接合 (1849+5289)	-33122.219	-32265.783	73.529
40	5289	Ch	048		IV層	ST2	銅片	-	-	-	-	折面接合 (1849+5289)	-33120.939	-32265.011	73.085
40	3027	Ch	048		IV層	ST2	銅片	14.20	24.01	28.00	19.28		-33121.289	-32263.380	73.309
40	3378	Ch	048		IV層	ST2	銅片	1.51	22.99	26.31	4.35	折面接合 (3378+3690)	-33119.381	-32264.315	73.329
40	3690	Ch	048		IV層	ST2	銅片	-	-	-	-	折面接合 (3378+3690)	-33120.633	-32264.491	73.196
40	4146	Ch	048		IV層	ST2	銅片	1.53	16.13	13.49	5.48		-33120.940	-32264.514	73.192
40	4298	Ch	048		IV層	ST2	銅片	0.20	15.33	8.14	1.87		-33120.971	-32264.559	73.110
40	4313	Ch	048		IV層	ST2	銅片	1.13	21.41	17.22	3.27		-33121.243	-32264.351	73.088
40	5186	Ch	048		IV層	ST2	石核	49.17	39.35	34.21	31.69		-33120.601	-32263.940	73.011
40	5252	Ch	048		IV層	ST2	銅片	4.82	35.05	21.70	5.46	折面接合 (5252+5285)	-33121.408	-32263.549	73.081
40	5285	Ch	048		IV層	ST2	銅片	-	-	-	-	折面接合 (5252+5285)	-33120.754	-32264.383	73.041
40	5275	Ch	048		IV層	ST2	銅片	3.57	39.57	13.76	10.04		-33120.971	-32264.608	73.061
40	5404	Ch	048		IV層	ST2	銅片	12.33	39.41	25.78	12.52		-33121.128	-32263.976	73.010
40	6773	Ch	048		IV層	ST2	銅片	1.23	21.29	10.71	5.61		-33120.825	-32264.244	72.937
41	1124	Sh	054		III	ST2	銅片	26.87	37.71	51.72	16.51	折面接合 (1124+5205)	-33121.296	-32264.147	73.553
41	5265	Sh	054		IV層	ST2	銅片	-	-	-	-	折面接合 (1124+5205)	-33121.097	-32263.981	73.054
41	2378	Sh	054		IV層	ST2	銅片	8.41	46.46	24.97	9.26	折面接合 (2378+5405)	-33120.181	-32264.243	73.378
41	5405	Sh	054		IV層	ST2	銅片	-	-	-	-	折面接合 (2378+5405)	-33120.942	-32264.143	73.024
41	4145	Sh	054		IV層	ST2	銅片	3.16	19.25	29.58	3.57		-33121.053	-32264.602	73.173
41	4213	Sh	054		IV層	ST2	銅片	20.09	40.69	35.36	15.50		-33120.902	-32264.098	73.137
41	4214	Sh	054		IV層	ST2	銅片	42.49	45.22	51.40	22.74	折面接合 (4214+4259)	-33121.316	-32264.113	73.125
41	4259	Sh	054		IV層	ST2	銅片	-	-	-	-	折面接合 (4214+4259)	-33120.360	-32263.722	73.117
41	4243	Sh	054		IV層	ST2	銅片	15.49	46.57	32.24	12.86		-33121.453	-32264.107	73.111
41	4261	Sh	054		IV層	ST2	銅片	18.03	38.87	43.32	10.09		-33120.622	-32263.964	73.057
41	4321	Sh	054		IV層	ST2	銅片	6.44	30.39	23.64	12.15		-33120.992	-32264.072	73.115
41	4367	Sh	054		IV層	ST2	銅片	59.35	77.51	43.21	19.74		-33121.055	-32263.903	73.056
41	4717	Sh	054		IV層	ST2	銅片	173.87	79.15	56.90	33.56		-33121.696	-32264.019	73.054
41	5256	Sh	054		IV層	ST2	銅片	2.59	17.17	23.62	3.77		-33121.132	-32263.682	73.082
41	5258	Sh	054		IV層	ST2	銅片	32.85	40.00	46.62	16.02		-33121.020	-32263.697	73.040
41	5407	Sh	054		IV層	ST2	銅片	67.59	74.93	48.68	30.09		-33122.604	-32264.362	73.047
41	5409	Sh	054		IV層	ST2	銅片	152.05	94.10	52.20	33.16		-33121.110	-32263.871	73.063
41	5410	Sh	054		IV層	ST2	石核	256.54	71.72	55.55	56.45		-33121.770	-32263.592	73.053
41	5472	Sh	054		IV	ST2	銅片	81.54	56.57	71.84	16.75		-33119.846	-32261.555	73.076
42	1850	Sh	055		IV層	ST2	銅片	1.80	17.76	17.87	4.85		-33122.099	-32263.347	73.570
42	2345	Sh	055		IV層	ST2	銅片	4.56	18.92	34.46	6.37		-33122.262	-32264.980	73.445
42	3679	Sh	055		IV層	ST2	銅片	12.52	63.59	27.74	10.72		-33121.481	-32264.311	73.191
42	4148	Sh	055		IV層	ST2	銅片	22.88	68.09	28.33	17.51		-33120.700	-32264.404	73.189
42	4216	Sh	055		IV層	ST2	銅片	1.00	27.05	15.82	2.72		-33120.954	-32264.990	73.167
42	4800	Sh	055		IV層	ST2	石核	270.11	66.34	66.07	50.40		-33121.103	-32264.395	73.028
42	5290	Sh	055		IV層	ST2	銅片	6.92	38.15	21.98	9.69		-33121.143	-32264.961	73.084
42	6778	Sh	055		IV層	ST2	ナイフ 砂石器	5.15	33.16	23.07	7.72		-33121.083	-32265.247	73.008
43	4330	Sh	058		IV層	ST2	銅片	15.60	43.94	33.52	9.24		-33120.745	-32263.831	73.064
43	4345	Sh	058		IV層	ST2	銅片	0.63	12.91	17.79	2.56		-33120.918	-32262.986	73.104
43	5721	Sh	058		IV層	ST2	銅片	17.30	46.53	31.69	11.56		-33120.630	-32263.700	72.956
43	6785	Sh	058		IV層	ST2	銅片	3.98	17.54	26.60	8.35		-33121.605	-32263.502	72.905
44	3018	Sh	059		IV層	ST2	銅片	4.08	35.40	17.42	6.12		-33120.441	-32264.220	73.336
44	3698	Sh	059		IV層	ST2	二次的剥離のある銅片	4.59	37.83	22.14	6.84	連続急角度削面加工	-33120.670	-32263.905	73.260

第 37 表 III~IV層上部文化層出土接合資料計測表 5

編號 番号	遺物 番号	石材	母岩 番号	接合 番号	出土 部位	部中 器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	備考	出土位置			
												X		標高 (m)	
													Y		
45	4263	Sh	062		IV層	ST2	石核	55.71	40.66	44.33	26.83	-33121.368	-32264.008	73.077	
45	6765	Sh	062		IV層	ST2	調片	2.75	17.61	19.15	7.50	-33120.461	-32263.539	72.935	
46	4156	Sh	063		IV層	ST2	調片	3.49	19.79	26.10	7.91	-33120.687	-32264.217	73.154	
46	4189	Sh	063		IV層	ST2	調片	12.48	39.70	29.90	14.42	-33120.885	-32263.255	73.148	
46	4262	Sh	063		IV層	ST2	石核	358.38	59.47	65.52	71.22	-33120.554	-32263.992	73.062	
46	5198	Sh	063		IV層	ST2	調片	1.76	14.78	19.48	4.93	-33121.199	-32263.054	73.066	
46	5408	Sh	063		IV層	ST2	調片	70.72	58.09	59.09	10.58	-33121.311	-32263.970	73.038	
47	4282	Sh	063		IV層	中央部外	調片	28.20	41.60	57.12	11.50	-33128.464	-32257.458	73.001	
47	5294	Sh	063		IV層	ST2	調片	7.57	44.08	25.07	7.71	-33120.978	-32265.607	73.053	
48	5281	Sh	063		IV層	ST2	調片	6.08	27.78	28.60	13.48	-33120.916	-32264.216	73.053	
48	5720	Sh	063		IV層	ST2	調片	1.30	18.12	13.08	4.82	-33120.606	-32263.369	72.959	
49	4157	Ho	068		IV層	ST2	調片	0.93	9.80	19.19	5.22	-33120.484	-32264.210	73.167	
49	5720	Ho	068		IV層	ST2	調片	0.39	5.98	18.27	3.21	-33120.663	-32263.809	72.961	
50	3642	Tu	070		IV層	ST2	打面調整調片	3.03	24.83	24.00	2.97	-33119.826	-32263.612	73.245	
50	3691	Tu	070		IV層	ST2	打面調整調片	1.61	21.06	20.46	4.05	-33120.710	-32264.398	73.264	
50	4171	Tu	070		IV層	ST2	調片	5.24	42.44	20.77	6.32	-33120.392	-32263.785	73.151	
50	4227	Tu	070		IV層	ST2	調片	0.69	15.95	15.09	1.91	-33119.474	-32264.923	73.214	
50	4248	Tu	070		IV層	ST2	調片	24.09	38.12	31.14	17.33	-33120.287	-32263.523	73.118	
50	4258	Tu	070		IV層	ST2	石核	161.39	64.60	51.30	41.21	-33120.242	-32263.482	73.076	
51	1857	Tu	076		IV層	ST2	調片	9.97	33.36	29.40	8.09	-33121.000	-32264.301	73.539	
51	2380	Tu	076		IV層	ST2	調片	1.24	22.89	11.80	5.98	-33120.185	-32264.614	73.389	
52	5459	Sh	082		IV層	ST3	調片	27.04	44.66	42.65	17.04	-33125.676	-32254.402	73.284	
52	7248	Sh	082		IV層	ST3	調片	25.72	43.94	41.10	14.60	-33125.803	-32254.140	73.204	
53	2435	Ch	103		IV層	ST4	調片	4.31	25.05	32.44	4.57	-33117.178	-32257.906	73.433	
53	2449	Ch	103		IV層	ST4	調片	2.90	19.60	19.46	6.50	-33116.743	-32256.022	73.418	
54	6603	Ch	140		IV層	ST4	調片	8.61	46.82	24.06	7.42	-33116.352	-32258.066	73.073	
54	8039	Ch	140		IV層	ST4	石核	64.85	56.88	44.31	30.72	-33116.574	-32258.530	73.046	
55	3061	Ch	141		IV層	ST4	調片	4.88	32.52	21.64	9.04	-33116.290	-32257.919	73.320	
55	4782	Ch	141		IV層	ST4	調片	13.53	29.02	39.90	11.43	-33118.232	-32258.062	73.308	
55	4963	Ch	141		IV層	ST4	調片	20.82	35.73	49.84	11.77	-33117.293	-32256.780	73.103	
55	4966	Ch	141		IV層	ST4	調片	4.37	19.36	26.94	11.09	-33116.421	-32257.102	73.153	
56	4764	Ch	141		IV層	ST4	調片	1.74	32.26	12.79	2.98	-33117.068	-32257.604	73.195	
56	4773	Ch	141		IV層	ST4	調片	1.65	29.39	12.95	4.42	前面接合 (4773+4943)	-33117.851	-32257.068	73.267
56	4943	Ch	141		IV層	ST4	調片	-	-	-	-	前面接合 (4773+4943)	-33117.381	-32257.609	73.127
57	4723	Ch	143		IV層	ST4	調片	2.48	36.34	16.85	4.51	-33116.538	-32258.180	73.243	
57	4939	Ch	143		IV層	ST4	調片	2.53	34.16	16.75	3.93	-33116.962	-32257.781	73.143	
58	4777	Ch	143		IV層	ST4	調片	8.51	53.28	27.63	7.05	前面接合 (4777+ 4946+6616)	-33118.059	-32257.668	73.264
58	4946	Ch	143		IV層	ST4	調片	-	-	-	-	前面接合 (4777+ 4946+6616)	-33116.537	-32257.415	73.161
58	6616	Ch	143		IV層	ST4	調片	-	-	-	-	前面接合 (4777+ 4946+6616)	-33115.991	-32258.453	73.111
58	4936	Ch	143		IV層	ST4	調片	12.17	40.46	35.50	8.45	前面接合 (4936+8069)	-33116.569	-32257.793	73.131
58	8069	Ch	143		IV層	ST4	調片	-	-	-	-	前面接合 (4936+8069)	-33117.314	-32257.791	73.032
58	8082	Ch	143		IV層	ST4	調片	4.05	30.74	30.39	3.38	-33116.773	-32257.526	73.058	
59	4690	Ch	146		IV層	ST4	調片	3.81	33.13	20.88	12.21	-33116.690	-32259.542	73.247	
59	4950	Ch	146		IV層	ST4	調片	8.32	30.28	31.86	9.22	-33115.673	-32258.410	73.183	
59	8048	Ch	146		IV層	ST4	調片	3.40	32.60	18.01	6.59	-33116.552	-32258.825	73.059	
60	6617	Ch	146		IV層	ST4	調片	1.46	37.40	10.81	4.20	-33115.930	-32258.248	73.087	
60	8504	Ch	146		IV層	ST4	調片	1.46	19.16	15.99	3.72	-33115.872	-32258.087	72.919	
61	4684	Ch	146		IV層	ST4	調片	3.26	29.08	13.64	8.46	-33115.122	-32259.893	73.286	
61	4971	Ch	146		IV層	ST4	調片	12.22	47.85	27.79	9.33	-33116.765	-32258.759	73.117	
61	6447	Ch	146		IV層	ST4	調片	1.13	21.76	13.77	3.77	-33116.556	-32259.374	73.103	
61	8514	Ch	146		IV層	ST4	調片	2.88	27.93	18.62	5.95	-33116.311	-32258.832	72.933	
62	6606	Ch	146		IV層	ST4	調片	1.99	33.98	14.13	4.51	前面接合 (6606+9349)	-33116.592	-32258.415	73.103
62	9349	Ch	146		IV層	ST4	調片	-	-	-	-	前面接合 (6606+9349)	-33116.391	-32258.490	72.868
62	8076	Ch	146		IV層	ST4	調片	1.89	27.20	18.57	2.49	-33116.289	-32258.062	73.038	
63	4726	Ch	147		IV層	ST4	調片	8.46	45.22	19.60	10.92	-33116.865	-32258.322	73.196	
63	6486	Ch	147		IV層	ST4	調片	29.58	36.60	40.05	18.71	-33116.993	-32257.709	73.060	
63	8091	Ch	147		IV層	ST4	調片	13.09	50.99	37.33	8.19	-33116.997	-32257.620	73.031	
64	4740	Ch	147		IV層	ST4	作業面調整調片	4.96	39.96	18.04	7.17	-33117.330	-32258.168	73.162	
64	4756	Ch	147		IV層	ST4	調片	3.18	37.67	18.41	3.41	-33115.867	-32257.029	73.303	
65	6449	Shh	148		IV層	ST4	調片	1.59	23.67	21.61	3.75	-33116.417	-32259.127	73.065	
65	6450	Shh	148		IV層	ST4	調片	6.34	25.65	32.65	10.85	-33116.625	-32259.058	73.085	

第 37 表 III~IV層上部文化層出土接合資料計測表 6

調査番号	遺物番号	石材	母岩番号	接合番号	出土部位	集積部	附種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	備考	出土位置		
													X	Y	標高 (m)
65	8040	Ssh	148		IV層	ST4	調片	15.77	40.73	32.78	10.36		-33116.490	-32258.552	73.075
65	8044	Ssh	148		IV層	ST4	調片	1.94	19.03	20.33	5.19		-33116.182	-32258.607	73.071
65	8060	Ssh	148		IV層	ST4	調片	2.74	20.14	23.78	6.19		-33116.990	-32258.420	72.999
65	8075	Ssh	148		IV層	ST4	調片	0.82	17.10	13.65	2.78		-33116.457	-32258.152	73.063
65	8077	Ssh	148		IV層	ST4	石板	51.75	44.58	33.60	24.82		-33116.103	-32257.978	73.025
65	8081	Ssh	148		IV層	ST4	調片	0.79	18.37	12.23	3.40		-33116.582	-32257.485	73.056
65	8507	Ssh	148		IV層	ST4	石板	59.27	42.61	46.69	33.33		-33116.403	-32258.450	73.048
66	4099	Sh	149		IV層	ST4	調片	1.43	22.32	19.57	3.64		-33116.517	-32258.844	73.236
66	4783	Sh	149		IV層	ST4	調片	10.87	31.46	45.76	6.49		-33118.283	-32258.030	73.262
66	4954	Sh	149		IV層	ST4	調片	7.37	40.90	32.11	7.79		-33116.457	-32258.805	73.174
66	4957	Sh	149		IV層	ST4	調片	24.01	50.10	43.14	12.35		-33117.201	-32258.534	73.085
66	6620	Sh	149		IV層	ST4	調片	8.09	47.81	24.59	8.46		-33116.081	-32258.679	73.091
67	6474	Sh	149		IV層	ST4	調片	2.55	29.31	22.56	5.03		-33117.771	-32257.968	73.043
67	8083	Sh	149		IV層	ST4	調片	11.63	44.75	23.59	10.17		-33116.897	-32257.523	73.034
67	8086	Sh	149		IV層	ST4	調片	5.02	27.87	24.77	5.61		-33117.271	-32257.181	72.975
68	4729	Sh	149		IV層	ST4	調片	8.19	34.12	28.22	6.67		-33117.208	-32258.450	73.158
68	4948	Sh	149		IV層	ST4	作業面調整調片	15.71	72.55	27.50	12.18	作業面接合 (4948+8074)	-33116.210	-32257.842	73.142
68	8074	Sh	149		IV層	ST4	作業面調整調片	-	-	-	-	作業面接合 (4948+8074)	-33116.695	-32257.838	73.019
68	4952	Sh	149		IV層	ST4	調片	2.93	41.58	17.81	5.54		-33116.382	-32258.958	73.167
68	6433	Sh	149		IV層	ST4	石板	72.41	59.08	39.44	24.24		-33116.986	-32259.207	73.052
68	9352	Sh	149		IV層	ST4	調片	1.31	20.11	14.05	4.34		-33116.708	-32258.530	72.889
69	4784	Ho	155		IV層	ST4	調片	2.78	22.74	21.57	5.86		-33117.883	-32258.059	73.196
69	4788	Ho	155		IV層	ST4	調片	2.18	35.60	15.02	4.49	石刃	-33118.341	-32258.837	73.239
69	4929	Ho	155		IV層	ST4	打面調整調片	7.99	45.39	24.65	7.68		-33116.826	-32258.459	73.146
69	6458	Ho	155		IV層	ST4	石板	219.78	88.76	52.46	33.99		-33117.639	-32258.695	73.046
69	6614	Ho	155		IV層	ST4	打面調整調片	1.77	16.44	24.28	4.06		-33116.139	-32258.707	73.128
69	8036	Ho	155		IV層	ST4	調片	0.69	15.12	11.24	3.41	石刃	-33116.823	-32258.725	73.016
69	8058	Ho	155		IV層	ST4	調片	4.59	38.73	20.34	4.21	石刃	-33117.841	-32258.418	73.035
69	8073	Ho	155		IV層	ST4	調片	12.08	61.71	20.35	9.05	石刃	-33116.710	-32258.001	73.051
70	6500	Tu	156		IV層	ST4	石板	151.49	56.48	51.02	44.97		-33116.592	-32258.057	73.026
70	6613	Tu	156		IV層	ST4	調片	8.19	37.48	25.84	8.67		-33116.502	-32258.389	73.092
70	8090	Tu	156		IV層	ST4	調片	33.50	59.86	38.49	13.21		-33117.217	-32257.535	73.021
70	9357	Tu	156		IV層	ST4	調片	1.50	22.06	15.49	8.64		-33115.707	-32258.899	72.758
71	3331	Ch	115		III層	ST5	調片	17.24	25.37	37.43	19.57		-33106.123	-32258.672	73.350
71	3333	Ch	115		III層	ST5	調片	15.97	54.39	21.99	10.63		-33106.446	-32258.639	73.258
71	3337	Ch	115		III層	ST5	調片	12.23	33.56	26.58	17.11		-33106.610	-32258.450	73.386
71	3723	Ch	115		III層	ST5	調片	14.82	40.75	22.52	11.02		-33106.017	-32258.660	73.322
72	3349	Tu	122		III層	ST5	調片	5.64	37.77	26.05	5.68		-33107.238	-32257.952	73.386
72	3719	Tu	122		III層	ST5	調片	1.78	39.20	15.26	2.96		-33106.614	-32258.567	73.309
73	2134	Sh	129		IV層	ST6	調片	6.42	22.76	24.81	11.31		-33117.644	-32248.997	73.200
73	2715	Sh	129		IV層	ST6	調片	2.35	20.90	22.02	5.34		-33116.931	-32250.051	73.057
73	8774	Sh	129		IV層	ST6	調片	2.48	20.43	12.89	13.35		-33118.354	-32248.657	73.010
74	12078	Ch	199		III層	S77	調片	11.25	24.00	41.68	15.43		-33104.404	-32262.258	73.347
74	14840	Ch	199		III層	S77	先頭部未完成品	26.75	28.96	53.80	17.35		-33104.949	-32262.476	73.317
74	16655	Ch	199		IV層	S77	調片	42.55	42.71	67.59	17.32	作業面接合 (16655+16658)	-33104.316	-32262.519	73.188
74	16658	Ch	199		IV層	S77	調片	-	-	-	-	作業面接合 (16655+16658)	-33104.421	-32262.905	73.160
74	16656	Ch	199		IV層	S77	調片	14.01	35.61	37.58	13.02		-33104.504	-32262.466	73.237
74	16662	Ch	199		IV層	S77	石板	252.89	48.84	96.97	43.01		-33104.673	-32262.839	73.151
74	16666	Ch	199		IV層	S77	石板	106.25	45.26	77.09	31.60		-33104.754	-32262.700	73.209
74	16667	Ch	199		IV層	S77	調片	5.88	31.20	38.97	7.12		-33104.696	-32262.639	73.154
74	16705	Ch	199		IV層	S77	調片	3.28	20.77	24.22	5.45		-33104.448	-32262.842	73.138
75	15510	Ch	203		III層	S77	調片	15.23	21.28	45.25	17.57		-33103.943	-32267.878	72.968
75	16504	Ch	203		III層	S77	調片	9.18	27.48	41.43	7.36		-33105.023	-32268.401	72.645
76	12096	Ch	204		III層	S77	調片	15.46	48.02	29.48	15.24		-33107.417	-32265.031	73.370
76	13259	Ch	204		III層	S77	調片	2.99	22.84	15.44	11.20		-33106.240	-32266.926	73.242
76	16671	Ch	204		III層	S77	調片	21.29	59.32	30.84	13.37		-33101.672	-32261.914	73.342
77	13475	Ch	204		III層	S77	石板	62.18	36.57	69.85	24.49		-33105.262	-32268.351	73.155
77	14277	Ch	204		III層	S77	調片	11.51	27.53	41.47	11.12		-33105.112	-32268.435	73.134
78	14358	Ch	204		III層	S77	調片	23.83	51.79	40.98	15.48		-33106.077	-32266.932	73.135
78	14796	Ch	204		III層	S77	調片	1.52	22.71	26.91	2.51		-33105.336	-32267.044	73.134
79	15547	Sh	207		IV層	S77	調片	14.90	43.90	26.48	12.59		-33107.012	-32268.698	73.035
79	15869	Sh	207		IV層	S77	石板	29.48	55.49	30.45	22.57		-33105.261	-32268.660	72.990
79	16497	Sh	207		IV層	S77	調片	3.67	22.69	15.23	11.79		-33106.374	-32268.215	72.708
79	16720	Sh	207		IV層	S77	調片	1.55	13.50	19.07	5.88		-33105.890	-32268.101	72.508
79	16877	Sh	207		IV層	S77	石板	20.00	55.14	19.41	18.41		-33106.006	-32268.220	72.510

第 37 表 III～IV層上部文化層出土接合資料計測表 7

接合 番号	遺物 番号	石材	母層 番号	接合 番号	出土 層位	取中 部位	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	備考	出土位置		
													X	Y	標高(m)
80	12687	Sh	210		IV層	ST7	一次的調 整のある 調片	21.58	42.13	41.05	15.81	打面再生調整の 転用	-33105.805	-32265.245	73.324
80	14745	Sh	210		IV層	ST7	一次的調 整のある 調片	9.88	29.35	28.61	10.73	打面再生調整の 転用	-33108.459	-32265.257	73.227
81	13178	Sh	211		IV層	ST7	調片	3.18	57.41	15.54	5.47		-33104.765	-32268.700	73.208
81	13197	Sh	211		IV層	ST7	調片	23.27	57.20	30.06	15.89		-33105.381	-32267.671	73.206
81	13200	Sh	211		IV層	ST7	調片	54.11	61.97	58.44	18.70	前面接合 (13200+13400)	-33105.069	-32267.872	73.219
81	13490	Sh	211		IV層	ST7	調片	-	-	-	-	前面接合 (13200+13400)	-33105.434	-32267.621	73.210
81	13507	Sh	211		IV層	ST7	調片	47.98	39.02	73.08	26.80		-33105.198	-32267.584	73.170
82	14139	Sh	212		IV層	ST7	調片	10.33	29.79	39.34	9.20		-33107.453	-32264.428	73.266
82	14753	Sh	212		IV層	ST7	調片	6.41	19.49	33.05	9.61		-33107.832	-32264.666	73.179
83	13275	Sh	212		IV層	ST7	調整調片	1.01	23.24	11.92	3.40	矢頭部調整調片	-33106.670	-32265.556	73.296
83	14754	Sh	212		IV層	ST7	矢頭部	42.52	64.13	27.84	21.19	前面接合 (14754+14761)	-33107.795	-32264.505	73.248
83	14761	Sh	212		IV層	ST7	矢頭部	-	-	-	-	前面接合 (14754+14761)	-33106.892	-32264.517	73.198
84	13239	Sh	212		IV層	ST7	調整調片	12.78	31.04	44.75	9.36	矢頭部	-33105.194	-32265.097	73.233
84	14125	Sh	212		IV層	ST7	調整調片	5.84	19.33	36.44	8.69	矢頭部	-33107.280	-32265.766	73.222
84	14126	Sh	212		IV層	ST7	調整調片	9.76	38.14	26.68	8.25	矢頭部	-33107.651	-32265.114	73.274
84	14218	Sh	212		IV層	ST7	矢頭部 未成品	68.91	41.63	75.78	25.45		-33105.809	-32265.898	73.207
85	12097	Sh	212		III層	ST7	打面再 生調片	23.64	38.86	42.76	13.18		-33107.320	-32265.250	73.389
85	13244	Sh	212		IV層	ST7	調片	7.68	45.67	26.83	6.05		-33105.085	-32267.012	73.241
85	13508	Sh	212		IV層	ST7	調片	14.32	35.50	30.14	13.29		-33104.940	-32267.511	73.165
85	14111	Sh	212		IV層	ST7	調片	1.82	16.26	21.05	6.06		-33108.046	-32266.111	73.205
85	14136	Sh	212		IV層	ST7	調片	22.81	70.24	40.76	7.78	前面接合 (14136+14138)	-33107.749	-32264.560	73.291
85	14138	Sh	212		IV層	ST7	調片	-	-	-	-	前面接合 (14136+14138)	-33107.506	-32264.586	73.291
85	14146	Sh	212		IV層	ST7	調整	20.43	43.19	43.40	11.86		-33107.356	-32264.952	73.262
85	14747	Sh	212		IV層	ST7	調整	1.72	18.25	28.30	3.43		-33107.352	-32265.617	73.184
85	14751	Sh	212		IV層	ST7	調整	18.02	38.56	38.68	10.83		-33107.622	-32265.091	73.202
86	13511	Sh	213		IV層	ST7	調片	7.51	25.14	31.40	11.58		-33104.769	-32267.213	73.167
86	14132	Sh	213		IV層	ST7	調片	2.90	26.87	29.71	3.76		-33108.800	-32264.976	73.291
86	15154	Sh	213		IV層	ST7	調片	3.56	17.02	29.04	6.44		-33107.024	-32266.792	73.106
87	14834	Sh	213		IV層	ST7	調片	24.27	68.37	31.38	9.50		-33103.792	-32263.736	73.148
87	14839	Sh	213		IV層	ST7	一次的調 整のある 調片	15.86	48.67	28.66	10.28	連続面加工	-33104.890	-32262.834	73.227
87	16664	Sh	213		IV層	ST7	矢頭部 未成品	62.74	64.90	47.07	20.86		-33104.709	-32262.740	73.191
88	14893	Sh	213		IV層	ST7	矢頭部	22.95	64.44	36.44	12.08		-33104.158	-32262.651	73.183
88	16796	Sh	213		IV層	ST7	調片	14.12	31.35	36.33	13.02		-33104.788	-32262.742	73.155
89	16792	An	220		IV層	ST7	調片	2.45	16.25	17.41	4.14		-33103.966	-32263.033	73.173
89	16793	An	220		IV層	ST7	調片	1.61	20.47	13.50	4.95		-33103.999	-32262.838	73.265
89	16794	An	220		IV層	ST7	調片	2.13	14.69	19.98	3.74		-33104.247	-32262.803	73.138
90	12337	Ho	222		III層	ST7	調片	10.90	32.89	58.63	6.92	前面接合 (14257+12337)	-33104.576	-32267.258	73.367
90	14257	Ho	222		IV層	ST7	調片	-	-	-	-	前面接合 (14257+12337)	-33104.739	-32267.310	73.170
90	12343	Ho	222		III層	ST7	調片	3.50	27.72	38.45	3.92		-33105.153	-32268.476	73.368
90	13293	Ho	222		IV層	ST7	調片	2.18	17.79	34.45	3.99		-33105.507	-32266.918	73.250
91	11545	Ho	222		III層	ST7	調片	11.27	27.65	59.91	7.81		-33104.679	-32267.858	73.443
91	12621	Ho	222		IV層	ST7	調片	34.96	53.23	52.51	13.48	前面接合 (12621+13472)	-33104.901	-32266.826	73.298
91	13472	Ho	222		IV層	ST7	調片	-	-	-	-	前面接合 (12621+13472)	-33104.712	-32267.726	73.203
91	13455	Ho	222		IV層	ST7	調片	6.01	22.99	35.53	6.10		-33105.510	-32270.590	73.199
91	13523	Ho	222		IV層	ST7	調片	42.27	46.09	46.95	16.64		-33105.081	-32266.617	73.181
91	14265	Ho	222		IV層	ST7	調片	1.94	12.81	28.60	7.20		-33104.487	-32267.451	73.153
92	12627	Ho	222		IV層	ST7	調片	6.80	23.61	50.57	8.76		-33104.906	-32267.360	73.279
92	14359	Ho	222		IV層	ST7	調片	29.18	35.86	66.80	12.14		-33105.641	-32268.437	73.128
93	11564	Ho	222		IV層	III層	調片	14.16	37.57	38.29	9.92		-33110.891	-32270.519	73.147
93	13199	Ho	222		IV層	ST7	調片	25.57	57.10	35.98	15.63		-33105.154	-32267.787	73.234
93	13485	Ho	222		IV層	ST7	調片	1.68	25.40	12.55	6.21		-33105.032	-32267.683	73.175
93	13486	Ho	222		IV層	ST7	調片	36.60	54.23	37.18	16.13		-33105.169	-32267.597	73.203
93	13521	Ho	222		IV層	ST7	石核	52.59	50.37	47.25	19.58		-33104.388	-32266.190	73.211
93	13524	Ho	222		IV層	ST7	一次的調 整のある 調片	4.82	21.66	23.48	9.20		-33105.164	-32266.669	73.182
94	13196	Ho	222		IV層	ST7	調片	2.38	19.42	22.12	5.91		-33105.813	-32267.186	73.240

第 37 表 III～IV層上部文化層出土接合資料計測表 8

編號 番号	遺物 番号	石材	母岩 番号	接合 番号	出土 層位	部 類	原種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	備考	出土位置		
													X	Y	標高(m)
94	13288	Ho	222		IV層	ST7	調片	38.62	65.54	37.84	15.63		-33104.752	-32267.738	73.202
95	12599	Ho	222		IV層	ST7	調片	3.21	19.90	26.00	5.07		-33104.084	-32266.259	73.311
95	13482	Ho	222		IV層	ST7	調片	3.80	24.34	31.37	6.41		-33105.307	-32267.927	73.204
96	12335	Ho	223		IV層	ST7	調片	11.72	32.63	38.40	10.29		-33103.725	-32266.352	73.382
96	12597	Ho	223		IV層	ST7	調片	20.87	58.04	37.89	12.90	折面接合 (12597+ 16529+15205)	-33103.441	-32265.939	73.304
96	15205	Ho	223		IV層	ST7	調片	-	-	-	-	折面接合 (12597+ 16529+15205)	-33103.431	-32266.214	73.174
96	16529	Ho	223		IV層	ST7	調片	-	-	-	-	折面接合 (12597+ 16529+15205)	-33103.419	-32266.426	72.865
96	13213	Ho	223		IV層	ST7	調片	6.27	24.00	31.96	7.35		-33103.789	-32266.633	73.254
96	13519	Ho	223		IV層	ST7	石核	62.32	42.82	59.70	23.01		-33104.281	-32266.034	73.203
96	13520	Ho	223		IV層	ST7	調片	34.82	54.06	28.35	19.73		-33104.286	-32266.132	73.179
96	14329	Ho	223		IV層	ST7	調片	5.57	32.27	19.20	10.07		-33103.570	-32266.555	73.159
96	15206	Ho	223		IV層	ST7	調片	34.96	43.95	51.15	15.91		-33103.086	-32266.094	73.107
97	12596	Ho	223		IV層	ST7	削器	54.21	19.89	65.39	19.17	折面接合 (14338+12596)	-33104.087	-32265.857	73.311
97	14338	Ho	223		IV層	ST7	削器	-	-	-	-	折面接合 (14338+12596)	-33104.140	-32266.404	73.147
97	14334	Ho	223		IV層	ST7	調片	8.20	39.15	24.53	8.15		-33103.832	-32266.437	73.171
97	15212	Ho	223		IV層	ST7	調片	1.88	18.97	25.53	4.85		-33103.986	-32266.762	73.133
98	14112	Ho	223		IV層	ST7	打面再 生調片	33.80	55.26	72.19	14.50		-33108.046	-32266.040	73.208
98	14113	Ho	223		IV層	ST7	打面再 生調片	23.77	53.39	35.15	16.24		-33107.958	-32265.947	73.245
98	14117	Ho	223		IV層	ST7	打面再 生調片	26.26	33.67	70.89	15.35		-33107.850	-32266.161	73.199
99	13223	Ho	223		IV層	ST7	調片	28.27	27.50	46.41	19.49		-33104.303	-32265.971	73.233
99	14243	Ho	223		IV層	ST7	調片	9.74	21.82	41.91	11.15		-33105.827	-32266.967	73.175
99	14335	Ho	223		IV層	ST7	調片	34.26	42.43	52.17	15.59		-33103.948	-32266.224	73.155
99	15577	Ho	223		IV層	ST7	調片	2.85	16.12	25.55	6.20		-33103.860	-32266.168	73.090
100	14260	Ho	223		IV層	ST7	調片	10.75	23.90	42.68	14.48		-33104.537	-32267.113	73.147
100	14337	Ho	223		IV層	ST7	調片	16.69	32.72	47.20	13.19		-33104.205	-32266.247	73.183
100	14927	Ho	223		IV層	ST7	調片	1.69	19.02	24.83	3.68		-33103.387	-32266.955	73.183
100	15211	Ho	223		IV層	ST7	調片	2.43	28.05	18.24	6.67		-33104.636	-32266.952	73.308
100	15217	Ho	223		IV層	ST7	調片	8.41	48.61	14.24	13.28		-33104.630	-32266.865	73.105
101	12638	Ho	223		IV層	ST7	調片	6.03	39.62	18.02	12.39		-33104.225	-32268.197	73.307
101	12806	Ho	223		IV層	ST7	調片	10.23	38.35	33.76	8.93		-33104.160	-32266.272	73.278
101	13514	Ho	223		IV層	ST7	調片	26.57	49.35	41.38	13.28		-33103.819	-32267.013	73.179
101	14339	Ho	223		IV層	ST7	調片	12.41	43.10	25.89	10.10		-33104.137	-32266.477	73.160
101	14815a	Ho	223		IV層	ST7	矢頭部 未成品	18.83	51.94	36.68	9.74		-33103.951	-32266.603	73.125
101	15565	Ho	223		IV層	ST7	調整調片	2.74	29.88	37.06	3.57	折面接合 (15565+14815b)	-33103.816	-32266.581	72.999
101	14815b	Ho	223		IV層	ST7	調整調片	-	-	-	-	折面接合 (15565+14815b)	-	-	-
102	12606	Ho	223		IV層	ST7	調片	11.80	43.04	26.24	11.11		-33104.049	-32266.463	73.271
102	13522	Ho	223		IV層	ST7	矢頭部 未成品	9.45	53.73	16.43	10.15		-33105.014	-32266.487	73.187
103	12336	Ho	223		IV層	ST7	調片	4.52	31.58	22.68	5.12		-33104.392	-32266.589	73.344
103	13220	Ho	223		IV層	ST7	調片	4.40	24.71	21.60	4.94		-33104.276	-32266.334	73.303
104	14297	Ho	223		IV層	ST7	調片	6.74	29.50	36.72	8.50		-33104.117	-32264.302	73.247
104	14935	Ho	223		IV層	ST7	調片	9.88	34.30	28.34	8.39		-33103.295	-32264.384	73.417
105	11460	Ho	223		IV層	ST7	二次調整 層のある 調片	1.06	17.07	15.82	3.61	作業面調整調片 の転用	-33103.850	-32266.940	73.462
105	15207	Ho	223		IV層	ST7	二次調整 層のある 調片	52.25	65.01	36.33	26.12	作業面調整調片 の転用	-33103.286	-32266.321	73.187
106	12584	Ho	224		IV層	ST7	調片	5.78	22.76	31.09	9.43		-33104.013	-32264.712	73.320
106	12587	Ho	224		IV層	ST7	調片	17.14	28.30	50.97	8.49		-33104.172	-32265.085	73.313
106	14301	Ho	224		IV層	ST7	調片	24.87	50.13	48.67	17.24		-33103.917	-32264.807	73.220
106	14309	Ho	224		IV層	ST7	石核	83.07	57.65	33.50	33.97		-33104.326	-32265.088	73.193
107	14307	Ho	224		IV層	ST7	調片	16.44	51.37	32.86	8.38		-33104.269	-32264.757	73.195
107	16690	Ho	224		IV層	ST7	調片	4.35	29.10	22.03	10.29		-33102.257	-32264.462	73.089
108	13235	Ho	224		IV層	ST7	調片	6.60	40.67	34.18	7.59		-33103.857	-32264.505	73.271
108	14821	Ho	224		IV層	ST7	調片	28.75	37.64	55.02	20.98		-33104.167	-32264.746	73.178
109	14306	Ho	224		IV層	ST7	調片	24.42	47.12	40.96	18.49		-33104.122	-32264.917	73.193
109	14812	Ho	224		IV層	ST7	調片	12.78	50.79	27.55	14.42		-33104.577	-32265.245	73.200
110	16515	Ho	226		IV層	ST7	調片	35.44	62.43	35.13	13.65		-33104.495	-32267.881	72.571
110	16520	Ho	226		IV層	ST7	調片	20.69	49.29	37.82	12.83		-33103.998	-32267.620	72.682

第 37 表 III~IV層上部文化層出土接合資料計測表 9

種別 番号	遺物 番号	石材	母岩 番号	接合 番号	出土 層位	部 中	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	備考	出土位置		
													X	Y	標高 (m)
111	13533	Tu	229		IV層	ST7	調片	7.83	16.37	38.22	12.07		-33106.144	-32266.238	73.237
111	14109	Tu	229		IV層	ST7	調片	15.53	43.62	27.39	21.03		-33108.461	-32265.508	73.264
111	14114	Tu	229		IV層	ST7	調片	76.87	71.97	42.57	24.12		-33107.928	-32266.010	73.224
111	14115	Tu	229		IV層	ST7	調片	26.22	38.15	57.47	16.40		-33107.925	-32266.148	73.245
111	14159	Tu	229		IV層	ST7	石核	96.57	61.04	56.47	28.66		-33108.000	-32266.058	73.200
111	14189	Tu	229		IV層	ST7	調片	11.81	24.01	32.70	13.17		-33106.630	-32266.447	73.208
112	11485	Tu	229		III層	ST7	調片	2.45	12.03	34.50	5.56		-33106.705	-32267.527	73.487
112	14195	Tu	229		IV層	ST7	調片	0.46	16.83	7.04	4.33		-33106.727	-32266.191	73.243
113	16657	Tu	230		IV層	ST7	調整調片	6.48	19.29	45.86	7.21	失頭器	-33104.580	-32262.431	73.252
113	16665	Tu	230		IV層	ST7	調片	5.10	19.46	45.37	5.01		-33104.792	-32262.744	73.195
114	7318	Ch	241		II	ST8	調片	4.46	25.01	12.47	11.78		-33097.543	-32267.894	73.503
114	12103	Ch	241		IV層	ST8	調片	25.32	47.48	29.72	20.10		-33098.177	-32268.246	73.076
114	12108	Ch	241		IV層	ST8	石核	104.35	41.69	68.59	41.85		-33098.458	-32267.962	73.097
114	12121	Ch	241		IV層	ST8	調片	19.63	27.68	42.71	15.52		-33098.522	-32266.557	73.084
114	15024	Ch	241		IV層	ST8	調片	2.79	33.24	13.88	4.41	石房	-33099.487	-32268.276	72.866
115	11377	Ch	241		III層	ST8	調片	8.62	39.11	26.04	10.86		-33099.474	-32267.955	73.297
115	12159	Ch	241		IV層	ST8	調片	2.86	26.09	17.64	8.26		-33098.390	-32268.247	73.240
116	11991	Ho	266		IV層	ST8	調片	31.31	48.64	45.54	17.28		-33098.035	-32268.382	73.131
116	12155	Ho	266		IV層	ST8	調片	15.98	42.34	36.23	10.16		-33098.900	-32268.289	73.214
117	12141	Ho	266		IV層	ST8	調片	28.16	59.41	42.42	11.93		-33099.890	-32267.101	73.135
117	12174	Ho	266		IV層	ST8	調片	13.44	63.54	36.37	14.54		-33099.506	-32268.701	73.170
118	11949	Sh	280		III層	ST8	調片	2.33	26.83	31.43	2.56		-33101.590	-32268.697	73.313
118	13032	Sh	280		IV層	ST8	石核	69.27	47.90	54.42	20.44		-33102.012	-32268.108	73.153
119	12959	Sh	280		IV層	ST8	失頭器	34.94	86.85	33.80	12.38	背面接合 (12959+12960)	-33102.209	-32270.673	73.180
119	12960	Sh	280		IV層	ST8	失頭器	-	-	-	-	背面接合 (12959+12960)	-33102.343	-32270.714	73.112
119	13080	Sh	280		IV層	ST8	調整調片	1.04	17.96	21.83	3.02	失頭器調整調片	-33102.571	-32271.004	73.093
120	11946	Sh	282		III層	ST8	調片	20.96	33.19	49.14	15.88		-33101.115	-32269.622	73.184
120	12797	Sh	282		IV層	ST8	調片	17.72	34.73	49.64	13.36		-33102.313	-32270.402	73.176
120	13057	Sh	282		IV層	ST8	調片	39.38	59.16	54.05	12.45		-33102.361	-32270.340	73.118
121	12968	Sh	283		IV層	ST8	調片	2.98	34.49	27.20	3.76	背面接合 (12971+12968)	-33101.889	-32270.799	73.262
121	12971	Sh	283		IV層	ST8	調片	-	-	-	-	背面接合 (12971+12968)	-33101.655	-32270.612	73.175
121	12977	Sh	283		IV層	ST8	調片	4.91	36.18	28.89	5.04		-33101.541	-32270.526	73.114
122	12967	Sh	283		IV層	ST8	調片	7.22	37.77	35.93	3.99	背面接合 (13090+12967)	-33101.959	-32270.940	73.179
122	13090	Sh	283		IV層	ST8	調片	-	-	-	-	背面接合 (13090+12967)	-33101.859	-32270.541	73.083
122	13146	Sh	283		IV層	ST8	調片	6.18	28.05	36.78	6.05		-33101.808	-32270.424	72.973
123	12148	Sh	283		IV層	ST8	一次的調 整のあつた 調片	55.62	54.07	58.63	16.70	連続面加工	-33099.267	-32267.749	73.106
123	13097	Sh	283		IV層	ST8	調片	66.26	58.98	57.46	19.49		-33101.486	-32270.160	73.115
124	12460	Ho	289		III層	ST8	調片	2.37	20.52	29.79	3.46		-33102.654	-32270.115	73.275
124	15486	Ho	289		IV層	ST8	調片	9.54	51.30	29.74	7.08		-33102.983	-32271.270	73.140
125	12799	Tu	292		IV層	ST8	調片	62.30	56.28	60.38	16.84		-33102.174	-32270.365	73.172
125	12981	Tu	292		IV層	ST8	調片	41.30	53.94	48.21	19.36		-33101.468	-32270.153	73.127
126	13087	Tu	292		IV層	ST8	調片	9.80	44.72	34.27	7.06		-33102.107	-32270.315	73.136
126	14508	Tu	292		IV層	ST8	調片	2.84	32.09	18.58	6.10		-33102.434	-32270.828	72.959
127	11417	Tu	317		III層	ST9	石核	14.07	27.40	34.38	15.15		-33084.919	-32253.990	72.701
127	11418	Tu	317		III層	ST9	調片	1.38	26.21	9.54	6.36		-33084.385	-32254.167	72.651
128	10953	Ch	206		II	ST10	調片	4.78	35.85	24.61	5.88		-33087.455	-32256.147	72.868
128	13781	Ch	206		IV層	ST10	調片	45.16	48.54	59.18	14.80		-33088.723	-32255.768	72.644
129	13579	Ch	321		IV層	ST10	調片	3.05	20.76	16.55	6.73		-33088.565	-32255.157	72.701
129	13733	Ch	321		IV層	ST10	調片	41.05	65.30	32.92	19.81		-33088.961	-32255.596	72.704
129	13899	Ch	321		IV層	ST10	石核	43.58	58.19	40.55	29.68		-33090.200	-32254.545	72.689
130	13836	Ch	323		IV層	ST10	調片	2.25	22.62	25.27	3.81		-33088.861	-32255.116	72.640
130	13869	Ch	323		IV層	ST10	調片	13.73	32.17	46.73	12.76		-33088.451	-32255.007	72.617
131	13807	Ch	323		IV層	ST10	調片	35.30	46.19	46.56	18.56		-33088.766	-32254.721	72.618
131	14643	Ch	323		IV層	ST10	調片	48.42	46.00	74.08	14.96		-33087.073	-32253.746	72.500
132	13725	Ch	325		IV層	ST10	調片	19.41	25.73	52.63	20.26		-33088.244	-32256.081	72.636
132	13752	Ch	325		IV層	ST10	調片	4.15	18.77	38.32	5.48		-33088.090	-32255.130	72.653
133	13577	Ch	325		IV層	ST10	調片	1.38	18.79	22.86	4.47		-33089.894	-32255.246	72.685
133	15061	Ch	325		IV層	ST10	調片	0.42	9.55	18.96	2.28		-33088.531	-32255.508	72.505
134	13758	Sh	326		IV層	ST10	調片	2.97	40.32	23.70	4.53		-33088.624	-32255.195	72.692
134	14082	Sh	326		IV層	ST10	調片	1.72	28.07	18.92	3.83		-33089.645	-32254.280	72.634
135	13574	Sh	326		IV層	ST10	調片	1.84	26.60	27.11	3.27		-33089.276	-32255.404	72.687
135	15117	Sh	326		IV層	ST10	調片	2.30	15.00	25.67	5.92		-33089.311	-32255.201	72.470
136	14681	Sh	327		IV層	ST10	調片	4.38	27.75	28.10	5.23		-33089.061	-32254.001	72.524
136	14684	Sh	327		IV層	ST10	調片	1.79	23.70	21.79	4.24		-33089.121	-32254.408	72.565

第 37 表 III～IV層上部文化層出土接合資料計測表 10

編號 番号	遺物 番号	石材	母岩 番号	接合 番号	出土 層位	部 中	部 種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	備考	出土位置		
													X	Y	標高(m)
137	12884	Sh	327		IV層	ST10	調片	18.55	40.43	45.36	11.49		-33089.313	-32255.820	72.820
137	13787	Sh	327		IV層	ST10	調片	44.75	46.22	67.54	16.70		-33089.786	-32255.606	72.670
137	13897	Sh	327		IV層	ST10	調片	66.53	73.07	42.00	29.37		-33089.655	-32254.767	72.647
137	14077	Sh	327		IV層	ST10	調片	24.20	47.49	51.52	13.16		-33090.277	-32253.837	72.634
138	12859	Sh	327		IV層	ST10	調片	4.41	26.80	28.88	6.15		-33087.515	-32254.801	72.645
138	13439	Sh	327		IV層	ST10	調整調片	11.41	23.90	47.70	13.53	矢頭器調整調片	-33087.858	-32256.898	72.790
139	13878	Sh	327		IV層	ST10	調片	10.48	41.52	37.13	8.80		-33080.167	-32254.392	72.601
139	14364	Sh	327		IV層	ST10	調片	6.49	33.60	21.95	10.62		-33088.771	-32254.754	72.606
140	12881	Sh	329		IV層	ST10	調片	2.00	19.90	27.15	2.76		-33088.603	-32255.631	72.738
140	12925	Sh	329		IV層	ST10	二次的調片 層のある調片	14.65	55.86	32.28	8.25	連続面加工	-33088.673	-32253.615	72.689
141	12897	Sh	329		IV層	ST10	調片	1.60	20.60	26.39	3.60		-33088.069	-32254.716	72.907
141	13831	Sh	329		IV層	ST10	調片	36.16	50.73	38.47	14.10		-33088.710	-32254.852	72.667
142	12963	Sh	329		IV層	ST10	調片	3.59	31.61	18.45	7.88		-33087.442	-32255.065	72.712
142	12879	Sh	329		IV層	ST10	調片	6.84	37.02	29.54	6.88		-33088.016	-32255.640	72.659
143	13447	Sh	329		IV層	ST10	調片	10.78	27.93	44.51	9.03		-33088.275	-32256.408	72.767
143	13759	Sh	329		IV層	ST10	矢頭器 未成品	27.43	56.59	37.05	15.59		-33088.777	-32254.973	72.632
143	14696	Sh	329		IV層	ST10	調片	0.36	9.17	19.53	1.34		-33088.249	-32255.486	72.520
144	13125	An	335		IV層	ST10	矢頭器	3.14	38.41	14.26	4.90		-33088.155	-32253.447	72.665
144	13565	An	335		IV層	ST10	調整調片	0.21	9.25	14.95	1.69	矢頭器	-33089.873	-32256.086	72.752
145	13830	Ho	338		IV層	ST10	調片	13.99	48.01	36.59	10.70		-33088.942	-32254.142	72.615
145	13875	Ho	338		IV層	ST10	調片	20.66	49.67	42.78	10.90		-33088.901	-32254.397	72.584
145	14071	Ho	338		IV層	ST10	調片	38.37	62.97	59.90	11.71		-33088.957	-32253.473	72.590
146	9272	Sh	347		II	ST11	石核	110.14	28.37	98.57	16.40	折面接合 (9272+14589)	-33095.317	-32264.872	73.476
146	14589	Sh	347		II層	ST11	石核	-	-	-	-	折面接合 (9272+14589)	-33095.081	-32264.597	73.191
146	10627	Sh	347		II	ST11	調片	17.92	41.40	53.11	9.86	折面接合 (10627+14584)	-33094.454	-32265.780	73.355
146	14584	Sh	347		II層	ST11	調片	-	-	-	-	折面接合 (10627+14584)	-33094.812	-32265.077	73.221
146	14580	Sh	347		II層	ST11	二次的調片 層のある調片	210.56	100.32	71.32	31.50	連続面加工	-33095.399	-32265.106	73.203
146	14583	Sh	347		II層	ST11	調片	41.33	41.29	57.05	16.20	折面接合 (14583+14597)	-33094.911	-32265.281	73.248
146	14597	Sh	347		II層	ST11	調片	-	-	-	-	折面接合 (14583+14597)	-33093.976	-32263.890	73.191
146	14585	Sh	347		II層	ST11	調片	56.38	47.84	65.82	26.70	折面接合 (14585+14591)	-33094.600	-32264.739	73.208
146	14591	Sh	347		II層	ST11	調片	-	-	-	-	折面接合 (14585+14591)	-33095.349	-32264.337	73.167
146	14586	Sh	347		II層	ST11	調片	17.95	-	-	-		-33095.045	-32264.710	73.284
146	14587	Sh	347		II層	ST11	調片	30.20	-	-	-		-33094.847	-32264.629	73.212
146	14588	Sh	347		II層	ST11	調片	9.79	-	-	-		-33095.035	-32264.565	73.201
146	14590	Sh	347		II層	ST11	調片	9.95	31.11	33.30	8.35		-33095.398	-32264.365	73.198
146	14592	Sh	347		II層	ST11	調片	33.80	52.10	52.01	19.60		-33094.286	-32264.040	73.253
146	14593	Sh	347		II層	ST11	調片	50.37	67.20	55.40	13.52		-33094.570	-32264.215	73.204
146	14594	Sh	347		II層	ST11	調片	110.75	67.21	93.90	20.50		-33094.254	-32264.235	73.171
146	14595	Sh	347		II層	ST11	調片	79.93	68.52	64.72	20.91		-33094.353	-32264.285	73.159
146	14598	Sh	347		II層	ST11	調片	23.08	56.01	38.70	11.51		-33093.739	-32264.087	73.078
146	14599	Sh	347		II層	ST11	調片	12.91	34.02	35.71	12.12		-33096.341	-32264.444	73.405
146	15019	Sh	347		II層	ST11	調片	4.51	30.71	44.11	8.70		-33095.074	-32264.592	73.190
146	15020	Sh	347		II層	ST11	調片	67.85	61.72	52.91	26.60		-33095.031	-32264.678	73.201
147	14581	Ho	349		II層	ST11	石核	18.77	17.82	101.71	13.05	断片	-33095.321	-32265.010	73.222
147	14582	Ho	349		II層	ST11	調片	1130.83	159.88	108.00	68.78		-33095.101	-32265.165	73.177
148	3455	Ch	003	003+486_b	IV層	ST1	調片	10.39	35.56	30.40	9.70		-33126.539	-32267.507	73.204
148	3456	Ch	003	003+486_b	IV層	ST1	調片	8.20	26.28	36.81	9.59		-33126.921	-32266.329	73.213
148	3469	Ch	003	003+486_b	IV層	ST1	調片	11.71	48.81	23.63	12.40		-33126.633	-32265.793	73.220
148	13051	Ch	486	003+486_b	IV層	ST8	石核	99.83	65.99	42.43	27.50		-33102.740	-32266.159	73.118
149	2287	Ch	011	011+487_a	IV層	ST1	調片	2.50	26.59	17.29	6.34		-33124.952	-32261.877	73.432
149	2294	Ch	011	011+487_a	II層	ST1	矢頭器 未成品	41.32	57.70	46.90	17.71	折面接合 (2912+2294)	-33125.906	-32261.526	73.376
149	2912	Ch	011	011+487_a	IV層	ST1	矢頭器 未成品	-	-	-	-	折面接合 (2912+2294)	-33124.017	-32261.361	73.257
149	2302	Ch	011	011+487_a	II層	ST1	調片	18.20	30.97	46.10	13.24		-33125.306	-32260.891	73.371
149	2321	Ch	011	011+487_a	II層	ST1	石核	78.69	48.40	56.80	40.80	折面接合 (2321+3392)	-33124.448	-32261.235	73.364
149	3392	Ch	487	011+487_a	IV層	ST2	石核	-	-	-	-	折面接合 (2321+3392)	-33120.097	-32262.101	73.270

第 37 表 III~IV層上部文化層出土接合資料計測表 11

種別 番号	遺物 番号	石材	母岩 番号	接合 番号	出土 層位	部中 部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	備考	出土位置		
													X	Y	標高 (m)
149	2615	Ch	011	011+487_a	Ⅲ層	ST1	測片	29.04	35.40	49.40	17.04	前面接合 (6851+2615)	-33125.013	-32261.943	73.341
149	6851	Ch	011	011+487_a	Ⅳ層	ST1	測片	-	-	-	-	前面接合 (6851+2615)	-33124.264	-32261.221	73.095
149	2903	Ch	011	011+487_a	Ⅳ層	ST1	石核	46.60	43.11	49.58	24.55	-	-33124.840	-32261.274	73.257
149	2907	Ch	011	011+487_a	Ⅳ層	ST1	測片	11.32	28.95	32.70	12.75	-	-33124.621	-32261.220	73.263
149	2918	Ch	011	011+487_a	Ⅳ層	ST1	尖頭鏃	13.70	51.08	25.19	11.17	-	-33123.558	-32262.473	73.258
149	2991	Ch	011	011+487_a	Ⅳ層	ST1	測片	43.78	34.63	60.83	27.17	-	-33124.536	-32261.402	73.214
149	5294	Ch	011	011+487_a	Ⅳ層	ST1	測片	3.09	22.13	19.49	6.22	-	-33124.332	-32261.721	73.137
150	1837	Sh	019	019+331_a	Ⅲ層	ST1	測片	24.41	55.80	38.10	16.30	前面接合 (1837+2270)	-33125.521	-32261.220	73.488
150	2270	Sh	019	019+331_a	Ⅲ層	ST1	測片	-	-	-	-	前面接合 (1837+2270)	-33126.116	-32261.913	73.399
150	2904	Sh	019	019+331_a	Ⅳ層	ST1	測片	144.74	58.26	93.03	37.69	-	-33124.853	-32261.122	73.232
150	3393	Sh	331	019+331_a	Ⅳ層	ST2	測片	56.26	60.50	42.60	-	-	-33119.546	-32261.408	73.271
151	1942	Sh	020	020+213_a	Ⅲ層	ST1	測片	9.76	32.80	27.40	11.60	前面接合 (1942+2483)	-33126.907	-32262.991	73.464
151	2782	Sh	020	020+213_a	Ⅳ層	ST1	測片	-	-	-	-	前面接合 (1942+2483)	-33126.736	-32263.381	73.255
151	2483	Sh	020	020+213_a	Ⅲ層	ST1	測片	2.92	13.85	15.10	10.39	-	-33129.291	-32262.039	73.376
151	11475	Sh	213	020+213_a	Ⅲ層	ST7	測片	5.91	40.80	28.00	-	-	-33105.871	-32266.406	73.462
152	2474	Tu	041	041+488_a	Ⅲ層	ST1	測片	0.88	11.44	22.54	4.24	-	-33127.257	-32261.682	73.321
152	3034	Tu	488	041+488_a	Ⅲ層	ST2	測片	11.94	23.89	50.40	13.08	-	-33119.742	-32261.482	73.366
153	6706	Ch	052	052+147_a	Ⅳ層	ST2	測片	17.89	39.23	58.75	10.51	-	-33120.348	-32263.540	72.905
153	8084	Ch	147	052+147_a	Ⅳ層	ST4	挟入石器	8.71	32.47	31.46	8.94	-	-33117.096	-32257.120	73.023
154	4155	Tu	071	071+111_a	Ⅳ層	ST2	測片	4.83	39.21	18.41	9.06	-	-33120.611	-32264.084	73.217
154	4172	Tu	071	071+111_a	Ⅳ層	ST2	ナイフ 形石器	3.40	31.18	24.80	6.57	-	-33120.356	-32263.614	73.198
154	5180	Tu	071	071+111_a	Ⅳ層	ST2	測片	1.82	13.77	24.96	3.87	-	-33119.367	-32264.237	73.125
154	5411	Tu	071	071+111_a	Ⅳ層	ST2	石核	127.95	53.71	45.59	37.65	-	-33120.936	-32262.562	73.053
154	3047	Tu	111	071+111_a	Ⅲ層	ST4	測片	6.73	41.33	18.60	7.89	-	-33116.620	-32257.480	73.367
155	4744	Ch	144	144+489_a	Ⅳ層	ST4	測片	10.99	41.80	27.21	16.11	-	-33116.975	-32257.793	73.159
155	4774	Ch	144	144+489_a	Ⅳ層	ST4	測片	3.52	35.01	17.75	6.53	-	-33118.176	-32257.889	73.255
155	4776	Ch	144	144+489_a	Ⅳ層	ST4	測片	4.63	31.22	15.77	6.39	-	-33117.988	-32257.668	73.292
155	4792	Ch	144	144+489_a	Ⅳ層	ST4	測片	1.24	23.63	9.50	5.15	-	-33119.340	-32257.889	73.179
155	6466	Ch	144	144+489_a	Ⅳ層	ST4	測片	0.85	23.64	7.41	3.25	-	-33117.926	-32257.573	73.043
155	8066	Ch	144	144+489_a	Ⅳ層	ST4	石核	34.55	35.95	33.64	23.01	-	-33117.536	-32258.122	73.042
155	8068	Ch	144	144+489_a	Ⅳ層	ST4	測片	1.46	16.20	16.70	4.80	-	-33117.610	-32257.922	73.039
155	8775	Ch	489	144+489_a	Ⅳ層	ST6	石核	130.89	38.99	44.48	46.94	-	-33118.420	-32248.965	72.925
156	1114	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	13.39	43.77	30.51	9.75	-	-33106.409	-32258.419	73.309
156	1117	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	4.38	23.93	27.12	5.29	-	-33106.467	-32258.424	73.303
156	3317	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	12.85	36.44	36.54	11.08	-	-33106.799	-32258.508	73.295
156	3329	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	2.52	16.32	30.82	4.73	-	-33105.969	-32258.703	73.417
156	3332	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	26.79	30.95	66.05	13.79	-	-33106.210	-32258.516	73.365
156	3334	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	42.31	36.44	73.50	20.59	-	-33106.333	-32258.502	73.328
156	3339	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	25.78	40.30	47.17	15.74	-	-33106.784	-32258.343	73.275
156	3729	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	18.38	43.17	43.44	12.49	-	-33106.212	-32258.419	73.241
156	3746	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	14.74	29.95	39.30	14.92	-	-33106.367	-32259.109	73.219
156	4886	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	1.19	16.95	18.92	2.90	-	-33106.264	-32258.891	73.200
156	4895	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	0.85	9.90	23.45	3.76	-	-33106.594	-32258.719	73.182
156	4900	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	測片	9.02	36.44	24.25	10.30	-	-33106.001	-32257.908	73.167
156	5120	Ho	120	120+225_a	Ⅴ層	ST5	石核	515.39	112.73	93.88	49.44	-	-33107.085	-32260.545	73.231
156	14844	Ho	225	120+225_a	Ⅴ層	ST7	測片	31.49	56.94	44.14	13.78	-	-33104.853	-32263.401	73.176
156	16659	Ho	225	120+225_a	Ⅴ層	ST7	石核	329.93	105.12	75.90	38.26	-	-33104.521	-32262.880	73.186
156	16670	Ho	225	120+225_a	Ⅴ層	ST7	測片	72.52	44.78	68.92	19.41	-	-33104.019	-32262.530	73.172
156	16679	Ho	225	120+225_a	Ⅴ層	ST7	測片	4.43	24.64	25.41	6.13	-	-33103.983	-32262.689	73.314
157	3736	Tu	123	230+123_b	Ⅴ層	ST5	測片	3.24	25.36	30.41	3.40	尖頭鏃	-33106.503	-32258.612	73.273
157	14390	Tu	230	230+123_b	Ⅴ層	ST7	尖頭鏃	79.52	105.77	49.00	16.12	-	-33104.816	-32264.343	73.216
158	14925	Ch	206	206+325_b	Ⅲ層	ST7	測片	33.92	57.36	37.48	18.14	前面接合 (14925+13853)	-33103.064	-32267.876	73.154
158	13853	Ch	325	206+325_b	Ⅳ層	ST10	測片	-	-	-	-	前面接合 (14925+13853)	-33088.390	-32255.948	72.606
158	13555	Ch	325	206+325_b	Ⅳ層	ST10	測片	25.61	44.42	48.04	12.43	-	-33088.705	-32255.997	72.692
159	12838	Sh	311	311_a	Ⅳ層	ST9	測片	5.98	30.04	17.08	11.75	-	-33086.715	-32253.644	72.560
159	14641	Sh	311	311_a	Ⅳ層	ST10	測片	2.49	20.37	8.78	9.65	-	-33087.251	-32253.412	72.504
160	11410	An	336	336_a	Ⅳ層	ST9	測片	18.62	45.40	35.58	13.21	前面接合 (11410+13872)	-33088.626	-32254.751	72.711
160	13872	An	336	336_a	Ⅳ層	ST10	測片	-	-	-	-	前面接合 (11410+13872)	-33088.612	-32254.759	72.619
160	14087	An	336	336_a	Ⅳ層	ST10	石核	26.78	54.42	24.54	26.23	-	-33089.642	-32254.871	72.635
160	14642	An	336	336_a	Ⅳ層	ST10	測片	2.54	30.26	22.33	5.34	-	-33087.473	-32253.502	72.553

c. IV層下部文化層 (第290・322図、第38～40表)

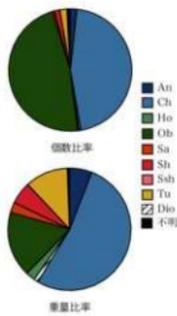
IV層下部文化層は立川ロームIV層下部に集中域を持つ石器群であり、石器集中部が8ヶ所と群16基が検出され、石器1,548点(6,043g)、礫3,324点(485,148g)が出土している。主な石器は尖頭器1点、ナイフ形石器が未成品も含め50点、角錐状石器1点、挿削器類4点、挟入石器4点、鋸歯緑石器4点などが検出された。石器の大半は剥片類で全体の90%を占めている。石材は黒曜石とチャートを中心とした構成であり、全体点数の90%以上、重量で67%を占めている。黒曜石とチャートは数量ではほぼ等量であるが、重量ではチャートが黒曜石の3倍を占める。

第38表 IV層下部文化層石器組成表

	尖頭器未成品	ナイフ形石器	ナイフ形石器未成品	角錐状石器	挿削器	挟入石器	鋸	鋸歯緑石器	楔形石器	二次的剥離	調整剥片	不規則剥離	燧石	石核	打面再生剥片	剥片	砕片	総計(g)
An	2				1				1							24	28	(340.13)
Ch	15					3	2	2		4	2			19		657	704	(3040.05)
Dio													1				1	(65.86)
Ho										1					1	6	9	(196.70)
Iq																3	3	(0.92)
Ob	1	30	1	1	2	1	1	1	1	17	2	3		9		659	1,730	(1004.99)
Sa													1			8	9	(400.29)
Sh		1								1				3		18	23	(337.77)
Tu		1						2						2		24	29	(658.18)
不明																12	12	(24.74)
総計	1	49	1	1	2	4	3	4	1	24	4	3	3	33	1	1411	1548	(6042.63)



第39表 IV層下部文化層出土石器種別点数



第40表 IV層下部文化層出土石器石材比率

【石器集中部】

ST12 石器集中部 (第291～293図、第41・42表)

ST12は石器400点で構成される。ナイフ形石器類12点、角錐状石器1点、挟入石器1点、鋸歯緑石器1点、石核3点などが検出された。剥片類は376点検出され全体の94%を占める。石器石材は、個数比率は黒曜石、重量比率はチャートが最も大きい。器種別石材はナイフ形石器・剥片の主体は黒曜石で、点数は少ないが角錐状石器・挿削器・挟入石器も黒曜石製である。石核は全てチャート製であった。

位置：TP10西側付近

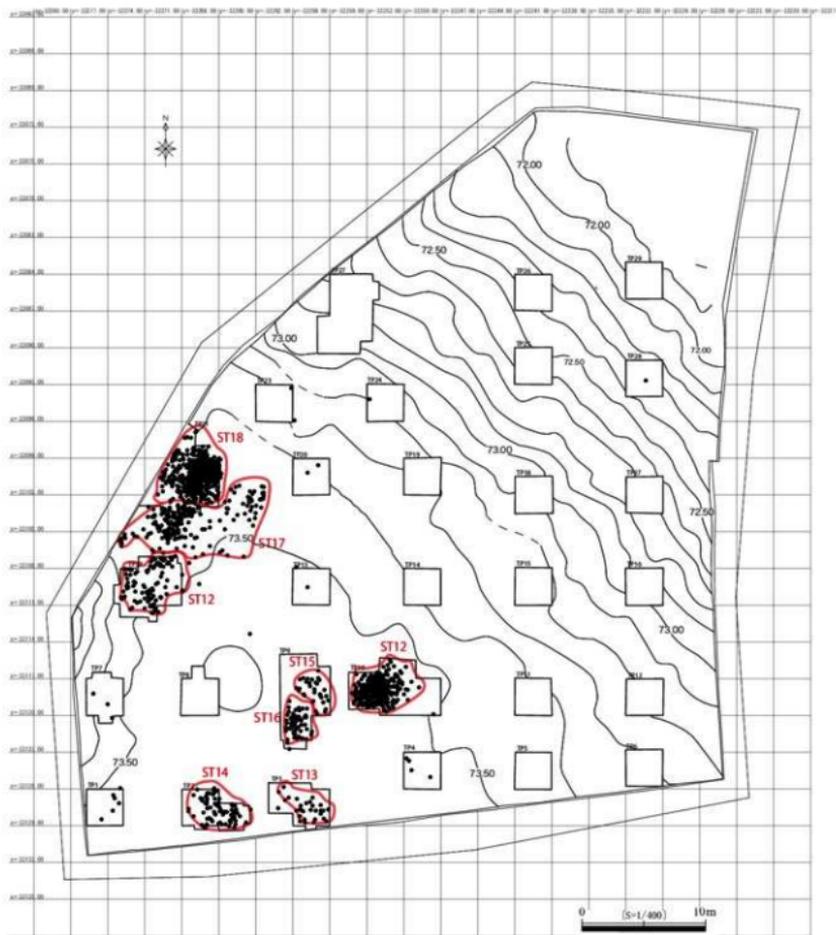
範囲：x = -33115.534 ~ -33119.820m (NS : 4.286m)

y = -32248.965 ~ -32254.385m (EW : 5.420m)

標高：z = 72.286 ~ 73.527m (比高差1.241m)

ピーク z = 72.451 ~ 72.500m (0.049m間)

分布：中心部付近に密度の高い分布域があり、その周辺は散漫な状況を示す。

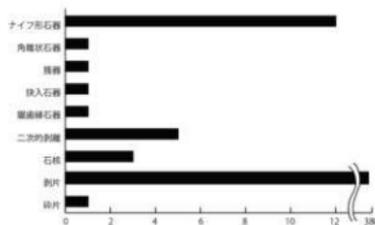


第 290 图 IV 层下部文化层出土石器分布图

器種構成：

- ナイフ形石器 12 点
- 角錐状石器 1 点
- 挿器 1 点
- 抉入石器 1 点
- 鋸歯緑石器 1 点
- 二次的剥離のある剥片 5 点

- 石核 3 点
- 剥片 375 点
- 砕片 1 点

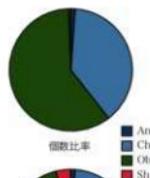


第 41 表 ST12 石器集中部出土石器器種別点数

母岩構成：

(計 12 母岩)

- ・安山岩 (1 母岩)
 - 135-An : 5 点 / 7.2g
- ・チャート (5 母岩)
 - 125-Ch : 89 点 / 224.8g
 - 126-Ch : 54 点 / 100.3g
 - 128-Ch : 8 点 / 30.1g
 - 392-Ch : 1 点 / 17.6g
 - 370-Ch : 1 点 / 1.1g
- ・黒曜石 (4 母岩)
 - 132-Ob : 41 点 / 27.7g
 - 133-Ob : 153 点 / 115.8g
 - 134-Ob : 44 点 / 31.3g
 - 151-Ob : 2 点 / 5.2g
- ・頁岩 (2 母岩)
 - 391-Sh : 1 点 / 10.4g
 - 130-Sh : 1 点 / 11.0g



第 42 表 ST12 石器集中部出土石器石材比率

器種別石材構成：

- ・ナイフ形石器・未成品
 - チャート : 16.7% (2 点)
 - 黒曜石 : 83.3% (10 点)
- ・角錐状石器
 - 黒曜石 : 100.0% (1 点)
- ・挿器
 - 黒曜石 : 100.0% (1 点)
- ・抉入石器
 - 黒曜石 : 100.0% (1 点)
- ・鋸歯緑石器
 - チャート : 100.0% (1 点)
- ・二次的剥離のある剥片
 - チャート : 20.0% (1 点)
 - 黒曜石 : 80.0% (4 点)
- ・石核
 - チャート : 100.0% (3 点)
- ・剥片
 - 安山岩 : 1.3% (5 点)
 - チャート : 38.9% (146 点)
 - 黒曜石 : 59.2% (222 点)
 - 頁岩 : 0.5% (2 点)

ST13 石器集中部 (第 294 ~ 296 図、第 43・44 表)

ST13 は石器 31 点で構成される。二次的剥離のある剥片 2 点、石核 3 点、敲石 1 点などが検出された。剥片類は 25 点検出され全体の約 81% を占める。石器石材は、重量・点数比率ともにチャートが最も大きい。

位置 : TP 3

範囲 : $x = -33125.945 \sim -33128.882m$ (NS : 2.937m)
 $y = -32256.297 \sim -32260.406m$ (EW : 4.109m)

標高 : $z = 72.317 \sim 72.630m$ (比高差 0.313m)

ピーク : $z = 72.501 \sim 72.550m$ (0.049m 間)

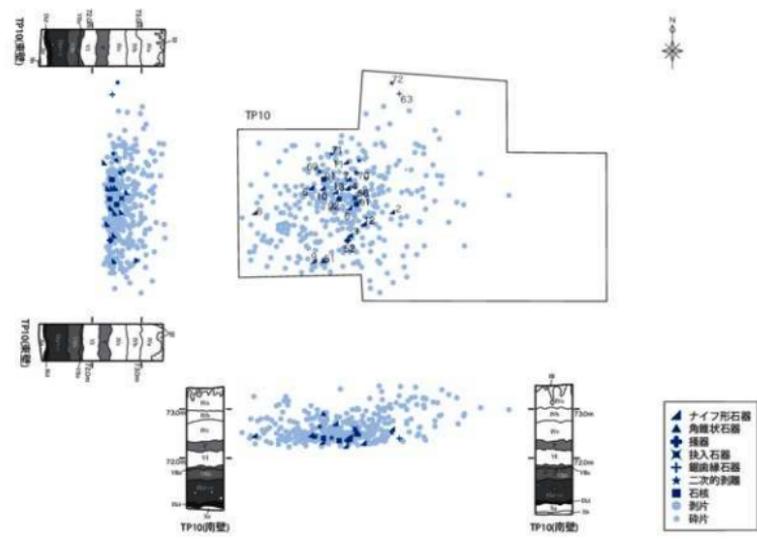
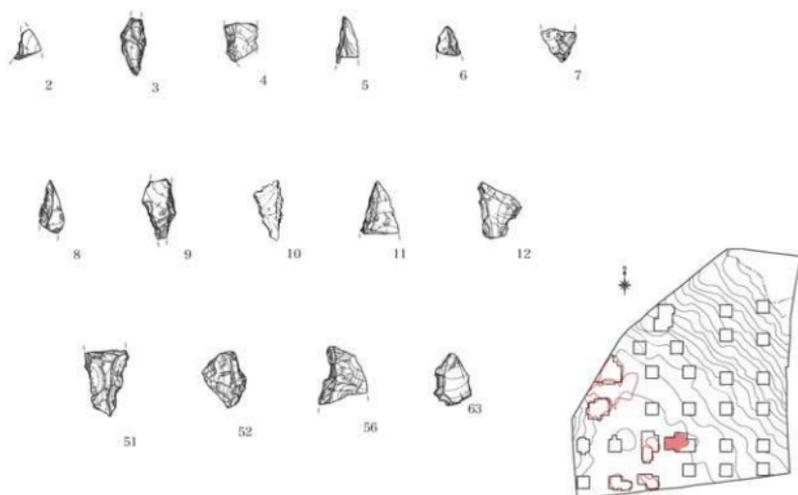
分布 : 特に密な分布を持たず、全体に散漫な状況を示す。

器種構成：

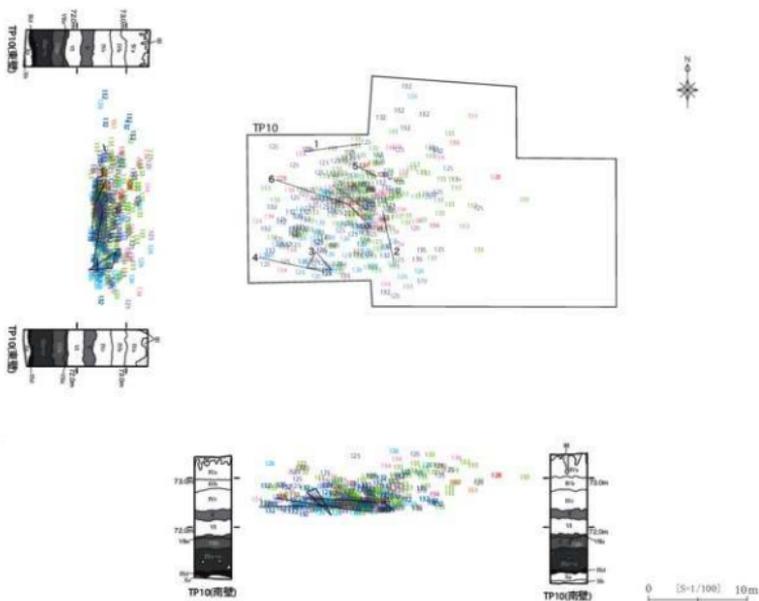
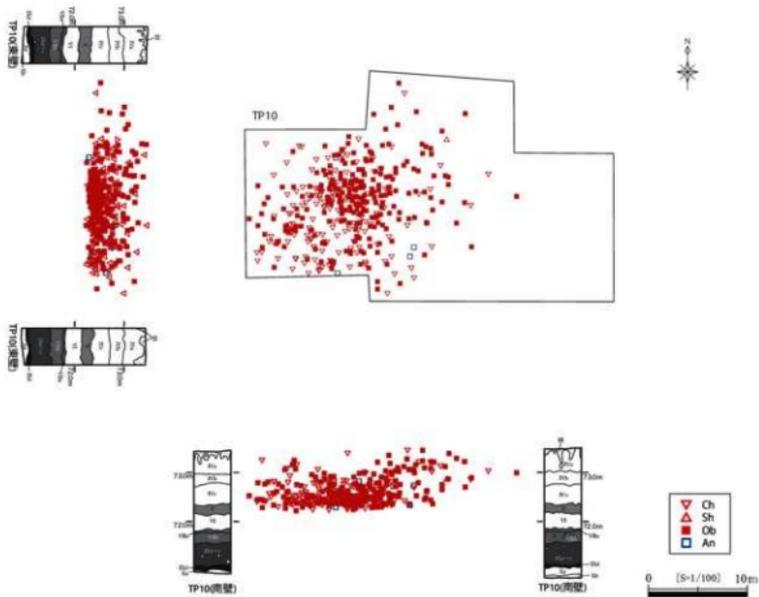
- 二次的剥離のある剥片 2 点
- 敲石 1 点
- 石核 3 点
- 剥片 25 点



第 43 表 ST13 石器集中部出土石器器種別点数



第 291 図 ST12 石器集中部石器種類別分布図

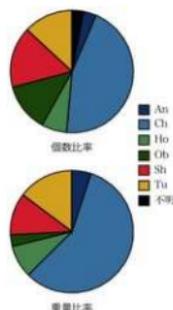


母岩構成：

(計 17 母岩)

- ・不明 (1 母岩)
- : 1 点 / g
- ・安山岩 (1 母岩)
164-An : 1 点 / 31.5g
- ・チャート (5 母岩)
081-Ch : 1 点 / 135.0g
160-Ch : 4 点 / 60.6g
161-Ch : 1 点 / 10.2g
162-Ch : 7 点 / 132.3g
163-Ch : 1 点 / 16.4g
- ・ホルンフェルス (1 母岩)
169-Ho : 2 点 / 52.2g

- ・黒曜石 (3 母岩)
086-Ob : 2 点 / 4.4g
167-Ob : 1 点 / 12.0g
168-Ob : 1 点 / 1.8g
- ・頁岩 (2 母岩)
389-Sh : 3 点 / 16.5g
165-Sh : 2 点 / 53.4g
- ・凝灰岩 (4 母岩)
092-Tu : 1 点 / 21.5g
093-Tu : 1 点 / 22.3g
166-Tu : 1 点 / 1.7g
170-Tu : 1 点 / 43.3g



第 44 表 ST13 石器集中部
出土石器石材比率

器種別構成：

- ・二次的剝離のある剥片
安山岩 : 50.0% (1 点)
頁岩 : 50.0% (1 点)
- ・敲石
ホルンフェルス 100.0% : (1 点)

- ・石核
チャート : 33.3% (1 点)
黒曜石 : 33.3% (1 点)
頁岩 : 33.3% (1 点)

- ・剥片
石材不明 : 4.0% (1 点)
チャート : 52.0% (13 点)
ホルンフェルス : 4.0% (1 点)
黒曜石 : 12.0% (3 点)
頁岩 : 12.0% (3 点)
凝灰岩 : 16.0% (4 点)

ST14 石器集中部 (第 297 ~ 299 図、第 45・46 表)

ST14 は石器 76 点で構成される。ナイフ形石器類 5 点、石核 2 点、敲石 1 点などが検出された。剥片類は 67 点検出され全体の約 88% を占める。石器石材は、点数比率は黒曜石が最も大きく、チャート、頁岩と続く。器種別石材構成は、黒曜石・チャートはナイフ形石器が出土したことに対し、頁岩は剥片のみの出土であった。

位置 : TP 2

範囲 : x = -33126.075 ~ -33129.275m (NS : 3.200m)
y = -32262.987 ~ -32267.658m (EW : 4.671m)

標高 : z = 72.155 ~ 73.161m (比高差 1.006m)

ピーク : z = 72.901 ~ 72.950m (0.049m 間)

分布 : 特に密な分布を持たず、全体に散漫な分布状況を示す。

器種構成：

- ナイフ形石器 4 点
- ナイフ形石器未成品 1 点
- 二次的剝離のある剥片 1 点
- 敲石 1 点

- 石核 2 点
- 剥片 67 点



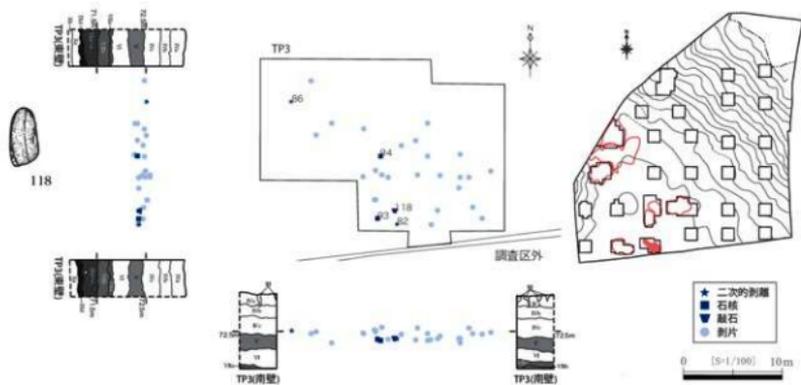
第 45 表 ST14 石器集中部出土石器器種別点数

母岩構成：

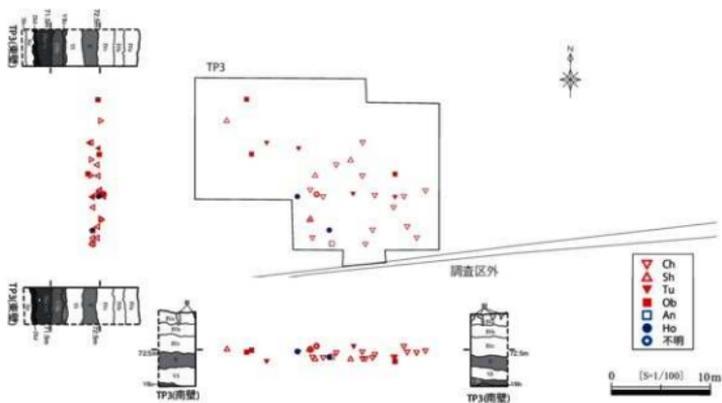
(計 24 母岩)

- ・安山岩 (2 母岩)
018-An : 1 点 / 22.5g
386-An : 1 点 / 38.3g
- ・チャート (4 母岩)
171-Ch : 1 点 / 0.1g
172-Ch : 6 点 / 5.0g
173-Ch : 10 点 / 37.6g
496-Ch : 1 点 / 5.7g

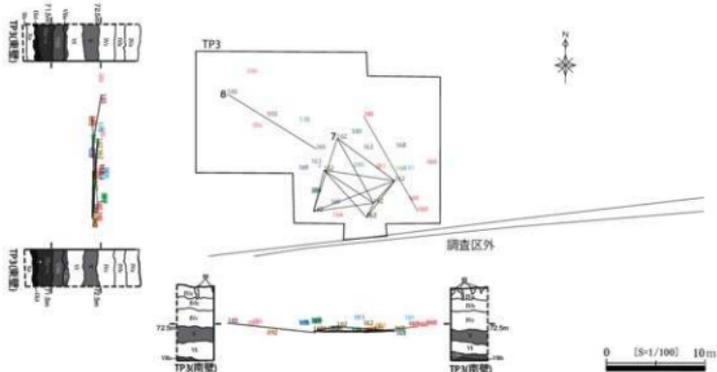
- ・閃緑岩 (1 母岩)
439-Dio : 1 点 / 65.9g
- ・ホルンフェルス (2 母岩)
178-Ho : 1 点 / 2.7g
364-Ho : 1 点 / 11.3g
- ・鉄石英 (2 母岩)
043-lq : 2 点 / 0.7g
388-lq : 1 点 / 0.3g



第 294 图 ST13 石器集中部石器器种别分布图

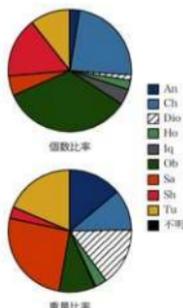


第 295 图 ST13 石器集中部石器石材别分布图



第 296 图 ST13 石器集中部石器母岩别分布图

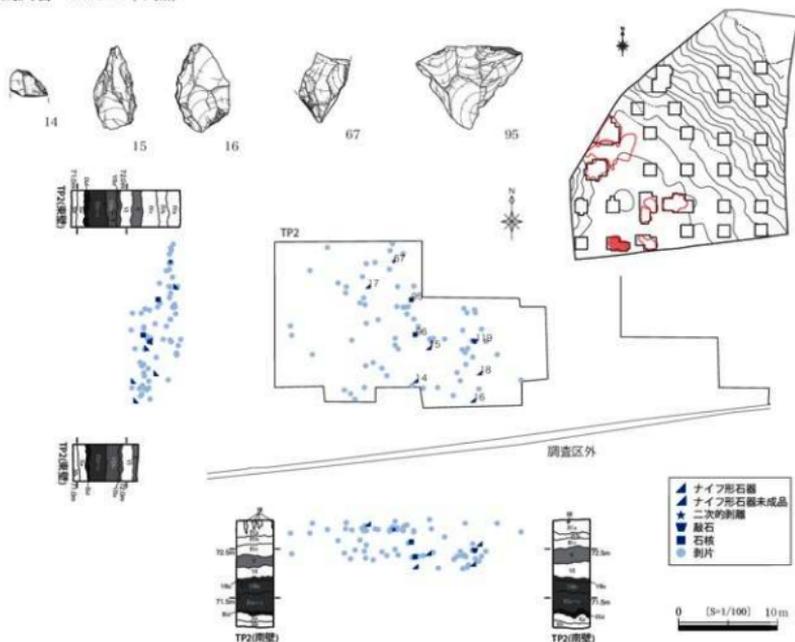
- ・黒曜石（6母岩）
 - 022-Ob：6点/26.6g
 - 023-Ob：4点/0.7g
 - 026-Ob：7点/3.5g
 - 175-Ob：7点/8.4g
 - 176-Ob：1点/1.8g
 - 177-Ob：1点/0.2g
- ・砂岩（2母岩）
 - 044-Sa：2点/79.5g
 - 045-Sa：2点/32.6g
- ・頁岩（2母岩）
 - 174-Sh：4点/6.1g
 - 363-Sh：8点/7.4g
- ・凝灰岩（3母岩）
 - 040-Tu：4点/70.5g
 - 179-Tu：3点/3.8g
 - 482-Tu：1点/6.3g



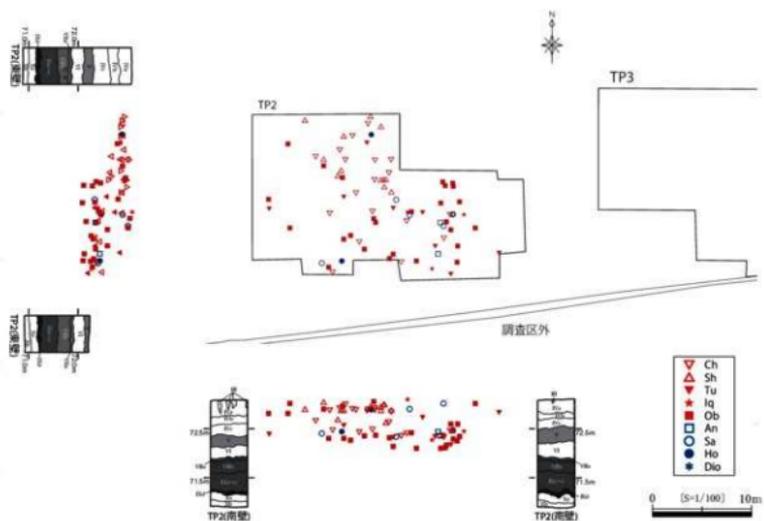
第46表 ST14石器集中部
出土石器石材比率

器種別石材構成：

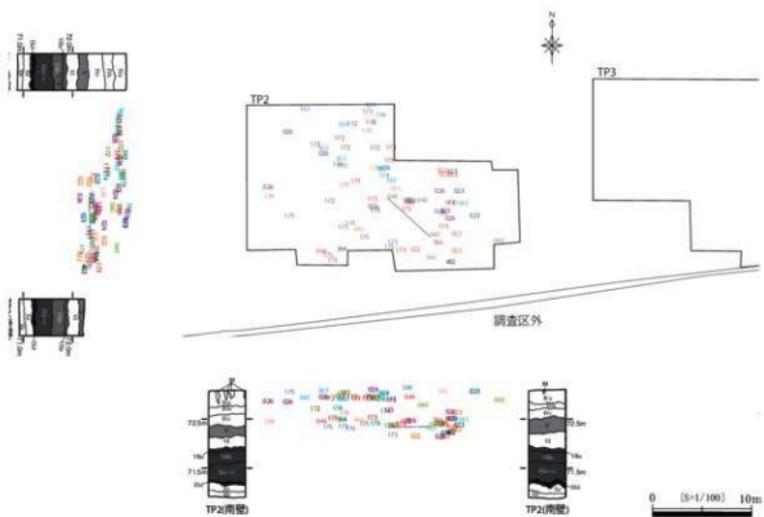
- ・ナイフ形石器・未成品
 - チャート：40.0%（2点）
 - 黒曜石：40.0%（2点）
 - 凝灰岩：20.0%（1点）
- ・二次的剥離のある剥片
 - ホルンフェルス：100.0%（1点）
- ・礫石
 - 閃緑岩：100.0%（1点）
- ・石核
 - チャート：50.0%（1点）
 - 凝灰岩：50.0%（1点）
- ・剥片
 - 安山岩：3.0%（2点）
 - チャート：22.4%（15点）
 - ホルンフェルス：1.5%（1点）
 - 鉄石英：4.5%（3点）
 - 黒曜石：35.8%（24点）
 - 砂岩：6.0%（4点）
 - 頁岩：17.9%（12点）
 - 凝灰岩：9.0%（6点）



第297図 ST14石器集中部石器器種別分布図



第 298 图 ST14 石器集中部石器石材别分布图



第 299 图 ST14 石器集中部石器岩母别分布图

ST15 石器集中部 (第300～302図、第47・48表)

ST15は石器27点で構成される。ナイフ形石器類1点、削器1点、石核1点などが検出された。剥片類は24点検出され全体の約89%を占める。石器石材は、点数比率は黒曜石が最も大きく、剥片の50%以上と石核が出土している。重量比率は凝灰岩が最も大きい。

位置：TP 9 東側

範囲：x = -33117.066 ～ -33119.949m (NS: 2.883m)

y = -32256.341 ～ -32258.921m (EW: 2.580m)

標高：z = 72.099 ～ 72.724m (比高差0.625m)

ピーク：z = 72.301 ～ 72.350m (0.049m間)

分布：特に密な分布を持たず、全体に散漫な分布状況を示す。

器種構成：

- ナイフ形石器 1点
- 削器 1点
- 石核 1点
- 剥片 24点

母岩構成：

(計11母岩)

・安山岩 (2母岩)

109-An: 1点/13.0g

183-An: 3点/69.4g

・チャート (2母岩)

390-Ch: 1点/1.7g

180-Ch: 1点/1.9g

・ホルンフェルス (1母岩)

184-Ho: 2点/71.5g

・黒曜石 (5母岩)

107-Ob: 1点/1.4g

108-Ob: 2点/3.4g

181-Ob: 9点/34.5g

182-Ob: 1点/1.2g

190-Ob: 3点/8.8g

・凝灰岩 (1母岩)

185-Tu: 3点/106.4g

器種別石材構成：

・ナイフ形石器・未成品

安山岩: 100.0% (1点)

・削器

安山岩: 100.0% (1点)

・石核

黒曜石: 100.0% (1点)

・剥片

安山岩: 8.3% (2点)

チャート: 8.3% (2点)

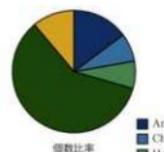
ホルンフェルス: 8.3% (2点)

黒曜石: 62.5% (15点)

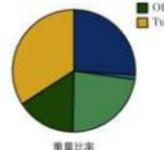
凝灰岩: 12.5% (3点)



第47表 ST15 石器集中部出土石器器種別点数



個数比率



重量比率

第48表 ST15 石器集中部出土石器石材比率

ST16 石器集中部 (第303～305図、第49・50表)

ST16は石器73点で構成される。ナイフ形石器類2点、削器1点、楔形石器1点、鋸歯縁石器1点、石核3点などが検出された。剥片類は64点検出され全体の約86%を占める。石器石材は、点数比率は黒曜石が主体で、剥片の主体である。点数は少ないが、ナイフ形石器・削器・楔形石器・二次的剥離のある剥片も黒曜石製である。

位置：TP 9 南

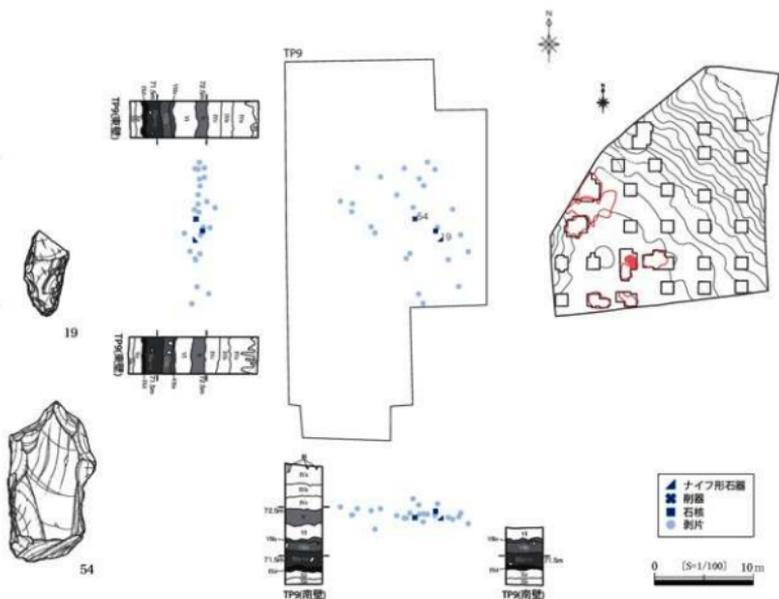
範囲：x = -33116.482 ～ -33122.362m (NS: 5.880m)

y = -32256.583 ～ -32259.793m (EW: 3.210m)

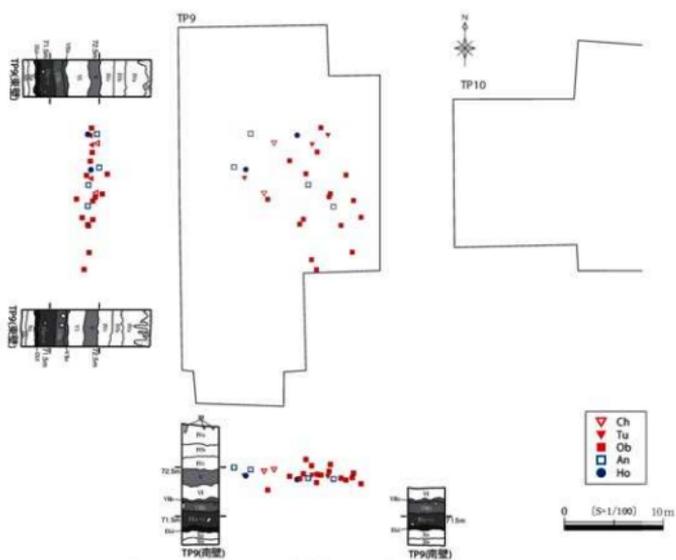
標高：z = 72.262 ～ 73.334m (比高差1.072m)

ピーク：z = 72.501 ～ 72.550m (0.049m間)

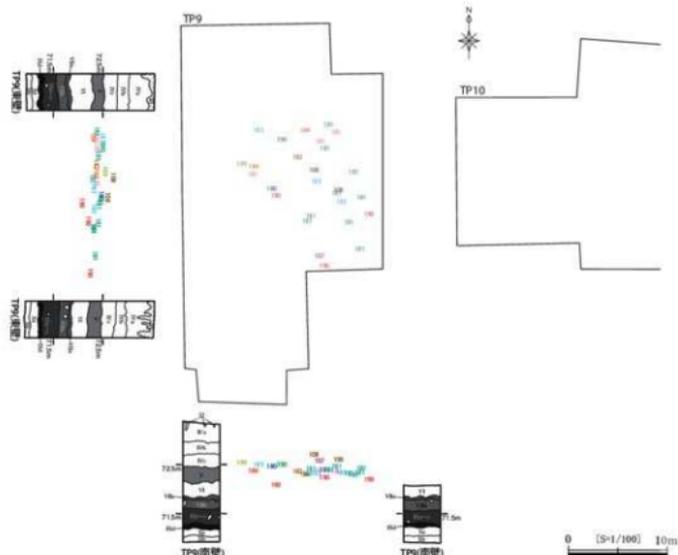
分布：特に密な分布を持たず、全体に散漫な分布状況を示す。



第 300 図 ST15 石器集中部石器器種別分布図



第 301 図 ST15 石器集中部石器石材別分布図



第302図 ST15石器集中部石器母岩別分布図

器種構成：

- ナイフ形石器 2点
- 削器 1点
- 鋸歯緑石器 1点
- 楔形石器 1点
- 二次的剥離のある剥片 1点

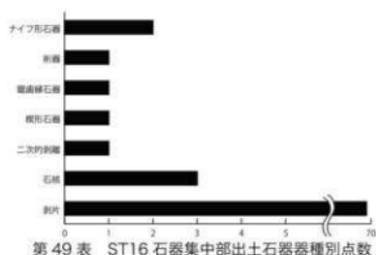
- 石核 3点
- 剥片 64点

母岩構成：

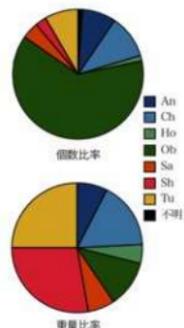
(計 21 母岩)

- ・石材不明 (1 母岩)
 - : 1 点 / g
- ・安山岩 (2 母岩)
 - 192-An : 3 点 / 18.7g
 - 194-An : 3 点 / 31.6g
- ・チャート (4 母岩)
 - 393-Ch : 1 点 / 12.1g
 - 186-Ch : 5 点 / 89.2g
 - 187-Ch : 1 点 / 5.4g
 - 188-Ch : 1 点 / 2.6g
- ・ホルンフェルス (1 母岩)
 - 193-Ho : 1 点 / 32.0g
- ・黒曜石 (6 母岩)
 - 107-Ob : 2 点 / 2.7g
 - 167-Ob : 2 点 / 6.7g
 - 190-Ob : 5 点 / 5.7g

- ・砂岩 (3 母岩)
 - 191-Ob : 29 点 / 51.3g
 - 254-Ob : 7 点 / 8.9g
 - 443-Ob : 1 点 / 0.6g
- ・頁岩 (1 母岩)
 - 189-Sh : 2 点 / 182.5g
- ・凝灰岩 (3 母岩)
 - 195-Tu : 3 点 / 123.3g
 - 196-Tu : 2 点 / 35.5g
 - 421-Tu : 1 点 / 5.2g



第49表 ST16石器集中部出土石器器種別点数



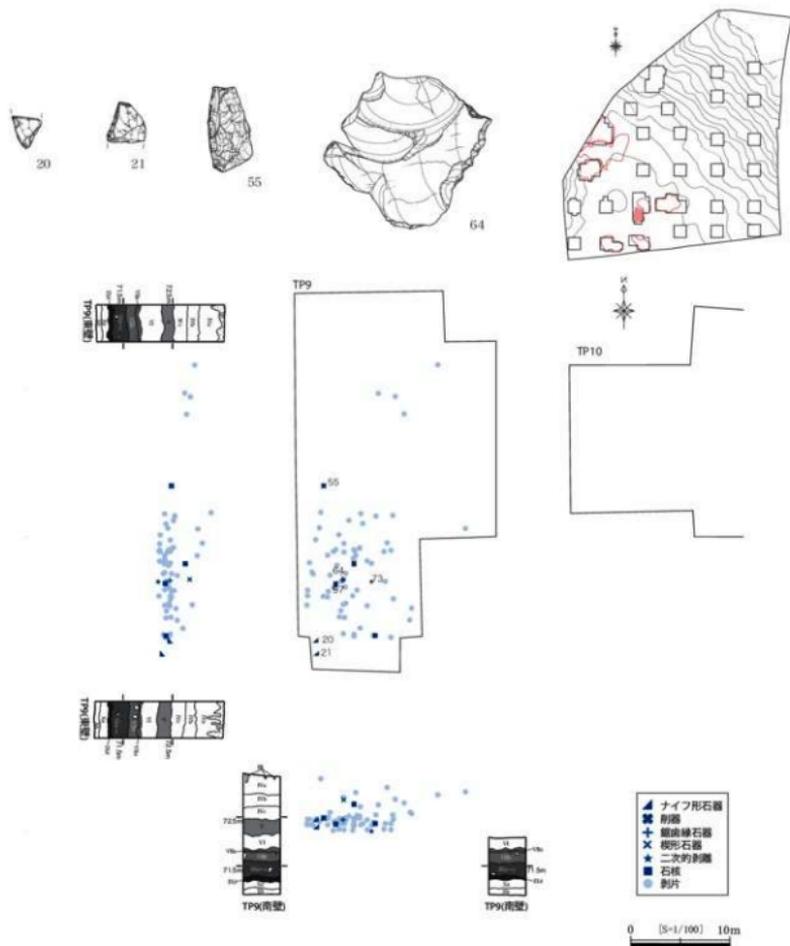
第50表 ST16石器集中部出土石器石材比率

器種別石材構成

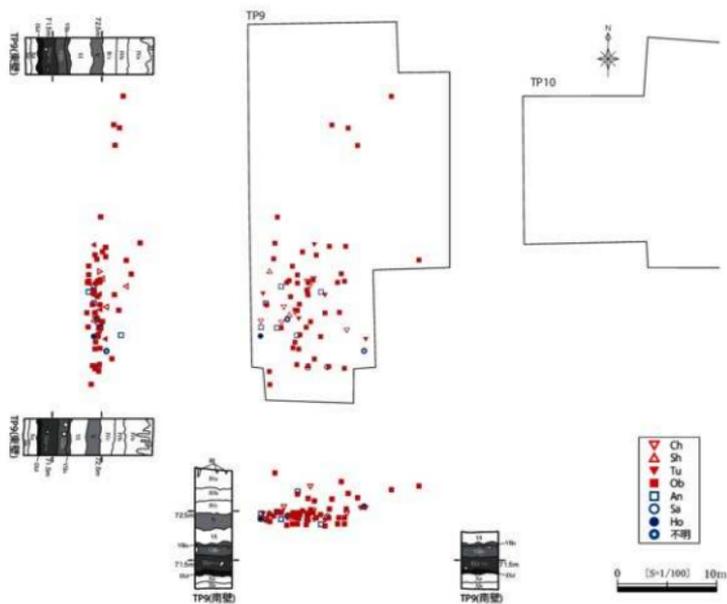
- ・ナイフ形石器・未成品
黒曜石：100.0% (2点)
- ・削器
黒曜石：100.0% (1点)
- ・鋸歯縁石器
凝灰岩：100.0% (1点)
- ・楔形石器
黒曜石：100.0% (1点)

- ・二次的剥離のある剥片
黒曜石：100.0% (1点)
- ・石核
黒曜石：66.7% (2点)
頁岩：33.3% (1点)
- ・剥片
石材不明：1.6% (1点)
安山岩：9.4% (6点)

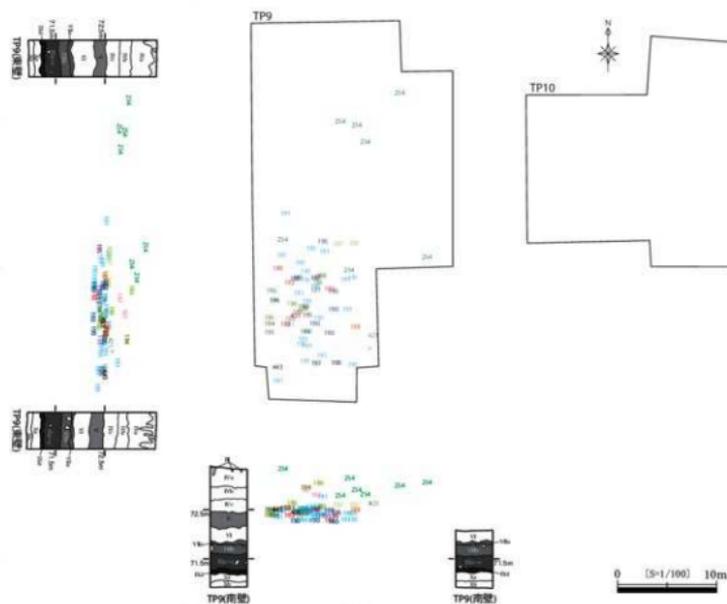
- チャート：12.5% (8点)
- ホルンフェルス：1.6% (1点)
- 黒曜石：60.9% (39点)
- 砂岩：4.7% (3点)
- 頁岩：1.6% (1点)
- 凝灰岩：7.8% (5点)



第 303 図 ST16 石器集中部石器器種別分布図



第 304 图 ST16 石器集中部石器石材别分布图



第 305 图 ST16 石器集中部石器母岩别分布图

ST17 石器集中部 (第 306～310 図、第 51・52 表)

ST17 は石器 215 点で構成される。ナイフ形石器類 4 点、抉入石器 2 点、錐 1 点、鋸歯緑石器 2 点、石核 4 点などが検出された。剥片類は 198 点検出され全体の約 92% を占める。石器石材は、重量・点数比率はいずれもチャートが最も大きく、次いで黒曜石が続く。器種別石材構成は、石核・剥片の主体はチャートで、その他の器種は点数が少なく、石材点数は黒曜石と拮抗している。

位置：TP21・TP22 間付近

範囲：x = -33101.384 ～ -33109.424m (NS : 8.040m)

y = -32261.549 ～ -32273.261m (EW : 11.712m)

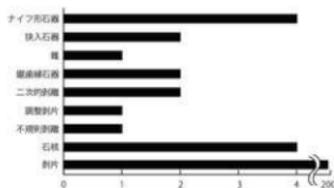
標高：z = 72.268 ～ 73.349m (比高差 1.081m)

ピーク：z = 73.001 ～ 73.050m (0.049m 間)

分布：西側に密度の高い分布域があり、その東側や南側は散漫な状況を示す。

器種構成：

- ナイフ形石器 4 点
- 抉入石器 2 点
- 錐 1 点
- 鋸歯緑石器 2 点
- 二次的剥離のある剥片 2 点
- 調整剥片 1 点
- 不規則剥離のある剥片 1 点
- 石核 4 点
- 剥片 198 点

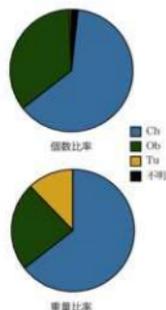


第 51 表 ST17 石器集中部出土石器器種別点数

母岩構成：

(計 12 母岩)

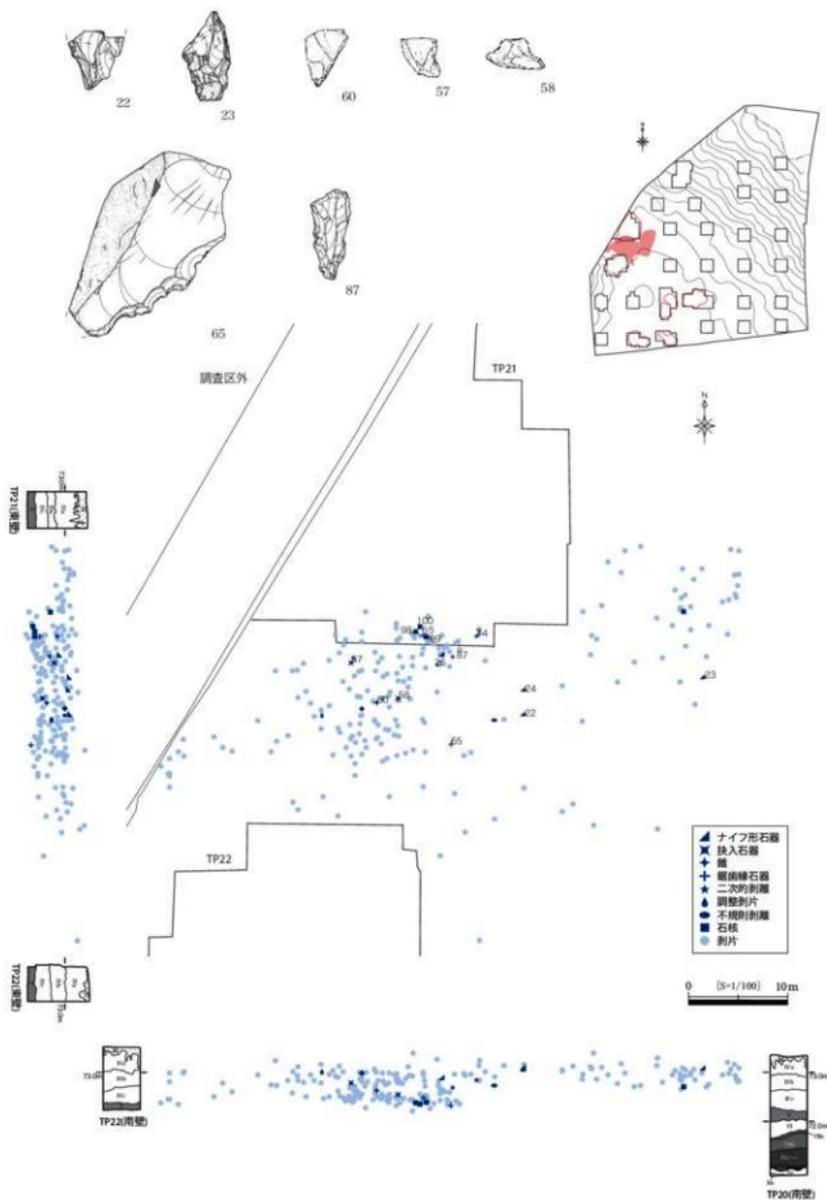
- ・石材不明 (1 母岩)
 - : 4 点 / g
- ・チャート (4 母岩)
 - 396-Ch : 5 点 / 101.6g
 - 201-Ch : 31 点 / 151.0g
 - 399-Ch : 1 点 / 4.1g
 - 205-Ch : 98 点 / 250.8g
- ・黒曜石 (6 母岩)
 - 215-Ob : 10 点 / 17.8g
 - 216-Ob : 25 点 / 47.0g
 - 217-Ob : 3 点 / 24.4g
 - 218-Ob : 5 点 / 12.7g
 - 219-Ob : 31 点 / 81.2g
 - 415-Ob : 1 点 / 0.3g
- ・凝灰岩 (1 母岩)
 - 481-Tu : 1 点 / 94.4g



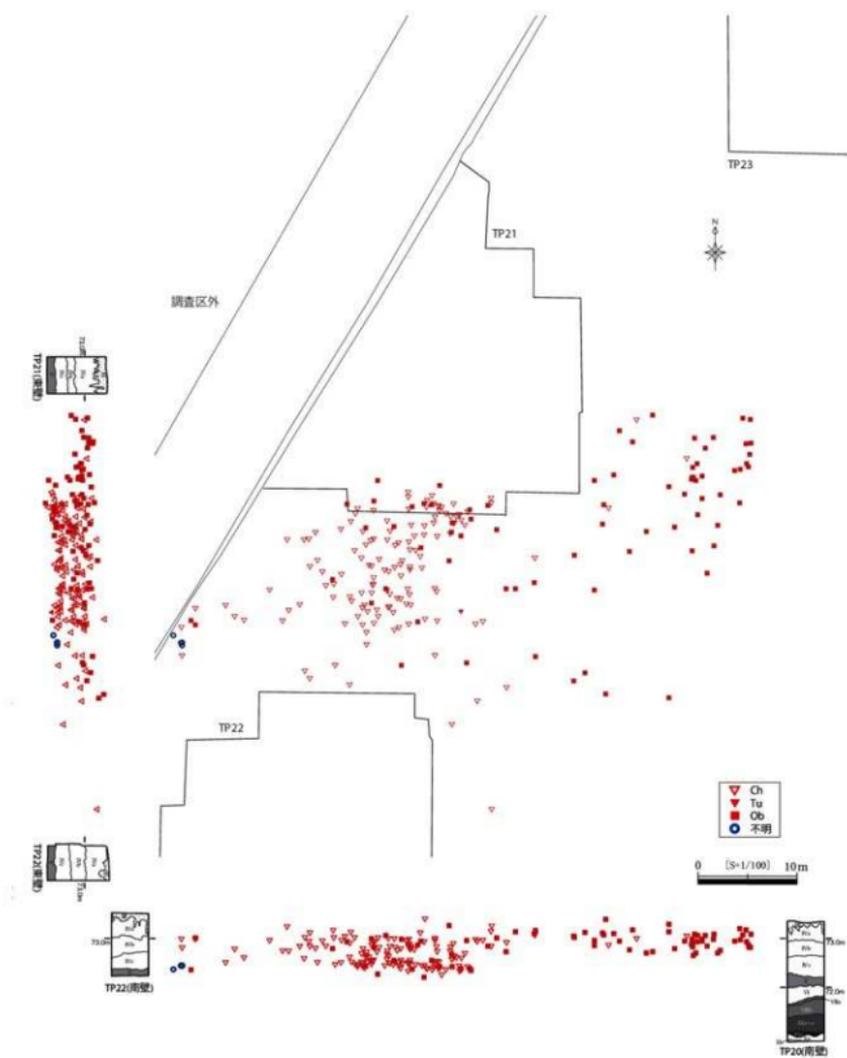
第 52 表 ST17 石器集中部出土石器石材比率

器種別石材構成：

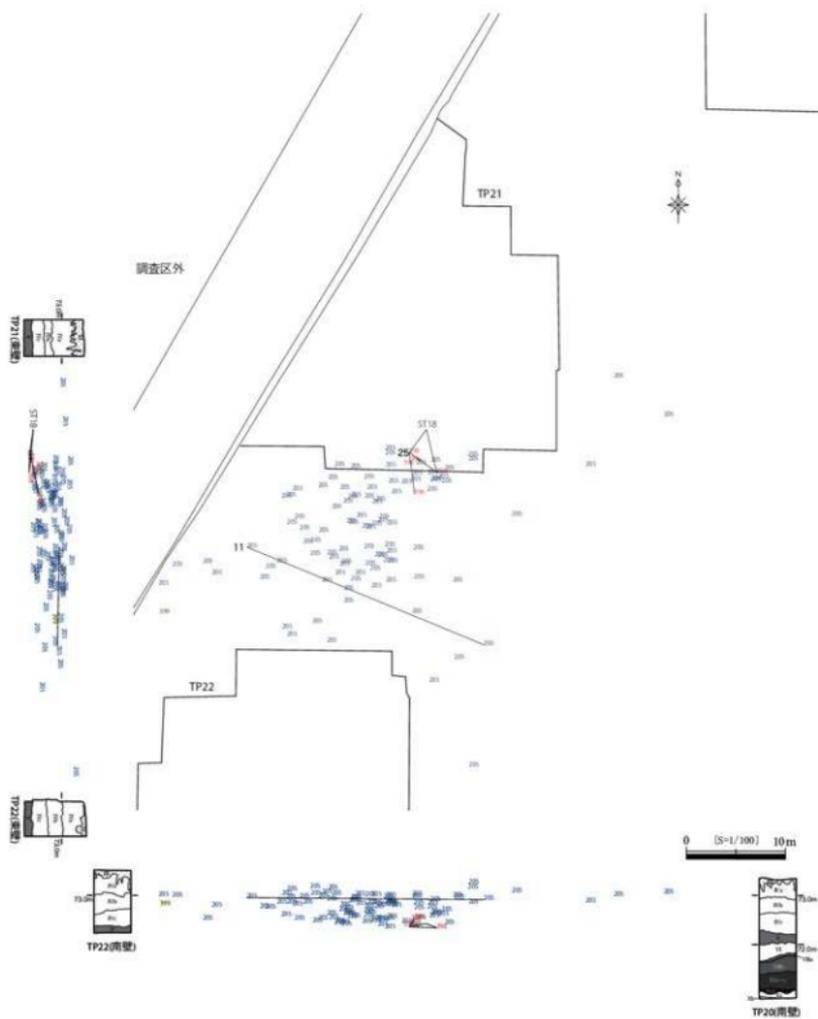
- ・ナイフ形石器・未成品
 - チャート：50.0% (2 点)
 - 黒曜石：50.0% (2 点)
- ・抉入石器
 - チャート：100.0% (2 点)
- ・錐
 - チャート：100.0% (1 点)
- ・鋸歯緑石器
 - チャート：50.0% (1 点)
 - 凝灰岩：50.0% (1 点)
- ・二次的剥離のある剥片
 - チャート：50.0% (1 点)
 - 黒曜石：50.0% (1 点)
- ・調整剥片
 - チャート：100.0% (1 点)
- ・不規則剥離のある剥片
 - 黒曜石：100.0% (1 点)
- ・石核
 - チャート：75.0% (3 点)
 - 黒曜石：25.0% (1 点)
- ・剥片
 - 石材不明：2.0% (4 点)
 - チャート：62.6% (124 点)
 - 黒曜石：35.4% (70 点)



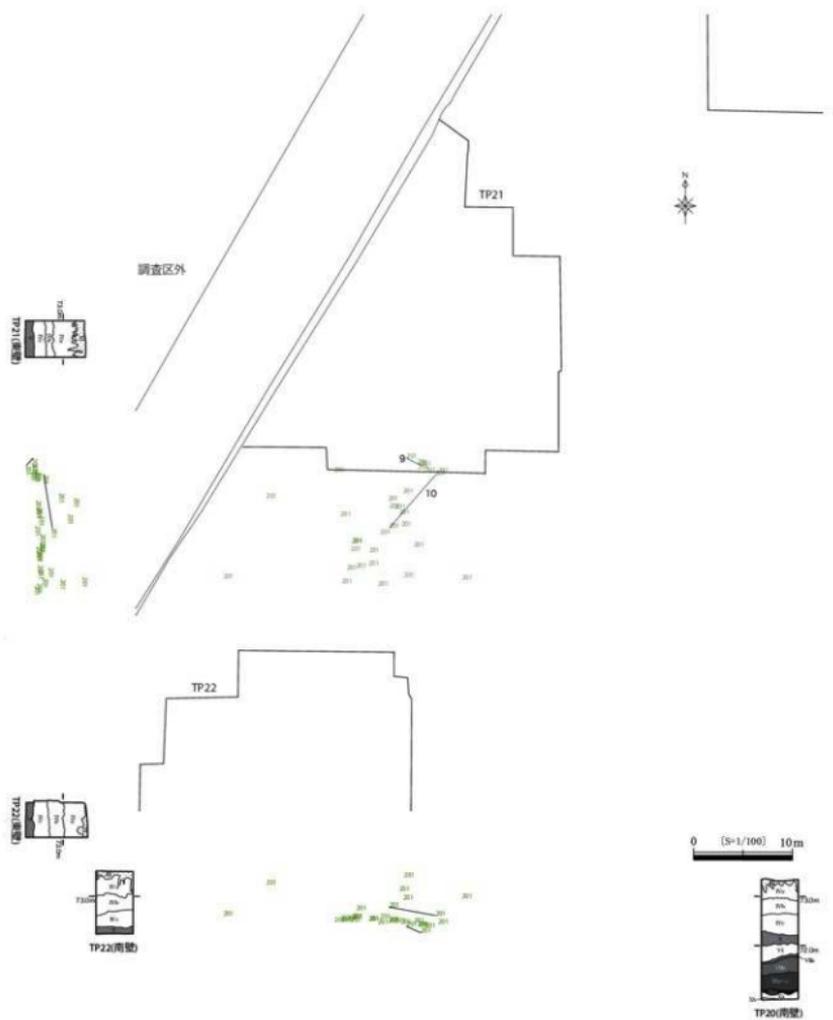
第 306 図 ST17 石器集中部石器器種別分布図



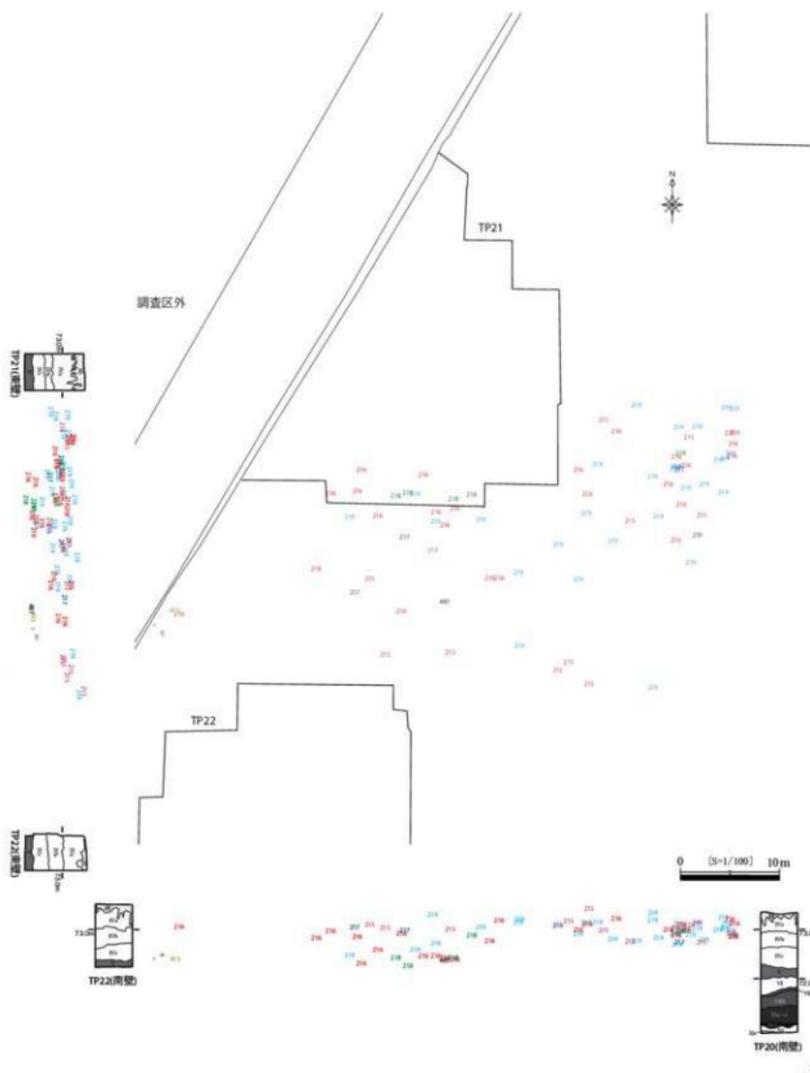
第 307 图 ST17 石器集中部石器石材别分布图



第 308 图 ST17 石器集中部石器母岩别分布图 1 (Ch)



第 309 图 ST17 石器集中部石器母岩别分布图 2 (Ch)



第 310 図 ST17 石器集中部石器母岩別分布図 3 (その他)

ST18 石器集中部 (第 311 ~ 315 図、第 53・54 表)

ST18 石器集中部は石器 600 点で構成される。尖頭器類 1 点とナイフ形石器 23 点、抉入石器 1 点、錐 1 点、石核 11 点などが検出された。剥片類は 337 点検出され全体の約 92% を占めている。尖頭器は出土層位は IV 層上部で ST8 石器集中部から検出されたが、同一母岩と考えられる黒曜石が IV 層下部に集中して検出されている点から IV 層下部とした。この現象の背景はさまざまなことが考えられよう。

位置： TP21

範囲： x = -33096.930 ~ -33103.885m (NS : 6.955m)

y = -32265.025 ~ -32270.916m (EW : 5.891m)

標高： z = 72.190 ~ 73.755m (比高差 1.565m)

ピーク： z = 72.451 ~ 72.500m (0.049m 間)

分布： 中心部付近に密度の高い分布域があり、その周辺は散漫な状況を示す。

器種構成：

- 尖頭器未成品 1 点
- ナイフ形石器 23 点
- 抉入石器 1 点
- 錐 1 点
- 二次的剥離のある剥片 10 点
- 調整剥片 3 点
- 不規則剥離のある剥片 1 点
- 石核 11 点
- 剥片 549 点

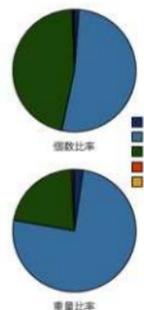


第 53 表 ST18 石器集中部出土石器器種別点数

母岩構成：

(計 25 母岩)

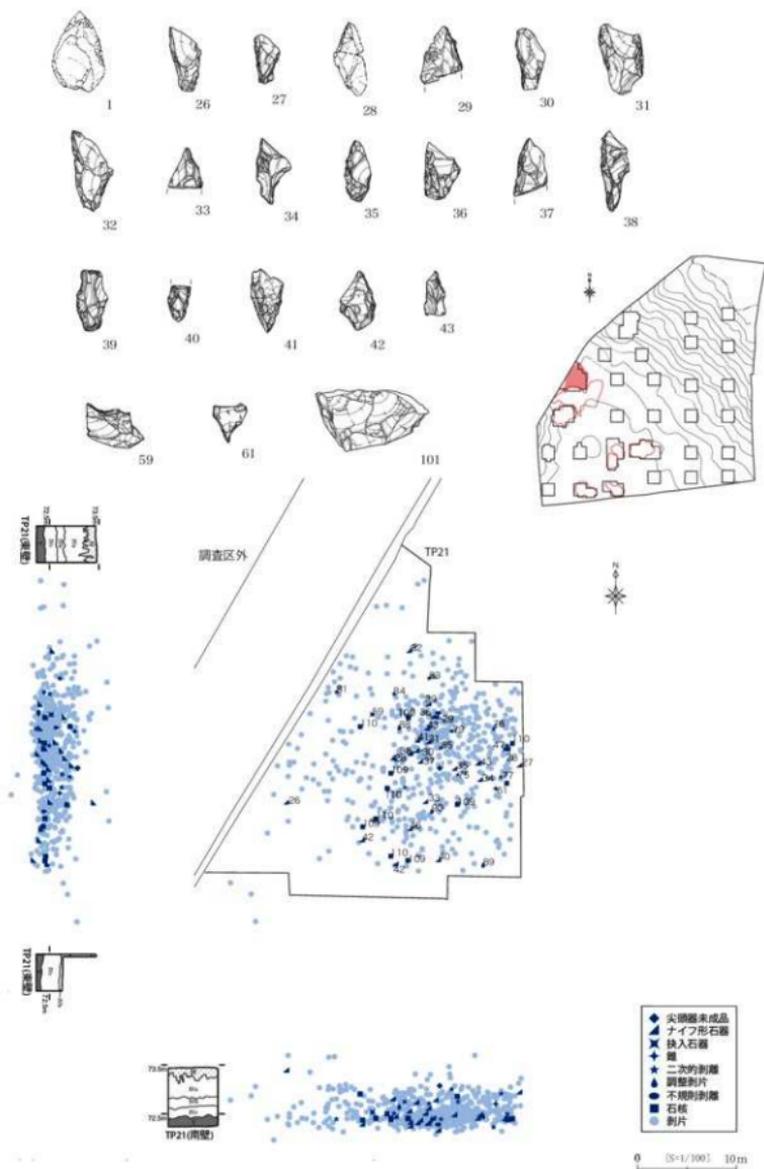
- ・安山岩 (1 母岩)
 - 264-An : 8 点 / 31.4g
- ・チャート (12 母岩)
 - 396-Ch : 1 点 / 26.6g
 - 238-Ch : 60 点 / 350.3g
 - 239-Ch : 103 点 / 233.1g
 - 240-Ch : 48 点 / 155.8g
 - 242-Ch : 92 点 / 149.8g
 - 243-Ch : 1 点 / 40.4g
 - 246-Ch : 1 点 / 3.1g
 - 247-Ch : 1 点 / 1.8g
 - 248-Ch : 1 点 / 26.5g
 - 249-Ch : 1 点 / 18.1g
 - 250-Ch : 3 点 / 5.0g
 - 437-Ch : 1 点 / 2.7g
- ・黒曜石 (10 母岩)
 - 257-Ob : 64 点 / 44.2g
 - 258-Ob : 15 点 / 16.1g
 - 259-Ob : 80 点 / 67.1g
 - 260-Ob : 102 点 / 143.8g
 - 261-Ob : 5 点 / 5.7g
 - 262-Ob : 2 点 / 1.8g
 - 286-Ob : 6 点 / 5.5g
 - 287-Ob : 1 点 / 0.6g
 - 288-Ob : 1 点 / 0.8g
 - 444-Ob : 1 点 / 1.8g
- ・砂岩 (1 母岩)
 - 414-Sa : 1 点 / 8.2g
- ・凝灰岩 (1 母岩)
 - 270-Tu : 1 点 / 0.8g



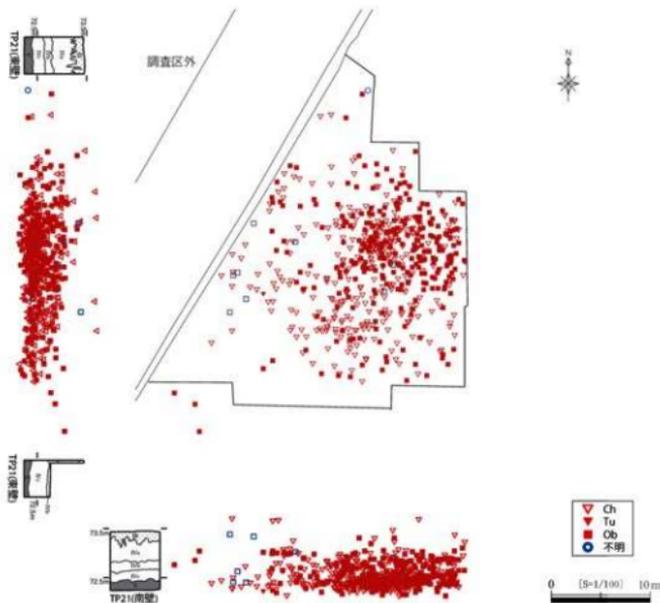
第 54 表 ST18 石器集中部出土石器石材比率

器種別石材構成：

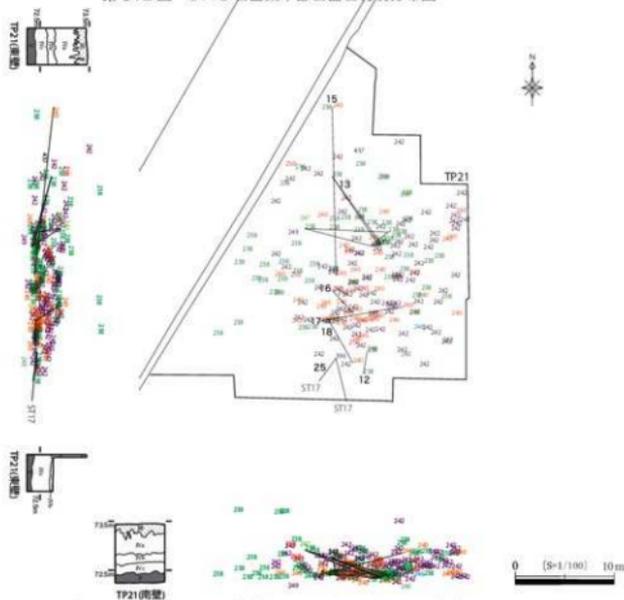
- ・尖頭器・未成品
 - 黒曜石 : 100.0% (1 点)
- ・ナイフ形石器・未成品
 - 安山岩 : 4.3% (1 点)
 - チャート : 39.1% (9 点)
 - 黒曜石 : 56.5% (13 点)
- ・抉入石器
 - チャート : 100.0% (1 点)
- ・錐
 - チャート : 100.0% (1 点)
- ・二次的剥離のある剥片
 - チャート : 10.0% (1 点)
 - 黒曜石 : 90.0% (9 点)
- ・調整剥片
 - チャート : 33.3% (1 点)
 - 黒曜石 : 66.7% (2 点)
- ・不規則剥離のある剥片
 - 黒曜石 : 100.0% (1 点)
- ・石核
 - チャート : 81.8% (9 点)
 - 黒曜石 : 18.2% (2 点)
- ・剥片
 - 安山岩 : 1.3% (7 点)
 - チャート : 53.0% (291 点)
 - 黒曜石 : 45.4% (249 点)
 - 砂岩 : 0.2% (1 点)
 - 凝灰岩 : 0.2% (1 点)



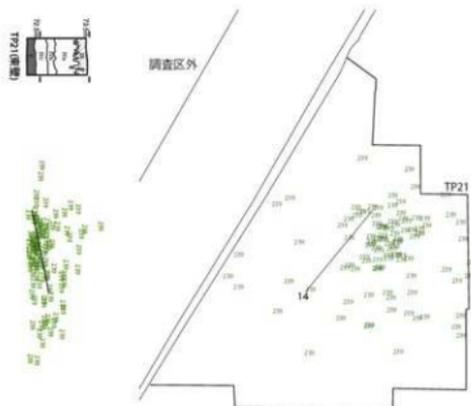
第 311 図 ST18 石器集中部石器種類分布図



第 312 图 ST18 石器集中部石器石材别分布图



第 313 图 ST18 石器集中部石器母岩别分布图 1 (Ch)



第 314 図 ST18 石器集中部石器母岩別分布図 2 (Ch)



第 315 図 ST18 石器集中部石器母岩別分布図 3 (その他)

ST19 石器集中部 (第 316～319 図、第 55・56 表)

ST19 は石器 101 点で構成される。ナイフ形石器類 1 点、錐 1 点、石核 3 点などが検出された。剥片類は 92 点検出され全体の約 90% を占める。石器石材は、点数比率は、チャートと黒曜石がほぼ半々だが、重量比率はチャートが 4 分の 3 を占める。

位置：TP22

範囲：x = -33107.143 ～ -33111.812m (NS: 4.669m)

y = -32268.164 ～ -32273.141m (EW: 4.977m)

標高：z = 72.401 ～ 73.446m (比高差 1.045m)

ピーク：z = 72.451 ～ 72.500m、72.651 ～ 72.700m (0.049m 間)

分布：特に密な分布を持たず、全体に散漫な分布状況を示す。

器種構成：

ナイフ形石器 1 点	石核 3 点
錐 1 点	剥片 92 点
二次的剥離のある剥片 3 点	
不規則剥離のある剥片 1 点	



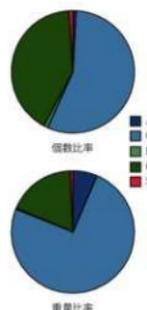
第 55 表 ST19 石器集中部出土石器器種別点数

母岩構成：

(計 17 母岩)

- ・安山岩 (1 母岩)
050-An: 1 点/55.3g
- ・チャート (9 母岩)
294-Ch: 31 点/414.5g
422-Ch: 3 点/11.2g
084-Ch: 2 点/8.2g
267-Ch: 2 点/15.8g
296-Ch: 4 点/12.7g
425-Ch: 3 点/6.0g
426-Ch: 1 点/12.9g
297-Ch: 5 点/45.7g
298-Ch: 5 点/114.6g

- ・ホルンフェルス (1 母岩)
306-Ho: 1 点/1.4g
- ・黒曜石 (5 母岩)
300-Ob: 31 点/94.8g
301-Ob: 1 点/9.9g
302-Ob: 1 点/11.2g
303-Ob: 4 点/23.3g
304-Ob: 5 点/13.9g
- ・頁岩 (1 母岩)
305-Sh: 1 点/6.3g



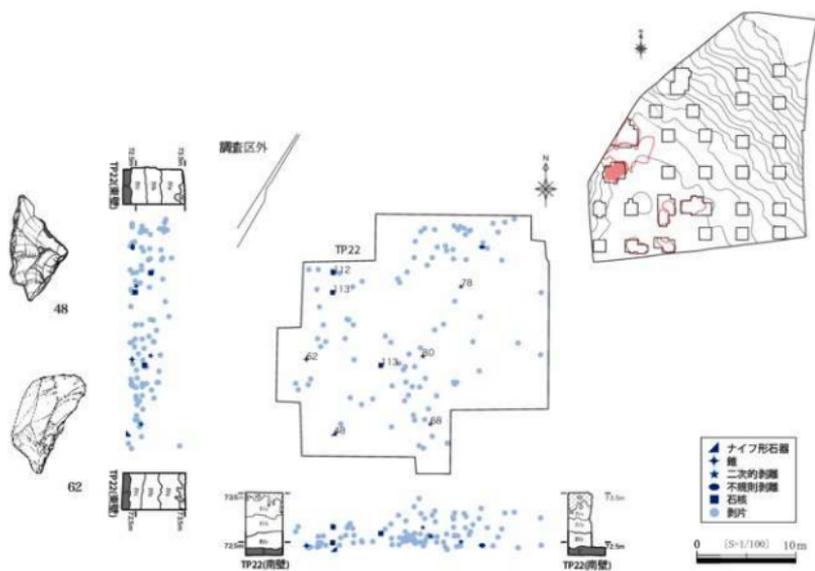
第 56 表 ST19 石器集中部出土石器石材比率

器種別石材構成

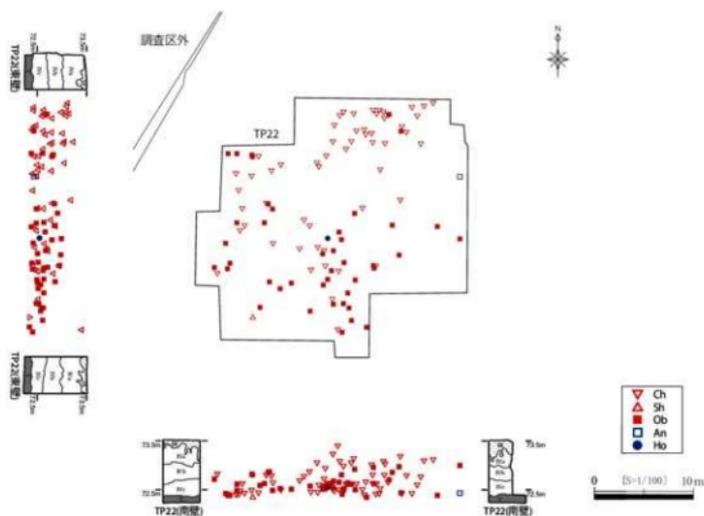
<ul style="list-style-type: none"> ・ナイフ形石器・未成品 頁岩：100.0% (1 点) ・錐 黒曜石：100.0% (1 点) ・二次的剥離のある剥片 チャート：33.3% (1 点) 黒曜石：66.7% (2 点) ・不規則剥離のある剥片 黒曜石：100.0% (1 点) 	<ul style="list-style-type: none"> ・石核 チャート：66.7% (2 点) 黒曜石：33.3% (1 点) ・剥片 安山岩：1.1% (1 点) チャート：57.6% (53 点) ホルンフェルス：1.1% (1 点) 黒曜石：40.2% (37 点)
--	--

石器集中部外出土石器 (第 320・321 図)

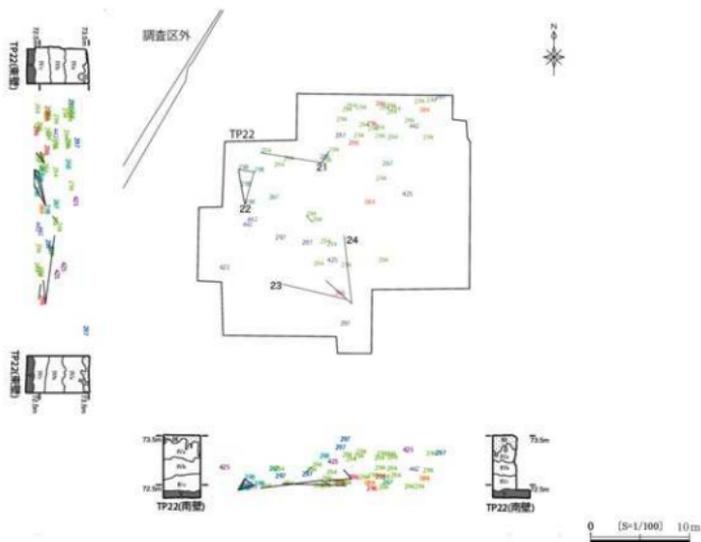
石器集中部外からもナイフ形石器、挿器、石核、剥片、敲石等が検出されている。49 のナイフ形石器と小型のナイフ形石器転用挿器は TP1 から検出され石核、剥片とともに小規模なまとまりを示している。114 の石核は ST12 石器集中部に隣接して検出されており関連性が高い。50 の基部加工のナイフ形石器は隣群に伴うものである。



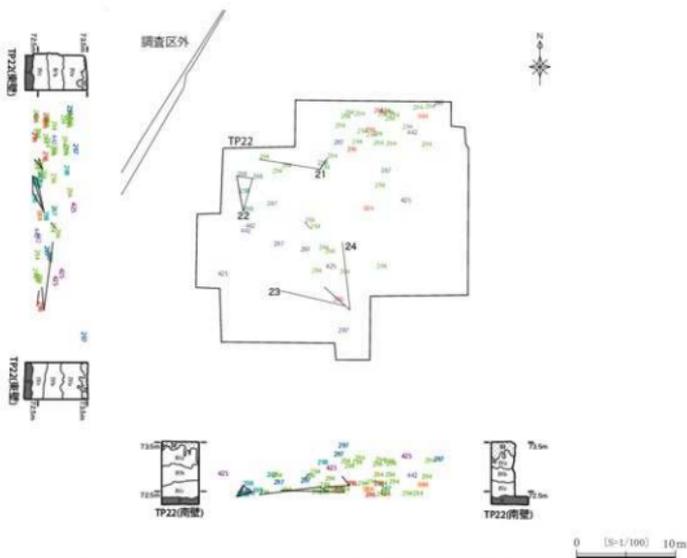
第 316 図 ST19 石器集中部石器種類別分布図



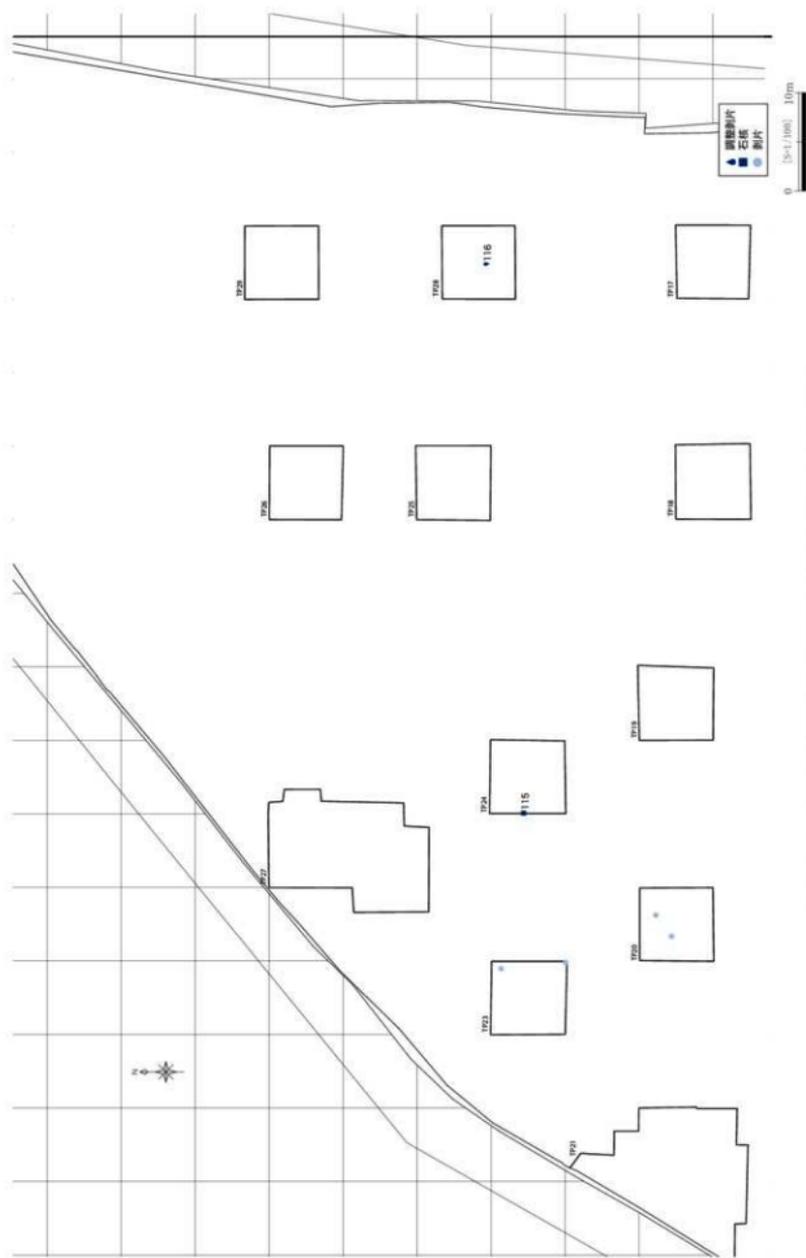
第 317 図 ST19 石器集中部石器石材別分布図



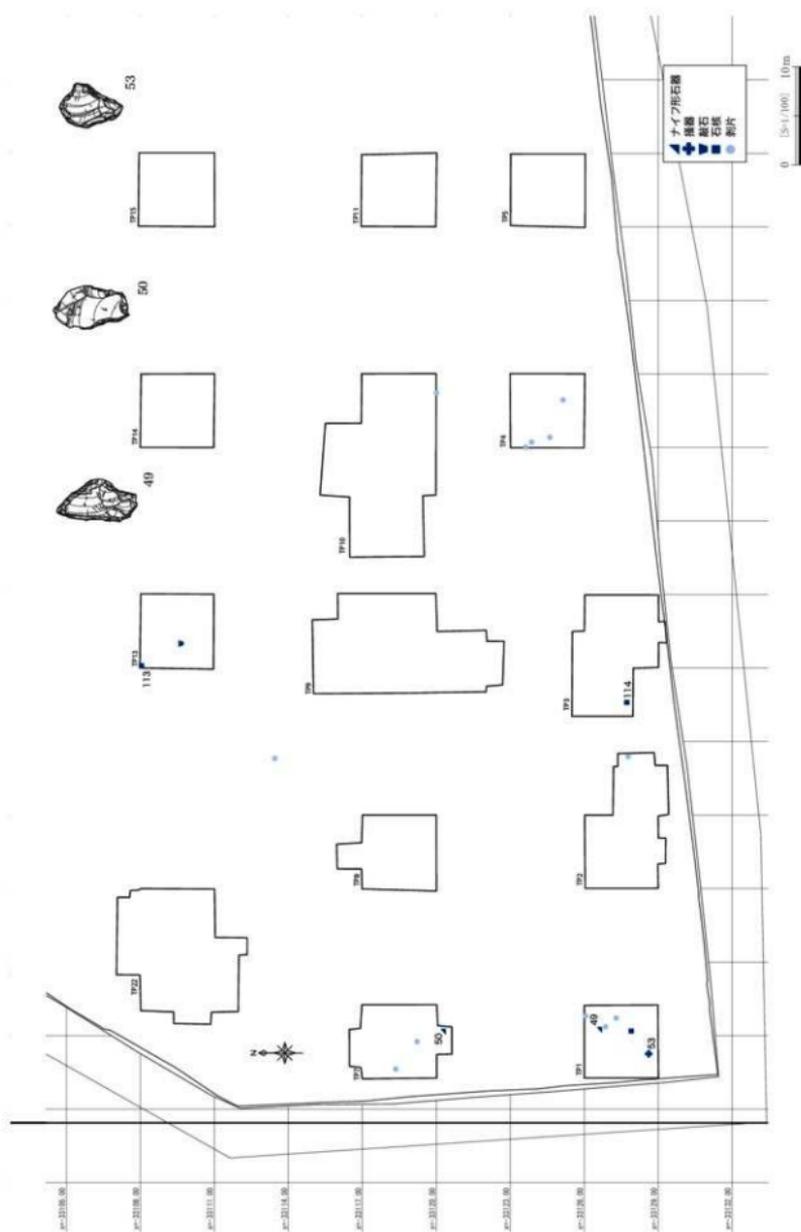
第 318 図 ST19 石器集中部石器母岩別分布図 1 (Ch)



第 319 図 ST19 石器集中部石器母岩別分布図 2 (その他)



第 320 图 IV 層下部文化層石器集中部外出土石器種別分布図 (調査区北側)



第 321 图 IV層下部文化層石器集中部外出土石器種別分布図（調査区南側）



ST12 石器集中部IV層 (西から)



ST12 石器集中部V層上部 (西から)



ST13 石器集中部IV層 (北から)



ST14 石器集中部IV層 (北から)



ST18 石器集中部IV層 (東から)



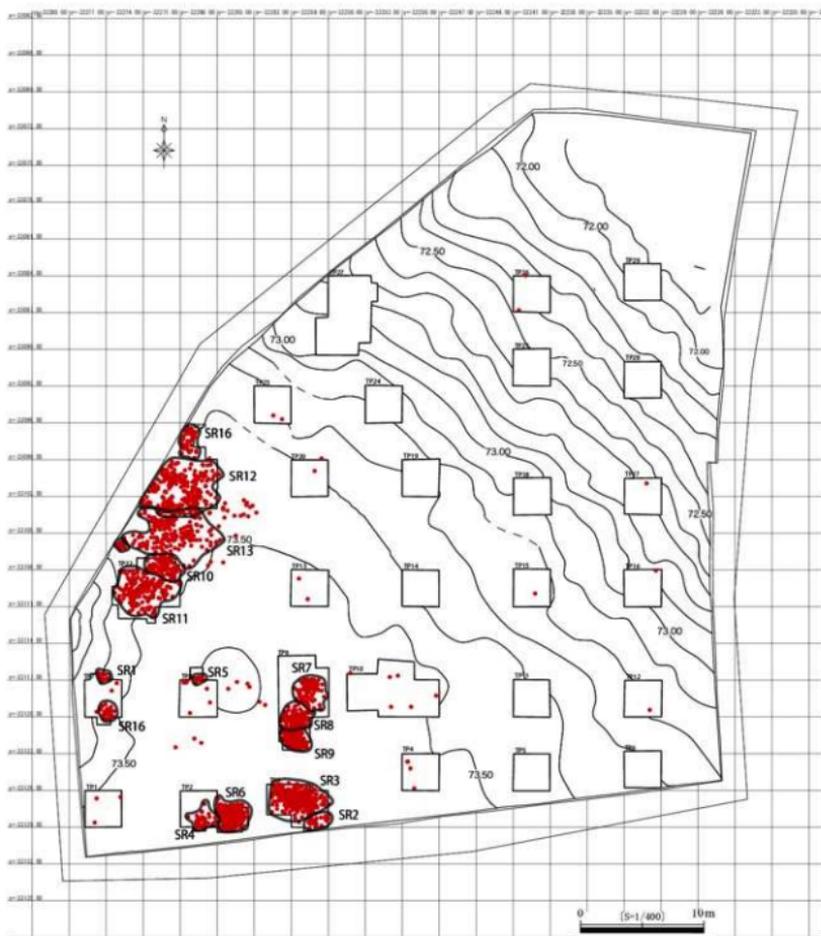
ST18 石器集中部IV層 (東から)



ST17 石器集中部出土 ナイフ (掲載No.23)



ST17 石器集中部出土 緑色緑石器 (掲載No.65)



第 322 图 IV 层下部文化层出土碳分布

【磔群】

IV層下部文化層からは磔群 19 基検出され、総計 3,159 点、471,174g で構成されている。石材では砂岩が圧倒的に多く、全体重量の約 79% を占めている。続いてチャートが約 15%、ホルンフェルスが約 3% で、3 種類の石材で全体の 97% に達している。個数比もほぼ同様の傾向を示している。

磔群の分布は微地形の等高線頂点付近を避けながら、さんや谷方面を向くように大半が構築されている。

SR1 号磔群 (第 323・324 図、第 57 表)

本遺跡内で最小規模の磔群で、東西 0.720m、南北 0.774m の範囲に分布するが、集中密度は低い。(総磔数は 13 点を数え、2879.31g を測る。垂直分布は標高 72.225 ~ 72.376m で 0.126m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.201 ~ 72.350m (平均出土深度 72.281m) 付近である。石材構成：

砂岩 12 点 (92%) : チャート 1 点 (8%) の内訳となる。

磔の状態：

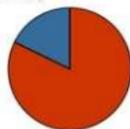
完形磔は 2 点で全体の 15% を占め、平均重量は 591.07g を測る。大部分は破損磔で、小さく割れた破損磔 (重さ 10g 以下のものとした) は 27% となる。10g ~ 60g の重さの破損磔が中心で、最も重い磔は 1219.98g となる。被熱の痕跡は 92% の磔にみられた。付着物が認められるものは 8% (煤 1 点) にみられた。炭化物片は共存していない。

接合関係：

本磔群に構成される磔間での接合関係は認められなかった。

SR2 号磔群 (第 325 ~ 327 図、第 58 表)

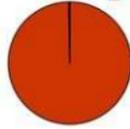
本遺跡内で小規模の磔群で、東西 0.035m、南北 0.774m の範囲に分布するが、集中密度は低い。総磔数は 23 点を数え、重量は 2879.31g を測る。垂直分布は標高 72.396 ~ 72.967m で 0.571m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.401 ~ 72.450m (平均出土深度 72.476m) 付近である。ST13 石器集中部、SR3 磔群に隣接する。



個数比率

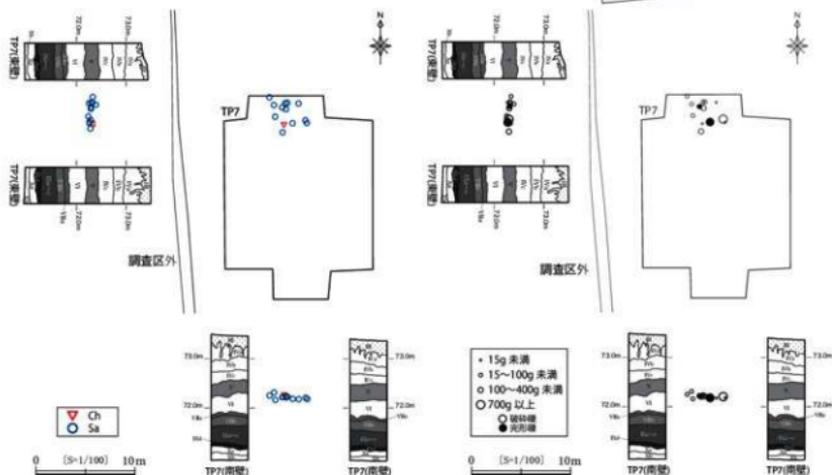
Ch

Sa



重量比率

第 57 表 SR1 磔群
出土磔石材比率



第 323 図 SR1 磔群磔石材別分布図

第 324 図 SR1 磔群磔重量別分布図

石材構成：

砂岩 17 点 (74%)：チャート 5 点 (22%)：礫岩 1 点 (4%) の内訳となる。

礫の状態：

完形礫は 4 点で全体の 17% を占め、平均重量は 557.61g を測る。大部分は破損礫で、小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 11% となる。10g～100g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 639.3g となる。被熱の痕跡は 100% の礫にみられた。付着物が認められるものは 22% (タール 1 点、煤 3 点、煤+タール 1 点) にみられた。炭化物片は共存していない。

接合関係：

本礫群に構成される礫間での接合個体は 3 個体認められた。

SR3 礫群 (第 325～327 図、第 59 表)

本遺跡内で大規模の礫群で、東西 3.739m、南北 0.774m の範囲に分布し、集中密度は比較的高い。総礫数は 582 点を数え、重量は 47845.78g を測る。垂直分布は標高 72.266～72.874m で 0.608m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.351～72.500m (平均出土深度 72.457m) 付近である。ST13 石器集中部、SR2 礫群に隣接する。

石材構成： 砂岩 393 点 (68%)：チャート 131 点 (23%)：ホルンフェルス 32 点 (6%)：凝灰岩 13 点 (2%)：粘板岩 7 点・安山岩 4 点・礫岩 2 点 (1%) の内訳となる。

礫の状態：

完形礫は 8 点で全体の 1% を占め、平均重量は 305.17g を測る。大部分が破損礫で、小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 17% となる。10g～80g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 1111.88g となる。被熱の痕跡は 98% の礫にみられた。付着物が認められるものは 20% (タール 8 点、煤 76 点、煤+タール 31 点) にみられた。炭化物片は共存していない。

接合関係： 本礫群に構成される礫間での接合個体は 60 個体認められた。

SR4 礫群 (第 330～332 図、第 60 表)

本遺跡内で小規模の礫群で、東西 2.001m、南北 0.774m の範囲に分布しているが、集中密度は低い。総礫数は 47 点を数え、重量は 1946.80g を測る。垂直分布は標高 72.368～72.790m で 0.422m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.451～72.500m (平均出土深度 72.604m) 付近である。ST14 石器集中部と重複する。

石材構成：

砂岩 42 点 (82%)：チャート 8 点 (16%)：頁岩 1 点 (2%) の内訳となる。

礫の状態：

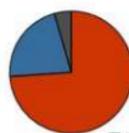
完形礫は確認されず、破損礫のみとなる。小さく割れた破損礫重さ (10g 以下のものとした) は 25% となる。10g～50g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 245.57g となる。被熱の痕跡は 100% の礫にみられた。付着物が認められるものは 10% (タール 1 点、煤 4 点) にみられた。炭化物片は共存していない。

接合関係：

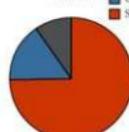
本礫群に構成される礫間での接合個体は 6 個体認められた。

SR5 礫群 (第 328・329 図)

本遺跡内で最小規模の礫群で、東西 0.434m、南北 0.774m の範囲に分布しているが、集中密度は比較的低い。総礫数は 15 点を数え、重量は 1715.69g を測る。垂直分布は標高 72.475～72.605m で 0.130m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.451～72.550m (平均出土深度 72.502m) 付近である。

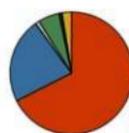


個数比率



重量比率

第 58 表 SR2 礫群
出土石材比率

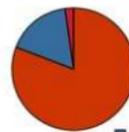


個数比率

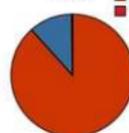


重量比率

第 59 表 SR3 礫群
出土石材比率

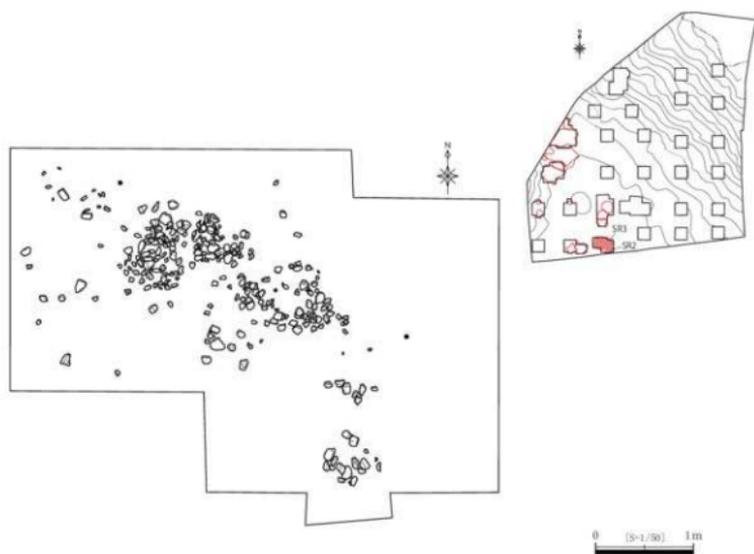


個数比率

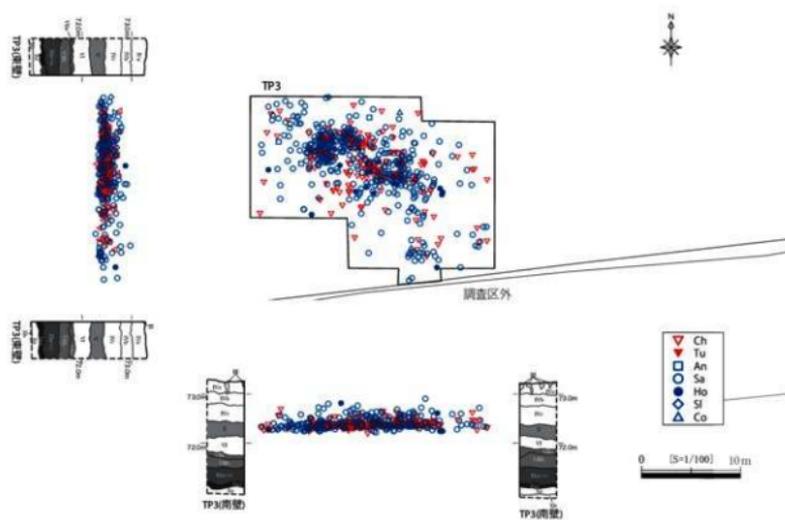


重量比率

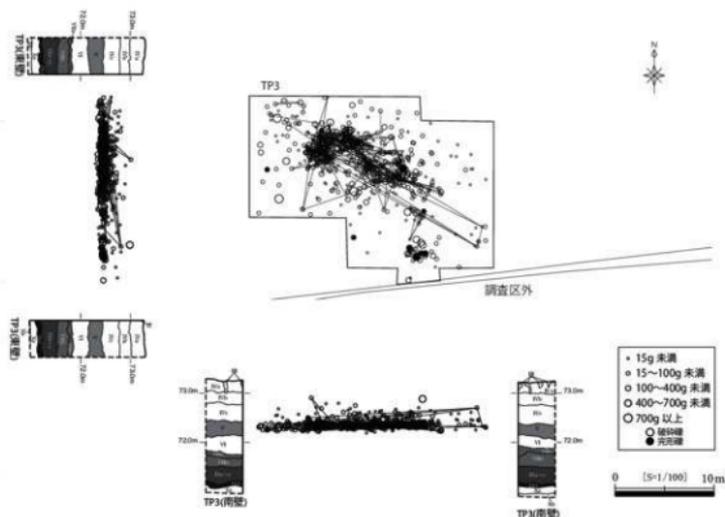
第 60 表 SR4 礫群
出土石材比率



第 325 図 SR2・3 礫群微細図



第 326 図 SR2・3 礫群礫石材別分布図



第 327 図 SR2・3 磔群磔重量別分布図

石材構成：

砂岩 15 点 (100%) となる。

磔の状態：

完形磔は 2 点で全体の 13% を占め、平均重量は 195.06g を測る。大部分は破損磔で、小さく割れた破損磔 (重さ 10g 以下のものとした) はみられなかった。10g ~ 80g の重さの破損磔が中心で、最も重い磔は 361.20g となる。被熱の痕跡は 100% の磔にみられた。附着物が認められるものは 20% (タール 1 点、煤 2 点) にみられた。炭化物片は共伴していない。

接合の状態：磔群に構成される磔間での接合個体は 2 個体認められた。

SR6 磔群 (第 330 ~ 332 図、第 61 表)

本道跡内で最大規模の磔群で、東西 2.783m、南北 0.774m の範囲に分布し、集中密度は高い。総磔数は 820 点を数え、重量は 205813.12g を測る。垂直分布は標高 72.097 ~ 73.002m で 0.905m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.351 ~ 72.500m (平均出土深度 72.439m) 付近である。ST14 石器集中部に隣接する。

石材構成：

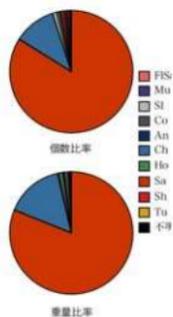
砂岩 690 点 (84%) : チャート 89 点 (11%) : 粘板岩 11 点・頁岩 8 点・ホルンフェルス 5 点・礫岩 5 点・片状砂岩 4 点・泥岩 3 点・凝灰岩 2 点・安山岩 2 点 (4%) の内訳となる (石材不明 1 点)。

磔の状態：

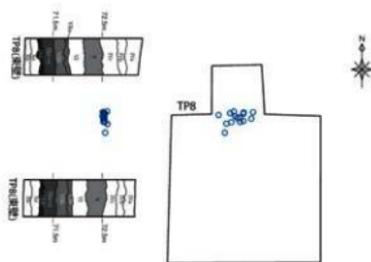
完形磔は 92 点で全体の 11% を占め、平均重量は 717.76g を測る。大部分は破損磔で、小さく割れた破損磔 (重さ 10g 以下のものとした) は 22% となる。10g ~ 200g の重さの破損磔が中心で、最も重い磔は 2465.03g となる。被熱の痕跡は 96% の磔にみられた。附着物が認められるものは 52% (タール 44 点、煤 213 点、煤+タール 169 点) にみられた。炭化物片が広く分布する。覆土中から出土した炭化物について年代測定を行ったところ、暦年較正は calBP27560 ~ 27170 との結果を得ている (第 5 章参照)。

接合関係：

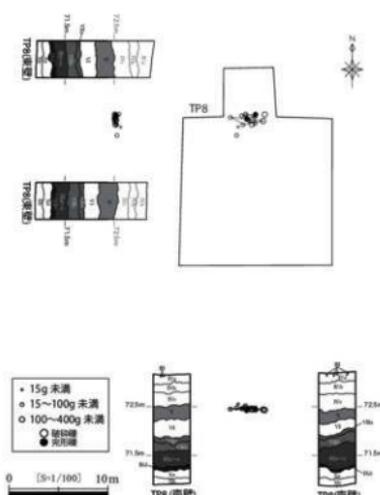
本磔群に構成される磔間での接合個体は 99 個体認められた。



第 61 表 SR6 磔群出土磔石材比率



第 328 図 SR5 礫群礫石材別分布図



第 329 図 SR5 礫群礫石重量別分布図

SR7 礫群 (第 333 ~ 335 図、第 62 表)

本遺跡内で中規模の礫群で、東西 2.394m、南北 0.774m の範囲に分布しているが、集中密度は比較的低い。総礫数は 117 点を数え、重量は 4921.34g を測る。垂直分布は標高 72.158 ~ 72.763m で 0.605m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.351 ~ 72.500m (平均出土深度 72.446m) 付近である。ST15 石器集中部と重複する。SR8 礫群と一部重複する。

石材構成:

砂岩 83 点 (71%) : チャート 32 点 (27%) : ホルンフェルス 2 点 (2%) の内訳となる。

礫の状態:

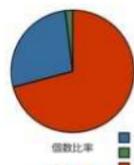
完形礫は 1 点で全体の 1% で、ほぼ破損礫となる。小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 37% は 37% となる。10g ~ 50g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 117.98g となる。被熱の痕跡は 96% の礫にみられた。付着物が認められるものは 19% (タール 1 点、煤 14 点、煤+タール 6 点) にみられた。炭化物片は共伴していない。

接合関係:

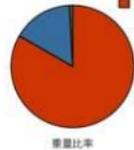
本礫群に構成される礫間での接合個体は 36 個体認められた。接合は礫群内のみならず、SR8・SR9 礫群とも関係をもつ。礫群間接合の礫の破断面は、被熱などの痕跡が認められないものが多い。

SR8 礫群 (第 333 ~ 335 図、第 63 表)

本遺跡内で中規模の礫群で、東西 2.071m、南北 0.774m の範囲に分布し、集中密度は比較的高い。総礫数は 173 点を数え、重量は 21278.46g を測る。垂直分布は標高 72.368 ~ 72.790m で 0.422m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.351 ~ 72.550m (平均出土深度 72.491m) 付近である。SR7 礫群、SR9 礫群と一部重複する。

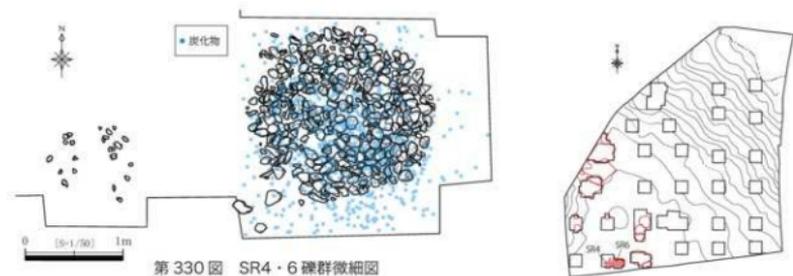


個数比率

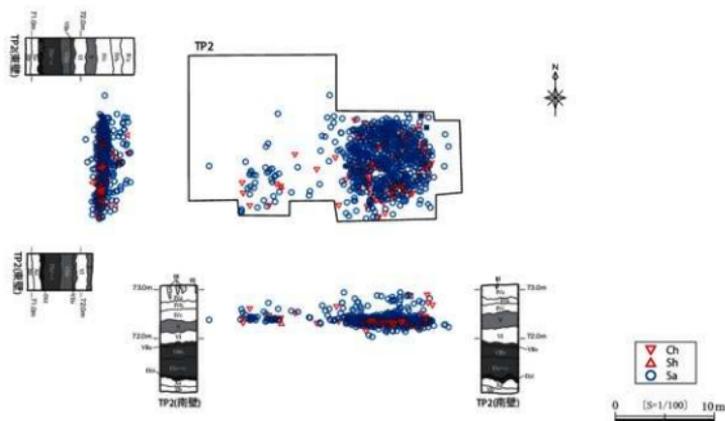


重量比率

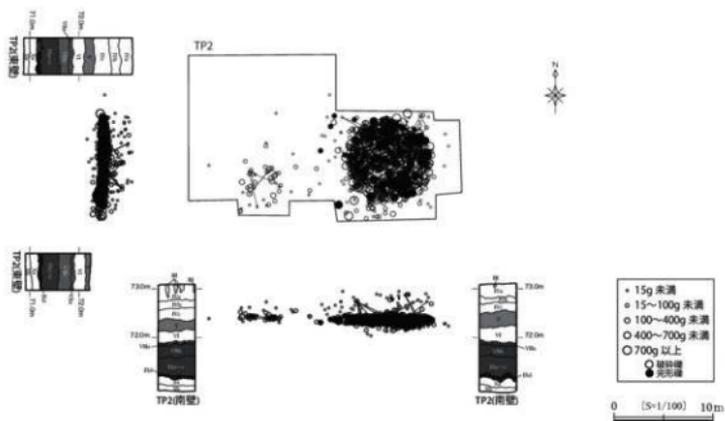
第 62 表 SR7 礫群出土礫石材比率



第 330 图 SR4・6 礫群微細図



第 331 图 SR4・6 礫群礫石材別分布図



第 332 图 SR4・6 礫群礫重量別分布図

石材構成：

砂岩 128 点 (74%)：チャート 34 点 (20%)：ホルンフェルス 3 点 (2%)：
礫岩 3 点 (2%)：頁岩 2 点 (1%) の内訳となる (石材不明 3 点)。

礫の状態：

完形礫は 6 点で全体の 3% を占め、平均重量は 232.84g を測る。大部分が
破損礫で、小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 22% となる。
10g～120g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 4292.70g となる。被熱
の痕跡は 95% の礫にみられた。付着物が認められるものは 23% (タール 3 点、
煤 21 点、煤+タール 10 点) にみられた。炭化物片は共存していない。

接合関係：

本礫群に構成される礫間での接合個体は 37 個体認められた。接合は礫群内
のみならず、SR7・SR9 礫群とも関係をもつ。礫群間接合の礫の破断面は、被
熱などの痕跡が認められないものが多い。

SR9 礫群 (第 333～335 図、第 64 表)

本遺跡内で中規模の礫群で、東西 1.535m、南北 2.000m の範囲に分布し、
集中密度は高い。総礫数は 275 点を数え、重量は 28457.10g を測る。垂直分
布は標高 72.079～72.239m で 0.160m の幅に分布している。出土深度ピー
クは 72.351～72.550m (平均出土深度 72.443m) 付近である。SR8 礫群と
一部重複する。

石材構成：

砂岩 209 点 (76%)：チャート 52 点 (19%)：ホルンフェルス 5 点・礫岩 2 点・
頁岩 2 点・片状砂岩 2 点・凝灰岩 2 点・閃緑岩 1 点 (1%) の内訳となる。

礫の状態：

完形礫は 9 点で全体の 3% を占め、平均重量は 338.91g を測る。大部分が
破損礫で、小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 12% となる。
10g～100g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 2142.02g となる。被熱
の痕跡は 99.6% の礫にみられた。付着物が認められるものは 27% (タール 6 点、
煤 48 点、煤+タール 21 点) にみられた。炭化物片は共存していない。

接合関係：

本礫群に構成される礫間での接合個体は 40 個体認められた。接合は礫群内
のみならず、SR7・SR8 礫群とも関係をもつ。礫群間接合の礫の破断面は、被
熱などの痕跡が認められないものが多い。

SR10 礫群 (第 336～338 図、第 65 表)

本遺跡内で大規模の礫群で、東西 2.967m、南北 2.820m の範囲に分布し、
集中密度は比較的高い。総礫数は 134 点を数え、23830.51g を測る。垂直分
布は標高 72.243～72.982m で 0.739m の幅に分布している。出土深度ピー
クは 72.401～72.450m (平均出土深度 72.500m) 付近である。ST18 石器集
中部に重複する。SR9 礫群、SR11 礫群と一部重複する。

石材構成：

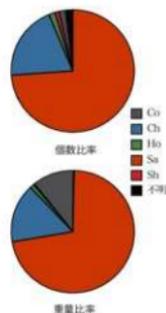
砂岩 109 点 (81%)：チャート 17 点 (13%)：ホルンフェルス 5 点 (4%)：
粘板岩 2 点 (1%)、礫岩 1 点 (1%) の内訳となる。

礫の状態：

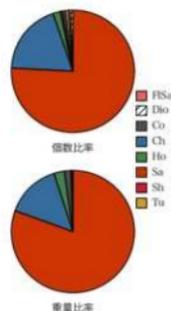
完形礫は 27 点で全体の 20% を占め、平均重量は 371.29g を測る。大部分は
破損礫で、小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 14% となる。
10g～40g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 889.44g となる。被熱の痕
跡は 98% の礫にみられた。付着物が認められるものは 63% (タール 5 点、煤
40 点、煤+タール 39 点) にみられた。炭化物片は共存していない。

接合関係：

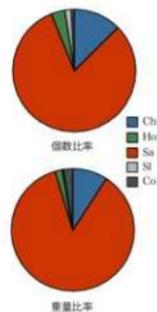
本礫群に構成される礫間での接合個体は 15 個体認められた。接合は礫群内
のみならず、SR12・SR13 と関係をもつ。礫群間接合の礫の破断面は、被熱
などの痕跡が認められないものが多い。



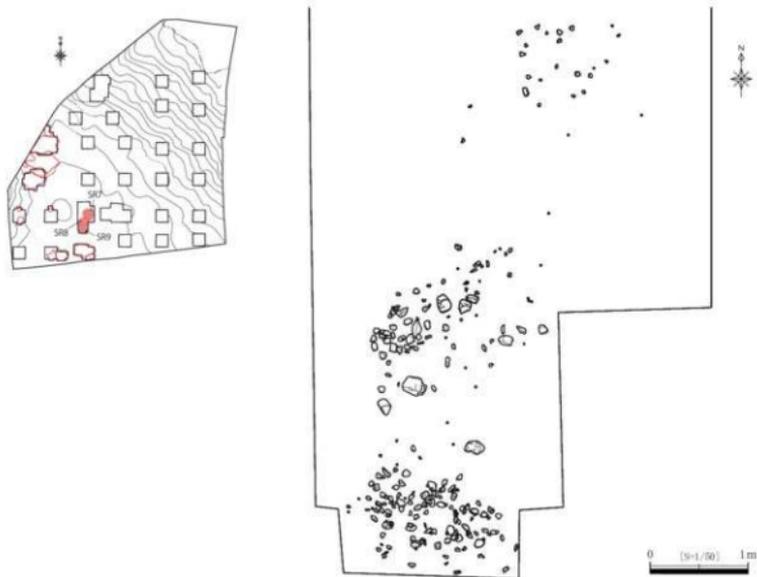
第 63 表 SR8 礫群
出土礫石材比率



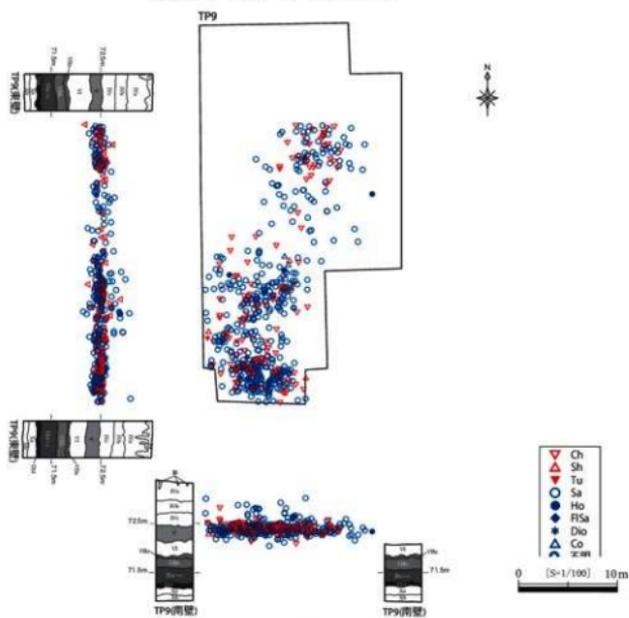
第 64 表 SR9 礫群
出土礫石材比率



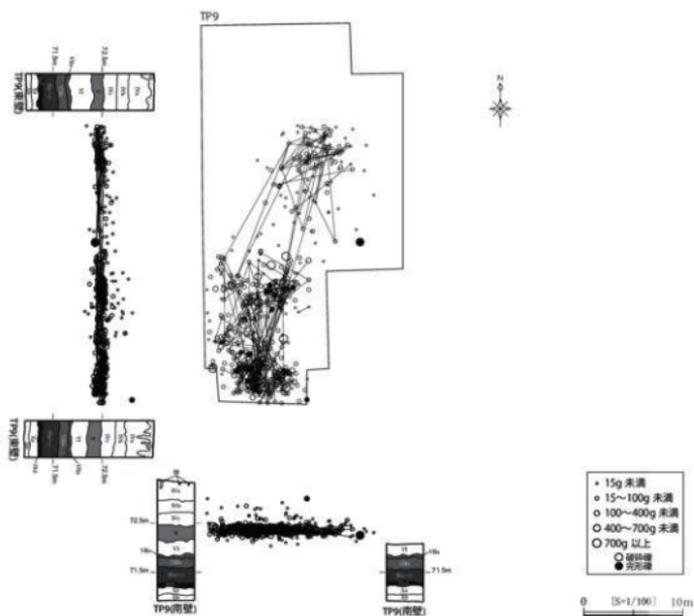
第 65 表 SR10 礫群
出土礫石材比率



第 333 图 SR7·8·9 遗址平面图



第 334 图 SR7·8·9 遗址石料分布图



第 335 図 SR7・8・9 礫群礫重量別分布図

SR11 礫群 (第 336 ~ 338 図、第 66 表)

本遺跡内で中規模の礫群で、東西 3.687m、南北 5.218m の範囲に分布しているが、集中密度は比較的低い。総礫数は 231 点を数え、重量は 35841.99g を測る。垂直分布は標高 72.361 ~ 73.127m で 0.766m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.501 ~ 72.600m (平均出土深度 72.596m) 付近である。ST18 石器集中部と重複する。SR10 礫群と一部重複する。

石材構成：

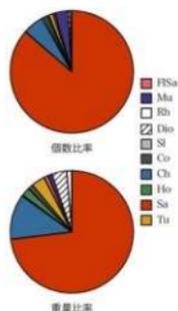
砂岩 200 点 (87%) : チャート 13 点 (5%) : 泥岩 8 点 (3%) : ホルンフェルス 2 点 (2%) : 粘板岩 1 点・礫岩 1 点・片状砂岩 1 点・閃緑岩 1 点・流紋岩 1 点 (3%) の内訳となる。

礫の状態：

完形礫は 38 点で全体の 16% を占め、平均重量は 381.51g を測る。大部分は破損礫で、小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 14% となる。10g ~ 50g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 809.53g となる。被熱の痕跡は 96% の礫にみられた。付着物が認められるものは 46% (タール 8 点、煤 42 点、煤+タール 56 点) にみられた。炭化物片は共伴していない。

接合関係：

本礫群に構成される礫間での接合個体は 20 個体認められた。接合は礫群内のみならず、SR10 礫群とも関係をもつ。礫群間接合の礫の破断面は、被熱などの痕跡が認められないものが多い。



第 66 表 SR11 礫群出土礫石材比率

SR12 礫群 (第 336 ~ 338 図、第 67 表)

本遺跡内で大規模の礫群で、東西 4.332m、南北 6.214m の範囲に分布するが、微視的に見ると数カ所の小さなまとまりで構成されている。総礫数は 323 点を数え、49651.55g を測る。垂直分布は標高 72.145 ~ 72.961m で 0.816m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.351 ~ 72.500m (平均出土深度 72.447m) 付近である。ST18 石器集中部と重複する。SR13 礫群、SR15 礫群に隣接する。

石材構成：

砂岩 243 点 (75%) : チャート 63 点 (20%) : ホルンフェルス 6 点 (2%) : 粘板岩 3 点 (1%) : 安山岩 2 点・頁岩 2 点・凝灰岩 2 点・礫岩 1 点・閃緑岩 1 点 (2%) の内訳となる。

礫の状態：

完形礫は 55 点で 17% を占め、平均重量は 360.69g を測る。大部分は破損礫が占め、小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 28% となる。10g ~ 50g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 1307.16g となる。被熱の痕跡は 89% の礫にみられた。付着物が認められるものは 32% (タール 9 点、煤 54 点、煤+タール 35 点) にみられた。炭化物片が 1 点出土した。覆土中から出土した炭化物について年代測定を行ったところ、暦年較正は calBP27550 ~ 27170 との結果を得ている (第 5 章参照)。

接合関係：

本礫群に構成される礫間での接合個体は 34 個体認められた。接合は礫群内のみならず、SR10 礫群とも関係をもつ。遺構間接合の礫の破断面は、被熱などの痕跡が認められないものが多い。

SR13 礫群 (第 336 ~ 338 図、第 68 表)

本遺跡内で中規模の礫群で、東西 7.896m、南北 6.261m の範囲に分布するが、微視的に見ると数カ所の小さなまとまりで構成されている。総礫数 213 点で、20579.45g を測る。垂直分布は標高 72.329 ~ 73.093m で 0.764m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.501 ~ 72.650m (平均出土深度 72.595m) 付近である。ST18 石器集中部と一部重複する。SR12 礫群、SR10 礫群に隣接する。

石材構成：

砂岩 212 点 (83%) : チャート 28 点 (11%) : ホルンフェルス 7 点 (3%) : 礫岩 2 点 (1%) : 粘板岩 1 点 (0.4%) : 安山岩 1 点 (0.4%) : 頁岩 1 点 (0.4%) : 凝灰岩 1 点 (0.4%) : 片状砂岩 1 点 (0.4%) の内訳となる。

礫の状態：

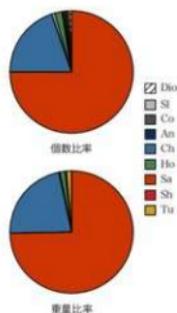
完形礫は 33 点で 13% を占め、平均重量は 261.40g を測る。大部分は破損礫が占め、小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 29% となる。10g ~ 30g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 839.15g となる。被熱の痕跡は 96% の礫にみられた。付着物が認められるものは 36% (タール 4 点、煤 41 点、煤+タール 41 点) にみられた。炭化物片は共伴していない。

接合関係：

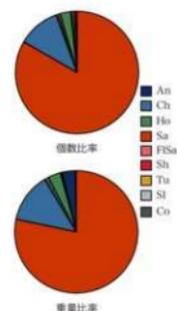
本礫群に構成される礫間での接合個体は 20 個体認められた。接合は礫群内のみならず、SR10 礫群とも関係をもつ。礫群間接合の礫の破断面は、被熱などの痕跡が認められないものが多い。

SR14 礫群 (第 336 ~ 338 図、第 69 表)

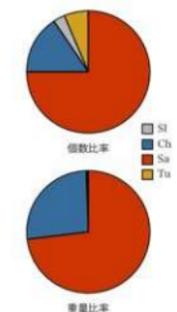
本遺跡内で小規模の礫群で、東西 0.573m、南北 0.744m の範囲に分布するが、集中密度は低い。総礫数は 32 点を数え、重量は 4788.17g を測る。垂直分布は標高 72.337 ~ 72.574m で 0.237m の幅に分布している。出土深度ピーク



第 67 表 SR12 礫群
出土礫石材比率



第 68 表 SR13 礫群
出土礫石材比率



第 69 表 SR14 礫群
出土礫石材比率

クは 72.501 ～ 72.550m (平均出土深度 72.491m) 付近である。

石材構成：

砂岩 24 点 (75%) : チャート 5 点 (16%) : 凝灰岩 2 点 (6%) : 粘板岩 1 点 (3%) の内訳となる。

礫の状態：

完形礫は 2 点で全体の 6% を占め、平均重量は 518.43g を測る。大部分は破損礫が占め、小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 13% となる。10g ～ 80g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 530.98g となる。被熱の痕跡は 97% の礫にみられた。付着物が認められるものは 41% (煤 5 点、煤 + タール 8 点) にみられた。炭化物片は共伴していない。

接合関係：

本礫群に構成される礫群間での接合個体は 6 個体認められた。

SR15 礫群 (第 337・338 図、第 70 表)

本遺跡内で中規模の礫群で、東西 2.445m、南北 1.234m の範囲に分布し、集中密度は比較的高い。総礫数は 88 点を数え、重量は 9857.97g を測る。垂直分布は標高 72.280 ～ 72.970m で 0.690m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.351 ～ 72.400m (平均出土深度 72.397m) 付近である。ST18 石器集中部に内包する。SR12 礫群に隣接する。

石材構成：

砂岩 73 点 (83%) : チャート 6 点 (7%) : ホルンフェルス 4 点 (5%) : 安山岩 2 点 (2%) : 頁岩 2 点 (2%) : 礫岩 1 点 (1%) の内訳となる。

礫の状況：

完形礫は 8 点で全体の 9% を占め、平均重量 288.60g を測る。大部分は破損礫で、小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 15% となる。10g ～ 250g の重さの破損礫が中心で、最も重い礫は 634.64g となる。被熱の痕跡は 93% の礫にみられた。付着物が認められるものは 37% (タール 1 点、煤 23 点、煤 + タール 8 点) にみられた。炭化物片は共伴していない。

接合関係：

本礫群に構成される礫間での接合関係は認められなかった。

SR16 礫群 (第 339・340 図、第 71 表)

本遺跡内で小規模の礫群で、東西 1.084m、南北 1.182m の範囲に分布し、集中密度は低い。総礫数は 36 点を数え、1574.49g を測る。垂直分布は標高 71.829 ～ 72.861m で 0.032m の幅に分布している。出土深度ピークは 72.251 ～ 72.310m (平均出土深度 72.309m) 付近である。

石材構成：

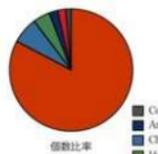
砂岩 31 点 (86%) : チャート 5 点 (5%) の内訳となる。

礫の状態：

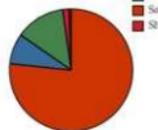
完形礫は 1 点で全体の 2% を占め、平均重量は 12.81g を測る。大部分は破損礫で、小さく割れた破損礫 (重さ 10g 以下のものとした) は 25% となる。重量分布は散漫である。最も重い礫は 274.69g となる。被熱の痕跡は 94% の礫にみられた。付着物が認められるものは 50% (煤 16 点、煤 + タール 2 点) にみられた。炭化物片は共伴していない。

接合関係：

本礫群に構成される礫間での接合個体は 2 個体認められた。

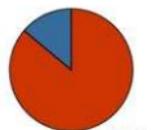


個数比率



重量比率

第 70 表 SR15 礫群
出土礫石材比率

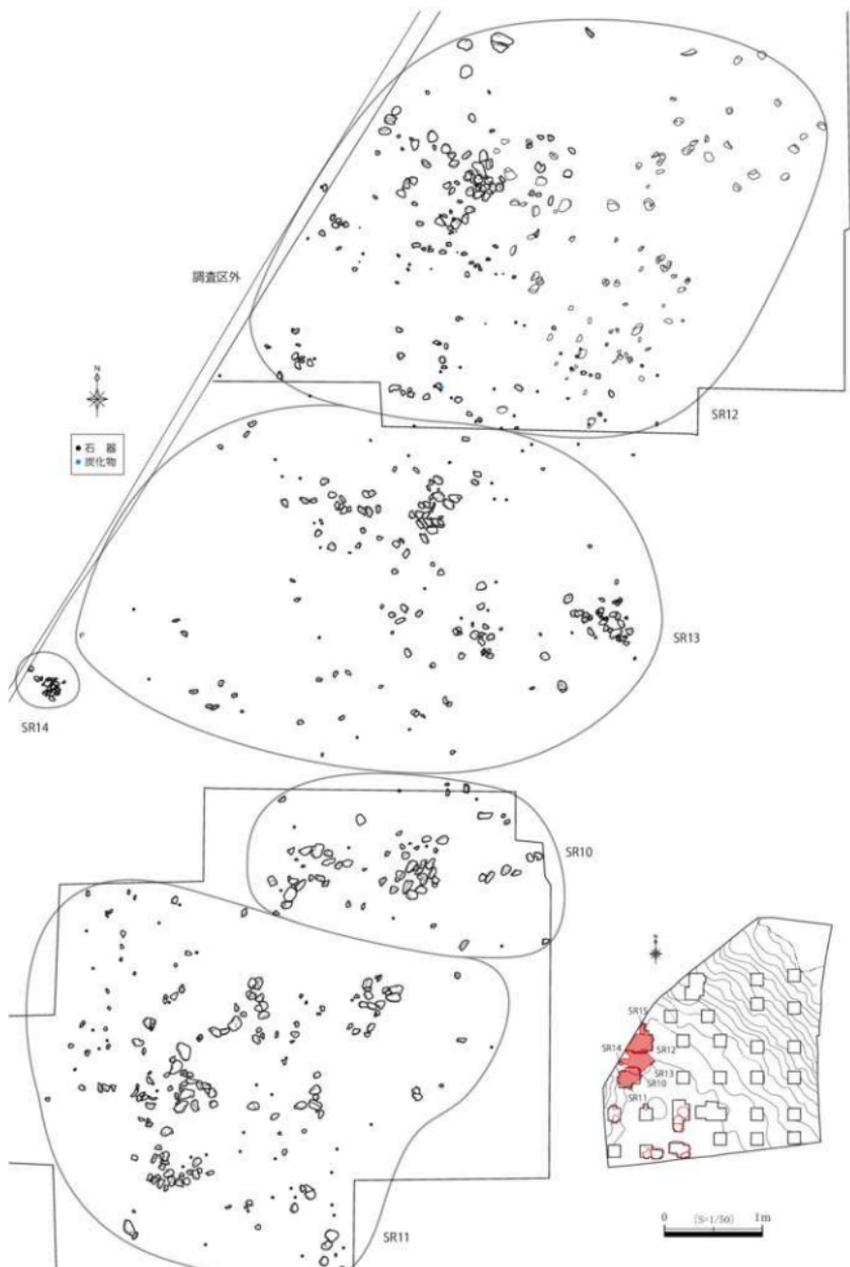


個数比率

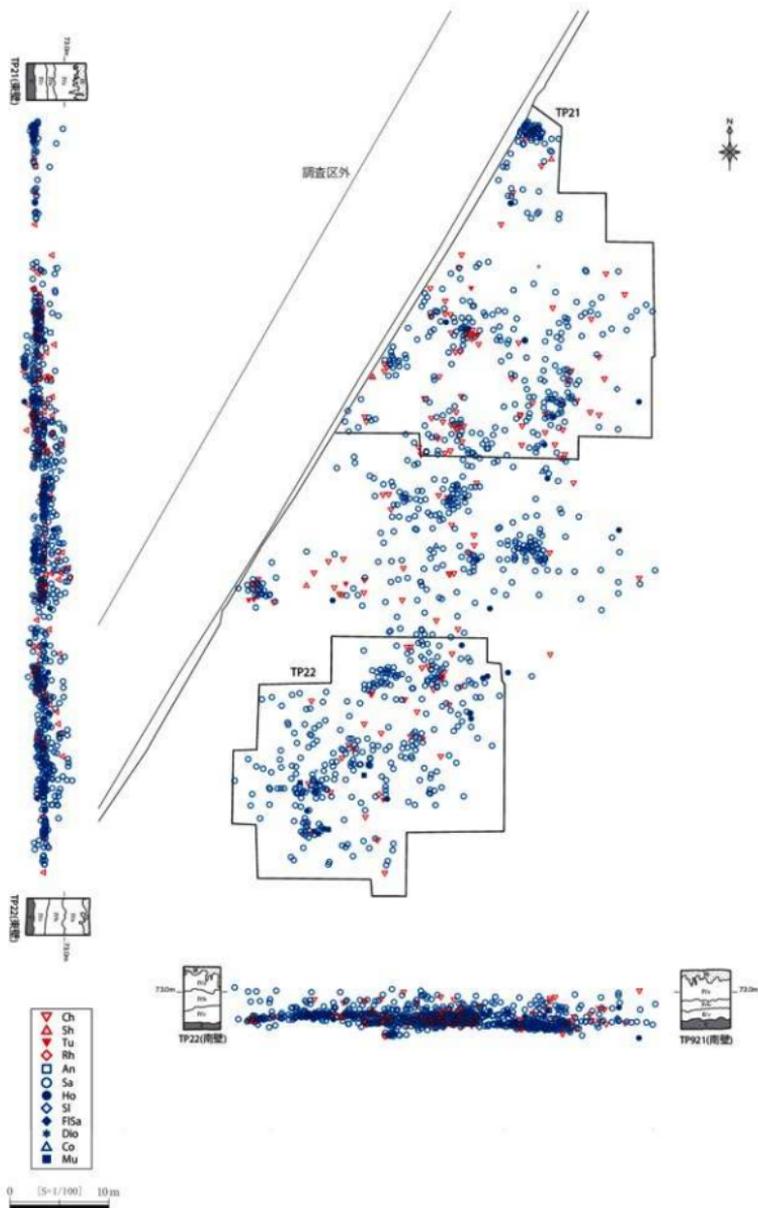


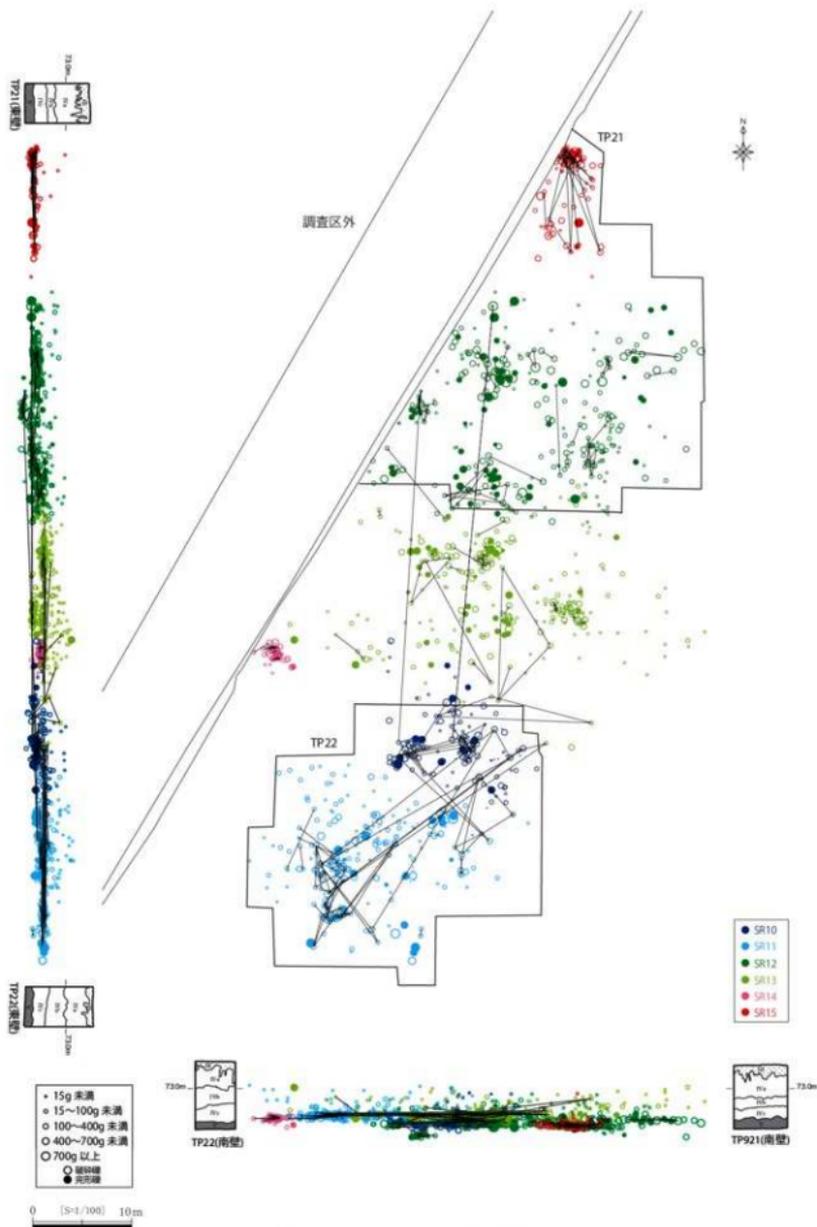
重量比率

第 71 表 SR16 礫群
出土礫石材比率

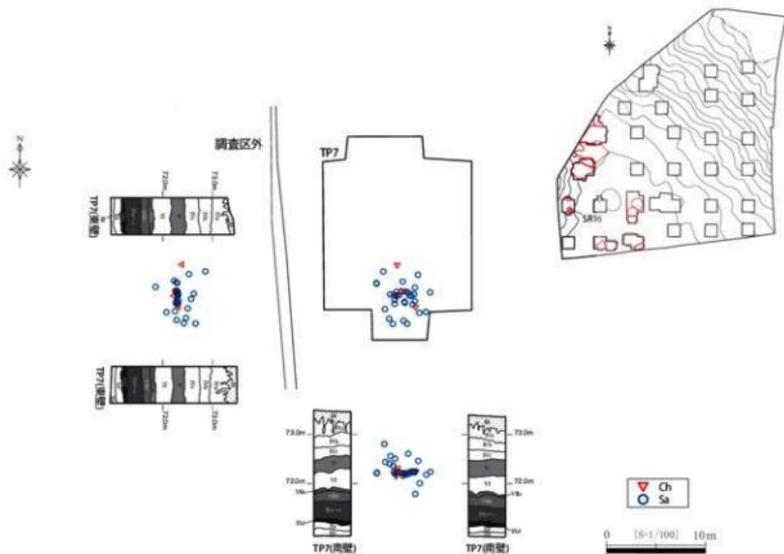


第 336 図 SR10 ~ 14 磔群微細図

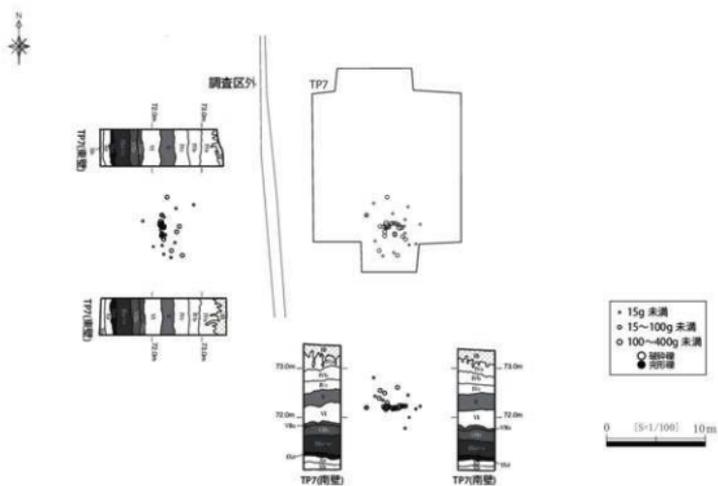




第 338 図 SR10~15 重量別分布図



第 339 图 SR16 石材别分布图



第 340 图 SR16 重量别分布图



SR2 (上)・SR3 (下) 礫群 (北から)



SR4 礫群 (北から)



SR6 礫群 (東から)



SR7 礫群 (北から)



SR7・8号 礫群 (北から)



SR8 礫群 (北から)



SR9 礫群 (南から)



SR10 (上)・11 (下) 礫群 (南西から)



SR10 礫群北端 (南から)



SR12 礫群 (南東から)



SR12 礫群西端 (西から)



SR13 礫群 (東から)



SR13 礫群東端 (東から)



SR14 礫群 (南から)



SR15 礫群 (東から)



SR16 礫群 (南から)

【IV層下部文化層出土石器】

- 1 は尖頭器で ST8 石器集中部から出土している (第 341 図)。
- 2～50 はナイフ形石器であり、出土位置は、2～13 が ST12 石器集中部、14～18 は ST14 石器集中部、19 は ST15 石器集中部、20・21 は ST16 石器集中部、22～25 は ST17 石器集中部、26～47 は ST18 石器集中部、48 は ST19 下石器集中部、49・50 は IV 層である。(第 341～347 図)
- 51 は角錐状石器で ST12 石器集中部出土である (第 347 図)。
- 52・53 は搔器であり、出土位置は、52 が ST12 石器集中部、53 が IV 層である (第 348 図)。
- 54・55 は削器であり、出土位置は、54 が ST15 石器集中部、55 は ST16 石器集中部である (第 348 図)。
- 56～59 は挟入石器であり、56 は ST12 石器集中部、57・58 は ST17 石器集中部、59 は ST18 石器集中部から出土している。(第 349 図)
- 60～62 は錐であり、60 は ST17 石器集中部、61 は ST18 石器集中部、62 は ST19 石器集中部から出土している (第 349～350 図)。
- 63～66 は鋸歯縁石器であり、出土位置は、63 が ST12 石器集中部、64 は ST16 石器集中部、65・66 は ST17 石器集中部である (第 350～351 図)。
- 67～88 は二次的剥離のある剥片である。
- 67～69 は連続的に面的な剥離痕が認められる。出土位置は、67 が ST14 石器集中部、68・69 は ST19 下石器集中部である (第 356 図)。
- 70～77 は連続的に急角度の剥離痕が認められる。出土位置は、70～73 が ST12 石器集中部、74 は ST16 石器集中部、75 は ST17 石器集中部、76・77 は ST18 石器集中部である (第 352 図)。
- 78・79 は連続的に鋸歯状の剥離痕が認められる。出土位置は、78 は ST18 石器集中部、79 は ST19 下石器集中部である (第 353 図)。
- 80 は通常の剥離痕が連続的に認められる。ST18 石器集中部出土である (第 353 図)。
- 81 は不連続な面的剥離痕が認められる。ST19 下石器集中部出土である (第 353 図)。
- 82 は不連続な急角度剥離痕が認められる。ST18 石器集中部出土である (第 353 図)。
- 83～86 は通常の剥離痕が不連続に認められる。出土位置は、83 が ST13 石器集中部、84～86 は ST18 石器集中部である (第 353 図)。
- 87・88 は二次的剥離のある剥片で通常の剥離痕が単発で認められる。出土位置は、87 は ST13 石器集中部、88 は ST17 石器集中部である (第 353 図)。
- 89 は調整剥片であり連続的に急角度剥離痕が認められる。ST18 石器集中部出土である (第 353 図)。
- 90・91 は調整剥片で急角度の剥離痕が認められる。いずれも ST18 石器集中部出土である (第 353 図)。
- 92～115 は石核であり、出土位置は、92・93 が ST12 石器集中部、94・95 は ST13 石器集中部、96・97 は ST14 石器集中部、98 は ST16 石器集中部、99 は ST17 石器集中部、100～109 は ST18 石器集中部、110～112 は ST19 下石器集中部、113～115 は IV 層である (第 354～360 図)。
- 116 は打面再生剥片であり、IV 層出土である。
- 117・118 は敲石であり、出土位置は、117 が ST 9 石器集中部、118 は ST10 石器集中部である (第 360 図)。

第 72 表 IV層下部文化層出土尖頭器属性表

掲載番号	遺物番号	遺構	分類	母岩番号	石材	位置	整形	上端	下端	断面	平面形	サイズ	側縁調整	L mm	L' mm	LL' 位置比
1	12135	ST18	C1+D	416	Ob	正位	平両面	(先端)	折れ	凸凸	木葉	中	片側表裏			

第 73 表 IV層下部文化層出土ナイフ形石器属性表 1

掲載番号	遺物番号	遺構	分類	母岩番号	石材	形態	加工部位	加工種別	素材	位置	打面
2	9765	ST12	-	133	Ob	断片のため不明	左側縁全部?	急角度剥離	断片のため不明	正位	断片のため不明
3	10457	ST12	B2	133	Ob	二側縁加工型	右側縁全部+左側縁全部	急角度剥離	剥片	右位	除去
4	10472	ST12	-	133	Ob	断片のため不明	左側縁全部?	急角度剥離	断片のため不明	正位	断片のため不明
5	10483	ST12	-	126	Ch	断片のため不明	左側縁上部?	急角度剥離	断片のため不明	左位	除去
6	10743	ST12	-	133	Ob	断片のため不明	右側縁全部?	急角度剥離	断片のため不明	正位	断片のため不明
7	10749	ST12	-	133	Ob	不明	右側縁全部?	急角度剥離	不明	不明	不明
8	11258	ST12	A2	134	Ob	一側縁加工型?	左側縁	急角度剥離	石刃	左下斜位	折れ

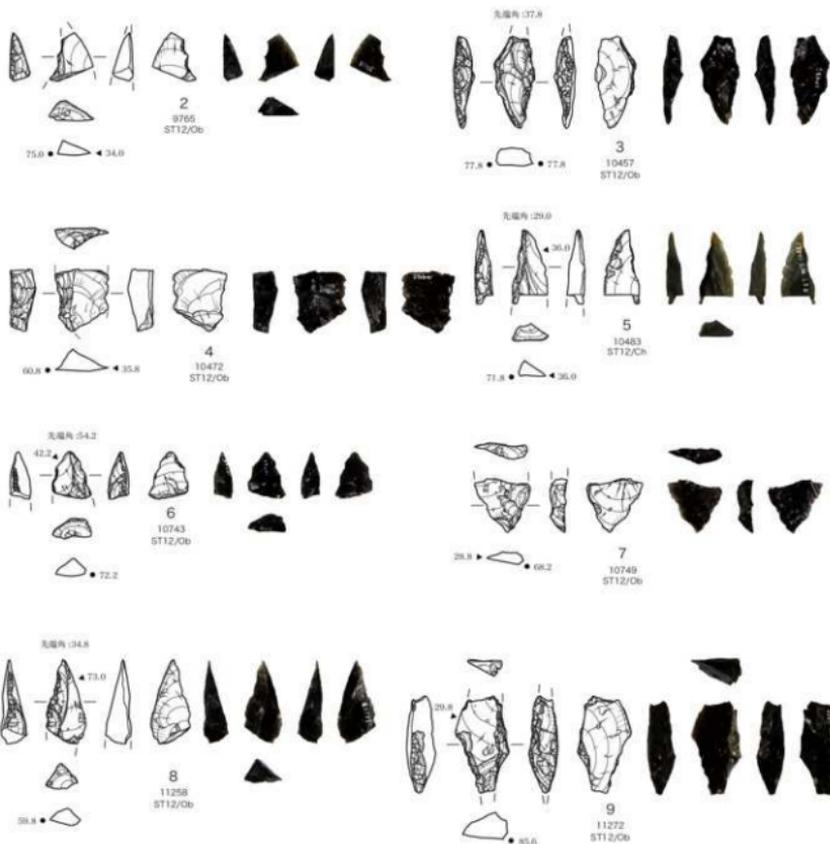
第 73 表 IV層下部文化層出土ナイフ形石器属性表 2

掲載番号	遺物番号	遺構	分類	母岩番号	石材	形態	加工部位	加工種別	素材	位置	打面
9	11272	ST12	B2	134	Ob	二側縁加工型	右側縁全部+左側縁下部	急角度剥離	剥片	右下斜位	除去
10	11288	ST12	D1	133	Ob	切出形状	右側縁全部+左側縁全部	急角度剥離	剥片	正位	除去
11	11605	ST12	A1	133	Ob	一側縁加工型?	左側縁	急角度剥離	石刃?	正位	折れ
12	11622	ST12	D2	128	Ch	切出形状	左側縁全部+右側縁下部	急角度剥離	石刃?	右下斜位	除去
13	8740	ST12	-	133	Ob	断片のため不明	右側縁全部?	厚形	断片のため不明	右位	断片のため不明
14	8793	ST14	-	175	Ob	断片のため不明	右側縁全部?	急角度剥離	断片のため不明	正位	断片のため不明
15	9324	ST14	B2	173	Ch	二側縁加工型	右側縁全部+左側縁下部	急角度剥離	剥片	右位	除去
16	13702	ST14	A2	482	Tu	一側縁加工型	左側縁全部	急角度剥離	剥片	左下斜位	残置
17	5116	ST14	C2	172	Ch	端部加工型	上端部	急角度剥離	断片のため不明	逆位	断片のため不明
18	10810	ST14	A2 + G	022	Ob	一側縁加工型	右側縁全部	急角度剥離	剥片	右上斜位	点
19	10948	ST15	D2	183	An	切出形状	左側縁全部+右側縁下部	急角度剥離	剥片	右下斜位	残置
21	14910	ST16	-	191	Ob	断片のため不明	左側縁全部?	急角度剥離	剥片	左位	除去
20	13432	ST16	-	443	Ob	断片のため不明	左側縁全部?	急角度剥離	断片のため不明	逆位	断片のため不明
22	14802	ST17	A1	219	Ob	一側縁加工型?	右側縁	厚形	剥片	正位?	折れ
23	14911	ST17	D2	219	Ob	切出形状	右側縁全部+左側縁下部	厚形	剥片	左下斜位	除去
24	14803	ST17	A2	205	Ch	一側縁加工型	左側縁全部	急角度剥離	剥片	左位	除去
25	15509	ST17	B1	205	Ch	二側縁加工型	右側縁上部+左側縁全部	急角度剥離	石刃	逆位	線
26	9616	ST18	D2	264	An	切出形状	左側縁全部+右側縁下部	急角度剥離	剥片	右下斜位	除去
27	14497	ST18	D2	239	Ch	切出形状	左側縁全部+右側縁下部	急角度剥離	剥片	左上斜位	除去
28	14503	ST18	F2	261	Ob	斜断型	左側縁上部	急角度剥離	剥片	左位	残置
28	17256			261	Ob						
29	15029	ST18	A1	257	Ob	一側縁加工型?	右側縁	急角度剥離	石刃?	正位	折れ
30	15442	ST18	A2	239	Ch	一側縁加工型	左側縁全部	急角度剥離	剥片	左下斜位	除去
31	15445	ST18	D2	240	Ch	切出形状	左側縁上部+右側縁打面部	急角度剥離	剥片	右位	除去
32	16232	ST18	B2	437	Ch	二側縁加工型	左側縁全部+右側縁下部	急角度剥離	剥片	右下斜位	除去
33	16304	ST18	-	242	Ch	断片のため不明	右側縁全部?	厚形	断片のため不明	左上斜位	断片のため不明
34	16441	ST18	D1	261	Ob	切出形状	左側縁全部+右側縁下部	急角度剥離	剥片	正位	除去
35	16446	ST18	B1	238	Ch	二側縁加工型	左側縁全部+右側縁下部	急角度剥離	剥片	正位	除去
36	16461	ST18	D2	239	Ch	切出形状	右側縁裏面側+左側縁裏面側	裏面加工	剥片	左位	除去
37	16621	ST18	A1	259	Ob	一側縁加工型?	左側縁全部	急角度剥離	剥片?	正位	折れ
38	16947	ST18	B1	444	Ob	二側縁加工型	左側縁下部+右側縁下部	急角度剥離	剥片	正位	除去
39	16953	ST18	B2	257	Ob	二側縁加工型	左側縁全部+右側縁下部	急角度剥離	剥片	左上斜位	除去
40	16963	ST18	B2	259	Ob	二側縁加工型	右側縁全部+左側縁全部?	急角度剥離	剥片	左位	除去
41	16969	ST18	B2	262	Ob	二側縁加工型	右側縁全部+左側縁全部	急角度剥離	剥片	右位	除去
42	16970	ST18	B2	258	Ob	二側縁加工型	右側縁全部+左側縁下部	急角度剥離	剥片	右上斜位	除去
43	17267	ST18	-	259	Ob	断片のため不明	右側縁全部?	急角度剥離	断片のため不明	左位	除去
44	16410	ST18	A2	242	Ch	一側縁加工型?	右側縁	急角度剥離	剥片	右位	除去
45	16937	ST18	A2	239	Ch	一側縁加工型	右側縁全部	急角度剥離	剥片	右上斜位	除去
46	16966	ST18	-	257	Ob	断片のため不明	断片のため不明	急角度剥離	断片のため不明	断片のため不明	断片のため不明
47	17252	ST18	B2	260	Ob	二側縁加工型	右側縁全部+左側縁下部	急角度剥離	剥片	左下斜位	除去
48	16361	ST19下	A2	305	Sh	一側縁加工型	左側縁全部	急角度剥離	剥片	右下斜位	折れ
49	1875	IV層	D2	75	Ob	切出形状	左側縁全部+右側縁下部	急角度剥離	剥片	右位	除去
50	2189	IV層	E1	244	Ob	基部加工型	左側縁下部+右側縁下部	急角度剥離	剥片	正位	除去

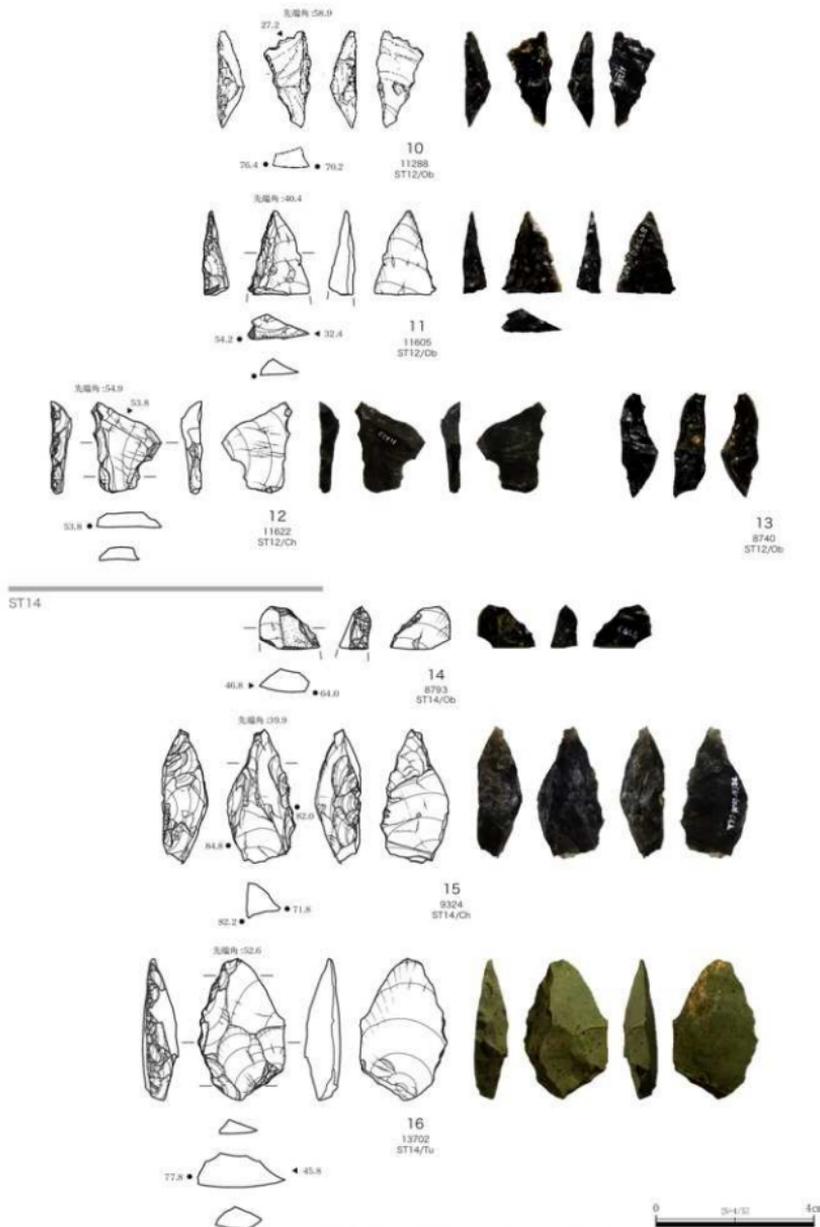
尖頭器



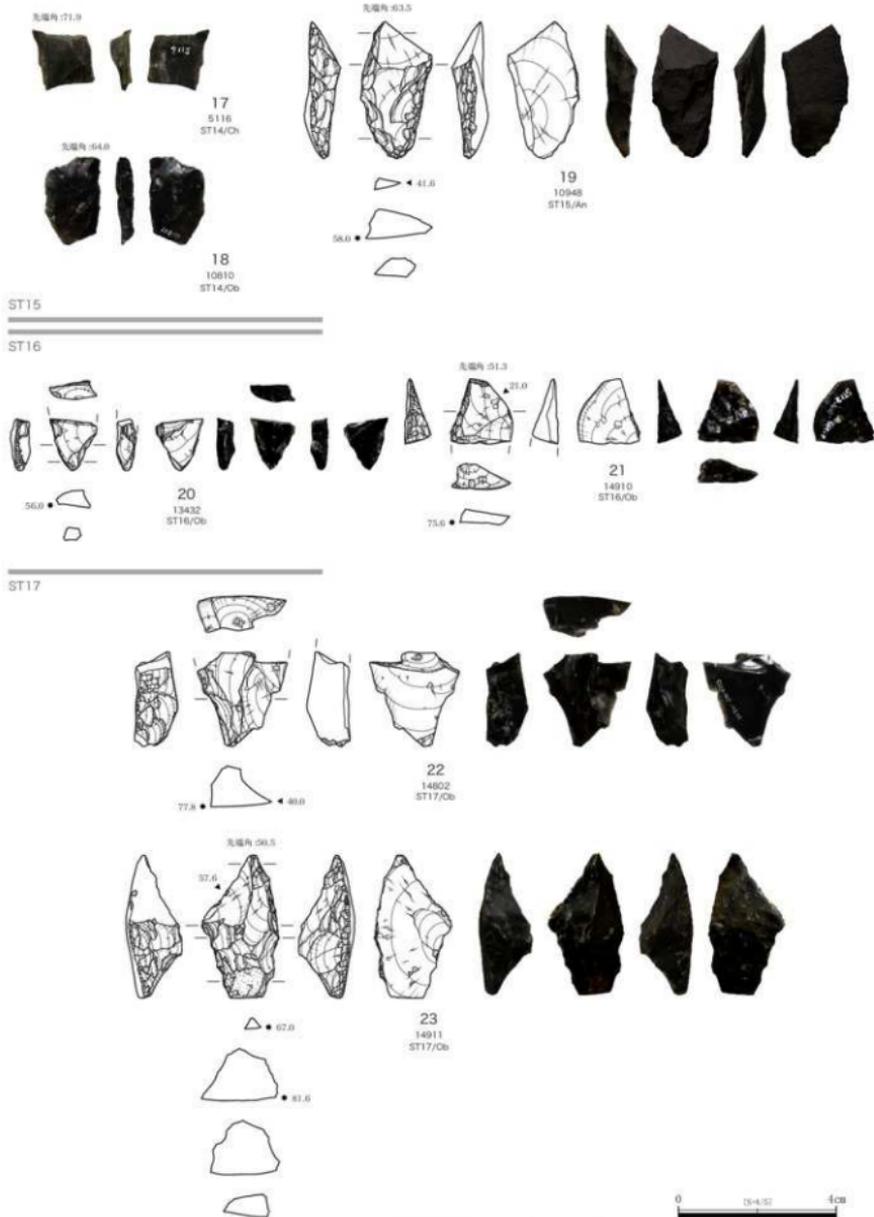
ナイフ形石器
ST12



第 341 図 IV層下部文化層出土石器 1 (尖頭器・ナイフ形石器)



第 342 図 IV層下部文化層出土石器 2 (ナイフ形石器)



第 343 図 IV層下部文化層出土石器 3 (ナイフ形石器)

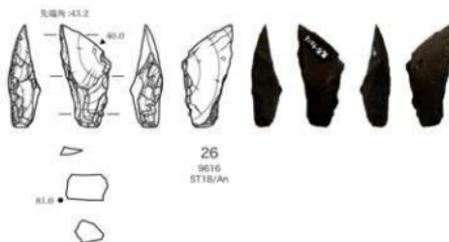


24
14803
ST17/Ch



25
15509
ST17/Ch

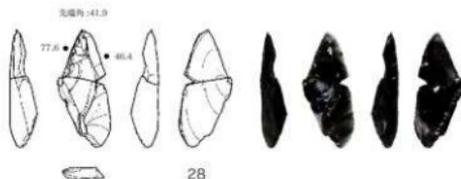
ST18



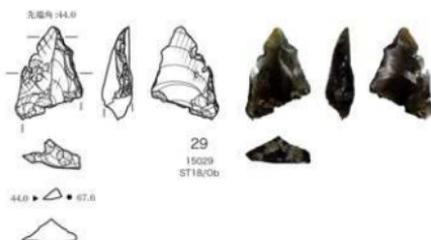
26
9616
ST18/An



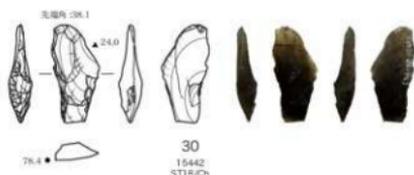
27
14497
ST18/Ch



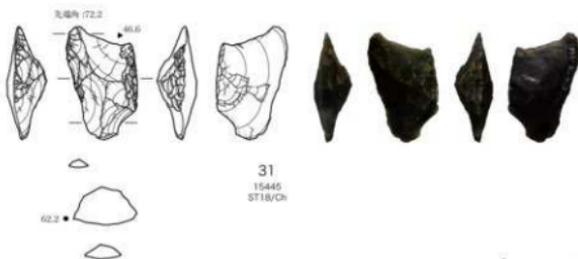
28
14503+17256
ST18/Cb



29
15029
ST18/Cb



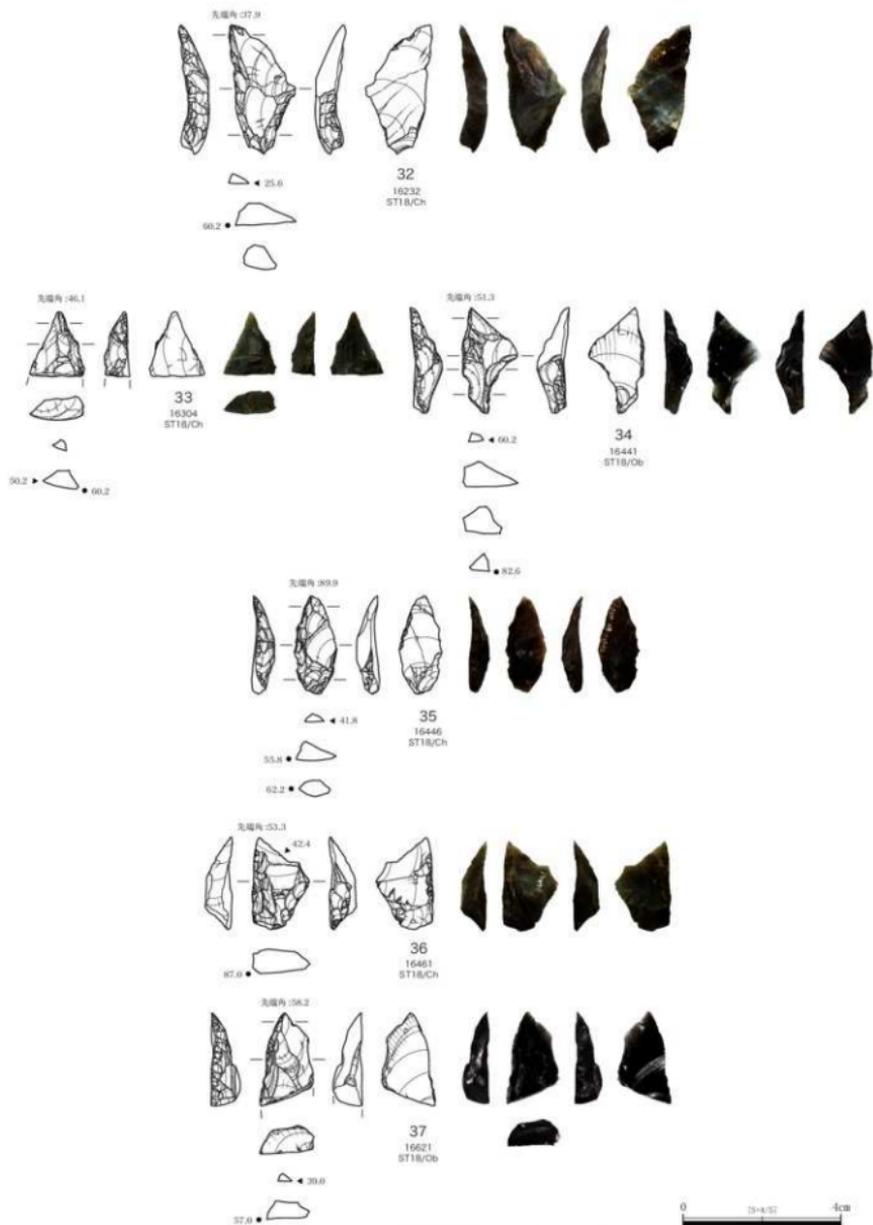
30
15442
ST18/Ch



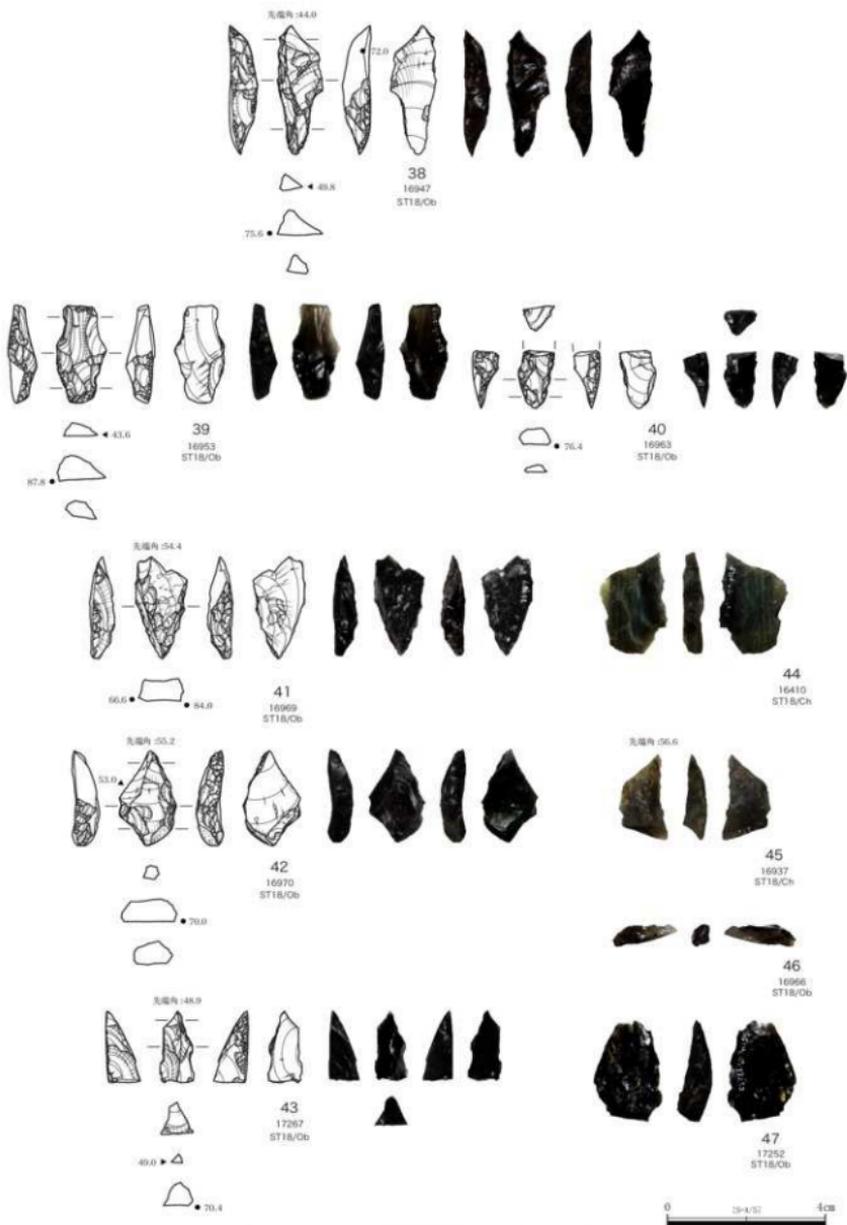
31
15445
ST18/Ch



第 344 図 IV層下部文化層出土石器 4 (ナイフ形石器)

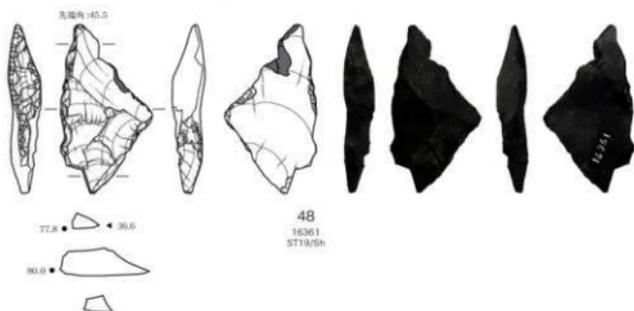


第 345 図 IV層下部文化層出土石器 5 (ナيف形石器)

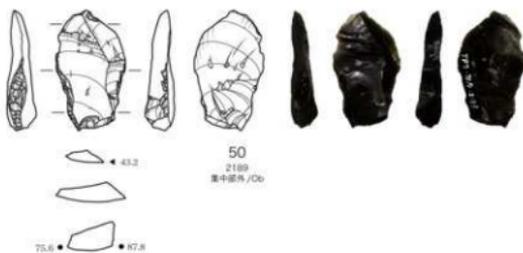
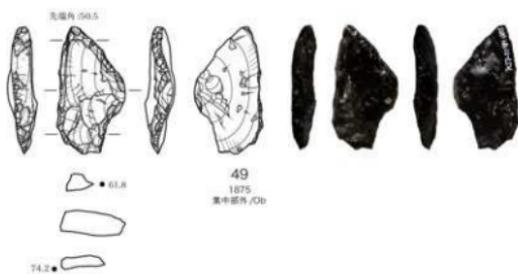


第 346 図 IV層下部文化層出土石器 6 (ナイフ形石器)

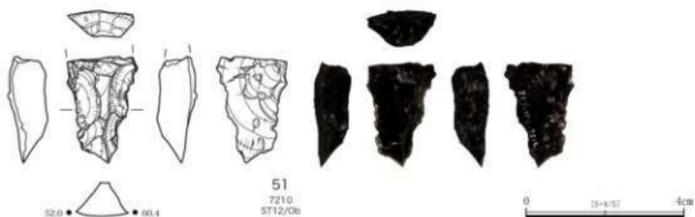
ST18



石器集中部外



角錐状石器

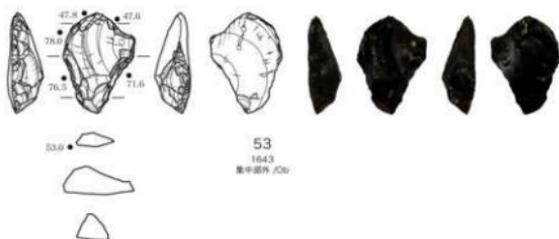


第 347 図 IV層下部文化層出土石器 7 (ナイフ形石器・角錐状石器)

搔器



52
11295
ST12/Oc

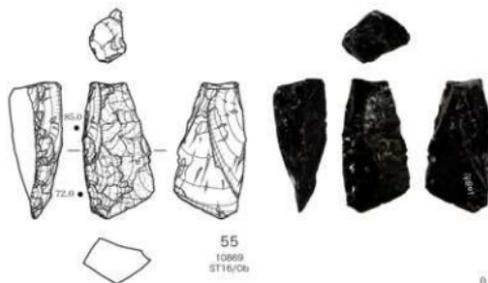


53
1643
東平塚外 J/Cb

削器



54
11338
ST15/An

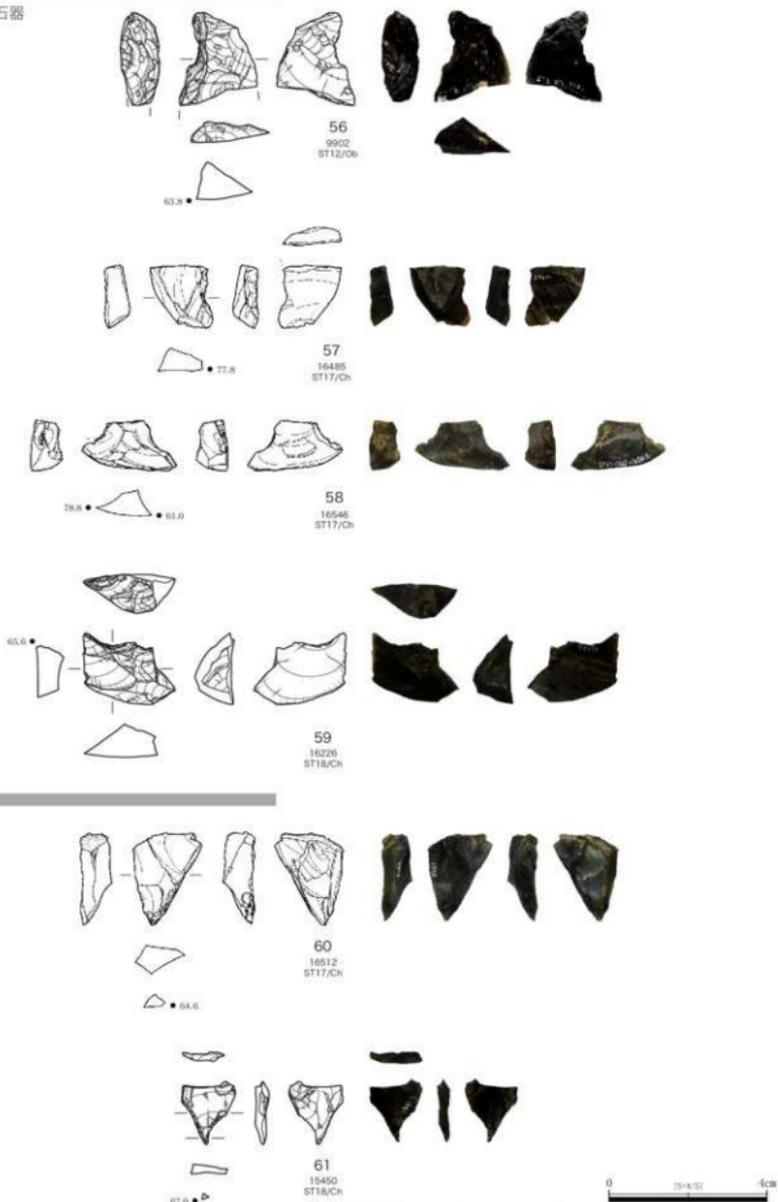


55
10869
ST16/Cb

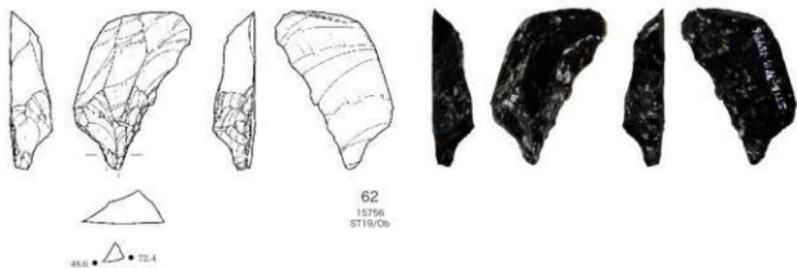


第 348 図 IV層下部文化層出土石器 8 (搔器・削器)

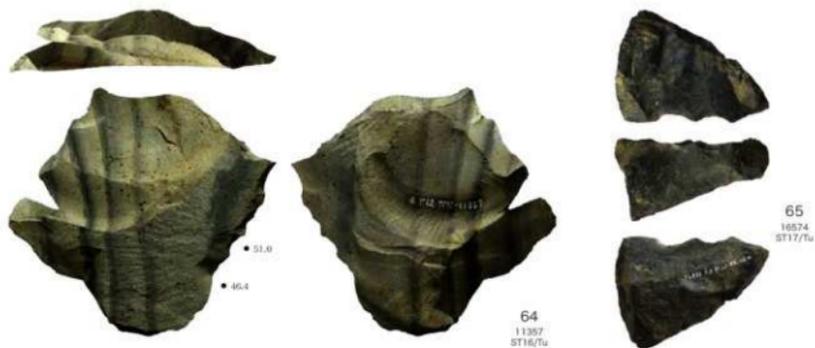
抉入石器



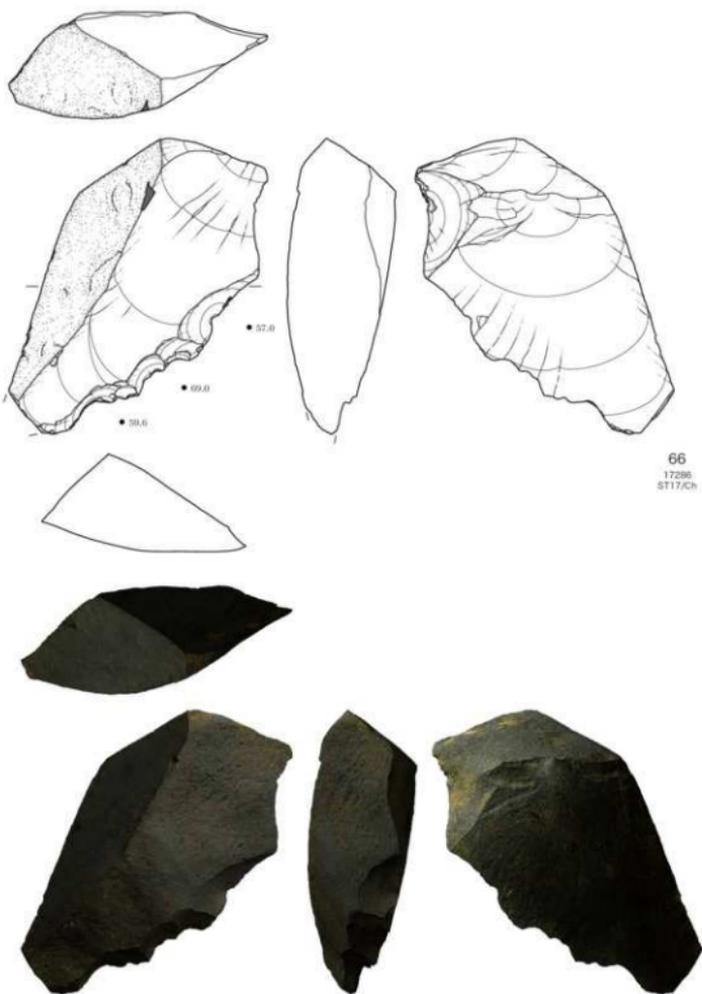
第 349 图 IV 层下部文化层出土石器 9 (抉入石器·錐)



鋸齒綠石器



第 350 圖 IV層下部文化層出土石器 10 (錐・鋸齒綠石器)



第 351 图 IV 层下部文化层出土石器 11 (锯齿绿石器)

二次的剝離連續面加工



二次的剝離連續急角度



第 352 圖 IV 層下部文化層出土石器 12 (二次的剝離)

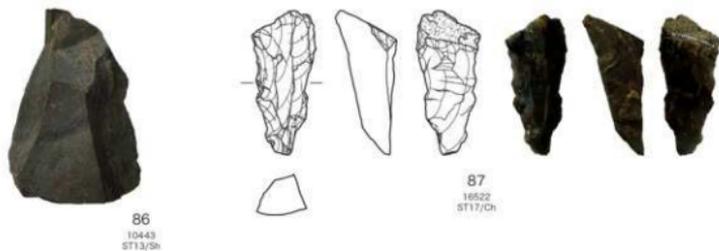
二次的剝離連續齒緣加工・二次的剝離連續



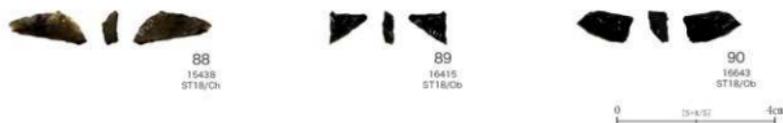
二次的剝離不連續



二次的剝離



調整剝片



第 353 圖 IV層下部文化層出土石器 13 (二次的剝離・調整剝片)

石核
ST12



91
10429 + 10489
ST12/Ch



92
10747
ST12/Ch

ST13



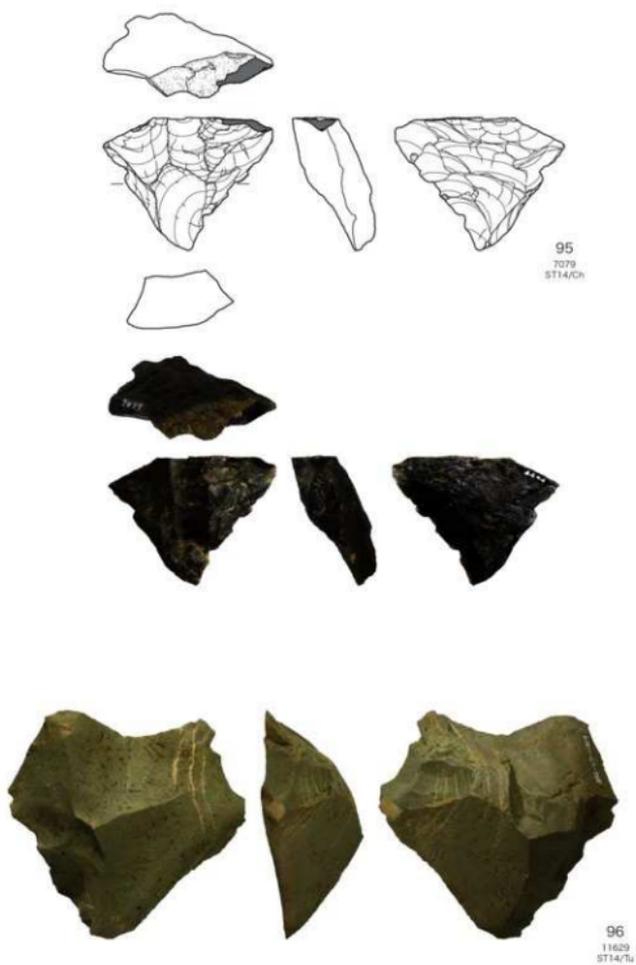
93
7057
ST13/Ch



94
10961
ST13/Ch



第 354 图 IV 層下部文化層出土石器 14 (石核)



第 355 图 IV 层下部文化层出土石器 15 (石核)

ST16



97
14045
ST16/Ch

ST17



98
16675
ST17/Ch



99
16676
ST17/Ch

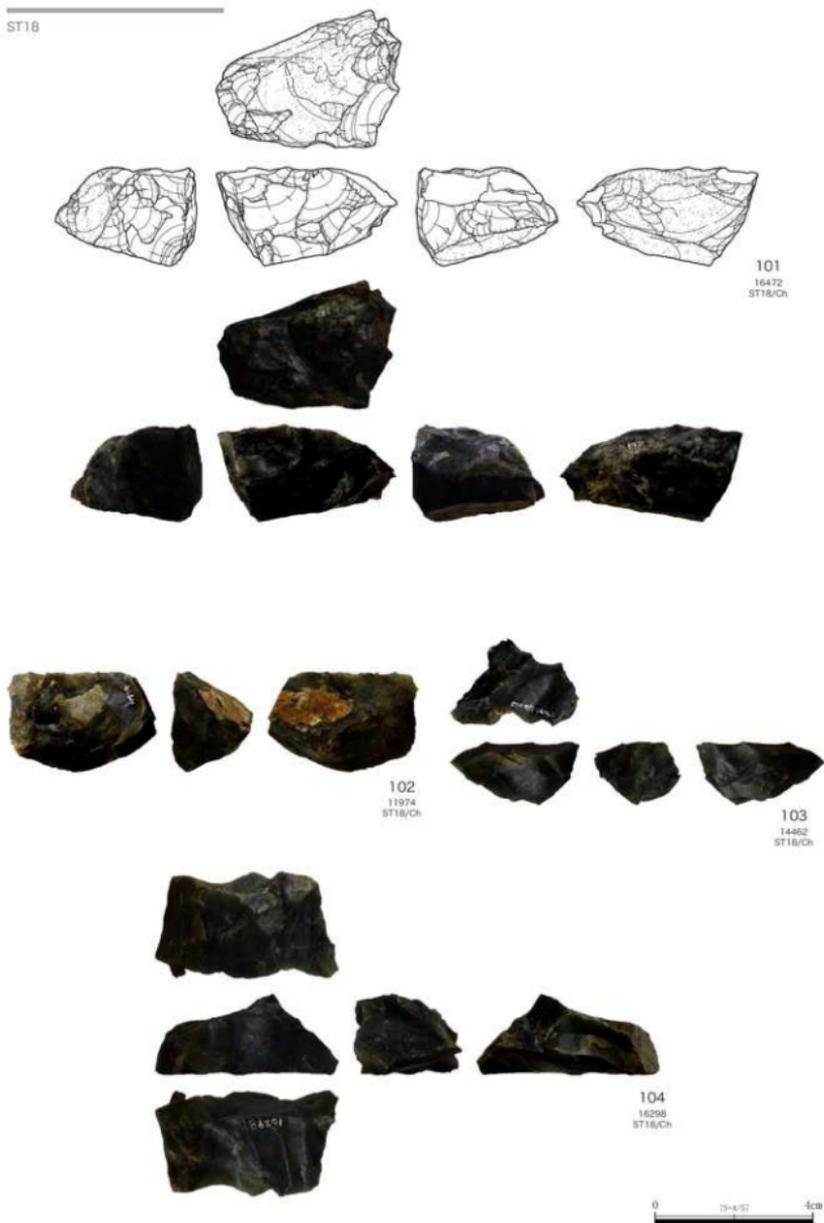


100
16679
ST17/Ch

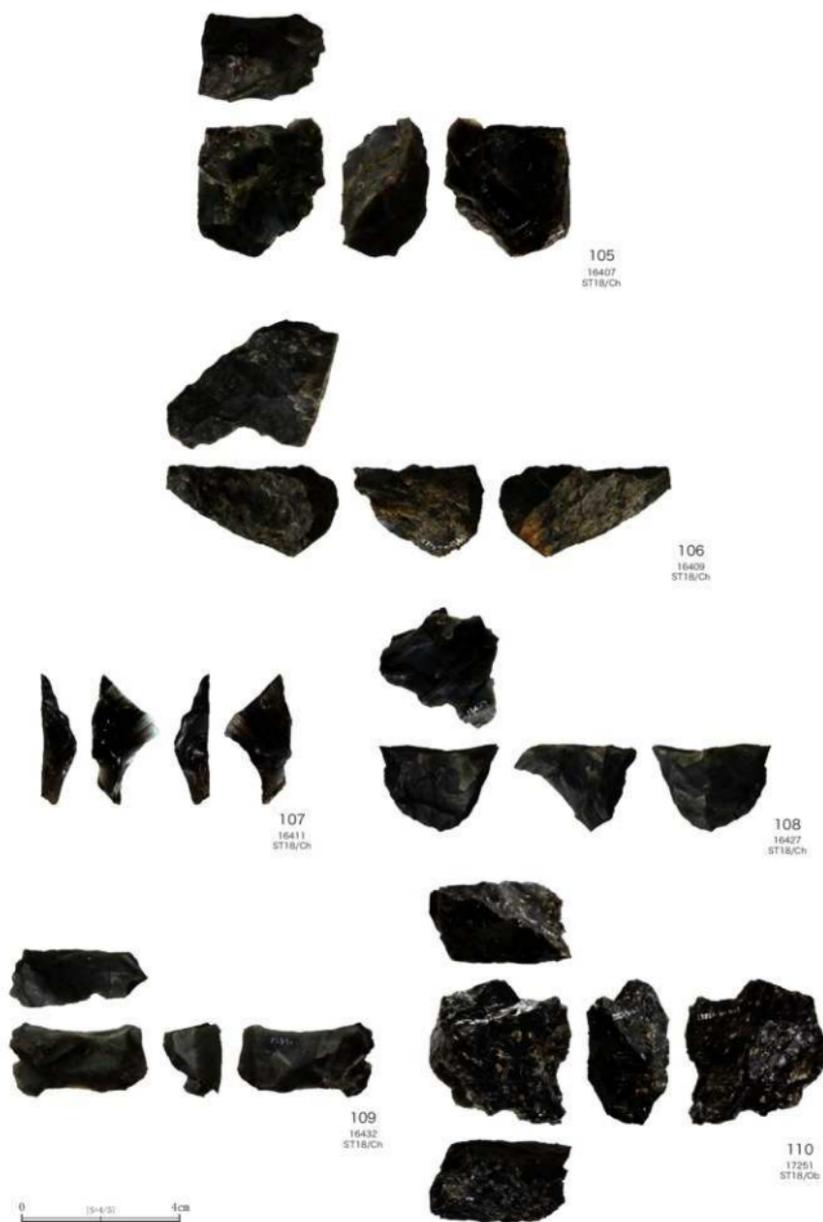


第 356 图 IV 层下部文化层出土石器 16 (石核)

ST18



第 357 图 IV 层下部文化层出土石器 17 (石核)



第 358 图 IV 层下部文化层出土石器 18 (石核)

ST19



111
14888
ST19/Ch



112
15707
ST19/Ob



113
16053
ST19/Ch

葉中部外

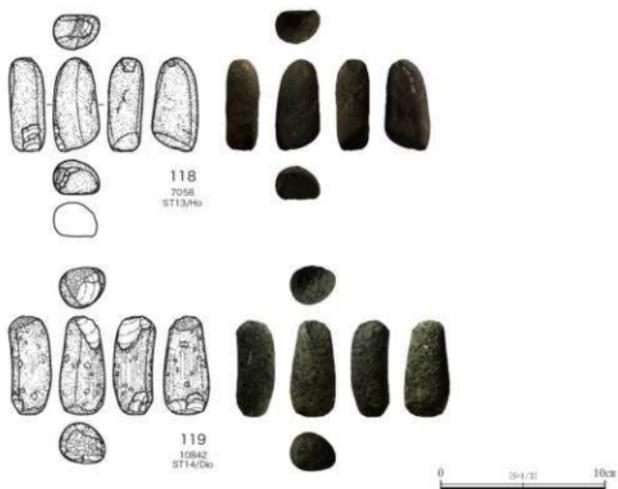


114
2463
葉中部外 / Tu

第 359 図 IV層下部文化層出土石器 19 (石核)



敲石



第 360 图 IV 层下部文化层出土石器 20 (石核·打面再生剥片·敲石)

【接合資料】

ST12 石器集中部

[125]: チャート (第 361 図)

1. 125_a: (質量・24.97×38.81×20.45m 重さ・16.55g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(09754) 剥片→(09748) 剥片の順である。

2. 125_c: (質量・29.09×37.38×14.55mm 重さ・10.71g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(10420) 縦長剥片→(11624) 縦長剥片の順である。

[126]: チャート (第 361 図)

3. 126_a: (質量・32.09×35.93×14.24mm 重さ・10.10g) は剥片 3 点の接合資料である。剥離進行は、(08732) 縦長剥片→(08730+11595) の順である。

4. 126_b: (質量・36.25×24.02×11.05mm 重さ・7.50g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(11261) 剥片→(11271) 剥片の順である。

[128]: チャート (第 362 図)

5. 128_a: (質量・27.43×27.65×12.72mm 重さ・5.15g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(09757) 縦長剥片→(10000) 縦長剥片の順である。

6. 128_b: (質量・30.47×30.13×27.33mm 重さ・23.43g) はナイフ形石器 1 点、剥片 1 点、石核 1 点とから成る。剥離進行は、(11622) ナイフ形石器→(09985) 剥片→(10747) 石核の順である。

ST13 石器集中部

[162]: チャート (第 363 図)

7. 162_a: (質量・42.43×44.78×61.31mm 重さ・131.99g) は剥片 5 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、打面作出→(10962) 剥片→(11535) 剥片→(07054) 剥片→(07031) 剥片→(06900) 剥片→(07057) 石核の順である。

[165]: 頁岩 (第 364 図)

8. 165_a: (質量・74.13×41.93×21.24mm 重さ・53.36g) は二次的剥離のある剥片 1 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(10443) 二次的剥離のある剥片→(10961) 石核の順である。

ST14 石器集中部

[040]: 凝灰岩 (第 364 図)

9. 040_a: (質量・59.79×58.38×24.85mm 重さ・62.01g) は剥片 1 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(11997) 剥片→(11629) 石核の順である。

ST17 石器集中部

[201]: チャート (第 365 図)

10. 201_a: (質量・38.92×34.22×16.82mm 重さ・17.72g) は剥片 1 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(16978) 剥片→(16575) 石核の順である。

11. 201_b: (質量・18.37×24.27×10.16mm 重さ・4.12g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(15874) 縦長剥片→(16525) 剥片の順である。

[205]: チャート (第 365 図)

12. 205_a: (質量・25.26×26.83×13.53mm 重さ・6.93g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(15909) 剥片→(15592) 剥片の順である。

ST18 石器集中部

[238]: チャート (第 365・356 図)

13. 238_a: (質量・19.33×29.4×16.06mm 重さ・83.00g) は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(16638) 剥片→(16413) 剥片の順である。

14. 238_b+c: (質量・47.45×36.88×70.55mm 重さ・103.05g) は剥片 5 点 [折れ面接合した物を 1 点とすれば 4 点]、石核 1 点から成る。剥離進行は、(17235) 縦長剥片→(16618+15034)→(16945) 縦長剥片→(16943) 剥片→(11974) 石核の順である。

[239] : チャート (第 366 図)

15. 239_a: 〈法量・43.30×25.45×17.03mm 重さ・13.64g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(15427) 縦長剥片→(16954) 剥片の順である。

[240] : チャート (第 366 ~ 368 図)

16. 240_a: 〈法量・34.51×26.12×18.55mm 重さ・11.16g〉は剥片 1 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(17292) 剥片→(16432) 石核の順である。

17. 240_b: 〈法量・36.21×16.71×27.26mm 重さ・16.18g〉は剥片 1 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(16303) 剥片→(16298) 石核の順である。

18. 240_c: 〈法量・39.38×33.27×26.34mm 重さ・22.45g〉は石核 2 点の接合資料である。剥離進行は、(16427) 石核→(14462) 石核の順である。

19. 240_d: 〈法量・37.70×22.86×24.49mm 重さ・15.21g〉は剥片 1 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(16651) 縦長剥片→(16411) 石核の順である。

[260] : 黒曜石 (第 368・369 図)

20. 260_a: 〈法量・37.52×43.75×23.11mm 重さ・26.96g〉は剥片 1 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(15464) 剥片→(17251) 石核の順である。

21. 260_b: 〈法量・31.60×40.7×14.03mm 重さ・12.76g〉は剥片 2 点の接合資料である。剥離進行は、(16942) 縦長剥片→(16959) 縦長剥片の順である。

[294] : チャート (第 369 図)

22. 294_b: 〈法量・52.89×51.13×24.11mm 重さ・39.24g〉は剥片 3 点の接合資料である。剥離進行は、(16179) 剥片→(15339) 縦長剥片→(15936) 剥片の順である。

[298] : チャート (第 370 図)

23. 298_a: 〈法量・63.10×35.48×59.57mm 重さ・107.89g〉は剥片 3 点、石核 1 点から成る。剥離進行は、(16054) 縦長剥片→(16026) 剥片→(16027) 剥片→(16053) 石核の順である。

[300] : 黒曜石 (第 371 図)

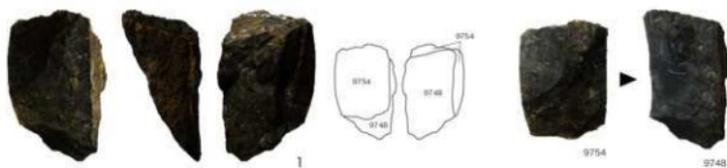
24. 300_b: 〈法量・31.39×63.90×25.28mm 重さ・41.95g〉は二次的剥離のある剥片 (連続面加工、不連続面加工) 2 点、剥片 1 点から成る。剥離進行は、(16042) 剥片を分割後、(12708) 二次的剥離のある剥片→(16047) 二次的剥離のある剥片 (石核転用) の順である。

[396] : チャート (第 372 図)

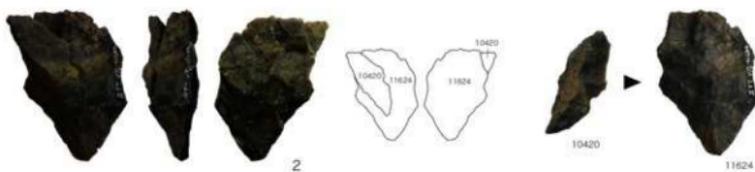
25. 396_b: 〈法量・63.87×34.02×45.07mm 重さ・78.53g〉は剥片 2 点、石核 2 点から成る。剥離進行は、分割後、並行関係 〈1〉、(17064) 剥片→(16409) 石核、→並行関係 〈2〉、(16833) 剥片→(16979) 石核の順である。

[母岩番号：125] ST12

125_a



125_c



[母岩番号：126] ST12

126_a



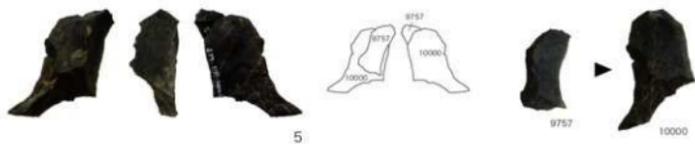
126_b



第 361 図 IV層下部文化層出土石器接合資料 1

[母岩番号：128] ST12

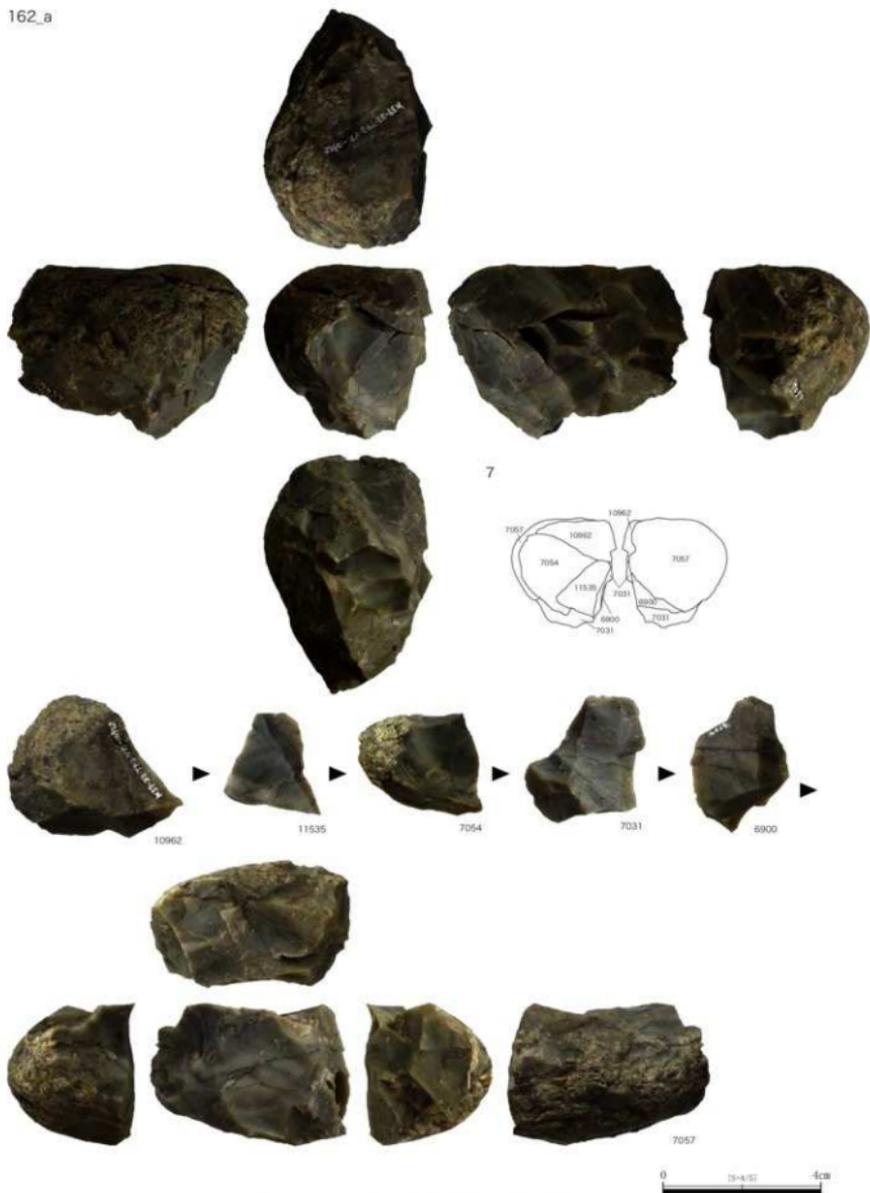
128_a



128_b



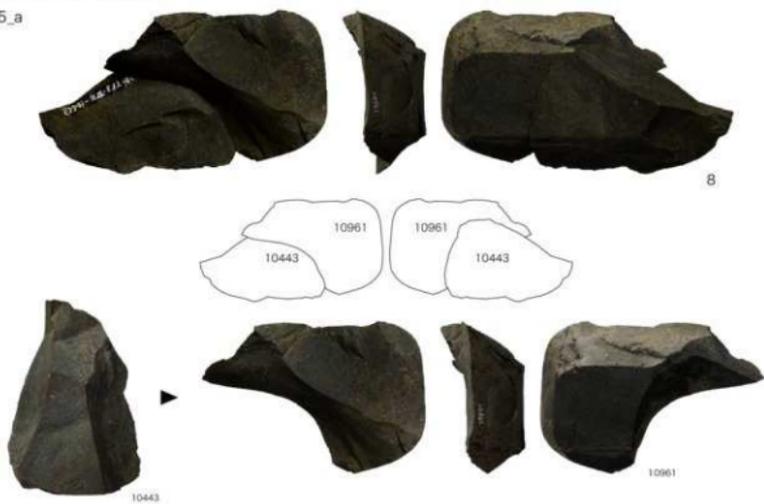
第 362 图 IV層下部文化層出土石器接合資料 2



第 363 図 IV層下部文化層出土石器接合資料 3

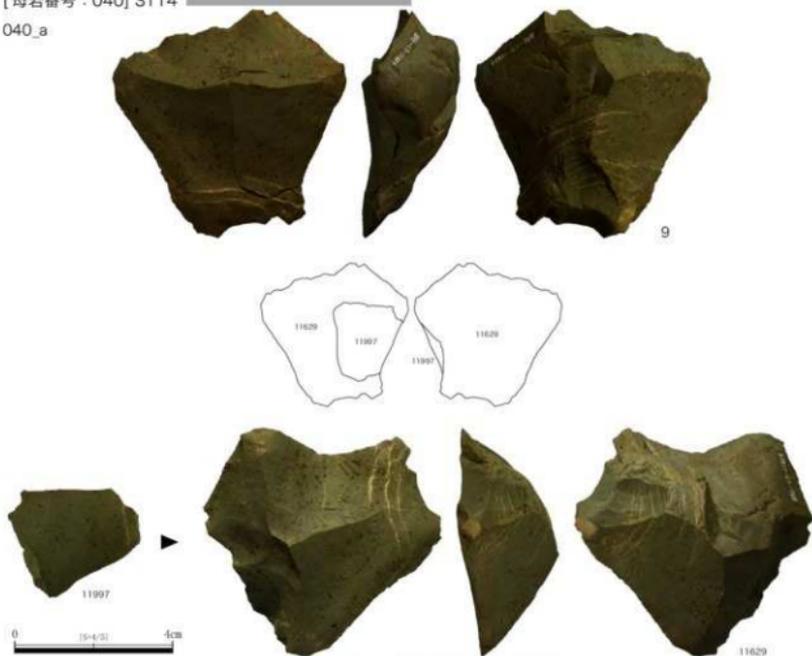
[母岩番号：165] ST13

165_a



[母岩番号：040] ST14

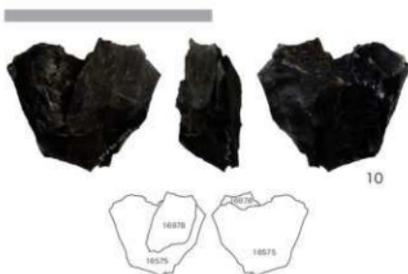
040_a



第 364 図 IV層下部文化層出土石器接合資料 4

[母岩番号：201] ST17

201_a



10



201_b



11



[母岩番号：205] ST17

205_a



12



[母岩番号：238] ST18

238_a



13



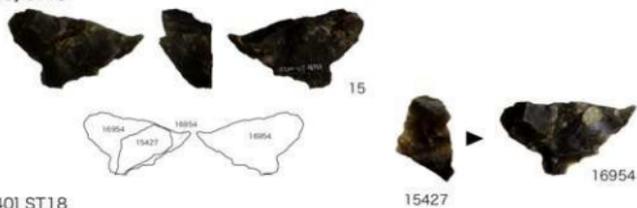
第 365 図 IV層下部文化層出土石器接合資料 5

238_b+c



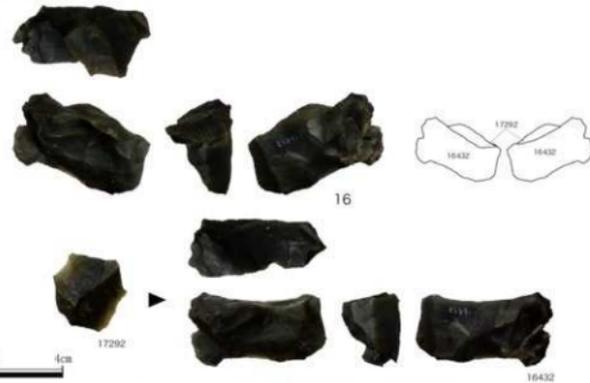
[母岩番号: 239] ST18

239_a



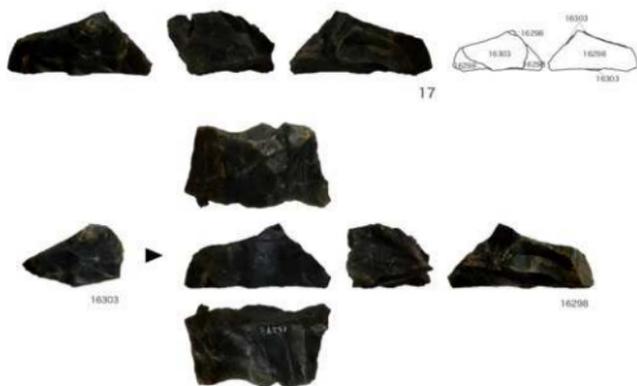
[母岩番号: 240] ST18

240_a

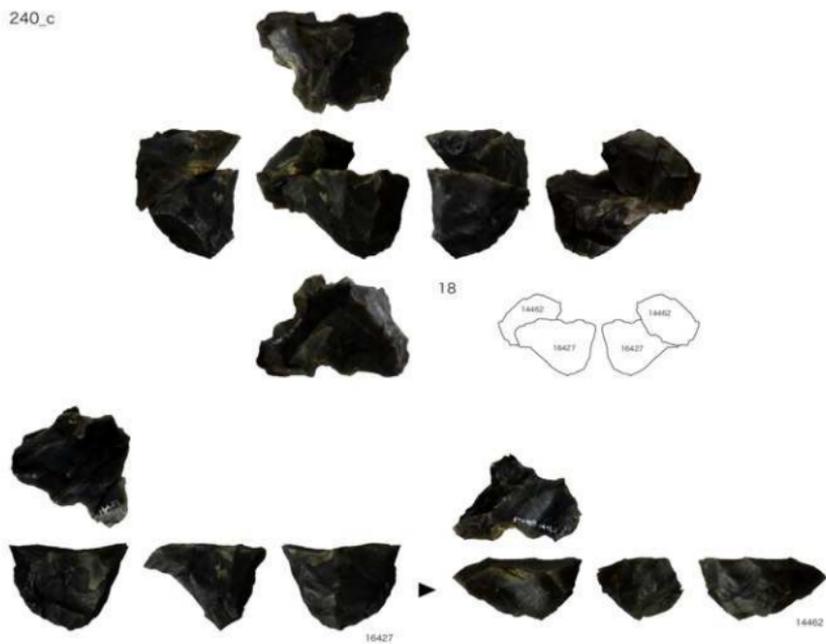


第 366 图 IV層下部文化層出土石器接合資料6

240_b



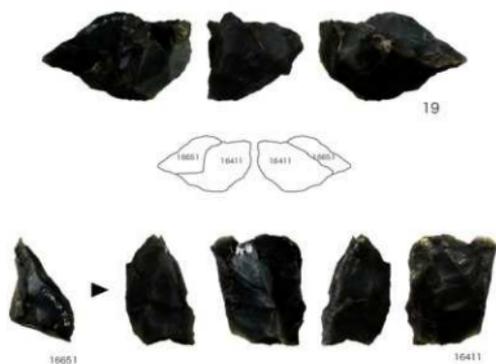
240_c



第 367 圖 IV層下部文化層出土石器接合資料 7

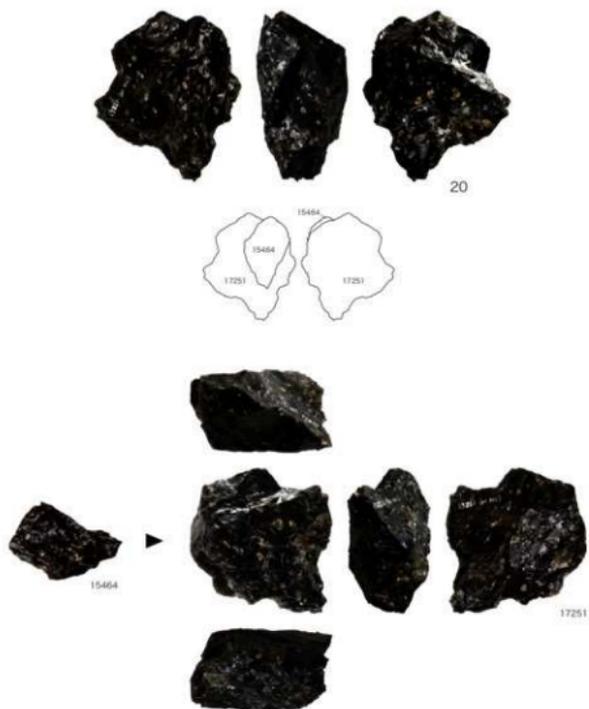


240_d



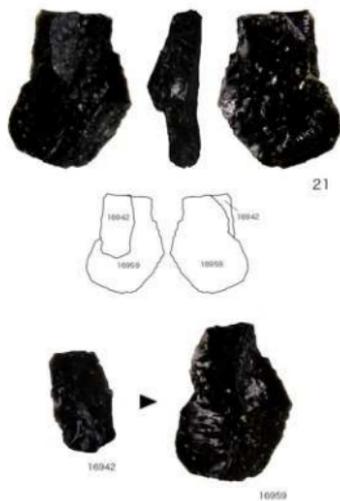
[母岩番号 : 260] ST18

260_a



第 368 图 IV 層下部文化層出土石器接合資料 8

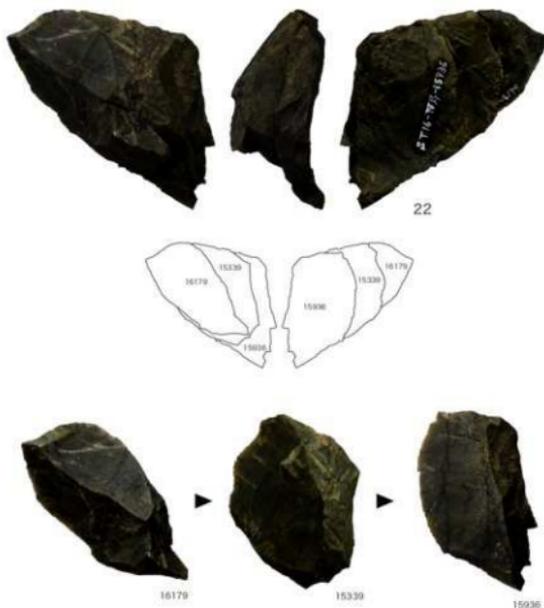
260_b



21

[母岩番号：294] ST19

294_b

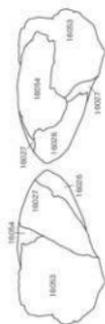


22



第 369 図 IV層下部文化層出土石器接合資料 9

[母岩番号：298] ST19
298_a



23



第 370 图 IV層下部文化層出土石器接合資料 10

[母岩番号：300] ST19

300_b



24

18042

12708

18047

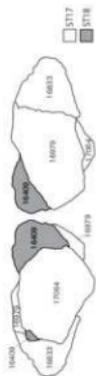
300



第 371 図 IV層下部文化層出土石器接合資料 11

[母岩番号：396] ST17+ST18

396_b



25



396_b (1)



16809
ST18



17064
ST17

396_b (2)



16833
ST17



16879
ST17



第372図 IV層下部文化層出土石器接合資料 12

第 74 表 IV層下部文化層出土掘載石器器計測表 1

掘載 番号	遺物 番号	母岩 番号	石材	出土 層位	集中部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	接合 番号	備考	出土位置		
													X	Y	H(m)
1	12135	416	Ob	IV層	ST18	尖頭部未成品	3.76	31.82	22.12	6.33			-33100.757	-32266.676	73.128
2	9765	133	Ob	IV層	ST12	ナイフ形石器	0.35	12.65	11.24	5.43			-33118.177	-32251.346	72.648
3	10457	133	Ob	IV層	ST12	ナイフ形石器	0.99	23.72	10.56	5.67			-33118.648	-32252.200	72.498
4	10472	133	Ob	IV層	ST12	ナイフ形石器	1.15	15.97	13.51	6.41			-33117.686	-32252.251	72.464
5	10483	126	Ch	IV層	ST12	ナイフ形石器	0.51	19.19	9.16	4.76			-33117.680	-32252.988	72.531
6	10743	133	Ob	IV層	ST12	ナイフ形石器	0.44	12.30	10.16	5.51			-33118.091	-32252.209	72.436
7	10749	133	Ob	IV層	ST12	ナイフ形石器	0.51	13.87	13.85	4.17			-33117.501	-32252.233	72.446
8	11258	134	Ob	IV層	ST12	ナイフ形石器	0.73	21.72	10.26	6.76			-33118.192	-32254.138	72.514
9	11272	134	Ob	IV層	ST12	ナイフ形石器	1.72	25.05	13.90	7.66			-33119.173	-32252.928	72.501
10	11288	133	Ob	IV層	ST12	ナイフ形石器	1.18	24.55	11.64	6.63			-33117.692	-32252.762	72.377
11	11605	133	Ob	V層	ST12	ナイフ形石器	1.10	21.73	15.78	6.86			-33117.161	-32252.286	72.300
12	11622	128	Ch	V層	ST12	ナイフ形石器	1.64	23.41	18.08	5.25	128_b		-33118.417	-32251.924	72.361
13	8740	133	Ob	IV層	ST12	ナイフ形石器	1.90	27.23	8.40	8.90			-33117.768	-32252.496	72.755
14	8793	175	Ob	V層	ST14	ナイフ形石器	0.94	11.17	15.44	15.44			-33128.871	-32265.135	72.194
15	9024	173	Ch	IV層	ST14	ナイフ形石器	6.12	34.39	17.55	11.80			-33128.195	-32264.858	72.468
16	13702	482	Tu	V層	ST14	ナイフ形石器	6.25	36.16	22.07	9.01			-33129.275	-32263.959	72.246
17	5116	172	Ch	IV層	ST14	ナイフ形石器	1.06	15.79	15.91	5.72			-33126.945	-32266.101	73.061
18	10810	022	Ob	IV層	ST14	ナイフ形石器 未成品	1.37	21.83	13.57	5.74			-33128.710	-32263.827	72.656
19	10948	183	An	IV層	ST15	ナイフ形石器	4.55	35.21	18.38	9.55			-33118.660	-32256.903	72.328
20	13432	443	Ob	V層	ST16	ナイフ形石器	0.62	13.16	11.89	5.00			-33122.095	-32259.625	72.504
21	14910	191	Ob	V層	ST16	ナイフ形石器	1.13	16.95	16.00	6.88			-33122.362	-32259.610	72.348
22	14802	219	Ob	IV層	ST17	ナイフ形石器	3.97	24.44	23.01	11.23			-33104.802	-32265.933	73.157
23	14911	219	Ob	IV層	ST17	ナイフ形石器	6.54	36.77	19.91	14.47			-33104.044	-32262.289	73.143
24	14803	205	Ch	IV層	ST17	ナイフ形石器	1.31	27.03	11.60	5.60			-33104.297	-32265.927	73.120
25	15509	205	Ch	IV層	ST17	ナイフ形石器	2.97	24.40	17.36	6.25			-33103.581	-32267.579	72.947
26	9616	264	An	II層	ST18	ナイフ形石器	2.11	26.44	13.08	8.43			-33101.455	-32269.784	73.448
27	14497	239	Ch	IV層	ST18	ナイフ形石器	1.24	20.36	10.62	6.84			-33100.605	-32265.058	73.004
28	14503	261	Ob	IV層	ST18	ナイフ形石器	1.37	30.10	13.52	6.94	261_b	前面接合 (14503+17256)	-33100.549	-32267.623	72.866
28	17256	261	Ob	V層	ST18	ナイフ形石器	-	-	-	-	261_b	前面接合 (14503+17256)	-33100.353	-32265.293	72.439
29	15029	257	Ob	IV層	ST18	ナイフ形石器	1.60	23.72	16.92	7.55			-33099.705	-32266.753	72.850
30	15442	239	Ch	IV層	ST18	ナイフ形石器	1.15	25.28	12.32	6.15			-33100.308	-32267.145	72.796
31	15445	240	Ch	IV層	ST18	ナイフ形石器	3.64	29.14	18.26	10.34			-33100.219	-32266.899	72.676
32	16232	437	Ch	IV層	ST18	ナイフ形石器	2.69	32.93	16.90	7.72			-33099.359	-32267.294	72.616
33	16304	242	Ch	IV層	ST18	ナイフ形石器	1.06	16.83	14.26	6.71			-33101.440	-32266.965	72.567
34	16441	261	Ob	V層	ST18	ナイフ形石器	1.46	26.93	14.02	8.13			-33100.988	-32265.855	72.546
35	16446	238	Ch	V層	ST18	ナイフ形石器	1.12	25.36	11.08	6.12			-33100.767	-32266.377	72.541
36	16461	239	Ch	V層	ST18	ナイフ形石器	1.95	22.47	14.28	5.47			-33099.709	-32266.806	72.474
37	16621	259	Ob	V層	ST18	ナイフ形石器	1.60	23.68	13.51	7.39			-33100.620	-32267.067	72.430
38	16947	444	Ob	V層	ST18	ナイフ形石器	1.76	32.88	11.51	7.23			-33100.460	-32267.267	72.312
39	16953	257	Ob	V層	ST18	ナイフ形石器	1.63	25.26	12.61	7.57			-33099.446	-32266.897	72.366
40	16963	259	Ob	V層	ST18	ナイフ形石器	0.68	14.75	9.09	6.62			-33102.626	-32266.700	72.225
41	16969	262	Ob	V層	ST18	ナイフ形石器	1.76	26.16	13.26	6.44			-33100.187	-32267.120	72.377
42	16970	258	Ob	V層	ST18	ナイフ形石器	1.90	24.24	14.47	6.95			-33102.223	-32268.244	72.347
43	17267	259	Ob	V層	ST18	ナイフ形石器	0.84	18.25	8.58	8.78			-33100.657	-32265.900	72.473
44	16410	242	Ch	V層	ST18	ナイフ形石器	2.50	26.14	17.54	5.41			-33102.706	-32267.563	72.505
45	16937	239	Ch	V層	ST18	ナイフ形石器	1.18	21.68	10.00	5.46			-33099.940	-32266.925	72.366
46	16966	257	Ob	V層	ST18	ナイフ形石器	0.36	5.76	16.41	4.53			-33101.991	-32267.276	72.385
47	17252	260	Ob	V層	ST18	ナイフ形石器	2.98	26.00	17.85	8.62		断面状部分あり	-33100.150	-32265.354	72.464
48	16361	305	Sh	IV層	ST19	ナイフ形石器	6.32	43.37	23.56	8.30			-33111.512	-32272.366	72.407
49	1875	75	Ob	V層	集中部外	ナイフ形石器	3.15	32.72	17.59	7.86			-33126.639	-32273.765	72.670
50	2189	244	Ob	IV層	集中部外	ナイフ形石器	2.79	30.94	17.91	7.72			-33120.303	-32273.828	72.783
51	7210	133	Ob	IV層	ST12	角鋸状石器	3.15	27.08	17.77	10.06			-33119.168	-32252.741	72.950
52	11295	133	Ob	IV層	ST12	鋸部	2.20	23.09	17.76	8.62			-33118.752	-32252.244	72.423
53	1643	446	Ob	IV層	集中部外	鋸部	2.89	25.60	18.22	9.03			-33128.611	-32274.728	73.181
54	11338	183	An	V層	ST15	磨部	44.11	65.58	35.78	18.00			-33118.229	-32257.416	72.340
55	10809	191	Ob	IV層	ST16	磨部	6.79	34.78	18.29	13.42			-33118.951	-32259.458	72.533
56	9902	151	Ob	IV層	ST12	抉入石器	2.87	23.66	19.71	10.00			-33117.894	-32252.098	72.647
57	16485	205	Ch	IV層	ST17	抉入石器	1.44	14.78	15.01	6.01			-33103.758	-32269.413	72.840
58	16546	205	Ch	IV層	ST17	抉入石器	2.32	24.26	12.71	6.69			-33104.481	-32268.458	72.603
59	16226	240	Ch	IV層	ST18	抉入石器	3.06	18.23	23.37	9.94			-33099.662	-32268.037	72.589
60	16512	205	Ch	IV層	ST17	磨	2.34	24.20	14.35	6.20			-33104.574	-32268.889	72.686
61	15450	242	Ch	IV層	ST18	磨	0.51	16.08	13.65	3.54			-33101.211	-32265.588	72.724
62	15756	304	Ob	IV層	ST19	磨	8.81	42.46	19.34	10.55			-33109.988	-32272.922	72.482
63	11300	126	Ch	IV層	ST12	断面縁石器	1.13	21.18	15.05	5.12			-33115.739	-32251.237	72.482
64	11357	196	Tu	IV層	ST16	断面縁石器	35.18	63.99	68.02	16.13			-33120.845	-32259.103	72.522
65	17286	481	Tu	IV層	ST17	断面縁石器	94.43	75.44	65.54	27.50			-33105.400	-32267.424	72.385
66	16574	306	Ch	V層	ST17	断面縁石器	19.01	38.41	28.54	21.06			-33103.182	-32267.980	72.568
67	5125	178	Ho	IV層	ST14	二次的潤滑 のある潤片	2.74	28.42	20.51	5.20		連続面加工	-33126.437	-32265.574	72.948
68	16047	300	Ob	IV層	ST19	二次的潤滑 のある潤片	28.56	52.83	30.64	16.48	300_b	連続面加工 石核転用	-33111.316	-32270.412	72.679

第 74 表 IV 層下部文化層出土燧石石器器計測表 2

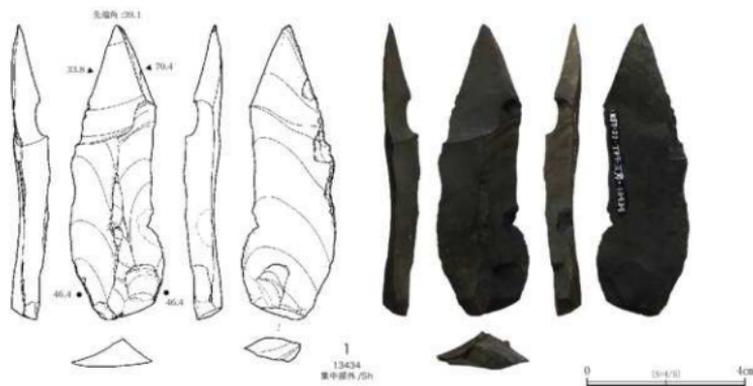
燧石 番号	母岩 番号	石材	出土 層位	集中部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	接合 番号	備考	出土位置		
												X	Y	H(m)
69	9750	125	Ch	IV層	ST12	二次的剥離のある剥片	0.91	20.97	17.31	3.07	連続急角度 打面再生剥片の可能性	-33117.340	-32252.815	72.698
70	9758	133	Ob	IV層	ST12	二次的剥離のある剥片	2.62	24.68	24.40	8.98	連続急角度	-33117.367	-32252.070	72.621
71	10751	133	Ob	IV層	ST12	二次的剥離のある剥片	0.85	19.34	16.87	3.72	連続急角度	-33116.983	-32252.568	72.479
72	11299	132	Ob	IV層	ST12	二次的剥離のある剥片	5.07	20.14	28.64	10.08	連続急角度 扇歯状	-33115.534	-32251.350	72.576
73	14634	190	Ob	V層	ST16	二次的剥離のある剥片	1.74	13.24	14.41	10.82	連続急角度 角磨的	-33120.907	-32258.493	72.262
74	15878	218	Ob	IV層	ST17	二次的剥離のある剥片	1.73	25.68	18.62	5.48	連続急角度	-33103.215	-32266.875	72.898
75	15447	260	Ob	IV層	ST18	二次的剥離のある剥片	1.67	19.99	18.74	6.23	連続急角度	-33100.883	-32266.300	72.815
76	17281	260	Ob	V層	ST18	二次的剥離のある剥片	1.27	15.77	20.75	5.52	連続急角度	-33099.948	-32265.582	72.286
77	14494	258	Ob	IV層	ST19	二次的剥離のある剥片	4.21	19.52	29.82	9.21	連続扇歯加工	-33100.931	-32265.427	72.974
78	15933	267	Ch	IV層	ST19	二次的剥離のある剥片	7.08	27.01	36.95	9.65	連続扇歯加工	-33108.504	-32269.783	72.572
79	12136	238	Ch	IV層	ST18	二次的剥離のある剥片	1.74	13.00	23.14	5.60	連続 大小剥離組合せ	-33100.000	-32266.429	73.070
80	12708	300	Ob	IV層	ST19	二次的剥離のある剥片	3.55	30.20	19.18	7.44	300_b 不連続面加工	-33109.927	-32270.567	72.862
81	16224	260	Ob	IV層	ST18	二次的剥離のある剥片	4.83	17.78	24.30	13.25	不連続急角度 抉入状+凸状	-33099.201	-32268.761	72.454
82	7072	164	Au	IV層	ST13	二次的剥離のある剥片	31.45	67.42	33.94	13.41	不連続	-33128.874	-32258.195	72.413
83	15401	257	Ob	IV層	ST18	二次的剥離のある剥片	1.62	15.23	23.52	6.21	不連続	-33098.921	-32266.881	72.774
84	16230	259	Ob	IV層	ST18	二次的剥離のある剥片	2.19	20.32	17.80	6.39	不連続 抉入状 不規則剥離を伴う	-33099.241	-32267.604	72.570
85	16620	259	Ob	V層	ST18	二次的剥離のある剥片	0.67	9.92	13.70	5.43	不連続	-33100.347	-32266.648	72.454
86	10443	165	Sh	IV層	ST13	二次的剥離のある剥片	20.11	49.53	34.20	11.64	165_a	-33126.374	-32260.328	72.566
87	16522	205	Ch	IV層	ST17	二次的剥離のある剥片	6.24	36.78	16.15	15.47		-33103.628	-32267.347	72.745
88	15438	239	Ch	IV層	ST18	調整剥片	0.56	7.76	71.52	27.72	連続急角度	-33099.927	-32267.492	72.700
89	16415	260	Ob	V層	ST18	調整剥片	0.19	7.88	9.81	2.06	急角度 ナイフ形石器 剥片	-33102.733	-32265.792	72.512
90	16643	260	Ob	V層	ST18	調整剥片	0.48	6.90	14.38	27.72	急角度 ナイフ形石器 の調整剥片	-33101.636	-32266.831	72.451
91	10429	125	Ch	IV層	ST12	石核	76.55	70.03	48.56	27.19	125_b 新面接合 (10429+10480)	-33118.018	-32252.060	72.553
91	10480	125	Ch	IV層	ST12	石核	-	-	-	-	125_b 新面接合 (10429+10480)	-33117.508	-32252.742	72.466
92	10747	128	Ch	IV層	ST12	石核	18.75	27.01	35.87	18.78	128_b	-33117.908	-32252.415	72.415
93	7057	162	Ch	IV層	ST13	石核	80.58	35.60	51.63	31.83	162_a	-33128.761	-32258.589	72.602
94	10961	165	Sh	V層	ST13	石核	33.25	40.11	52.67	16.89	165_a	-33127.487	-32258.534	72.370
95	7079	173	Ch	IV層	ST14	石核	17.06	33.93	42.97	20.93		-33127.215	-32265.215	72.698
96	11629	040	Tu	V層	ST14	石核	57.29	51.02	59.08	24.59	040_a	-33127.934	-32265.130	72.395
97	14045	189	Sh	V層	ST16	石核	150.00	58.73	46.52	43.87		-33120.943	-32259.213	72.414
98	16575	201	Ch	V層	ST17	石核	14.57	31.48	39.66	14.67	201_a	-33103.116	-32268.107	72.441
99	16576	201	Ch	V層	ST17	石核	24.22	36.65	38.81	19.25		-33102.551	-32267.885	72.443
100	16979	396	Ch	V層	ST17	石核	24.35	24.37	46.99	20.09	396_b	-33103.019	-32268.009	72.412
101	16472	243	Ch	V層	ST18	石核	40.44	25.18	45.75	35.75		-33099.729	-32267.301	72.464
102	11974	238	Ch	IV層	ST18	石核	21.86	21.60	39.65	22.90	238_b+c	-33099.802	-32268.288	72.970
103	14462	240	Ch	IV層	ST18	石核	8.58	23.24	32.19	14.85	240_c	-33101.498	-32266.311	72.913
104	16298	240	Ch	IV層	ST18	石核	12.97	21.16	36.23	15.22	240_b	-33101.165	-32267.734	72.561
105	16407	238	Ch	V層	ST18	石核	30.31	36.82	34.69	23.35		-33101.950	-32268.235	72.432
106	16409	396	Ch	V層	ST18	石核	26.64	26.95	49.12	23.10	396_b	-33102.551	-32267.667	72.477
107	16411	240	Ch	V層	ST18	石核	11.35	28.52	24.69	17.39	240_d	-33102.639	-32267.316	72.467
108	16427	240	Ch	V層	ST18	石核	13.87	19.42	31.60	28.92	240_c	-33101.786	-32267.962	72.467
109	16432	240	Ch	V層	ST18	石核	9.41	33.69	18.73	15.00	240_a	-33100.861	-32267.657	72.446
110	17251	260	Ob	V層	ST18	石核	24.44	24.26	43.82	27.91	260_a	-33100.251	-32265.200	72.454
111	14888	297	Ch	IV層	ST19	石核	16.53	21.97	28.37	26.73		-33111.116	-32271.417	72.788
112	15707	303	Ob	IV層	ST19	石核	21.59	37.80	28.78	20.50		-33108.231	-32272.375	72.832
113	16053	298	Ch	IV層	ST19	石核	55.80	42.16	54.36	28.48	298_a	-33108.633	-32272.391	72.561
114	2463	475	Tu	V層	集中部外	石核	106.27	58.08	71.52	27.72		-33108.049	-32258.893	72.346
115	11536	167	Ob	V層	集中部外	石核	12.00	24.36	25.79	16.62		-33127.716	-32260.406	72.536
116	12580	473	Sh	IV層	集中部外	石核	44.24	28.77	26.85	39.24		-33094.308	-32252.962	72.359
117	16904	442	Ho	V層	集中部外	打面再生剥片	25.56	59.40	42.02	12.37		-33092.807	-32230.564	70.984
118	7058	169	Ho	IV層	ST13	燧石	50.54	57.38	28.13	21.76		-33128.603	-32258.243	72.406
119	10842	439	Dio	IV層	ST14	燧石	65.86	60.15	27.65	25.77		-33128.065	-32263.921	72.527

第 75 表 IV層下部文化層出土接合資料計測表

編號 番号	遺物 番号	石材	母岩 番号	接合 番号	出土 部位	層中 部位	層種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	備考	出土位置		
													X	Y	標高(m)
1	9748	Ch	125	125_a	IV層	ST12	測片	8.87	18.60	33.82	9.01		-33116.828	-32253.321	72.642
1	9754	Ch	125	125_a	IV層	ST12	測片	7.68	31.72	22.44	12.03		-33116.675	-32253.171	72.591
2	10420	Ch	125	125_c	IV層	ST12	測片	1.83	29.45	9.53	6.05		-33118.039	-32257.172	72.573
2	11624	Ch	125	125_c	V層	ST12	測片	8.88	37.58	23.80	10.35		-33119.071	-32251.502	72.203
3	8730	Ch	126	126_a	IV層	ST12	測片	7.02	34.79	30.63	8.72		-33119.206	-32253.268	72.763
3	11595	Ch	126	126_a	V層	ST12	測片	-	-	-	-		-33119.240	-32252.770	72.203
3	8732	Ch	126	126_a	IV層	ST12	測片	3.08	28.51	16.63	4.93		-33118.875	-32253.080	72.842
4	11261	Ch	126	126_b	IV層	ST12	測片	5.45	21.09	24.00	11.47		-33118.994	-32254.229	72.465
4	11271	Ch	126	126_b	IV層	ST12	測片	2.05	20.66	20.33	5.77		-33119.283	-32252.906	72.484
5	9757	Ch	128	128_a	IV層	ST12	測片	1.36	21.30	9.74	7.65		-33117.144	-32252.210	72.579
5	10000	Ch	128	128_a	IV層	ST12	測片	3.79	29.35	15.17	8.72		-33117.339	-32251.854	72.564
6	9985	Ch	128	128_b	IV層	ST12	測片	3.04	19.69	26.23	5.05		-33117.410	-32253.891	72.642
6	10747	Ch	128	128_b	IV層	ST12	石核	18.75	27.01	35.87	18.78		-33117.908	-32252.415	72.415
6	11622	Ch	128	128_b	V層	ST12	ナイフ形 石箭	1.64	23.41	18.08	5.25		-33118.417	-32251.924	72.261
7	6900	Ch	162	162_a	IV層	ST13	測片	6.79	34.36	24.89	10.36		-33127.271	-32258.107	72.493
7	7031	Ch	162	162_a	IV層	ST13	測片	9.09	36.09	24.67	11.12		-33128.137	-32256.944	72.405
7	7054	Ch	162	162_a	IV層	ST13	測片	12.16	20.14	31.05	14.27		-33127.923	-32258.373	72.394
7	7057	Ch	162	162_a	IV層	ST13	石核	80.58	35.60	51.63	31.83		-33128.761	-32258.580	72.402
7	10862	Ch	162	162_a	IV層	ST13	測片	21.66	34.96	40.05	14.59		-33128.594	-32257.370	72.408
7	11535	Ch	162	162_a	V層	ST13	測片	1.71	24.98	24.43	2.97		-33128.882	-32257.513	72.383
8	10443	Sh	165	165_a	IV層	ST13	一次的調 離のある 測片	20.11	49.53	34.20	11.64		-33126.374	-32260.328	72.566
8	10961	Sh	165	165_a	V層	ST13	石核	33.25	40.11	52.67	16.89		-33127.487	-32258.534	72.370
9	11629	Tu	040	040_a	V層	ST14	石核	57.29	51.02	59.08	24.59		-33127.934	-32263.130	72.295
9	11997	Tu	040	040_a	V層	ST14	測片	4.72	31.02	27.83	5.20		-33128.711	-32264.282	72.405
10	16675	Ch	201	201_a	IV層	ST17	測片	14.57	31.48	39.66	14.67		-33103.116	-32268.107	72.441
10	16978	Ch	201	201_a	IV層	ST17	測片	3.15	24.39	18.10	6.76		-33103.261	-32267.816	72.312
11	15874	Ch	201	201_b	IV層	ST17	測片	2.13	23.53	15.06	5.18		-33104.533	-32268.457	72.836
11	16525	Ch	201	201_b	IV層	ST17	測片	1.99	21.68	17.71	3.99		-33103.450	-32267.518	72.663
12	15592	Ch	205	205_a	IV層	ST17	測片	3.93	26.63	20.18	7.00		-33106.942	-32266.590	72.967
12	15909	Ch	205	205_a	IV層	ST17	測片	3.00	23.55	24.28	6.26		-33104.948	-32271.304	73.009
13	16413	Ch	238	238_a	V層	ST18	測片	4.11	21.37	22.26	8.40		-33102.421	-32267.026	72.498
13	16638	Ch	238	238_a	V層	ST18	測片	4.19	13.99	22.94	10.46		-33102.864	-32267.105	72.477
14	11974	Ch	238	238_b+c	IV層	ST18	石核	21.86	21.60	39.65	22.99		-33099.902	-32268.288	72.970
14	15034	Ch	238	238_b+c	IV層	ST18	測片	21.97	35.33	40.97	15.22		-33098.838	-32267.735	72.790
14	16618	Ch	238	238_b+c	V層	ST18	測片	-	-	-	-		-33100.234	-32266.794	72.334
14	16943	Ch	238	238_b+c	V層	ST18	測片	11.51	25.82	22.20	15.63		-33100.253	-32266.955	72.406
14	16945	Ch	238	238_b+c	V層	ST18	測片	9.99	39.72	24.34	10.90		-33100.216	-32266.746	72.403
14	17235	Ch	238	238_b+c	V層	ST18	測片	37.72	55.74	34.90	19.42		-33099.973	-32266.598	72.457
15	15427	Ch	239	239_a	IV層	ST18	測片	2.11	27.34	18.14	4.51		-33100.982	-32268.275	72.735
15	16954	Ch	239	239_a	IV層	ST18	測片	11.53	41.48	28.46	14.22		-33099.318	-32266.912	72.393
16	16432	Ch	240	240_a	V層	ST18	石核	9.41	33.69	18.73	15.00		-33100.861	-32267.657	72.446
16	17292	Ch	240	240_a	V層	ST18	測片	1.75	17.64	20.69	4.68		-33097.429	-32267.734	72.832
17	16298	Ch	240	240_b	V層	ST18	石核	12.97	21.16	36.23	15.22		-33101.165	-32267.734	72.561
17	16833	Ch	240	240_b	V層	ST18	測片	3.21	16.43	26.10	6.81		-33101.592	-32267.339	72.547
18	14462	Ch	240	240_c	IV層	ST18	石核	8.58	23.24	32.19	14.85		-33101.498	-32268.311	72.913
18	16427	Ch	240	240_c	V層	ST18	石核	13.87	19.42	31.60	28.92		-33101.786	-32267.962	72.467
18	16411	Ch	240	240_d	V層	ST18	石核	11.35	28.52	24.69	17.29		-33102.639	-32267.316	72.467
19	16651	Ch	240	240_d	V層	ST18	測片	3.80	28.97	16.70	11.26		-33101.748	-32267.820	72.466
20	15464	Ob	260	260_a	IV層	ST18	測片	2.52	16.10	24.90	4.57		-33099.560	-32265.288	72.709
20	17251	Ob	260	260_a	IV層	ST18	石核	24.44	24.26	43.82	27.91		-33100.251	-32265.200	72.454
21	16942	Ob	260	260_b	V層	ST18	測片	2.12	26.83	15.97	4.47		-33100.346	-32267.126	72.401
21	16950	Ob	260	260_b	V層	ST18	測片	10.64	40.43	26.40	10.06		-33101.783	-32266.827	72.332
22	15339	Ch	294	294_b	IV層	ST19	測片	17.07	45.13	32.23	12.55		-33108.441	-32271.027	72.647
22	15936	Ch	294	294_b	IV層	ST19	測片	11.53	48.03	27.86	8.91		-33108.222	-32270.878	72.576
22	16179	Ch	294	294_b	IV層	ST19	測片	10.64	51.77	26.25	8.47		-33108.240	-32272.251	72.492
23	16026	Ch	298	298_a	IV層	ST19	測片	13.36	32.88	37.95	11.27		-33108.924	-32272.653	72.458
23	16027	Ch	298	298_a	IV層	ST19	測片	23.71	41.90	44.44	18.71		-33108.581	-32272.707	72.453
23	16053	Ch	298	298_a	IV層	ST19	石核	55.80	42.16	54.36	28.48		-33108.633	-32272.391	72.541
23	16054	Ch	298	298_a	IV層	ST19	測片	15.02	43.41	26.13	13.45		-33109.295	-32272.578	72.675
24	12708	Ob	300	300_b	IV層	ST19	一次的調 離のある 測片	3.55	30.20	19.18	7.44	連続面加工	-33109.927	-32270.567	72.862
24	16042	Ob	300	300_b	IV層	ST19	測片	9.84	22.08	38.64	15.37		-33110.845	-32270.936	72.637
24	16047	Ob	300	300_b	IV層	ST19	一次的調 離のある 測片 石核加工	28.56	52.83	30.64	16.48	連続面加工	-33111.316	-32270.412	72.679
25	16979	Ch	396	199_b	V層	ST17	石核	24.35	24.37	46.99	20.09		-33103.019	-32268.009	72.412
25	17064	Ch	396	199_b	V層	ST17	測片	18.08	32.03	39.32	15.45		-33103.422	-32267.456	72.393
25	16833	Ch	396	199_b	V層	ST17	測片	9.46	28.04	20.70	16.95		-33103.862	-32267.907	72.585
25	16409	Ch	396	199_b	V層	ST18	石核	26.64	26.95	49.12	23.10		-33102.551	-32267.667	72.477

d. IX層下部文化層 (373・374図、第76～78表)

IX層下部文化層は立川ロームIX層下部 (IX d層) から出土した石器3点と礫16点、炭化物78点である。TP9からは当該期の特徴を示す頁岩製の基部加工のナイフ形石器が単独で検出されている。ナイフ形石器は頁岩の石刃を素材としており、素材石刃の打面を残置する。基部の調整加工は正面右側縁は一部欠損しているものの、微弱ではあるが両側縁に認められ、裏面右側縁には不規則剥離が連続して残されている。TP7からは不規則剥離のある剥片1点、剥片1点が出土している。不規則剥離のある剥片と剥片は同一母岩と考えられる。炭化物はTP11で検出された。



第373図 IX層下部文化層出土石器 (ナイフ)

第76表 IX層下部文化層出土ナイフ形石器属性表

掲載番号	遺物番号	母岩番号	石材	集中部	分類	形態	加工部位	加工種別	素材	位置	打面
1	13434	433	Sh	集中部外	E1	基部加工型	左側縁下部	急角度剥離	石刃	正位	残置

第77表 IX層下部文化層出土掲載石器計測表

掲載番号	遺物番号	母岩番号	石材	出土層位	集中部	器種	重量 (g)	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	出土位置		
											X	Y	標高 (m)
1	13434	433	Sh	IX層	集中部外	ナイフ形石器	12.91	74.96	22.43	8.53	-33118.739	-32257.722	71.189

第78表 IX層下部文化層出土礫組成表

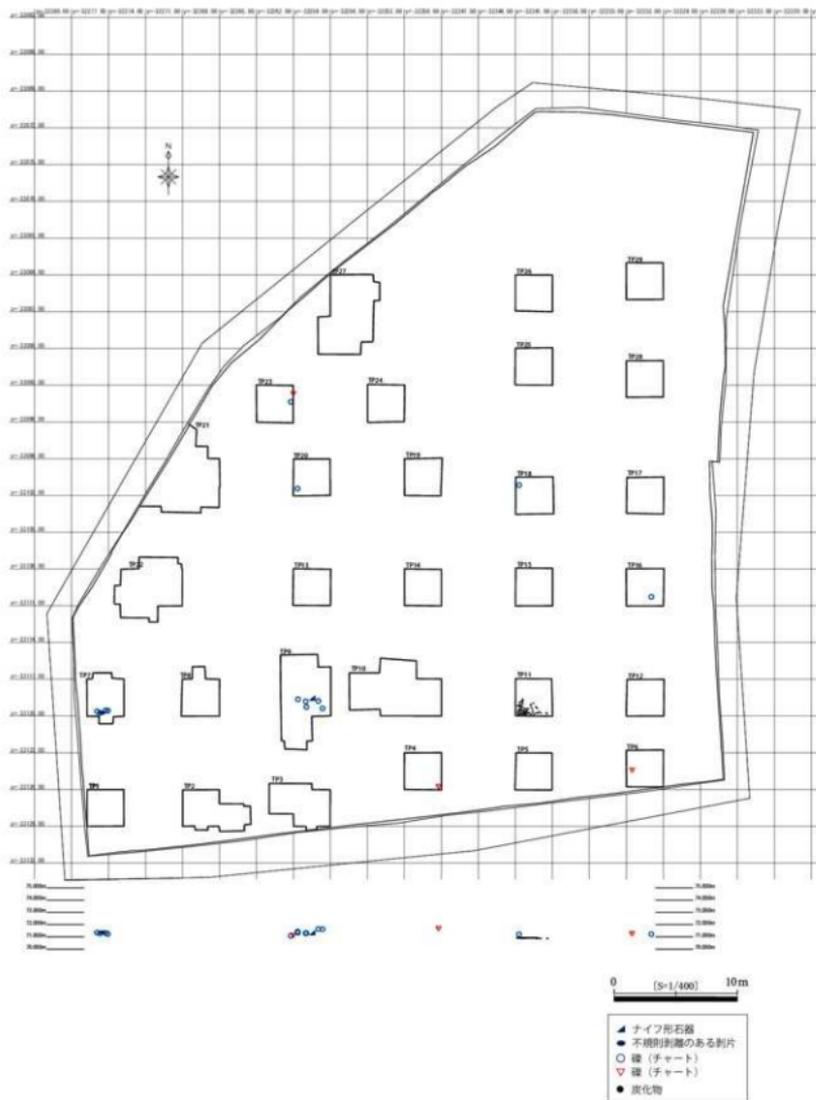
石材	点数	重量 (g)
チャート	2	19.79
砂岩	14	2126.45
総計	16	2146.24



IX層下部文化層出土石器 (TP9) (東から)



炭化物集中 (TP11) (北から)



第 374 図 IX層下部文化層出土遺物分布図

第2節 縄文時代

a. 概要

今回の調査では遺構は集石土坑、陥穴、炉穴、土坑、ピットが検出されたが、住居跡は検出されなかった。遺物は草創期の爪形文土器と尖頭器類が検出され、恋ヶ窪東遺跡第9・11次調査で検出されている資料を補強することとなった。その他、燃糸文系土器、押型文土器、諸磯b式土器などが比較的多く検出された。石器類は礫器類が多く見られたことは特筆される。以下、遺構と遺物について記述する。

b. 検出遺構

本次調査においてIIc層上面から、集石土坑15基、土坑25基、炉穴8基、陥穴1基、ピット118基を検出した(第375図)。集石土坑、土坑、炉穴、陥穴について以下記述する。ピットに関しては遺構観察表を作成した(第83表)。

集石土坑

人為的に掘られたと推測される掘り込みに、複数の礫が配置された遺構を集石土坑として報告する。下記の15基が検出された。出土した礫には被熱の痕跡が多く認められ、SS1J・SS3Jからは炭化材も出土した。遺構は調査区西側に分布する。

SS1J 集石土坑 (第376図、第79表)

グリッドW-19・Sに位置する。調査区の南壁際に位置しているため、ごく一部を検出した。検出した土坑の規模は長径0.65m、短径0.14m、深さ13cmである。平面形状はほとんどが調査区外のため不明である。断面形状は検出されている部分では皿状を呈する。幅1.12mの間から礫29点、炭化物1点が出土している。集石は砂岩19点、チャート7点、凝灰岩2点、粘板岩1点で構成されている。1点は完形礫で、その他は破砕礫である。全てに焼成の痕跡が見られ、8点に煤が付着している。礫は10～19cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層中部～下部に集中している。覆土中から出土した炭化材について年代測定を行ったところ、暦年校正はcalBP5280～4980との結果を得ている(第5章参照)。

SS2J 集石土坑 (第377・378図、第79表)

グリッドW-18・Nに位置する。土坑の規模は長径0.81m、短径0.78mの円形で深さ24cmを測る。断面形状は皿状を呈する。長径0.75m、短径0.44mの範囲から礫73点が出土している。遺物は土坑内にまとまって分布しており、北東側にやや集中した部分が見られる。集石は砂岩31点、チャート31点、ホルンフェルス2点、粘板岩5点、礫岩4点で構成されている。1点は完形礫で、その他は破砕礫である。全てに焼成の痕跡が見られ、37点に煤・タールが付着している。礫は8～16cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層上部に集中している。

SS3J 集石土坑 (第379図、第79表)

グリッドV-19・Sに位置する。土坑の規模は長径0.78m、短径0.69mの不整形円形で深さ26cmを測り、断面形状は皿状を呈する。長径0.57m、短径0.38mの範囲から礫15点、炭化物6点が出土している。遺物は土坑の中央部にまとまって分布している。集石は砂岩11点、チャート1点、ホルンフェルス1点、閃緑岩1点、礫岩1点で構成されている。全て破砕礫で、焼成の痕跡が見られる。8点に煤が付着している。礫は6～11cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層下部から2層上部に集中している。覆土中から出土した炭化材について年代測定を行ったところ、暦年校正はcalBP5290～5040との結果を得ている(第5章参照)。

SS4J 集石土坑 (第380・457図、第79表)

グリッドS-19/20・Sに位置する。土坑の規模は長径1.56m、短径1.43mの円形で深さ31cmを測り、断面形状は皿状を呈する。長径1.27m、短径0.97mの範囲から早期後半～前期初頭の条痕文系土器1点(掲載番号90)、型式不明の土器4点、チャート製の楔形石器1点、礫88点が出土している。遺物は土坑内に偏って分布しており、南西側にやや集中している部分が見られる。集石は砂岩63点、チャート18点、ホルンフェルス3点、閃緑岩1点、安山岩2点、粘板岩1点で構成されている。6点は完形礫でその他は破砕礫である。77点に焼成の痕跡が見られ、28点に煤・タールが付着している。礫は10～23cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層上部～中部にかけて集中している。

SS5J 集石土坑 (第381・382図、第79表)

グリッドP-18/19・Sに位置する。土坑の規模は長径0.84m、短径0.79mの不整形円形で深さ11cmを測り、断面は皿状を呈する。長径0.66m、短径0.64mの範囲から礫30点、旧石器時代のチャート製の剥片が1点出土している。遺物は土坑内に散漫に分布しているが、やや西側に偏っている。集石は砂岩21点、チャート8点、凝灰岩1点で構成されている。5点は完形礫、1点は破砕一部、その他は破砕礫である。26点に焼成の痕跡が見られ、14点に煤・タールが付着している。礫は13～17cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層上部に集中している。

SS6J 集石土坑 (第383・489・501図、第79表)

グリッドM-16・S、N-16・Nに位置する。土坑の規模は長径0.82m、短径0.82mの円形で深さ15cmを測り、断面は皿状を呈する。長径0.86m、短径0.64mの範囲から型式不明の土器1点、ホルンフェルス製の礫器1点(掲載番号81)、砂岩製の不規則剥離のある剥片1点(掲載番号180)、礫111点が出土している。また、土坑の周辺にも多量の礫が分布している。遺物は土坑内に密集して分布しているが、東側にやや偏っている。集石は砂岩97点、チャート13点、礫岩1点で構成されている。12点は完形礫、5点は破砕一部、その他は破砕礫である。108点に焼成の痕跡が見られ、41点に煤・タールが付着している。礫は8～22cm程の厚みを持って堆積しており、土坑の上面から底面まで全体的に分布している。

SS7J 集石土坑 (第384・459図、第79表)

グリッドL-16・S、M-16・Nに位置する。東側が削平されており、残存状況は悪い。土坑の残存規模は長径0.77m、短径0.55m、深さ18cmを測る。平面形状は楕円形と推定され、断面は凹凸のある皿状を呈する。長径0.54m、短径0.27mの範囲に前期後半の諸磯b式土器1点(掲載番号123-6、个体番号5)、型式不明の土器1点、礫15点、旧石器時代の黒曜石製の剥片が1点出土している。また、土坑の周辺にも礫が分布している。遺物は土坑内の西側に偏って分布している。集石は砂岩12点、チャート3点で構成されている。5点は完形礫でその他は破砕礫である。全てに焼成が見られ、7点に煤・タールが付着している。礫は8～14cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層上部に集中している。

SS8J 集石土坑 (第385・386・452・505図、第79表)

グリッドK-17・S、L-17・Nに位置する。土坑の規模は長径0.89m、短径0.61mの楕円形で深さ13cmを測り、断面は皿状を呈する。直径0.54m、短径0.47mの範囲から早期前半の井草式土器1点(掲載番号6)、前期後半の諸磯b式土器1点、型式不明の土器1点、花崗岩製の磨+凹+敲石1点(掲載番号209)、黒曜石の原石1点、礫25点が出土している。遺物は土坑内に散漫に分布するが、西側にやや偏りがみられる。また、土坑の周辺にも礫が分布している。集石は砂岩19点、チャート2点、ホルンフェルス1点、安山岩1点、凝灰岩1点、片状砂岩1点で構成されている。8点は完形礫、1点は破砕一部、その他は破砕礫である。22点に焼成が見られ、1点に煤が付着している。礫は10～12cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層上部に集中している。

SS9J 集石土坑 (第387・456・512図、第79表)

グリッドJ-16・Sに位置する。東側が削平されており、残存状況は悪い。土坑の残存規模は長径1.07m、短径0.95m、深さ15cmを測る。平面形状は楕円形を呈すると推定され、断面は皿状を呈する。直径0.80m、短径0.41mの範囲から早期後半～前期初頭の条痕文系土器1点(掲載番号81)、型式不明の土器1点、砂岩製の敲石1点(掲載番号253)、ホルンフェルス製の剥片2点、礫19点が出土している。遺物は土坑内の西側に偏って分布している。集石は砂岩13点、チャート5点、ホルンフェルス1点で構成されている。6点は完形礫でその他は破砕礫である。14点に焼成が見られ、3点に煤が付着している。礫は9～17cm程の厚みを持って堆積している。主に1層上部に集中するが、土坑底面付近にもみられる。

SS10J 集石土坑 (第388・507・511図、第79表)

グリッドJ-15/16・Sに位置する。土坑の規模は上面で長径0.86m、短径0.56mの楕円形で深さ17cmを測り、断面は皿状を呈する。長径0.55m、短径0.39mの範囲から閃緑岩製の磨+敲石1点(掲載番号220)、片状砂岩製の敲石1点(掲載番号256)、チャート製の剥片2点、礫34点が出土している。遺物は土坑内の中央部に集中して分布している。集石は砂岩24点、チャート9点、ホルンフェルス1点で構成されている。12点は完形礫、3点は破砕一部、その他は破砕礫である。全てに焼成の痕跡が見られ、15点に煤が付着している。礫は7～14cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層中部に集中している。

SS11J 集石土坑 (第389・390・452・454・464・484・502図、第79表)

グリッドJ-15・Nに位置する。南側の一部に攪乱を受ける。土坑の残存規模は長径1.22m、短径0.91mの楕円形で深さ16cmを測り、断面は皿状を呈する。長径0.99m、短径0.56mの範囲から中期中葉の細

久保式土器1点(掲載番号60-4)、早期前半の桶筒台式1点(掲載番号29)、型式不明の土器1点(掲載番号186-1、個体番号10)、砂岩製の礫器1点(掲載番号57)、閃緑岩製の磨石1点(掲載番号187)、礫43点が出土している。遺物は土坑内に散漫に分布しているが、南側にやや偏りが見られる。集石は砂岩38点、チャート5点で構成されている。2点は完形礫、2点は破砕一部、その他は破砕礫である。35点に焼成の痕跡が見られ、20点に煤が付着している。礫は9～15cm程の厚みを持って堆積している。土坑の上面から底面まで全体的にみられるが、主に1層上部に集中している。

SS12J 集石土坑 (第391・462・498・500・526図、第79表)

グリッドH-10・Nに位置する。土坑の規模は長径1.27m、短径1.08mの不整形円形で深さ26cmを測り、断面は皿状を呈する。長径1.63m、短径1.14mの範囲から前期後半の諸磯b式土器2点(掲載番号143-5、143-6、個体番号8)、型式不明の土器4点、ホルンフェルス製の二次的剥離のある剥片2点(掲載番号152・175)、砂岩製の敲打痕のある分割礫が1点(掲載番号334)、礫576点、旧石器時代の凝灰岩製の剥片が1点出土している。遺物は土坑内に密集して分布しているが、北側にやや偏りが見られる。集石は砂岩420点、チャート116点、ホルンフェルス12点、閃緑岩6点、粘板岩2点、流紋岩1点、安山岩1点、礫岩17点、石材不明1点で構成されている。18点は完形礫、2点は破砕一部、その他は破砕礫である。563点に焼成の痕跡が見られ、138点に煤・タールが付着している。礫は11～48cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層中部に集中している。

SS13J 集石土坑 (第392図)

グリッドJ-14・N/Sに位置する。土坑の規模は長径0.79m、短径0.52mの楕円形で深さ13cmを測り、断面は皿状を呈する。長径0.49m、短径0.31mの範囲から礫21点が出土している。遺物は土坑内に散漫に分布している。集石は砂岩14点、チャート2点、ホルンフェルス1点、凝灰岩2点、粘板岩1点、礫岩1点で構成されている。5点は完形礫、1点は破砕一部、その他は破砕礫である。全てに焼成の痕跡が見られ、12点に煤が付着している。礫は5～9cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層上層に集中している。

SS14J 集石土坑 (第393・394図)

グリッドG-7/8・Nに位置する。土坑の規模は長径0.44m、短径0.33mの不整形円形で深さ12cmを測り、断面は楕円状を呈する。長径0.51m、短径0.37mの範囲から礫26点が出土している。遺物は土坑内に散漫に分布している。集石は砂岩18点、チャート2点、ホルンフェルス6点で構成されている。8点は完形礫、1点は破砕一部、その他は破砕礫である。23点に焼成の痕跡が見られ、10点に煤が付着している。礫は5～11cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層上部に集中している。

SS15J 集石土坑 (第395・499・523図)

グリッドD-8・S、E-9・Nに位置する。土坑の規模は長径0.66m、短径0.48mの楕円形で深さ12cmを測り、断面は皿状を呈する。長径0.71m、短径0.38mの範囲から安山岩製の二次的剥離のある剥片1点(掲載番号160)、花崗岩製の扁平石皿1点(掲載番号317)、礫53点が出土している。遺物は土坑内に散漫に分布している。集石は砂岩43点、チャート6点、粘板岩4点で構成されている。3点は完形礫、1点は破砕一部、その他は破砕礫である。50点に焼成の痕跡が見られ、15点に煤が付着している。礫は8～12cm程の厚みを持って堆積しており、主に1層上部に集中している。

土坑

遺構検出の段階で穴状と認識され、土層断面から人為的に掘られた穴と推測されるが、特徴的な遺物が出土しなかった遺構を土坑として報告する。下記の25基が検出された。断面は主に皿状か楕円状で、遺構は調査全域に分布する。

SK1J 土坑 (第396図、第80表)

グリッドT-20・Sに位置する。規模は長径0.97m、短径0.89mを測り、平面形は円形を呈する。確認面からの深さは23cmを測り、断面は皿状を呈する。

SK2J 土坑 (第397図、第80表)

グリッドW-19・Sに位置する。調査区南壁際に位置するため、南側半分は未検出である。検出規模は長径0.97m、短径0.89mを測り、平面形は楕円形を呈すると推定される。確認面からの深さは27cmを測り、断面は皿状を呈すると推定される。

SK3J 土坑 (第 398 図、第 80 表)

グリッド R-19・S、S-19・N に位置する。規模は長径 1.17m、短径 0.99m を測り、平面形は楕円形を呈する。確認面からの深さは 27cm を測り、断面は皿状を呈する。ホルンフェルス製の剥片 1 点が出土した。

SK4J 土坑 (第 399 図、第 80 表)

グリッド U-14/15・N / S に位置する。P83J 小穴より新しい。規模は長径 1.15m、短径 0.74m を測り、平面形は楕円形を呈する。確認面からの深さは 38cm を測り、断面はやや深い皿状を呈する。

SK5J 土坑 (第 400 図、第 80 表)

グリッド U-5・N に位置する。規模は長径 1.01m、短径 0.61m を測り、平面形は楕円形を呈する。確認面からの深さは 26cm を測り、断面はやや深い皿状を呈する。礫 1 点が出土した。

SK6J 土坑 (第 401 図、第 80 表)

グリッド U-9・S、V-9・N に位置する。規模は長径 0.81m、短径 0.79m を測り、平面形は円形を呈する。確認面からの深さは 25cm を測り、断面は楕円状を呈する。礫 1 点が出土した。

SK7J 土坑 (第 402・463 図、第 80 表)

グリッド R-11・S、S-11・N に位置する。規模は長径 1.00m、短径 0.99m を測り、平面形は円形を呈する。確認面からの深さは 87cm を測り、断面は箱形を呈する。早期末～前期初頭の繊維土器 (掲載番号 103) 1 点、礫 5 点が出土した。

SK8J 土坑 (第 403 図、第 80 表)

グリッド S-10・N に位置する。規模は長径 1.40m、短径 0.65m を測り、平面形は楕円形を呈する。確認面からの深さは 36cm を測り、断面は凸凹のある皿状を呈する。

SK9J 土坑 (第 404 図、第 80 表)

グリッド Q-4・N に位置する。P69J 小穴より新しい。規模は長径 0.76m、短径 0.54m を測り、平面形は隅丸長方形を呈する。確認面からの深さは 34cm を測り、断面は楕円状を呈する。

SK10J 土坑 (第 405 図、第 80 表)

グリッド S・T-10 に位置する。SK15J 土坑と重複し、SK10J 土坑が SK15J 土坑よりも新しいと思われる。規模は長径 1.24m、短径 1.00m を測り、平面形は隅丸方形を呈する。確認面からの深さは 45cm を測り、断面は皿状を呈する。

SK11J 土坑 (第 406 図、第 80 表)

グリッド Q-5 / 6・N に位置する。規模は長径 0.75m、短径 0.60m を測り、平面形は楕円形を呈する。確認面からの深さは 25cm を測り、断面は凸凹のある皿状を呈する。

SK12J 土坑 (第 407 図、第 80 表)

グリッド P-12・S、Q-12・N に位置する。規模は長径 1.09m、短径 0.75m を測り、平面形は楕円形を呈する。確認面からの深さは 70cm を測り、断面は箱形を呈するが一部がやや深く掘り込まれる。

SK13J 土坑 (第 408 図、第 80 表)

グリッド S-10・S、T-10・N に位置する。規模は長径 1.14m、短径 1.01m を測り、平面形は楕円形を呈する。確認面からの深さは 20cm を測り、断面は皿状を呈する。礫 1 点が出土した。

SK14J 土坑 (第 409 図、第 80 表)

グリッド N-13/14・S、O-13/14・N に位置する。規模は長径 1.16m、短径 0.88m を測り、平面形は楕円形を呈する。確認面からの深さは 32cm を測り、断面は皿状を呈する。礫 1 点が出土した。

SK15J 土坑 (第 410 図、第 80 表)

グリッド S-10・S、T-10・N に位置する。SK10J 土坑と重複し、SK10J 土坑が新しいと思われる。規模は長径 2.02m、短径 0.95m を測り、平面形は不整楕円形を呈する。確認面からの深さは 56cm を測り、断面は凸凹のある皿状を呈するが一部がやや深く掘り込まれる。

SK16J 土坑 (第 411 図、第 80 表)

グリッド P-12・S、Q-12/13・N に位置する。規模は長径 1.41m、短径 0.91m を測り、平面形は不整楕円形を呈する。確認面からの深さは 28cm を測り、断面は凸凹のある皿状を呈する。

SK17J 土坑 (第 412 図、第 80 表)

グリッド S-4・N に位置する。規模は長径 1.20m、短径 1.05m を測り、平面形は楕円形を呈する。確認面からの深さは 27cm を測り、断面は凸凹のある皿状を呈する。

SK18J 土坑 (第413図、第80表)

グリッドU-17・S、V-17・Nに位置する。規模は長径1.32m、短径0.96mを測り、平面形は不整形円形を呈する。確認面からの深さは42cmを測り、断面は凸凹のある皿状を呈する。礫1点が出土した。

SK19J 土坑 (第414図、第80表)

グリッドQ-16/17・Nに位置する。南側半分に削平を受ける。規模は長径1.08m、残存短径0.72mを測り、平面形は楕円形を呈すると推定される。確認面からの深さは28cmを測り、断面はやや深い皿状を呈する。

SK20J 土坑 (第415・416図、第80表)

グリッドM-14/15・Sに位置する。規模は長径0.68m、短径0.61mを測り、平面形は楕円形を呈する。確認面からの深さは15cmを測り、断面は皿状を呈する。砂岩製の敲石1点(掲載番号287)、礫1点が出土している。

SK21J 土坑 (第416図、第80表)

グリッドI-12・Nに位置する。規模は長径0.70m、残存短径0.49mを測り、平面形は隅丸長方形を呈する。確認面からの深さは20cmを測り、断面は皿状を呈する。

SK22J 土坑 (第417図、第80表)

グリッドJ-10・S、K-10・Nに位置する。規模は長径0.86m、残存短径0.61mを測り、平面形は不整形円形を呈する。確認面からの深さは24cmを測り、断面は皿状を呈する。

SK23J 土坑 (第418図、第80表)

グリッドI-5・S、J-5・Nに位置する。規模は長径0.85m、残存短径0.67mを測り、平面形は楕円形を呈する。確認面からの深さは41cmを測り、断面は楕円状を呈する。

SK24J 土坑 (第419図、第80表)

グリッドJ-24・N/Sに位置する。規模は長径1.01m、残存短径0.99mを測り、平面形は不整形円形を呈する。確認面からの深さは39cmを測り、断面は楕円状を呈する。

SK25J 土坑 (第420図、第80表)

グリッドI-6・Sに位置する。規模は長径0.76m、残存短径0.48mを測り、平面形は不整形円形を呈する。確認面からの深さは17cmを測り、断面は皿状を呈する。

陥穴

人為的に掘られた深い落ち込みで、坑底が広く平坦で壁面が直線的に立ち上がる遺構を陥穴として報告する。上半部が炉穴と重複するため、全体の詳細は不明である。下記の1基が検出された。

SK26J 陥穴 (第421図、第81表)

グリッドD-8・Nに位置する。SK30J 炉穴のa号と重複し、炉穴よりも古い。規模は長径0.96m、短径0.75mを測り、平面は楕円形を呈する。確認面からの深さは108cmで断面は逆台形状を呈する。SK30J 炉穴との境から5384.7gの砂岩の礫が出土している。検出範囲内の坑底は平坦で、ビットなどは検出されなかった。

炉穴

遺構検出時に焼土が確認され、人為的に掘られた落ち込みから、火床部と推測される焼土が検出された遺構を炉穴として報告する。下記の8基が検出された。遺構は調査区北側に分布している。

SK27J 炉穴 (第422図、第82表)

グリッドF-11/12・S、G-11/12・Nに位置する。規模は長径1.92m、短径1.20mを測る。確認面からの深さは約32cmである。北側と南側の2カ所に焼土範囲が確認でき、北側の焼土範囲は長径37cm、短径31cm、南側の焼土範囲は長径31cm、短径21cmを測る。4層に焼土粒を含む。ホルンフェルス製の剥片1点が出土した。

SK28J 炉穴 (第423・424・455図、第82表)

グリッドE-10/11・N/Sに位置する。北東壁際に位置するため、北東側は未検出である。検出規模は長径2.68m、短径1.24mを測る。確認面からの深さは約54cmである。北側、南側、東側、西側の4カ所に焼土範囲が確認でき、北側と西側の焼土範囲は遺構が調査区壁際のため一部未検出である。北側の焼土範囲は残存長径34cm、残存短径16cm、南側の焼土範囲は長径47cm、短径44cm、東側の焼土範囲は

66cm、短径45cm、西側の焼土範囲は残存長径56cm、残存短径10cmを測る。4～6層に焼土粒を含む。早期後半～前期初頭の条痕文系土器2点（掲載番号70-1、70-2）、型式不明の土器1点、礫7点が出土した。

SK29J 炉穴（第429、第82表）

グリッドG-10/11・Nに位置する。規模は長径1.27m、短径0.69mを測る。確認面からの深さは約33cmである。焼土範囲が1カ所確認でき、長径57cm、短径44cmを測る。3～4層に焼土粒を含む。礫1点が出土した。

SK30J 炉穴（第426～428・464・499図、第82表）

グリッドD-7/8・Nに位置する。北側に攪乱を受け、残存規模は長径2.91m、短径1.59mを測る。炉穴内にはa号とb号が確認でき、新旧関係はa号が古く、b号が新しい。またa号はSK26J 陥穴を切っている。確認面からの深さはa号が約45cm、b号が約39cmである。a号、b号にはそれぞれ焼土範囲が2カ所ずつ確認できる。a号の焼土範囲の規模は焼土Aが長径41cm、短径35cm、焼土Bが長径69cm、短径45cm、b号の焼土範囲の規模は焼土C長径42cm、短径35cm、焼土D長径36cm、短径31cmである。a号は3～6層に、b号は2～5層に焼土粒を含む。また、焼土範囲には大量の焼土粒を含み、焼土を基質とする。型式不明の土器2点（うち1点掲載番号195）、砂岩製の二次的剥離のある剥片1点（掲載番号161）、礫7点が出土した。SK26J 陥穴との境から5384.7gの砂岩の礫が出土している。

SK31J 炉穴（第429・463・493図、第82表）

グリッドH-3・Nに位置する。規模は長径1.01m、短径0.89mを測る。確認面からの深さは約42cmである。1層に大量の焼土を含み、焼土集中部がみられる。中期前半の阿玉台式土器1点（掲載番号161）、チャート製の二次的剥離のある剥片1点（掲載番号106）が出土した。

SK32J 炉穴（第430・431図、第82表）

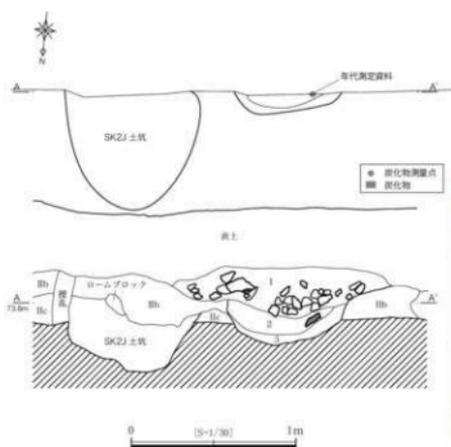
グリッドJ-5・Nに位置する。規模は長径0.60m、短径0.43mを測る。確認面からの深さは約9cmである。1層に大量の焼土を含む。

SK33J 炉穴（第432図、第82表）

グリッドJ-3/4・S、K-3/4・Nに位置する。規模は長径1.41m、短径1.36mを測る。確認面からの深さは約24cmである。1層に大量の焼土を含む。

SK34J 炉穴（第433・434図、第82表）

グリッドE-5/6・S、F-5/6・Nに位置する。規模は長径2.21m、短径1.60mを測る。炉穴内にはa号とb号が確認でき、新旧関係はa号が新しく、b号が古い。確認面からの深さはa号が約39cm、b号が約48cmである。1～8層に焼土粒を含み、9層は大量の焼土を基質とする。a号、b号にはそれぞれ焼土範囲が1カ所ずつ確認できる。a号の焼土範囲の規模は長径75cm、短径45cm、b号の焼土範囲の規模は長径72cm、短径45cmである。礫1点が出土した。



SS1J

- 1 黒褐色土 (10YR3/1)
ローム粒 (径 1mm)・炭化材含む。隙間なく締り弱い。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2)
赤色スコリア粒・ローム粒 (径 1mm)・炭化材含む。隙間なく締り弱い。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒 (径 1mm)含む。隙間なく締りやや弱い。



SS1J断面 (北から)

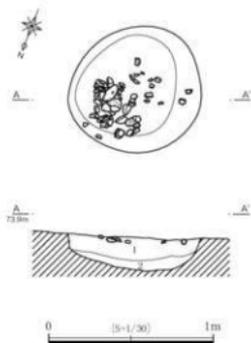


SS1J 炭出土状況 (北から)



SS1J 完掘 (北から)

第 376 図 SS1J 集石土坑



SS2J

- 1 暗褐色土 (10YR3/3)
炭化物粒 (1 ~ 5mm) 含む。隙間少なく締りやや弱い。
- 2 灰赤色土 (2.5YR4/2)
下位にローム成分多く、スコリア粒含む。隙間なく軋む締る。



SS2J断面 (北から)

第 377 図 SS2J 集石土坑 1

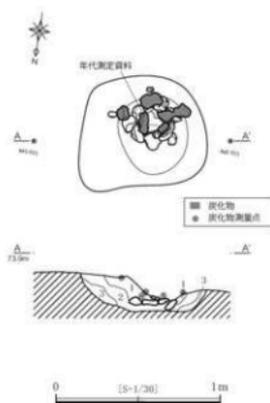


SS2J 裸出土状況 (北から)



SS2J 完掘 (北から)

第 378 図 SS2J 集石土坑 2



SS3J

- 1 黒色土 (N1.5/0)
ローム粒・暗褐色土ブロック (径 1 ~ 2mm) 含む (20%)。隙間少なく締り強い。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒含む (~ 5%)。隙間なく概ね締る。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒・スコリア粒含む (~ 5%)。隙間なく概ね締る。



SS3J 断面 (北から)

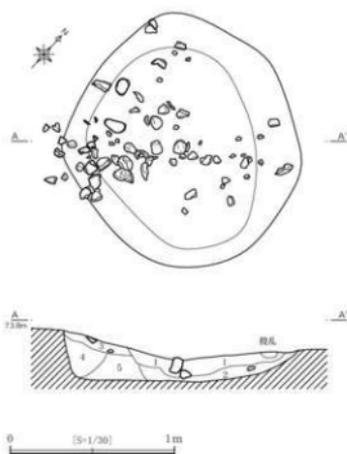


SS3J 裸出土状況 (北から)



SS3J 完掘 (北から)

第 379 図 SS3J 集石土坑



SS4J

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) 部分的にローム粒集中(5%)、隙間少なく締りやや弱い。
- 2 にぶい黄褐色土 (10YR5/4) 部分的にローム粒集中(5%)し、ローム含む。隙間少なく概ね締る。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1) ローム粒含む(1%以下)、隙間少なく締りやや弱い。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア粒(径1~2mm)含む(1%以下)、隙間なく概ね締る。
- 5 にぶい黄褐色土 (10YR5/3) ローム粒・赤色スコリア粒(径1~2mm)含む(1%以上)、隙間あり概ね締る。



SS4J 断面 (南から)

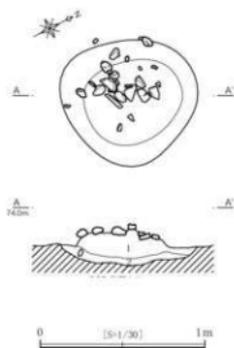


SS4J 露出土状況 (南から)



SS4J 完掘 (南から)

第 380 図 SS4J 集石土坑



SS5J

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) 炭化物粒(1~5mm)含む。隙間少なく締りやや弱い。
- 2 灰赤色土 (2.5YR4/2) 下位にローム成分多く、スコリア粒含む。隙間なく概ね締る。



SS5J 断面 (東から)

第 381 図 SS5J 集石土坑 1

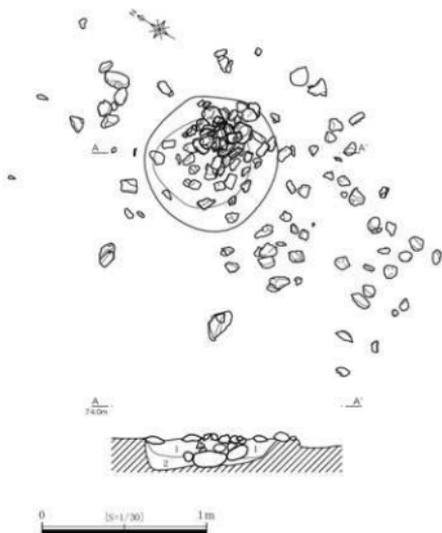


SS5J 裸検出状況 (西から)



SS5J 完掘 (東から)

第 382 図 SS5J 集石土坑 2



SS6J

- 1 暗褐色土 (10YR3/3)
炭化物粒 (1~5mm) 含む。隙間少なく締りやや弱い。
- 2 灰赤色土 (2.5YR4/2)
下位にローム成分多く、スコリア粒含む。隙間なく概ね締る。



SS6J 断面 (西から)

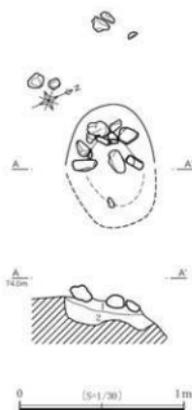


SS6J 裸検出状況 (西から)



SS6J 完掘 (西から)

第 383 図 SS6J 集石土坑



SS7J

- 1 暗褐色土(10YR3/3)
炭化物粒(1~5mm)含む。隙間少なく締りやや弱い。
- 2 灰赤色土(2.5YR4/2)
下位にローム成分多く、スコリア粒含む。隙間なく概ね締る。



SS7J 断面 (東から)

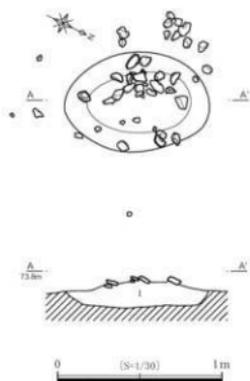


SS7J 礫検出状況 (北から)



SS7J 完掘 (東から)

第 384 図 SS7J 集石土坑



SS8J

- 1 暗褐色土(10YR3/3)
暗褐色ブロックに暗黄褐色土ブロック(径1~4mm)含む。隙間やや多く締りやや弱い。



SS8J 断面 (北から)

第 385 図 SS8J 集石土坑 1

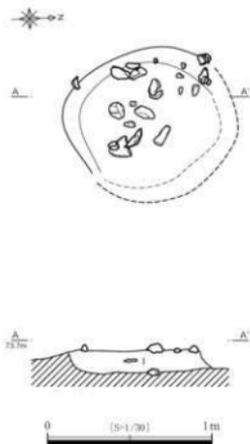


SS8J 探検出状況 (東から)



SS8J 完掘 (東から)

第 386 図 SS8J 集石土坑 2



SS9J

1 暗褐色土(10YR3/3)

炭化物粒(1~5mm)含む。隙間少なく締りやや弱い。



SS9J 断面 (東から)

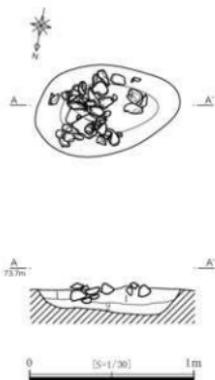


SS9J 完掘 (北から)



SS9J 完掘 (東から)

第 387 図 SS9J 集石土坑



SS10J

- 1 暗褐色土 (10YR3/3)
炭化物粒 (1 ~ 5mm) 含む。隙間少なく締りやや弱い。
- 2 灰赤色土 (2.5YR4/2)
下位にローム成分多く、スコリア粒含む。隙間なく概ね締る。



SS10J 断面 (北から)

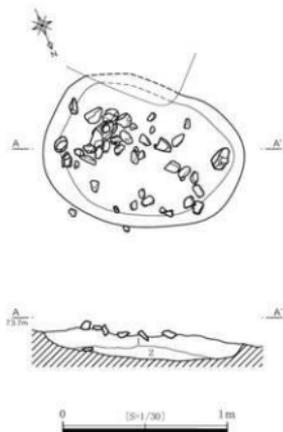


SS10J 礫検出状況 (北から)



SS10J 完掘 (北から)

第 388 図 SS10J 集石土坑



SS11J

- 1 暗褐色土 (10YR3/3)
炭化物粒 (1 ~ 5mm) 含む。隙間少なく締りやや弱い。
- 2 灰赤色土 (2.5YR4/2)
下位にローム成分多く、スコリア粒含む。隙間なく概ね締る。



SS11J 断面 (北から)

第 389 図 SS11J 集石土坑 1

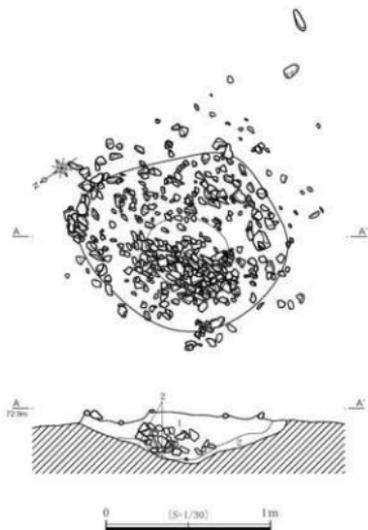


SS11J 露検出状況 (北から)



SS11J 完掘 (北から)

第 390 図 SS11J 集石土坑 2



SS12J

1 暗褐色土(10YR3/3)

炭化物粒(1~5mm)含む。隙間少なく締りやや弱い。



SS12J 断面 (西から)

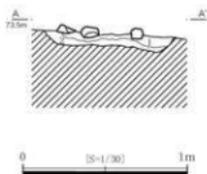
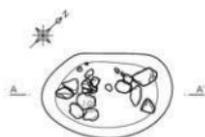


SS12J 露検出状況 (南から)



SS12J 完掘 (西から)

第 391 図 SS12J 集石土坑



SS13J

- 1 暗褐色土 (10YR3/3)
炭化物粒 (1 ~ 5mm) 含む。隙間少なく締りやや弱い。
- 2 灰赤色土 (2.5YR4/2)
下位にローム成分多く、スコリア粒含む。隙間なく概ね締る。



SS13J 断面 (東から)

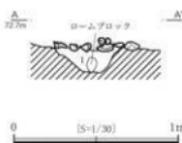


SS13J 露検出状況 (北から)



SS13J 完掘 (北から)

第 392 図 SS13J 集石土坑



SS14J

- 1 暗褐色土 (10YR3/3)
炭化物粒 (1 ~ 5mm) 含む。隙間少なく締りやや弱い。



SS14J 断面 (東から)

第 393 図 SS14J 集石土坑 1

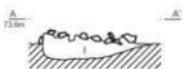


SS14J 露検出状況 (東から)



SS14J 断面 (東から)

第 394 図 SS14J 集石土坑 2



SS15J

I 暗褐色土(10YR3/3)

炭化物粒(1~5mm)含む。隙間少なく締りやや弱い。



SS15J 断面 (東から)

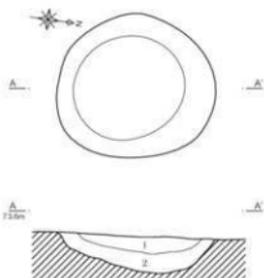


SS15J 露検出状況 (東から)



SS15J 完掘 (東から)

第 395 図 SS15J 集石土坑



SK1J

- 1 暗褐色土(10YR3/3)
赤色スコリア粒(径1~2mm)含む(~5%), 隙間なく締りあり。
- 2 褐色土(10YR4/4)
ローム粒含む, 隙間なく締りあり。



SK1J 断面 (東から)



SK1J 完掘 (東から)

第 396 図 SK1J 土坑



SK2J

- 1 黒褐色土(10YR3/2)
赤色スコリア粒(径1~2mm)含む(3%), 隙間なく締り強い。
- 2 暗褐色土(10YR3/4)
ローム粒含む, 隙間なく締りあり。
- 3 暗褐色土(10YR3/3)
赤色スコリア粒(径1mm)含む(1%), 隙間なく締りやや弱い。

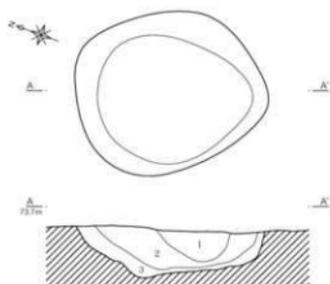


SK2J 完掘 (西から)



SK2J 断面 (西から)

第 397 図 SK2J 土坑



SK3J

1 黒褐色土 (10YR2/2)

ローム粒・スコリア粒 (径1~2mm) 含む。隙間少なく概ね締る。

2 褐色土 (10YR4/4)

ローム粒・スコリア粒・炭化材粒 (径1~5mm) 含む。隙間少なく概ね締る。

3 にぶい黄褐色土 (10YR6/4)

ローム粒・スコリア粒・炭化材粒 (径1~5mm) 含む。隙間少なく概ね締る。

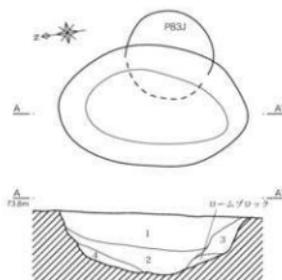


SK3J 断面 (西から)



SK3J 完掘 (西から)

第 398 図 SK3J 土坑



SK4J

1 黒褐色土 (10YR3/2)

ローム粒・スコリア粒 (径1~2mm) 含む (3%)。隙間なく締りあり。

2 暗褐色土 (10YR3/4)

ローム粒 (径1mm) 含む (1%)。隙間なく締りあり。

3 暗褐色土 (10YR3/3)

ローム粒 (径1mm) 含む (1%)。隙間なく締りあり。

4 褐色土 (10YR4/4)

ローム粒 (径1mm) 含む (1%)。隙間なく締りあり。

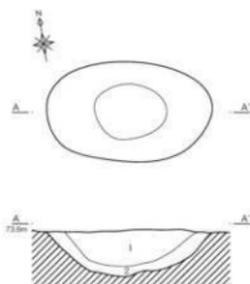


SK4J 断面 (西から)



SK4J 完掘 (西から)

第 399 図 SK4J 土坑



SK5J

- 1 黒褐色土(10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒(径1mm)含む(1%)、隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土(10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒(径1mm)含む(1%)、ロームブロック(径10～20mm)含む(50%)、隙間・締りあり。

0 1m
[S-1/30]

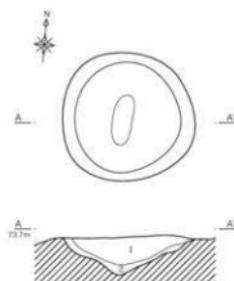


SK5J 断面 (南から)



SK5J 完掘 (南から)

第 400 図 SK5J 土坑



SK6J

- 1 黒褐色土(10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒(径1mm)含む(1%)、隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土(10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒(径1mm)含む(1%)、ロームブロック(径10～20mm)含む(50%)、隙間・締りあり。

0 1m
[S-1/30]

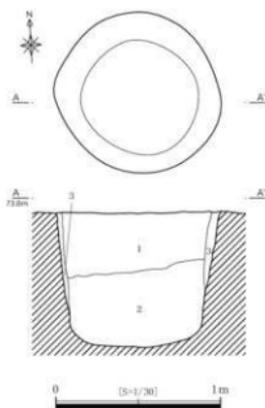


SK6J 断面 (南から)



SK6J 完掘 (南から)

第 401 図 SK6J 土坑



SK7J

- 1 黒褐色土 (10YR3/1)
ローム粒(2%)・スコリア粒(径1~2mm)(5%)・炭化粒(1%)含む。
隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1)
ローム粒(2%)・スコリア粒(径1~2mm)(5%)・炭化粒(1%)含む。
ロームブロック(径10~50mm)含む(5%)。隙間・締りあり。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) ロームブロック(径10~30mm)(20%)・スコリア
粒(径1~2mm)含む(1%)。隙間・締りあり。

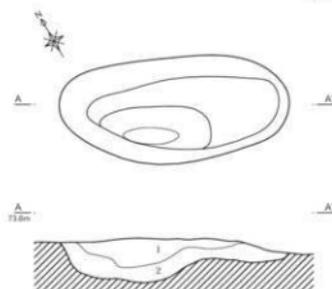


SK7J 完掘 (南から)



SK7J 断面 (南から)

第402図 SK7J土坑



SK8J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒(径1mm)含む(1%)。隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒(径1mm)含む(1%)、ロームブロック(径
10~20mm)含む(50%)。隙間・締りあり。

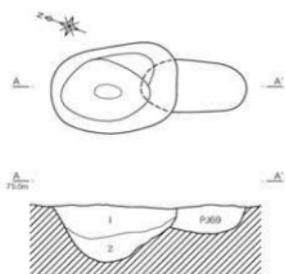


SK8J 断面 (南から)



SK8J 完掘 (南から)

第403図 SK8J土坑



SK9J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒 (径 1mm) 含む (1%)。隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒 (径 1mm) を含む (1%)、ロームブロック (径 10～20mm) 含む (50%)。隙間・締りあり。

0 [S-1/30] 1m

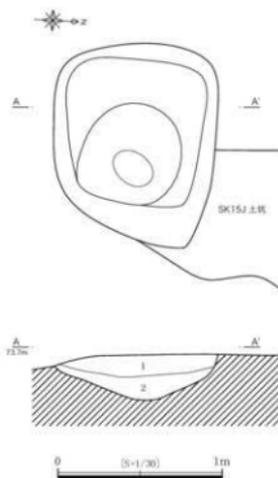


SK9J 断面 (東から)



SK9J 完掘 (東から)

第 404 図 SK9J 土坑



SK10J 完掘 (東から)

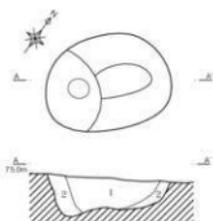


SK10J 断面 (東から)

SK10J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒 (径 1mm) 含む (1%)。隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒 (径 1mm) 含む (1%)、ロームブロック (径 10～20mm) 含む (50%)。隙間・締りあり。

第 405 図 SK10J 土坑



SK11J

1 黒褐色土 (10YR3/1)

ローム粒 (径1mm)・ロームブロック (径20mm)・スコリア粒 (径1mm) 含む(1%)。隙間なく締りあり。

2 黒褐色土 (10YR3/1)

ローム粒 (径1mm)・ロームブロック (径20mm)・スコリア粒 (径1mm) 含む(1%)、ロームブロック (径10～20mm)含む(30%)。隙間少なく締りあり。

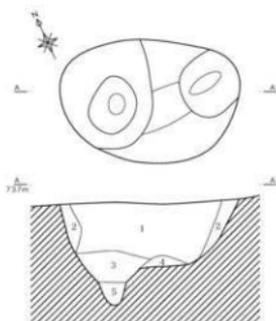


SK11J断面 (南から)



SK11J完掘 (南から)

第406図 SK11J土坑



SK12J

1 黒褐色土 (10YR3/1)

ローム粒 (径1～2mm)(5%)・ロームブロック (径20～40mm)(1%)・スコリア粒 (2%) 含む。隙間少なく締りあり。

2 暗褐色土 (10YR3/3)

ロームブロック (径20～30mm)(30%)・スコリア粒 (径2mm)(1%) 含む。隙間少なく締りあり。

3 黒褐色土 (10YR2/2)

ローム粒 (径1～2mm)(5%)・ロームブロック (径20～30mm) 含む(1%以下)。隙間なく締りあり。

4 暗褐色土 (10YR3/3)

スコリア粒 (径2mm)(1%) 含む、ロームブロック (径20～30mm) 含む(50%)。隙間少なく締りあり。

5 黒褐色土 (10YR3/2)

ロームブロック (径10～20mm) 含む(10%)。隙間あり締り弱い。

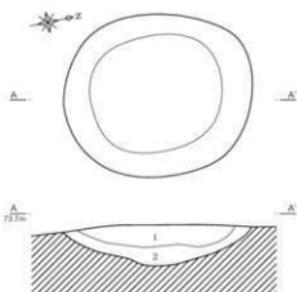


SK12J断面 (南から)



SK12J完掘 (南から)

第407図 SK12J土坑



SK13J

- 1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・スコリア粒(径1mm)含む(1%)。隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土(10YR3/2) スコリア粒(径1mm)含む(1%)、ロームブロック(径10~20mm)・ローム粒含む(50%)。隙間・締りあり。

0 (S=1/200) 1m

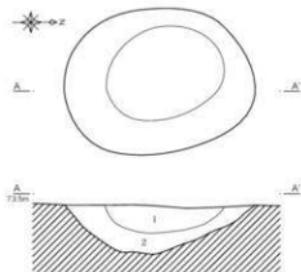


SK13J 断面 (東から)



SK13J 完掘 (東から)

第 408 図 SK13 土坑



SK14J

- 1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・スコリア粒(径1mm)含む(1%)。隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土(10YR3/2) スコリア粒(径1mm)含む(1%)、ローム粒・ロームブロック(径10~20mm)含む(50%)。隙間・締りあり。

0 (S=1/200) 1m

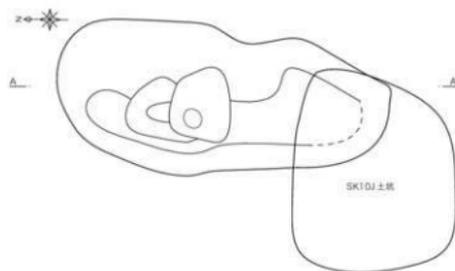


SK14J 断面 (東から)

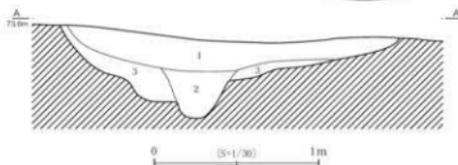


SK14J 完掘 (東から)

第 409 図 SK14J 土坑



SK15J 完掘 (西から)



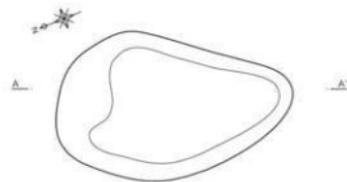
SK15J

- 1 黒褐色土 (10YR3/1)
ローム粒 (径 1~2mm)(5%)・ロームブロック (径 20~40mm)(1%)・スコリア粒 (2%) 含む。隙間少なく締りあり。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2)
ローム粒 (径 1~2mm)(5%)・ロームブロック (径 20~30mm)(1%以下) 含む。隙間なく締りあり。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3)
ロームブロック (径 20~30mm)(30%)・スコリア粒 (径 2mm)(1%) 含む。隙間少なく締りあり。

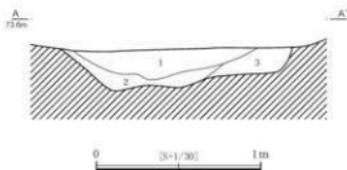


SK15J 断面 (西から)

第 410 図 SK15J 土坑



SK16 完掘 (西から)



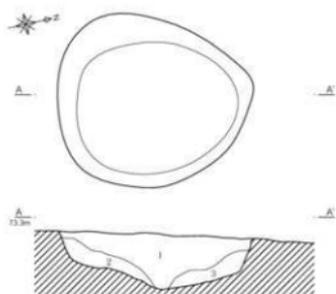
SK16J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2)
ローム粒・スコリア粒 (径 1mm) 含む (1%)。隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2)
スコリア粒 (径 1mm) を含む (1%)、ロームブロック (径 10~20mm)・ローム粒含む (50%)。隙間・締りあり。
- 3 褐色土 (10YR4/6)
ロームブロック (径 20~30mm) 含む (20%)。隙間少なく締り弱い。



SK16J 断面 (西から)

第 411 図 SK16J 土坑 1



SK17J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・スコリア粒 (径 1mm) 含む (1%)。隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) スコリア粒 (径 1mm) 含む (1%)、ローム粒・ロームブロック (径 10～20mm) 含む (50%)。隙間・締りあり。
- 3 褐色土 (10YR4/6) ロームブロック (径 20～30mm) 含む (20%)。隙間少なく締り弱い。1mm 含む (1%)。隙間なく締りあり。

0 1m
[S:1/20]

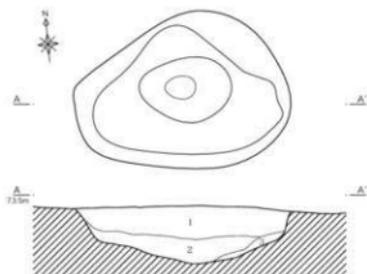


SK17J 断面 (東から)



SK17J 完掘 (東から)

第 412 図 SK17J 土坑



SK18J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) スコリア粒 (径 1～2mm) 含む (2%)。隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) スコリア粒 (径 1～2mm) 含む (2%)、1 層よりやや色調明るい。隙間なく締りあり。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) スコリア粒 (径 1mm) 含む (1% 以下)。隙間なく締りあり。

0 1m
[S:1/20]

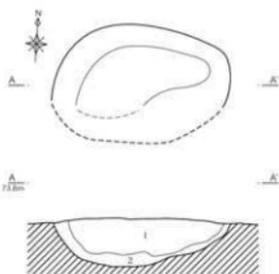


SK18J 断面 (南から)



SK18J 完掘 (南から)

第 413 図 SK18J 土坑



SK19J

1 暗褐色土(10YR3/3)

赤色スコリア粒(径1~2mm)含む(~5%), 隙間なく締りあり。

2 褐色土(10YR4/4)

ローム粒含む。隙間なく締りあり。

0 [5-1/20] 1m

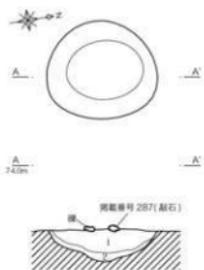


SK19J 断面(南から)



SK19J 完掘(南から)

第414図 SK19J土坑



SK20J

1 暗褐色土(10YR3/3)

赤色スコリア粒(径1~2mm)含む(~5%), 隙間なく締りあり。

2 褐色土(10YR4/4)

ローム粒含む。隙間なく締りあり。

0 [5-1/20] 1m

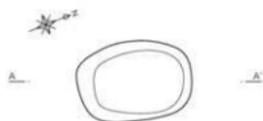


SK20J 断面(東から)



SK20J 完掘(東から)

第415図 SK20J土坑



SK21J

- 1 暗褐色土(10YR3/3)
赤色スコリア粒(径1~2mm)含む(~5%)。隙間なく締りあり。
- 2 褐色土(10YR4/4)
一ム粒含む。隙間なく締りあり。

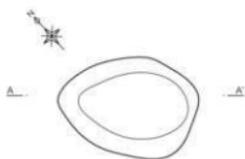


SK21J 断面 (東から)



SK21J 完掘 (東から)

第 416 図 SK21J 土坑



SK22J

- 1 暗褐色土(10YR3/3)
赤色スコリア粒(径1~2mm)含む(~5%)。隙間なく締りあり。
- 2 褐色土(10YR4/4)
ローム粒含む。隙間なく締りあり。

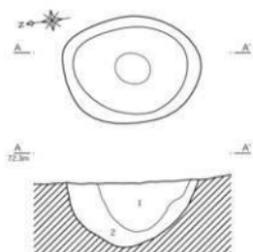


SK22J 断面 (南から)



SK22J 完掘 (南から)

第 417 図 SK22J 土坑



SK23J

- 1 暗褐色土(10YR3/3)
赤色スコリア粒(径1~2mm)含む(~5%), 隙間なく締りあり。
- 2 褐色土(10YR4/4)
ローム粒含む, 隙間なく締りあり。

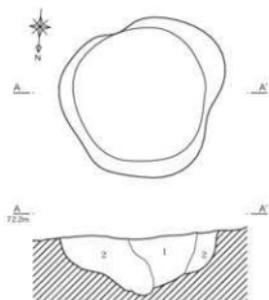


SK23J 断面 (西から)



SK23J 完掘 (西から)

第 418 図 SK23J 土坑



SK24J

- 1 黒褐色土(10YR3/1)
ローム粒(径1mm)・ロームブロック(径20mm)・スコリア粒(径1mm)含む(1%), 隙間なく締りあり。
- 2 黒褐色土(10YR3/1)
ローム粒(径1mm)・ロームブロック(径10~20mm)・スコリア粒(径1mm)を含み(1%), ロームブロック(径20mm)含む(30%), 隙間少なく締りあり。



SK24J 断面 (北から)



SK24J 完掘 (北から)

第 419 図 SK24J 土坑



SK25J

- 1 暗褐色土(10YR3/3)
赤色スコリア粒(径1~2mm)含む(~5%)。階間なく締りあり。
- 2 褐色土(10YR4/4)
ローム粒含む。階間なく締りあり。

0 (S=1/30) 1m

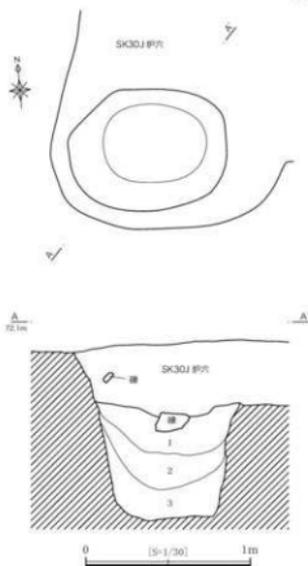


SK25J 断面 (南から)



SK25J 完掘 (南から)

第 420 図 SK25J 土坑



SK26J 陥穴完掘 (南から)

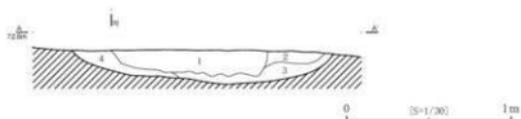
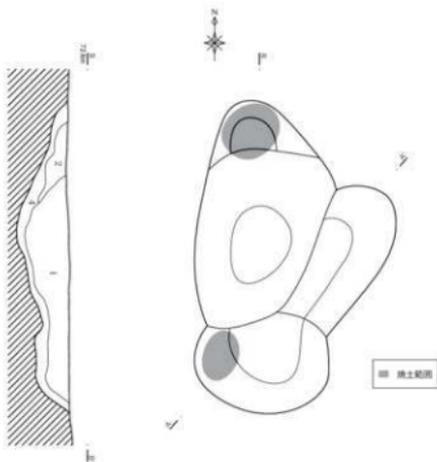


SK26J 陥穴断面 (東から)

SK26J

- 1 暗褐色土(10YR3/3)
ローム粒混入、スコリア粒(径1~2mm)(0.5%)、焼土粒(径2mm)含む(1%)、粘り・締りあり。
- 2 暗褐色土(10YR3/4)
ローム粒(径2mm)・焼土粒含む(1%)、粘り・締りあり。
- 3 暗褐色土(10YR3/4)
ローム粒(径2mm)(1%)・焼土粒(1%以下)含む、ロームブロック含む、粘り・締りあり。

第 421 図 SK26J 陥穴



SK27J 炉穴断面B (西から)



SK27J 炉穴断面A (東から)

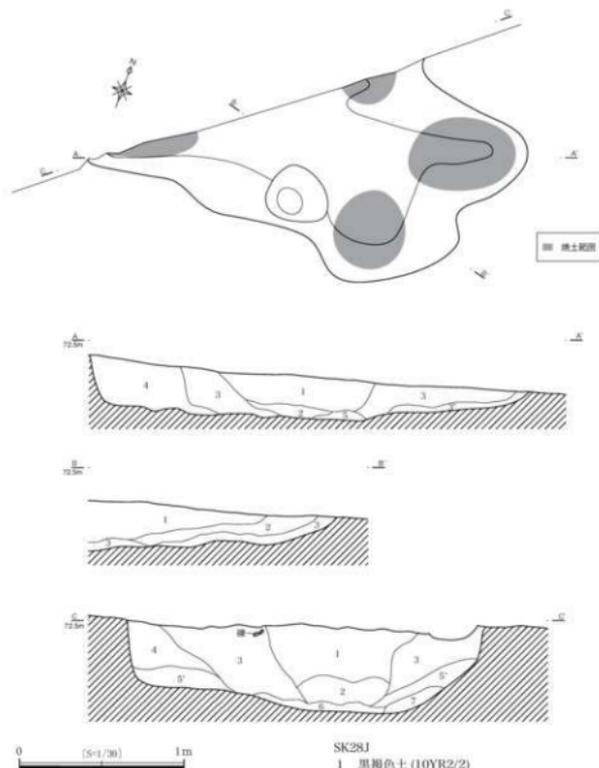
SK27J

- 1 黒褐色土(10YR2/2)
ローム粒(径2~3mm)・スコリア粒(1~2mm)含む(1%)。粘り・締りあり。
- 2 暗褐色土(10YR3/3)
ローム粒(径1~3mm)含む(1%)。粘り・締りあり。
- 3 暗褐色土(10YR3/3)
ローム粒・スコリア粒(径1~2mm)含む(0.5%)。粘り締りあり。
- 4 暗褐色土(10YR3/3)
ローム粒・スコリア粒(径1~2mm)を含み(0.5%)。焼土粒含む(2%)。粘りやや弱く締りやや弱い。



SK27J 炉穴完掘 (北東から)

第 422 図 SK27J 炉穴



SK28J 炉穴断面C・完掘（東から）

SK28J

- 1 黒褐色土 (10YR2/2)
ローム粒 (径2~3mm)・スコリア粒 (1~2mm) 含む (1%)。粘り・締りあり。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒 (径1~3mm) 含む (1%)。粘り・締りあり。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒、スコリア粒 (径1~2mm)(0.5%) 含む、焼土粒 (2%) 含む。粘りやや弱く締りやや弱い。
- 3' 暗褐色土 (10YR3/3)
スコリア粒 (径1~2mm)(0.5%) 含む、4層より多くのローム粒 (0.5%以上)・焼土粒 (2%以上) 含む。粘りやや弱く締りやや弱い。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒、スコリア粒 (径1~2mm) 含む (0.5%)。粘り・締りあり。
- 5 暗褐色土 (10YR3/4)
ローム粒 (径1mm)・ロームブロック含む (1%)。粘り・締りあり。
- 5' 暗褐色土 (10YR3/4)
ローム粒 (径1mm)・ロームブロック (1%) 含む、焼土粒 (1~2mm)(1%) 含む。粘り・締りあり。
- 6 暗褐色土 (10YR3/4)
ローム粒 (径1mm)(1%)・焼土粒 (1~2mm)(1%) 含む、5層より多くのロームブロック (1%以上) 含む。粘り・締りあり。
- 7 暗褐色土 (10YR3/4)
ローム粒 (径1mm)・ロームブロック (1%) 含む、焼土粒 (1~2mm)(1%以上) 含む。粘り・締りあり。

第423図 SK28J 炉穴1

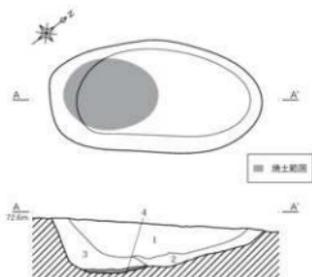


SK28J 炉穴断面A (南東から)



SK28J 炉穴断面B (南東から)

第 424 図 SK28J 炉穴

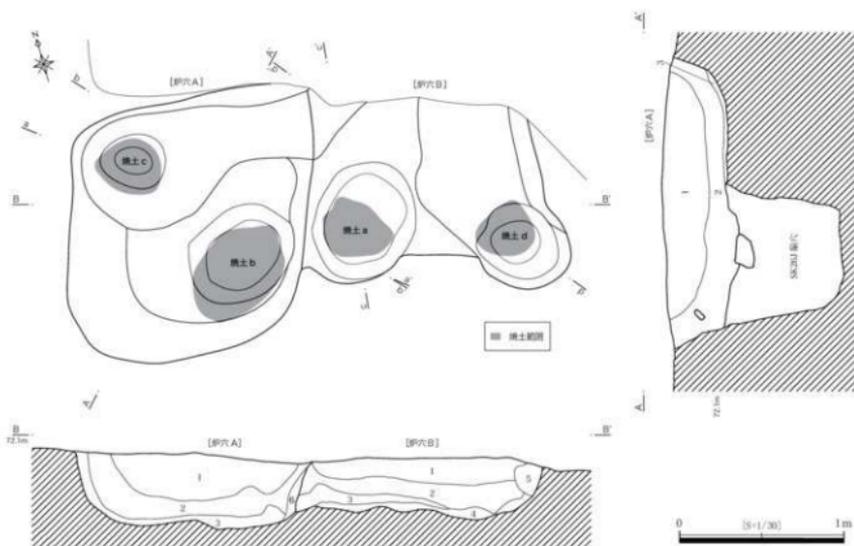


SK29J

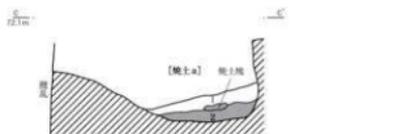
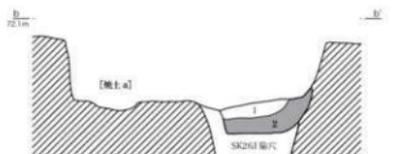
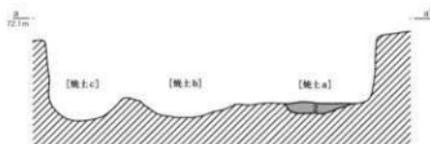
- 1 黒褐色土(10YR2/2)
ローム粒(径2~3mm)・スコリア粒(径1~2mm)含む(1%)、粘り・締りあり。
- 2 暗褐色土(10YR3/3)
ローム粒(径1~3mm)含む(1%)、粘り・締りあり。
- 3 暗褐色土(10YR3/3)
ローム粒、スコリア粒(径1~2mm)含む(0.5%)、焼土粒含む(2%)、粘りやや弱く締りやや弱い。
- 4 暗褐色土(10YR3/3)
ローム粒、スコリア粒(径1~2mm)含む(0.5%)、焼土粒(2%以上)含む。火床、粘りやや弱く締りやや弱い。

0 5(1/30) 1m

第 425 図 SK29J 炉穴



第 426 図 SK30J 炉穴 1



SK30J 炉穴A

- 1 黒褐色土 (10YR2/2)
ローム粒 (径2~3mm)・スコリア粒 (1~2mm) 含む (1%)。粘り・締りあり。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒 (径1~3mm)、焼土粒含む (1%)。粘り・締りあり。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒、スコリア粒 (径1~2mm)(0.5%)、焼土粒 (径2mm) 含む (2%)。粘り・締りあり。

SK30J 炉穴B

- 1 黒褐色土 (10YR2/2)
ローム粒 (径2~3mm)・スコリア粒 (1~2mm) 含む (1%)。粘り・締りあり。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒 (径1~3mm) 含む (1%)。粘り・締りあり。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒、スコリア粒 (径1~2mm)(0.5%)、焼土粒 (径2mm) 含む (2%)。粘り・締りあり。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒、スコリア粒 (径1~2mm)(0.5%)、焼土粒含む (1%)。粘りやや弱く締りやや弱い。
- 5 暗褐色土 (10YR3/4)
ローム粒 (径1~2mm)、焼土粒含む (2%)。粘り・締りあり。
- 6 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒 (径1~3mm)(1%)・焼土粒 (1%) 含む。粘り・締りあり。

SK30J 焼土a~d

- 1 黒褐色土 (10YR3/2)
焼土粒を大量に含む、よく締る。
- 2 褐色土 (10YR4/6)
大量の焼土を基質とする、よく締る。



SK30J 炉穴完掘 (東から)



SK30J 炉穴A断面 (SPA-A) (東から)



SK30J 炉穴A断面 (SPB-B) (北から)



SK30J 炉穴B断面 (南から)

第427図 SK30J 炉穴2



SK30J 焼土 a 断面 (北から)



SK30J 焼土 a 完掘 (北から)



SK30J 焼土 b 断面 (西から)



SK30J 焼土 b 断面 (西から)



SK30J 焼土 c 断面 (西から)



SK30J 焼土 c 完掘 (西から)

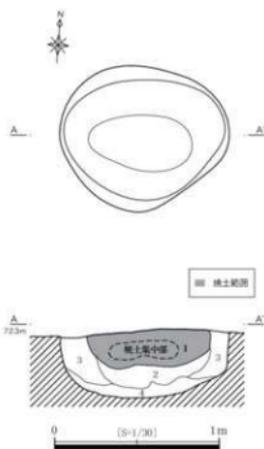


SK30J 焼土 d 断面 (北から)



SK30J 焼土 d 完掘 (北から)

第 428 図 SK30J 炉穴 3



SK31J

- 1 赤褐色土 (2.5YR4/6)
大量の焼土を含む。概ね締る。
- 2 黒褐色土 (7.5YR3/1)
焼土粒を含む。概ね締る。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1)
焼土粒わずかに含む。概ね締る。
- 4 にぶい黄褐色土 (10YR6/4)
焼土粒わずかに含む。ローム成分が多い。概ね締る。



SK31J 炉穴完掘 (南から)

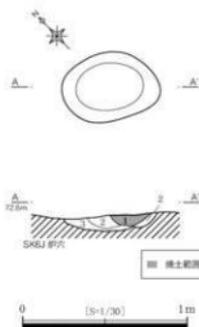


SK31J 炉穴断面 (南から)



SK31J 炉穴遺物出土状況 (北から)

第 429 図 SK31J 炉穴



SK32J

- 1 赤褐色土 (2.5YR4/6)
大量の焼土を含む。概ね締る。
- 2 にぶい赤褐色土 (5YR5/4)
1層より焼土は少なく色調は明るい。概ね締る。
- 3 にぶい黄褐色土 (10YR6/4)
焼土粒わずかに含む。ローム成分が多い。概ね締る。

第 430 図 SK32J 炉穴



SK32J 炉穴断面 (南から)



SK32J 炉穴完掘 (南から)

第 431 図 SK32J 炉穴 2



SK33J

- 1 赤褐色土 (2.5YR4/6)
大量の焼土が混在。概ね跡る。
- 2 にぶい赤褐色土 (5YR5/4)
1層より焼土は少なく色調は明るい。概ね跡る。
- 3 にぶい黄褐色土 (10YR6/4)
焼土粒わずかに含み、ローム成分が多い。概ね跡る。



SK33J 炉穴完掘 (東から)



SK33J 炉穴東西断面 (北から)

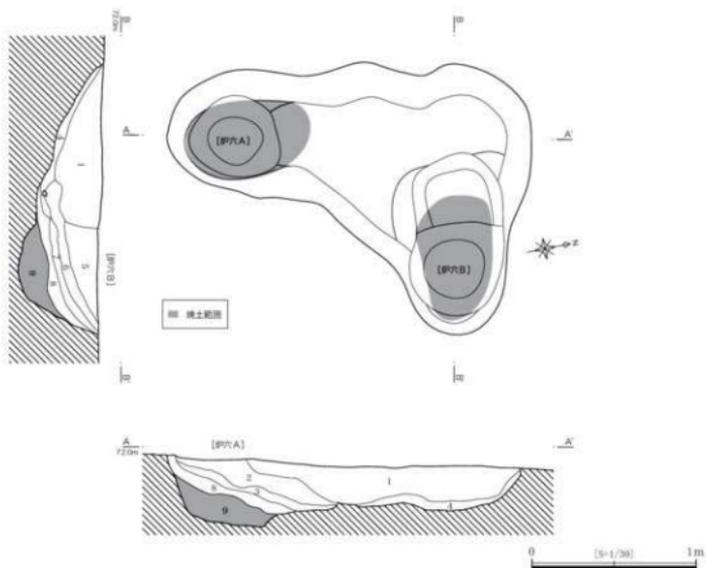


SK33J 炉穴南北断面 (東から)



SK33J 炉穴南北断面 (西から)

第 432 図 SK33J 炉穴



SK34J 炉穴断面 (西から)



SK34J 炉穴断面 (西から)

SK34J

- 1 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒・スコリア粒・焼土粒を含む。概ね締る。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2)
ローム粒・焼土粒を含む。概ね締る。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3)
ローム粒・焼土粒含む。概ね締る。
- 4 黒褐色土～黄褐色土 (10YR3/2～10YR5/8)
ローム粒・焼土粒・ロームブロック (径1～2mm) 含む。
概ね締る。
- 5 暗褐色土 (10YR3/4)
ローム粒・スコリア粒・焼土粒を含み1層と似るが、色調やや明るい。概ね締る。
- 6 暗褐色土 (10YR3/4)
ローム粒・スコリア粒・焼土粒含む。概ね締る。
- 7 暗赤褐色土 (5YR3/6)
ローム粒わずかに点在。焼土粒大量に点在。概ね締る。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2)
焼土粒含む (50～60%)。締り強い。
- 9 褐色土 (10YR4/6)
大量の焼土を基質とする (90%)。締り強い。



SK34J 炉穴東西断面 (南から)

第 433 図 SK34J 炉穴



SK34J 炉穴南北断面西壁 (東から)



SK34J 炉穴南北断面東壁 (西から)

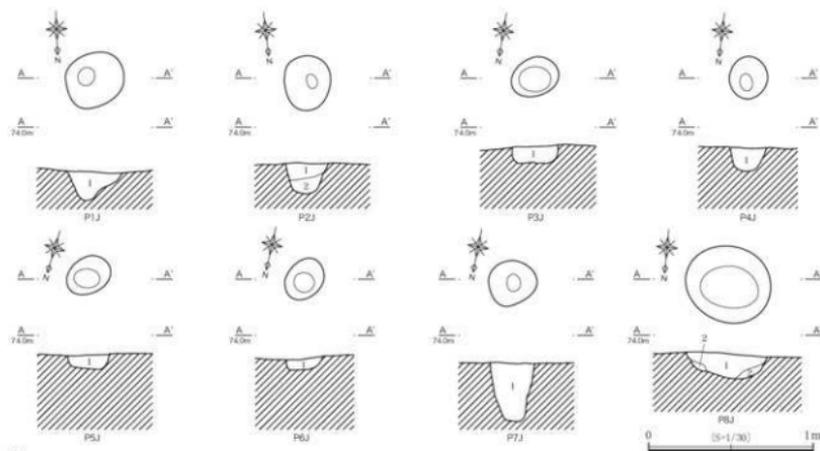


SK34J 炉穴A炉部断面 (東から)



SK34J 炉穴B炉部断面 (南から)

第 434 図 SK34J 炉穴 2



P1J

1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)。隙間なく締りやや弱い。

P2J

1 ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)。隙間なく締りやや弱い。

2 黒褐色土 (10YR2/3)

ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)。ロームブロック (径 10mm) 含む (10~20%)。隙間少なく

締りやや弱い。

P3J ~ P7J

1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)。隙間なく締りやや弱い。

P8J

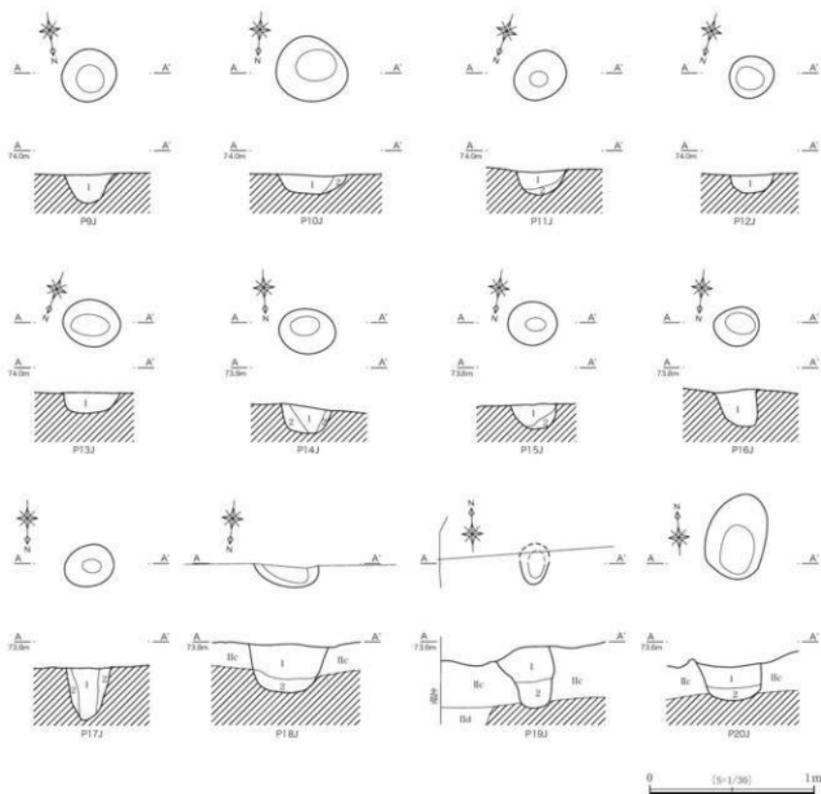
1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)。隙間なく締りやや弱い。

2 黒褐色土 (10YR2/3)

ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)。ロームブロック (径 10mm) 含む (10~20%)。隙間少なく

締りやや弱い。

第 435 図 ビット 1



P9J

1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1 ~ 2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間なく締りやや弱い。

P10J・P11J

1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1 ~ 2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径 1 ~ 2mm)・炭化粒含む (1%)、ロームブロック (径 10mm) 含む (10 ~ 20%)、隙間少なく締りやや弱い。

P12J・P13J

1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1 ~ 2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間なく締りやや弱い。

P14J・P15J

1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1 ~ 2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径 1 ~ 2mm)・炭化粒含む (1%)、ロームブロック (径 10mm) 含む (10 ~ 20%)、隙間少なく締りやや弱い。

P16J

1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1 ~ 2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間なく締りやや弱い。

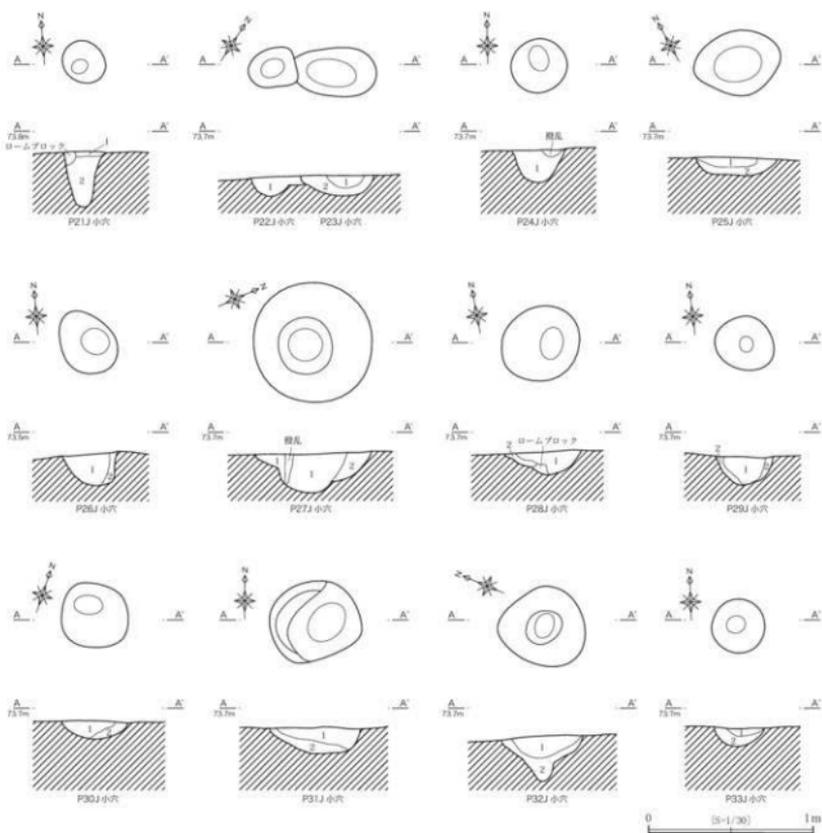
P17J

1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1 ~ 2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1 ~ 2mm)・炭化粒 (1%) 含む、ロームブロック (径 10 ~ 20mm) 含む (10%)、隙間少なく締りあり。

P18J・P19J・P20J

1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒 (径 1mm)(1%)・赤色スコリア粒含む (1%)、隙間なく締りあり。
 2 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒 (径 1mm)(1%)・赤色スコリア粒 (1%) 含む、ロームブロック (径 10 ~ 15mm) 含む、隙間なく締りあり。

第 436 図 ビット 2



P211

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) 赤色スコリア粒 (径2~3mm) 含む(1%)、隙間無く締りあり。
 2 黒褐色土 (10YR3/1) ロームブロック (径10mm)(1%以下)・赤色スコリア粒 (径2~3mm) 含む(1%)、隙間少なく締りあり。

P221

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・スコリア (径1mm) 含む(1%)、隙間あり締りやや弱い。

P231

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・スコリア (径1mm) 含む(1%)、隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・スコリア (径1mm)(1%) 含む P122 小穴の1層に似るが、ロームブロック (径20mm) 含む(1%)、隙間あり締りやや弱い。

P241

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)、隙間なく締りやや弱い。

P251

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・スコリア (径1mm) 含む(1%)、隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・スコリア (径1mm)(1%) 含む P122 小穴の1層に似るが、ロームブロック (径20mm) 含む(1%)、隙間あり締りやや弱い。

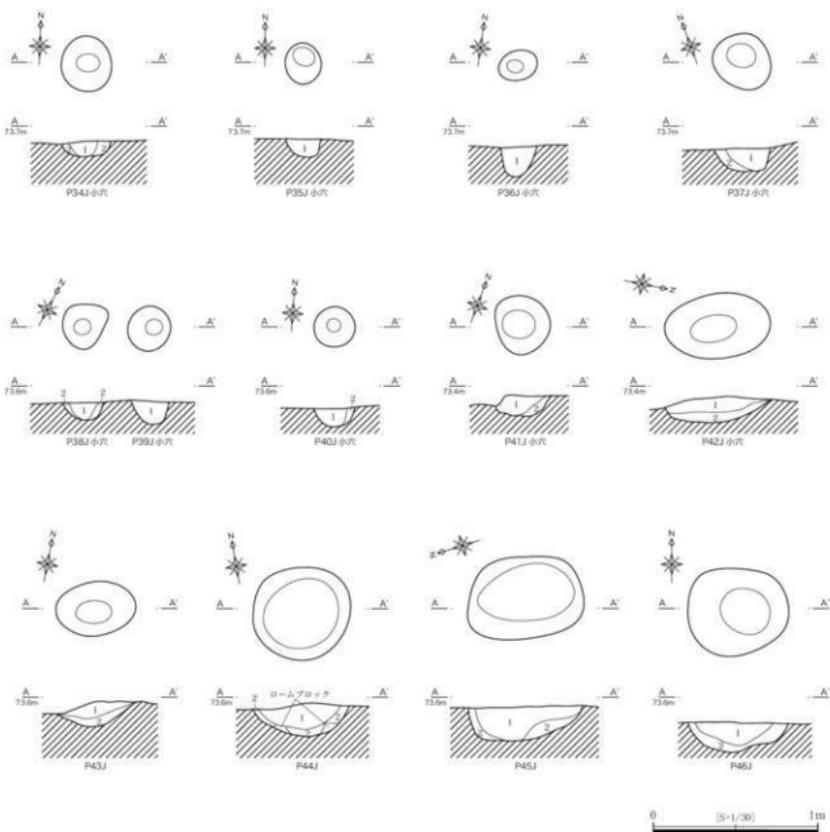
P261

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・スコリア (径1mm) 含む(1%)、隙間あり締りやや弱い。

P271 ~ P331

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)、隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)、ロームブロック (径10mm)(10~20%) 含む。隙間少なく締りやや弱い。

第437図 ビット3



P34J

- 1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土(10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)、ロームブロック(径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

P35J

- 1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

P36J

- 1 黒色土(10YR2/1) ローム粒(径1mm)(1%)・ロームブロック(径10~20mm)(5%)・スコリア粒(1%)含む。隙間・締りあり。

P37J・P38J

- 1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土(10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)、ロームブロック(径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

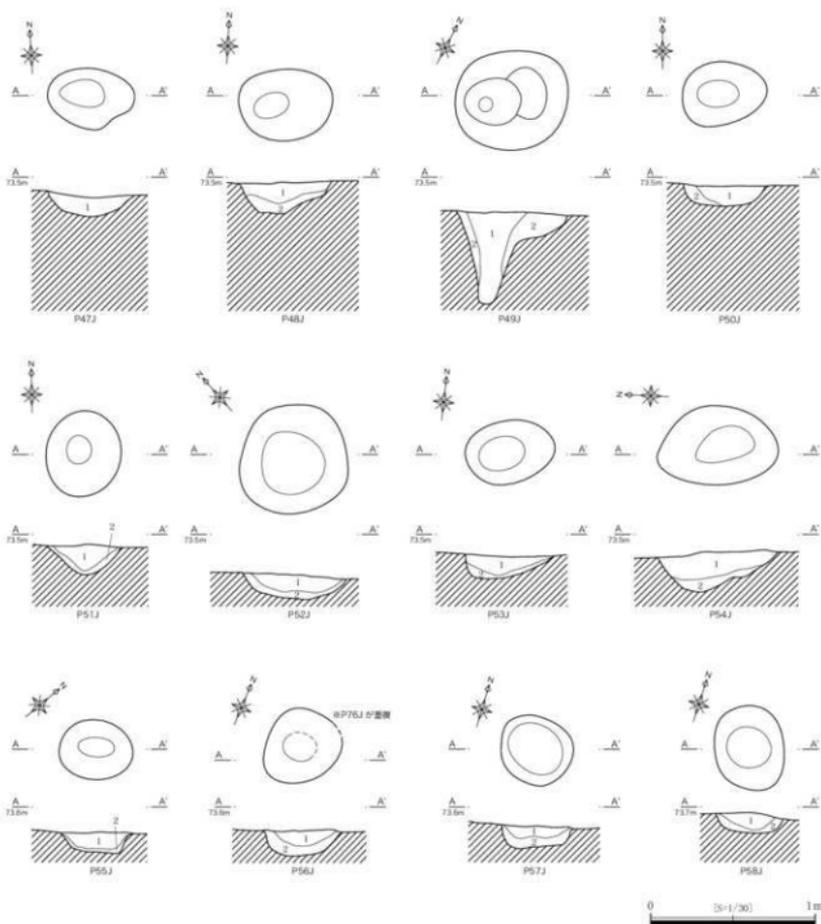
P39J

- 1 黒色土(10YR2/1) ローム粒(径1mm)(1%)・ロームブロック(径10~20mm)(5%)・スコリア粒(1%)含む。隙間・締りあり。

P40J~P46J

- 1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土(10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)、ロームブロック(径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

第438図 ビット4



P47J

1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

P48J

1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土(10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。ロームブロック(径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

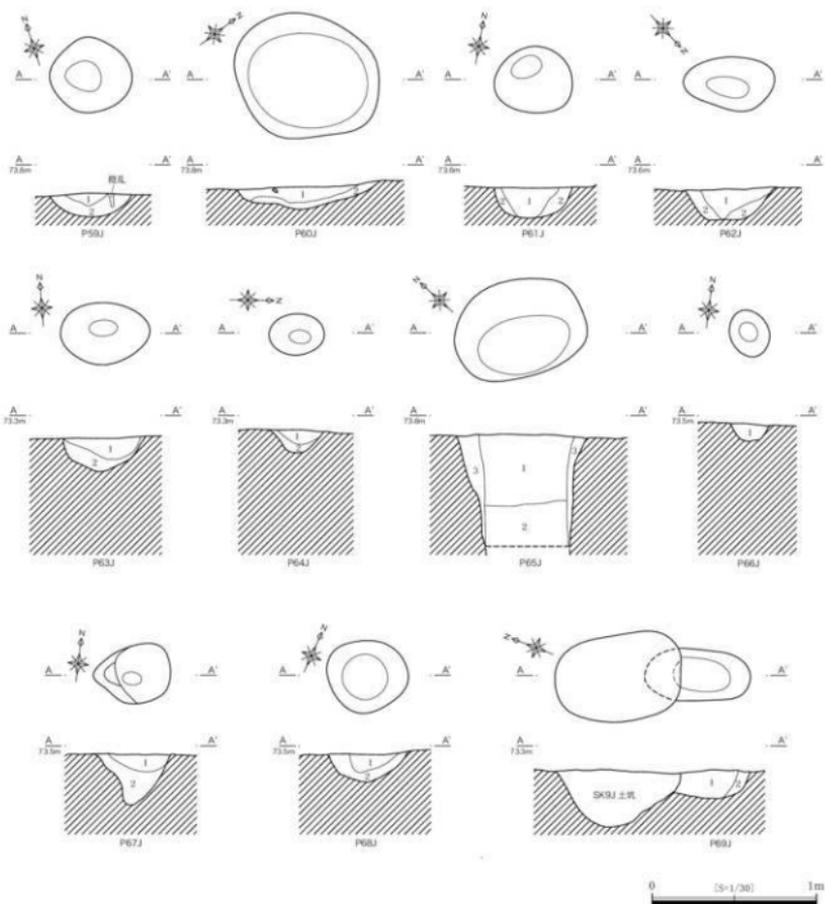
P49J

1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土(10YR2/3) ローム粒・ロームブロック(径20~30mm)含む(50%)。隙間・締りあり。

P50J ~ P58J

1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土(10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。ロームブロック(径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

第439図 ビット5



P50J ~ P64J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%), 隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%), ロームブロック (径 10mm)(10~20%) 含む隙間少なく締りやや弱い。

P65J

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) ローム粒・スコリア粒 (径 1mm) 含む (1% 以下), 隙間なく締りあり。
 2 黒褐色土 (10YR3/1) ローム粒・スコリア粒 (径 1mm)(1% 以下)・ロームブロック (径 10~30mm)(3%) 含む隙間あり締りやや弱い。
 3 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒 (径 1~2mm)(1%)・ロームブロック (径 10mm)(3%)・スコリア粒 (径 1~2mm) 含む (1%), 隙間・締りあり。

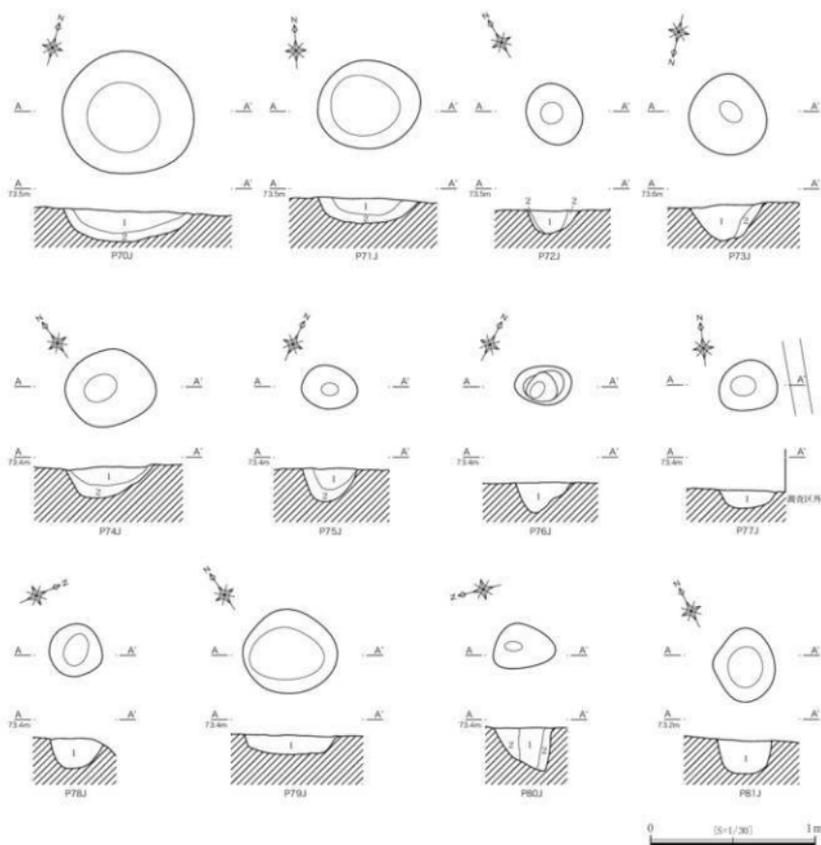
P66J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%), 隙間なく締りやや弱い。

P67J ~ P69J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%), 隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%), ロームブロック (径 10mm)(10~20%) 含む, 隙間少なく締りやや弱い。

第 440 図 ビット 6



P70J ~ P75J

- 1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土(10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)、ロームブロック(径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

P76J ~ P77J

- 1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

P78J・P79J

- 1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒(径1~2mm)(1%)・ロームブロック(径10~20mm)(20%)含む、赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

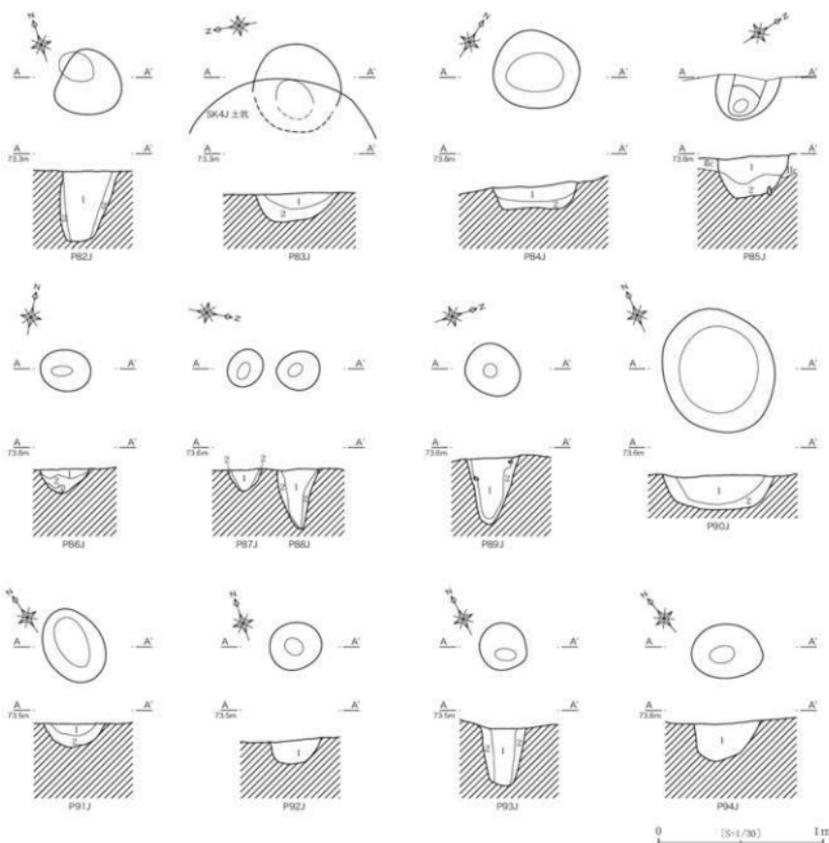
P80J

- 1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土(10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)、ロームブロック(径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

P81J

- 1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒(径1~2mm)(1%)・ロームブロック(径10~20mm)(20%)含む、赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

第441図 ビット7



P82J ~ P85J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。ロームブロック (径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

P86J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。ロームブロック (径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。
 3 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。ロームブロック (径10mm)(50%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

P87J ~ P91J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。ロームブロック (径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

P92J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

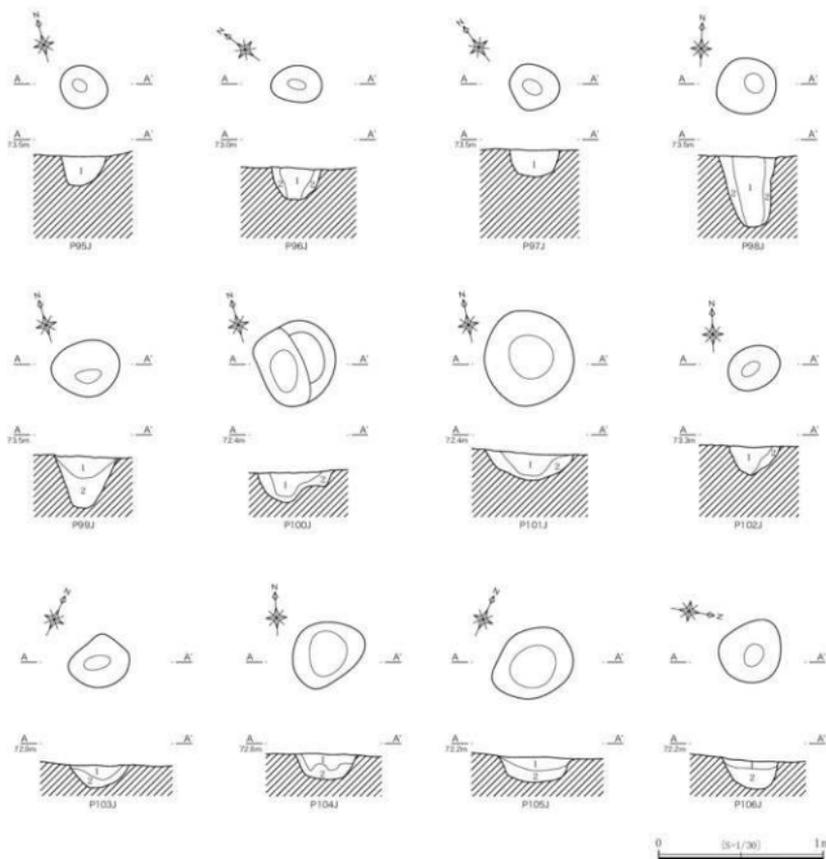
P93J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。ロームブロック (径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

P94J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

第442図 ビット8



P95J

1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

P96J

1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

2 黒褐色土(10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。ロームブロック(径10mm)(10~20%)含む隙間少なく締りやや弱い。

P97J

1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

P98J ~ P105J

1 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

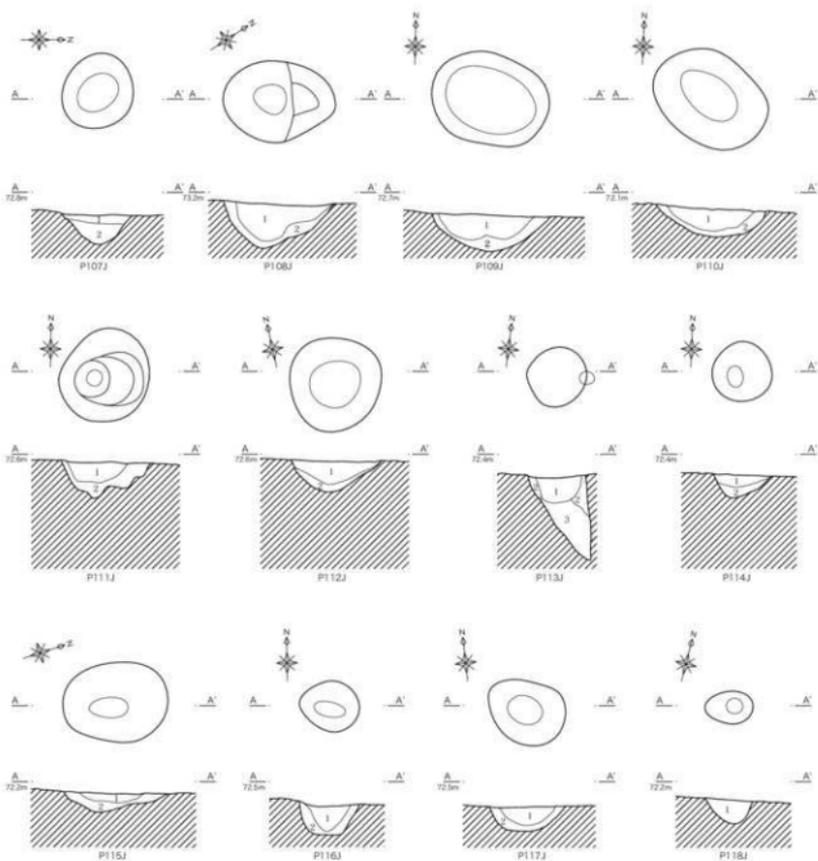
2 黒褐色土(10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。ロームブロック(径10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

P106J

1 暗褐色土(10YR3/3) ローム粒(径1mm)・スコリア粒含む(1%)。隙間なく締りあり。

2 黒褐色土(10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア(径1~2mm)・炭化粒含む(1%)。隙間なく締りやや弱い。

第443図 ビット9



P107J

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) ローム粒 (径 1mm)・スコリア粒含む (1%)、隙間なく締りあり。
 2 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間なく締りやや弱い。

P108J ~ P112J

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)、ロームブロック (径 10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

P113J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・ロームブロック (径 20~30mm) 含む (50%)、隙間・締りあり。
 3 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒 (径 1~2mm)(1%)・ロームブロック (径 5mm)(1%)含む、赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間少なく締りやや弱い。

P114J ~ P117J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間なく締りやや弱い。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)、ロームブロック (径 10mm)(10~20%)含む。隙間少なく締りやや弱い。

P118J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) ローム粒・赤色スコリア (径 1~2mm)・炭化粒含む (1%)、隙間なく締りやや弱い。

第 444 図 ビット 10



P1J 完掘 (北から)



P2J 完掘 (北から)



P3J 完掘 (北から)



P4J 完掘 (北から)



P5J 完掘 (北から)



P6J 完掘 (北から)



P7J 完掘 (北から)



P8J 完掘 (北から)



P9J 完掘 (北から)



P10J 完掘 (北から)



P11J 完掘 (北から)



P12J 完掘 (北から)



P13J 完掘 (北から)



P14J 完掘 (北から)



P15J 完掘 (北から)



P16J 完掘 (北から)



P17J 完掘 (北から)



P18J 完掘 (北から)



P21J 完掘 (南から)



P22J(左)・P23J(右) 完掘 (南から)



P24J 完掘 (南から)



P25J 完掘 (南から)



P26J 完掘 (南から)



P27J 完掘 (東から)



P28J 完掘 (南から)



P29J 完掘 (南から)



P30J 完掘 (南から)



P31J 完掘 (南から)



P32J 完掘 (西から)



P33J 完掘 (南から)



P34J 完掘 (南から)



P35J 完掘 (南から)



P36J 完掘 (南から)



P37J 完掘 (南から)



P38J(左)・P39J(右) 完掘 (南から)



P40J 完掘 (南から)



P41J 完掘 (南から)



P42J 完掘 (東から)



P43J 完掘 (南から)



P44J 完掘 (南から)



P45J 完掘 (西から)



P46J 完掘 (南から)



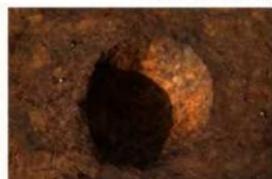
P47J 完掘 (南から)



P48J(左)・P50J(右) 完掘 (南から)



P49J 完掘 (南から)



P51J 完掘 (南から)



P53J 完掘 (南から)



P54J 完掘 (南から)



P55J(右)・P56J(左) 完掘 (西から)



P57J 完掘 (南から)



P59J 完掘 (南から)



P60J 完掘 (南から)



P62J 完掘 (南から)



P65J 完掘 (西から)



P66J 完掘 (南から)



P67J 完掘 (南から)



P68J 完掘 (南から)



P69J(左)・P9J(右) 完掘 (東から)



P70J 完掘 (南から)



P71J 完掘 (南から)



P72J 完掘 (南から)



P73J 完掘 (南から)



P74J 完掘 (南から)



P75J 完掘 (南から)



P76J 完掘 (南から)



P77J 完掘 (南から)



P78J 完掘 (東から)



P81J 完掘 (南から)



P82J 完掘 (南から)



P84J 完掘 (東から)



P85J 完掘 (東から)



P86J 完掘 (南から)



P87J(左)・P88J(右) 完掘 (東から)



P89J 完掘 (東から)



P91J 完掘 (南から)



P92J 完掘 (南から)



P93J 完掘 (南から)



P94J 完掘 (南から)



P95J 完掘 (南から)



P96J 完掘 (南から)



P98J 完掘 (南から)



P99J 完掘 (南から)



P100J 完掘 (南から)



P101J 完掘 (南から)



P102J 完掘 (南から)



P103J 完掘 (南から)



P104J 完掘 (南から)



P105J 完掘 (南から)



P106J 完掘 (北から)



P107J 完掘 (東から)



P108J 完掘 (東から)



P109J 完掘 (南から)



P110J 完掘 (南から)



P111J 完掘 (南から)



P112J 完掘 (南から)



P113J 完掘 (南から)



P114J 完掘 (南から)



P115J 完掘 (東から)



P116J 完掘 (南から)



P117J 完掘 (南から)



P118J 完掘 (南から)

第 79 表 遺構観察表 (集石土坑)

遺構	位置	長径 (m)	短径 (m)	深さ (cm)	土坑形状		埋分布状況		出土遺物 (点数)			遺物出土 範囲	備考	
					平面	断面	平面	断面	土器	石器	礎			炭化物
SS1J	W-19・S	0.65	(0.14)	13	不明	皿状か	調査区外のため不明	上面～中位に集中 楕円状	-	-	29	1	幅約 1.12m 調査区の南壁際に位置しているため、一部を抽出	
SS2J	W-18・N	0.81	0.78	24	円形	皿状	まとまって分布、東側にやや集中した部分あり	上面に集中 皿状	-	-	73	-	長径 0.75m 短径 0.44m	
SS3J	V-19・S	0.78	0.69	26	不整楕円形	皿状	中央部にまとまって分布	中位～下位付近に集中 皿状	-	-	15	6	長径 0.57m 短径 0.38m	
SS4J	S-19/20・S	1.56	1.43	31	円形	皿状	幅って分布、南西側にやや集中している部分あり	上面～中位に集中 皿状	5	1	88	-	長径 1.27m 短径 0.97m	条痕文系土器 1 型式不明土器 1 稜形石器 1
SS5J	P-18/19・S	0.84	0.79	11	不整楕円形	皿状	散漫に分布、やや西側に偏りあり	上面に集中 皿状	-	1	30	-	長径 0.66m 短径 0.64m	割片 (旧石器) 1
SS6J	M-16・S N-16・N	0.82	0.82	15	円形	皿状	密集して分布、東側にやや偏りあり	上面～底面まで全体的にみられる楕円状	1	2	111	-	長径 0.86m 短径 0.64m	型式不明土器 1 礎 1 不規則測線の ある割片 1
SS7J	L-16・S M-16・N	(0.77)	(0.55)	18	楕円形か	皿状 凹凸あり	西側に幅って分布	上面に集中 皿状	2	1	15	-	長径 0.54m 短径 0.27m	東側が傾平 諸磯り式土器 1 型式不明土器 1 割片 (旧石器) 1
SS8J	K-17・S L-17・N	0.89	0.61	13	楕円形	皿状	散漫に分布、西側にやや偏りあり	上面～底面まで全体的にみられる 皿状	3	2	25	-	直径 0.54m 短径 0.47m	井草式土器 1 諸磯り式土器 1 型式不明土器 1 磨+凹+蔵石 1 原石 1
SS9J	J-16・S	(1.07)	(0.95)	15	楕円形か	皿状	西側に幅って分布	上面に集中 皿状	2	3	19	-	直径 0.80m 短径 0.41m	東側が傾平 条痕文系土器 1 型式不明土器 1 蔵石 1 割片 2
SS10J	J-15/16・S	0.86	0.56	17	楕円形	皿状	中央部にまとまって分布	上面に集中 皿状	-	4	35	-	長径 0.55m 短径 0.39m	磨+蔵石 1 蔵石 1 割片 2
SS11J	J-15・N	1.22	(0.91)	16	楕円形	皿状	散漫に分布、南側にやや偏りあり	上面～底面まで全体的にみられる 皿状	3	2	43	-	長径 0.99m 短径 0.56m	南側は縦乱 細久保式土器 1 稲荷台式土器 1 型式不明土器 1 礎 1 磨石 1
SS12J	H-10・N	1.27	1.08	26	不整楕円形	皿状	密集して分布、北側にやや偏りあり	上面～底面まで全体的にみられる楕円状	6	4	575	-	長径 1.63m 短径 1.14m	諸磯り式土器 2 型式不明土器 4 二次的測線の ある割片 2 蔵打痕分測線 1 割片 (旧石器) 1
SS13J	J-14・N/S	0.79	0.52	13	楕円形	皿状	散漫に分布	上面～底面まで全体的にみられる 皿状	-	-	22	-	長径 0.49m 短径 0.31m	-
SS14J	G-7/8・N	0.44	0.33	12	不整楕円形	楕円状	散漫に分布	上面～中位に集中 皿状	-	-	26	-	長径 0.51m 短径 0.37m	-
SS15J	D-8・S E-8/9・N	0.66	0.48	12	楕円形	皿状	散漫に分布	上面～中位に集中 皿状	-	2	53	-	長径 0.71m 短径 0.38m	二次的測線の ある割片 1 扁平石 1

第 80 表 遺構観察表 (土坑)

遺構	位置	長径 (m)	短径 (m)	深さ (cm)	平面形	断面形状	出土遺物 (点数)			備考
							土器	石器	礎	
SK1J	T-20・S	0.97	0.89	23	円形	皿状	-	-	-	
SK2J	W-19・S	(0.84)	(0.75)	27	楕円形か	皿状か	-	-	-	調査区南壁際に位置するため一部未検出
SK3J	R-19・S S-19・N	1.17	0.99	27	楕円形	皿状	-	1	-	割片 1
SK4J	U-14・N/S U-15・N-S	1.15	0.74	38	楕円形	皿状 やや深い	-	-	-	P83J より新しい
SK5J	U-5・N	1.01	0.61	26	楕円形	皿状 やや深い	-	-	1	
SK6J	U-9・S V-9・N	0.81	0.79	25	円形	楕円状	-	-	-	
SK7J	R-11・S S-11・N	1.00	0.99	87	円形	箱形	1	-	5	繊維土器 1
SK8J	S-10・N	1.40	0.65	36	楕円形	皿状 凹凸あり	-	-	-	
SK9J	Q-4・N	0.76	0.54	34	隅丸 長方形	楕円状	-	-	-	P69J より新しい
SK10J	S-10・S T-10・N	1.24	1.00	45	隅丸方形	皿状	-	-	-	SK15J 土坑より新しいか
SK11J	Q-5/6・N	0.75	0.60	25	楕円形	皿状 凹凸あり	-	-	-	
SK12J	P-12・S Q-12・N	1.00	0.75	70	楕円形	箱形 一部が深く掘り込まれる	-	-	-	
SK13J	S-10・S T-10・N	1.14	1.01	20	楕円形	皿状	-	-	1	
SK14J	N-13/14・S O-13/14・N	1.16	0.88	32	楕円形	皿状	-	-	1	
SK15J	S-10・S T-10・N	2.02	0.95	56	不整楕円形	皿状 凹凸あり 一部が深く掘り込まれる	-	-	-	SK10J 土坑より古いか
SK16J	P-12・S Q-12/13・N	1.41	0.91	28	不整楕円形	皿状 凹凸あり	-	-	-	
SK17J	S-4・N	1.20	1.05	27	楕円形	皿状 凹凸あり	-	-	-	
SK18J	U-17・S V-17・N	1.32	0.96	42	不整楕円形	皿状 凹凸あり	-	-	1	
SK19J	Q-16/17・N	1.08	(0.72)	28	楕円形か	皿状 やや深い	-	-	-	南側半分に削平を受ける
SK20J	M-14/15・S	0.68	0.61	15	楕円形	皿状	-	1	1	磁石 1
SK21J	I-12・N	0.70	0.49	20	隅丸長方形	皿状	-	-	-	
SK22J	J-10・S、 K-10・N	0.86	0.61	24	不整楕円形	皿状	-	-	-	
SK23J	I-5・S、 J-5・N	0.85	0.67	41	楕円形	楕円状	-	-	-	
SK24J	J-24・N/S	1.01	0.99	39	不整楕円形	楕円状	-	-	-	
SK25J	I-6・S	0.76	0.48	17	不整楕円形	皿状	-	-	-	

第 81 表 遺構観察表 (陥穴)

遺構名	位置	長径 (m)	短径 (m)	深さ (cm)	平面形状	断面形状	出土遺物			備考
							土器	石器	礎	
SK26J 陥穴	D-8・N	0.96	0.75	108	楕円形	逆台形状	-	-	-	SK30J 陥穴の a 号より古い

第 82 表 遺構観察表 (伊穴)

遺構名	位置	長径 (m)	短径 (m)	深さ (cm)	焼土範囲 (cm)	出土遺物			備考
						土器	石器	鏃	
SK27J 伊穴	F-11/12・S, G-11/12・N	1.92	1.20	32	北側長径 37、短径 31、南側長径 31、短径 21	-	1	-	測片 1
SK28J 伊穴	E-10/11・ N/S	(2.68)	(1.24)	54	北側残存長径 34、残存短径 16、南側長径 47、短径 44、東側長径 66、短径 45、西側残存長径 56、残存短径 10	3	-	7	北東側は調査区外 条痕文系土器 2 型式不明土器 1
SK29J 伊穴	G-10/11・ N	1.27	0.69	33	長径 57、短径 44	-	-	1	-
SK30J 伊穴	D-7/8・N	2.91	(1.59)	a号45 b号39	焼土 A 長径 41、短径 35、焼土 B 長径 69、短径 45、 焼土 C 長径 42、短径 35、焼土 D 長径 36、短径 31	2	1	6	a号はb号・SK26J 陥 穴より新しい、北側に 覆土を受ける 型式不明土器 1 二次的陶器のある測片 1
SK31J 伊穴	H-3・N	1.01	0.89	42		1	1	-	阿玉台式土器 1 二次的陶器のある測片 1
SK32J 伊穴	J-5・N	0.60	0.43	9		-	-	-	-
SK33J 伊穴	J-3/4・S、 K-3/4・N	1.41	1.36	24		-	-	-	-
SK34J 伊穴	E-5/6・S、 F-5/6・N	2.21	1.60	a号41 b号47	a号長径 75、短径 45、b号長径 72、短径 45	-	-	1	a号がb号より新しい

第 83 表 遺構観察表 (ビット) 1

遺構	位置	東西 (m)	南北 (m)	深さ (cm)	平面形	出土遺物 (点数)			備考
						土器	石器	鏃	
P1J	R-17・N	0.36	0.34	36	不整形円形	-	-	-	
P2J	S-17・N	0.28	0.34	21	楕円形	-	-	-	
P3J	T-17・N	0.28	0.25	20	楕円形	-	-	-	
P4J	T-17・N	0.23	0.26	16	楕円形	-	-	-	
P5J	T-17・N	0.25	0.26	10	楕円形	-	-	-	
P6J	T-17・S	0.23	0.27	9	楕円形	-	-	-	
P7J	U-16/17・S V-16/17・N	0.30	0.29	39	不整形円形	-	-	-	
P8J	U-16・N	0.52	0.47	19	円形	-	-	-	
P9J	U-16・S	0.34	0.32	18	円形	-	-	-	
P10J	U-16・S	0.44	0.40	15	円形	-	-	-	
P11J	T-16・S	0.30	0.32	15	楕円形	-	-	-	
P12J	S-16・S T-16・N	0.26	0.26	13	円形	-	-	-	
P13J	T-14/15・S	0.35	0.29	16	楕円形	-	-	-	
P14J	T-20・N	0.34	0.28	17	楕円形	-	-	-	
P15J	T-19・S	0.30	0.27	16	円形	-	-	-	
P16J	U-19・N	0.28	0.24	25	楕円形	-	-	-	
P17J	U-18/19・S	0.30	0.26	29	楕円形	-	-	-	
P18J	W-18・N/S	0.40	(0.15)	15	楕円形か	-	-	-	南側は調査区外
P19J	Q-20・N	0.18	(0.25)	4	楕円形か	-	-	-	北側を欠損
P20J	Q-19/20・N	0.39	0.52	19	不整形円形	-	-	-	
P21J	Q-17・S	0.26	0.26	32	楕円形	-	-	-	
P22J	S-20・N	0.30	0.29	11	不整形円形	-	-	-	P23J より古い
P23J	S-19/20・N	(0.49)	(0.38)	13	楕円形	-	-	-	P22J より新しい
P24J	T-17/18・S	0.34	0.33	21	円形	-	-	-	
P25J	W-19・N	0.52	0.40	14	不整形円形	-	-	-	
P26J	R-20・S	0.35	0.39	23	楕円形	-	-	-	
P27J	U-17・N	0.74	0.73	23	円形	-	-	-	
P28J	R-15・N/S	0.48	0.45	14	円形	-	-	-	
P29J	V-14・S	0.35	0.33	18	不整形円形	-	-	-	
P30J	S-15・S	0.42	0.39	15	楕円形	-	-	-	
P31J	R-15・S	0.56	0.51	16	楕円形	-	-	-	
P32J	O-14・N/S	0.48	0.53	28	不整形円形	-	3	2	頁岩製の石核 1 (掲載番号 38) 流紋岩製の測片 2 ホルンフェルス製の測片 2 (旧石器) 凝灰岩製の測片 1 (旧石器)
P33J	Q-16・S	0.32	0.33	13	円形	-	-	-	
P34J	R-17・N	0.31	0.34	11	楕円形	-	-	-	
P35J	Q-16/17・S	0.22	0.25	15	楕円形	-	-	-	
P36J	R-17・N	0.23	0.19	21	楕円形	-	-	-	
P37J	Q-17・S	0.34	0.36	19	不整形円形	-	-	-	
P38J	R-18/19・N/S	0.25	0.29	11	不整形	-	-	-	
P39J	R-18・N/S	0.26	0.28	21	円形	-	-	-	
P40J	R-19・N	0.25	0.25	12	円形	-	-	-	
P41J	S-4・N	0.35	0.36	10	不整形円形	-	-	-	
P42J	S-4・N	0.43	0.63	16	楕円形	-	-	-	
P43J	U-6・N/S	0.48	0.35	13	楕円形	-	-	-	
P44J	U-5・N/S	0.60	0.57	18	楕円形	2	-	-	型式不明土器 2
P45J	U-4/5・N	0.53	0.72	25	楕円長方形	-	-	2	

第 83 表 遺構観察表 (ピット) 2

遺構	位置	東西 (m)	南北 (m)	深さ (cm)	平面形	出土遺物 (点数)			備考
						土器	石器	鏝	
P46J	T-4・S	0.61	0.54	21	不整楕円形	-	-	-	
P47J	T-4・S	0.53	0.38	17	不整楕円形	-	-	-	
P48J	S-7・N/S	0.57	0.44	22	楕円形	-	-	-	
P49J	R-4・S S-4・N	0.67	0.67	58	楕円形	1	-	1	諸式土器 1 (掲載番号 149-2)
P50J	S-7・N	0.52	0.40	17	不整楕円形	-	-	-	
P51J	R-7・S	0.46	0.53	21	楕円形	-	-	-	
P52J	R-4・N	0.70	0.67	15	円形	-	-	-	
P53J	T-3・N	0.54	0.41	15	楕円形	-	-	-	
P54J	U-3・N	0.49	0.74	25	不整楕円形	-	-	-	
P55J	U-3/4・N	0.41	0.41	15	楕円形	-	-	-	
P56J	U-4・N	0.44	0.48	16	不整円形	-	-	-	P76J より古い
P57J	U-4・N/S	0.45	0.41	16	不整楕円形	-	-	-	
P58J	U-9・S	0.46	0.50	13	不整楕円形	-	-	-	
P59J	T-13・N	0.49	0.46	14	不整円形	-	-	-	
P60J	Q-11・S R-11・N	0.88	0.81	14	不整楕円形	1	1	7	型式不明土器 1 緑色岩製の垂飾 1 (掲載番号 25)
P61J	U-7・N	0.48	0.41	26	不整楕円形	-	-	-	
P62J	U-6/7・N	0.47	0.44	20	不整楕円形	2	-	-	型式不明土器 2 (1点は掲載番号 192)
P63J	Q-4/5・N	0.54	0.38	22	楕円形	-	-	-	
P64J	Q-5・N	0.25	0.34	14	楕円形	-	-	-	
P65J	Q-12・S	0.79	0.69	75	楕円形	-	-	-	
P66J	S-7・N	0.25	0.28	13	楕円形	-	-	-	
P67J	T-6/7・S	0.47	0.38	32	不整形	-	-	-	
P68J	T-6/7・S	0.50	0.46	16	不整楕円形	-	-	-	
P69J	Q-4・N/S	0.39	(0.62)	17	隅丸長方形	-	-	-	
P70J	Q-10・N	0.81	0.76	18	楕円形	-	-	-	
P71J	N-12・S O-12・N	0.63	0.54	13	楕円形	-	-	-	
P72J	O-10・S P-10・N	0.33	0.38	18	楕円形	-	-	-	
P73J	R-11・S	0.48	0.49	25	楕円形	-	-	-	
P74J	P-10・N	0.52	0.48	22	楕円形	-	-	-	
P75J	U-5・S	0.33	0.27	32	楕円形	-	-	-	
P76J	U-4・N	0.32	0.27	26	楕円形	-	-	-	P56J より新しい
P77J	U-3・N/S	0.36	0.31	15	不整楕円形	-	-	-	
P78J	R-7・N	0.32	0.31	27	円形	-	-	-	
P79J	S-6・S	0.54	0.53	16	楕円形	-	-	-	
P80J	R-7・S	0.28	0.38	28	隅丸三角形	-	-	-	
P81J	R-4/5・N	0.37	0.43	22	不整楕円形	-	-	-	
P82J	O-7/8・N	0.42	0.41	51	不整円形	-	-	-	
P83J	U-14・N/S	(0.55)	0.54	18	円形と推定	-	1	-	凝灰岩製の調片 1 (旧石器)
P84J	N-18/19・N/S	0.52	0.48	20	楕円形	-	1	-	硬質頁岩製の調片 1
P85J	K-17・S L-17・N	(0.33)	0.41	26	楕円形と推定	-	-	1	
P86J	O-19・N	0.31	0.25	16	楕円形	-	-	-	
P87J	M-17・N	0.24	0.21	12	円形	-	-	-	
P88J	M-17・N	0.24	0.26	40	円形	-	-	-	
P89J	L-17・S	0.34	0.32	42	楕円形	1	-	-	型式不明土器 1
P90J	K-17・S	0.67	0.78	22	楕円形	-	1	-	
P91J	K-17・N/S	0.36	0.47	13	楕円形	-	-	-	
P92J	Q-20・N	0.32	0.29	18	楕円形	-	-	-	
P93J	O-19・N	0.28	0.29	37	円形	-	-	-	
P94J	N-18・N/S	0.29	0.38	24	楕円形	-	1	-	頁岩製の調片 1 (旧石器)
P95J	M-18・N	0.28	0.27	19	楕円形	-	-	-	
P96J	K-10・N	0.26	0.28	22	楕円形	1	-	-	型式不明土器 1
P97J	L-17/18・S	0.28	0.30	18	不整円形	-	-	-	
P98J	M-14・S	0.36	0.34	45	不整円形	-	-	-	
P99J	M-13/14・N	0.42	0.34	33	不整楕円形	-	-	-	
P100J	G-7・N/S	0.48	0.51	22	不整楕円形	-	-	-	
P101J	G-8・N	0.54	0.59	18	円形	-	-	-	
P102J	L-12・N	0.32	0.28	17	楕円形	-	-	-	
P103J	J-9・S	0.34	0.33	15	不整楕円形	-	-	-	
P104J	H-9・N/S	0.45	0.40	20	不整楕円形	-	-	-	
P105J	E-8・S P-8・N	0.44	0.48	16	不整楕円形	-	-	-	
P106J	E-9/10・N	0.40	0.38	20	不整円形	-	-	-	
P107J	G-12・S	0.46	0.43	20	円形	-	-	-	
P108J	J-13・S	0.54	0.62	29	不整楕円形	-	-	-	
P109J	J-7・S	0.72	0.58	20	楕円形	-	-	-	
P110J	G-5/6・S	0.71	0.61	18	楕円形	-	-	-	
P111J	K-7・N	0.55	0.57	20	円形	-	-	-	
P112J	K-6・S L-6・N	0.56	0.58	19	円形	-	-	-	
P113J	J-5・N/S	0.36	0.37	52	円形	-	-	-	

第 83 表 遺構観察表 (ピット) 3

遺構	位置	東西 (m)	南北 (m)	深さ (cm)	平面形	出土遺物 (点数)			備考
						土器	石器	礎	
P114J	J5・N	0.37	0.37	16	円形	-	-	-	
P115J	J4・N	0.51	0.64	15	楕円形	-	-	-	
P116J	K4・S	0.37	0.31	20	不整楕円形	-	-	-	
P117J	I6.7・S	0.46	0.42	22	不整楕円形	-	-	-	
P118J	I4・S	0.29	0.21	15	楕円形	-	-	-	

c. 出土土器・土製品

縄文土器・土製品は 826 点出土しており、そのうち 312 点を掲載した。内訳は時期ごとに後述する。時期は草創期から後期までの土器が認められた。ほとんどが包含層からの出土である。草創期 (爪形文系) 4 点、早期 (捺糸文系・押形文系) 94 点、早期後半～前期初頭 (条痕文系・縦縞土器) 100 点、前期 (黒浜式並行・諸磯式) 205 点、中期 (阿玉台式・勝坂式・加曾利 E 式) 55 点、後期 (称名寺式) 5 点である。早期から前期にかけての土器が中心で、なかでも諸磯 b 式の出土量が最も多い。土器全体の分布状況は、平面状は調査区西側に多く、特にその中央に偏っている。また調査区北東側と南東側にも遺物の集中がみられる。攪乱の影響があるものの、調査区中央部分は、土壌の堆積状況は良好であったにも関わらず、遺物の出土は僅少であった (第 445 図)。

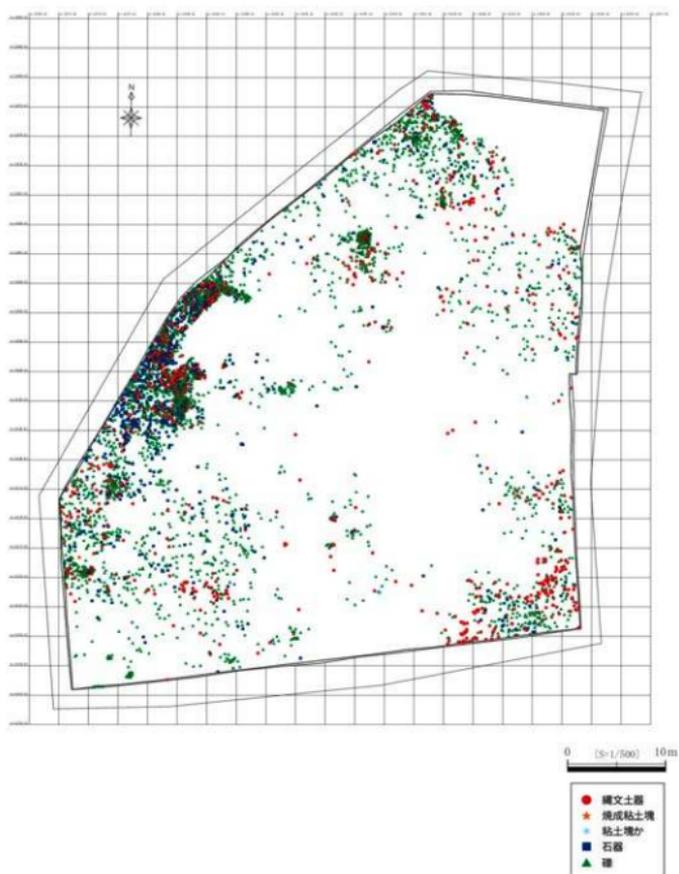
(1) 草創期・早期～前期初頭の土器

草創期の土器として爪形文系土器、早期の土器として捺糸文系・押型文系、早期～前期初頭の土器として条痕文系、早期末～前期初頭の土器として縦縞土器がある。草創期の爪形文土器は 4 点出土しており (掲載 4 点)、調査区西側の中央付近に集中して分布している (第 446 図)。捺糸文系の井草式・井草式～大丸式並行の土器は 11 点出土しており (掲載 11 点)、爪形文系よりもやや北側に集中してみられる。稲荷台式は 45 点出土しており (掲載 44 点)、同様に調査区西側の中央付近にやや集中するが、環状に分布しているようである。押型文系は 38 点出土しており (掲載 35 点)、調査区西側中央付近を中心に分布している。条痕文系は 54 点出土している (掲載 37 点)。分布の中心は他の遺物と同様であるが、南側にやや広がりを持つようである。縦縞土器は 46 点出土しており (掲載 18 点)、北側から西側、南側にかけて分布している (第 446～448 図)。

爪形文土器 (第 451 図 1～4) 爪形文土器が 4 点出土している。いずれも小片であるが、右上がりの方向へ爪形文が施文される。1 と 2、3 と 4 はそれぞれ同一個体の可能性がある。

捺糸文系土器 (第 451～453 図 5～46) 5～9 は井草 I 式である。5・6 は口縁部片で、口縁部は外反する。5 は口縁部内外面及び口唇部、6 は口唇部は縄文が施文される。7～9 は胴部片である。内面の剥落が多いが、器厚はやや薄いと思われる、外面には縦位の縄文がみられる。10・1～14 は井草 II 式～大丸式に並行すると思われる土器の口縁部片または口縁部付近の破片である。10・1・10・2 は同一個体で、口縁部が強く外反する。地文は捺糸文で口縁部から 10mm 以上下部から施文する。口唇部および口縁部内面に捺糸文・縄文はみられない。10・1 は口縁部の括れ部分に横位の沈線がみられるが、意図したものか不明である。11・12 は捺糸文を地文とし、口唇部は横位、口縁部外面には縦位に施文する。13・14 は口縁部が強く外反する口縁部である。残存する部分は無文であるが、僅かに捺糸文とみられる痕跡を認めるが、詳細は不明である。15～46 は稲荷台式である。15～34 は Y 型である。45・46 は底部である。15・16 は口縁部片、17 は口縁部付近の破片である。15・16 は口唇部が円頭状を呈する。18～29 は胴部片である。30・1・30・2、31・1～31・3、32・1～32・8 はそれぞれ同一個体であり、胴部～底部または底部付近まで残存する。31・1～31・3 は粘土帯で破損しており、破損部分が丸みを帯びるなど粘土帯が顕著に現れている。また、胎土に雲母が目立つ。32・1～32・8 は胴部～底部付近まで多くの破片が残存しており、個体番号 1 とした (注 1)。器厚は厚く、地文の捺糸文は疎らである。胎土に礫が目立つ。33・34 はそれぞれ底部付近、底部の破片である。35～43 は M 型である。35・36 は口縁部であり、37～44 は胴部片である。45・46 は小片のため地文の有無は不明であるが尖底の一部である。

押型文系土器 (第 454・455 図 47～67) 押型文土器は地文に山形文、楕円文、格子目文のものが出土している。47～58 が山形文である。47～52 は樋沢式である。47 は口縁部で、山形文が横位に施される。48～52 は胴部片で、山形文は縦位に施される。51・52 は底部付近の破片と思われる。53～57 は小片のため詳細は不明であるが、樋沢式と思われる。59・1～59・5 は楕円文であり、細久保式にあたる。同一



第 445 図 縄文時代出土遺物分布図

個体で、個体番号2とした。全面に楕円文が施される。胴部～底部の破片であり、59-1・59-2は粘土帯の痕跡が顕著に残る。59-5は底部付近の破片である。60-1～60-4は格子文であり、細久保式にあたる。胴部片である。61～67は外面が荒れている、もしくは無文であるが、胎土から押型文系と判断したものである。いずれも胴部片である。

条痕文系土器 (第459～461図 68-1～97-2) 68-1・68-2は同一個体で、68-1は口縁部である。口唇部に押圧を加えて成形した小波状の口縁部である。68-1・68-2は共に、浅い擦痕状の条痕文である。69は外面に、条痕文に加え沈線による文様が見られる。樽状文になろうか。70-1・70-2は同一個体である。70-1は破片上部に隆帯上に隆起した部分がみられ、隆起部分に刺突状の圧痕が施される。71～97-2は胴部片である。81は太く深い条痕文であり、82は条痕文が矢羽根状に施される。68-1・68-2はプレ茅山様式並行、69は鶴が鳥台式、70-1・70-2は茅山様式並行になろうか。

織維土器 (第458図 98-1～103) 早期末～前期初頭にあたると思われる土器で、胎土に織維を含む。98-1～98-3は同一個体で、個体番号3とした。口縁部～胴部が残存している。98-1・98-2は口縁部片で、推定口径16.7cmを測る。98-1には山形の突起が2単位、98-2にはM字状の突起が1単位みられる。また、穿孔もみられ、98-1は焼成前、98-2は焼成後と思われる。99～101は胴部片または底部付近の破片である。102-1・102-2は同一個体で、個体番号4とした。102-2は尖底の一部である。

(2) 前期の土器

前期前半の土器として黒浜式並行の土器、前期後半の土器として諸磯a式、諸磯b式、諸磯c式、諸磯式、型式は不明であるが前期後半並行と考えられる土器がある。黒浜式並行の土器は4点出土しており(掲載2点)、調査区東側から出土している。諸磯a式16点出土し(掲載13点)、調査区内に点在するが、北側にやや集中するようである。諸磯b式は今回の調査で最も出土量の多い型式であり174点出土している(掲載77点)。調査区北側、西側、南東側に分布の集中がみられる。諸磯c式は2点出土しており(掲載2点)、調査区中央付近、西側から出土している。前期後半並行と考えられる土器が1点(掲載)調査区北東側から出土している。(第448図)

黒浜式並行 (第462図 104-1～106) 104-1・104-2は同一個体で、104-1は口縁部である。104-2は胴部片で縄文が施される。胎土に織維を含む。105は縄文がやや羽状に施される。106は縄文LRに1を2本逆に巻いた付加条の縄文が施される。

諸磯a式 (第458・459図 107-1～114-2) 107-1～110は平行沈線内に爪形文を施した土器である。107-1～108は口縁部片で、110は木葉文の一部と思われる。111は平行沈線による文様で変形した木葉文の一部と思われる。112-1～114-2は縄文が施された口縁部または胴部片で、114-2はS字状結節がみられる。

諸磯b式 (第459～461図 115～146) 115・116は幅の広い平行沈線内に爪形文を加えた土器である。115は口縁部で平行沈線間に楕円状の押圧がみられる。116は平行沈線と爪形文により三角状の文様が施される。117～128は沈線による文様を主体とする土器である。多くが平行沈線が用いており、弧状の文様がみられる。117は波状口縁で、縄文を地文とし弧状の集合沈線がみられる。122は口唇部に押圧が加えられ小波状に成形される。123-1～123-6は同一個体で個体番号5とした。口縁部～胴部の破片が残存し、平行沈線による弧状の文様が施される。124も同様に平行沈線による文様がみられるが、欠損しているか口縁部を突起状に成形した痕跡が残る。125～128(7881)は沈線による文様が施された胴部片である。129-1～141-2は隆帯上に刻みを加えた浮線文がみられる土器である。129-1～129-3は同一個体である。129-1・129-2は口縁部片で、口唇部に沈線による波状の文様と押圧がみられる。隆帯上の刻みは一方に施される。130-1～130-6は同一個体で、個体番号6とした。口縁部は波状口縁で強く内側に屈曲し、器形はキャリパー形を呈する。地文は縄文で、縄文上に浮線文を施す。隆帯上の刻みは矢羽根状に施される。口縁部の浮線文は縦位の弧状に貼付され、下部は横位に貼付される。131・132は共に130と同様の土器の口縁部片、133は口縁部付近の破片である。また、134～141-2も同様の土器の胴部片と考えられる。142-1～142-10は同一個体で、個体番号7とした。平行沈線内に刻みを施し、浮線文の文様を施した土器である。口縁部は波状口縁と思われ、やや内湾する。器形はキャリパー形を呈すると思われる。地文は縄文で、縄文上に平行沈線と弧状の文様を施し、刻みは矢羽根状に加える。胴部は平行沈線が横位に巡る。143-1～143-6は同一個体で、個体番号8とした。隆帯を薄く貼付し、隆帯の中央に円形の刺突文を加える。刺突文の両側に矢羽根状に刻みを加える。隆帯による文様の構成は130-1・142などと同様と思われ、器形もキャリパー形を呈すると考えられる。144～146は浅鉢の一部である。144は口縁部で、145・146は胴部片である。145・146は浅鉢の屈曲する部分で、外面は磨かれ、屈曲した部分の下面には縄文が施される。

諸磯c式(第462図147・148)147・148は共に胴部片で、147は縦位の集合沈線、148はV字状の結節沈線が施される。

諸磯式(第462図149-1～154)149-1-1～149-3は口縁部片または胴部片が残存する同一個体である。150-1(5092)・150-2は撚りの偏った縄が施文される。諸磯式の可能性がある。151-1・151-2は横位の擦痕状の沈線がみられる。諸磯式の可能性がある。152～154は底部片で、縄文を地文とする。

前期後半(第463図-155)155は外面のほとんどが無文であるが、僅かに貝殻腹縁文状の文様が確認できる。また、内面に剥落しており、詳細は不明であるが、前期後半にあたると思われる。

(3) 中期・後期の土器

中期初頭にあたる土器、中期前半の土器として阿玉台式、勝板式、中期後半の土器として加曽利E式、曾利式、後期の土器として称名寺式がある。中期初頭にあたる土器は調査区北側から1点出土している(掲載)。阿玉台式は22点出土しており(掲載8点)、調査区北側にやや集中するようである。勝板式は7点出土しており(7点掲載)、調査区のVC東側から出土している。加曽利E式は25点出土しており(掲載11点)、調査区全体に疎らに点在している。曾利式は1点(掲載)、調査区南西側から出土している。称名寺式は7点(掲載3点)出土しており、調査区南側に分布している(第449図)。

中期初頭(第463図156)胴部片である。爪形状の文様が線状に横位に施される。

阿玉台式(第463図157～163)157～159-2を阿玉台Ib式、160を阿玉台Ib～II式、161～163を阿玉台式とした。157は口縁部片で、口唇部に刺突が加えられる。また、角押文による半弧状の文様が施される。158は口縁部にV字状の突起が貼付される。159-1・159-2は同一個体で、ひだ状の圧痕がみられる。160は突起の一部と思われる。161～163は胴部片で、隆帯または沈線がみられる。

勝板式(第463図164～169)164・165を勝板1式、166を勝板2式、167を勝板1～2式、168を勝板3式、169を勝板式とした。164・165は共に隆帯脇に角押文が見られる。166は隆帯と幅の広い角押文によって渦巻状の文様を施す。167は器面の荒れが激しいため詳細は不明であるが、隆帯脇に角押文が施されている。168は隆帯による区画がみられ、隆帯上には刺突文が施される。区画内には縦位の沈線が充填される。169は口縁部に貼付された環状の突起である。

加曽利E式(第463・464図170～179)170は加曽利E1式、171は加曽利E2式、172～178は加曽利E3式、179は加曽利E4式とした。170は口縁部片で、小さな突起状のものか貼付され、口縁部に区画を持つ。171は縄文を地文とし、沈線による懸垂文がみられる。172～174は口縁部片である。172は口縁部に区画を持ち、区画内には横位の沈線が加えられる。区画の堺は隆起している。胴部は沈線による懸垂文が施される。173は口縁部に区画を持ち、区画内は縄文が充填される。174は口縁部に円形の刺突文がみられる。175～178は胴部片である。175・176は弧状の沈線が引かれ、175は沈線内、176は沈線外に縄文が施される。177・178は磨消による懸垂文がみられる。179は縄文を地文とし、断面三角形の微隆起帯が貼付される。

曾利式(第464図180)胴部片である。縦位の沈線を地文とし、2条の隆帯が縦位に貼付される。

称名寺式(第464図181～184)181は口縁部片、182～184は胴部片である。いずれも沈線がみられる。182は三角状の沈線内を磨消し、縄文が充填される。

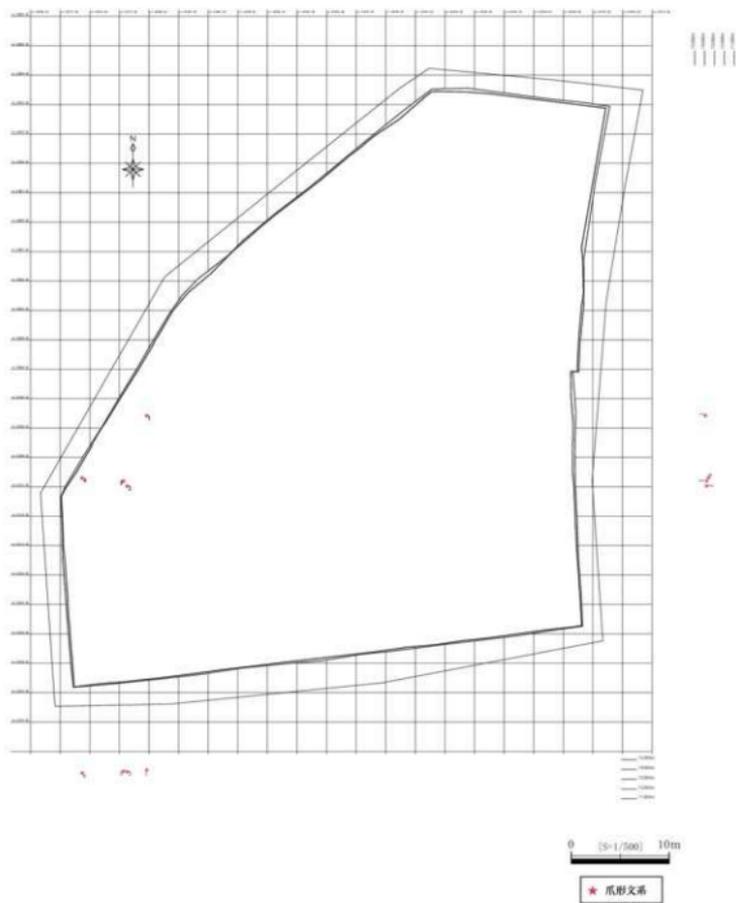
(4) 型式不明の土器(第464図185-1～198)

185-1～187は縄文を地文とする土器である。185-1・185-2は破片が多く、個体番号9とした。186-1～186-3は胴部片、底部片が残存し、個体番号10とした。187は付加条の縄が施される。188・189は口縁部片で横位に爪形状の押圧がみられる。190は微隆起帯が横位の貼付される。191-1～191-3は胴部片で、個体番号11とした。縦位の浅い沈線が施される土器である。192・193は無文の口縁部片である。下端に折り返した様な張り出しを持つ。194～196は無文の口縁部片、197・198は底部片で、198は底面にやや厚みのある底部である。

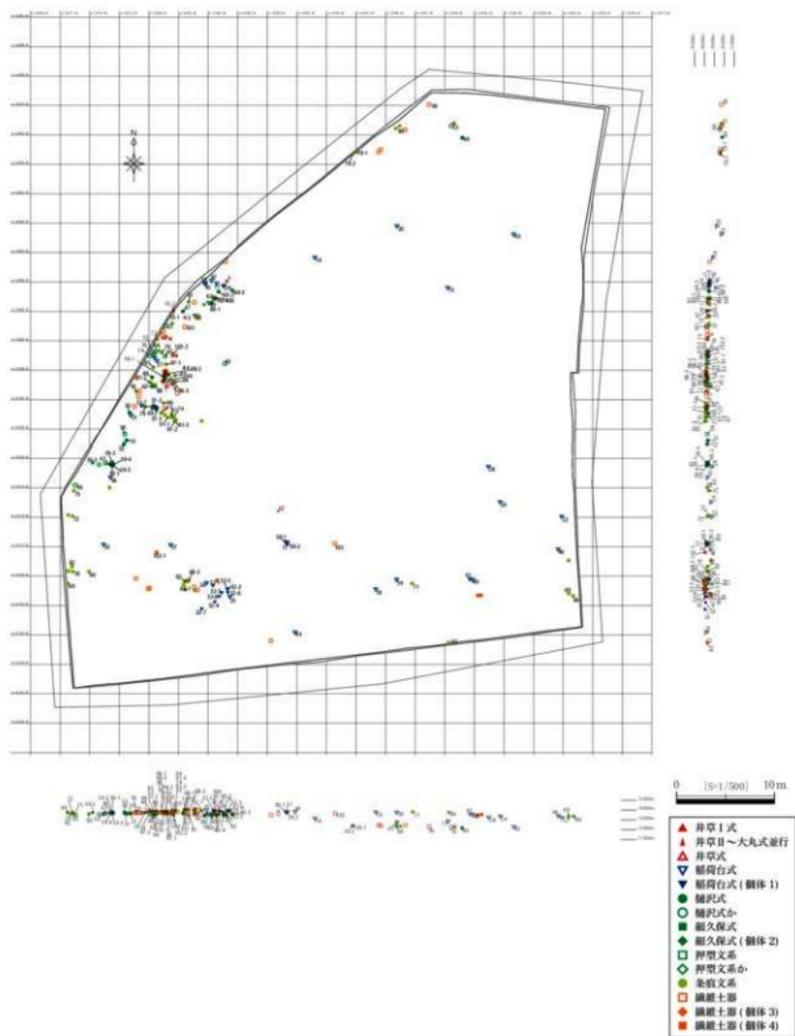
土製品(第464図1)

Iは焼成粘土塊である。長軸46mm、短軸37mm、厚さ32mm、重さ19.37gを測る。調査区西側から出土している。

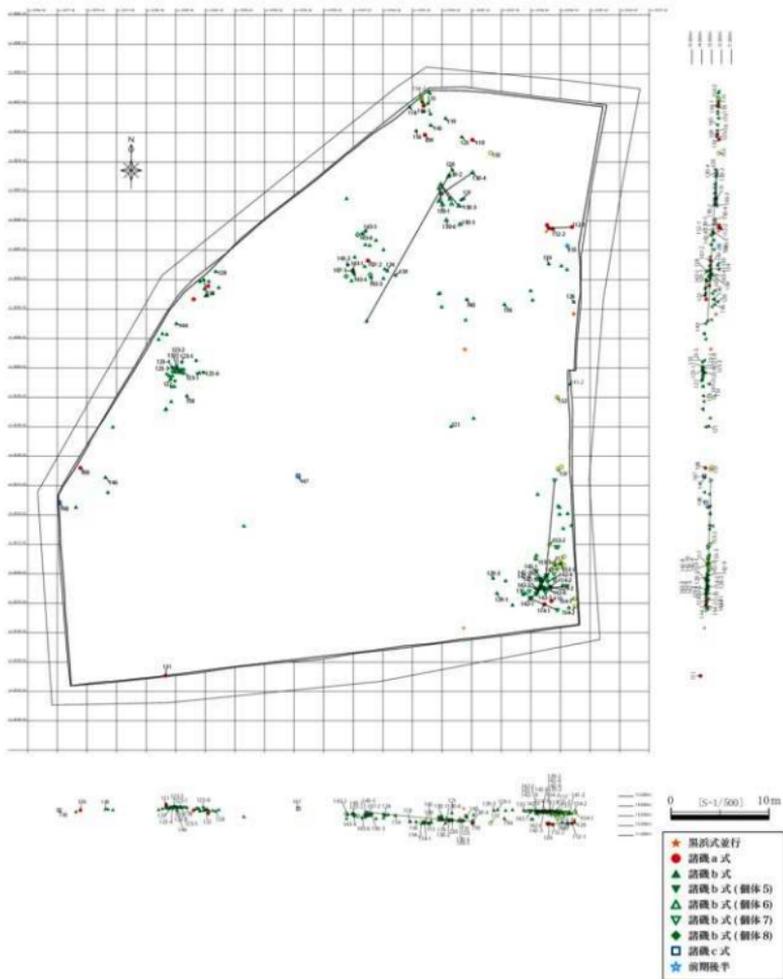
(注1) 個体番号に関しては第3章3節参照。



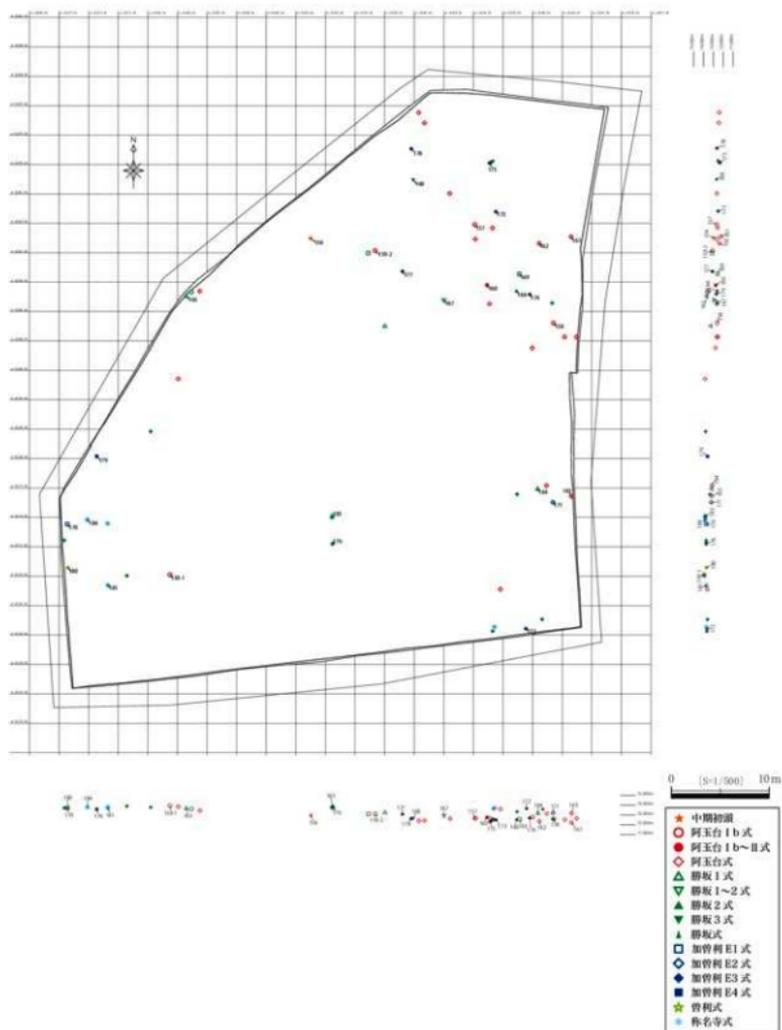
第 446 图 草創期土器分布图



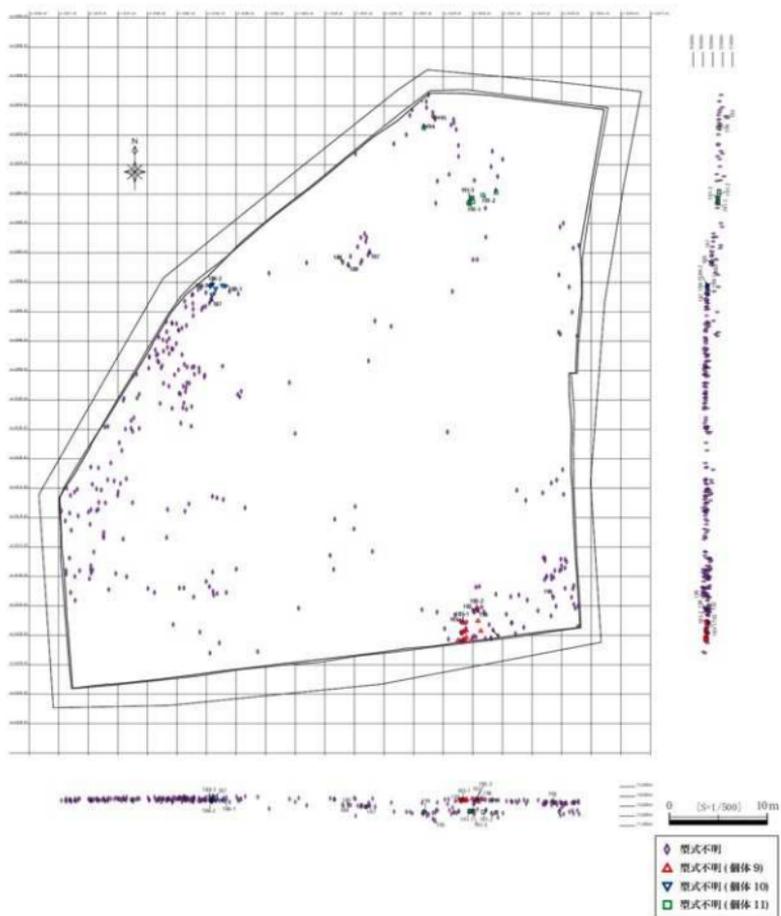
第 447 图 早期土器分布图



第 448 図 前期土器分布図

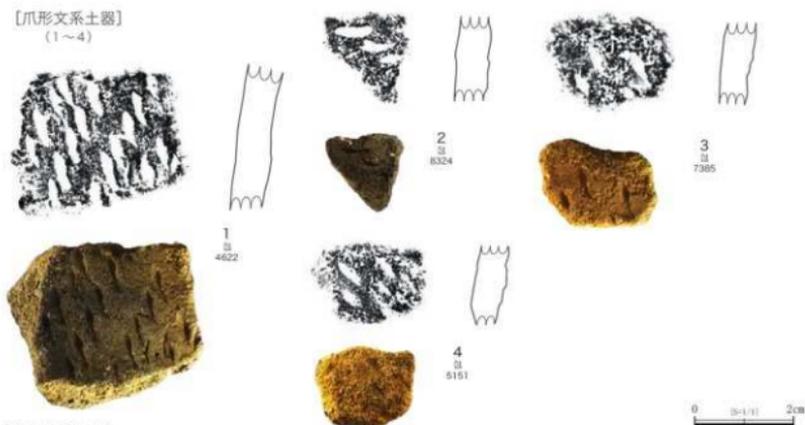


第 449 图 中期~後期初頭土器分布图

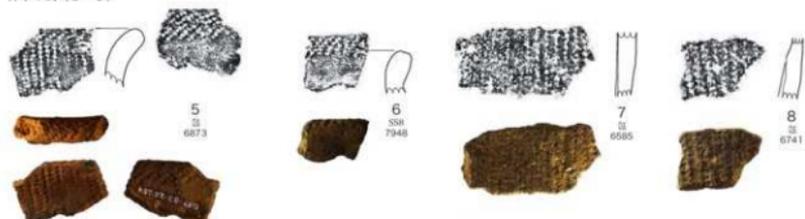


第 450 図 時期不明土器分布図

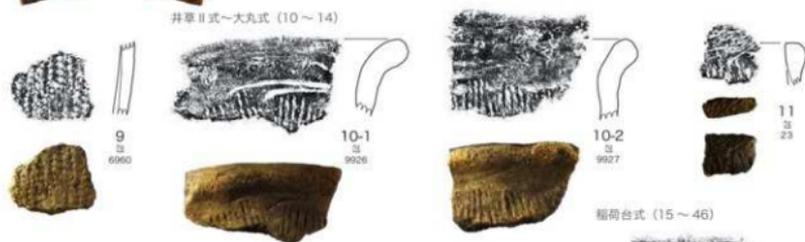
【爪形文系土器】
(1~4)



【燃糸文系土器】
并草 I 式 (5~9)



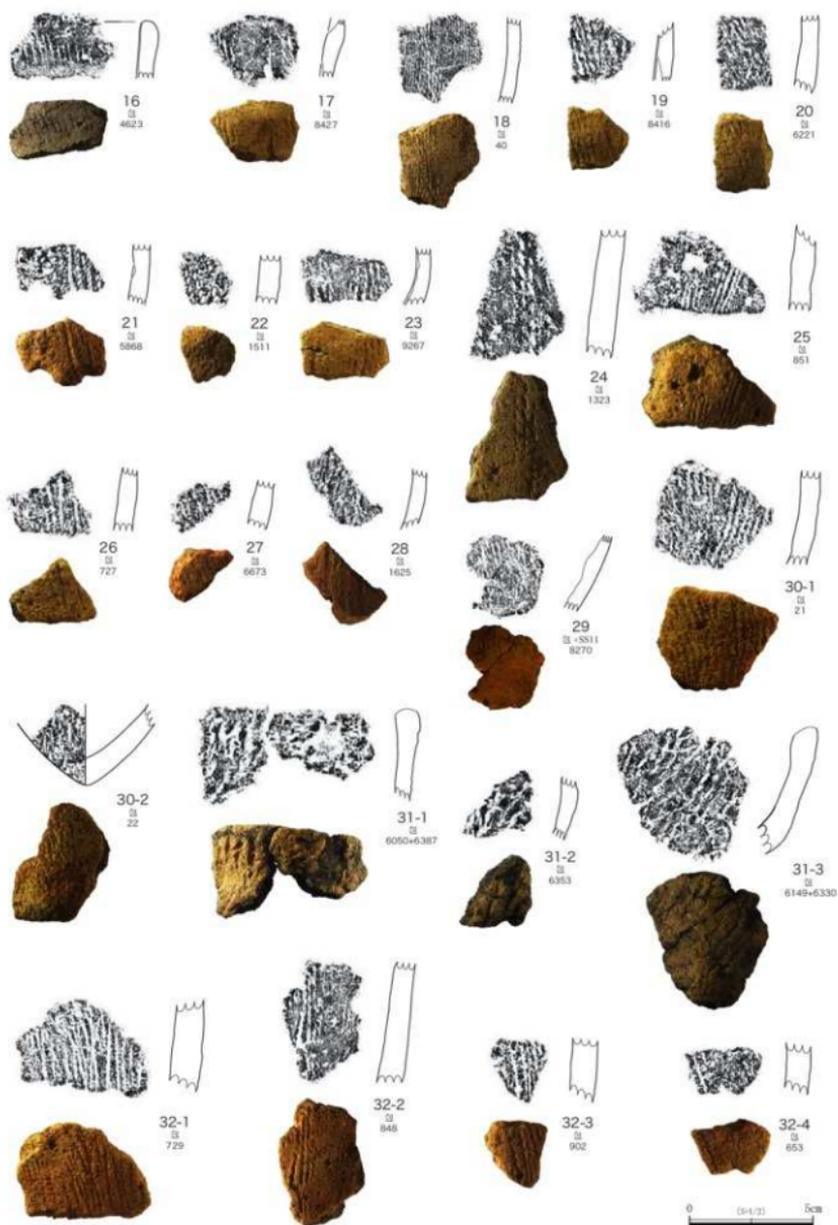
并草 II 式~大丸式 (10~14)



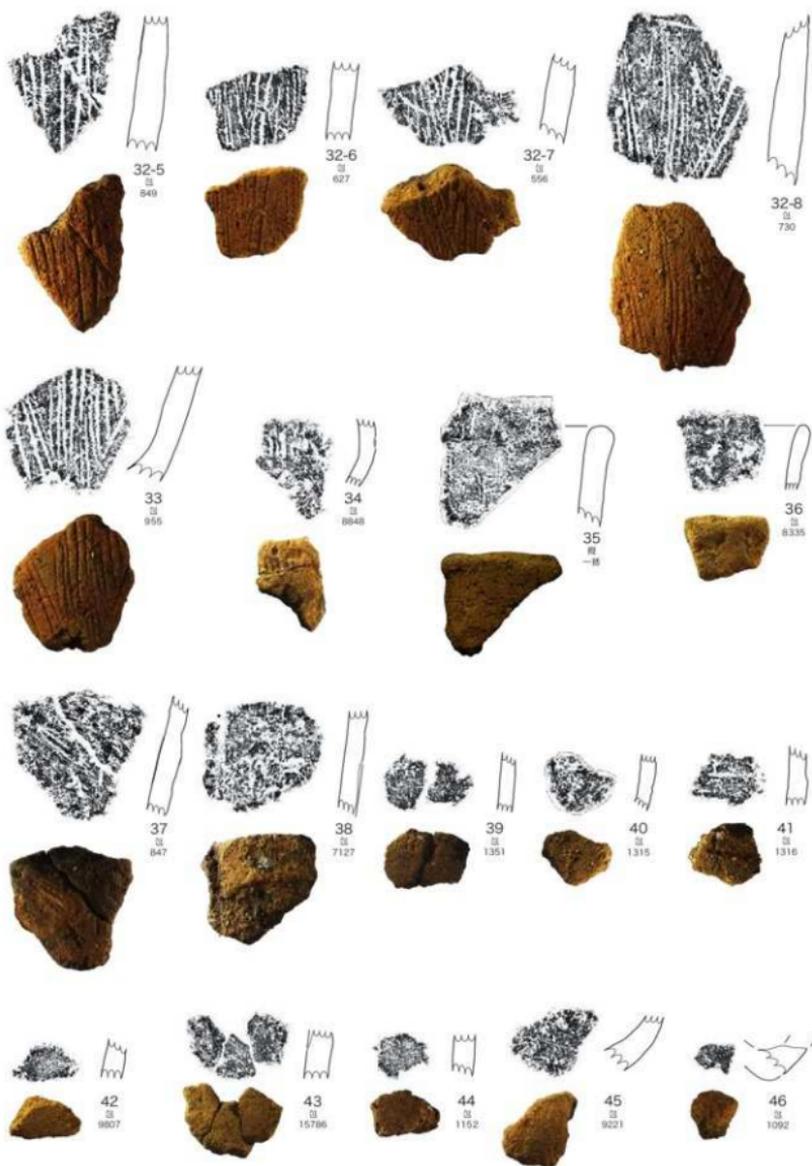
福荷台式 (15~46)



第 451 図 縄文時代出土土器 1 (爪形文系・燃糸文系)

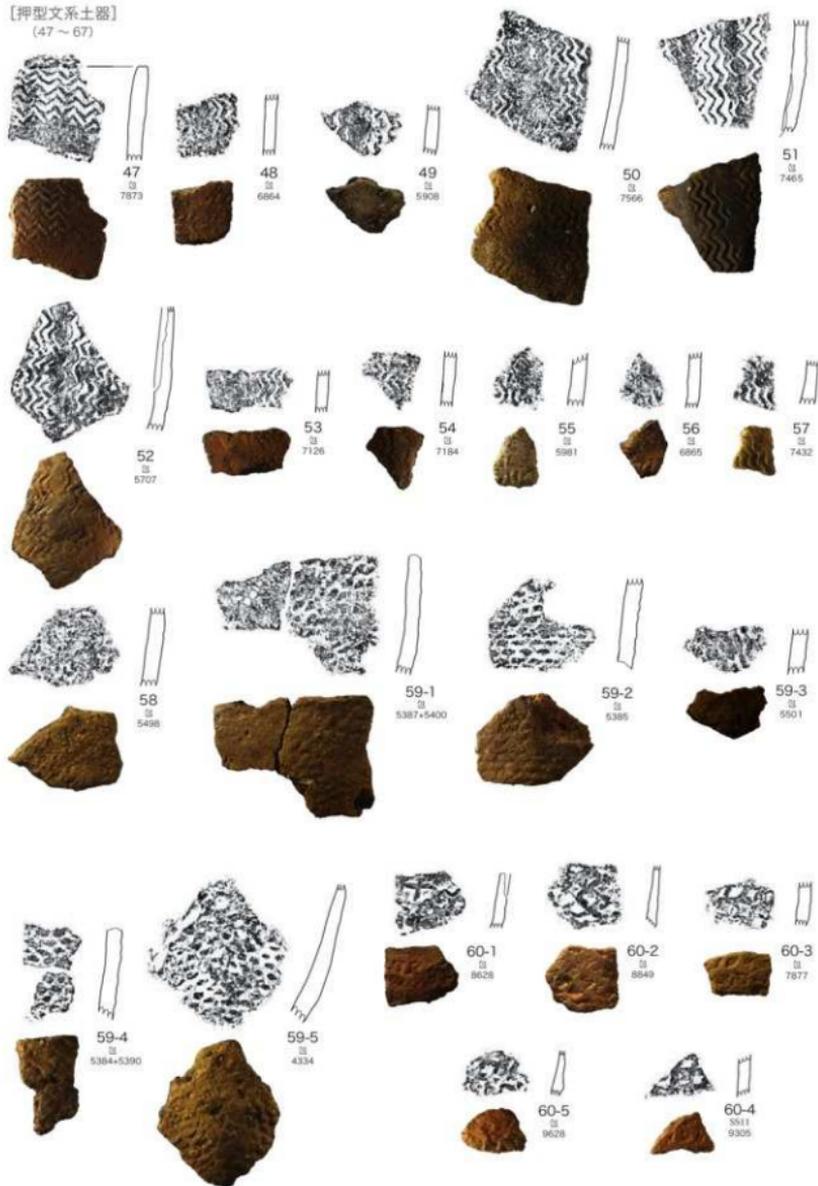


第 452 図 縄文時代出土土器 2 (燃糸文系)

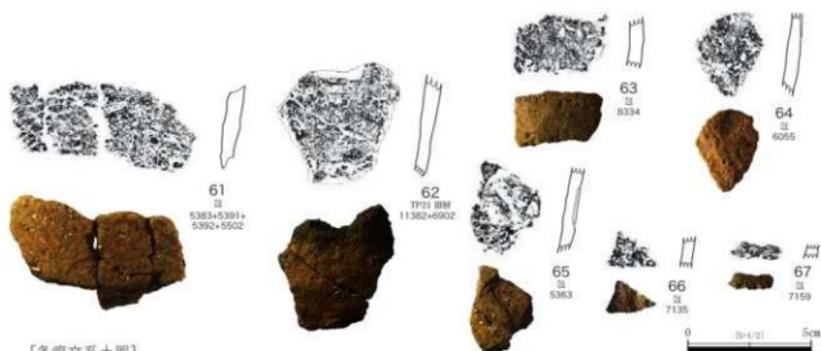


第 453 図 縄文時代出土土器 3 (燃糸文系)

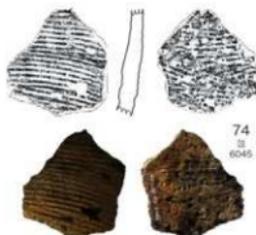
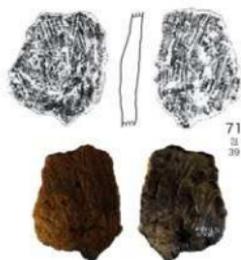
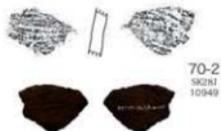
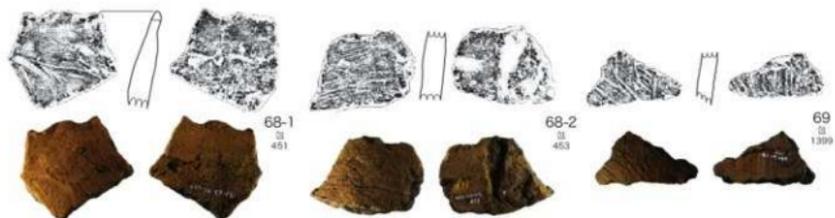
[押型文系土器]
(47～67)



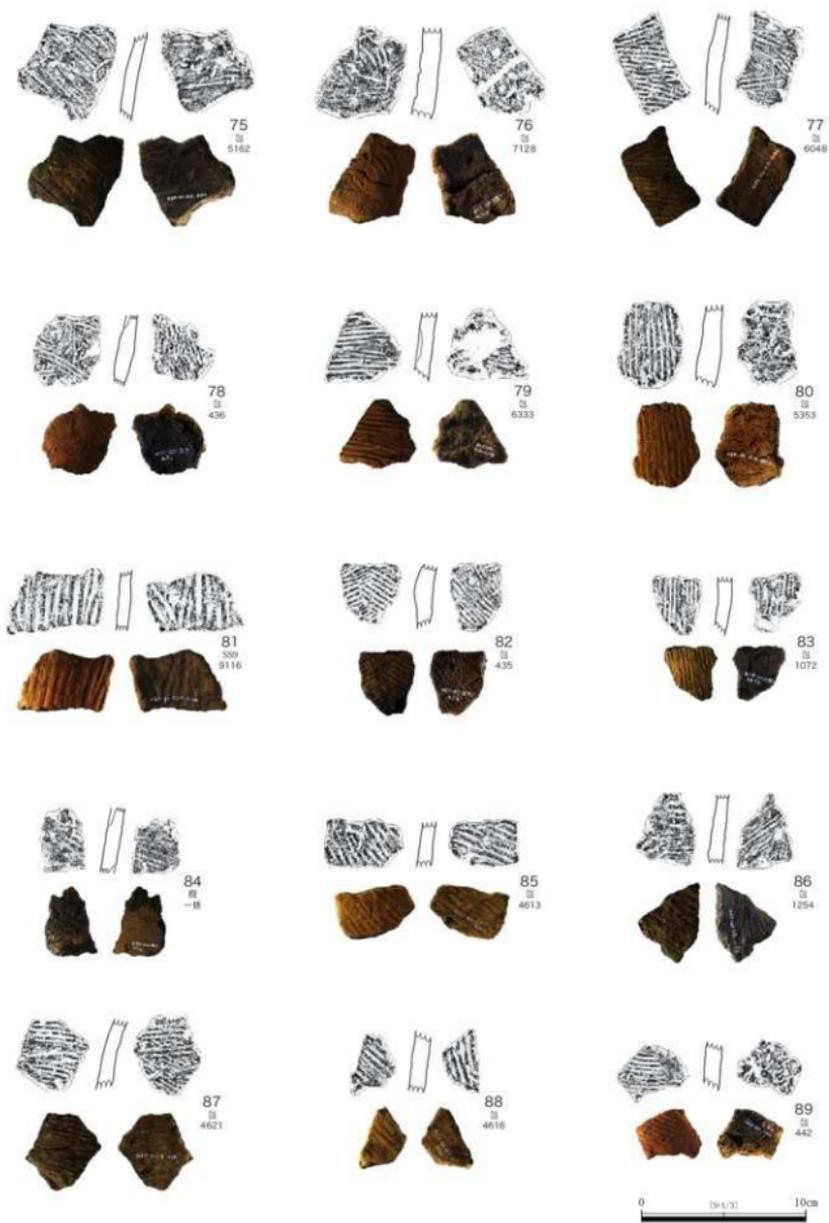
第 454 図 縄文時代出土土器 4 (押型文系)



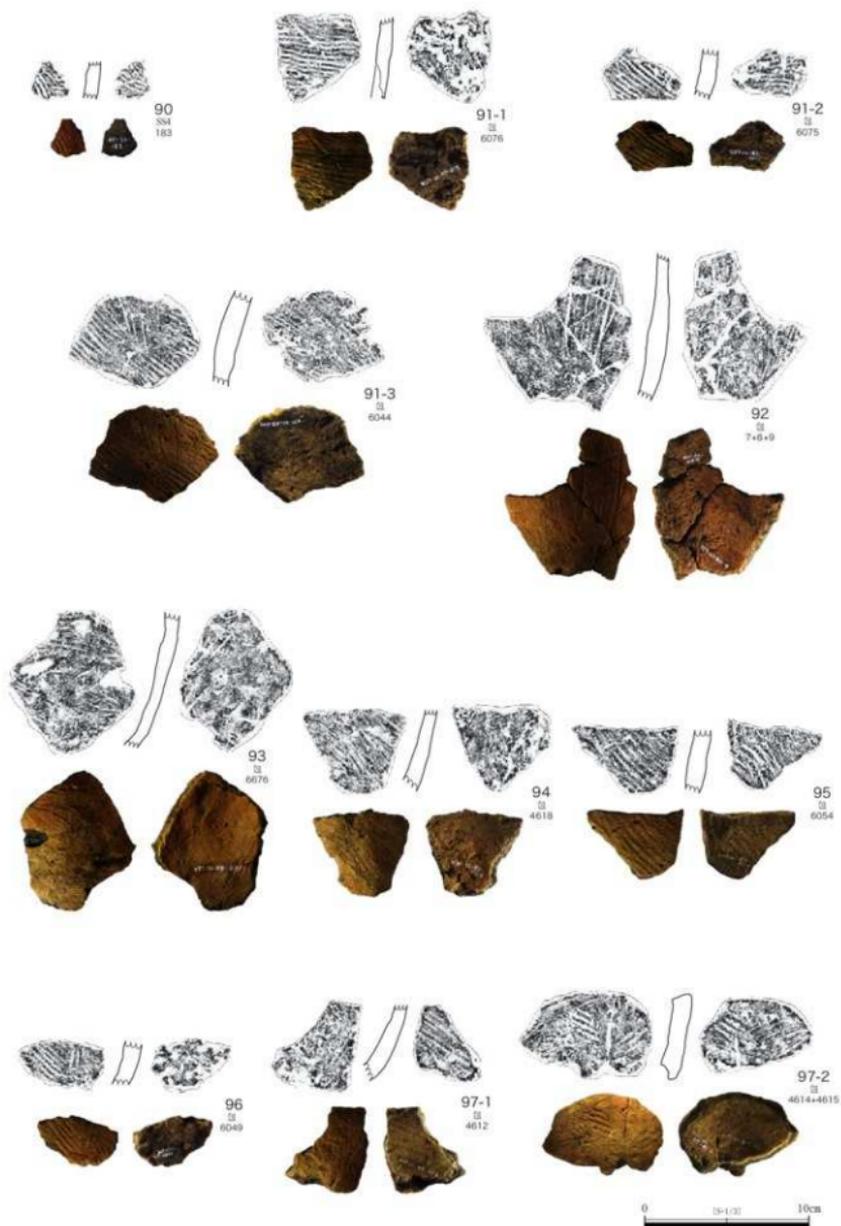
[条痕文系土器]
(47～67)



第 455 図 縄文時代出土土器 5 (押型文系・条痕文系)



第 456 図 縄文時代出土土器 6 (条痕文系)



第 457 図 縄文時代出土土器 7 (条痕文系)

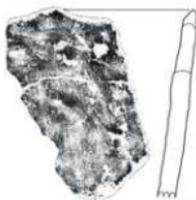
【織維土器】
(98～102)



98-1
□
6426+6669+6670



0 (5:1:0) 10cm



98-2
□
6671+6742



98-3
□
4472+6668+
6734+6735+
6802+6803+6805



0 (5:1:0) 10cm



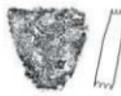
99
□
5947



100
□
8431



101
□
4609



102-1
□
553



102-2
□
7125



103
□
1541



黒浜式並行 (104～106)



104-1
□
15373



104-2
□
15344



105
□
1077



106
□
15313



諸磯 a 式 (107～114)



107-1
□
4603



107-2
□
6233



108
□
3153



109
□
3100



110
□
5681

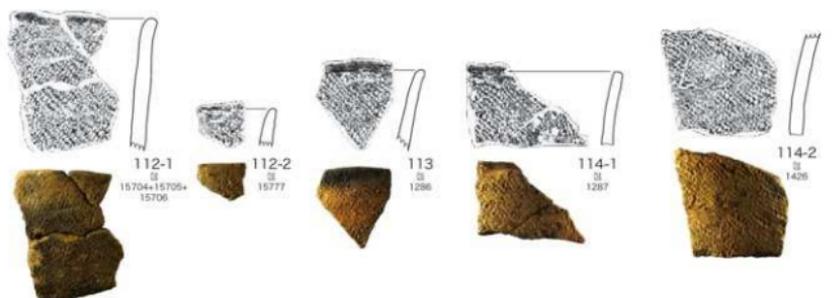


111
□
2

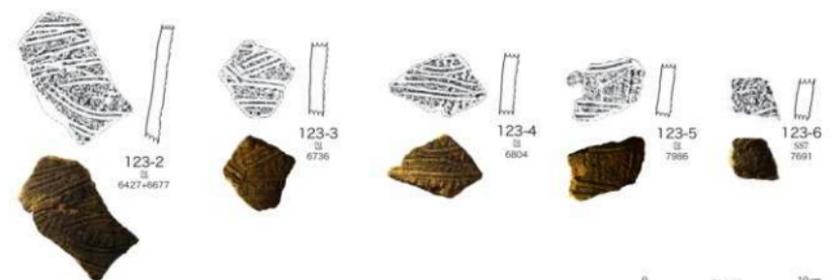
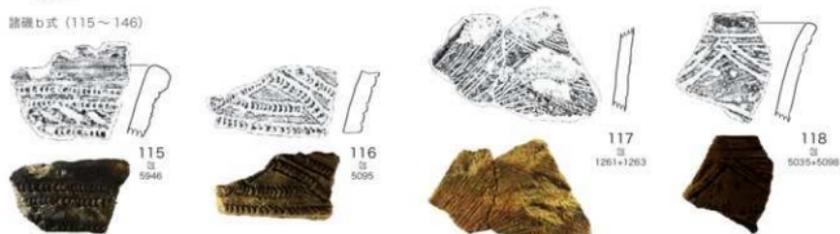


0 (5:1:0) 10cm

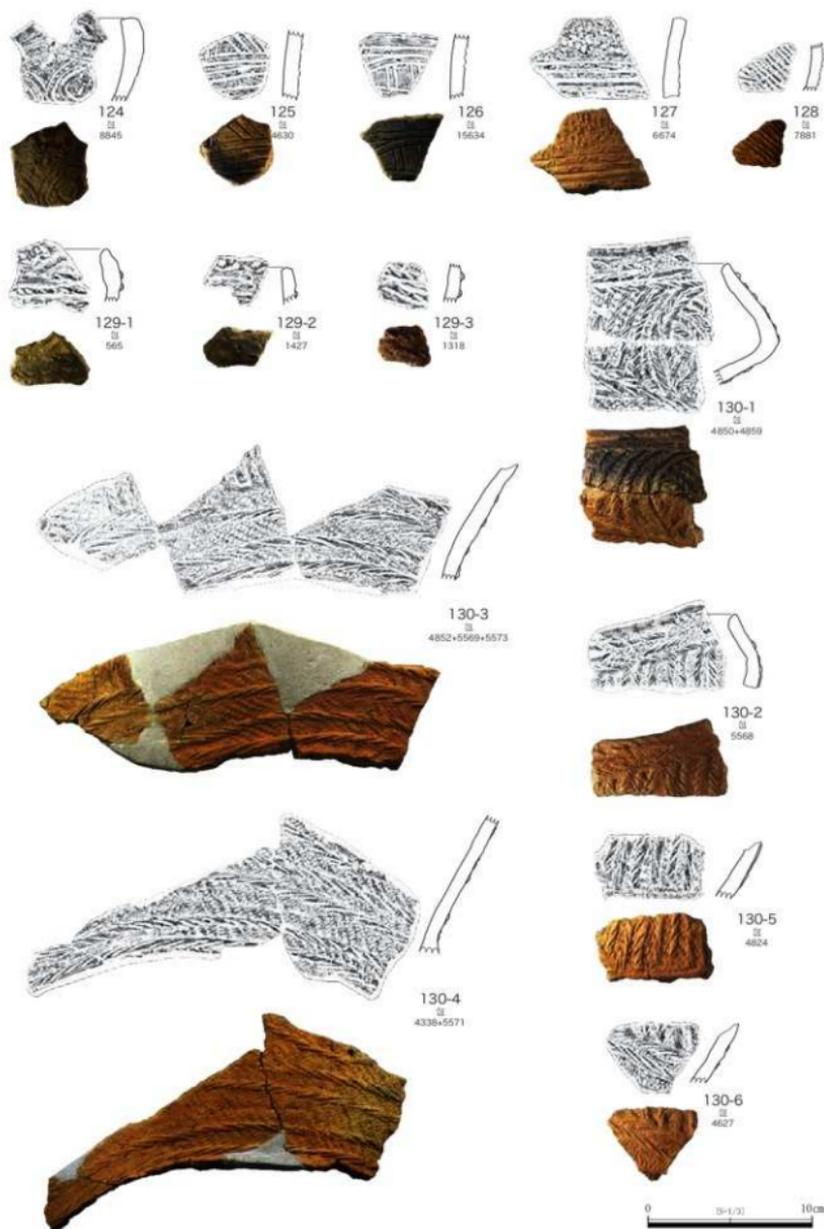
第 458 図 縄文時代出土土器 8 (織維土器・黒浜式並行・諸磯 a 式)



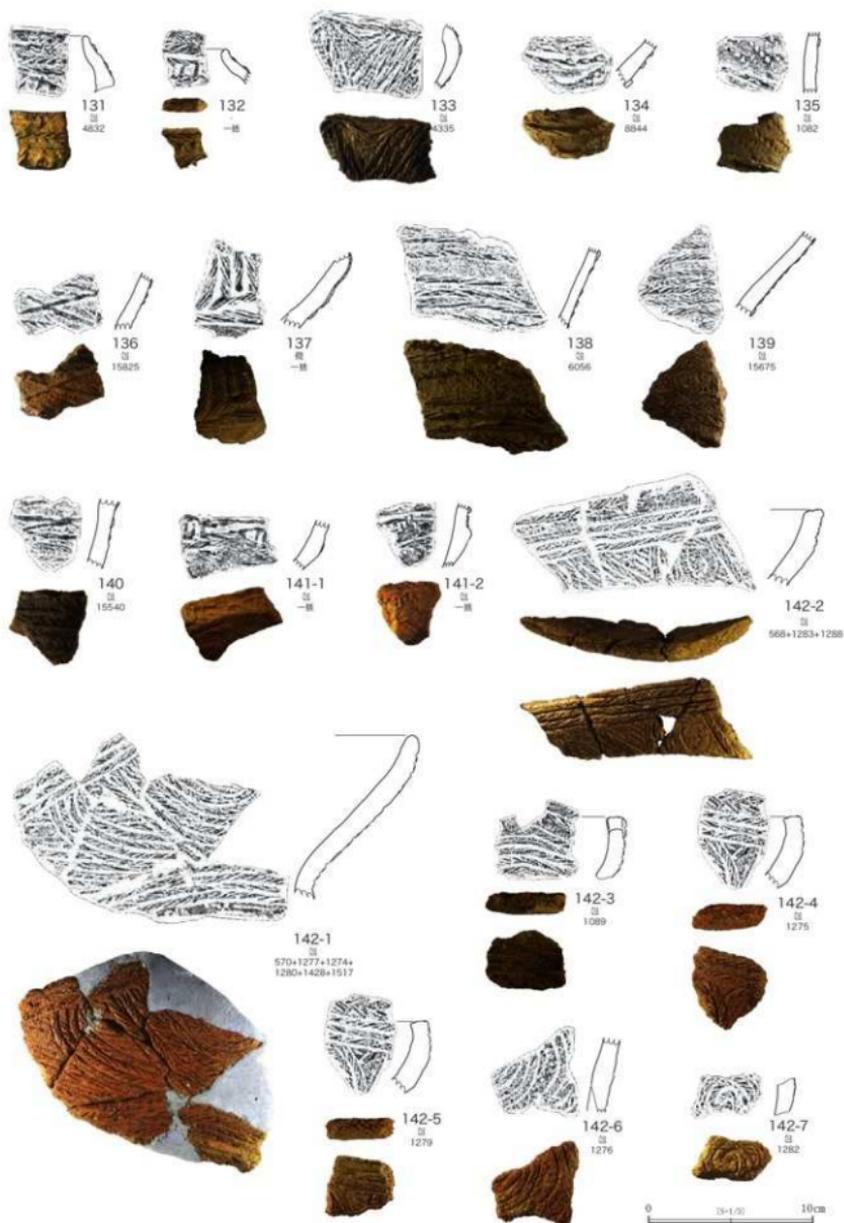
諸磯b式 (115~146)



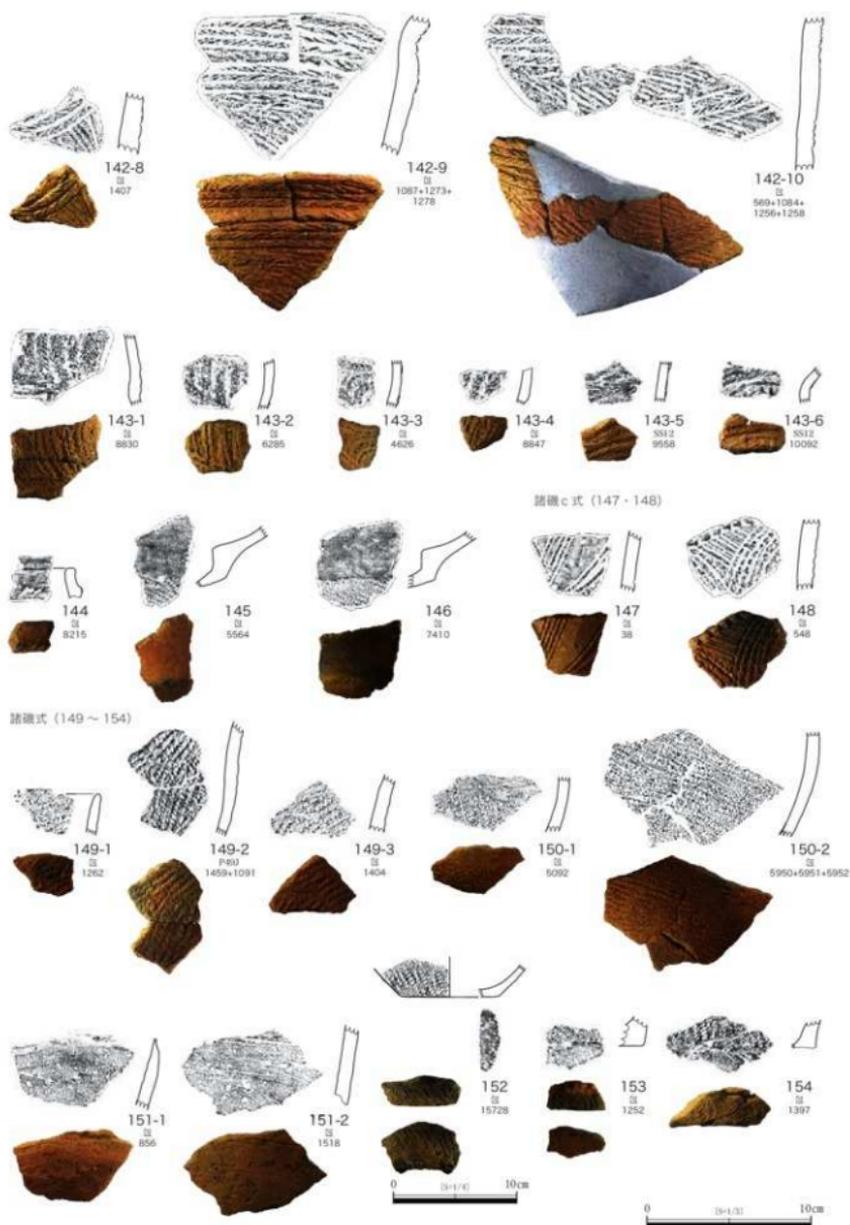
第 459 図 縄文時代出土土器 9 (諸磯 a 式・諸磯 b 式)



第 460 図 縄文時代出土土器 10 (諸磯 b 式)



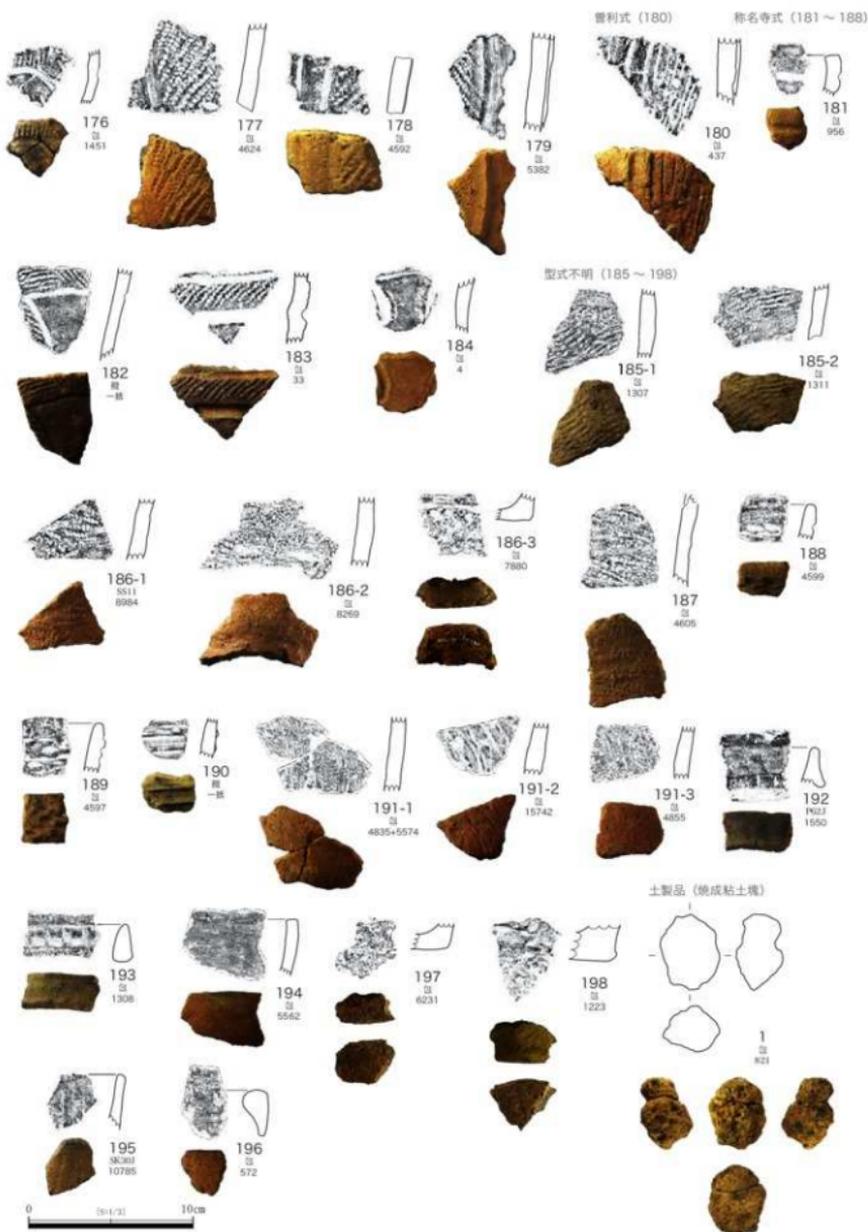
第 461 図 縄文時代出土土器 11 (諸磯 b 式)



第462図 縄文時代出土土器12 (諸磯c式・諸磯式)



第 463 図 縄文時代出土土器 13 (前期後半・中期初頭・阿玉台式・勝板式・加曾利E式)



第 464 図 縄文時代出土土器 14 (加曾利 E 式・曾利式・称名寺式・その他・土製品)

第 84 表 縄文時代土器観察表 1

順次 No.	注記	出土位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・磨製	内面調整	縄文主体/施文方向	縄文主体特徴	色調外面/内面	胎土	備考
1	K57-22- II層-4622	2区 包含層	瓜形文系	胴部	深鉢	瓜形文、器面に対して原 体を傾けて磨製	瓜形文、器面に対して原 体を傾けて磨製	横位のナデ	-	-	におい黄褐色 角四石、砂粒、小	長石、石英、 角四石、砂粒、 小	-
2	8324	2区 包含層	瓜形文系	胴部	深鉢	瓜形文、器面に対して原 体を傾けて磨製	瓜形文、器面に対して原 体を傾けて磨製	ナデ	-	-	灰黄褐色/ におい黄褐色 小	長石、石英、 角四石、砂粒、 小	-
3	K57-22- II層-7385	2区 包含層	瓜形文系	胴部	深鉢	瓜形文、器面に対して原 体を傾けて磨製	瓜形文、器面に対して原 体を傾けて磨製	器面磨入れのため不明	-	-	橙/橙	長石、砂粒、 小	3、4は同一個体 か
4	K57-22- II層-5151	2区 包含層	瓜形文系	胴部	深鉢	瓜形文、器面に対して原 体を傾けて磨製	瓜形文、器面に対して原 体を傾けて磨製	器面磨入れのため不明	-	-	明赤褐色/ 明黄褐色	長石、砂粒、 小	-
5	K57-22- II層-6873	2区 包含層	井草1式	口縁部	深鉢	平口縁、 口唇部口頭状・ 肥厚、外反	外面・口唇部・口縁部内 面に縄文施文	ナデ	縄文LR/外面斜位、 内面・口縁部縦位	-	明赤褐色/ におい赤褐色 小	長石、石英、 角四石、砂粒、 小、礫	-
6	K57-22- II層-7948	SSSJ	井草1式	口縁部	深鉢	口唇部に縄文、外面横位 のナデ	口唇部に縄文、外面横位 のナデ	ナデ	縄文RI/縦位	口縁部器 16.0mm 下部から 縄文調整中	におい黄褐色/ 灰黄褐色	長石、角四石、 砂粒	-
7	K57-22- II層-6585	2区 包含層	井草1式	胴部	深鉢	縄文	縄文	測落のため不明	縄文RI/斜位	-	におい黄褐色/ 角四石、砂粒、 小	長石、石英、 J型、7、8は 同一個体か	
8	K57-22- II層-6741	2区 包含層	井草1式	胴部	深鉢	縄文	縄文	一部ナデだがほぼ測落 のため不明	縄文RI/斜位	-	灰黄褐色/ 灰黄褐色	長石、石英、 J型、7、8は 同一個体か	
9	K57-22- II層-6960	2区 包含層	井草1式	胴部	深鉢	縄文	縄文	測落のため不明	縄文RI/斜位	-	浅黄/ 明黄褐色	長石、石英、 角四石、砂粒、 J型	
10-1	K57-22- II層-9926	2区 包含層	井草1式～ 大丸式兼行 か	口縁部	深鉢	平口縁、口 唇部口頭状、 やや肥厚、外反 から施文	撫赤文、口縁部 11.0mm～15.0mm 下 から施文	ナデ	撫赤文R/縦位	条幅1.5mm、 筋幅4.0mm、 条間1.0mm、 1単位筋幅0mm、 4条以上	長石、石英、 角四石、砂粒、 小	-	
10-2	K57-22- II層-9927	2区 包含層	井草1式～ 大丸式兼行 か	口縁部	深鉢	平口縁、口 唇部口頭状、 やや肥厚、外反 から施文	撫赤文、口縁部 16.0mm～17.0mm 下 から施文	ナデ	撫赤文R/縦位	条幅1.5mm、 筋幅4.0mm、 条間1.0mm、 1単位筋幅0mm、 4条以上	長石、石英、 角四石、砂粒、 小	-	
11	K57-22- II層-23	1区 包含層	井草1式～ 大丸式兼行 か	口縁部	深鉢	平口縁、 口唇部肥厚、 外反	撫赤文、口唇部は横位、 外部は縦位に施文	器面磨入れのため不明	撫赤文R/口唇部横位、 下部縦位	条幅1.0mm、 筋幅2mm、 条間1.0mm	灰黄褐色/ 灰黄褐色	長石、石英、 角四石、砂粒、 小	-
12	K57-22- II層-42	1区 包含層	井草1式～ 大丸式兼行 か	口縁部	深鉢	口唇部肥厚、 外反	撫赤文、口唇部付近は 横位、下部は縦位に施 文、口縁部筋から1.0～ 5.0mm 下から施文	ナデ	撫赤文R/口唇部横位、 下部縦位	条幅1.0mm、 筋幅2.0mm、 条間1.0mm	灰黄褐色/ 小	長石、石英、 角四石、砂粒、 小	-

第 84 表 縄文時代土器観察表 2

相模 No.	注記	出土位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・彫装	内部調整	縄文主体/施文方向	縄文原体特徴	色調/表面/内面	胎土	備考
13	7275	2区 包含層小	片形Ⅱ式～ 大丸式並行	口縁部 深鉢	深鉢	平口縁・ 口唇部円頭状・ 外反	燃赤文か	一部ナズだがほぼ測落のため不明	燃赤文 R か / 縦位	-	橙/黄褐	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	-
14	K57-22- II層-7084	2区 包含層小	片形Ⅱ式～ 大丸式並行	口縁部 深鉢	深鉢	平口縁・ 口唇部円頭状・ 外反	燃赤文か	ナズ	燃赤文 R か / 縦位	-	橙/黄褐	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	-
15	K57-22- II層-5131	2区 包含層	借筒台式	口縁部	深鉢	平口縁・ 口唇部円頭状・ 小中肥厚	燃赤文、口縁部4.0mm ～20.0mm下から施文	測落のため不明	燃赤文 R / 縦位	条幅0.5mm、 筋幅4.0mm、 条間3.0mm	におい黄褐・ 黒褐 / 灰黄褐～黒褐	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	Y型
16	K57-22- II層-4623	2区 包含層	借筒台式	口縁部	深鉢	平口縁・ 口唇部円頭状・ 口縁部ほぼ直立	燃赤文、口縁部4.0mm ～6.0mm下から施文	測落のため不明	燃赤文 R / 縦位	条幅0.5mm、 筋幅2.0mm、 条間2.0mm	暗灰黄/小	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	Y型、内面測落
17	K57-22- II層-8427	2区 包含層	借筒台式	口縁部	深鉢	平口縁・ 口唇部円頭状・ 口縁部ほぼ直立	燃赤文、施文単位間 19.0mm	一部ナズだがほぼ測落のため不明	燃赤文 R / 縦位	条幅1.0mm、 筋幅4.0mm、 条間2.0mm	におい黄褐 / 長石、 角閃石、砂粒、 小礫	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	-
18	K57-22- II層-40	1区 包含層	借筒台式	胴部	深鉢	上部小中肥厚	燃赤文、3.0mm～ 6.0mmの施文部分あり	ナズ	燃赤文 R / 縦位	条幅0.5mm、 筋幅1.5mm、 条間0.5mm	におい黄褐 / 長石、 角閃石、砂粒、 小礫	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	Y型
19	8416	2区 包含層	借筒台式	胴部	深鉢		燃赤文	器面磨れのため不明	燃赤文 R / 縦位	条幅1.0mm、 筋幅4.5mm、 条間1.0～2.0mm	灰黄褐	角閃石、 砂粒	Y型
20	K57-22- II層-4621	2区 包含層	借筒台式	胴部	深鉢		燃赤文	ナズ	燃赤文 R / 縦位	条幅1.0mm、 筋幅2.5mm、 条間2.0mm	におい黄褐 / 長石、 角閃石、砂粒、 黒褐	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	Y型
21	K57-22- II層-5868	2区 包含層	借筒台式	胴部	深鉢		燃赤文	ナズ	燃赤文 R / 縦位	条幅2.0mm、 筋幅2.0mm、 条間1.5mm	橙 / 橙	長石、砂粒、 小礫	Y型
22	K57-22- II層-1311	1区 包含層	借筒台式	胴部	深鉢		燃赤文	ナズ	燃赤文 L / 縦位	条幅1.5mm、 筋幅3.0mm、 条間2.0mm	におい黄褐 / 長石、 角閃石、砂粒、 小礫	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	Y型
23	K57-22- II層-9267	2区 包含層	借筒台式	胴部	深鉢		燃赤文、6.0～7.0mm の窪口部あり	測落のため不明	燃赤文 R / 縦位	条幅1.0mm、 筋幅3.0mm、 条間2.0～3.0mm	橙 / におい黄褐	長石、石英、 角閃石、砂粒	Y型
24	K57-22- II層-1323	1区 包含層	借筒台式	胴部	深鉢		燃赤文、窪口部分が直立つ	ナズ	燃赤文 R / 縦位	条幅2.0mm、 筋幅5.0mm、 条間2.0～3.0mm	におい黄褐 / 長石、 角閃石、砂粒、 黒褐	長石、角閃石、 砂粒	Y型
25	K57-22- II層-851	1区 包含層	借筒台式	胴部	深鉢		燃赤文	器面磨れのため不明	燃赤文 R か / 縦位	条幅1.0mm、 筋幅1.0～1.5mm	明褐 / 褐	長石、角閃石、 砂粒、小礫	Y型
26	K57-22- II層-727	1区 包含層	借筒台式	胴部	深鉢		燃赤文	器面磨れのため不明	不明跡 / 縦位	条幅1.5mm、 筋幅1.5～3.0mm	黄褐 / におい黄褐	長石、雲母、 砂粒、小礫	Y型
27	K57-22- II層-6673	2区 包含層	借筒台式	胴部	深鉢		燃赤文	ナズ	燃赤文 R か / 縦位	条幅1.0mm、 筋幅2.0～3.0mm	におい黄 / 明赤	長石、雲母、 小礫	Y型

第 84 表 縄文時代土器観察表 3

順 No.	編 No.	注記	出 土 位 置	型 式・時 期	部 位	器 種	器 形 の 特 徴	施 文・ 画 装	内 面 調 整	属 文 体 / 施 文 方 向	縄 文 器 体 特 徴	色 澤 外 面 / 内 面	胎 土	備 考
28	K57-22- II層-1625	1区 包含層	船荷台式	胴部	深鉢・	燃赤文	ナデ	燃赤文L/か/縦位	不明	不明	不明	明赤褐色/ におい黄褐色	長石、角閃石、 砂粒、燧石、 Y型	
29	K57-22- II層-8270-9306	2区 包含層 6SS11	船荷台式	胴部	深鉢・	無文	剥落のため不明	燃赤文L/か/縦位	条幅1.0mm、 筋幅2.0mm、 条間2.0mm		条幅1.0mm、 筋幅2.0mm、 条間2.0mm	明赤褐色/褐 砂粒、小礫	長石、角閃石、 砂粒、Y型	
30-1	K57-22- II層-21	1区 包含層	船荷台式	底部付 近	深鉢・	燃赤文	ナデ	燃赤文R/縦位	条幅1.0mm、 筋幅2.0mm、 条間1.5mm		条幅1.0mm、 筋幅2.0mm、 条間1.5mm	明赤褐色/ におい黄褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 Y型	
30-2	K57-22- II層-22	1区 包含層	船荷台式	底部	深鉢・	燃赤文	ナデ	燃赤文R/縦位	条幅1.0mm、 筋幅2.0mm、 条間2.0mm		条幅1.0mm、 筋幅2.0mm、 条間2.0mm	におい黄褐色/ 角閃石、砂粒、 Y型	Y型、上に雲母が 目立つ、粘土層が 顕著	
31-1	K57-22- II層-4387	2区 包含層	船荷台式	胴部	深鉢・	燃赤文	ナデ	燃赤文L/斜位	条幅1.0mm、 筋幅5.0mm、 条間2.5mm		条幅1.0mm、 筋幅5.0mm、 条間2.5mm	明褐色/褐 雲母、砂粒	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 Y型、胎土に雲母 が目立つ	
31-2	K57-22- II層-6353	2区 包含層	船荷台式	胴部	深鉢・	燃赤文	ナデ	燃赤文L/斜位	条幅1.0mm、 筋幅5.0mm、 条間2.5mm		条幅1.0mm、 筋幅5.0mm、 条間2.5mm	褐色/ におい黄褐色	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 Y型、胎土に雲母 が目立つ	
31-3	K57-22- II層-6149-K57- 22-6330	2区 包含層	船荷台式	胴部~ 底部	深鉢・	燃赤文	ナデ	燃赤文L/斜位	条幅1.0mm、 筋幅5.0mm、 条間2.5mm		条幅1.0mm、 筋幅5.0mm、 条間2.5mm	におい黄褐色/ におい黄褐色	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 Y型、胎土に雲母 が目立つ、粘土層 が顕著	
32-1	K57-22- II層-729	1区 包含層	船荷台式	胴部	深鉢・	燃赤文	ナデ	燃赤文R/縦位	条幅1.5mm、 筋幅2.0mm、 条間2.0~3.0mm		条幅1.5mm、 筋幅2.0mm、 条間2.0~3.0mm	明赤褐色/橙 礫	長石、石英、 角閃石、砂粒、 胎土に小礫・礫が 目立つ	
32-2	K57-22- II層-848	1区 包含層	船荷台式	胴部	深鉢・	燃赤文	ナデ	燃赤文R/縦位	条幅1.5mm、 筋幅2.0mm、 条間1.5~2.5mm		条幅1.5mm、 筋幅2.0mm、 条間1.5~2.5mm	明赤褐色/橙 礫	長石、石英、 角閃石、砂粒、 胎土に小礫・礫が 目立つ	
32-3	K57-22- II層-902	1区 包含層	船荷台式	胴部	深鉢・	燃赤文	ナデ	燃赤文R/縦位	条幅1.0mm、 筋幅1.0~3.0mm		条幅1.0mm、 筋幅1.0~3.0mm	明赤褐色/橙 礫	長石、石英、 角閃石、砂粒、 胎土に小礫・礫が 目立つ	
32-4	K57-22- II層-653	1区 包含層	船荷台式	胴部	深鉢・	燃赤文	ナデ	燃赤文R/縦位	不明		不明	明赤褐色/橙 礫	長石、石英、 角閃石、砂粒、 胎土に小礫・礫が 目立つ	
32-5	K57-22- II層-849	1区 包含層	船荷台式	胴部	深鉢・	燃赤文	ナデ	燃赤文R/縦位	条幅1.8mm、 筋幅2.0mm、 条間2.0~4.0mm		条幅1.8mm、 筋幅2.0mm、 条間2.0~4.0mm	明赤褐色/ におい黄褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 炭素質、内面に長 化物付着、胎土に 小礫・礫が目立つ	
32-6	K57-22- II層-627	1区 包含層	船荷台式	胴部	深鉢・	燃赤文	器面磨れのため不明	燃赤文R/縦位	条幅1.5mm、 筋幅2.0mm、 条間1.5~4.0mm		条幅1.5mm、 筋幅2.0mm、 条間1.5~4.0mm	明赤褐色/橙 礫	長石、石英、 角閃石、砂粒、 胎土に小礫・礫が 目立つ	

第 84 表 縄文時代土器観察表 4

編年 No.	注記	出土位置	形式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・磨蝕	内部調整	施文主体/施文方向	縄文主体特徴	色調外面/内面	胎土	備考
32-7	K57-22- II層-556	1区 包含層	甕形台式	胴部	深鉢		撫赤文	器面磨れのため不明	撫赤文 R/縦位	条幅 1.0mm、 条間 2.0 ~ 3.0mm	明赤褐色/橙	長石、石英、 角閃石、砂粒、 焼土に小礫・礫が 散在、小礫、 目立つ	Y型、 胴体部分 1、Y型、 角閃石、砂粒、 焼土に小礫・礫が 散在、小礫、 目立つ
32-8	K57-22- II層-730	1区 包含層	甕形台式	胴部~ 底部付 冠	深鉢	尖底	撫赤文	ナ字	撫赤文 R/縦位・斜位	条幅 0.5mm、 条間 1.0 ~ 2.0mm	明褐色/橙	長石、石英、 Y型、焼土に小礫・ 焼土、小礫、 礫が目立つ	Y型、 焼土に小礫・ 礫が目立つ
33	K57-22- II層-955	1区 包含層	甕形台式	胴部~ 底部付 冠	深鉢	尖底	撫赤文	ナ字	撫赤文 R/縦位・斜位	条幅 1.5mm、 条間 2.0mm、 条間 2.0 ~ 4.5mm	明赤褐色/橙	長石、石英、 Y型、焼土に小礫・ 焼土、小礫、 礫が目立つ	Y型、 焼土に小礫・ 礫が目立つ
34	K57-22- II層-8848	2区 包含層	甕形台式	底部	深鉢	尖底	撫赤文	ナ字	撫赤文 R/縦位	条幅 1.0mm、 条間 3.0mm、 条間 1.5mm	黄褐色/長石、 角閃石、 砂粒	長石、角閃石、 砂粒	Y型、
35	K57-22-140- 分ク乱	1区 層乱	甕形台式	口縁部	深鉢	平口縁、 口縁部やや肥厚	無文	ナ字	-	-	明黄褐色/橙	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫	M型
36	K57-22- II層-8335	包含層	甕形台式	口縁部	深鉢	平口縁、 口縁部尖頭状、 口縁部ほぼ直立	無文	ナ字	-	-	明黄褐色/明 黄褐色	長石、石英、 砂粒、小礫	M型
37	K57-22- II層-847	1区 包含層	甕形台式	胴部	深鉢		無文	ナ字	-	-	褐色/明赤褐色 小礫	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	M型
38	K57-22- II層-7127	2区 包含層	甕形台式	胴部	深鉢		無文	ナ字	-	-	黄褐色/明 黄褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	M型、内面に磨蝕 のストス付着
39	K57-22- II層-1351	1区 包含層	甕形台式	胴部	深鉢		無文	ナ字	-	-	黄褐色/明 黄褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	M型
40	K57-22- II層-1315	1区 包含層	甕形台式	胴部	深鉢		無文	ナ字	-	-	黄褐色/明 黄褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	M型
41	K57-22- II層-1316	1区 包含層	甕形台式	胴部	深鉢		無文	ナ字	-	-	明褐色/明 黄褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	M型
42	K57-22- II層-9807	2区 包含層	甕形台式	胴部	深鉢		無文	ナ字	-	-	明褐色/明 黄褐色	長石、角閃石、 砂粒、小礫、 礫	M型
43	K57-22- II層-15786	3区 包含層	甕形台式	胴部	深鉢		無文	一部ナ字だがほぼ磨蝕 のため不明	黄褐色/長石、 角閃石、 砂粒、小礫	-	黄褐色/長石、 角閃石、 砂粒、小礫	長石、角閃石、 砂粒、小礫、 礫	M型
44	1152	1区 包含層	甕形台式	胴部	深鉢		無文	ナ字	-	-	明赤褐色/明 黄褐色	長石、砂粒、 小礫	M型
45	K57-22- II層-9221	2区 包含層	甕形台式	底部	深鉢	尖底	無文	ナ字	-	-	黄褐色/黒	長石、角閃石、 砂粒	-
46	K57-22- II層-1092	1区 包含層	甕形台式	底部	深鉢	尖底	無文	ナ字	-	-	明赤褐色/明 黄褐色	長石、砂粒、 小礫	-

第84表 縄文時代土器観察表6

標本 No.	注記	出土 位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・圖彙	内面調整	施文主体/施文方向	縄文原体特徴	色澤外面/ 内面	胎土	備考
59-1	K57-22・I1層 594+K57- 22-I1層-5300	2区 包含層	細久保式	胴部	深鉢	ボシティブな相口文	ナデ	-	-	-	にぶい黄褐色/長石、雲母、砂粒、小礫	長石、雲母、細体番号2	
59-5	K57-22・ II層-4334	2区 包含層	細久保式	底面付深 冠	深鉢	ボシティブな相口文	ナデ	-	-	-	にぶい黄褐色/長石、雲母、砂粒、小礫	長石、雲母、細体番号2	
60-1	K57-22・ I層-8628	2区 包含層	細久保式	胴部	深鉢	格子目文	ナデ	-	-	-	にぶい赤褐色/長石、雲母、砂粒	長石、雲母、砂粒、小礫	
60-2	K57-22・ II層-8849	2区 包含層	細久保式	胴部	深鉢	器面磨れのため詳細不明	ナデ	-	-	-	にぶい黄褐色/長石、雲母、砂粒	長石、雲母、砂粒	
60-3	K57-22・ II層-7877	2区 包含層	細久保式	胴部	深鉢	格子目文	ナデ	-	-	-	にぶい黄褐色/長石、雲母、砂粒	長石、雲母、砂粒	
60-4	9305	SSI11	細久保式	胴部	深鉢	格子目文	ナデ	-	-	-	明赤褐色/長石、角閃石、雲母、砂粒	長石、雲母、砂粒	
60-5	K57-22・ II層-9628	2区 包含層	細久保式	胴部	深鉢	格子目文	ナデ	-	-	-	明赤褐色/長石、雲母、砂粒	長石、雲母、砂粒	
61	K57-22-I1層 -5383+K37- 22-I1層-5391 +K57-22-II層 -5392+K37- 22-I1層-5502	2区 包含層	縄文文系	胴部	深鉢	無文	ナデ	-	-	-	明褐色	長石、雲母、砂粒、小礫	
62	K57-22-I1層 TP21 11382+K37- 22-6002	2区 包含層	縄文文系	胴部	深鉢	無文	ナデ	-	-	-	にぶい赤褐色/長石、雲母、砂粒	長石、雲母、砂粒、小礫	
63	K57-22・ II層-8334	2区 包含層	縄文文系	胴部	深鉢	無文	ナデ	-	-	-	にぶい黄褐色/長石、角閃石、雲母、砂粒	長石、角閃石、雲母、砂粒	
64	K57-22・ II層-4035	2区 包含層	縄文文系	胴部	深鉢	無文	ナデ	-	-	-	にぶい黄褐色/長石、角閃石、雲母、砂粒	長石、角閃石、雲母、砂粒	
65	K57-22・ II層-5363	2区 包含層	縄文文系	胴部	深鉢	無文、ほぼ磨落	ナデ	-	-	-	明褐色	長石、雲母、砂粒、小礫	
66	7135	2区 包含層	縄文文系	胴部	深鉢	無文	ナデ	-	-	-	褐色	長石、雲母、砂粒	
67	7159	2区 包含層	縄文文系	胴部	深鉢	無文	ナデ	-	-	-	褐色	長石、雲母、砂粒	
68-1	K57-22・ II層-451	1区 包含層	条痕文系	口縁部	深鉢	外面側位の条痕文、磨痕状の浅い条痕文	ナデ	-	-	-	褐色	長石、雲母、砂粒、小礫、カ	プレ茅山様式並行
68-2	K57-22・ II層-453	1区 包含層	条痕文系	胴部	深鉢	外面側位の条痕文、磨痕状の浅い条痕文	ナデ	-	-	-	にぶい黄褐色/長石、雲母、砂粒、小礫	長石、雲母、砂粒、小礫、カ	プレ茅山様式並行
69	K57-22・ II層-1390	1区 包含層	条痕文系	胴部	深鉢	外面側位の条痕文、磨痕状の浅い条痕文	ナデ	-	-	-	褐色	長石、雲母、砂粒、小礫、カ	プレ茅山様式並行

第 84 表 縄文時代土器観覧表 7

観覧 No.	注記	出土 位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・調整	内面調整	縄文器体/施文方向	縄文器体特徴	色調外面/ 内面	胎土	備考
70-1	K27-22- II層-10950	2区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	上部に隆帯を取付か、 胴中央の刺状の正負、 外面傾位の条紋文	上面の浅い条紋文	傾位の浅い条紋文	-	-	赤褐色/黒褐色/赤褐色	長石、石英、砂粒、焼酎、小礫、黒曜	茅山様式並行か
70-2	K27-22- II層-10949	2区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	外面傾位の条紋文	傾位の浅い条紋文	傾位の浅い条紋文	-	-	赤褐色/黒褐色	長石、石英、砂粒、焼酎、小礫、黒曜	茅山様式並行か
71	K57-22- II層-39	1区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	縦位の条紋文	縦位の条紋文	縦位の条紋文	-	-	明赤褐色/灰褐色	長石、黒母、砂粒、黒曜	-
72	K57-22- II層-870	1区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	外面傾位・斜位の条紋文	傾位・斜位の条紋文	傾位・斜位の条紋文	-	-	赤褐色/黒褐色	長石、角閃石、砂粒、黒曜	-
73	K57-22- II層-7056	2区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	外面傾位の条紋文	傾位の条紋文	傾位の条紋文	-	-	赤褐色/黒褐色	長石、角閃石、砂粒、焼酎、小礫、黒曜	-
74	K57-22- II層-6045	2区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	外面傾位の条紋文	傾位の条紋文	傾位の条紋文	-	-	赤褐色/黒褐色	長石、石英、角閃石、砂粒、焼酎、小礫、黒曜	-
75	K57-22- II層-5162	2区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	外面傾位の条紋文	傾位の条紋文	傾位の条紋文	-	-	赤褐色/黒褐色	長石、石英、角閃石、砂粒、焼酎、小礫、黒曜	-
76	K57-22- II層-7128	2区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	外面傾位の条紋文	傾位の条紋文	傾位の条紋文	-	-	明赤褐色/黒褐色	長石、石英、角閃石、砂粒、小礫、黒曜	-
77	K57-22- II層-6048	2区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	外面傾位・斜位の条紋文	傾位・斜位の条紋文	傾位・斜位の条紋文	-	-	赤褐色/黒褐色	長石、角閃石、砂粒、焼酎、小礫、黒曜	-
78	K57-22- II層-436	1区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	外面傾位・弧状の条紋文	傾位の条紋文	傾位の条紋文	-	-	赤褐色/黒褐色	長石、砂粒、小礫、黒曜、黒	-
79	K57-22- II層-6333	2区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	外面傾位の条紋文	傾位の条紋文	傾位の条紋文、ほぼ漸帯	-	-	赤褐色/黒褐色	長石、砂粒、角閃石、砂粒、小礫、黒曜	-
80	K57-22- II層-5333	2区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	外面傾位の条紋文	ナデか	ナデか	-	-	明赤褐色/焼酎	長石、砂粒、角閃石、砂粒、小礫、黒曜、黒曜	-
81	K27-22- SS9-9116	SS9	条紋文系	胴部	深鉢	外面傾位の太く深い条紋文	傾位の太く深い条紋文	傾位の太く深い条紋文	-	-	赤褐色/焼酎	長石、角閃石、砂粒、小礫、黒曜	-
82	K57-22- II層-435	1区 包含層	条紋文系	胴部	深鉢	外面欠損傾位の条紋文	傾位の条紋文	傾位の条紋文	-	-	赤褐色/黒褐色	長石、石英、角閃石、砂粒、角閃石、砂粒、小礫、黒曜、黒曜	-

第84表 縄文時代土器観察表8

相模 No.	注記	出土 位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・彫装	内面調整	縄文主体/施文方向	縄文原体特徴	色澤外面/ 内面	胎土	備考
83	K57-22- II層-1072	1区 包含層	条組文系	胴部	深鉢	外面縦位の条組文	外面縦位の条組文	縦位の条組文	-	-	こいい黄橙/ 褐灰	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-
84	K57-22-140- I区 カク乱	1区 雜乱		胴部	深鉢	斜位の条組文	斜位の条組文	斜位の条組文	-	-	黒褐/褐	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-
85	K57-22- II層-4613	2区 包含層	条組文系	胴部	深鉢	外面斜位の条組文	外面斜位の条組文	横位の条組文	-	-	黄橙/黒	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-
86	K57-22- II層-1254	1区 包含層	条組文系	胴部	深鉢	外面縦位の条組文	外面縦位の条組文	縦位の条組文	-	-	こいい黄橙/ 黒褐	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-
87	K57-22- II層-621	2区 包含層	条組文系	胴部	深鉢	外面縦位の条組文	外面縦位の条組文	横位・斜位の条組文	-	-	灰黄褐/ こいい黄橙	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-
88	K57-22- II層-4616	2区 包含層	条組文系	胴部	深鉢	外面斜位の条組文	外面斜位の条組文	斜位の条組文	-	-	明 黄褐/明 黄褐	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-
89	K57-22- II層-442	1区 包含層	条組文系	胴部	深鉢	外面斜位の条組文	外面斜位の条組文	斜位の条組文	-	-	赤褐/ こいい褐	長石、石英、 砂粒、繊維	-
90	K27-22-183	SS4J	条組文系	胴部	深鉢	外面斜位の条組文	外面斜位の条組文	斜位・横位の条組文	-	-	赤褐/黒褐	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-
91-1	K57-22- II層-6076	2区 包含層	条組文系	胴部	深鉢	外面斜位の条組文	外面斜位の条組文	測落により不明	-	-	灰黄褐～赤褐 /灰黄褐	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-
91-2	K57-22- II層-6075	2区 包含層	条組文系	胴部	深鉢	外面斜位の条組文	外面斜位の条組文	横位の条組文	-	-	褐/灰褐	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-
91-3	K57-22- II層-6044	2区 包含層	条組文系	胴部～ 底部付	深鉢	外面斜位の条組文	外面斜位の条組文	斜位の条組文	-	-	褐/こいい黄 橙～黒褐	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-
92	7+K57-22- II層-8+K57- 22-II層-9	1区 包含層	条組文系	胴部～ 底部付	深鉢	外面斜位の条組文、 6条の虎履文か	外面斜位の条組文、 6条の虎履文か	縦位の条組文	-	-	赤褐/ こいい赤褐	長石、石英、 角閃石、砂粒、 繊維	-
93	K57-22- II層-6676	2区 包含層	条組文系	胴部～ 底部付	深鉢	外面縦位の条組文	外面縦位の条組文	縦位の条組文	-	-	橙/橙	長石、石英、 角閃石、砂粒、 繊維	-
94	K57-22- II層-4618	2区 包含層	条組文系	胴部	深鉢	外面斜位の条組文	外面斜位の条組文	器面龍丸のため不明、 部ナナ	-	-	橙/橙	長石、石英、 角閃石、砂粒、 繊維	-
95	K57-22- II層-6054	2区 包含層	条組文系	底部付	深鉢	外面斜位の条組文	外面斜位の条組文	斜位の条組文	-	-	黄橙/ こいい黄橙	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-
96	K57-22- II層-6049	2区 包含層	条組文系	底部付	深鉢	外面斜位の条組文	外面斜位の条組文	測落のため不明	-	-	赤褐/黒褐	長石、砂粒、 繊維	-
97-1	K57-22- II層-4612	2区 包含層	条組文系	底部付	深鉢	横位の条組文	横位の条組文	横位・斜位の条組文	-	-	褐/ こいい黄橙	長石、角閃石、 砂粒、繊維	-

第 84 表 縄文時代土器観察表 9

編號 No.	注記	出土 位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・蒔絵	内面調整	縄文器体/施文方向	縄文器体特徴	色調外面/ 内面	胎土	備考
97-2	K57-22-II層 2区 包含層 22-II層-4615	2区 包含層	条紋文系	底部付 深鉢	深鉢	外周斜位の条紋文・ 傾位・斜位の条紋文	傾位・斜位の条紋文	傾位・斜位の条紋文	-	-	他/ におい黄橙	長石、角閃石、 砂粒、黒耀	-
98-1	K57-22-II層 -6426+K57- 122-II層-6699 +K57-22-II層 -6670	2区 包含層	横線土器	口縁部	深鉢	口唇部内面状、 傾位面に穿孔、 傾位面に三角状 の突起 2単位、 口縁部はほぼ直立 58.0mm、外周ナデ	無文、傾位の穿孔あり、 傾位面に穿孔、 傾位面に三角状 の突起 2単位、 内面片輪 7.0mm・短輪 5.0mm、口唇部突起間 58.0mm、外周ナデ	ナデ	-	-	他/橙	長石、角閃石、 砂粒、黒耀、 顔土・サンドイッチ 状	胴体番号 3、 断面 口径 16.7cm、 断面 傾位・傾位、 顔土・サンドイッチ 状
98-2	K57-22-II層 -6671+K57- 22-II層-6742	2区 包含層	横線土器	口縁部	深鉢	口唇部に M 字 状の突起	無文、穿孔部中の孔あり、 外周片輪 9.0mm・短輪 8.0mm・深さ 3.0mm、 外周傾方向のナデ一部 ミガキ状	ナデ	-	-	他/橙	長石、角閃石、 砂粒、黒耀、 顔土・サンドイッチ 状	胴体番号 3、 断面 口径 16.7cm、 断面 傾位・傾位、 顔土・サンドイッチ 状
98-3	4472-K57-22- II層-6668+ K57-22-II層 -6734+K57- 22-II層-6735+ -6802+K57- 22-II層-6883+ K57-22-II層 -6805	2区 包含層	横線土器	胴部	深鉢	無文、胎上帯幅は 20mm～30mm程度、 外周に傾方向のミガキ	無文、胎上帯幅は 20mm～30mm程度、 外周に傾方向のミガキ	ナデ	-	-	他/橙	長石、角閃石、 砂粒、黒耀、 顔土・サンドイッチ 状	胴体番号 3、 断面 口径 16.7cm、 断面 傾位・傾位、 顔土・サンドイッチ 状
99	K57-22- II層-5947	2区 包含層	横線土器	胴部	深鉢	無文、ナデ	無文、ナデ	ナデ	-	-	赤褐/ 灰黄褐	長石、石英、 砂粒、黒耀、 小礫、黒耀	-
100	K57-22- II層-8431	2区 包含層	横線土器	胴部	深鉢	無文、ナデ	無文、ナデ	ナデ	-	-	他/褐	長石、石英、 角閃石、砂粒、 黒耀、小礫、 黒耀、黒耀	-
101	K57-22- II層-6609	2区 包含層	横線土器	底部付 深鉢	深鉢	無文、ナデ	無文、ナデ	ナデ	-	-	他/ におい黄橙	長石、石英、 角閃石、砂粒、 黒耀、小礫、 黒耀、黒耀	-
102-1	K57-22- I区 II層-553	1区 包含層	横線土器	底部付 深鉢	深鉢	無文、ナデ	無文、ナデ	ナデ	-	-	赤褐/ におい赤褐	長石、石英、 砂粒、黒耀、 小礫、黒耀	胴体番号 4
102-2	K57-22- II層-7125	2区 包含層	横線土器	底部 深鉢	深鉢	無文、ナデ	無文、ナデ	ナデ	-	-	赤褐/霜褐	長石、石英、 角閃石、砂粒、 黒耀、小礫、 黒耀	胴体番号 4
103	K37-22- SK7J-1541	SK7	横線土器	胴部	深鉢	注線による格子状の文 様	注線による格子状の文 様	ナデ	-	-	赤褐/ 明赤褐	長石、石英、 砂粒、黒耀	-

第84表 縄文時代土器観察表 10

相模 No.	注記	出土位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・圖彙	内面調整	縄文主体/施文方向	縄文原形特徴	色塗外面/内面	船土	備考
104-1	K57-22-11層-15373	3区 包含層	黒形式並行	口縁部 深鉢	深鉢	平口縁、口唇部内頭状、口唇部やや外傾	無文	ナデ	-	-	明灰海/明灰海	石英、角四石、砂粒、礫、黒曜	断面胎土サンド イッチ状
104-2	K57-22-11層-15844	3区 包含層	黒形式並行	胴部	深鉢	-	縄文	ナデ	縄文L/縦位	-	槽/明灰海	石英、角四石、砂粒、黒曜	断面胎土サンド イッチ状
105	K57-22-11層-1077	1区 包含層	黒形式並行	胴部	深鉢	-	斜状縄文、斜位の沈線	器面磨れのため不明	縄文L/縦位・横位	-	にぶい黄橙/にぶい黄橙	長石、石英、角四石、砂粒、礫	-
106	K57-22-11層-15313	3区 包含層	黒形式並行	胴部	深鉢	-	縄文	器面磨れのため不明	縄文Lに1を2本逆巻の付加歪/横位	-	にぶい黄橙/にぶい黄橙	長石、石英、角四石、砂粒、礫	-
107-1	K57-22-11層-4603	2区 包含層	諸磯a式	口縁部 深鉢	深鉢	平口縁、口唇部内頭状、口唇部やや外傾	縄文、横位の平行沈線内に爪形文	横位のミガキ	-	-	明灰海	長石、石英、角四石、砂粒、小礫	-
107-2	K57-22-11層-4233	2区 包含層	諸磯a式	口縁部 深鉢	深鉢	平口縁、口唇部内頭状、口唇部やや外傾	縄文、横位の平行沈線内に爪形文	横位のミガキ	-	-	明灰海	長石、石英、角四石、砂粒、小礫	-
108	K57-22-11層-5153	2区 包含層	諸磯a式	口縁部 深鉢	深鉢	平口縁、口唇部内頭状、口唇部やや外傾	縄文、横位の平行沈線内に爪形文	横位のミガキ	-	-	明赤海～オリーブ黒/にぶい海	長石、砂粒、小礫、礫	-
109	K57-22-11層-5100	2区 包含層	諸磯a式	胴部	深鉢	-	縄文、横位の平行沈線・爪形文	横位のナデ	縄文L/横位	-	にぶい黄橙/にぶい黄橙	長石、石英、角四石、砂粒、小礫、礫	内面赤彩か
110	K57-22-11層-5681	2区 包含層	諸磯a式	胴部	深鉢	-	爪形文と平行沈線による木炭文	ナデ	-	-	海/赤海	長石、砂粒、小礫	-
111	K57-22-11層-2	1区 包含層	諸磯a式	胴部	深鉢	-	沈線による木炭文	ナデ	-	-	にぶい赤海	長石、角四石、角四石、砂粒、礫	-
112-1	K57-22-11層-15704+K57-22-11層-15705	3区 包含層	諸磯a式	口縁部 深鉢	深鉢	平口縁、口唇部内頭状～角状、口唇部やや外傾	縄文	横位のナデ	縄文RI/横位	-	にぶい黄橙/にぶい黄橙	長石、石英、角四石、砂粒、小礫、礫	-
112-2	K57-22-11層-15777	3区 包含層	諸磯a式	口縁部 深鉢	深鉢	平口縁、口唇部内頭状、口唇部やや外傾	縄文	横位のナデ	縄文RI/横位	-	にぶい黄橙/にぶい黄橙	長石、石英、角四石、砂粒、小礫、礫	-
113	K57-22-11層-1286	1区 包含層	諸磯a式	口縁部 深鉢	深鉢	平口縁、口唇部内頭状～角状、口唇部やや外傾	縄文	ナデ	縄文RI/横位	-	槽～黒海/にぶい黄橙	長石、角四石、角四石、砂粒、小礫	-
114-1	K57-22-11層-1287	1区 包含層	諸磯a式	口縁部 深鉢	深鉢	平口縁、口唇部内頭状、口唇部やや外傾	縄文	横位のナデ	縄文RI/横位	磨りの偏ったRI	にぶい黄橙/にぶい黄橙	長石、角四石、角四石、砂粒、小礫	-
114-2	K57-22-11層-1426	1区 包含層	諸磯a式	胴部	深鉢	-	縄文	横位のナデ	縄文RI/横位	磨りの偏ったRI	にぶい黄橙/にぶい黄橙	長石、角四石、角四石、砂粒、小礫	-

第 84 表 縄文時代土器観察表 11

種名・No.	注記	出土位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・磨擦	内面調整	縄文器体/施文方向	縄文器体特徴	色調外面/内面	胎土	備考
115	K57-22- II層-5946	2区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	平口縁、 口唇部内頂状、 口縁部やや外傾	爪形文、爪形文間指凹状 の押圧	内面・口縁部横位のミガキ	-	-	褐色/褐色	長石、 石英、 砂粒、小礫	-
116	K57-22- II層-5095	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	口縁部外傾、 口唇部外傾	爪形文 口唇部から胴部上縁は5 条1対・幅1mmの磨擦 文、胴部は縄文施文	傾位のミガキ	-	-	こいい黄褐色/こいい黄褐色	長石、砂粒、 磨擦、小礫	-
117	K57-22- II層-1261・K57- 22-II層-1263	1区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	波状口縁、 口唇部内頂状、 口縁部外傾	各素文による三角状の 文様、胴部は縄文施文	傾位のミガキ	縄文RI/横位	-	こいい褐色/こいい褐色	長石、角四石、 砂粒、小礫	-
118	K57-22- II層-5035・K57- 22-II層-5098	2区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	波状口縁か、 口唇部角状、 口縁部外傾	平行沈線による弧状の 文様	傾位のナデ	-	-	赤褐色/赤褐色	長石、砂粒、 小礫	-
119	K57-22- II層-5963	2区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	波状口縁、 口唇部内頂状、 口縁部外傾	平行沈線による三角状 の文様か	傾位のミガキ	-	-	褐色/褐色	長石、角四石、 砂粒、小礫	断面に長4mm程 の筒状の磨擦後
120	K57-22- II層-4628	2区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	波状口縁、 口唇部外傾	縄文、断面半円状の平行沈線、 口唇部に弧状の磨み	傾位のナデ	縄文RI/横位	-	こいい黄褐色/こいい黄褐色	長石、 角四石、砂粒、 小礫	-
121	852	1区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 口唇部内頂状	口縁に付った平行沈線、 口唇部に弧状の磨み	傾位のナデ	-	-	こいい黄褐色/こいい黄褐色	長石、 角四石、砂粒、 小礫	-
122	K57-22- II層-4606	2区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 平口縁、口唇部 内頂状・角状	平行沈線による弧状の 文様、口唇部に押圧	傾位のミガキ	-	-	褐色/褐色	長石、角四石、 石英、磨擦、 小礫	-
123- 1	K57-22- II層-6680	2区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 平口縁、口唇部 突出状	縄文、傾位の平行沈線、 口唇部がややかまぼこ状の平行 沈線	傾位のミガキ	縄文L/斜位	-	明褐色/明赤褐色	長石、 角四石、砂粒、 小礫	胴体番号5
123- 2	K57-22- II層-6677	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	縄文、傾位の平行沈線、 口唇部がややかまぼこ状の平行 沈線	傾位のミガキ	縄文L/横位	-	黒/明赤褐色	長石、 角四石、砂粒、 小礫	胴体番号5
123- 3	K57-22- II層-6736	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	縄文、傾位の平行沈線、 断面による三角状 の文様、断面がややかまぼこ状の平行沈線	傾位のナデ	縄文L/斜位	-	こいい黄褐色/明赤褐色	長石、 角四石、砂粒、 小礫	胴体番号5
123- 4	K57-22- II層-6804	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	縄文、傾位の平行沈線による傾 位・弧状の文様、断面が ややかまぼこ状の平行 沈線	傾位のミガキ	縄文L/横位	-	こいい黄褐色/暗褐色	長石、 角四石、砂粒、 小礫	胴体番号5
123- 5	K57-22- II層-7986	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	縄文、傾位の平行沈線による弧 状の文様、断面がややかまぼこ状の平行沈線	傾位のナデ	縄文L/斜位	-	こいい褐色/明褐色	長石、 角四石、砂粒、 小礫	胴体番号5

第84表 縄文時代土器観察表12

相模 No.	注記	出土 位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・彫文	内部調整	縄文主体/施文方向	縄文原形特徴	色塗/面/ 内面	胎土	備考
123 6	K27-22- S87-7691	S87 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形 口縁部 外縁に口縁部 口縁部内面に 掘入しているが底 起状のものも殆ど 付されていたか	縄文、横位の平行沈線、 断面がややかまぼこ状 の平行沈線	横位のナデ	縦文L/横位		黒褐/橙	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫、礫	個体番号5
124	K57-22- II層-8845	2区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	口縁部 外縁に口縁部 口縁部内面に 掘入しているが底 起状のものも殆ど 付されていたか	縄文、横位の平行沈線、 断面がややかまぼこ状 の平行沈線	横位のミガキ	-		黒褐/ 灰黄褐	長石、角閃石、 石英、小礫、 礫	-
125	K57-22- II層-4630	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢		縄文、平行沈線による横 位・三角状の文様	ナデ	縦文RI/横位		こぶい黄褐色 明褐/黄 黄灰	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	断面に径5mm程 の粒状の剥落後
126	K57-22- II層-15634	3区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢		平行沈線による弧状の 文様	横位のミガキ	-		黒褐/黄褐	長石、石英、 角閃石、砂粒、 礫	-
127	K57-22- II層-6674	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢		縄文、横位の平行沈線、 断面がややかまぼこ状 の平行沈線	器面裏のため不明	縦文RI/横位		明赤褐/橙	長石、雲母、 石英、砂粒、 小礫	-
128	K57-22- II層-7881	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢		断面がややかまぼこ状の 平行沈線	ナデ	-		明赤褐/ 明褐	長石、砂粒、 小礫	-
129 1	K57-22- II層-505	1区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 波状口縁、 口唇部内面状	口唇部に押圧、口縁部上 端に波状の沈線、横位 の浮線文、浮線文上に 内位の押圧、浮線文断面 は平行状から円形に近い	横位のナデ	縦文L/横位		こぶい黄褐色 ～黄灰/こぶい黄褐色 ～赤褐	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫、礫	-
129 2	K57-22- II層-1427	1区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 波状口縁、 口唇部内面状	口唇部に横位の沈線文か と押圧、横位の浮線文か	横位のナデ	-		黒褐/灰黄 褐	長石、角閃石、 石英、砂粒、 小礫、礫	-
129 3	K57-22- II層-1318	1区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢		横位の浮線文、浮線文上 に横位状の押圧、浮線文 断面は平行状から円形 に近い	横位のナデ	-		褐 褐	長石、石英、 砂粒、細粒、 小礫、礫	-
130 1	K57-22- II層-4850、K57- 22- II層-4859	2区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 波状口縁、 口唇部内面状	縄文、縦位弧状の浮線文、 浮線文断面は扁平なかま ぼこ状、浮線文上は斜位 のキザミ、一部矢羽根状	横位ミガキ	縦文RI/横位		橙～灰褐/長石、角閃石、 こぶい黄褐色、砂粒、 ～赤褐	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫	個体番号6
130 2	K57-22- II層-5568	2区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 波状口縁、 口唇部内面状	縄文、縦位弧状の浮線 文、浮線文断面は扁平な かまぼこ状、浮線文上は 矢羽根状のキザミ	横位ミガキ	縦文RI/横位		橙/橙～こぶい 黄褐色	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫	個体番号6
130 3	K57-22- II層-5569、K57- 22- II層-5573	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	縄文、横位の浮線文、浮 線文断面は扁平なかま ぼこ状、浮線文上は矢羽 根状のキザミ	横位のナデ	縦文RI/横位		橙～こぶい黄 褐/明黄褐～長石、角閃石、 明赤褐	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫	個体番号6

第 84 表 縄文時代土器総表 13

種別・No.	注記	出土位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・蒔絵	内面調整	縄文器体/施文方向	縄文器体特徴	色調外面/内面	胎土	備考
130	K57-22-II層 4338・K57- 22-II層-5571	2区 包合層	滑磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	胴文、胴位の浮線文、浮線文断面は扁平なかまぼこ状、浮線文は斜位の矢羽根状のキザミ	胴位のナデ	縄文RI/横位	明赤褐/土におい黄褐色	長石、角閃石、雲母、砂梨、小礫	胴体番号6、徑30mmの粒状の刺	
134	K57-22-II層-4824	2区 包合層	滑磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	胴文、胴位・胴位の浮線文、浮線文断面は扁平なかまぼこ状、浮線文は矢羽根状のキザミ	胴位ミガキ	縄文RI/横位	橙/明赤褐	長石、角閃石、雲母、砂梨、小礫	胴体番号6	
134	K57-22-II層-4627	2区 包合層	滑磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	胴文、胴位・胴位の浮線文、浮線文断面は扁平なかまぼこ状、浮線文は矢羽根状のキザミ	胴位ミガキ	縄文RI/横位	橙/明赤褐	長石、角閃石、雲母、砂梨、小礫	胴体番号6	
131	K57-22-II層-4832	2区 包合層	滑磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、波状口縁、口唇部凹頭状	胴文、胴位・胴位の浮線文、浮線文断面は扁平なかまぼこ状、浮線文は矢羽根状のキザミ	胴位ミガキ	縄文RI/横位	明赤褐/黒褐色	長石、砂梨、小礫、礫	-	
132	注記なし		滑磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、波状口縁、口唇部凹頭状	地文に施文か、口唇部矢羽根状の割4目、ほしご状の浮線文、浮線文上には斜位の矢羽根状のキザミ	ナデ	-	褐/土におい黄褐色	長石、砂梨、小礫	-	
133	K57-22-II層-4335	2区 包合層	滑磯b式	口縁部	深鉢	付近	胴文、浮線文による弧状、浮線文断面は扁平なかまぼこ状、浮線文上には斜位の矢羽根状のキザミ	胴位のナデ	縄文RI・LR/横位	羽状縄文	灰黄褐～褐色/褐色	長石、角閃石、雲母、砂梨、小礫	
134	K57-22-II層-8844	2区 包合層	滑磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	胴文、胴位の浮線文、浮線文断面は扁平なかまぼこ状、浮線文上には斜位のキザミ	器面磨かれたため不明	-	-	土におい黄褐色/褐色	長石、角閃石、砂梨、小礫	
135	K57-22-II層-1082	1区 包合層	滑磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	胴文、胴位の浮線文、浮線文断面は扁平なかまぼこ状、浮線文上には斜位のキザミ	器面磨かれたため不明	-	-	土におい黄褐色/褐色	長石、角閃石、砂梨、小礫	
136	K57-22-II層-15825	3区 包合層	滑磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	胴文、胴位の浮線文、浮線文断面は扁平なかまぼこ状、浮線文上には斜位のキザミ	胴位のナデ	縄文RI/横位	橙/土におい黄褐色	長石、砂梨、小礫	-	
137	K57-22-II層-1142-ST13:カク丸	2区 層乱	滑磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	胴位矢羽根・胴位の浮線文、浮線文断面は扁平なかまぼこ状、浮線文上には斜位のキザミ	胴位のナデ	-	-	褐/赤褐	長石、角閃石、雲母、砂梨、小礫	
138	K57-22-II層-6036	2区 包合層	滑磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	胴文、胴位の浮線文、浮線文断面は扁平なかまぼこ状、浮線文上には斜位のキザミ	胴位のナデ	縄文RI/横位	土におい黄褐色	長石、角閃石、雲母、砂梨、小礫	-	

第 84 表 縄文時代土器観察表 14

相模 No.	注記	出土位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・彫文	内面調整	縄文器体/施文方向	縄文原形特徴	色澤外面/内面	胎土	備考
139	K57-22- II層-15675	3区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	胴文、横位の浮線文、沿口縁断面が直下にかまびら状のキザミ	横位のナデ	縄文RI/横位	-	に、お、赤褐 にお、赤褐	長石、角閃石、 砂粒、粗粒、 小礫	-
140	K57-22- II層-15540	3区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	胴文、横位の浮線文、沿口縁断面が直下にかまびら状のキザミ、一部はし	横位のナデ	縄文RI/横位	-	黒褐/黒褐	長石、砂粒、 粗粒、小礫	-
141- 1	K57-22- I区 1500-カク乱	1区 乱乱	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	横位のしご状の浮線文、沿口縁断面が直下にかまびら状のキザミ、一部はし	横位のナデ	-	明赤褐/ にお、黄橙	明赤褐/ にお、黄橙	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫	-
141- 2	K27-22-カク I区 乱-3395	1区 乱乱	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリバー形	横位の浮線文、一部はし	横位のナデ	-	明赤褐/ にお、黄橙	明赤褐/ にお、黄橙	長石、雲母、 砂粒、小礫	-
142- 1	K57-22-II層 1777 142- 1274-577 I区 包含層	2区 包含層	諸磯b式	口縁部 ~胴部	深鉢 波状口縁 口唇部角状	キャリバー形、 波状口縁、 口唇部角状	口唇部に矢羽根状のキザミ、断面が直下にかまびら状のキザミを加えた浮線文状の文様、弧状の入眼文	横位のナデ	-	明赤褐/ 明赤褐	明赤褐/ 明赤褐	長石、雲母、 砂粒、小礫、 礫	胴体番号7、胎土 に小礫を多量に含
142- 2	K57-22-II層 568-557-22- I区 包含層	2区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 波状口縁、 口唇部角状	胴文、口唇部に矢羽根状のキザミ、断面が直下にかまびら状のキザミを加えた浮線文状の文様	横位のナデ	縄文RI/横位	-	黒/橙	長石、雲母、 砂粒、小礫、 礫	胴体番号7、胎土 に小礫を多量に含
142- 3	K57-22- II層-1089	1区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 波状口縁、 口唇部角状	口唇部に矢羽根状のキザミ、断面が直下にかまびら状のキザミを加えた浮線文状の文様	横位のナデ	-	に、お、赤褐 にお、黄褐	に、お、赤褐 にお、黄褐	長石、雲母、 砂粒、小礫、 礫	胴体番号7、胎土 に小礫を多量に含
142- 4	K57-22- II層-1275	1区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 波状口縁、 口唇部角状	口唇部に矢羽根状のキザミ、断面が直下にかまびら状のキザミを加えた浮線文状の文様	横位のナデ	-	明赤褐/ 明赤褐	明赤褐/ 明赤褐	長石、雲母、 砂粒、小礫、 礫	胴体番号7、胎土 に小礫を多量に含
142- 5	K57-22- II層-1279	1区 包含層	諸磯b式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 波状口縁、 口唇部角状	胴文、口唇部に矢羽根状のキザミ、断面が直下にかまびら状のキザミを加えた浮線文状の文様	内面横位のナデ	縄文RI/横位	-	黒/橙	長石、雲母、 砂粒、小礫、 礫	胴体番号7、胎土 に小礫を多量に含

第 84 表 縄文時代土器観察表 15

種名 No.	注記	出土 位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・磨擦	内面調整	縄文器体/施文方向	縄文器体特徴	色調外面/ 内面	胎土	備考
142- 6	K57-22- II層-1276	1区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリアバー形	縄文、平行状胎内に矢羽 根状の刻みを加えた浮 線文状の文様	内面磨位のナデ	-	縄文RI/磨位	明赤褐色 橙	長石、雲母、 砂粒、小礫、 珪	胴体番号7、胎土 に小礫を多量に含 む
142- 7	K57-22- II層-1282	1区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリアバー形	平行状胎内に矢羽根状 の刻みを加えた浮線文 状の文様、磨擦文	内面磨位のナデ	-	-	橙/橙	長石、雲母、 砂粒、小礫、 珪	胴体番号7、胎土 に小礫を多量に含 む
142- 8	K57-22- II層-1407	1区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリアバー形	縄文、平行状胎内に矢羽 根状の刻みを加えた浮 線文状の文様	磨位のナデ	-	縄文RI/磨位	橙/橙	長石、雲母、 砂粒、小礫、 珪	胴体番号7、胎土 に小礫を多量に含 む
142- 9	K57-22- II層-1087、K57- 22-1273、K57- 22-1278	1区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリアバー形	縄文、平行状胎内に矢羽 根状の刻みを加えた浮 線文状の文様	磨位のナデ	-	縄文RI/磨位	明赤褐色/橙	長石、雲母、 砂粒、小礫、 珪	胴体番号7、胎土 に小礫を多量に含 む
142- 10	K57-22- II層-589、K57-22- 1084、K57-22- 1255、K57-22- II層-1258	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリアバー形	縄文、平行状胎内に矢羽 根状の刻みを加えた浮 線文状の文様	磨位のナデ	-	縄文RI/磨位	明赤褐色/ 明赤褐色	長石、雲母、 砂粒、小礫、 珪	胴体番号7、胎土 に小礫を多量に含 む
143- 1	K57-22- II層-8830	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリアバー形か、 矢羽根状のキヤミ	磨いた磨擦を駆付した磨 位の砥状の浮線文、浮線 文上には凹形の刺漢文と 矢羽根状のキヤミ	磨位のナデ	-	-	橙/明赤褐色	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫、珪	胴体番号8
143- 2	K57-22- II層-6285	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリアバー形か、 矢羽根状のキヤミ	磨いた磨擦を駆付した磨 位の砥状の浮線文、浮線 文上には凹形の刺漢文と 矢羽根状のキヤミ	ナデ	-	-	橙/明赤褐色 小礫	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫	胴体番号8
143- 3	K57-22- II層-4626	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリアバー形か、 矢羽根状のキヤミ	磨いた磨擦を駆付した磨 位の砥状の浮線文、浮線 文上には凹形の刺漢文と 矢羽根状のキヤミ	ナデ	-	-	こぶい、橙/船	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫	胴体番号8
143- 4	K57-22- II層-8847	2区 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリアバー形か、 矢羽根状のキヤミ	磨いた磨擦を駆付した磨 位の砥状の浮線文、浮線 文上には凹形の刺漢文と 矢羽根状のキヤミ	ナデ	-	-	明赤褐色/ 明赤褐色	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫	胴体番号8
143- 5	K27-22- SS12-0558	SS121 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリアバー形か、 矢羽根状のキヤミ	縄文、磨位の浮線文、浮 線文の両面側に凹形の 刺漢文、浮線文上には矢羽 根状のキヤミ	ナデ	-	縄文RI/磨位	褐色/褐色	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫	胴体番号8
143- 6	K27-22- SS12-10092	SS121 包含層	諸磯b式	胴部	深鉢	キャリアバー形か、 矢羽根状のキヤミ	縄文、磨位の浮線文、浮 線文の両面側に凹形の 刺漢文、浮線文上には刺 漢文、磨擦文上に刺の朝 世、はしこ状の浮線 文、浮線文上に凹形の朝 世、浮線文上に刺の朝 世、キヤミ	ナデ	-	-	明赤褐色/ 明褐色	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 小礫	胴体番号8

第 84 表 縄文時代土器観察表 16

相模 No.	注記	出土位置	形式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・彫装	内面調整	縄文主体/施文方向	縄文原形特徴	色澤外面/内面	胎土	備考
144	K57-22- II層-8215	2区 包含層	滑磯b式	口縁部・長鉢	平口鉢 口縁部内傾 口縁部内傾	胎土上刻み 内面・口唇部横位ミガキ					にぶい赤褐色/ にぶい赤褐色	長石、砂粒、 小礫	
145	K57-22- II層-5564	2区 包含層	滑磯b式	胴部	長鉢	外面腹部分下面に縄文 施文、外面横位のミガキ	ナデ		縦文RI		明赤褐色/ にぶい赤褐色	長石、角閃石、 砂粒、小礫、 礫	
146	7410	2区 包含層	滑磯b式	胴部	長鉢	外面、外面横位のミガキ	ナデ		縦文RI		黒褐色/橙	長石、角閃石、 砂粒、小礫、 礫	
147	K57-22- II層-38	1区 包含層	滑磯c式	胴部	深鉢	V字状・斜位の平行沈線	ナデ				にぶい赤褐色/ にぶい赤褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	
148	K57-22- II層-548	1区 包含層	滑磯c式	胴部	深鉢	横位・V字状の結節浮線 文、斜位沈線文間に斜位 の平行沈線	ナデ				にぶい赤褐色/ 明赤褐色	長石、石英、 角閃石、雲母、 砂粒、小礫、礫	内面スス付着
149	K57-22- I区	1区 包含層	滑磯式	口縁部	平口縁か、 口唇部尖頭状、 口縁部やや外傾	縄文	ナデ		縦文L/横位		赤褐色/赤褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	
149- 2	K27-22-P-49- 1430+K57-22- II層-1091	2区 包含層	滑磯式	胴部	深鉢	縄文	ナデ		縦文L/横位・斜位		明赤褐色～にぶ い黄褐色/赤褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	
149- 3	K57-22- II層-1404	1区 包含層	滑磯式	胴部	深鉢	縄文	ナデ		縦文L/横位		赤褐色/赤褐色	長石、雲母、 砂粒、礫粒、 小礫	
150- 1	K57-22- II層-5082	2区 包含層	滑磯式	胴部	深鉢	縄文	横位ミガキ		縦文RI/横位	燃りの届った縄 文	赤褐色/赤褐色	長石、角閃石、 砂粒、小礫	
150- 2	5050+K57-22- II層001+K57- 22-II層-3952	2区 包含層	滑磯式	胴部	深鉢	縄文	横位ミガキ		縦文RI/横位	燃りの届った縄 文 端米部分のほどけ が一部器面にあら われる	赤褐色/赤褐色	長石、角閃石、 砂粒、小礫	
151	K57-22- II層-856	1区 包含層	滑磯式	胴部～ 底部	平鉢	縄文	ナデ		縦文RI/横位		灰褐色/橙	長石、角閃石、 砂粒	
152	K57-22- II層-1518	1区 包含層	滑磯式	底部	平底	縄文	ナデ		0段多条RI/横位		褐色/明赤褐色	長石、角閃石、 雲母、砂粒、 礫粒、小礫	
153	K57-22- II層-15728	3区 包含層	滑磯式	底部	深鉢	縄文	横位のナデ		0段多条RI/横位		にぶい褐色/ 小礫	長石、砂粒、 小礫	底部は剥落
154- 1	K57-22- II層-1252	1区 包含層	滑磯式	胴部	深鉢	傾かに櫛形状の集合北 縁	横位のナデ				明赤褐色/ 明赤褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 礫粒	
154- 2	K57-22- II層-1397	1区 包含層	滑磯式	胴部	深鉢	傾位の櫛形状の集合北 縁	内面横位のナデ				明赤褐色/ 明赤褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 礫粒	
155	K57-22- II層-15686	3区 包含層	前部後半	胴部	深鉢	貝殻刻線文	剥落のため不明				橙/ 黄褐色	長石、石英、 角閃石、礫粒	

第 84 表 縄文時代土器観察表 17

掲載 No.	注記	出土位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・調整	内面調整	縄文彫体/施文方向	縄文彫体特徴	色澤/外周/内面	胎土	備考
156	K57-22- II層-4336	2区 包含層	中期初頭	胴部	深鉢	爪形文様の文様を線状に傾位に施文、中央部に非常の狭い押引文状の横線、縦成後穿孔の補修孔あり、内外面から穿孔、外面直径 12mm、内面直径 12mm、内面直徑 12mm、内面直徑 5mm。	爪形文様の文様を線状に傾位に施文、中央部に非常の狭い押引文状の横線、縦成後穿孔の補修孔あり、内外面から穿孔、外面直径 12mm、内面直径 12mm、内面直徑 5mm。	ナデ	-	黒褐～灰黄褐/明赤褐	長石、石英、角閃石、砂粒、小礫	胎土に雲母を多量に含む	
157	K57-22- II層-15317	3区 包含層	阿玉台 1 b 式	口縁部	深鉢	平口縁、口唇部角状、口縁部ほぼ直立	口唇部に傾位状の刺突文、角押文による傾位・半高伏の文様	傾位のナデ	-	黒灰	長石、石英、雲母、砂粒、小礫、礫	胎土に雲母を多量に含む	
158	K57-22- II層-15632	3区 包含層	阿玉台 1 b 式	口縁部	深鉢	平口縁、口唇部角状、口縁部ほぼ直立	V 字状の突起	傾位のナデ	-	におい赤褐/におい赤褐	長石、石英、雲母、砂粒、小礫	-	
159-1	K57-22- II層-554	1区 包含層	阿玉台 1 b 式	胴部	深鉢	縦位の隆帯、傾位のひだ状圧痕文	縦位の隆帯、傾位のひだ状圧痕文	ナデ	-	明赤褐/におい橙	長石、石英、角閃石、雲母、3.5mm、2.0mm 砂粒、小礫、礫	胎土に雲母を多量に含む	
159-2	K57-22- II層-4602	2区 包含層	阿玉台 1 b 式	胴部	深鉢	傾位のひだ状圧痕文	傾位のひだ状圧痕文	ナデ	-	明赤褐/黒	長石、角閃石、砂粒、小礫、礫	内面にスス付着	
160	K57-22- II層-15367	3区 包含層～II式	阿玉台 1 b 突起	突起	深鉢	扇状突起の一部か、やや幅の広い角押文を 2 列施文	扇状突起の一部か、やや幅の広い角押文を 2 列施文	ナデ	-	におい黄褐/におい赤褐	長石、石英、雲母、砂粒、小礫	縦方向の角押文→傾位の押引文	
161	K27-22- SISF-15838	SK31J	阿玉台式	胴部	深鉢	傾位の隆帯	傾位の隆帯	ナデ	-	橙/におい黄褐	長石、石英、雲母、砂粒、小礫	胎土に雲母を多量に含む	
162	K57-22- II層-15314	3区 包含層	阿玉台式	胴部	深鉢	傾位・斜位の隆帯	傾位・斜位の隆帯	ナデ	-	灰褐/におい黄褐	長石、石英、雲母、砂粒、小礫	胎土に雲母を多量に含む	
163	K57-22- II層-1322	1区 包含層	阿玉台式	胴部	深鉢	傾位の横線	傾位の横線	ナデ	-	におい褐/におい褐	長石、石英、雲母、砂粒、小礫、礫	胎土に雲母を多量に含む	
164	K57-22- II層-1514	2区 包含層	脚板 1 式	胴部	深鉢	隆帯幅に傾位の広い角押文と狭い角押文	隆帯幅に傾位の広い角押文と狭い角押文	ナデ	-	褐/灰黄褐	長石、角閃石、砂粒、礫粒、小礫	胎土に雲母を多量に含む	
165	K57-22- II層-7324	2区 包含層	脚板 1 式	胴部	深鉢	傾位の角押文、隆帯幅に施文か、9.0mm 上部に幅の狭い角押文の痕跡	傾位の角押文、隆帯幅に施文か、9.0mm 上部に幅の狭い角押文の痕跡	ナデ	-	褐灰/灰黄褐	長石、砂粒、小礫、礫	-	
166	K57-22- II層-15775	3区 包含層	脚板 2 式	口縁部	深鉢	溝巻状の隆帯・角押文、隆帯は口唇部から貼付	溝巻状の隆帯・角押文、隆帯は口唇部から貼付	傾位のナデ	-	赤褐～黒褐/におい黄褐	長石、角閃石、砂粒、礫粒	-	
167	K27-22- II層-5894	2区 包含層 2 式	脚板 1 式～脚板 2 式	胴部	深鉢	環状の隆帯、隆帯幅角押文	環状の隆帯、隆帯幅角押文	ナデ	-	明赤褐/明赤褐	長石、雲母、砂粒、小礫	-	

第84表 縄文時代土器観察表 18

編號 No.	注記	出土位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・彫文	内面調整	縄文主体/施文方向	縄文原形特徴	色調外面/内面	胎土	備考
168	K57-22- II層-4337	2区 包含層	脚取3式	胴部	深鉢	胎線による栴圓状凸線 底面に爪形文、区画内縦 線の沈線	ナデ		-		黒	長石、石英、 砂鉄、磁鉄、 小礫	
169	K57-22- II層-15308	3区 包含層	脚取式	突起	深鉢	突起の突起、鼻面から内 面へ斜状の隆帯を8字 状に附付	ナデ		-		褐/黒褐	長石、石英、 角閃石、砂鉄、 小礫	器面磨れのため産 地不明 一部分以外の詳細 不明
170	K57-22- II層-25	1区 包含層	加曾利E1式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 平口縁か、 口唇部凹頭状	ナデ		-		赤褐色/赤褐色	長石、石英、 角閃石、砂鉄、 磁鉄、黒色粒子	脚取式折衷か
171	K57-22- II層-1270	1区 包含層	加曾利E2式	胴部	深鉢	細文、縦位の壺形文	ナデ		-		明赤褐色/赤褐色	長石、角閃石、 砂鉄、小礫	
172	K57-22- II層-1063	1区 包含層	加曾利E3式	口縁部	深鉢	口唇部細文施文、口縁部 区画等に沈線、栴圓状 細位の沈線による文様、 区画間突起部分から2 区の沈線による壺形文	細位のナデ		-		赤褐色/赤褐色	長石、角閃石、 砂鉄、磁鉄、小礫	胎土に礫が目立つ 、黒白下層式の可 能性あり
173	K57-22- II層-15315	3区 包含層	加曾利E3式	口縁部	深鉢	キャリバー形、 平口縁、 口唇部凹頭状	細位のナデ		-		明赤褐色/橙	長石、角閃石、 雲母、砂鉄、 小礫	
174	K57-22- II層-15369	3区 包含層	加曾利E3式	口縁部	深鉢	変状口縁か、 口縁部尖頭状、 口縁部やや内湾	細位のナデ		-		赤褐色/赤褐色	長石、石英、 角閃石、砂鉄、 磁鉄、小礫	
175	K57-22- II層-15726	3区 包含層	加曾利E3式	胴部	深鉢	沈線による変状の文様、 沈線内縦文、沈線間横 磨消	細位のナデ		0段多条RI/縦位・横位		赤褐色/赤褐色	長石、角閃石、 砂鉄、磁鉄、 小礫	
176	K57-22- II層-1451	1区 包含層	加曾利E3式	胴部	深鉢	弧状の沈線、沈線内縦文 磨消	細位のナデ		-		赤褐色/赤褐色	長石、角閃石、 砂鉄、磁鉄、 小礫	
177	K57-22- II層-4634	2区 包含層	加曾利E3式	胴部	深鉢	細文、沈線による壺重 文、沈線間横文磨消	ナデ		-		赤褐色/赤褐色	長石、石英、 角閃石、砂鉄、 磁鉄、小礫	
178	K57-22- II層-4592	2区 包含層	加曾利E3式	胴部	深鉢	細文、沈線による壺重 文、沈線間横文磨消	ナデ		-		赤褐色/赤褐色	長石、石英、 角閃石、砂鉄、 磁鉄、小礫	
179	K57-22- II層-5382	2区 包含層	加曾利E3式	胴部	深鉢	細文、断面三角形の微隆 起線文	細位のナデ		-		赤褐色/赤褐色	長石、角閃石、 砂鉄、磁鉄、 小礫	
180	K57-22- II層-437	1区 包含層	曾利1式	胴部	深鉢	縦位の集合沈線・2条の 隆帯	ナデ		-		赤褐色/赤褐色	長石、石英、 角閃石、砂鉄、 小礫	
181	K57-22- II層-956	1区 包含層	称名式	口縁部	深鉢	細位の沈線、沈線上部細 文	細位のナデ		-		明赤褐色/明赤褐色	長石、角閃石、 砂鉄、小礫	

第 84 表 縄文時代土器総覧表 19

種別・No.	注記	出土位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・彫装	内面調整	縄文部位/施文方向	縄文原体特徴	色調外面/内面	胎土	備考
182	K57-22-005- カク丸	1区 埋没	称名寺式	胴部	深鉢	花崗珎文	花崗珎文	横位のナデ	縄文LR/横位・斜位	-	黒褐色/黒褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小塵、礫	-
183	K57-22- II層-33	1区 包含層	称名寺式	胴部	深鉢	横位の波線、一部花崗珎文	横位の波線、一部花崗珎文	横位のナデ	縄文LR/横位	-	黒褐色/黒褐色	長石、角閃石、 砂粒、礫、 小塵、礫	-
184	K57-22- II層-4	1区 包含層	称名寺式	胴部	深鉢	弧状の波線、花崗珎文ミゾギ	弧状の波線、花崗珎文ミゾギ	横位のナデ	-	-	明赤褐色/ 明赤褐色	長石、角閃石、 砂粒、礫、 小塵、礫	-
185- 1	K57-22- II層-1307	1区 包含層	不明	胴部	深鉢	縄文	縄文	器面磨れのため不明	縄文L/横位	-	黒褐色/黒褐色	長石、角閃石、 砂粒、礫、 小塵、礫	胴体番号9
185- 2	K57-22- II層-1311	1区 包含層	不明	胴部	深鉢	縄文	縄文	器面磨れのため不明	縄文L/横位	-	黒褐色/黒褐色	長石、角閃石、 砂粒、礫、 小塵、礫	胴体番号9
186- 1	K27-22- SS111	2区 包含層	不明	胴部	深鉢	縄文	縄文	横位のナデ	縄文RL/横位・斜位	-	赤褐色/赤褐色	長石、石英、 砂粒、礫、 小塵、礫	胴体番号10
186- 2	K57-22- II層-8269	2区 包含層	不明	胴部	深鉢	縄文	縄文	横位のナデ	縄文RL/横位	-	明赤褐色/ 明赤褐色	長石、石英、 砂粒、礫、 小塵、礫	胴体番号10、内 面上部スス付着
186- 3	K57-22- II層-7880	2区 包含層	不明	底部	深鉢 平底	外面無文部分横位のナデ	外面無文部分横位のナデ	横位のナデ	-	-	明赤褐色/ 明赤褐色	長石、石英、 砂粒、礫、 小塵、礫	胴体番号10
187	K57-22- II層-4605	2区 包含層	不明	胴部	深鉢	縄文	縄文	横位のナデ	縄文RLにLの付加条/ 横位	-	赤褐色/赤褐色	長石、角閃石、 石英、砂粒、 礫立、小塵、礫	-
188	K57-22- II層-4590	2区 包含層	不明	胴部	深鉢	平口縁、 口唇部口頂状、 口縁部やや外傾	平口縁、 口唇部口頂状、 口縁部やや外傾	横位のナデ	-	-	明赤褐色/ 明赤褐色	長石、角閃石、 石英、砂粒、 礫	-
189	K57-22- II層-4597	2区 包含層	不明	胴部	深鉢	平口縁、 口唇部口頂状、 口縁部やや外傾	平口縁、 口唇部口頂状、 口縁部やや外傾	横位のナデ	-	-	明赤褐色/ 明赤褐色	長石、角閃石、 石英、砂粒、 礫	-
190	K57-22-005- 1区 カク丸	1区 埋没	不明	胴部	深鉢	横位の波線記帯	横位の波線記帯	横位のナデ	-	-	黒褐色/黒褐色	長石、角閃石、 石英、砂粒、 礫	外面にスス付着
191- 1	K57-22-II層- 4835+K57- II層-5574	2区 包含層	不明	胴部	深鉢	縦位の浅い集合波線	縦位の浅い集合波線	器面磨れのため不明	-	-	赤褐色/赤褐色	長石、石英、 角閃石、石英、 砂粒、礫、 小塵	胴体番号11
191- 2	K57-22- II層-15742	3区 包含層	不明	胴部	深鉢	縦位の浅い集合波線	縦位の浅い集合波線	器面磨れのため不明	-	-	赤褐色/赤褐色	長石、石英、 角閃石、石英、 砂粒、礫、 小塵	胴体番号11、内外 面に少量のスス付 着

第 84 表 縄文時代土器観察表 20

編號 No.	注記	出土位置	型式・時期	部位	器種	器形の特徴	施文・彫装	内面調整	縄文主体/施文方向	縄文原形特徴	色調外面/内面	胎土	備考
191 3	K57-22- II層-4855	2区 包含層	不明	胴部	深鉢	-	縦位の浅い集合状線	器面磨れのため不明	-	-	赤褐色	長石、石英、 角閃石、雲母、 砂粒、磁粒、 小礫	胴体部分 11
192	K27-22-I- 62-1550	6区2	不明	口縁部	深鉢	唇口縁、口唇部 間に折り込み縁に成り、 外面横位のナズ	無文、口縁部端部を外 側に折り返す縁に成り、 外面横位のナズ	横位のナズ	-	-	黄灰/橙	長石、石英、 角閃石、雲母、 砂粒、小礫	先留之外側に折り 返して口縁部を成 形
193	K57-22- II層-1308	1区 包含層	不明	口縁部	深鉢	唇口縁、口唇部 間に折り返す縁に成り、 外面横位のナズ	無文、口縁部端部を外 側に折り返す縁に成り、 外面横位のナズ	横位のナズ	-	-	にぶい黄褐色/ にぶい黄褐色	長石、石英、 角閃石、雲母、 砂粒、小礫	-
194	K57-22- II層-5562	2区 包含層	不明	口縁部	深鉢	唇口縁、口唇部 間に折り返す縁に成り、 外面横位のナズ	無文、外面横位ミガキ	横位ミガキ	-	-	赤褐色	長石、角閃石、 砂粒、小礫	-
195	K27-22-SI4J -10785	1区 包含層	不明	口縁部	深鉢	唇口縁、口唇部 間に折り返す縁に成り、 外面横位のナズ	無文、外面ナズ	横位のナズ	-	-	にぶい褐色/ 黒褐色	長石、石英、 砂粒、小礫	-
196	K57-22-572	1区 包含層	不明	口縁部	深鉢	唇口縁、口唇部 間に折り返す縁に成り、 外面横位のナズ	無文、口唇部・外面横位 上部ナズ、下部欠損のため不明	上部ナズ、下部欠損のため不明	-	-	橙/灰黄褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	-
197	K57-22- II層-6231	2区 包含層	不明	胴部	深鉢	平底	無文	ナズ	-	-	赤褐色/黒褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 小礫	-
198	1223	1区 包含層	不明	底部	深鉢	平底	無文、外面横位のナズ	欠損のため不明	-	-	にぶい黄褐色/ 灰褐色	長石、石英、 角閃石、砂粒、 磁粒、小礫	-

第 85 表 縄文時代土器観察表

編號 No.	注記	出土位置	遺物種類	法量	色調外面/内面	胎土	備考
1	821	1区包含層	徳成粘土塊	長軸 46mm、短軸 37mm、厚さ 32mm、 重さ 19.27g	明黄褐色	長石、雲母、砂粒、磁粒	-

d. 出土石器

石器は合計 735 点出土しており、そのうち 343 点を掲載している。その内訳は尖頭器 9 点 (掲載 9 点)、石鏃 9 点 (掲載 9 点)、石鏃未製品 2 点 (掲載 2 点)、楔形石器 2 点 (掲載 1 点)、垂飾 1 点 (掲載)、石鏃 1 点 (掲載)、石核 14 点 (掲載 14 点)、打製石斧 11 点 (掲載 11 点)、挟入石器 1 点 (掲載)、鋸歯縁石器 1 点 (掲載)、礫器 42 点 (掲載 42 点)、削器 4 点 (掲載 4 点)、二次的剥離のある剥片 84 点 (掲載 81 点)、不規則剥離のある剥片 7 点 (掲載 7 点)、磨石 15 点 (掲載 15 点)、特殊磨石 7 点 (掲載 7 点)、磨石+凹石 1 点 (掲載)、磨石+凹石+敲石 7 点 (掲載 7 点)、磨石+敲石 13 点 (掲載 13 点)、凹石 3 点 (掲載 3 点)、凹石+敲石 2 点 (掲載 2 点)、敲石 55 点 (掲載 55 点)、スタンプ形石器 9 点 (掲載 9 点)、台石 2 点 (掲載 2 点)、扁平石皿 30 点 (掲載 30 点)、石皿 3 点 (掲載 3 点)、磨痕のある分割礫 1 点 (掲載)、敲打痕のある分割礫 6 点 (掲載)、二次的剥離のある分割礫 1 点 (掲載)、不規則剥離のある分割礫 4 点 (掲載 4 点)、剥片 379 点、原石 2 点である。

平面分布上は調査区西側、特にその中央に偏った分布が看取でき、他に北東側と南東側に非常に散漫であるが、若干石器が集中する範囲が認められる。土器と同様、調査区中央部分は、土壌の堆積状態は良好であったにも関わらず、遺物の出土は僅少であった。垂直分布上は調査区西側から出土した石器は 73.00 ~ 74.00m にほぼ集中しているのに対して、調査区東側から出土した石器は 73.00 ~ 74.00m と 72.00 ~ 73.00m に二分されるが、72.00 ~ 73.00m の方にやや集中している。草創期に帰属する尖頭器 (9 点) と削器 (3 点) は西側に分布しているが、その分布は密ではなく、爪形文土器とは一致しない。(第 473 図) ただし、標高差はほとんどない。石材別に見ると、硬質頁岩や黒曜石のような小型剥片石器に使用される傾向にある石材は調査区西側中央に偏って分布し、標高は 73.00 ~ 74.00m に集中する。一方、ホルンフェルスのような大型剥片石器あるいは礫石器に使用される傾向にある石材も主に調査区西側中央に偏って分布し、他に北東側と南東側にも非常に散漫な分布が認められる。調査区西側は標高 73.00 ~ 74.00m に集中するが、東側は 73.00 ~ 74.00m と 72.00 ~ 73.00m に二分されるが、72.00 ~ 73.00m の方にやや集中している。

接合資料は 7 組認められた。平面上やや離れている資料もあるが、近距離で完結するものがほとんどである (第 467 図)。

尖頭器 (第 472 ~ 476 図 1 ~ 9)

全て両面加工である。1 ~ 6 が比較的小型で薄手の細身であるのに対して 7 ~ 9 は大型で、厚手の幅広で

第 86 表 縄文時代石器組成表

	尖頭器	石鏃	石鏃未製品	楔形石器	垂飾	石鏃	石核	打製石斧	挟入石器	鋸歯縁石器	礫器	削器	二次的剥離のある剥片	不規則剥離のある剥片	磨石	特殊磨石	磨石+凹石	磨石+凹石+敲石	磨石+敲石	凹石	凹石+敲石	スタンプ形石器	敲石	台石	扁平石皿	石皿	磨痕のある分割礫	敲打痕のある分割礫	二次的剥離のある分割礫	不規則剥離のある分割礫	原石	剥片	総計 (g)			
Ag																															3	3	(2.7)			
An												2	3									1										6	14	(6000.02)		
Ch			2	1				2					8																				39	52	(843.46)	
Chl																																	1	1	(2.73)	
Co																																	1	1	(429.71)	
Dio											1				13		1	2	9	1		3	1		25	2	1						59	(25984.26)		
FISa								1					1	1								5		1									1	11	(2339.61)	
GAn	1																																3	4	(23.33)	
Gra																																		7	(1366.15)	
Gre					1																													1	(22.56)	
Ho	7	1					2	4			22	1	45		1																		156	242	(27726.82)	
Ob		3	1	1				9					1	6	1																		2	50	74	(374.98)
Rh																																		2	2	(22.48)
Sa						1		4	1	1	1	14	10	4	1	7																	12	122	(54500.77)	
Sh						1	1	1				1	6																				35	48	(2219.85)	
Sl																																		1	1	(16.62)
Ssh	1	2	1					1					1	4	1																		65	76	(680.86)	
Tu		1									2	1	1																					12	17	(803.28)
総計	9	9	2	2	1	1	14	11	1	1	42	4	84	7	15	7	1	7	13	3	2	55	9	2	30	3	1	6	1	4	2	386	735	(123450.19)		

ある。これらは草創期の所産と考えられる。

1は左側縁中央がわずかに張り出し、左右非対称である。先端角は 53.8° を測る。2は裏面右側縁下半(基部側)の一部に素材剥離面が残されている。ほぼ左右対称である。先端角は $58.3\sim 65.4^\circ$ を測る。3は右側縁中央がわずかに張り出し、左右非対称である。先端角は 66.2° を測る。4は左側縁上半がわずかに凹んでおり、左右非対称である。先端角は $43.4\sim 75.8^\circ$ を測る。5は左側縁中央がわずかに張り出し、左右非対称である。先端角は $47.2\sim 57.4^\circ$ を測る。6は左右対称である。先端角は 41.7° を測る。7は裏面左側縁下半(基部側)の一部に未調整部位が残されている。左右対称である。基部断片であるため、先端角は不明である。8は正・裏面両側縁下半(基部側)の一部に未調整部位が残されている。先端部を欠損しているため、先端角は不明である。9は先端部断片である。

削器(第476～477図10～12)

全て縦長剥片を素材としている。草創期の所産と考えられる。10は背面右側縁に不規則剥離を伴う不連続な二次的剥離が認められる。打点側を欠損している。他に背面左側縁・主要剥離面左側縁に不規則剥離も認められる。11は背面両側縁に不規則剥離を伴う連続する二次的剥離が認められる。12は背面両側縁に不規則剥離を伴う不連続な二次的剥離が認められる。末端側を欠損している。

石鏃(第478図13～23)

13～21が製品で、22・23は先端部が未加工であることから未製品と考えられる。

13は基辺がほぼ平らな平基鏃である。側縁は緩やかな弧状を呈し、右側縁には鋸歯状に調整が加えられている。先端角は 76.0° を測る。

14～19は基辺が弧状を呈する凹基鏃である。側縁はいずれも直線的であるが、17は中央付近で「く」の字状の屈曲部分を有する。14・15は右脚部を欠損している。18は両脚部を欠損しているが、同様の凹基鏃であると考えられる。19は、基辺の抉りが非常に深い。いわゆる「鉞形鏃」と呼ばれるもので、早期前半に帰属する可能性が高い。右脚部を欠損している。先端角は14が 54.6° 、15が 80.4° 、16が 71.4° 、17が 61.6° 、18が 69.2° 、19が 86.7° を測る。

20・21は体部断片であるため、形態等詳細は不明である。

22・23は基辺がほぼ平らな平基鏃の未製品である。22は側縁が直線的である。先端角は 75.7° を測る。23の側縁は先端付近で「く」の字状の屈曲部分を有すると考えられる。器体右半を欠損している。先端角は不明である。

楔形石器(第478図24)

上辺と左辺が、潰れを伴う微細な剥離が両面に展開し、線状に残された縁辺で構成されているのに対し、下辺と右辺は折れ面で構成されている。

垂飾(第479図25)

磨製石斧断片を転用し、元々は正面・裏面間を貫通する円孔が穿たれていたと思われる。節理に沿って割れ、器体半分以上が失われているが、残存部位から平面形態は楕円形を呈し、断面形態は不整な三角形に近い形態を呈すると考えられる。

石錘(第479図26)

不整楕円形の小型扁平礫を素材とし、長軸の両端に両面方向からの剥片剥離によって僅かな抉りが作出されている。

石核(第480～482図27～40)

27～31は、いずれも上面にある平坦な原礫面を打面として、正面側において剥片剥離が行われている。打角は27が 79.0° 、28が 79.0° 、29が 61.0° 、30が 80.0° 、31が 80.0° を測る。

32は上面にある平坦な剥離面を打面として正面側において剥片剥離が行われている。打角は 55.8° を測る。

33は上面にある平坦な節理面を打面として正面側において剥片剥離が行われている。打角は 84.0° を測る。

34は上面にある、剥離面と原礫面からなる平坦面を打面として、正面側において剥片剥離が行われている。打角は 72.0° を測る。裏面側も左面にある平坦な原礫面を打面として剥片剥離が行われている。打角

は80.0°を測る。35は上面にある平坦な剥離面を打面として正面側において剥片剥離が行われた(打角:64.0°)後、打面転移し、裏面側も剥片剥離が行われている(打角:72.0°)。36は正面にある平坦な原礫面を打面として裏面側において剥片剥離が行われた(打角:58.0°)後、打面転移し、再び正面側において剥片剥離が行われている(打角:66.0°)。さらに上面にある平坦な原礫面を打面として剥片剥離が行われている(打角:77.8°)。37は上面、下面、左面にある平坦な原礫面を打面として正面側において剥片剥離が行われている。打角はそれぞれ66.0°、72.2°、88.0°を測る。裏面側も上面、左面にある平坦な原礫面を打面として剥片剥離が行われている。打角はそれぞれ87.8°、86.0°を測る。38は右面にある平坦な剥離面を打面として正面側において剥片剥離が行われた(打角:69.0°)後、上面にある平坦な原礫面を打面として正面側において剥片剥離が行われている(打角:86.0°)。39・40は上面にある平坦な原礫面を打面として正面側において剥片剥離が行われている。打角は39が87.0°、40が80.0°を測る。

打製石斧(第482・483図41～51)

41～49は撥形で、47は基部を欠損、41・43・44は基部断片、48・49は刃部断片である。47は他に比べやや厚手である。44は右側縁上半(基部側)に、47は両側縁中央に顕著な潰れが認められる。48は左側縁下半(刃部側)に磨耗痕が認められる。

50・51は短冊形で、50は基部断片、51は刃部断片である。

潰れが認められない42や50は早期～前期、それ以外は中期以降に帰属する可能性が高い。

抉入石器(第483図52)

長楕円の扁平礫を素材とし、両側縁と下端に抉りが認められ、両側縁の抉りは顕著な潰れを伴う。器体上半を欠損している。

鋸歯縁石器(第483図53)

横長剥片を素材とし、正面(主要剥離面側)下辺に二次的剥離による鋸歯状の調整が加えられている。他に正面両側縁に不規則剥離も認められる。

礫器(第484～491図54～95)

いずれも、正面下辺にある連続する二次的剥離によって刃部が作出される。

54は正面下辺に作出された刃部の他、裏面下辺に不規則剥離も認められる。刃部角は62.8～73.8°を測る。55・56は作出された刃部に不規則剥離を伴う。刃部角は、55は81.0～89.0°、56は63.8°を測る。57は正面・裏面下辺にある連続する二次的剥離によって刃部が作出されている。刃部角は61.0°を測る。58は作出された刃部に不規則剥離を伴う。刃部角は67.0～79.0°を測る。59は作出された刃部に不規則剥離を伴う。刃部角は83.0°を測る。また、正面上辺にも不規則剥離を伴う急角度(62.0～90.0°)の連続する二次的剥離が認められる。60の刃部角は45.0～70.2°を測る。61は作出された刃部に不規則剥離を伴う。刃部角は51.8～60.0°を測る。62の刃部角は55.8～78.0°、63は66.2～80.2°、64は85.8°、65は53.0～70.2°を測る。66は刃部断片で、刃部角は63.0°を測る。67の刃部角は56.2～78.2°、68は74.0～82.2°を測る。69の刃部角は64.0°を測る。また、正面上辺にも急角度(78.0°)の不連続な二次的剥離が認められる。70の刃部角は79.0°、71は67.0～72.0°、72は58.2～75.6°を測る。73は正面下辺にある連続する二次的剥離、裏面下辺にある不連続な二次的剥離によって刃部が作出されている。刃部角は73.0～87.0°を測る。74の刃部角は56.2～90.0°、75は64.0°、76は46.0～54.0°、77は71.8°、78は85.0°、79は62.0～69.8°、80は、48.0～56.0°、81は75.8°、82は64.0～70.0°を測る。83は作出された刃部に不規則剥離を伴う。刃部角は60.0～83.8°を測る。84の刃部角は43.6～57.6°を測る。85は作出された刃部に不規則剥離を伴う。刃部角は57.0～63.0°を測る。器体右半を欠損している。86の刃部角は73.0°を測る。87は正面両側縁と下辺にある連続する二次的剥離によって刃部が作出されている。刃部角は67.0～83.0°を測る。88・89は作出された刃部に不規則剥離を伴う。刃部角は、88は57.0～76.0°、89は73.0°を測る。90の刃部角は57.0～84.0°を測る。器体右半を欠損している。91・92は作出された刃部に不規則剥離を伴う。刃部角は、91は47.0～66.0°、92は58.0～78.8°を測る。93の刃部角は50.0～67.8°を測る。94の刃部角は53.8～68.0°を測る。器体上半を節理面に沿って欠損している。95は正面両側縁にある連続する二次的剥離によって刃部が作出されている。刃部角は65.8～87.0°を測る。

削器 (第 491 図 96)

横長薄片を素材とし、主要剥離面右側縁と末端に連続する二次的剥離が認められる。他に主要剥離面打点側に不連続な二次的剥離も認められる。

二次的剥離のある剥片 (第 492 ~ 500 図 97 ~ 177)

97 ~ 107・119 ~ 137 は縦長素材、108 ~ 115・138 ~ 162 は横長素材に対して二次的剥離が認められるものである。剥離は連続、不連続の二種に分けられ、以下、剥離箇所と剥離の種類を中心に述べる。

97 は背面左側縁に連続、背面右側縁と主要剥離面両側縁に不連続な剥離が認められる。末端側を欠損している。98 は正面下辺に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。99 は主要剥離面右側縁に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。末端側を欠損している。100 は主要剥離面両側縁と末端に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。101 は背面左側縁に不規則剥離を伴う連続する剥離が認められる。打点側を欠損している。102 は背面左側縁に不連続な剥離が認められる。103 は背面右側縁に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。104 は背面右側縁に不規則剥離を伴う不連続な二次的剥離が認められる。末端断片である。105 は主要剥離面左側縁に不規則剥離を伴う連続する剥離が認められる。器体左半を欠損している。106 は主要剥離面左側縁に連続する剥離が認められる。器体左半を欠損している。107 は背面末端に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。末端断片である。

108 は正面右側縁に不規則剥離を伴う連続する剥離が認められる。109 は主要剥離面末端に不規則剥離を伴う連続する剥離が認められる。110 は主要剥離面左側縁に不連続な剥離が認められる。末端を欠損している。111 は主要剥離面右側縁に不連続な剥離が認められる。112 は背面右側縁に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。113 は主要剥離面打点側に連続、背面末端に不連続な剥離が認められる。114 は背面末端に不規則剥離を伴う不連続な急角度 (89.0°) の剥離が認められる。115 は主要剥離面末端に不規則剥離を伴う連続する剥離が認められる。末端断片である。

116 は正面周縁に不規則剥離を伴う連続する剥離が認められる。素材変形度が高く、素材剥片の形状は不明である。

117、118 の素材形状は不明であるが、117 は背面末端に連続する剥離が認められる。118 は背面末端に不連続な剥離が認められる。

119 は正面下辺に不連続な剥離が認められる。120 は正面下辺と正面右側縁に不連続な剥離が認められ、後者は急角度 (89.0°) で不規則剥離を伴う。121 は主要剥離面左側縁に不連続な剥離が認められる。122 は正面下辺に不連続な剥離が認められる。123 は主要剥離面右側縁に不連続な剥離が認められる。打点側と末端側を欠損している。124 は主要剥離面末端に急角度 (88.0°) の連続する剥離、主要剥離面左側縁に不連続な剥離が認められる。いずれも不規則剥離を伴う。125 は主要剥離面右側縁に不連続な剥離が認められる。126 は主要剥離面右側縁に不連続な剥離が認められる。背面・主要剥離面末端には不規則剥離が認められる。打点側を欠損している。127 は背面右側縁に剥離が認められるが、風化によって連続性は不明である。

128 は主要剥離面右側縁に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。129 は正面下辺に剥離が認められる。器体左半を欠損しているため、連続性は不明である。130 は正面・裏面下辺に剥離が認められるが器体左半欠損のため、連続性は不明である。131 は正面後上、裏面左側縁に不連続な剥離が認められる。132 は正面右側縁に不連続な急角度 (86.0°) の剥離が認められる。133 は正面上辺に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。他に正面左側縁にも剥離が認められるが、器体下半欠損のため、連続性は不明である。134 ~ 137 は正面下辺に不連続な剥離が認められる。

138 は正面下辺に不規則剥離を伴う連続する剥離が認められる。139 は主要剥離面末端に剥離が認められるが、器体左半欠損のため、連続性は不明である。140 は主要剥離面両側縁に連続する剥離が認められる。141 は正面下辺、裏面下辺、右側縁に連続する剥離が認められる。正面上辺には不規則剥離が認められる。142 は主要剥離面末端に不規則剥離を伴う連続する剥離が認められる。両側縁側を欠損している。143 は主要剥離面末端に不規則剥離を伴う連続する剥離が認められる。144 は正面下辺に連続する剥離が認められる。145 は背面打点側、右側縁・主要剥離面打点側、末端に不規則剥離を伴う連続する剥離が認められる。146 は主要剥離面末端に不規則剥離を伴う連続する剥離が認められる。147 は主要剥離面打点側、右側縁に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。器体左半を欠損している。148 は主要剥離面打点側に不連続な剥離が認められる。149 は主要剥離面打点側に不連続な剥離が認められる。150 は主要剥離面打点側に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。151 は背面打点側、左側縁に不連続な二次剥離が

認められる。器体右半を欠損している。152は主要剥離面左側縁に不連続な剥離が認められる。器体右半を欠損している。153は主要剥離面左側縁～末端に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。器体右半を欠損している。154は主要剥離面右側縁、末端に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。背面左側縁には不規則剥離が認められる。器体左半を欠損している。155は背面・主要剥離面末端に不連続な剥離が認められる。156は主要剥離面末端に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。157は主要剥離面左側縁に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。158は正面右側縁に不連続な剥離が認められる。159は正面上半に不連続な剥離が認められる。160は裏面上辺に不連続な剥離が認められる。161は背面左側縁に不連続な剥離が認められる。器体右半を欠損している。162は主要剥離面右側縁に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。

163は不定形の素材に対して、正面上辺に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。

164～177は断片資料のため、素材形状は不明である。164は正面上辺に連続する剥離が認められる。165～167は正面上辺に連続性不明な剥離が認められる。168は正面上辺に不規則剥離を伴う不連続な急角度(85.8°)の剥離が認められる。169は正面上辺に不規則剥離を伴う連続性不明の急角度(77.8°)の剥離が認められる。170は正面右側縁に不連続な剥離が認められる。171は正面右側縁に不連続な剥離が認められる。172は正面上辺に不連続な剥離が認められる。173は正面左側縁、裏面右側縁に不規則剥離を伴う不連続な剥離が認められる。174は正面右側縁に不連続な剥離が認められる。175は正面右側縁に不連続な剥離が認められる。176は正面上辺に不連続な剥離が認められる。177は正面上辺、裏面右側縁に不連続な剥離が認められる。

不規則剥離のある剥片(第500・501図178～184)

178は縦長剥片を素材として背面左側縁に不規則剥離が認められる。179は断片のため素材形態は不明であるが、背面末端に不規則剥離が認められる。縦長素材に対して180は正面右側縁・裏面両側縁に、181は正面・裏面の両側縁、下辺に不規則剥離が認められる。横長素材に対して182は主要剥離面末端に不規則剥離が認められる。末端断片である。183と184は正面上辺に不規則剥離が認められる。

剥片

剥片は全部で386点出土しており、重量は6741.7gである。石材別では硬質頁岩65点(433.6g)、黒曜石50点(170.0g)、頁岩35点(288.0g)、チャート39点(287.7g)、凝灰岩12点(191.9g)、瑪瑙3点(2.7g)、黒色ガラス質安山岩3点(12.4g)、流紋岩2点(22.5g)、ホルンフェルス156点(4709.9g)、砂岩12点(473.6g)、安山岩6点(98.0g)、片状砂岩1点(32.1g)、粘板岩1点(16.6g)、緑泥片岩1点(2.7g)である。小型剥片石器に使用される傾向にある石材(硬質頁岩～流紋岩)が209点(54.1%)、1408.8g(20.9%)に対して、大型剥片石器あるいは礫石器に使用される傾向にある石材(ホルンフェルス～緑泥片岩)が177点(45.9%)、5332.9g(79.1%)である。点数では両者間にあまり差は見られないが、重量で見ると大型剥片石器あるいは礫石器に使用される傾向にある石材が圧倒的に優位である。

他に2点黒曜石製原石が出土しており、それぞれ7.9g、15.7gである。いわゆるズリと呼ばれるものである。

磨石(第502・503図185～199)

185～189は裏面に磨痕を有する。185は楕円礫を素材とし、裏面に磨痕に覆われた平坦面を有する。186は円礫を素材とし、裏面に磨痕に覆われた湾曲面を有する。187は楕円礫を素材とし、裏面に磨痕に覆われた平坦面を有する。器体下半を欠損している。188、189は楕円礫を素材とし、裏面に磨痕に覆われた平坦面を有する。器体上半を欠損している。

190～192は正面・裏面に磨痕を有する。190、192は楕円礫を素材とし、正面・裏面に磨痕に覆われた湾曲面を有する。191は楕円礫を素材とし、正面に磨痕に覆われた湾曲面、裏面に磨痕に覆われた平坦面を有する。器体上半を欠損している。

193～199は断片資料であるが、193～195は正面・裏面に、196～199は正面に磨痕を有する。

特殊磨石(第503・504図200～206)

200、203～205は棒状礫、201、202は不定形礫、206は楕円礫を素材とする。

200～203、206は正面稜上に、204は正面稜、両側稜上に、205は右側稜上に磨痕と敲打痕から構成

される平坦面を有する。206は下面に単独の敲打痕も認められる。断面形態では200、201、204、205は三角形、203、206は円形、202は四角形を呈する。204、206は器体上半、205は器体下半を欠損している。

磨石+凹石 (第504図207)

円礫を素材として正面に凹みと磨痕に覆われた平坦面を有する。

磨石+凹石+敲石 (第504・505図208～214)

いずれも楕円礫を素材とする。

208は正面・裏面に凹みと磨痕に覆われた湾曲面、上・下端に敲打痕を有する。209は正面に凹みと磨痕に覆われた湾曲面、裏面に磨痕に覆われた湾曲面、下端に敲打痕を有する。210は正面に凹みと磨痕に覆われた平坦面、裏面に磨痕に覆われた湾曲面、下端に敲打痕を有する。211は正面に凹みと磨痕に覆われた湾曲面、裏面に磨痕に覆われた平坦面、下端に敲打痕を有する。器体上半を欠損している。212は正面に磨痕に覆われた平坦面、裏面に凹みと磨痕に覆われた平坦面、周縁に敲打痕を有する。213は正面に凹みと磨痕に覆われた平坦面、裏面に凹みと磨痕に覆われた湾曲面、右側面に敲打痕を有する。214は裏面に凹みと磨痕に覆われた平坦面、裏面に磨痕に覆われた平坦面、両側面、下面に磨痕と敲打痕から構成される平坦面を有する。器体上半を欠損している。

磨石+敲石 (第505～507図215～227)

215～222は楕円礫、223、224は円礫、225は不定形礫、226は棒状礫を素材とする。

215は正面に磨痕に覆われた平坦面、裏面に磨痕に覆われた湾曲面、右側面に敲打痕を有する。器体左半を欠損している。216は正面・裏面に磨痕に覆われた平坦面、右側面に敲打痕を有する。217は正面に磨痕に覆われた湾曲面、裏面に磨痕に覆われた平坦面、両側面に磨痕と敲打痕から構成される平坦面、下端に敲打痕を有する。218は正面に磨痕に覆われた平坦面、周縁に敲打痕を有する。219は正面・裏面に磨痕に覆われた平坦面、周縁に敲打痕を有する。器体左半を欠損している。220は正面・裏面に磨痕に覆われた湾曲面、右側面に敲打痕を有する。221は正面・裏面に磨痕に覆われた平坦面、右側面に敲打痕を有する。222は正面に磨痕に覆われた平坦面、裏面に磨痕に覆われた湾曲面、両側面に磨痕と敲打痕から構成される平坦面を有する。223は正面に磨痕に覆われた湾曲面、裏面に磨痕に覆われた平坦面、両側面に敲打痕を有する。224は正面・裏面に磨痕に覆われた湾曲面、右側面に敲打痕を有する。225は正面に磨痕に覆われた平坦面、裏面に敲打痕を有する。226は正面に磨痕に覆われた湾曲面、裏面に磨痕に覆われた平坦面、左側面に敲打痕を有する。227は正面・裏面に磨痕に覆われた平坦面、両側面に敲打痕を有する。断片資料のため、素材礫の形状は不明である。

凹石 (第507図228～230)

229は棒状礫、230は楕円礫を素材とする。いずれも正面に凹みを有する。228は器体右半を欠損しているため、素材礫の形状は不明である。

凹石+敲石 (第507図231、232)

いずれも棒状礫を素材とする。231は正面・裏面に凹み、上端に敲打痕を有する。232は正面に凹み、右側面、下端に敲打痕を有する。

敲石 (第508～515図233～287)

233、234は上・下端に、235～247は下端に、248は上端に敲打痕を有する。233、235～242は棒状礫、243～246、234は不定形礫を素材とし、247、248は断片資料のため素材礫の形状は不明である。235、241、242、245は器体上半を欠損している。

249は上・下端、右側面に敲打痕を有する。250は正面稜上、下端に敲打痕を有する。251～253は右側面、下端に敲打痕を有する。252は器体上半を欠損している。249、250は棒状礫、251、252は楕円礫、253は不定形礫を素材としている。

254、255は正面に、256は両側面に、257、258は右側面に磨痕と敲打痕から構成される平坦面を有する。254、255は棒状礫、256～258は楕円礫を素材としている。

259 は楕円磔を素材として右側面に敲打痕と敲打に伴うと思われる剥離を有する。左側面と下端にも敲打に伴うと思われる剥離が認められる。260 は不定形磔を素材として正面、両側面に敲打痕を有する。261 は棒状磔を素材として右側面に敲打痕と敲打に伴うと思われる剥離を有する。

262～274 は棒状磔を素材として右側面に敲打痕を有する。263、273、274 は器体上半を欠損している。275～278 は棒状磔を素材として左側面に敲打痕を有する。さらに278 は下端に敲打に伴うと思われる剥離も認められる。279、280 は棒状磔を素材として両側面に敲打痕を有する。281 は楕円磔を素材として両側面に敲打痕を有する。器体上半を欠損している。282 は楕円磔を素材として左側面に敲打痕を有する。283 は楕円磔を素材として右側面に敲打痕を有する。284 は棒状磔を素材として右側面に敲打痕を有する。285～287 は右側面に敲打痕を有するが、断片資料のため、素材磔の形状は不明である。

スタンプ形石器 (第515～518 図288～296)

288～292 は楕円磔、294～296 は棒状磔、293 は不定形磔を素材とする。

側面加工を見ると288～291 は両側面加工、292、293 は片面加工、294～296 は無加工である。割れ面には288、289、291、293、294 は敲打痕、292、295、296 は敲打痕と敲打に伴うと思われる微細な剥離、290 は磨痕と敲打痕と敲打に伴うと思われる微細な剥離が認められる。さらに295 は正面・裏面に凹み、290、291 は正面に凹みを有する。

台石 (第519 図297、298)

いずれも不定形の磔を素材とし、297 は正面に、298 は正面、裏面、右側面に敲打痕を有する。

扁平石皿 (第520～524 図299～328)

いずれも扁平磔を素材とし、平面形状は主に楕円形あるいは円形である。

299～324 は正面・裏面に磨痕に覆われた平坦面を有する。さらに310 は左側面に敲打痕も認められる。302 は器体上半、308、309 は器体左半、310 は器体右半を欠損しており、313～324 は断片資料である。

325、326 も正面・裏面に磨痕に覆われた平坦面を有するが、正面の作業面が僅かに凹んでいる。326 は器体上半を欠損している。

327、328 は正面にのみ磨痕に覆われた平坦面を有する。さらに327 は正面に敲打痕も認められる。328 は断片資料である。

石皿 (第525 図329～331)

329 は断片資料であるが、作業面が磨痕に覆われた凹面で構成されていることがわかる。右側面に1ヶ所、裏面に凹みが10ヶ所認められる。330 は作業面が磨痕に覆われた湾曲面で構成されていることがわかる。器体左半を欠損している。331 は断片資料のため詳細は不明である。

磨痕のある分割磔 (第526 図332)

正面・裏面に磨痕が認められることから、元々は扁平石皿であったと推測される。また、割れ面に磨痕が認められることから、破損後に転用したものと考えられる。原磔面および割れ面にススの付着が認められる。

敲打痕のある分割磔 (第526・527 図333～338)

いずれも分割磔を素材としている。

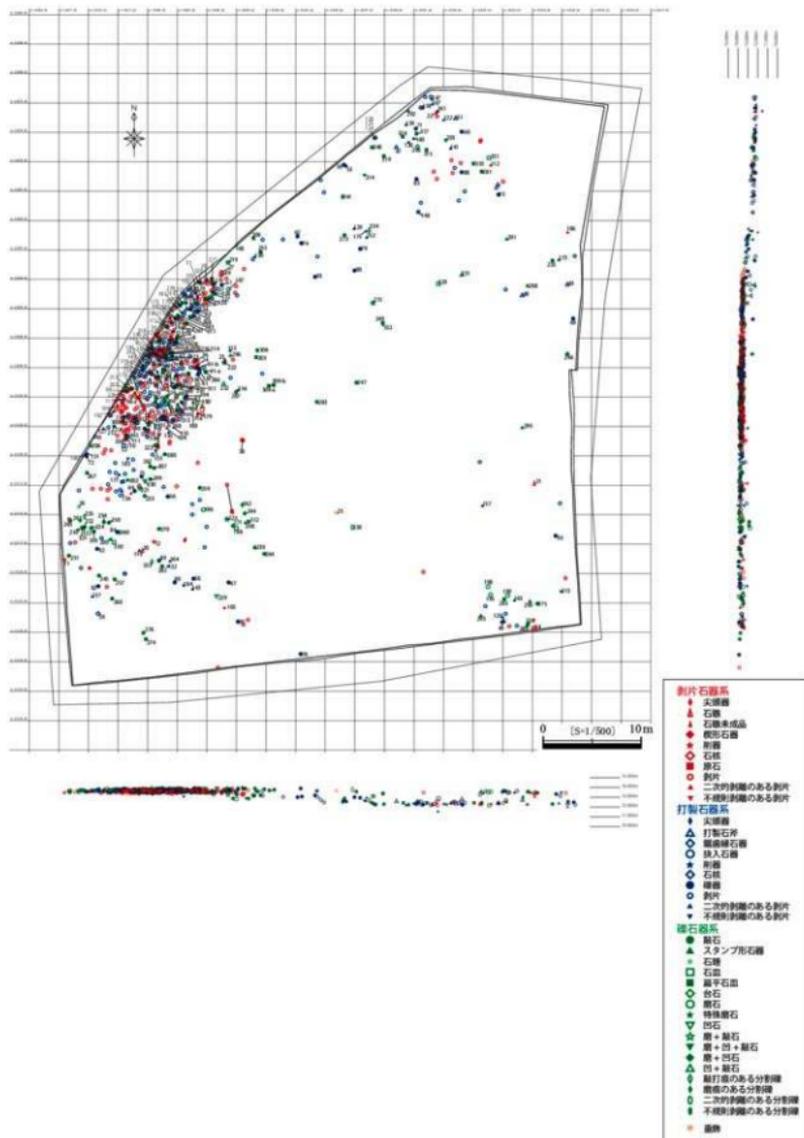
333 は下端に敲打痕、334 は下面、335 は右側面に敲打痕を有する。336～338 は下面(割れ面)の周縁に敲打痕と敲打に伴うと思われる剥離を有する。さらに338 は右側面にも敲打痕を有する。

二次的剥離のある分割磔 (第527 図339)

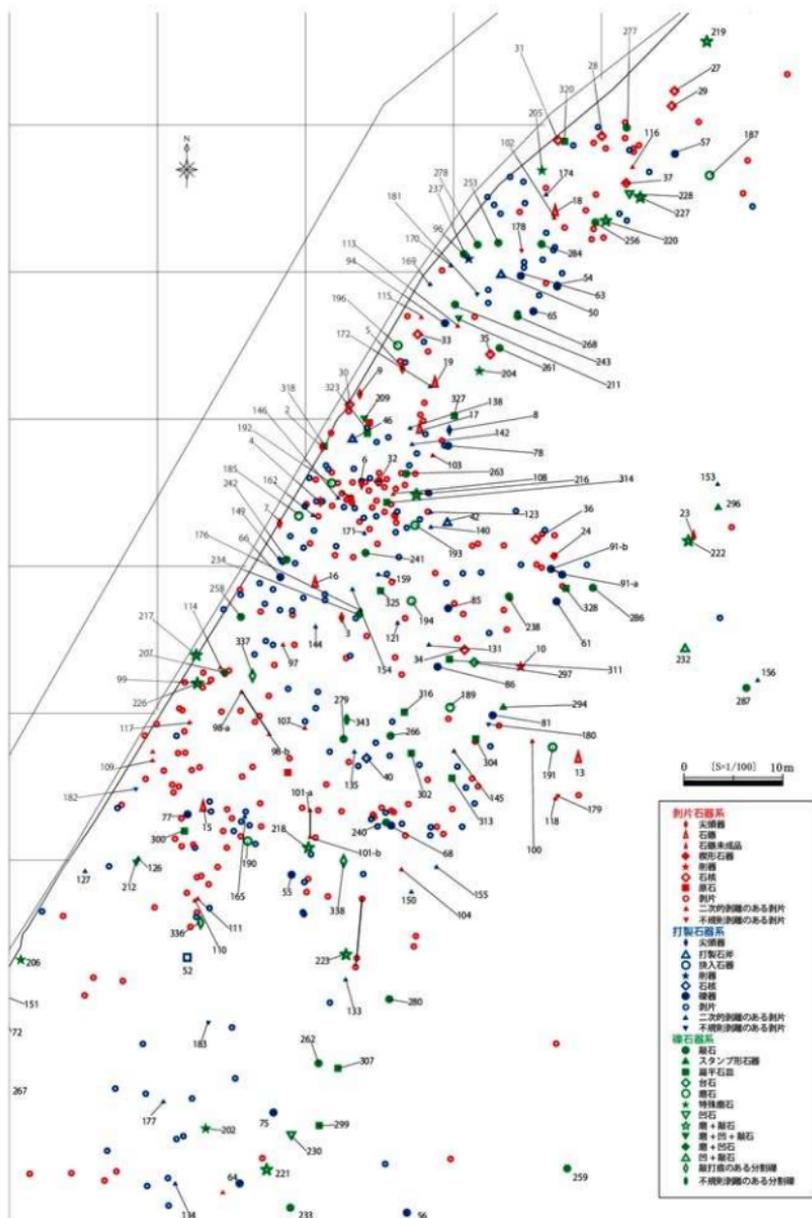
分割磔を素材として正面下辺に不規則剥離、裏面下辺に不連続な二次的剥離が認められる。

不規則剥離のある分割磔 (第527 図340～343)

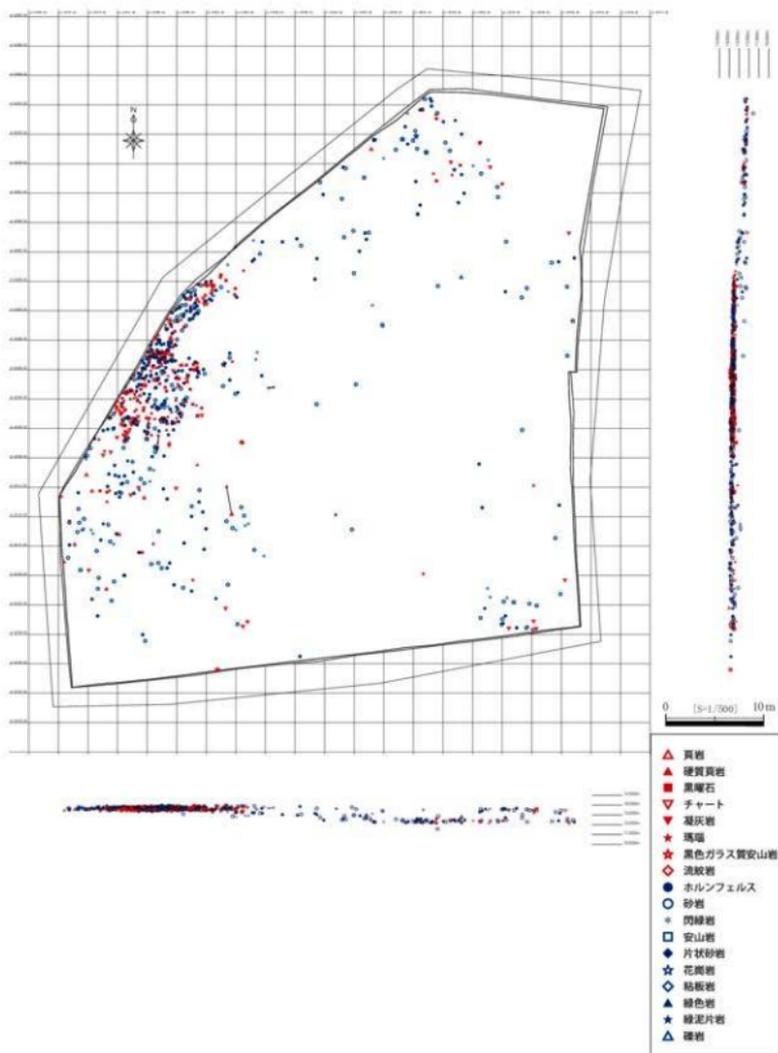
いずれも分割磔を素材として正面下辺に不規則剥離が認められる。さらに341 は左側縁に敲打痕による挟りが認められるが、不規則剥離との前後関係は不明である。



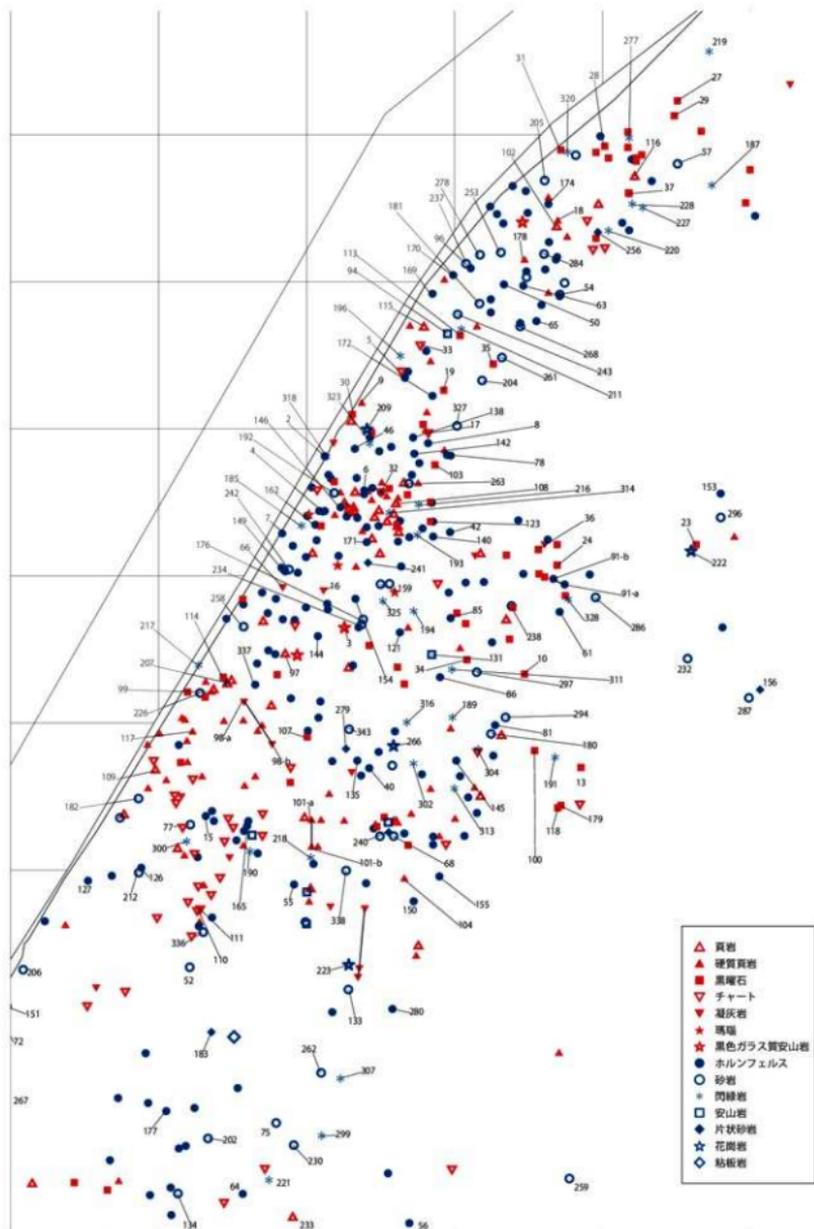
第 465 図 縄文時代石器器種別分布図 1



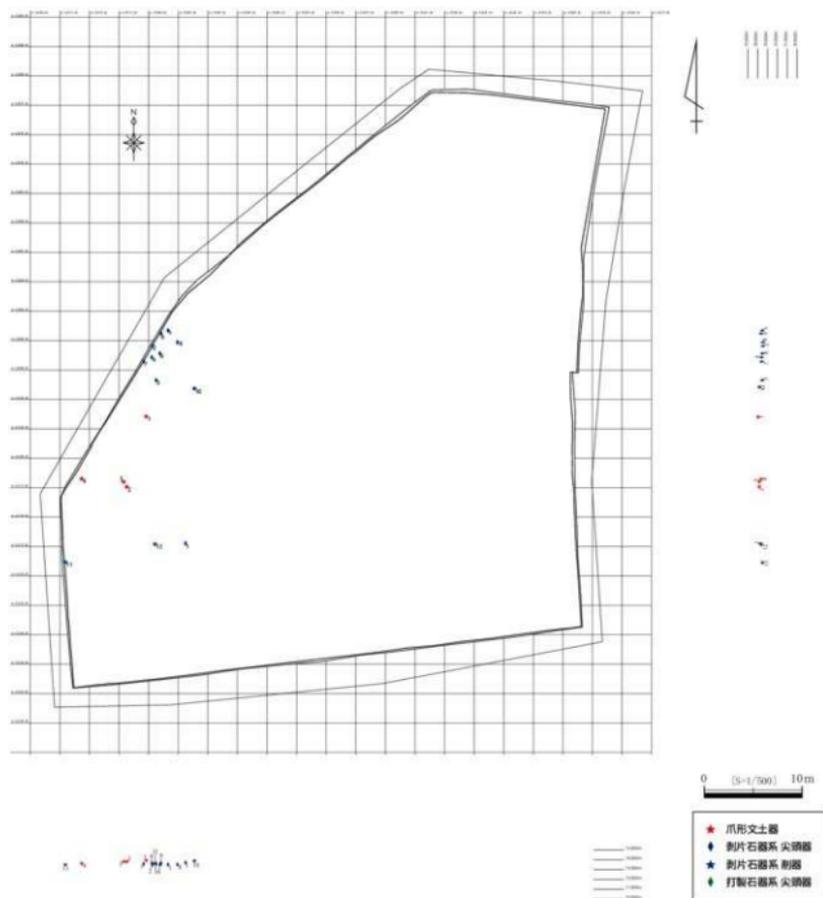
第 466 図 縄文時代石器器種別分布図 2



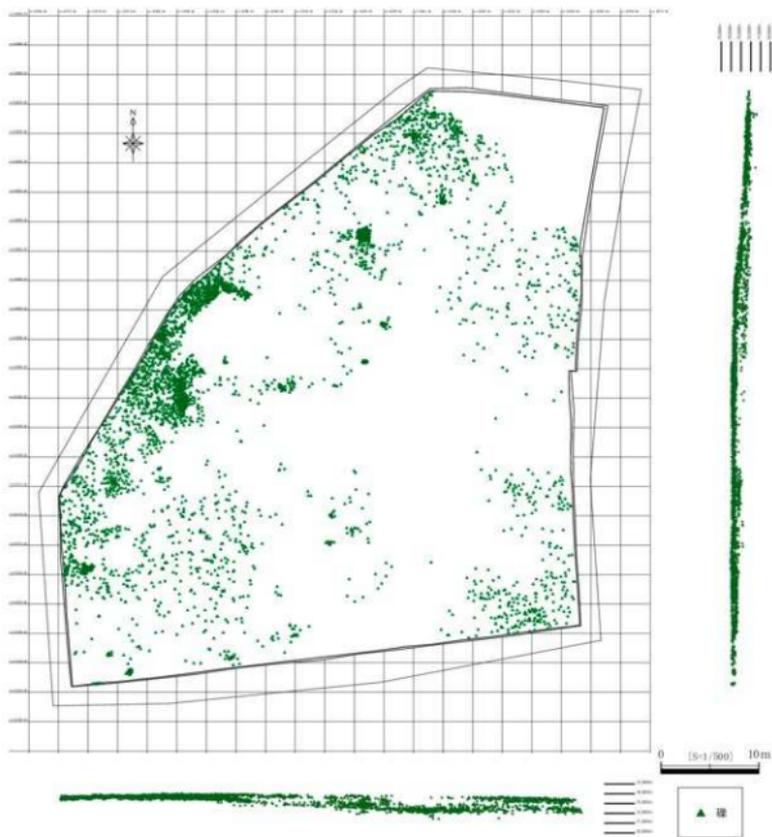
第 467 図 縄文時代石器石材別分布図 1



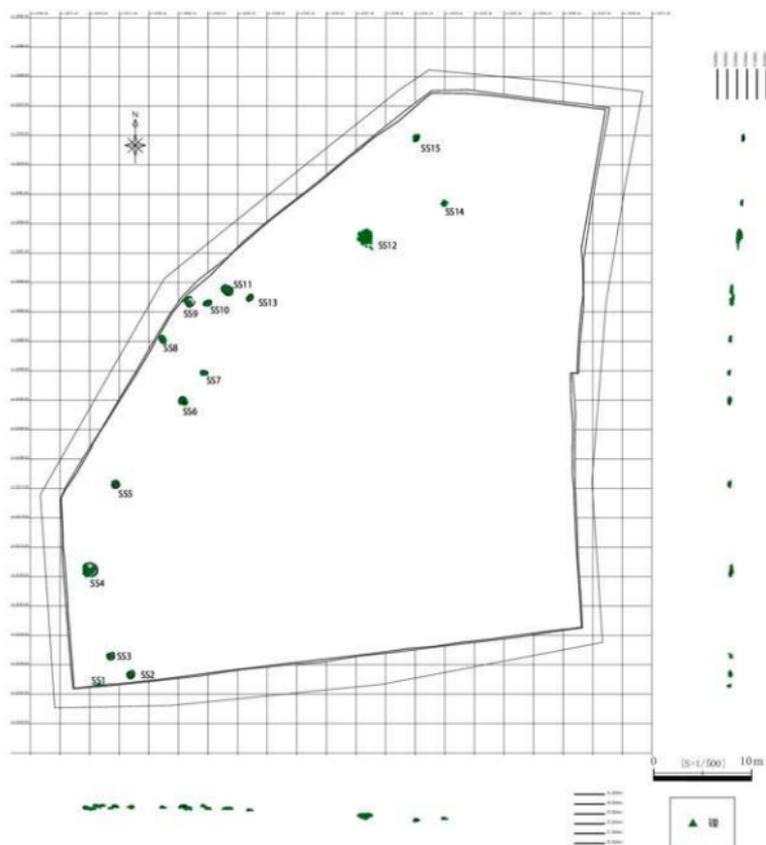
第 468 図 縄文時代石器石材別分布図 2



第 469 图 草創期石器・土器分布图

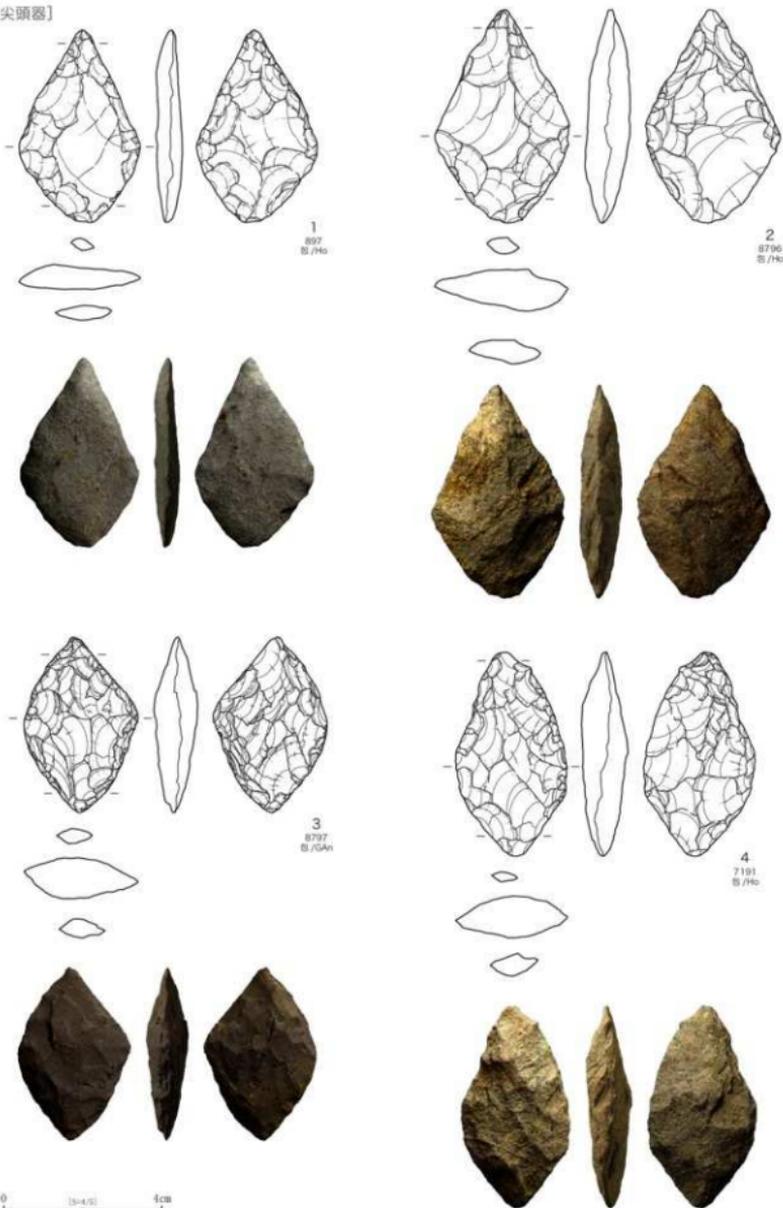


第 470 図 縄文時代礫分布図

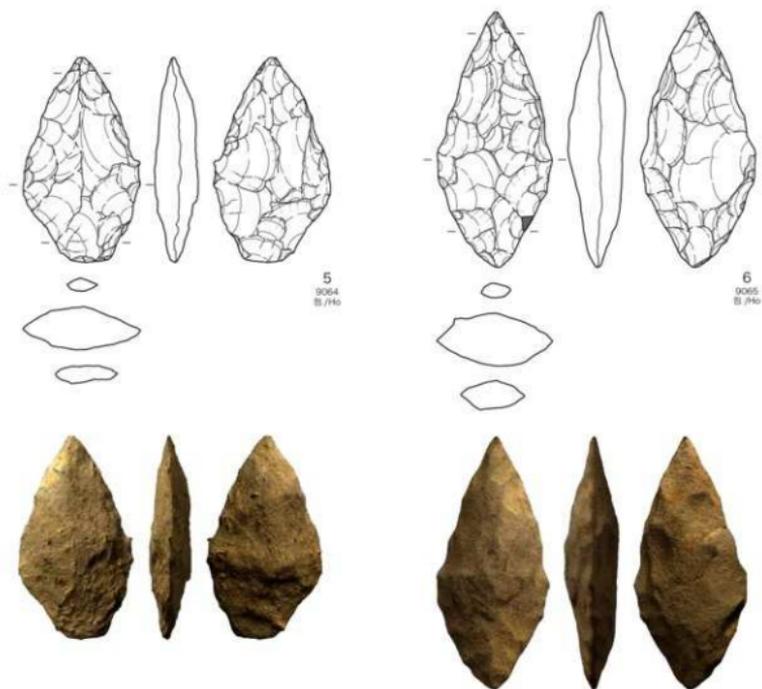


第 471 図 縄文時代集石礫群分布図

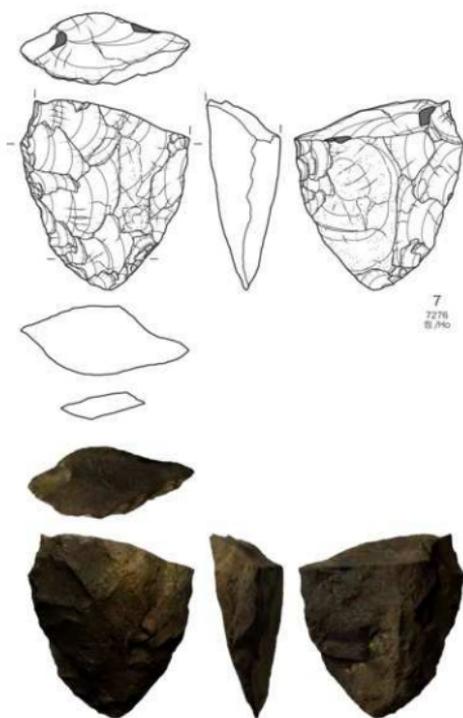
【尖頭器】



第 472 図 縄文時代出土石器 1 (尖頭器)

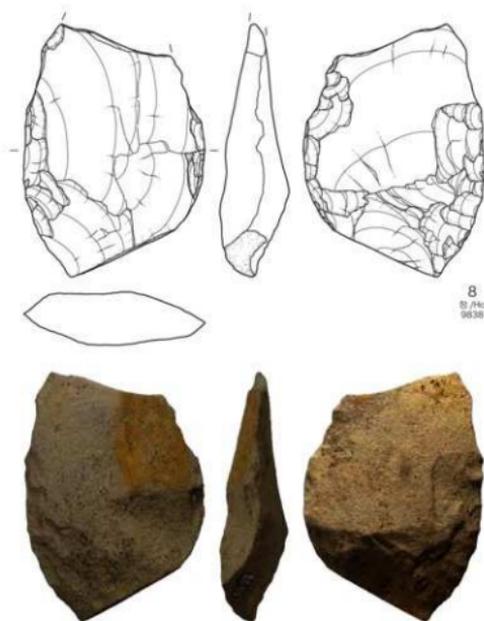


第 473 図 縄文時代出土石器 2 (尖頭器)

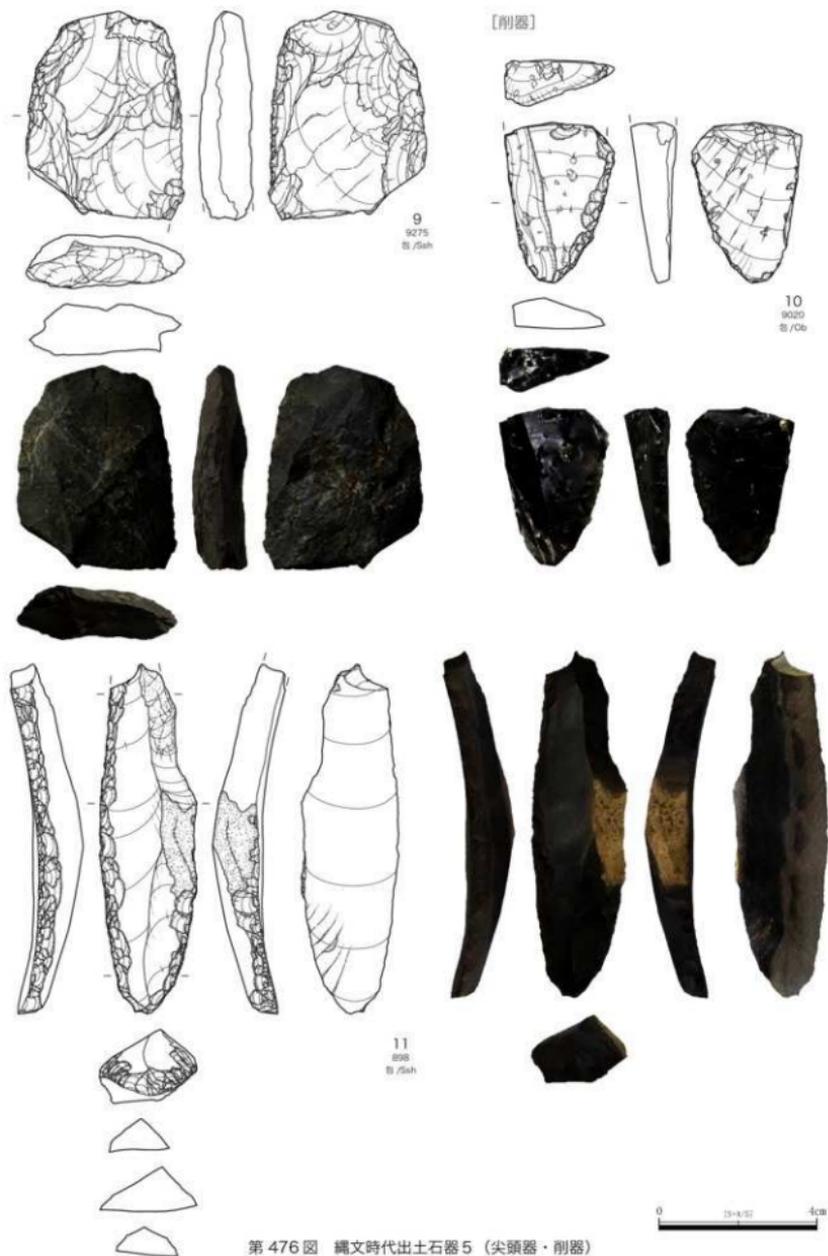


第 474 図 縄文時代出土石器 3 (尖頭器)

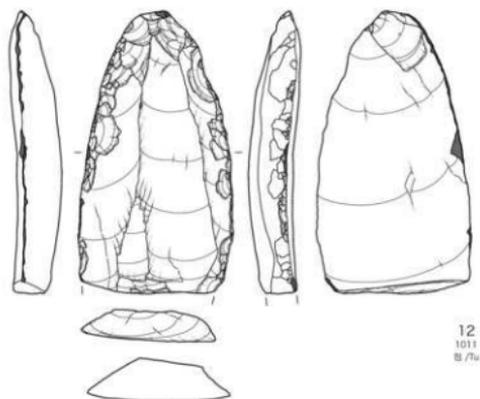




第 475 図 縄文時代出土石器 4 (尖頭器)

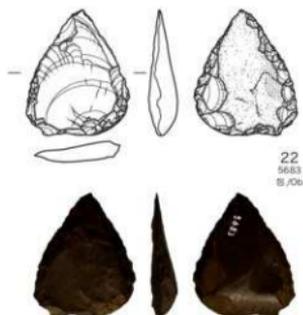
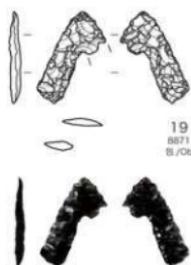
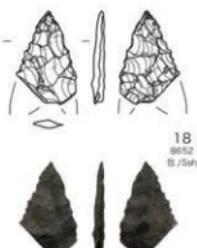
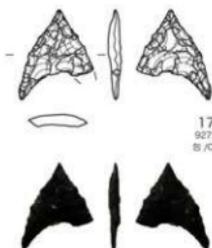
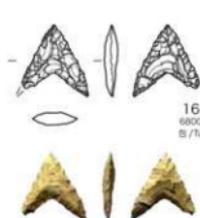
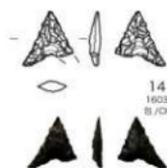
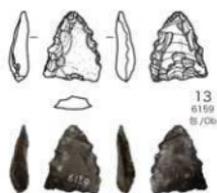


第 476 図 縄文時代出土石器 5 (尖頭器・削器)

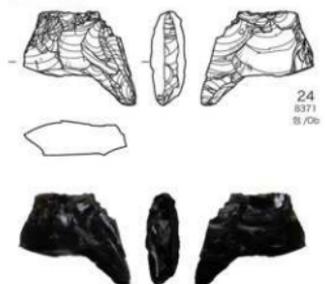


第 477 図 縄文時代出土石器 6 (削器)

[石礫]

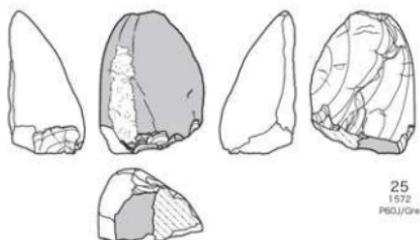


[楔形石器]

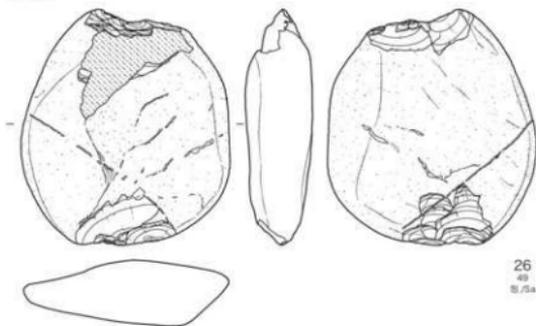


第 478 図 縄文時代出土石器 7 (石礫・楔形石器)

[垂飾]



[石鐘]



第 479 図 縄文時代出土石器 8 (垂飾・石鐘)

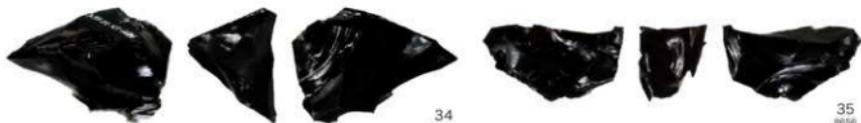
【石核】



第 480 図 縄文時代出土石器 9 (石核)



33
8694
B / Ch

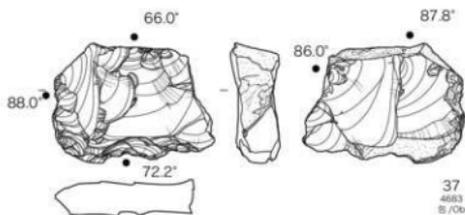


34
8684
B / Ob

35
8656
B / Ob



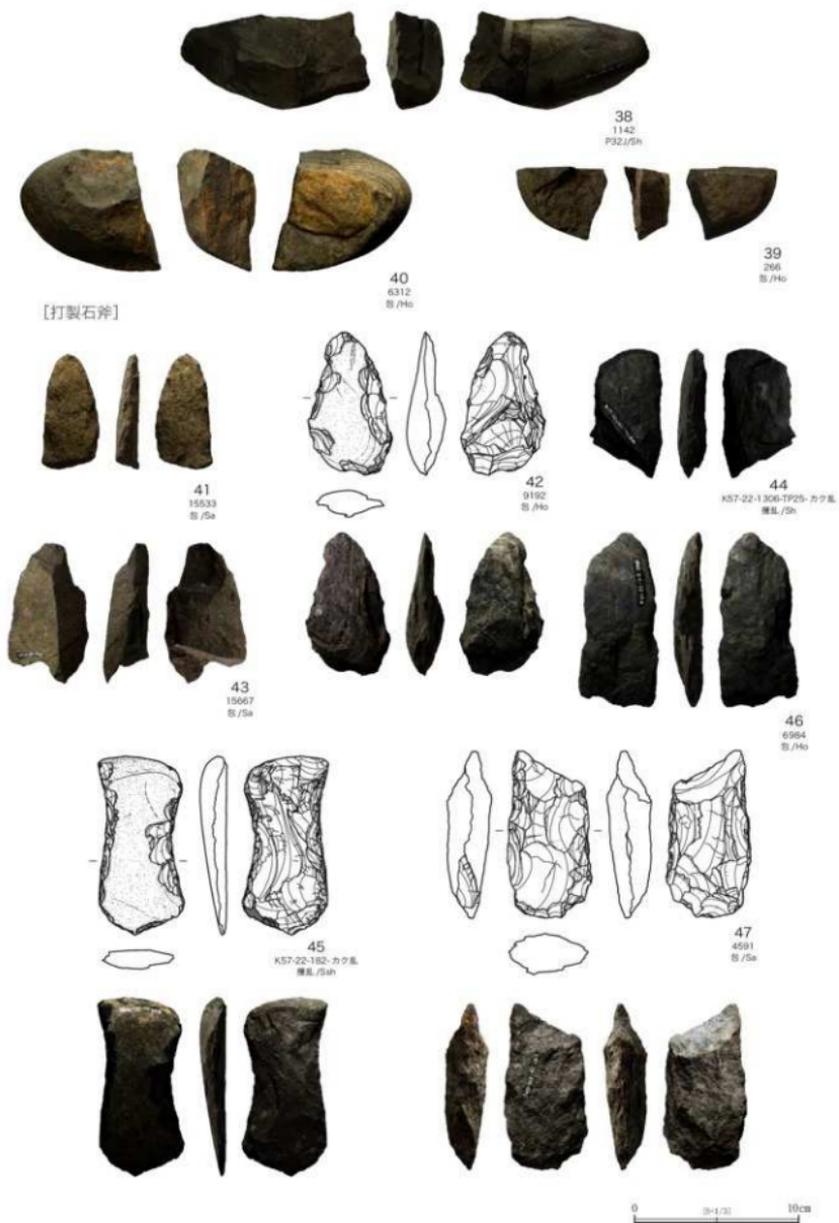
36
8603
B / Ob



37
4683
B / Ob



第 481 図 縄文時代出土石器 10 (石核)



第482図 縄文時代出土石器11 (石核・打製石斧)

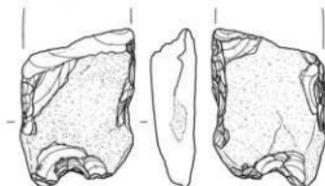


48
15904
B./Sa



49
1330
B./Ho

[抉入石器]



52
4435
B./Sa



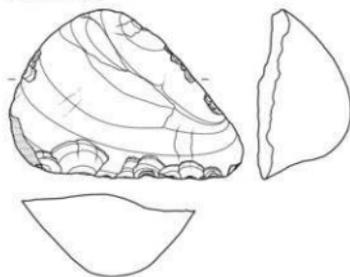
50
7285
B./Ho



51
10605
B./PSa



[鋸齒縁石器]

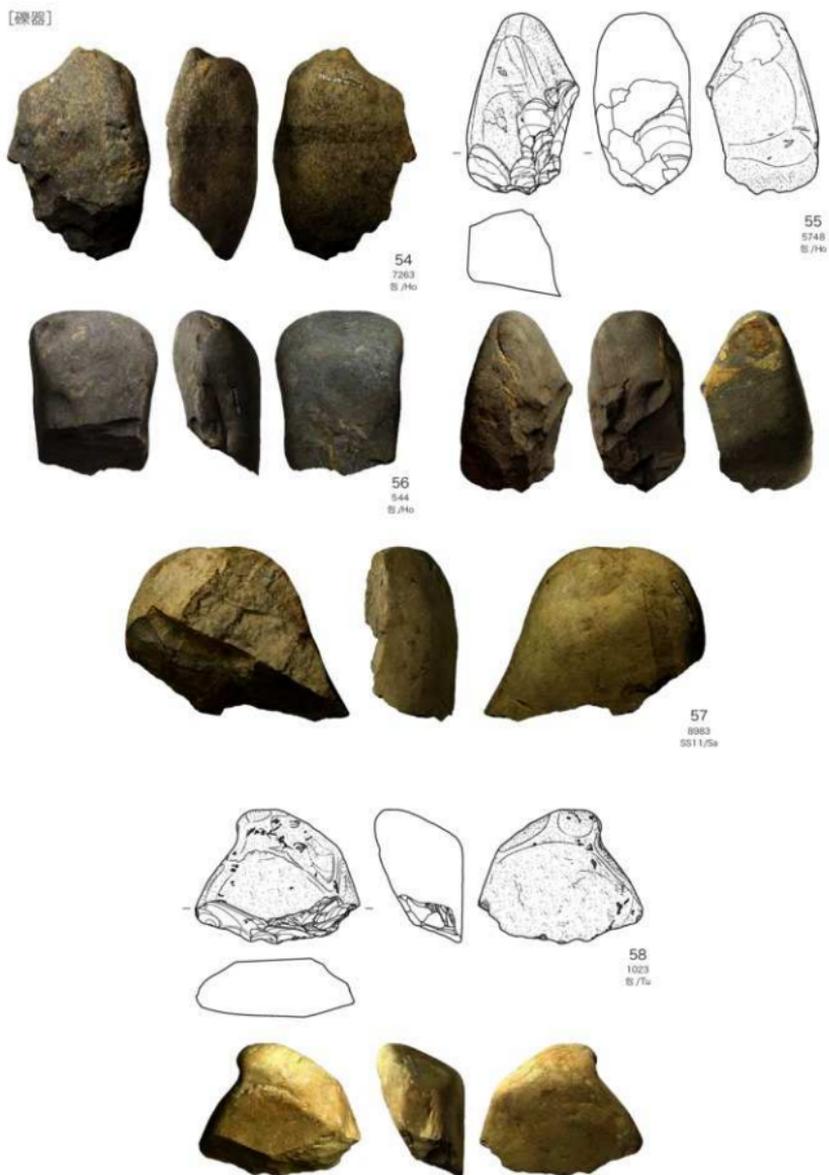


53
5331
B./Sa



第 483 図 縄文時代出土石器 12 (打製石斧・抉入石器・鋸齒縁石器)

【礫器】



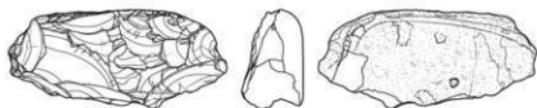
第 484 図 縄文時代出土石器 13 (礫器)



59
5332
S / Ho



60
5697
S / Ho



61
8489
S / Ho



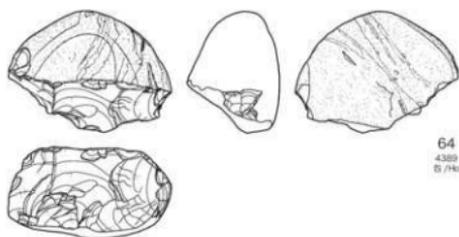
62
4623
S / Ho



63
8919
S / Ho



第 485 図 縄文時代出土石器 14 (礫器)



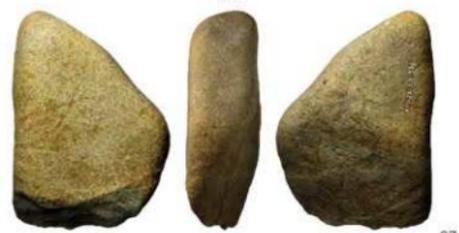
64
4389
S/No



65
8916
S/No



66
6904
S/No



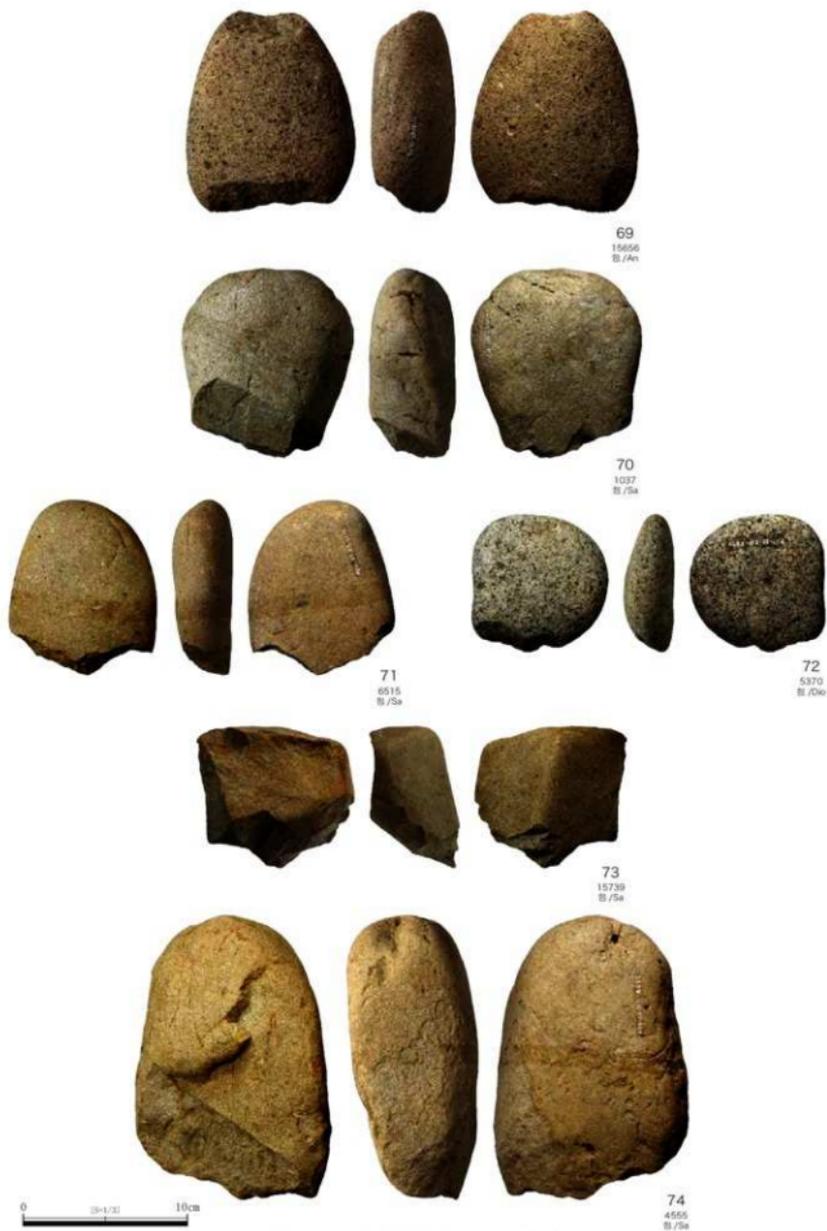
67
736
S/No



68
6108
S/No



第 486 図 縄文時代出土石器 15 (礫器)



第 487 図 縄文時代出土石器 16 (礮器)



75
5101
B / 5a



76
157
B / 4a



77
4434
B / 5a



78
6080
B / 4a



79
6529
B / 4a



80
1018
B / 4a



第 488 図 縄文時代出土石器 17 (礫器)



81
8504
556/Ho



82
48
B/Sa



83
5997
B/Ho



84
94
B/Ho



85
8672
B/Ho



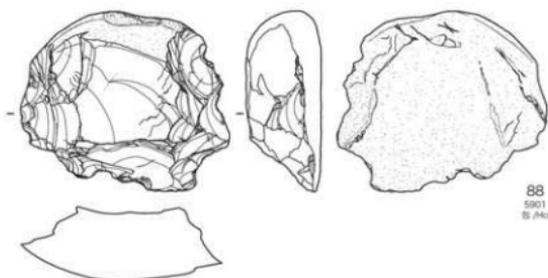
86
8728
B/Ho



87
K57-22-003, II 肆
I 肆 /Sh



第 489 図 縄文時代出土石器 18 (礫器)



88
5901
B/Ho



89
502
B/Sa



90
8639
B/Sa



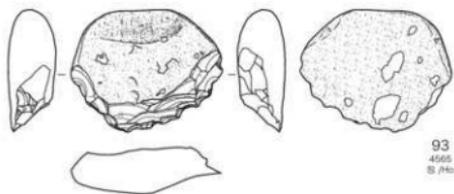
91
8467+8468
B/Ho



92
83
B/Sa



第490図 縄文時代出土石器 19 (礫器)



93
4565
S / Ho

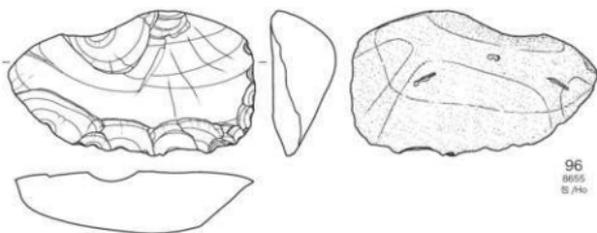


94
8424
S / An



95
1054
S / Sa

[削器]



96
8655
S / Ho



第 491 図 縄文時代出土石器 20 (礫器・削器)

【二次的剥離のある剥片】



97
9207
B/5h



98
6123+6119
B/7a



99
6127
B/5ah



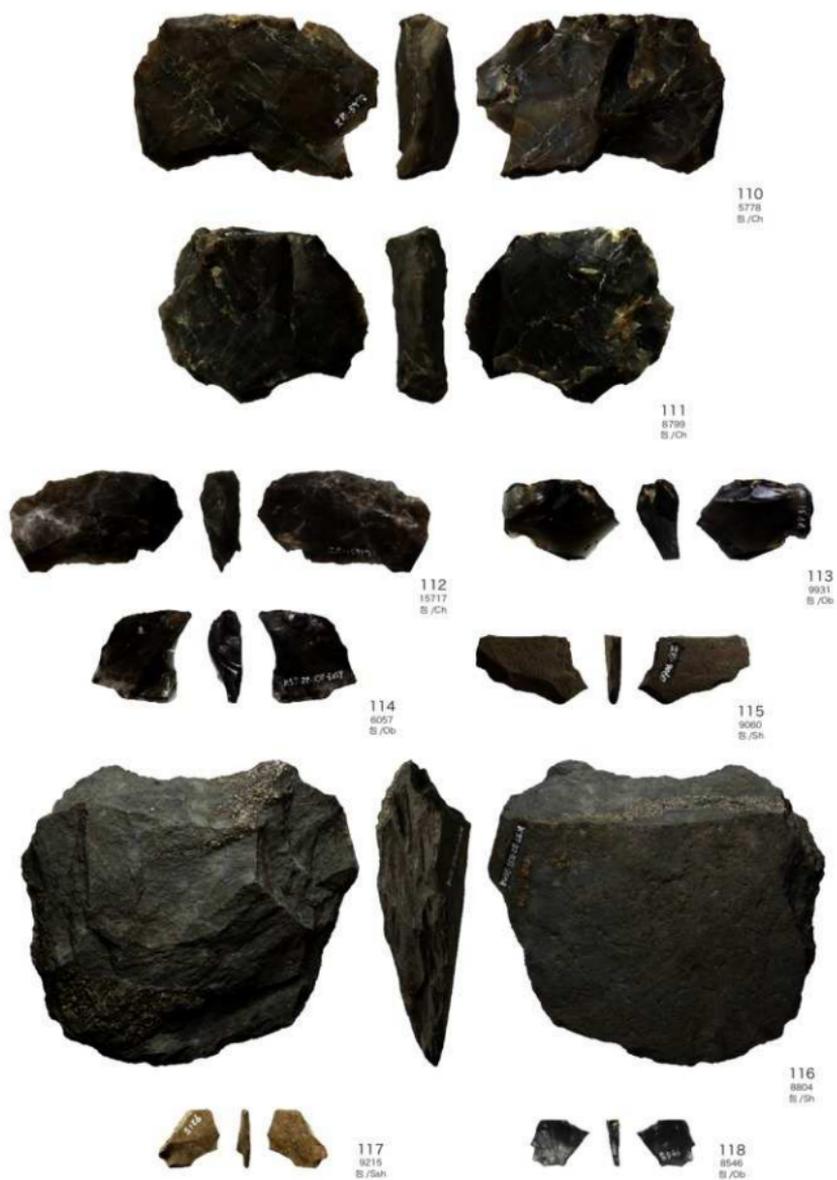
100
8659
B/7b



第 492 図 縄文時代出土石器 21 (二次的剥離のある剥片)



第 493 図 縄文時代出土石器 22 (二次的剥離のある剥片)



第 494 図 縄文時代出土石器 23 (二次的剥離のある剥片)



119
492
B./No



120
1331
B./No



121
6901
B./No



122
5905
B./No



123
9258
B./No



124
8224
B./No



125
8223
B./No



第 495 図 縄文時代出土石器 24 (二次的剥離のある剥片)



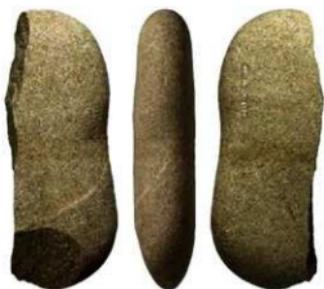
126
9390
B/Ho



127
5603
B/Ho



128
4220
B/Ho



129
4229
B/Sa



130
6536
B/Ho



131
6596
B/An



132
505
B/Ho



133
5760
B/Sa



134
7368
B/Sa



135
6179
B/Ho



136
5320
B/Ho



137
66
B/Ho



第 496 図 縄文時代出土石器 25 (二次的剥離のある剥片)



第 497 図 縄文時代出土石器 26 (二次的剥離のある剥片)



147
10024
B/Ho



148
6208
B/Ho



149
6922
B/Ho



150
5878
B/Ho



151
9492
B/Sa



152
5397
SS12/Ho



153
8353
B/Ho



154
6725
B/Ho



155
5834
B/Ho



156
4871
B/F15a



第 498 図 縄文時代出土石器 27 (二次的剥離のある剥片)



157
1344
S./Ho



158
7624
S./Sa



159
6685
S./Sa



160
10093
SS15/Ah



161
11406
SK30./Sa



162
9276
S./Ho



163
1393
S./An



164
506
S./Ho



165
8764
S./Ho



166
5597
S./Ho



第 499 図 縄文時代出土石器 28 (二次的剥離のある剥片)



167
10010
S/Ho



168
6525
S/Ho



169
8196
S/Ho



170
8193
S/Ho



171
6597
S/Ho



172
7601
S/Ho



173
15664
S/Ho



174
10501
SS12/Ho



175
8247
S/Ho



176
6413
S/So



177
7406
S/Ho

[不規則剥離のある剥片]



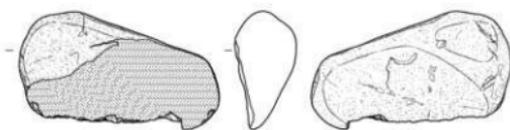
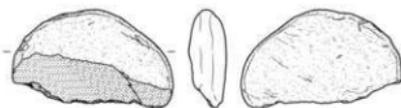
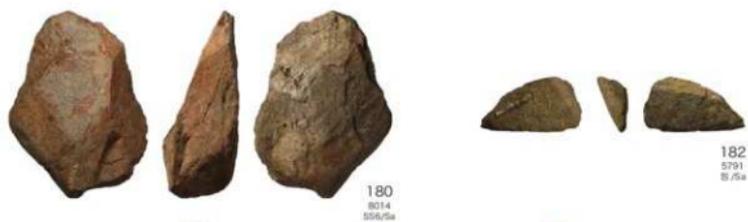
178
9604
S/So



179
8547
S/So

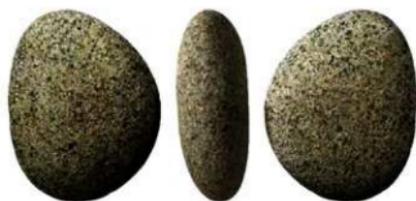


第 500 図 縄文時代出土石器 29 (二次的剥離にある剥片・不規則剥離のある剥片)

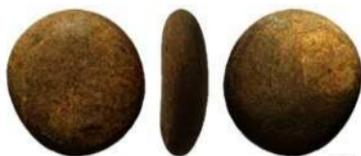


第 501 図 縄文時代出土石器 30 (不規則剥離のある剥片)

【鋸齒縁石器】



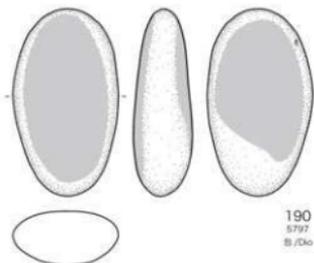
185
6609
S/Dk



186
886
S/Dk



187
9099
SS11/Dk



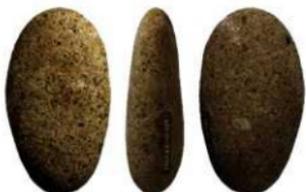
190
5797
S/Dk



188
992
S/Dk



189
7469
S/Dk



191
6071
S/Dk



192
7134
S/Dk



193
6975
S/Dk



194
6798
S/Dk



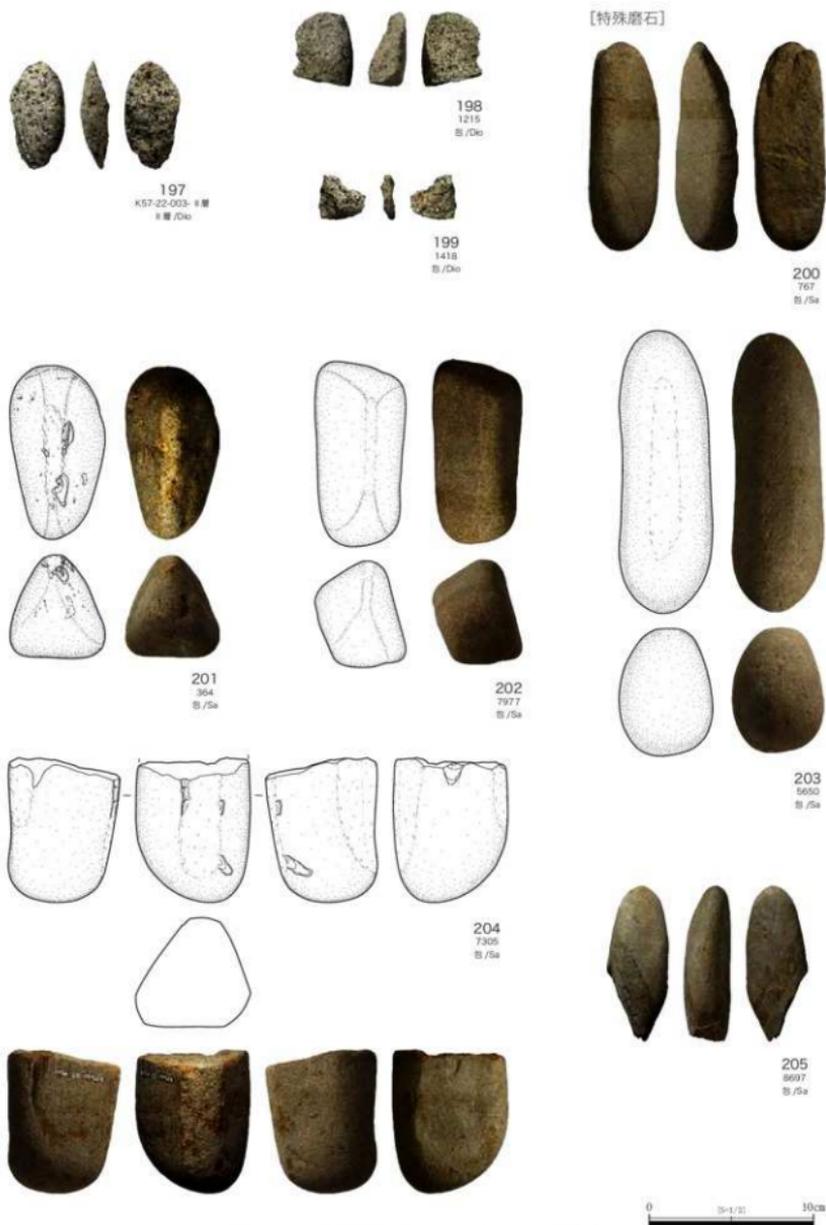
195
1212
S/Dk



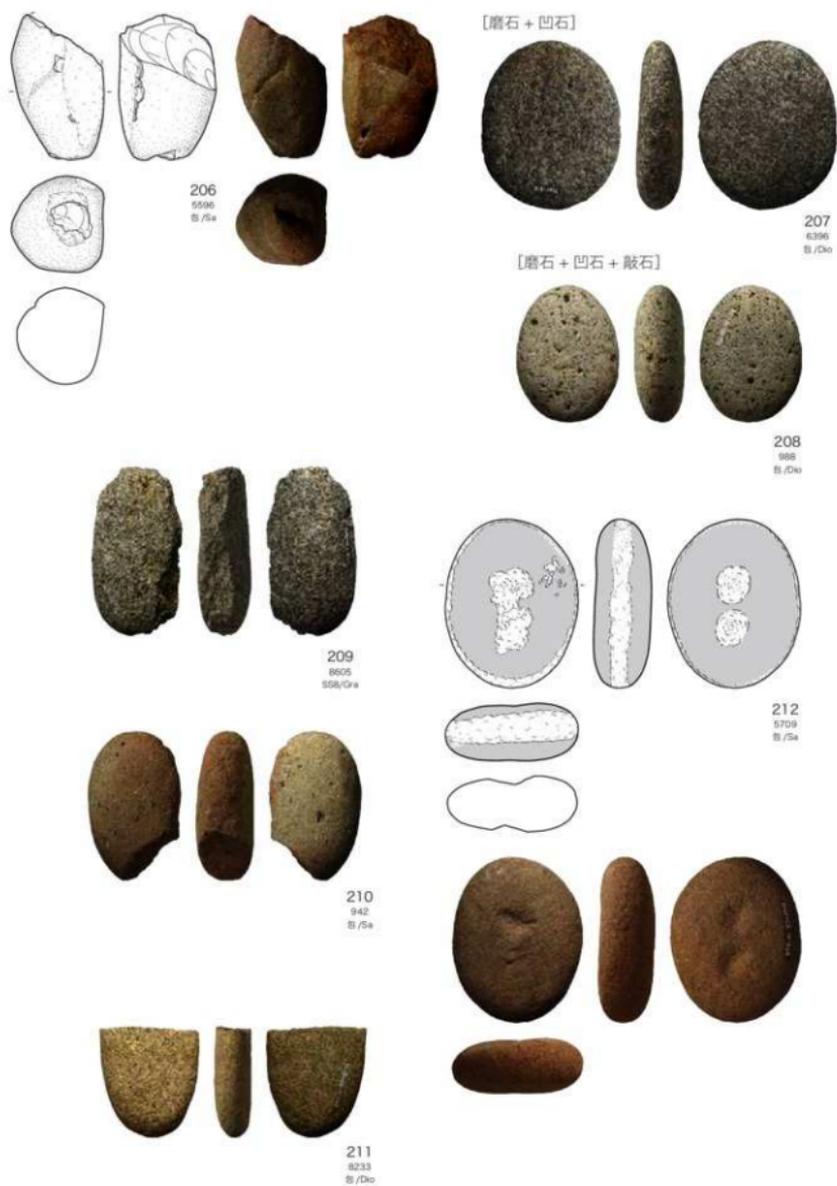
196
7819
S/Dk



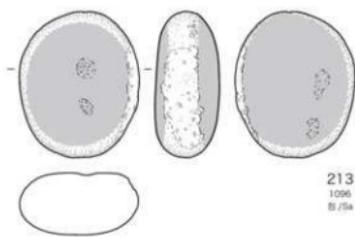
第 502 図 縄文時代出土石器 31 (磨石)



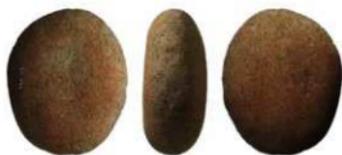
第 503 図 縄文時代出土石器 32 (磨石・特殊磨石)



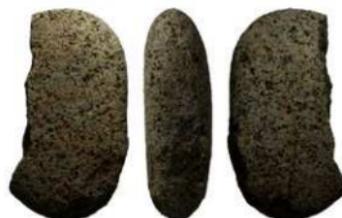
第 504 図 縄文時代出土石器 33 (特殊磨石・磨石 + 凹石・磨石 + 凹石 + 敲石)



213
1096
B / Do



[磨石 + 敲石]



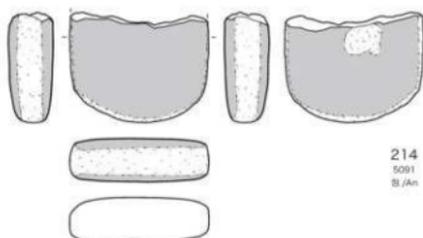
215
8991
B / Do



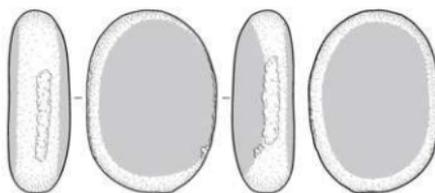
216
7182
B / Do



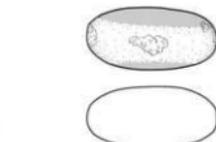
218
5972
B / Do



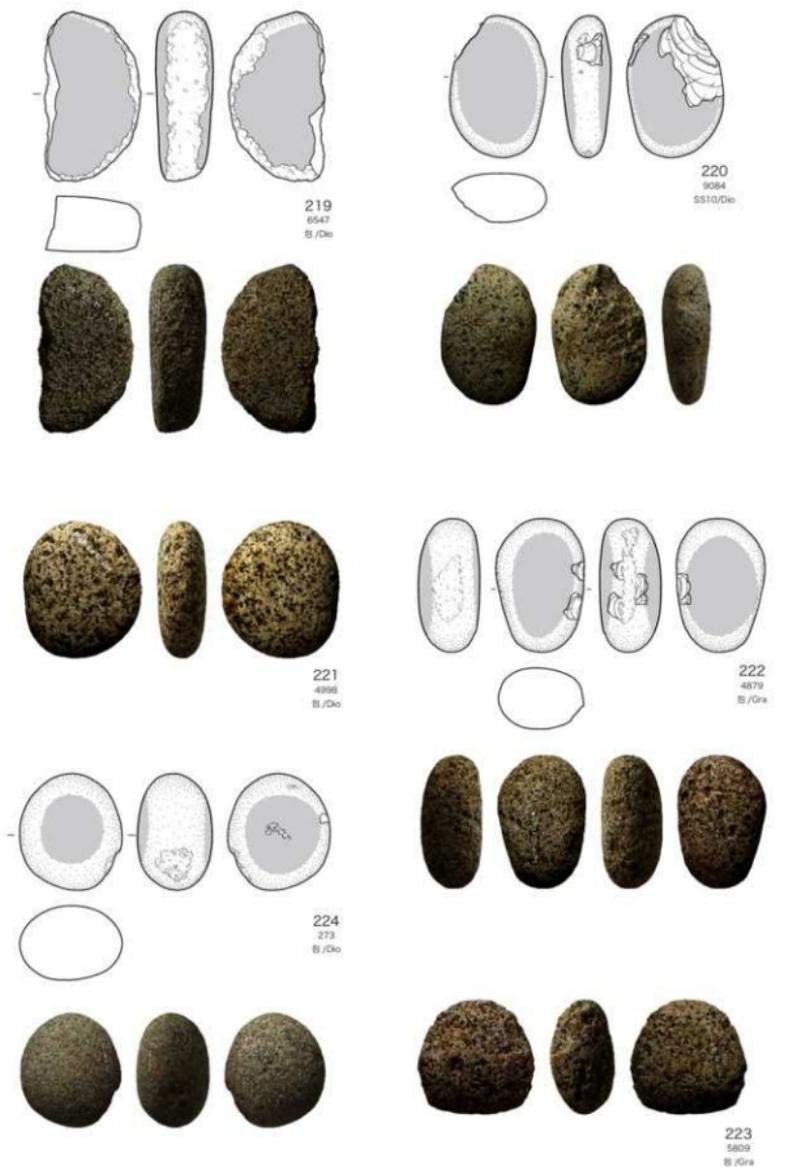
214
5091
B / An



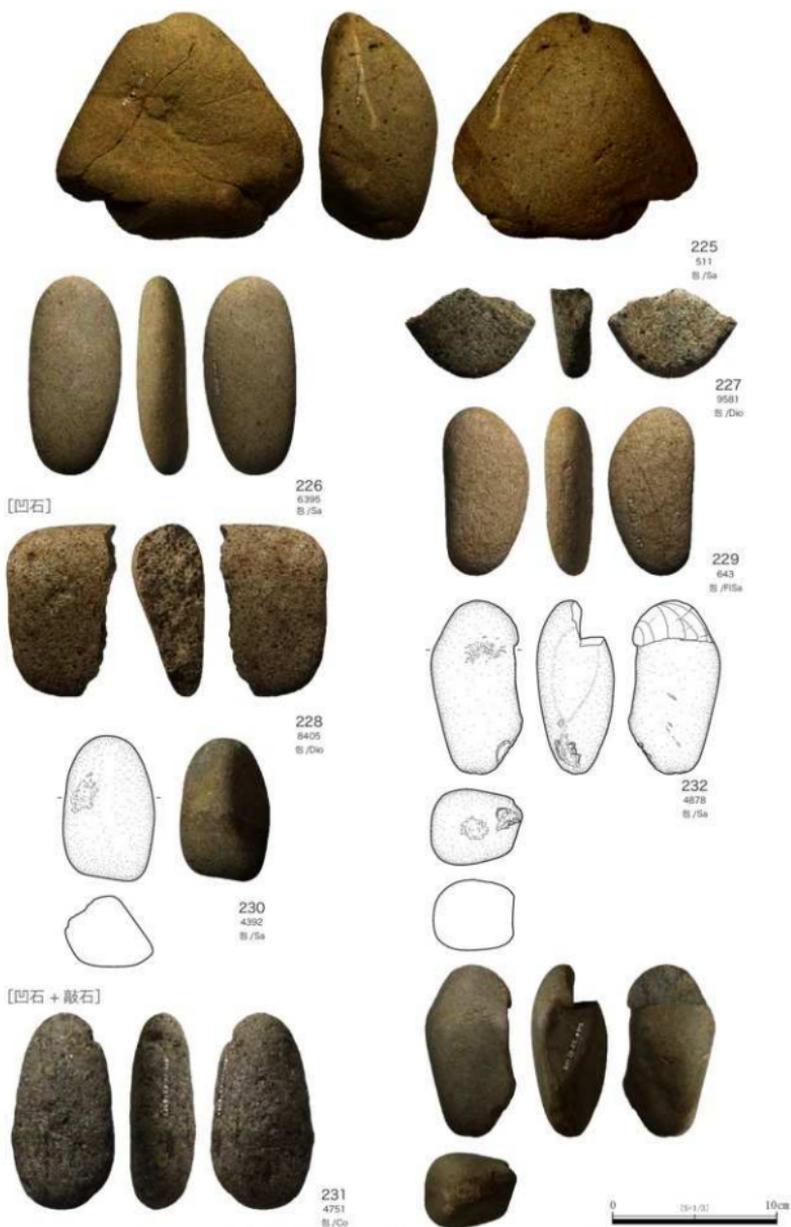
217
6400
B / Do



第 505 図 縄文時代出土石器 34 (磨石 + 凹石 + 敲石・磨石 + 敲石)



第 506 図 縄文時代出土石器 35 (磨石 + 敲石)



第 507 図 縄文時代出土石器 36 (磨石 + 敲石・凹石・凹石 + 敲石)

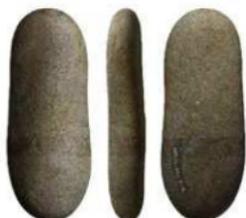
[敲石]



233
1526
石 / Sp



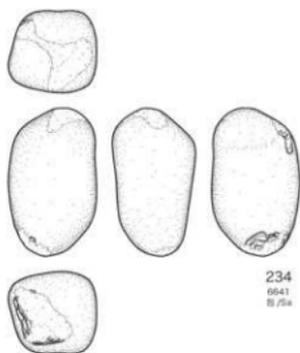
235
15671
石 / Sa



236
K57-22-234-カ9Ⅱ
標本 / Sa



238
8707
石 / Sa



234
6641
石 / Sa



237
8654
石 / Sa



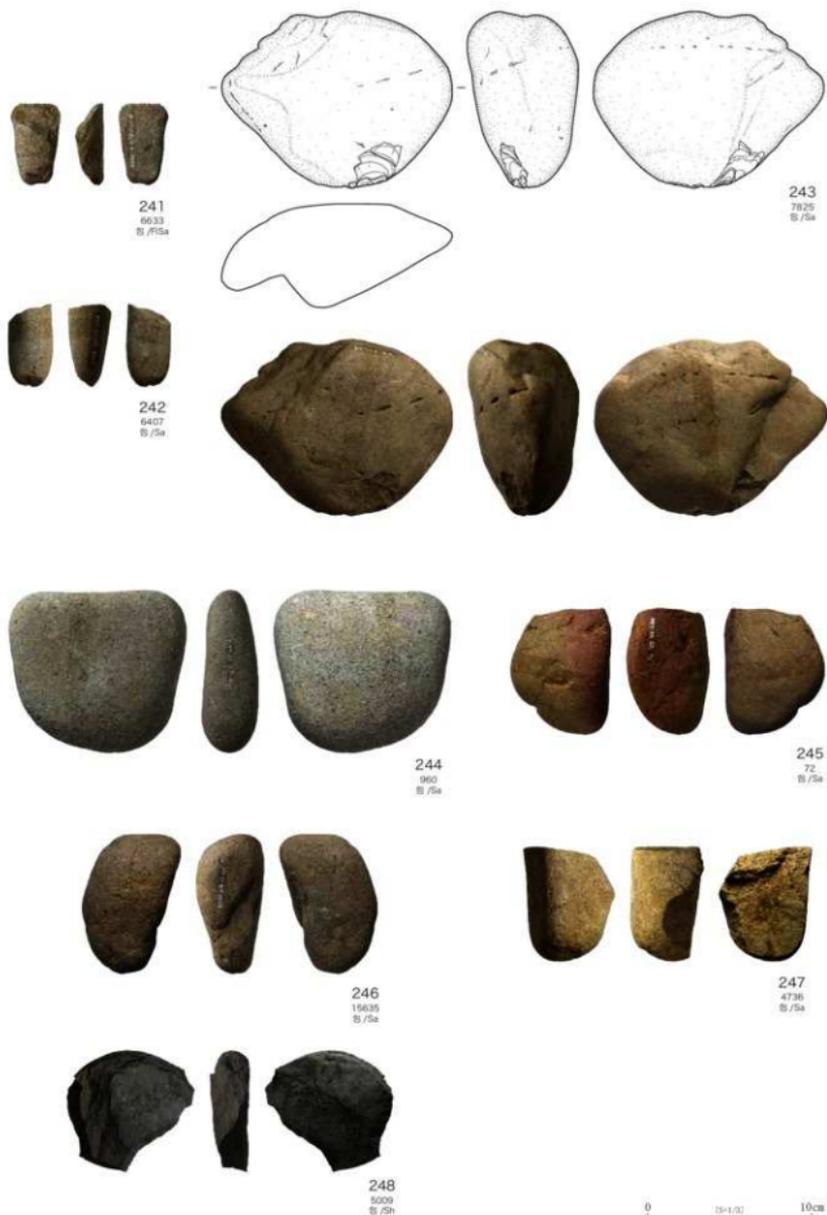
239
138
石 / Sa



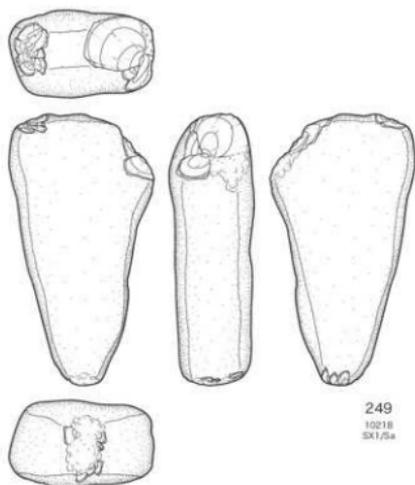
240
6359
石 / P5a



第 508 図 縄文時代出土石器 37 (敲石)



第 509 図 縄文時代出土石器 38 (敲石)



249
10218
SX1/5a



250
92
B/5a



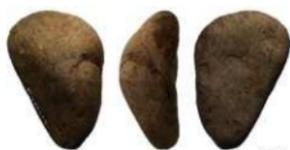
251
61
B/5a



第 510 図 縄文時代出土石器 39 (敲石)



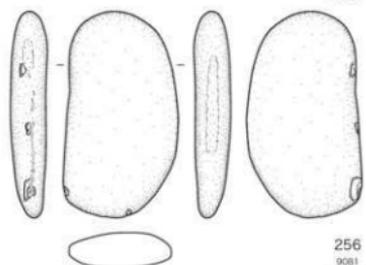
252
434
B / Ca



253
9103
589/5a



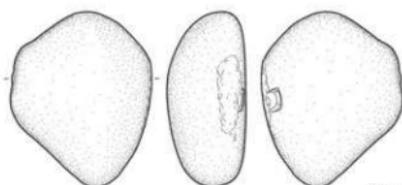
254
91
B / F5a



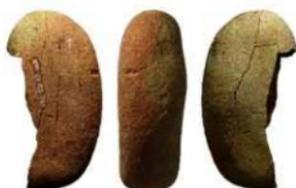
256
9081
5510/F5a



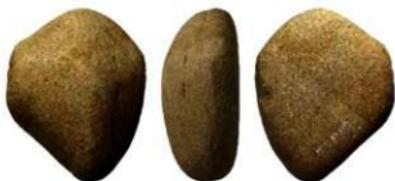
255
6522
B / 5a



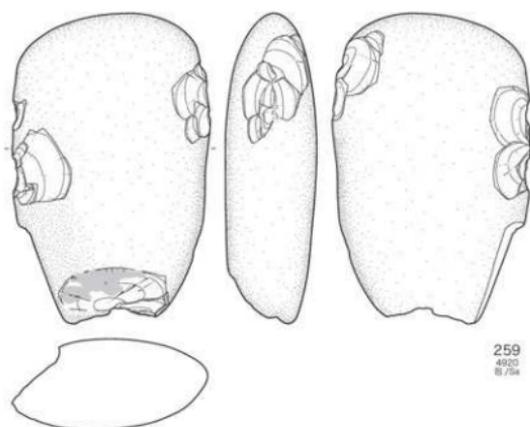
258
6394
B / 5a



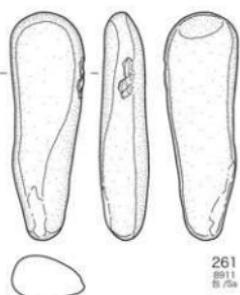
257
385
B / 5a



第 511 図 縄文時代出土石器 40 (敲石)



259
4920
8/5a



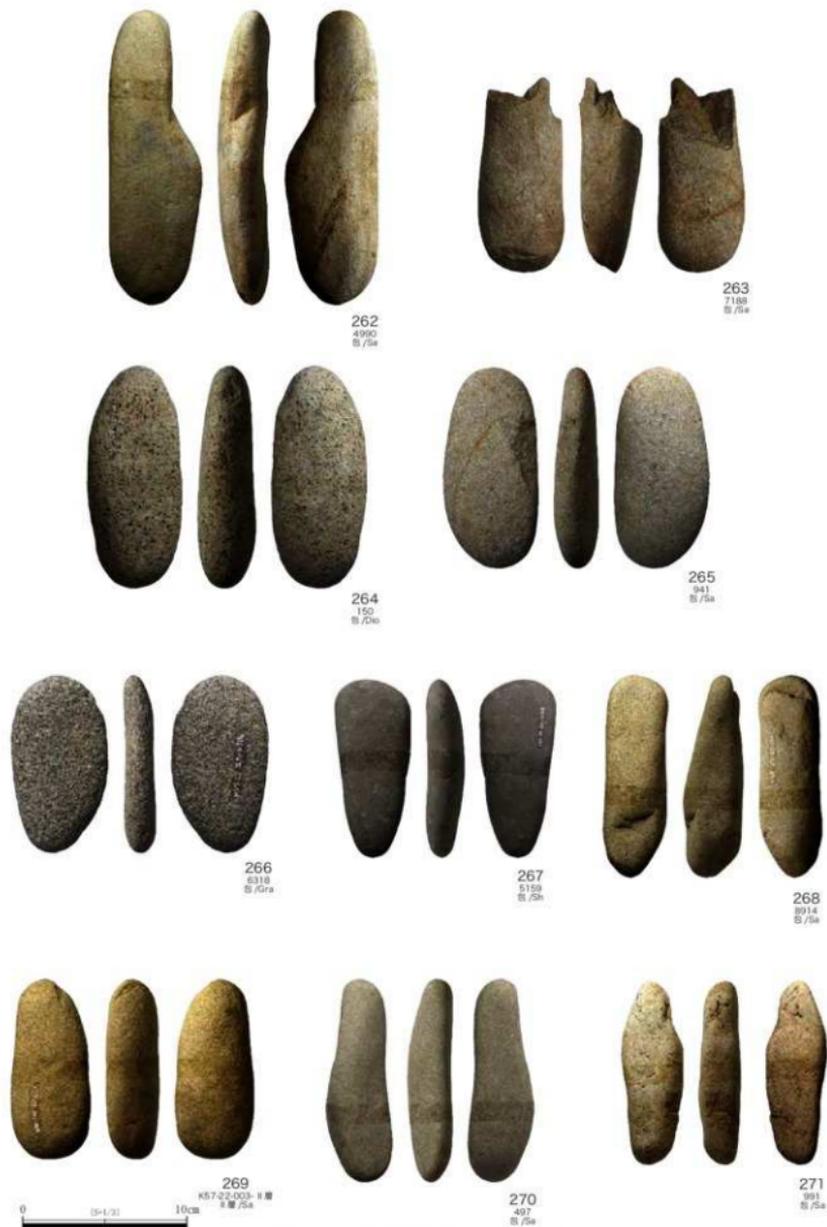
261
8911
8/5a



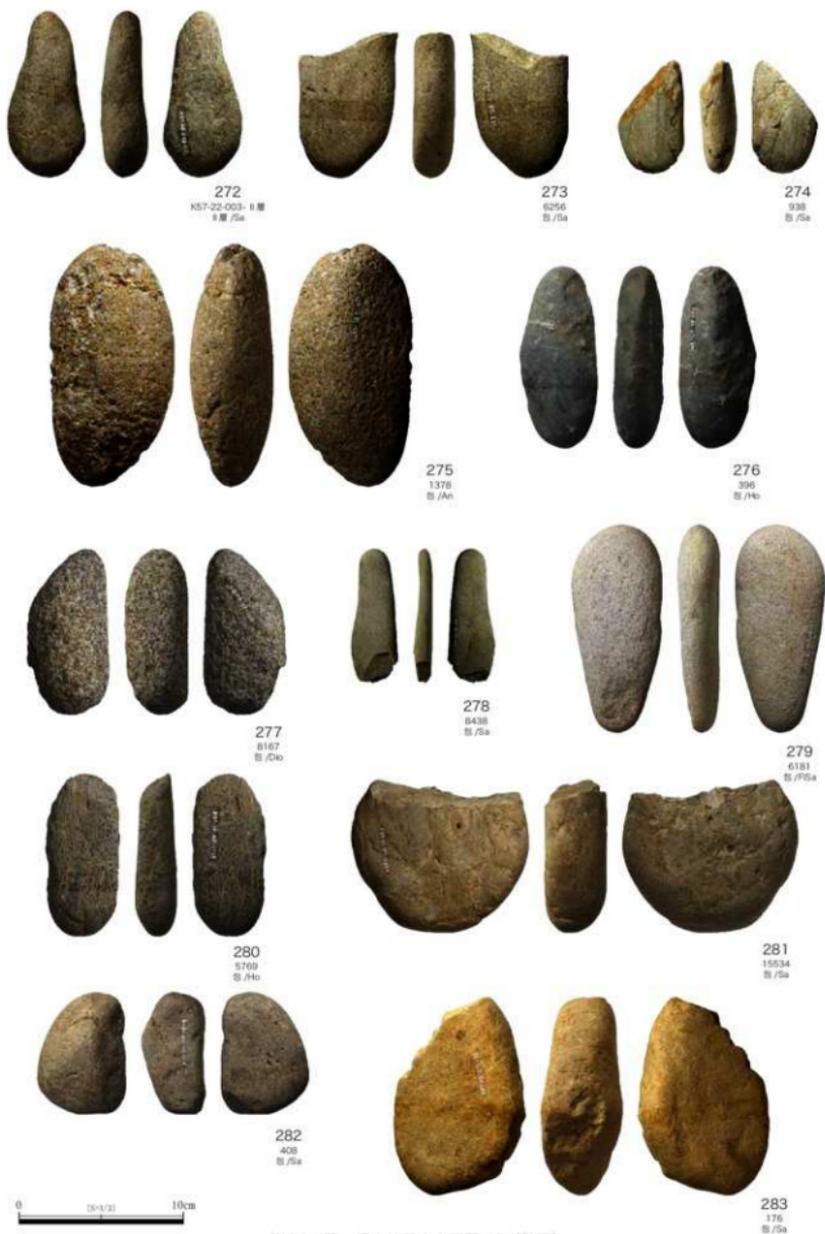
260
77
8/5a



第 512 図 縄文時代出土石器 41 (敲石)



第 513 図 縄文時代出土石器 42 (敲石)



第 514 図 縄文時代出土石器 43 (敲石)



284
8206
B /Sa



285
519
B /Sa

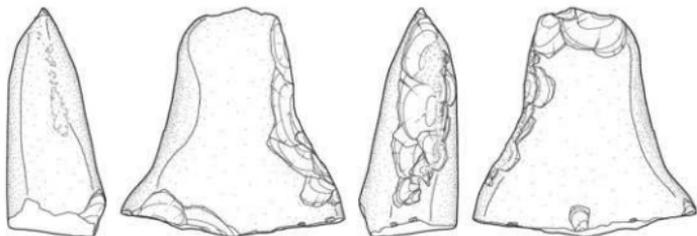


286
7963
B /Sa



287
7770
SK201/Sa

【スタンプ形石器】

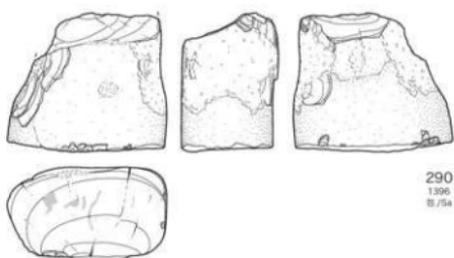
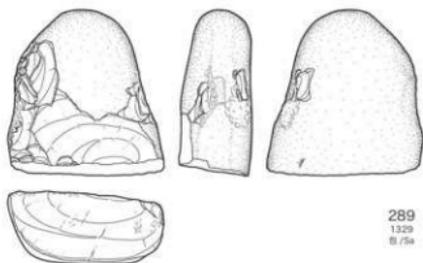


288
15800
B /Sa

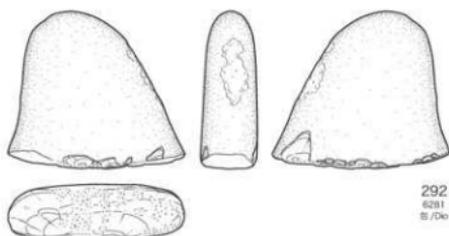
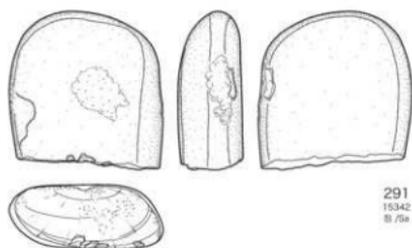


0 10cm

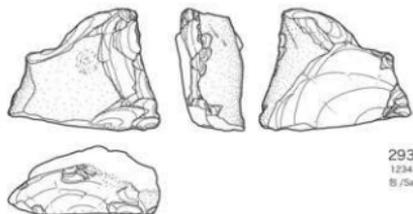
第 515 図 縄文時代出土石器 44 (敲石・スタンプ形石器)



第516図 縄文時代出土石器45 (スタンプ形石器)



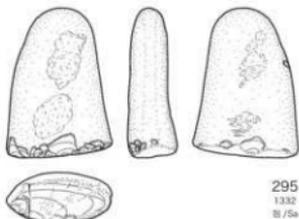
第 517 図 縄文時代出土石器 46 (スタンプ形石器)



293
1234
B/Sa



294
7578
B/Sa



295
1332
B/Sa



296
8333
B/Sa

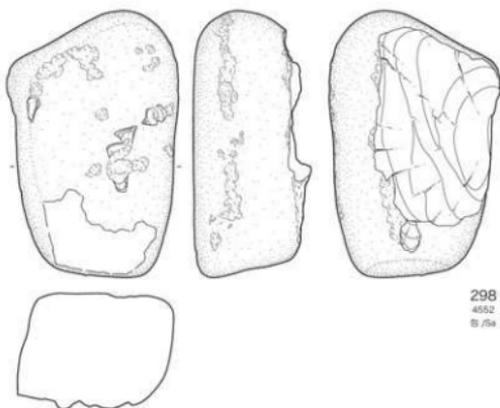


第518図 縄文時代出土石器47(スタンプ形石器)

[台石]



297
3716
B/Sa

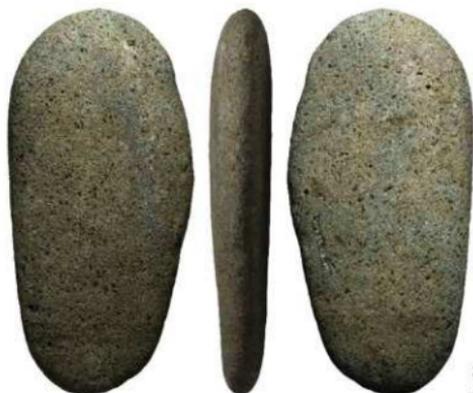


298
4552
B/Sa

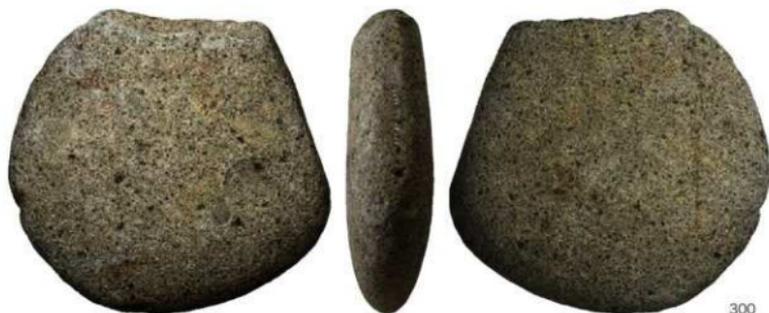


第 519 図 縄文時代出土石器 48 (台石)

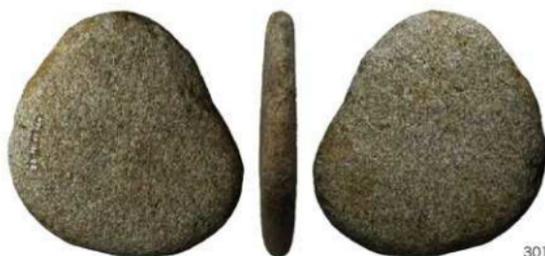
[扁平石皿]



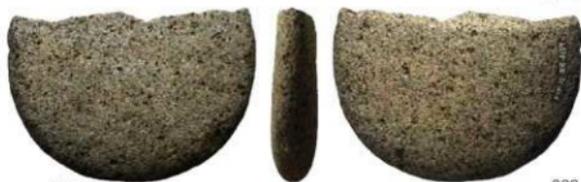
299
4985
石/Do



300
4433
石/Do



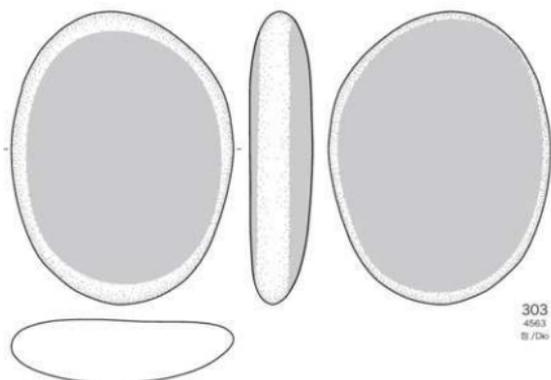
301
K57-20-183-石皿
石/FSa



302
6157
石/Do



第 520 図 縄文時代出土石器 49 (扁平石皿)



303
4563
B/Dc



304
6015
B/Dc



第 521 図 縄文時代出土石器 50 (扁平石皿)



305
274
B./Do



306
6534
B./Do



307
4991
B./Do

308
4562
B./Do



309
7651+7655
B./Do

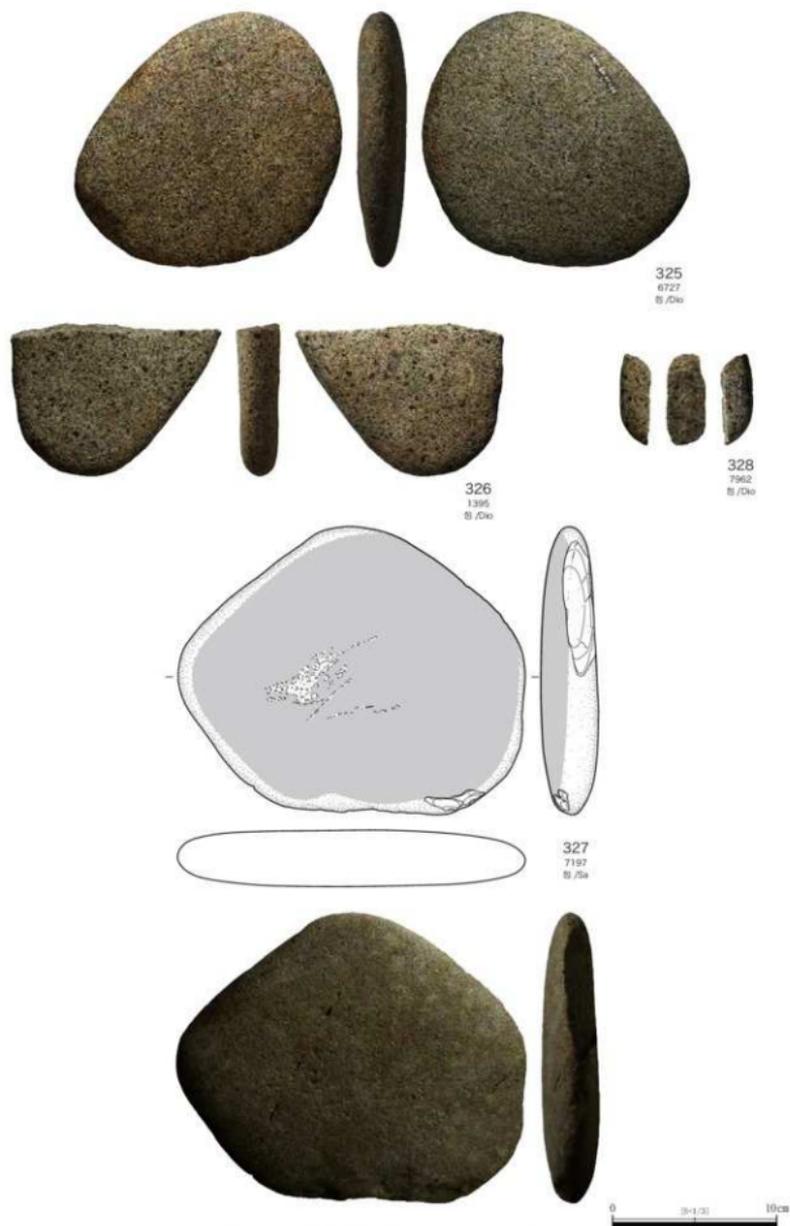
310
5631
B./Do



第 522 図 縄文時代出土石器 51 (扁平石皿)

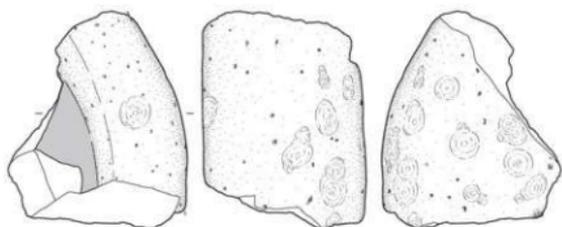


第 523 図 縄文時代出土石器 52 (扁平石皿)

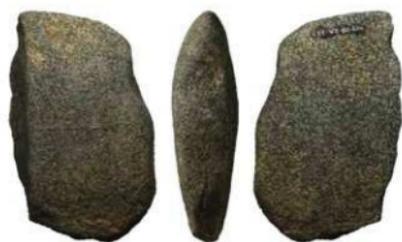


第 524 図 縄文時代出土石器 53 (扁平石皿)

[石皿]



329
6561
B / An



330
253
B / Do

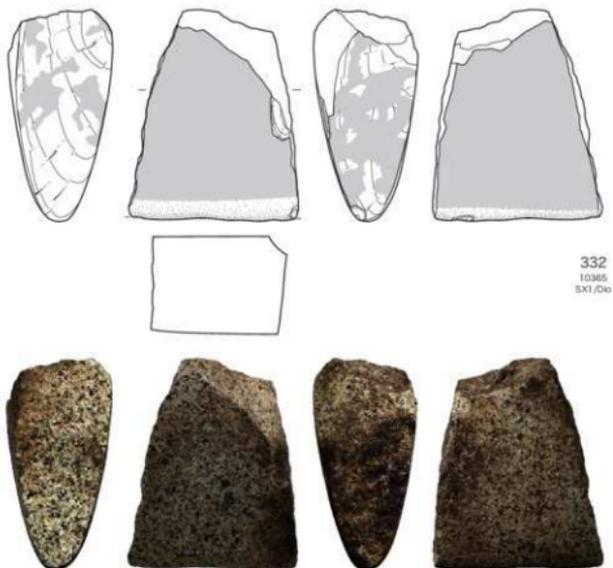


331
15733
B / Do



第 525 図 縄文時代出土石器 54 (石皿)

【磨痕のある分割磔】



【敲打痕のある分割磔】



第 526 図 縄文時代出土石器 55 (磨痕のある分割磔・敲打痕のある分割磔)



336
5599
B./5a



337
6167
B./4a

[二次的剥離のある分割礫]



338
5874
B./5a



339
1462
B./5a

[不規則剥離のある分割礫]



340
96
B./5h



341
5645
B./5a



342
932
B./5a



343
9277
B./5a



第 527 図 縄文時代出土石器 56 (敲打痕のある分割礫・二次的剥離のある分割礫・不規則剥離のある分割礫)

第 87 表 縄文時代石器計測表 1

掲載 No.	遺物 No.	器種	石材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	出土 層位	出土位置		
									X	Y	標高 (m)
1	897	尖頭器	ホルンフェルス	48.7	30.5	6.8	8.8	包含層	-33116.683	-32264.252	73.683
2	8796	尖頭器	ホルンフェルス	54.2	34.1	10.6	17.5	包含層	-33096.543	-32267.652	73.463
3	8797	尖頭器	黒色ガラス質安山岩	44.6	28.9	11.0	10.9	包含層	-33100.020	-32267.267	73.529
4	7191	尖頭器	ホルンフェルス	51.9	27.7	11.4	14.9	包含層	-33097.667	-32267.698	73.500
5	9064	尖頭器	ホルンフェルス	52.2	29.4	11.1	14.4	包含層	-33094.939	-32266.030	73.504
6	9005	尖頭器	ホルンフェルス	64.9	28.9	14.2	21.8	包含層	-33097.308	-32266.854	73.484
7	7276	尖頭器	ホルンフェルス	48.4	42.8	18.7	30.7	包含層	-33098.110	-32268.515	73.545
8	9838	尖頭器	ホルンフェルス	64.5	46.0	17.6	44.3	包含層	-33096.163	-32265.061	73.462
9	9275	尖頭器	硬質頁岩	53.3	40.0	13.6	34.3	包含層	-33095.422	-32266.880	73.441
10	9020	削器	黒曜石	41.0	27.8	11.5	10.6	包含層	-33101.001	-32263.621	73.662
11	898	削器	硬質頁岩	89.2	24.7	18.4	24.3	包含層	-33118.597	-32276.415	73.458
12	1011	削器	凝灰岩	72.2	39.3	13.3	38.5	包含層	-33116.794	-32267.373	73.625
13	6159	石鏃	黒曜石	17.4	14.5	4.5	1.0	包含層	-33102.883	-32262.461	73.801
14	1603	石鏃	チャート	13.9	12.7	2.9	0.4	包含層	-33125.548	-32228.690	73.496
15	5792	石鏃	ホルンフェルス	14.9	15.3	2.2	0.4	包含層	-33103.878	-32270.066	73.675
16	6800	石鏃	凝灰岩	18.3	16.8	3.4	0.6	包含層	-33099.285	-32267.792	73.698
17	9273	石鏃	チャート	22.8	18.8	3.3	1.0	包含層	-33096.143	-32265.667	73.490
18	8652	石鏃	硬質頁岩	23.7	15.2	3.2	1.0	包含層	-33091.726	-32262.929	73.546
19	8871	石鏃	黒曜石	23.4	17.3	3.0	0.7	包含層	-33095.202	-32265.358	73.580
20	651	石鏃	黒曜石	13.6	10.7	3.1	0.3	包含層	-33117.636	-32268.527	73.857
21	1509	石鏃	硬質頁岩	13.3	14.1	3.1	0.5	包含層	-33110.792	-32228.796	73.170
22	5683	石鏃未製品	硬質頁岩	32.1	26.1	7.3	4.7	包含層	-33072.935	-32238.707	72.328
23	8332	石鏃未製品	硬質頁岩	21.7	13.4	4.8	1.1	包含層	-33098.346	-32260.127	73.667
24	8371	楔形石器	黒曜石	24.0	29.1	8.8	4.8	包含層	-33098.763	-32262.948	73.821
25	1572	垂飾	緑色岩	35.1	26.4	19.0	22.6	P60J	-33113.804	-32248.871	73.672
26	49	石鏃	砂岩	60.9	53.7	16.8	70.1	包含層	-33113.207	-32274.961	73.755
27	9607	石核	黒曜石	27.6	43.5	13.8	11.8	包含層	-33089.290	-32260.509	73.410
28	7885	石核	黒曜石	18.4	37.5	11.8	6.8	包含層	-33090.210	-32261.983	73.578
29	7329	石核	黒曜石	24.6	37.3	18.5	14.0	包含層	-33089.594	-32260.564	73.547
30	7894	石核	黒曜石	40.4	18.3	17.9	11.5	包含層	-33095.687	-32267.098	73.723
31	8651	石核	黒曜石	25.0	39.1	11.4	12.0	包含層	-33090.295	-32262.871	73.550
32	6973	石核	チャート	39.6	49.2	78.8	187.0	包含層	-33097.254	-32266.509	73.727
33	8694	石核	チャート	64.9	69.5	59.4	249.9	包含層	-33094.255	-32265.715	73.515
34	6684	石核	黒曜石	30.8	40.9	25.0	16.7	包含層	-33100.691	-32264.767	73.894
35	8656	石核	黒曜石	16.2	28.5	12.9	4.5	包含層	-33094.664	-32264.244	73.638
36	8808	石核	黒曜石	39.6	41.0	27.9	33.2	包含層	-33098.436	-32263.320	73.690
37	4683	石核	黒曜石	29.0	41.9	18.4	16.2	包含層	-33091.168	-32261.490	73.629
38	1142	石核	頁岩	62.0	118.0	36.1	288.7	P32J	-33106.420	-32258.389	73.243
39	266	石核	ホルンフェルス	44.2	55.5	29.9	73.7	包含層	-33124.117	-32273.021	73.639
40	6312	石核	ホルンフェルス	57.2	90.3	62.9	355.4	包含層	-33102.903	-32266.753	73.736
41	15533	打製石斧	砂岩	70.8	34.9	15.5	45.4	包含層	-33080.364	-32232.480	72.398
42	9192	打製石斧	ホルンフェルス	89.0	52.0	23.5	87.8	包含層	-33098.094	-32265.117	73.517
43	15667	打製石斧	砂岩	89.2	50.5	25.8	95.4	包含層	-33090.541	-32225.430	72.347
44	K57-22-1306 -TP25-カク丸	打製石斧	頁岩	79.2	44.6	17.0	74.2	TP25 礫丸			
45	K57-22- 182-カク丸	打製石斧	硬質頁岩	109.9	50.9	15.1	105.1	礫丸			
46	6984	打製石斧	ホルンフェルス	107.2	49.0	17.7	112.4	包含層	-33096.389	-32267.040	73.778
47	4591	打製石斧	砂岩	103.5	51.2	26.6	148.1	包含層	-33076.552	-32242.786	72.551
48	15804	打製石斧	砂岩	87.7	61.1	16.8	117.5	包含層	-33091.637	-32230.010	72.686
49	1330	打製石斧	ホルンフェルス	59.5	63.4	17.3	72.4	包含層	-33124.883	-32231.917	73.620
50	7285	打製石斧	ホルンフェルス	65.4	49.0	16.5	63.0	包含層	-33093.033	-32264.026	73.714
51	10605	打製石斧	片状砂岩	57.9	48.3	14.5	50.2	包含層	-33073.570	-32236.761	72.324
52	4435	挟入石器	砂岩	98.8	74.1	28.1	235.9	包含層	-33106.961	-32270.391	73.807
53	5331	剝削緑石器	砂岩	105.4	144.2	59.1	785.0	包含層	-33078.451	-32247.881	72.549
54	7263	礫器	ホルンフェルス	133.8	84.2	57.4	773.3	包含層	-33093.282	-32262.887	73.650
55	5748	礫器	ホルンフェルス	111.1	60.4	59.7	566.5	包含層	-33105.283	-32268.273	73.724
56	544	礫器	ホルンフェルス	103.5	78.0	51.4	626.3	包含層	-33112.185	-32265.939	73.770
57	8983	礫器	砂岩	111.4	149.0	60.0	807.6	SS11J 集石土坑	-33090.568	-32260.499	73.497
58	1023	礫器	凝灰岩	85.0	100.5	53.7	477.8	包含層	-33120.532	-32263.366	73.799
59	5332	礫器	ホルンフェルス	63.2	138.4	44.9	395.8	包含層	-33078.330	-32248.110	72.560
60	5697	礫器	ホルンフェルス	62.5	112.0	36.1	292.0	包含層	-33074.961	-32236.129	72.218
61	8489	礫器	ホルンフェルス	60.9	133.5	36.9	342.2	包含層	-33099.710	-32262.897	73.755
62	4523	礫器	ホルンフェルス	89.9	107.2	58.7	550.3	包含層	-33085.616	-32252.801	72.981
63	8919	礫器	ホルンフェルス	94.2	100.0	46.2	528.5	包含層	-33093.058	-32263.632	73.517

第 87 表 縄文時代石器計測表 2

掲載 No.	遺物 No.	器種	石材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	出土 層位	出土位置		
									X	Y	標高 (m)
64	4389	磯器	ホルンフェルス	75.0	100.6	56.4	477.7	包含層	-33111.587	-32269.325	73.793
65	8916	磯器	ホルンフェルス	84.7	103.5	30.3	361.9	包含層	-33093.782	-32263.366	73.552
66	6904	磯器	凝灰岩	81.2	58.0	32.1	144.3	包含層	-33099.209	-32268.505	73.608
67	736	磯器	砂岩	134.3	99.2	62.0	838.2	包含層	-33120.939	-32259.814	73.798
68	6108	磯器	砂岩	126.3	94.9	54.6	641.3	包含層	-33104.284	-32266.257	73.764
69	15656	磯器	安山岩	122.1	102.9	51.3	910.5	包含層	-33094.024	-32224.831	72.456
70	1037	磯器	砂岩	114.8	105.0	52.5	914.7	包含層	-33124.954	-32258.841	73.861
71	6515	磯器	砂岩	107.1	89.3	34.3	480.6	包含層	-33074.640	-32240.808	72.243
72	5370	磯器	閃緑岩	84.9	84.4	30.3	335.2	包含層	-33108.084	-32274.183	73.556
73	15739	磯器	砂岩	100.6	84.8	61.6	530.7	包含層	-33081.389	-32232.432	72.323
74	4555	磯器	砂岩	177.4	121.0	77.4	2182.0	包含層	-33086.338	-32252.395	73.044
75	5101	磯器	砂岩	117.6	103.1	39.7	641.2	包含層	-33110.138	-32268.640	73.742
76	157	磯器	ホルンフェルス	123.1	107.4	35.4	568.0	包含層	-33128.251	-32252.502	73.837
77	4434	磯器	砂岩	124.4	110.9	36.4	612.0	包含層	-33104.051	-32270.380	73.741
78	6980	磯器	ホルンフェルス	120.4	70.2	59.9	487.7	包含層	-33096.525	-32265.099	73.665
79	6509	磯器	ホルンフェルス	103.0	64.7	44.0	368.1	包含層	-33086.879	-32246.458	72.928
80	1018	磯器	ホルンフェルス	133.5	102.3	41.8	762.6	包含層	-33120.956	-32265.258	73.739
81	8004	磯器	ホルンフェルス	114.2	107.0	33.7	480.3	SS6J 集石土坑	-33102.027	-32264.197	73.740
82	46	磯器	砂岩	113.1	93.9	34.5	469.6	包含層	-33121.340	-32272.991	73.747
83	5997	磯器	ホルンフェルス	135.8	124.7	42.4	847.5	包含層	-33079.804	-32240.733	72.345
84	94	磯器	ホルンフェルス	112.1	108.9	42.1	560.0	包含層	-33115.770	-32217.084	73.782
85	8672	磯器	ホルンフェルス	103.1	71.0	25.5	215.5	包含層	-33099.850	-32265.103	73.704
86	6729	磯器	ホルンフェルス	83.1	78.9	32.4	231.3	包含層	-33101.045	-32265.319	73.824
87	K57-22-003- II層	磯器	頁岩	81.9	77.6	27.0	221.5	II層			
88	5901	磯器	ホルンフェルス	109.0	134.6	45.8	822.2	包含層	-33079.086	-32236.130	72.205
89	502	磯器	砂岩	98.2	118.3	54.4	676.0	包含層	-33118.722	-32266.863	73.856
90	8839	磯器	砂岩	94.3	92.9	33.1	379.1	包含層	-33089.161	-32247.034	72.968
91	a : 8467 b : 8466	磯器	ホルンフェルス	81.31	135.02	29.77	427.00	包含層	-33099.154	-32262.785	73.747
92	83	磯器	砂岩	75.4	116.4	44.7	430.0	包含層	-33117.486	-32273.111	73.740
93	4565	磯器	ホルンフェルス	75.5	92.5	29.9	252.1	包含層	-33089.757	-32251.008	73.155
94	8424	磯器	安山岩	88.7	114.0	28.9	395.2	包含層	-33094.033	-32265.165	73.565
95	1054	磯器	砂岩	108.3	114.5	45.8	464.9	包含層	-33116.175	-32266.609	73.272
96	8655	磯器	ホルンフェルス	89.9	150.1	39.0	564.5	包含層	-33092.702	-32264.689	73.485
97	9207	二次的測線の ある測片	頁岩	80.9	60.0	13.5	75.9	包含層	-33100.568	-32268.454	73.507
98	a : 6123 b : 6119	二次的測線の ある測片	凝灰岩	92.5	33.1	15.4	40.3	包含層	-33101.539	-32269.291	73.735
99	6127	二次的測線の ある測片	硬質頁岩	45.8	69.3	15.0	45.0	包含層	-33101.342	-32269.945	73.738
100	8859	二次的測線の ある測片	黒曜石	40.2	36.9	14.5	18.2	包含層	-33102.544	-32263.398	73.724
101	a : 9624 b : 9622	二次的測線の ある測片	硬質頁岩	39.9	37.5	16.1	13.3	包含層	-33103.938	-32267.894	73.476
102	9593	二次的測線の ある測片	頁岩	46.7	18.5	7.6	6.6	包含層	-33091.854	-32262.952	73.479
103	6963	二次的測線の ある測片	黒曜石	26.6	25.9	10.5	4.8	包含層	-33096.711	-32265.414	73.786
104	10958	二次的測線の ある測片	硬質頁岩	27.1	23.9	13.6	7.6	包含層	-33105.154	-32266.048	73.484
105	894	二次的測線の ある測片	チャート	28.5	19.8	5.3	2.6	包含層	-33123.480	-32260.201	73.842
106	16210	二次的測線の ある測片	チャート	23.7	19.6	4.9	2.5	SK31J 砂穴	-33085.178	-32225.376	72.021
107	6356	二次的測線の ある測片	黒曜石	29.1	13.8	7.4	2.7	包含層	-33102.269	-32268.011	73.730
108	9185	二次的測線の ある測片	頁岩	60.3	85.4	12.5	49.5	包含層	-33097.503	-32266.209	73.497
109	5837	二次的測線の ある測片	頁岩	44.4	69.7	16.1	49.4	包含層	-33102.934	-32271.086	73.594
110	5778	二次的測線の ある測片	チャート	41.7	63.2	15.7	41.3	包含層	-33105.791	-32270.240	73.694
111	8799	二次的測線の ある測片	チャート	44.8	52.7	14.3	39.5	包含層	-33105.760	-32270.179	73.519

第 87 表 縄文時代石器計測表 3

掲載 No.	遺物 No.	器種	石材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	出土 層位	出土位置		
									X	Y	標高(m)
112	15717	二次的剥離のある測片	チャート	26.9	43.7	9.6	10.3	包含層	-33078.354	-32233.211	72.336
113	9931	二次的剥離のある測片	黒曜石	24.1	28.1	11.0	5.4	包含層	-33094.068	-32264.907	73.406
114	6057	二次的剥離のある測片	黒曜石	23.9	26.6	8.8	4.3	包含層	-33101.048	-32269.716	73.803
115	9060	二次的剥離のある測片	頁岩	17.5	28.8	4.3	2.4	包含層	-33093.896	-32265.642	73.518
116	8804	二次的剥離のある測片	頁岩	80.7	84.7	24.5	175.6	包含層	-33090.826	-32261.367	73.453
117	9215	二次的剥離のある測片	硬質頁岩	13.6	17.6	3.3	0.6	包含層	-33102.159	-32270.338	73.535
118	8546	二次的剥離のある測片	黒曜石	12.5	15.0	3.4	0.5	包含層	-33103.714	-32262.927	73.721
119	492	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	109.8	112.4	59.7	603.6	包含層	-33117.673	-32268.819	73.825
120	1331	二次的剥離のある測片	砂岩	102.4	115.4	34.3	407.9	包含層	-33124.430	-32231.983	73.558
121	6901	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	110.0	107.8	27.3	351.7	包含層	-33100.131	-32266.125	73.557
122	5606	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	100.1	106.5	48.6	644.9	包含層	-33073.686	-32237.977	72.322
123	9258	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	88.8	81.4	15.5	140.3	包含層	-33097.877	-32265.456	73.489
124	8224	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	82.6	88.4	28.1	235.8	包含層	-33075.570	-32245.002	72.275
125	8223	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	67.6	75.1	35.1	125.6	包含層	-33075.613	-32244.995	72.276
126	9396	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	74.1	46.8	17.4	60.5	包含層	-33104.935	-32271.379	73.533
127	5603	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	62.4	37.8	14.0	33.1	包含層	-33105.198	-32272.460	73.676
128	8220	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	73.2	37.9	22.2	48.7	包含層	-33075.569	-32245.038	72.287
129	6239	二次的剥離のある測片	砂岩	173.2	67.5	38.6	700.8	包含層	-33084.833	-32247.089	72.955
130	6536	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	124.8	53.7	45.3	375.3	包含層	-33087.705	-32257.142	73.190
131	6596	二次的剥離のある測片	安山岩	143.4	49.0	44.4	353.6	包含層	-33100.579	-32265.486	73.754
132	505	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	138.3	54.3	38.5	328.8	包含層	-33119.248	-32265.954	73.888
133	5760	二次的剥離のある測片	砂岩	85.2	44.8	28.0	133.8	包含層	-33107.417	-32267.174	73.808
134	7368	二次的剥離のある測片	砂岩	80.7	62.0	41.2	225.0	包含層	-33111.579	-32270.632	73.740
135	6179	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	68.9	61.1	45.8	195.1	包含層	-33102.757	-32266.998	73.765
136	5320	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	63.2	62.5	33.7	164.0	包含層	-33076.016	-32241.568	72.321
137	68	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	72.4	52.5	29.6	139.8	包含層	-33122.376	-32273.611	73.673
138	7142	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	103.3	127.8	45.4	758.8	包含層	-33096.164	-32265.866	73.679
139	6240	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	97.8	105.0	43.2	466.6	包含層	-33074.229	-32241.813	72.184
140	6979	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	73.3	103.0	25.7	206.9	包含層	-33098.175	-32265.452	73.631
141	5639	二次的剥離のある測片	砂岩	50.9	120.4	27.0	173.6	包含層	-33076.652	-32237.302	72.411
142	7155	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	93.2	78.6	24.4	215.1	包含層	-33096.489	-32265.837	73.655
143	1025	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	56.5	103.6	26.0	138.95	包含層	-33121.604	-32263.470	73.788
144	6724	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	60.7	99.2	27.9	165.6	包含層	-33100.209	-32267.794	73.706
145	7532	二次的剥離のある測片	ホルンフェルス	55.2	86.1	12.6	71.1	包含層	-33102.754	-32264.988	73.782

第 87 表 縄文時代石器計測表 4

掲載 No.	遺物 No.	器種	石材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	出土層位	出土位置		
									X	Y	標高 (m)
146	9180	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	53.1	86.4	18.3	78.5	包含層	-33097.581	-32267.334	73.468
147	10024	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	105.5	72.0	23.4	212.1	包含層	-33071.631	-32239.159	72.333
148	6208	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	99.3	117.0	27.1	329.4	包含層	-33083.187	-32240.598	72.509
149	6922	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	79.4	142.6	20.8	270.6	包含層	-33098.819	-32268.530	73.480
150	5878	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	92.8	32.6	38.3	113.7	包含層	-33105.624	-32265.852	73.683
151	5397	二次的測線の ある剥片	砂岩	75.7	72.0	30.8	171.9	包含層	-33107.765	-32274.099	73.538
152	9492	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	69.3	65.0	27.3	113.5	SS12J 集石土坑	-33085.690	-32245.785	72.964
153	8353	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	61.5	92.5	23.8	169.6	包含層	-33097.297	-32259.630	73.586
154	6725	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	64.3	47.2	27.1	98.2	包含層	-33099.449	-32267.035	73.709
155	5834	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	55.2	117.2	17.3	137.2	包含層	-33105.113	-32265.334	73.892
156	4871	二次的測線の ある剥片	片状砂岩	106.6	47.4	10.6	59.4	包含層	-33101.298	-32258.823	73.696
157	1344	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	58.0	99.4	14.6	79.1	包含層	-33113.088	-32234.024	73.381
158	7624	二次的測線の ある剥片	砂岩	52.9	78.1	16.7	72.9	包含層	-33072.463	-32240.108	72.229
159	6685	二次的測線の ある剥片	砂岩	34.8	69.8	26.1	67.7	包含層	-33099.144	-32266.521	73.764
160	10093	二次的測線の ある剥片	安山岩	48.9	62.7	24.2	59.1	SS15J 集石土坑	-33075.605	-32241.039	72.352
161	11406	二次的測線の ある剥片	砂岩	41.7	50.8	14.4	32.9	SK30J 砂穴	-33072.814	-32238.580	71.563
162	9276	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	40.9	44.4	11.1	13.5	包含層	-33097.934	-32267.843	73.448
163	1393	二次的測線の ある剥片	安山岩	139.6	163.0	92.2	1851.8	包含層	-33122.735	-32230.823	73.483
164	506	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	133.9	173.1	48.9	1342.3	包含層	-33118.738	-32265.715	73.963
165	5764	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	103.1	62.9	27.2	212.5	包含層	-33104.080	-32269.224	73.751
166	5597	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	71.7	49.8	35.2	137.4	包含層	-33107.838	-32274.308	73.545
167	10010	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	70.0	50.4	36.3	162.1	包含層	-33072.135	-32239.155	72.187
168	6525	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	71.0	60.6	60.0	247.2	包含層	-33086.494	-32259.035	73.197
169	8196	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	80.7	75.0	50.9	261.0	包含層	-33093.226	-32265.467	73.570
170	8193	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	69.4	44.6	23.8	65.2	包含層	-33092.841	-32265.047	73.549
171	6597	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	83.5	39.3	23.6	54.2	包含層	-33098.300	-32266.800	73.709
172	7601	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	76.3	67.6	21.7	82.8	包含層	-33095.313	-32265.463	73.673
173	15664	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	54.3	45.0	18.0	48.6	包含層	-33087.974	-32226.303	72.405
174	8247	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	49.0	55.8	25.1	60.2	包含層	-33091.396	-32263.121	73.507
175	10501	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	40.1	55.6	21.7	53.7	SS12J 集石土坑	-33085.077	-32245.882	72.665
176	6413	二次的測線の ある剥片	砂岩	32.1	47.7	23.2	31.0	包含層	-33099.863	-32266.875	73.807
177	7406	二次的測線の ある剥片	ホルンフェルス	23.8	20.3	9.2	6.6	包含層	-33109.898	-32270.872	73.768
178	9804	不規則測線の ある剥片	硬質頁岩	59.4	27.9	9.0	11.0	包含層	-33092.534	-32263.605	73.450
179	8547	不規則測線の ある剥片	黒曜石	9.8	7.5	3.2	0.1	包含層	-33103.662	-32262.869	73.713

第 87 表 縄文時代石器計測表 5

掲載 No.	遺物 No.	器種	石材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	出土 層位	出土位置		
									X	Y	標高 (m)
180	8014	不規則湖底のある薄片	砂岩	118.4	87.1	44.7	416.0	SS6J 集石上坑	-33102.200	-32264.282	73.769
181	8191	不規則湖底のある薄片	砂岩	170.0	106.0	54.6	1160.0	包含層	-33093.420	-32264.517	73.555
182	5791	不規則湖底のある薄片	砂岩	37.4	62.5	14.6	32.5	包含層	-33103.518	-32271.431	73.681
183	4407	不規則湖底のある薄片	片状砂岩	59.0	98.7	22.9	156.3	包含層	-33108.284	-32269.959	73.815
184	4313	不規則湖底のある薄片	砂岩	67.4	124.0	40.2	336.3	日層	-33121.243	-32264.351	73.098
185	6665	磨石	閃緑岩	118.5	94.7	44.0	700.6	包含層	-33097.951	-32268.129	73.683
186	885	磨石	ホルンフェルス	90.0	84.1	28.8	325.2	包含層	-33113.502	-32262.354	73.736
187	9099	磨石	閃緑岩	70.4	87.5	43.5	318.4	SS11J 集石上坑	-33091.004	-32259.798	73.537
188	992	磨石	閃緑岩	72.5	70.2	26.2	144.4	包含層	-33115.352	-32259.010	72.806
189	7469	磨石	閃緑岩	61.9	63.6	28.1	145.1	包含層	-33101.859	-32265.059	73.759
190	5797	磨石	閃緑岩	115.3	64.7	36.8	351.2	包含層	-33104.587	-32269.165	73.723
191	6071	磨石	閃緑岩	52.1	61.3	25.9	110.1	包含層	-33102.671	-32262.981	73.806
192	7134	磨石	砂岩	60.9	49.8	36.3	143.7	包含層	-33097.283	-32267.461	73.660
193	6975	磨石	閃緑岩	86.2	47.2	48.0	210.3	包含層	-33098.140	-32265.774	73.712
194	6798	磨石	閃緑岩	73.5	45.6	33.8	129.3	包含層	-33099.687	-32265.844	73.802
195	1212	磨石	閃緑岩	44.9	44.8	45.4	102.5	包含層	-33122.178	-32233.234	73.576
196	7819	磨石	閃緑岩	50.3	46.7	31.9	77.0	包含層	-33094.474	-32266.119	73.611
197	K57-22-003-日層	磨石	閃緑岩	66.4	34.1	18.3	36.3	日層			
198	1215	磨石	閃緑岩	45.4	37.2	18.3	30.8	包含層	-33121.336	-32233.485	73.506
199	1418	磨石	閃緑岩	27.9	28.4	8.5	5.1	包含層	-33122.249	-32231.500	73.490
200	767	特殊磨石	砂岩	129.6	47.6	38.0	298.7	包含層	-33116.537	-32271.746	73.721
201	364	特殊磨石	砂岩	107.8	67.4	56.7	492.1	包含層	-33114.618	-32274.883	73.652
202	7977	特殊磨石	砂岩	115.3	65.6	47.7	583.6	包含層	-33110.454	-32270.020	73.783
203	5650	特殊磨石	砂岩	173.1	77.3	56.9	1226.0	包含層	-33075.826	-32237.759	72.287
204	7305	特殊磨石	砂岩	88.1	72.4	69.8	650.3	包含層	-33094.989	-32264.463	73.662
205	8697	特殊磨石	砂岩	95.8	39.0	29.1	133.8	包含層	-33090.980	-32263.194	73.507
206	5596	特殊磨石	砂岩	89.7	58.8	55.6	353.1	包含層	-33107.011	-32273.769	73.576
207	6396	磨石+凹石	閃緑岩	104.7	86.1	28.4	407.0	包含層	-33101.146	-32269.642	73.670
208	988	磨石+凹石+蔽石	閃緑岩	84.0	62.6	30.3	220.1	包含層	-33114.887	-32258.043	72.888
209	8605	磨石+凹石+蔽石	花崗岩	104.2	55.3	32.4	274.2	SS8J 集石上坑	-33095.976	-32266.802	73.659
210	942	磨石+凹石+蔽石	砂岩	92.2	57.2	34.8	249.1	包含層	-33115.557	-32275.056	73.609
211	8233	磨石+凹石+蔽石	閃緑岩	69.1	61.4	21.9	143.9	包含層	-33093.934	-32264.882	73.583
212	5709	磨石+凹石+蔽石	砂岩	102.3	81.1	34.9	415.6	包含層	-33105.031	-32271.425	73.558
213	1096	磨石+凹石+蔽石	砂岩	90.1	73.1	38.4	382.6	包含層	-33121.892	-32266.085	73.425
214	5091	磨石+凹石+蔽石	安山岩	66.7	84.9	26.7	226.4	包含層	-33079.405	-32245.993	72.628
215	8991	磨石+蔽石	閃緑岩	130.9	72.8	41.2	576.1	包含層	-33092.394	-32245.154	73.110
216	7182	磨石+蔽石	閃緑岩	117.6	89.3	28.4	454.7	包含層	-33097.517	-32265.743	73.603
217	6400	磨石+蔽石	閃緑岩	111.9	79.1	37.5	517.6	包含層	-33100.792	-32270.209	73.676
218	5872	磨石+蔽石	閃緑岩	99.4	75.9	27.4	278.6	包含層	-33104.721	-32267.933	73.739
219	6547	磨石+蔽石	閃緑岩	61.0	105.6	36.4	345.0	包含層	-33088.273	-32259.854	73.274
220	9084	磨石+蔽石	閃緑岩	86.8	57.7	30.5	179.4	SS10J 集石上坑	-33091.930	-32261.903	73.482
221	4998	磨石+蔽石	閃緑岩	84.8	72.9	30.6	280.0	包含層	-33111.290	-32268.780	73.770
222	4879	磨石+蔽石	花崗岩	82.6	54.7	37.3	236.9	包含層	-33098.461	-32260.230	73.672
223	5809	磨石+蔽石	花崗岩	70.9	71.5	38.3	278.5	包含層	-33106.901	-32267.172	73.787
224	273	磨石+蔽石	閃緑岩	72.0	62.9	45.9	281.9	包含層	-33115.346	-32273.691	73.676
225	511	磨石+蔽石	砂岩	142.2	142.8	71.4	1780.2	包含層	-33114.452	-32259.955	73.878
226	6395	磨石+蔽石	砂岩	122.3	56.8	30.4	314.5	包含層	-33101.366	-32270.184	73.666
227	9581	磨石+蔽石	閃緑岩	57.4	79.2	24.8	126.8	包含層	-33091.453	-32261.202	73.491
228	8405	凹石	閃緑岩	108.1	68.4	42.6	437.2	包含層	-33091.387	-32261.422	73.572
229	643	凹石	片状砂岩	104.4	52.9	29.8	230.8	包含層	-33122.334	-32261.010	73.887
230	4392	凹石	砂岩	88.4	55.8	47.9	322.3	包含層	-33110.591	-32268.282	73.836
231	4751	凹石+蔽石	礫岩	122.8	63.8	40.5	429.7	包含層	-33108.570	-32236.152	72.789
232	4878	凹石+蔽石	砂岩	106.8	55.7	47.1	352.1	包含層	-33100.664	-32260.295	73.738
233	1628	蔽石	頁岩	151.4	50.4	26.8	260.9	包含層	-33112.062	-32268.301	73.745
234	6641	蔽石	砂岩	91.5	53.8	51.5	387.7	包含層	-33099.968	-32266.907	73.778
235	15671	蔽石	砂岩	113.6	56.6	42.8	392.3	包含層	-33088.081	-32226.979	72.336

第 87 表 縄文時代石器計測表 6

掲載 No.	遺物 No.	器種	石材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	出土 層位	出土位置		
									X	Y	標高(m)
236	K57-22-234 カク乱	礫石	砂岩	131.4	52.1	23.2	247.7	散乱			
237	8654	礫石	砂岩	118.2	42.4	20.2	152.4	包含層	-33092.604	-32264.787	73.501
238	8707	礫石	砂岩	110.4	44.8	15.3	119.8	包含層	-33099.589	-32263.867	73.713
239	138	礫石	砂岩	102.9	39.7	24.5	164.0	包含層	-33117.381	-32257.139	73.896
240	6359	礫石	片状砂岩	120.4	29.7	19.8	130.6	包含層	-33104.200	-32266.353	73.768
241	6633	礫石	片状砂岩	50.6	30.5	17.4	31.1	包含層	-33098.710	-32266.777	73.724
242	6407	礫石	砂岩	51.0	27.4	26.9	47.8	包含層	-33098.845	-32268.380	73.743
243	7825	礫石	砂岩	117.0	142.7	67.6	1118.3	包含層	-33093.639	-32264.960	73.703
244	960	礫石	砂岩	99.7	107.9	34.5	630.6	包含層	-33113.890	-32258.164	73.874
245	72	礫石	砂岩	80.0	62.3	50.2	349.5	包含層	-33120.232	-32272.915	73.802
246	15635	礫石	砂岩	85.3	60.2	41.9	275.3	包含層	-33097.573	-32225.398	72.581
247	4736	礫石	砂岩	72.5	54.7	44.0	223.1	包含層	-33100.505	-32246.823	73.579
248	5099	礫石	頁岩	75.4	78.4	23.3	143.9	包含層	-33076.501	-32245.271	72.455
249	10218	礫石	砂岩	169.0	90.0	51.7	1049.2	SX1 礫集中	-33094.425	-32244.158	73.408
250	92	礫石	砂岩	136.5	47.5	32.9	295.6	包含層	-33114.808	-32271.941	73.756
251	61	礫石	砂岩	140.5	123.7	37.7	765.8	包含層	-33118.191	-32276.005	73.654
252	434	礫石	四稜岩	78.7	99.5	23.0	231.0	包含層	-33115.243	-32274.417	73.670
253	9103	礫石	砂岩	84.8	62.0	37.9	196.9	SS9J 集石土坑	-33092.377	-32264.081	73.603
254	91	礫石	片状砂岩	175.6	51.3	25.6	302.2	包含層	-33114.752	-32272.435	73.786
255	6522	礫石	砂岩	137.4	35.6	22.8	149.4	包含層	-33087.176	-32256.571	73.175
256	9081	礫石	片状砂岩	126.9	69.9	22.0	303.9	SS10J 集石土坑	-33091.966	-32262.118	73.406
257	385	礫石	砂岩	112.8	57.6	41.4	359.0	包含層	-33120.608	-32271.353	73.812
258	6394	礫石	砂岩	106.1	84.7	48.5	554.1	包含層	-33100.011	-32269.300	73.663
259	4920	礫石	砂岩	190.5	122.4	57.3	1840.9	包含層	-33111.272	-32262.693	73.851
260	77	礫石	砂岩	218.9	103.2	91.5	2766.4	包含層	-33122.559	-32271.604	73.735
261	8911	礫石	砂岩	141.0	45.8	30.3	257.3	包含層	-33094.521	-32264.061	73.548
262	4990	礫石	砂岩	180.2	57.2	31.0	434.1	包含層	-33109.116	-32267.727	73.801
263	7188	礫石	砂岩	120.9	52.7	41.8	311.8	包含層	-33097.091	-32265.948	73.600
264	150	礫石	四稜岩	138.2	59.2	36.0	413.9	包含層	-33118.010	-32256.177	73.800
265	941	礫石	砂岩	124.4	58.9	28.1	296.5	包含層	-33114.601	-32275.880	73.512
266	6318	礫石	花崗岩	109.3	59.2	19.6	202.5	包含層	-33102.434	-32266.264	73.745
267	5159	礫石	頁岩	110.3	47.2	23.3	176.7	包含層	-33109.722	-32274.157	73.574
268	8914	礫石	砂岩	124.3	45.1	34.1	250.8	包含層	-33093.884	-32263.690	73.554
269	K57-22-003-Ⅱ層	礫石	砂岩	111.8	49.4	33.5	269.2	Ⅱ層			
270	497	礫石	砂岩	124.3	39.5	26.9	183.1	包含層	-33115.478	-32266.832	73.768
271	991	礫石	砂岩	111.5	38.6	25.6	153.1	包含層	-33115.142	-32259.354	72.853
272	K57-22-003-Ⅱ層	礫石	砂岩	102.5	47.9	28.2	180.3	Ⅱ層			
273	6256	礫石	砂岩	94.4	61.2	26.2	236.4	包含層	-33085.484	-32248.035	72.878
274	938	礫石	砂岩	70.7	41.8	22.3	72.4	包含層	-33126.658	-32268.192	73.838
275	1378	礫石	安山岩	149.3	75.8	51.6	776.1	包含層	-33123.072	-32228.507	73.439
276	396	礫石	ホルンフェルス	112.9	48.6	31.5	220.6	包含層	-33126.057	-32268.418	73.799
277	8167	礫石	四稜岩	102.3	50.6	39.2	296.4	包含層	-33090.036	-32261.482	73.501
278	8438	礫石	砂岩	82.7	28.9	11.7	34.3	包含層	-33092.424	-32264.505	73.542
279	6181	礫石	片状砂岩	128.5	56.0	26.2	269.4	包含層	-33102.498	-32267.220	73.739
280	5769	礫石	ホルンフェルス	101.1	46.1	26.0	184.9	包含層	-33107.814	-32266.289	73.840
281	15534	礫石	砂岩	94.8	108.1	37.6	611.5	包含層	-33078.990	-32234.132	72.418
282	408	礫石	砂岩	76.8	56.0	39.2	225.3	包含層	-33119.246	-32266.519	73.960
283	176	礫石	砂岩	108.7	82.9	49.2	547.3	包含層	-33102.517	-32250.822	73.647
284	8206	礫石	砂岩	114.5	58.2	30.5	288.5	包含層	-33092.408	-32263.207	73.588
285	519	礫石	砂岩	103.3	62.8	45.4	216.4	包含層	-33122.652	-32231.842	73.619
286	7963	礫石	砂岩	67.6	59.3	29.3	188.1	包含層	-33099.415	-32262.161	73.626
287	7770	礫石	砂岩	52.7	41.4	38.5	106.3	SK20J 土坑	-33101.465	-32259.052	73.581
288	15800	スタンプ形石器	砂岩	144.1	138.3	61.1	1146.0	包含層	-33090.685	-32229.504	72.268
289	1329	スタンプ形石器	砂岩	100.3	94.4	42.9	610.1	包含層	-33125.346	-32229.546	73.551
290	1396	スタンプ形石器	砂岩	88.8	97.7	55.2	742.5	包含層	-33122.877	-32229.242	73.462
291	15342	スタンプ形石器	砂岩	97.0	94.9	38.9	614.9	包含層	-33085.934	-32231.598	72.486
292	6281	スタンプ形石器	四稜岩	97.3	107.4	34.1	513.8	包含層	-33072.834	-32241.579	72.193
293	1234	スタンプ形石器	砂岩	82.9	91.1	42.0	305.5	包含層	-33124.317	-32234.193	73.597

第 87 表 縄文時代石器計測表 7

掲載 No.	遺物 No.	器種	石材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	出土 層位	出土位置		
									X	Y	標高 (m)
294	7578	スタンピング器	砂岩	88.9	62.3	31.7	222.0	包含層	-33101.862	-32263.988	73.743
295	1332	スタンピング器	砂岩	91.2	64.8	29.5	223.3	包含層	-33105.149	-32229.983	73.012
296	8333	スタンピング器	砂岩	95.8	46.8	34.4	229.3	包含層	-33097.783	-32259.623	73.634
297	8716	台石	砂岩	148.8	200.6	91.3	2904.1	包含層	-33100.940	-32264.572	73.760
298	4552	台石	砂岩	163.4	110.8	72.3	1726.0	包含層	-33076.450	-32240.629	72.574
299	4985	扁平石皿	閃緑岩	238.2	113.9	39.5	1408.9	包含層	-33110.397	-32267.719	73.798
300	4433	扁平石皿	閃緑岩	197.3	198.3	52.1	2990.4	包含層	-33104.385	-32270.445	73.764
301	K57-22-183-II層	扁平石皿	片状砂岩	149.4	145.6	22.1	773.8	II層			
302	6157	扁平石皿	閃緑岩	109.0	152.2	26.9	766.8	包含層	-33102.794	-32265.852	73.787
303	4563	扁平石皿	閃緑岩	180.8	136.7	37.5	1425.5	包含層	-33097.963	-32256.995	73.590
304	6015	扁平石皿	閃緑岩	161.1	126.3	32.4	1072.0	包含層	-33102.504	-32264.545	73.879
305	274	扁平石皿	閃緑岩	148.7	130.1	38.7	1090.8	包含層	-33115.706	-32273.459	73.686
306	6534	扁平石皿	閃緑岩	145.0	134.3	29.3	980.1	包含層	-33085.829	-32257.233	73.132
307	4991	扁平石皿	閃緑岩	120.9	121.2	40.9	843.4	包含層	-33109.227	-32267.330	73.789
308	4562	扁平石皿	閃緑岩	136.9	66.9	31.8	378.0	包含層	-33097.234	-32256.833	73.570
309	a : 7651 b : 7655	扁平石皿	閃緑岩	145.8	61.7	33.4	405.7	包含層	-33100.851	-32255.090	73.684
310	5631	扁平石皿	閃緑岩	118.6	78.7	42.3	455.3	包含層	-33078.272	-32234.935	72.406
311	8677	扁平石皿	閃緑岩	111.2	86.0	24.5	423.6	包含層	-33100.882	-32265.078	73.676
312	987	扁平石皿	閃緑岩	96.6	91.9	25.8	361.3	包含層	-33114.695	-32257.745	72.881
313	7515	扁平石皿	閃緑岩	76.3	85.7	23.6	163.9	包含層	-33103.304	-32265.023	73.792
314	7108	扁平石皿	閃緑岩	72.3	98.7	29.6	300.6	包含層	-33097.682	-32266.348	73.714
315	5323	扁平石皿	花崗岩	82.0	47.3	36.9	205.3	包含層	-33076.808	-32239.691	72.444
316	6370	扁平石皿	閃緑岩	70.4	64.4	32.5	182.6	包含層	-33101.965	-32265.993	73.696
317	9665	扁平石皿	花崗岩	57.9	60.4	34.4	136.0	SS151 集石土坑	-33075.159	-32240.716	72.378
318	6978	扁平石皿	閃緑岩	29.5	77.4	39.1	137.7	包含層	-33096.538	-32267.620	73.741
319	5328	扁平石皿	閃緑岩	67.1	55.1	28.8	105.7	包含層	-33077.428	-32244.049	72.283
320	7631	扁平石皿	閃緑岩	51.4	25.6	29.8	43.9	包含層	-33090.320	-32262.731	73.594
321	476	扁平石皿	閃緑岩	49.9	53.6	23.2	75.8	包含層	-33115.356	-32274.643	73.673
322	366	扁平石皿	閃緑岩	50.0	50.0	18.7	57.2	包含層	-33115.336	-32274.504	73.695
323	6951	扁平石皿	閃緑岩	28.7	39.5	35.2	66.9	包含層	-33096.271	-32266.739	73.775
324	5089	扁平石皿	花崗岩	35.9	37.0	26.5	32.9	包含層	-33075.477	-32242.108	72.425
325	6727	扁平石皿	閃緑岩	149.6	109.1	30.2	1133.3	包含層	-33069.480	-32266.474	73.707
326	1395	扁平石皿	閃緑岩	104.2	126.9	27.6	444.7	包含層	-33125.196	-32229.440	73.553
327	7197	扁平石皿	砂岩	175.8	211.7	34.2	1892.0	包含層	-33095.915	-32264.972	73.615
328	7962	扁平石皿	閃緑岩	53.7	19.9	24.1	36.5	包含層	-33099.440	-32262.715	73.845
329	6561	石皿	安山岩	139.3	117.0	105.6	1329.4	包含層	-33090.462	-32238.512	72.852
330	253	石皿	閃緑岩	145.6	90.5	39.6	834.0	包含層	-33116.839	-32271.405	73.677
331	15733	石皿	閃緑岩	61.2	71.1	34.2	96.2	包含層	-33077.620	-32233.395	72.152
332	10365	磨痕のある 分撈磗	閃緑岩	133.6	105.4	63.6	1214.0	SS1 礫集中	-33094.597	-32244.096	73.355
333	500	敲打痕のある 分撈磗	砂岩	111.7	76.6	59.7	450.8	包含層	-33118.819	-32267.570	73.885
334	10725	敲打痕のある 分撈磗	砂岩	98.8	97.4	90.5	705.9	SS121 集石土坑	-33085.016	-32245.528	72.650
335	831	敲打痕のある 分撈磗	砂岩	87.9	58.4	36.2	273.3	包含層	-33114.213	-32274.402	73.643
336	5599	敲打痕のある 分撈磗	砂岩	108.6	82.8	44.9	591.5	包含層	-33106.244	-32270.118	73.718
337	6167	敲打痕のある 分撈磗	ホルンフェルス	84.9	52.0	28.2	187.4	包含層	-33101.208	-32269.067	73.703
338	5874	敲打痕のある 分撈磗	砂岩	78.2	38.4	32.8	133.5	包含層	-33104.989	-32267.220	73.748
339	1462	二次的剥離の ある分撈磗	砂岩	82.2	41.3	22.1	78.6	包含層	-33115.298	-32247.242	73.768
340	96	不規則剥離の ある分撈磗	頁岩	93.2	66.1	56.6	406.6	包含層	-33115.808	-32270.834	73.755
341	5645	不規則剥離の ある分撈磗	砂岩	121.0	46.4	24.7	110.6	包含層	-33081.559	-32248.250	72.495
342	932	不規則剥離の ある分撈磗	砂岩	85.7	98.0	55.1	491.2	包含層	-33113.035	-32258.444	73.887
343	9277	不規則剥離の ある分撈磗	砂岩	81.7	94.3	43.4	402.6	包含層	-33102.107	-32267.159	73.463

第3節 平安時代

a. 検出遺構

本次調査において歴史時代のもものと推測される礎集中2基を検出した（第529図）。

礎集中

1号礎集中（第528・530図、第88表）

グリッドK 9/10・N / Sに位置する。土坑状の掘り込みから礎に混じって石器、瓦が出土しており、遺物の分布は2面確認できる。平面形は不正楕円形を呈し、長径0.68m、短径0.55mを測る。確認面からの深さは12cmを測り、断面形状は皿状を呈する。瓦5個、石器2個、礎28個が出土している。

瓦は古代の瓦である。5個出土しており、内3個は同一個体と思われる。この3個には炭化物などの付着は見られないが、他の2個には多量の炭化物が付着している。

石器は敲石、磨痕のある分割礎がそれぞれ1点ずつで、敲石が砂岩、磨痕の有る分割礎が閃緑岩である。共に焼成の痕跡が見られ、磨痕のある分割礎には煤が付着している。これら2点の石器は1号礎集中の構成礎として再利用されたものと思われる。

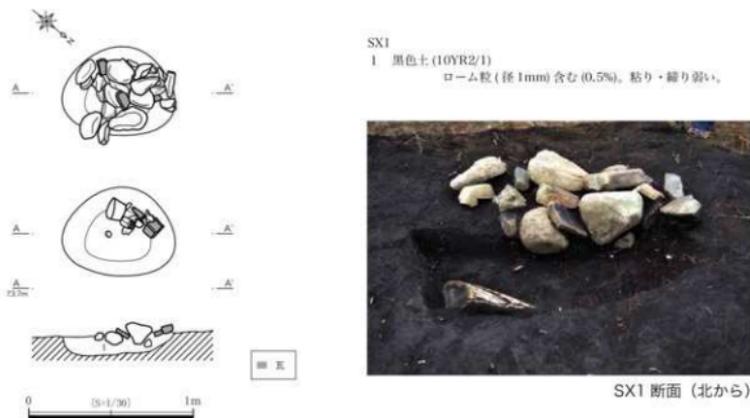
礎はそのほとんどが砂岩で、他にチャート3個、ホルンフェルス1個を含む。重量は1.26g～4062gまで見られるが、100～500g前後のものが多い。完形の礎は少なくほとんどが破砕礎である。破砕礎8個が接合して完形になるものが1個あり、7個は比熱の痕跡がみられ、内4個は煤が付着している。1号礎集中の礎の多くに被熱の痕跡が見られ、また、半数程度の礎に煤・タールなどの付着物が確認できる。

出土遺物の瓦、石器、礎には被熱の痕跡や煤・タールなどの付着がみられるものの、覆土には焼土や炭化物は含まれない。平安時代の遺構と思われるが、用途は不明である。

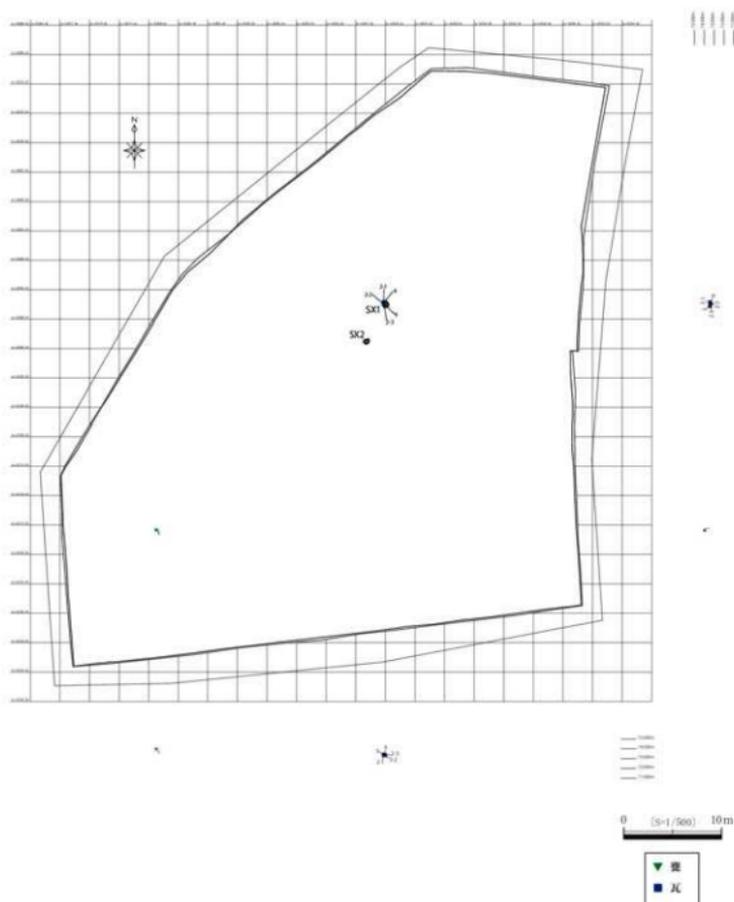
2号礎集中（第531図、第88表）

グリッドL 10・Sに位置する。土坑状の掘り込みから礎に混じって江戸時代の土師質の植木鉢が出土している。平面形は不正形を呈し、長径0.61m、短径0.46mを測る。確認面からの深さは16cmを測り、断面形状は凹凸のある皿状を呈する。江戸時代の土師質植木鉢1個、礎58個が出土している。

礎は47個が完形礎である。石材はほとんどが砂岩で、他にチャート10個、粘板岩2個、礫岩1個を含む。ほとんどの礎には、煤、タール、褐鉄とも異なる付着物が部分的に確認できる。重量は11.29g～1535.16gまで見られるが、ほとんどが300g以下である。覆土には焼土や炭化物は含まれない。歴史時代の遺構と思われるが、用途は不明である。



第528図 1号礎集中1



第 529 図 歴史時代検出遺構・出土遺物分布図

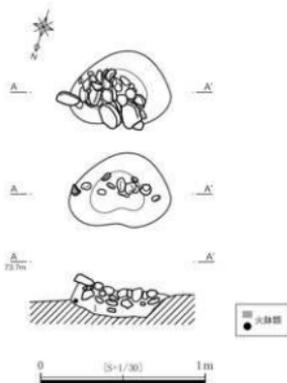


SX1 完掘 (北から)



SX1 遺物出土状況 (南から)

第 530 図 1号礫集中



SX2

1 黒色土(10YR2/1)

ロ-△粒(径 1mm)含む(0.5%), 粘り・締り弱い。



SX2 断面 (北から)



SX2 完掘 (北から)



SX2 出土状況 (南から)

第 531 図 2号礫集中

第 88 表 遺構観察表 (礫集中)

遺構名	位置	長径 (m)	短径 (m)	深さ (cm)	平面形	断面形状	出土遺物			備考
							土器	石器	礫	
SX1	K9/10・N/S	0.68	0.55	12	不正楕円形	皿状	-	2	28	他に瓦7点が出土
SX2	L10・S	0.61	0.46	16	不正形	凹凸のある皿状	1	-	58	江戸時代の火鉢が出土

b. 出土遺物 (第 532・533 図、第 89・90 表)

甕と瓦が出土している。甕は調査区南側の包含層、瓦は調査区北東側の 1 号礫集中から被熱の痕跡が見られる礫と共に出土した。

1 は甕の口縁部であり、口唇部は円頭状を呈する。内外面横位のナデがみられる。時期は古代に属すると思われる。

2-1～4 は軒平瓦と平瓦である。

2-1 は軒平瓦である。へら書きによる波状文と思われる瓦当文様が施される。欠損しているものの、翻波状文に類似する波状文であり、やや直線的な弧が 2 単位施されると思われる。左側の弧は 8 条の線によって構成される。弧の波頂部には瓦当面を区画する様な縦位の沈線が見られる。瓦当面は 3 つに区画されようか。瓦当面の左下の角には横位の線によって 3 つに区画された長方形の文様が見られる。長方形の文様の右側には隙間を埋める様に 3 条の斜位の沈線が加えられる。頸の形態は段頸を呈する。凸面には縦位の縄目、凹面には布目瓦痕がみられる。凸面には自然軸がかかる。東金子窯跡群の翻波状文に類似することから同窯の製品と思われ、武蔵国分寺再建期の 9 世紀中頃にあたる可能性がある。

2-2、2-3 は 2-1 の同一個体と思われる。共に凸面には縦位の縄目、凹面には布目瓦痕がみられる。

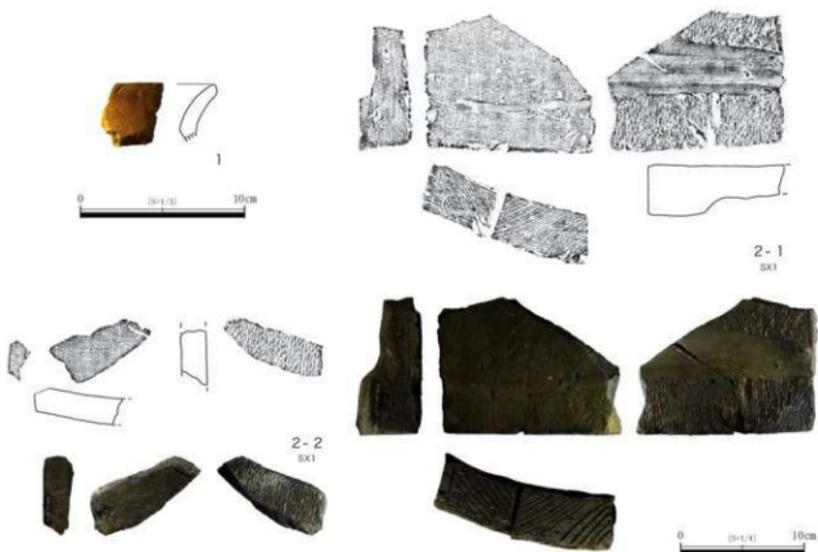
2-2 は側面が僅かに残存している。側面と凸面には自然軸が付着している。凹面にはへら書きによると思われる曲線が見られる。

2-3 の凹面には模骨文字が見られる。僅かに左側を欠損しているものの、反転した「山」という陽銘文字である。東金子窯跡群に見られる「山万」という模骨文字の一部と思われる。2-1～2-3 の瓦には煤や炭化物の付着は見られない。

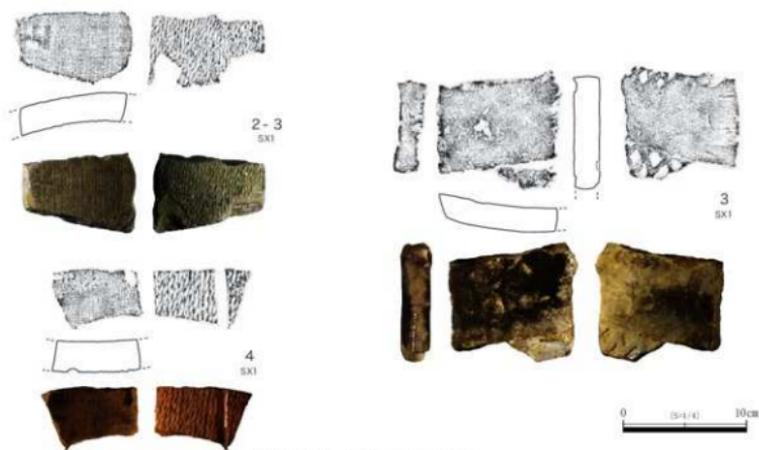
3、4 は平瓦である。

3 は側面が残存している。凸面には格子目のタタキが施される。凹面には多量の炭化物が付着している。そのため凹面の詳細は不明である。また、炭化物は凸面、破断面など全体的に付着している。

4 は凸面に縦位の縄目、凹面に布目瓦痕がみらる。凹面には幅 9mm、断面半円状の沈線が施される。色調は明赤褐色を呈し、凹面・破断面に炭化物が付着している。



第 532 図 歴史時代出土遺物 1



第 533 図 歴史時代出土遺物 2

第 89 表 歴史時代土器観察表

掲載 No	注記	種別	時期	部位	器種	成形・調整・文様の 特徴など	器形の特徴	胎土	色調(外面)	色調(内面)	備考
1	K57-22-11解-6	土師器	古代か	口縁部	甕	内外面傾位のナデ	平口縁 口縁部円頭状	長石、石英、角閃石、 雲母、橙粒	橙 7.5YR7/6	橙 7.5YR6/6	-

第 90 表 平安時代瓦観察表

掲載 No	注記	種別	寸法				内区				外区				文様	文様深
			上弦 弧幅	下弦 弧幅	弧深	厚	厚	文様	上		下		幅区			
									厚	文様	厚	文様	幅	文様		
2-1	K57-22-SL1J-10362+K57-22-SX1-フタE-10211	軒平瓦	(13.1)	(13.5)	(3.4)	4.2	3.6	翻波状文に類似する波状文か	0.15 ~0.3	-	0.3 ~0.4	-	0.7 ~0.8	-	-	
2-2	K57-22-SL1J-10361	軒平瓦か	-	(9.3)	-	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2-3	K57-22-SX1-10207	軒平瓦か	(7.9)	(8.6)	-	(2.2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	K57-22-SX1-10205+K57-22-SL1J-10360	平瓦	(9.5)	(8.8)	(1.1)	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	K57-22-SX1-10206	平瓦	(6.4)	(7.1)	-	(2.3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

掲載 No	全長	凹面 (布目3×3cm)	凸面	色調	胎土	焼成	備考
2-1	(9.0)	25×25	縦位罫目タタキ(L)14本	灰5Y5/1	黒色粒子、2mm程度の白色粒を含む	良	重さ 852.04g。3点が接合、凸面に自然釉、凹面にナデ、段脚。瓦当文様はへう書きによる
2-2	(5.9)	((25×25))	縦位罫目タタキ(L)14本	灰5Y5/1	黒色粒子、2mm程度の白色粒を含む	良	重さ 101.95g。凹面にへう書きか、凸面・側面に自然釉が少量付着
2-3	(6.1)	25×25	縦位罫目タタキ(L)14本	灰5Y5/1	黒色粒子を含む	良	重さ 184.10g。凹面に模倣文字「山」、「山万」の一部か
3	(8.9)	-	格子目タタキ	灰黄褐へにぶい黄褐 10YR5/2~10YR4/3	石英、小礫を含む	不良	重さ 278.47g。2点が接合、凹面を中心に破断面を含む全面に多量の炭化物付着
4	(5.0)	22×21	縦位罫目タタキ(L)10本	明赤褐 2.5YR6/6	白色粒子、石英、小礫、黄粒を含む	不良	重さ 140.28g。凹面・破断面に炭化物付着、凸面に幅9mmの沈泥

第4節 近世以降

a. 出土遺物 (第534図、第91表)

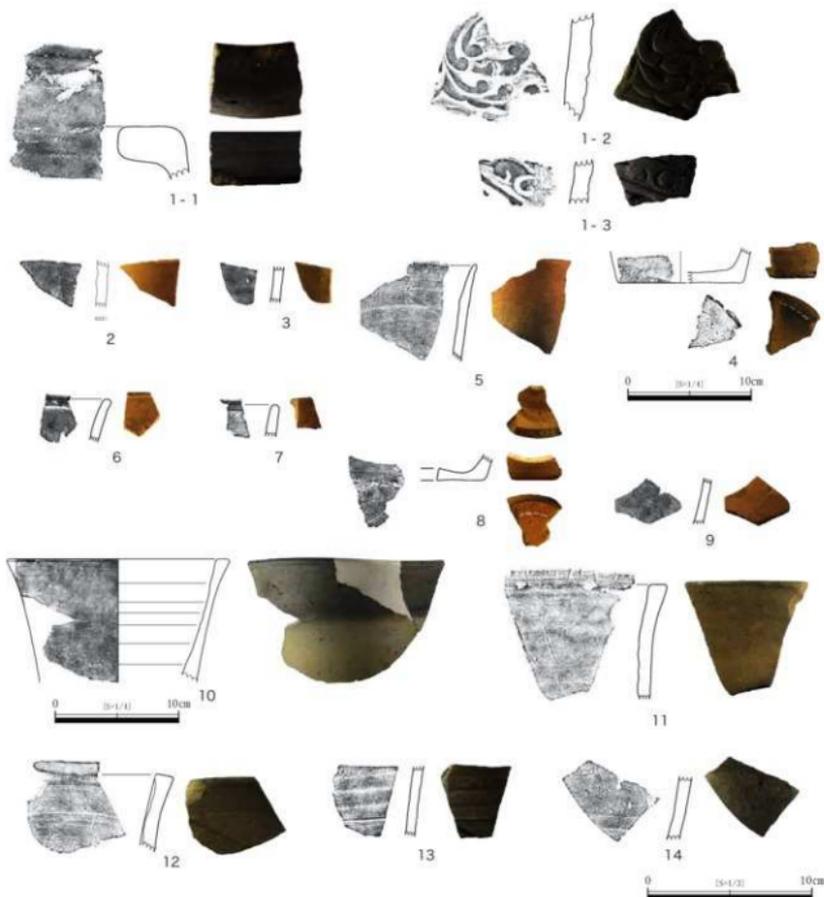
火鉢、火鉢類、植木鉢が出土している。火鉢は調査区の南側、火鉢類・植木鉢は西側または北側から出土している。2号礫集中からは土師質の火鉢類が1個出土している。

1-1～1-3は瓦質の火鉢で同一個体と思われる。口縁部と胴部片である。口縁部は90°内側に折り込まれる。外面には陽刻文が施され、また、彩色が施された可能性がある。

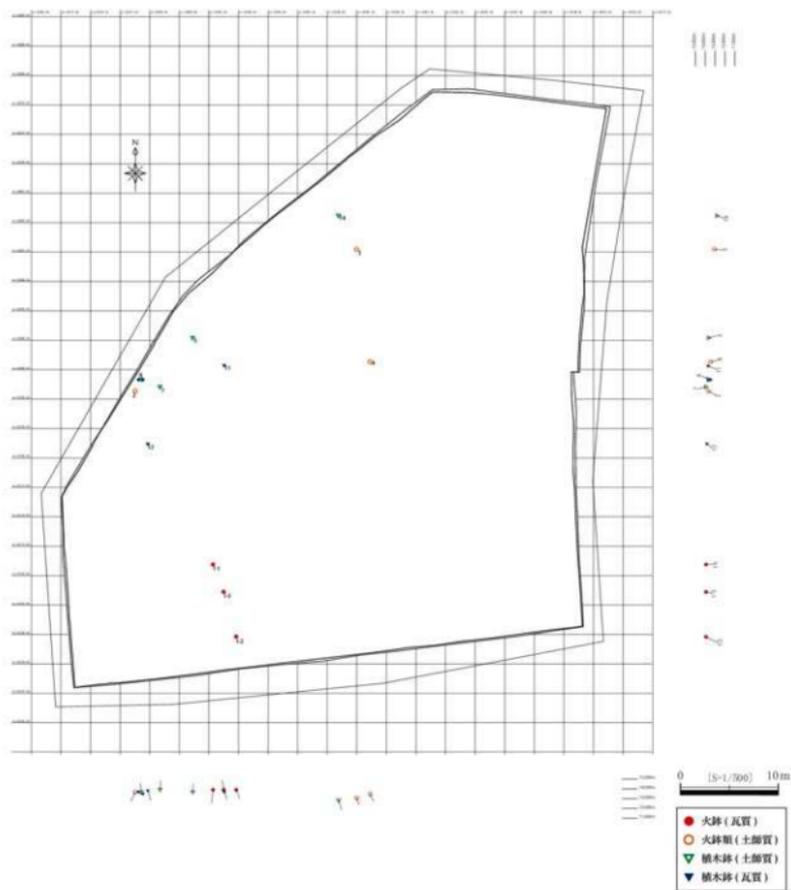
2～4は土師質の火鉢類である。4は2号礫集中からの出土である。胴部から底部が残存する。

5～9は土師質の植木鉢である。9は底面に焼成前の円形の穿孔がみられる。5・9はやや小形のものと思われる。

10～14は瓦質の植木鉢である。10は残存器高10.7cm、推定口径17.6cmを測る。10～12は口縁部で、いずれも口縁部が外傾し、口唇部が平坦である。



第534図 近世出土遺物



第 535 図 近世以降出土遺物分布

第91表 近世以降出土遺物観察表

掲載No	注記	時期	部位	器種	材質	成形・調整・文様の 特徴など	器形の特徴	胎土	色調(外面)	色調(内面)	備考
1-1	K57-22- II層-774	江戸	口縁部	火鉢	瓦質	口縁部先端を90°内側へ折って成形。口縁部裏横位のナデ、外面ミガキ	-	長石、石英、雲母、橙粒	黒 5Y2/1	黒 5Y2/1	彩色が施された可能性がある。口縁部端面に光沢のある付着物
1-2	K57-22- II層-776	江戸	胴部	火鉢	瓦質	内面横位のナデ、外面に渦巻状の陽刻文	-	長石、石英、雲母、橙粒	黄灰 2.5Y5/1	黒 5Y2/1	彩色が施された可能性がある
1-3	K57-22- II層-775	江戸	胴部	火鉢	瓦質	ロクロ成形、内面横位のナデ、陽刻文	-	長石、石英、雲母、橙粒	黄灰 2.5Y5/1	黒 5Y2/1	彩色が施された可能性がある
2	K57-22- II層-6331	江戸	胴部	火鉢類	土師質	ロクロ成形、内面横位のナデ	-	長石、雲母、橙粒	橙 5YR6/6	橙 5YR6/6	-
3	K57-22- II層-4395	江戸	胴部	火鉢類	土師質	内面横位のナデ	-	橙粒	橙 7.5YR6/6	橙 7.5YR6/6	-
4	K57-22- SX2- 10343	江戸	胴部～ 底部	火鉢類	土師質	内外面横位のナデ、外面に指紋が残る	平底	長石、雲母、橙粒、小礫	橙 7.5YR6/6	橙 7.5YR6/6	-
5	K57-22- II層-4610	江戸	口縁部 ～胴部	植木鉢	土師質	ロクロ成形、内外面横位のナデ	平口縁、口唇部円頭状	長石、雲母、角閃石	橙～暗灰黄 5YR6/6 2.5Y5/2	橙 7.5YR6/6	-
6	K57-22- II層-6733	江戸	口縁部	植木鉢	土師質	内面横位のナデ	平口縁、口唇部円頭状	角閃石、雲母、橙粒	橙 5YR6/6	橙 5YR6/6	-
7	K57-22- II層-4617	江戸	口縁部	植木鉢	土師質	内外面横位のナデ	平口縁、口唇部円頭状	長石、雲母、橙粒	橙 7.5YR6/6	橙 7.5YR6/6	-
8	K57-22- 783-II層	江戸	胴部	植木鉢	土師質	内面横位のナデ	-	長石、雲母、橙粒	橙 5YR6/8	橙 5YR6/8	-
9	K57-22- 783-II層	江戸	底部	植木鉢	土師質	内外面横位のナデ、底面糸切り痕、底面に焼成前の円形の穿孔あり	平底	長石、雲母、橙粒	橙 5YR6/8	橙 5YR6/8	-
10	K57-22- 1307- カク乱	江戸 後期	口縁部 ～胴部	植木鉢	瓦質	ロクロ成形、外面口縁部上部・口唇部内面横位のナデ、外面に指紋が残る	平口縁、口唇部角状	長石、雲母	黄灰～暗灰 2.5Y6/1 N3/	灰 5Y5/1	残存器高 10.7cm、 推定口径 17.6cm
11	K57-22- II層-4880	江戸	口縁部 ～胴部	植木鉢	瓦質	ロクロ成形、内面・口唇部横位のナデ	平口縁、口唇部角状	長石、雲母、角閃石	暗灰黄 2.5Y5/2	暗灰黄～黄灰 2.5Y5/2～ 2.5Y5/1	-
12	K57-22- II層-5777	江戸	口縁部	植木鉢	瓦質	ロクロ成形、口唇部・外面口縁部上部横位のナデ	平口縁、口唇部角状	長石、雲母、角閃石	暗灰黄 2.5Y5/2	暗灰黄～黄灰 2.5Y5/2～ 2.5Y5/1	-
13	注記なし	江戸	胴部	植木鉢	瓦質	ロクロ成形、内外面横位のナデ、外面横位の沈線	-	長石	黄灰 2.5Y5/1	黄灰 2.5Y6/1	-
14	K57-22- II層-4594	江戸	胴部	植木鉢	瓦質	ロクロ成形、内面横位のナデ	-	長石、雲母	黒 5Y2/1	灰 5Y4/1	-

第5章 自然科学分析（理化学分析）

炭化物の AMS 年代測定

パリノ・サーヴェイ株式会社

1. 試料

試料は、縄文時代の遺構（SS 1 集石土坑、SS 3 集石土坑）と旧石器時代の遺構（SR 6 礫群、SR12 礫群）から採取された炭化物試料 18 点である。これらの中から、状態の良いものを各遺構 1 点選択し、分析用試料とする。SS 1 集石土坑（覆土）は試料番号 14557、SS 3 集石土坑（覆土）は試料番号 462、SR 6 礫群（IV下～V層）は試料番号 12560、SR12 礫群（IV下～V層）は試料番号 17350 を選択する。

SS 1 集石土坑（14557）はミカン割材で、外皮は無く、樹種はクリである。外側 4 年分を年代測定に用いる。SS 3 集石土坑（462）はミカン割材で、外皮は無く、樹種はクリである。外側 2 年分を年代測定用に用いる。SR 6 礫群（12560）はミカン割材で、外皮は無く、樹種はコナラ属コナラ節である。外側 11 年分を年代測定用に用いる。SR12 礫群（17350）は樹種不明（環孔材）の破片で、3 年輪分を分析に用いる。

2. 分析方法

状態の良い場所から約 50mg の年代測定用試料を切り出す。切り出した植物片から、メス・ピンセットなどにより、根や土壌など後代の付着物を物理的に除去する。塩酸（HCl）により炭酸塩等酸可溶成分を除去、水酸化ナトリウム（NaOH）により腐植酸等アルカリ可溶成分を除去、HCl によりアルカリ処理時に生成した炭酸塩等酸可溶成分を除去する（酸・アルカリ・酸処理 AAA:Acid Alkali Acid）。濃度は HCl、NaOH 共に 1mol/L である。

試料の燃焼、二酸化炭素の精製、グラファイト化（鉄を触媒とし水素で還元する）は Elementar 社の vario ISOTOPE cube と Ionplus 社の Age3 を連結した自動化装置を用いる。処理後のグラファイト・鉄粉混合試料を NEC 社製のハンドプレス機を用いて内径 1mm の孔にプレスし、測定試料とする。

測定はタンデム加速器をベースとした 14C-AMS 専用装置（NEC 社製）を用いて、14C の計数、13C 濃度（13C/12C）、14C 濃度（14C/12C）を測定する。AMS 測定時に、米国立標準局（NIST）から提供される標準試料（HOX-II）、国際原子力機関から提供される標準試料（IAEA-C6 等）、バックグラウンド試料（IAEA-C1）の測定も行う。

δ 13C は試料炭素の 13C 濃度（13C/12C）を測定し、基準試料からのずれを千分偏差（‰）で表したものである。放射性炭素の半減期は LIBBY の半減期 5,568 年を使用する。また、測定年代は 1950 年を基点とした年代（BP）であり、誤差は標準偏差（One Sigma; 68%）に相当する年代である。測定年代の表示方法は、国際学会での勧告に従う（Stuiver and Polach 1977）。また、暦年較正用に一桁目まで表した値も記す。

暦年較正に用いるソフトウェアは、Oxcal4.2 (Bronk & Lee, 2013) を用いる。較正曲線は Intcal13 (Reimer et al., 2013) を用いる。

3. 結果

測定の結果、SS 1 集石土坑（14557）は $4460 \pm 20\text{BP}$ 、SS 3 集石土坑（462）は $4490 \pm 20\text{BP}$ 、SR 6 礫群（12560）は $23050 \pm 70\text{BP}$ 、SR12 礫群（17350）は $23040 \pm 70\text{BP}$ である。

暦年較正は、大気中の 14C 濃度が一定で半減期が 5568 年として算出された年代値に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の 14C 濃度の変動、その後訂正された半減期（14C の半減期 5730 ± 40 年）を較正することによって、暦年代に近づける手法である。測定誤差 2σ の暦年代は、SS 1 集石土坑（14557）は calBP5280 ~ 4980、SS 3 集石土坑（462）は calBP5290 ~ 5040、SR 6 礫群（12560）は calBP27560 ~ 27170、SR12 礫群（17350）は calBP27550 ~ 27170 である。SS 1 集石土坑と SS 3 集石土坑は縄文時代、SR 6 礫群と SR12 礫群は旧石器時代の遺構で、調和的である。また SS 1 と SS 3、SR 6 と SR12 の年代値は各々、非常に近く、ほぼ同時期の遺構であると推測される。

試料名	種別	分析 方法	補正年代 BP (暦年校正用)	$\delta^{13}C$ (‰)	暦年校正年代										Code No.			
					年代値										確率		pal	PLD
					σ	cal BC	cal BC	cal BC	cal BC	cal BC	cal BC	cal BC	cal BP	cal BP	cal BP	cal BP		
14557 SS1 集石土坑 覆土	クリ	AAA	4460±20 (4462±20)	-25.72±0.23	σ	cal BC 3322	cal BC 3235	cal BP 5271	-	5184	0.462	10143	32825					
						cal BC 3171	cal BC 3163	cal BP 5120	-	5112	0.031							
						cal BC 3115	cal BC 3089	cal BP 5064	-	5038	0.141							
						cal BC 3048	cal BC 3036	cal BP 4997	-	4985	0.048							
						2 σ	cal BC 3331	cal BC 3214	cal BP 5280	-	5163			0.554				
						cal BC 3186	cal BC 3156	cal BP 5135	-	5105	0.083							
cal BC 3129	cal BC 3082	cal BP 5078	-	5031	0.188													
cal BC 3068	cal BC 3027	cal BP 5017	-	4976	0.129													
462 SS3 集石土坑 覆土	クリ	AAA	4490±20 (4489±20)	-28.15±0.18	σ	cal BC 3329	cal BC 3264	cal BP 5278	-	5213	0.336	10144	32826					
						cal BC 3243	cal BC 3216	cal BP 5192	-	5165	0.139							
						cal BC 3180	cal BC 3159	cal BP 5129	-	5108	0.107							
						cal BC 3123	cal BC 3103	cal BP 5072	-	5052	0.100							
						2 σ	cal BC 3338	cal BC 3207	cal BP 5287	-	5156			0.581				
						cal BC 3195	cal BC 3095	cal BP 5144	-	5044	0.373							
12560 SR6 糞群	コナラ節	AAA	23050±70 (23050±73)	-27.70±0.26	σ	cal BC 25521	cal BC 25334	cal BP 27470	-	27283	0.682	10145	32827					
						2 σ	cal BC 25606	cal BC 25219	cal BP 27555	-	27168			0.954				
17350 SR12 糞群	眼孔材	AAA	23040±70 (23041±68)	-29.07±0.21	σ	cal BC 25513	cal BC 25330	cal BP 27462	-	27279	0.682	10146	32828					
						2 σ	cal BC 25595	cal BC 25216	cal BP 27544	-	27165			0.954				

1) 計算には、Oxcal 4.2 を使用。

2) BP 年代値は、1950 年を基準として何年前であるかを示す。

3) 付記した誤差は、測定誤差 σ (測定値の 68% が入る範囲) を年代値に換算した値。

4) AAA は、酸、アルカリ、酸処理を示す。

5) 計算には表に示した丸める前の値を使用している。

6) 1 桁目を丸めるのが慣例だが、校正曲線や校正プログラムが改正された場合の再計算や比較が行いやすいように、1 桁目を丸めていない。

7) 統計的に真の値が入る確率は σ は 68%、2 σ は 95% である

引用文献

Bronk Ramsey, C., & Lee, S., 2013, Recent and Planned Developments of the Program OxCal. Radiocarbon, 55, 720-730.

Reimer PJ, Bard E, Bayliss A, Beck JW, Blackwell PG, Bronk Ramsey C, Buck CE, Cheng H, Edwards RL, Friedrich M, Grootes PM, Guilderson TP, Halldason H, Hajdas I, Hatté C, Heaton TJ, Hoffmann DL, Hogg AG, Hughen KA, Kaiser KF, Kromer B, Manning SW, Niu M, Reimer RW, Richards DA, Scott EM, Southon JR, Staff RA, Turney CSM, van der Plicht J., 2013, IntCal13 and Marine13 radiocarbon age calibration curves 0–50,000 years cal BP. Radiocarbon, 55, 1869–1887.

Stuiver Minze and Polach A Henry, 1977, Radiocarbon 1977 Discussion Reporting of 14C Data. Radiocarbon, 19, 355-363.

第6章 まとめ

1. 旧石器時代

今回の調査では3つの自然層を中心とする分布帯から5つの石器群様相が検出された。3つの自然層は立川ロームⅢ層～Ⅳ層上部、Ⅳ層下部、Ⅰ層下部であり、これらの層中に石器集中部の垂直分布からみたピークがある。

立川ロームⅢ層～Ⅳ層上部にかけてはさらに3つの石器群様相があり、その中で今回、最も注目されるのが尖頭器石器群で尖頭器が未成品も含め139点、Ⅳ層下部でも1点と突出した点数が検出された。このような事例は多いものではないが、恋ヶ窪東遺跡よりも国分寺崖線上の西方に位置する府中市武蔵台遺跡のA地区第7文化層（Ⅳ層上部～中部）で65点、第8文化層（Ⅲ層～Ⅳ層上部）で79点検出されており、同一崖線上で直線距離で僅か1km程度の距離に同じ様な性格の遺跡が存在することは石器の類似性も含め興味深い。

尖頭器の製作跡の他、細石刃石器群も検出されており、調査区の南西側に隣接する花沢西遺跡18次調査第1文化層と北側に隣接する恋ヶ窪東遺跡第9・11次調査で検出されている細石刃石器群と関連が深いと考えられる。

また、二側縁加工と端部加工のナイフ形石器を中心とする石器集中部が2基検出されている。ナイフ形石器のほか、石刃石核、石刃、打面再生剥片、作業面調整剥片なども検出されており、これらの石器群が石刃技法を剥片剥離技術の基盤としていることが分かる（第538図）。これらの石器群も、前述の花沢西遺跡18次調査の第2文化層と恋ヶ窪東遺跡第9・11次調査地点で検出されており、石刃石核と打面再生剥片、有髄尖頭器が確認されている。

これらの3様相の石器群が立川ローム層のⅢ層～Ⅳ層上部にほぼ連続的に検出されており、層的に分離することは出来なかった。しかし、時系列的には3時期に分離される可能性が高い。今回の調査では出土層準を尊重し、客観性を担保するためにあえて石器集中部の層位的分離を行わなかった。また、時期が異なると思われる3様相の集中部間でも接合関係が確認され、石器集中部の成り立ちには人的な行動形態や自然の営力も含め複雑な要因があることを理解する必要性があらう。

Ⅳ層下部では石器集中部7基と礫群19基が検出された。基本的には切出型のナイフ形石器を特徴とする石器群である。ST12石器集中部とST18石器集中部にナイフ形石器が集中している（第539図）。角錐状石器はST12石器集中部から黒曜石を使用したものが1点検出されている。礫群はSR6号礫群で礫の密度が非常に高くほとんど平面的な空隙を持たない状態で検出されている。使用前の状況のように見受けられ、再使用礫も含まれるが礫のほとんどが比熱しており付着物も多い。礫破断面観察では使用時に生じたと考えられる新規破断面も多く観察され、使用した状態そのままで廃棄されたものと考えられる。通常では更ここから再使用できる礫を引き抜いて他の隣接地点に再構築するというような形態であったと考えており、この再使用礫を選別する段階で礫群の構成礫が散漫な分布状況に変化すると思われる。その点で本礫群は非常に注目される。

Ⅰ層下部では基部加工のナイフ形石器と剥片2点が検出された。ナイフ形石器は石刃素材で基部のみに微細な加工が施されている。打面は平坦打面を大きく残しており、当該期の基部加工ナイフ形石器と言われている一群と類似する。

以下、今回の調査で最も特筆されるⅢ層～Ⅳ層上部の石器群について簡単にまとめておきたい。

a. Ⅲ層～Ⅳ層上部検出の石器集中部と石器群

前述したとおり、本層準から検出された石器群は3時期に分離されると考えられる。

古段階は石刃技法を剥片剥離技術の基盤に持ち、石刃素材の二側縁加工のナイフ形石器と端部加工のナイフ形石器が組成する石器群で、ST2石器集中部、ST4石器集中部がこれらに該当すると考えられる。

中段階として尖頭器を中心とした石器集中部がST1石器集中部、ST6石器集中部、ST7石器集中部、ST8石器集中部、ST10石器集中部である。

ST7石器集中部では集中部の東端に石器が集積されている部分が発見された。石器集積度は23点で構成されており、特に8点は意図的に並べられて置かれたような状況であった。内訳は石核3点、尖頭器未成品1点、二次的剥離のある剥片1点、比較的大型の剥片3点で構成されているがその構成意図は不明である。母岩番号225のホルンフェルス製の石核はST5石器集中部の個体と接合している。この個体は個

体分割した後、各々の石器集中部で剥片剥離が行われており、集積部の石核は分割後 ST7 内で剥片剥離を行った後に集積部に並べられている。

a.1. 細石刃石器群 (第 536 図)

新段階は細石刃石器群を特徴としており、細石刃核が 7 点、細石刃が 10 点検出されている。集中部としては ST9 石器集中部と ST10 石器集中部で集中部が重複しているが細石刃と細石刃核の細石刃石器群が比較的まとまって検出された。ST9 石器集中部から細石刃、細石刃核が各 1 点づつ、ST10 石器集中部から細石刃が 5 点、細石刃核が 2 点その他にも、ST7 から細石刃 2 点と細石刃核 1 点が検出されている。その他、集中部外から 3 点細石刃核が検出されている。細石刃核は円錐形を呈するものと、稜柱形を呈するもの、それ以外のものに分けられる。円錐形のもの基本的には打面調整を伴っており、円錐以外の形態では打面調整を伴っていない。また 200 の細石刃核の側面調整は作業面の幅を規制する目的と考えられ円錐形のものとは異なる。しかし、残核の形状で分類することの手続きなどは今後の課題となろう。また遺跡に細石刃核とともに残された細石刃は基本的には使用条件を満たしていないものとして必要としなかったものと考えられる。その反面、多摩崗坂遺跡の様に細石刃核を持たず、細石刃だけが組成しているような資料もあり、相互の細石刃間で比較観察が必要であろう。また遺跡間接合作業も重要な要素となろう。

b.1. 尖頭器石器群 (第 537 図)

・石器集中部と尖頭器のバリエーション

今回の調査で検出されたⅢ層～Ⅳ層上部の尖頭器は 139 点であった。その内、ST1 石器集中部で未成品も含め 46 点、ST7 石器集中部で未成品も含め 29 点、ST8 石器集中部で未成品も含め 20 点、ST10 石器集中部で未成品も含め 28 点と 4 基の石器集中部だけで 123 点出土している。これは全体の 88% を占めており、この 4 基の石器集中部での検出量が特に多い。特に ST1、ST18 は未成品を含めると突出して多いことが分かる。いずれも石器製作跡という性格上、検出された尖頭器の多くは未成品と思われ、詳細な形態分類に適する資料と適さない資料が混在していると考えられる。その中で製品に近いと思われる資料 39 点を抽出して形態的な特徴を概観してみた。素材の用い方と調整範囲を見ると ST1 石器集中部では両面加工の尖頭器を中心としている。ST2 石器集中部は両面加工尖頭器、ST7 石器集中部は両面加工尖頭器と縦長剥片素材の片面、半両面加工尖頭器を伴っている。ST18 は両面加工尖頭器が主体、ST10 は両面加工尖頭器と縦長剥片素材の片面加工尖頭器を伴っている。ST11 は両面加工尖頭器である。尖頭器の全体長に対する最大幅の位置を見てみると中央部よりも基部側に中心位置があるものが多く、39 点中 27 点で約 70% であった。これらの様相からも尖頭器の段階は比較的新しい段階と考えられる可能性がある。

尖頭器の石材は在地石材がほとんどであり、チャートが 51 点で約 37%、頁岩が 43 点で 31%、凝灰岩が 17 点で 12% であった。一方、遠隔地石材の黒曜石は僅か 7 点で約 5% に過ぎず、本石器群は在地傾向が強いと言えよう。

・尖頭器石器群の編年の位置

今回の尖頭器石器群は武蔵岡遺跡の第 8 文化層と石材の選択性、細石刃核の共存などが類似しておりほぼ同時期と考えられ、武蔵野編年Ⅱ b 期、相模野編年での段階Ⅷに相当すると思われる。細石器群は基本的にはその後出現するものと思われるが、今回の調査では層位的には両者がⅢ層～Ⅳ層上部にて混在する形で検出されており、分離は出来なかった。そのため今回は同じ層位区分として報告した。

・石刃石器群

石刃石器群は ST2 石器集中部と ST4 石器集中部にその多くが帰属する。石刃技法を技術基盤に石刃素材の二側縁加工ナイフ形石器と石刃の打点側を折り取るようにに急角度の二次的剥離を加えた端部加工のナイフ形石器が多く見られる。石刃と石刃石核の接合も認められ、打面調整剥片、打面再生剥片、作業面調整剥片など石刃技法に伴う資料も検出されている。その一方、尖頭器も ST2 石器集中部から検出されている。

c.1. 石器集中部間接合について (第 540 図)

今回の調査では、石器集中部間で接合した石器がⅢ～Ⅳ層上部文化層で、13 例、Ⅳ層下部文化層で 1 例認められた。このうち 13 例が確認されたⅢ～Ⅳ層上部文化層の状況を概観してみたい。

Ⅲ～Ⅳ層上部文化層は 11 基の石器集中部が検出されている。各石器集中部には石器の組成的な偏りが見られ、その違いは時間差と考えられるが、石器の接合関係によって石刃素材のナイフ形石器を主体とした

集団の残した石材を尖頭器を主体とした集団が再利用している可能性も含め遺跡の成り立ちが複雑化している可能性がある。もちろん土層の堆積速度や土層の流出など自然要因も重要な要素として考慮しなければならないだろう。13例はST1-ST2（3例）、ST1-ST7、ST1-ST8、ST2-ST4（2例）、ST4-ST6、ST5-ST7（2例）、ST8-ST10、ST9-ST10（2例）であるが、分布範囲が不明瞭な隣接集中部に関する事例がST9-ST10（2例）ある。また、ST1-ST7、ST1-ST8の接合もST7、ST8の接点付近の資料でありどちらに帰属させるかは不明瞭である。それでも、集中部間で接合関係のない集中部はST3、ST11のみである。しかし、ST11もやや基部寄りにも最大幅をもつ尖頭器が検出されておりほぼ同時と考えてもよいと思われる。ST3は割片のみで構成されるため現状ではその関係性は不明瞭である。

石器の組成に大きな隔たりが認められるST1とST2でも隣接する集中部であるという条件もあるが、集中部間で接合関係がある。尖頭器、ナイフ形石器と器種構成も共有するものがあるがその組成点数に大きな差がある。ST1では尖頭器が未成品も含め46点、ナイフ形石器が8点であり、ST2は尖頭器が3点でナイフ形石器が31点である。ナイフ形石器と尖頭器の組成率が逆転している。その他の石器も、ST1では削器と鋸歯緑石器、ST2は搔器と挟入石器とあまり重複しない組成となっている。重要な接合資料はチャート、凝灰岩、頁岩の3例であり、母岩番号011のチャート（第279・280図）は尖頭器2点が接合する資料であり尖頭器と接する石核がST2から検出されている（第280図2321+3392）。このように見ると相反する面と共通する部分がある。ナイフ形石器の特徴からは時間差として捉えられる可能性が高いが現象面からはその判断は明確にしえない部分もある。ST2-ST4（2例）は石刃石器群間の接合資料である。

2. 縄文時代

縄文時代では草創期に伴うと考えられる尖頭器の一群が調査区の2区の南西側でまとまって検出された。ホルンフェルス製の菱形に近い形状で厚さが薄く、比較的小型で長さとの関係がスクエアに近い特徴を備えている。剥離面の観察は風化の激しい石材の関係上、明瞭ではなかった。このため情報の取得が困難な部分があった。これらの尖頭器に伴うと一般的に考えられている土器は検出されなかったが、草創期に属する爪形文土器が尖頭器の集中部とは異なる範囲で4点と少量ながら検出されている。爪形文は幅が細く、爪のつまみ上げたような痕跡のあるタイプではなく道具による刺突施文と思われる。小規模な谷を挟んで北側に隣接する恋ヶ窪東遺跡9・11次調査地点では爪形文の口縁部と隆起線文土器の口縁部が検出されている。また石器では花見山型の有舌尖頭器も検出されており、隆起線文土器に伴うものと考えられるならば、今回の調査地点で見られるホルンフェルス製の尖頭器の一群の帰属が課題となろう。

この他、縄文時代早期では押型文土器と捺糸文土器が検出され、それらに伴うと考えられるスタンプ形石器、礫器、特殊磨石、石鏃なども検出された。ただし、礫器は細石刃石器群や草創期の花見山遺跡など隆起線文の段階から出現しており、前期の前半まで継続している。その為、今回の調査で出土した礫器がどの時期のものかは判断できない。草創期と早期、前期の礫器製作技術を体系的に比較検討した事例もなく現段階での時系列における変化・変遷を追うことは難しい。

前期では諸磯式土器が小さなまとまりをもって複数個所で検出されている。浮線文を主体とした一群である。

遺構は炉穴と陥穴、土坑、ピットが検出された。炉穴は恋ヶ窪東遺跡9・11次調査地点でも検出されており、小規模な谷を挟んでも傾向は変わらない。遺構遺物とも縄文時代中期以降は谷を挟んで状況が一変するが、旧石器時代も含め縄文時代前期までは双方で共通する点が多い。

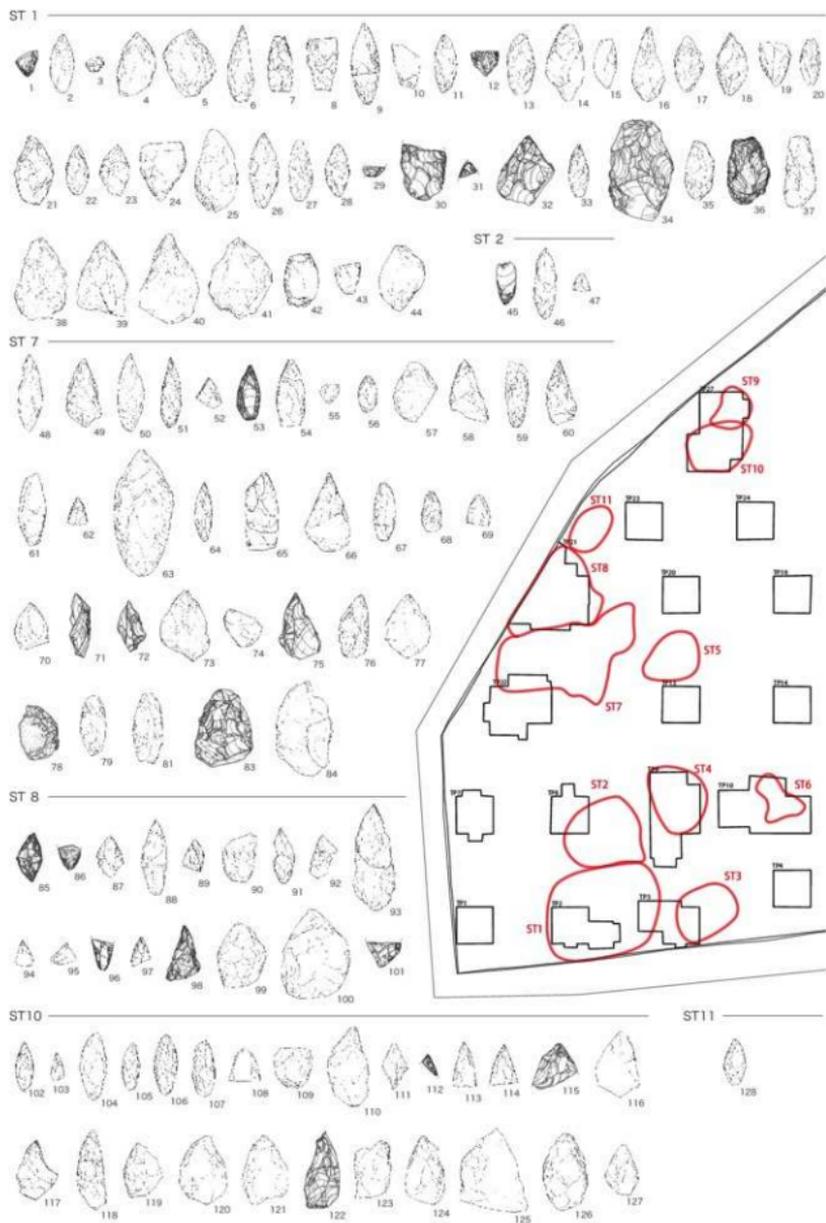
3. 平安時代

平安時代の遺構として礫集中遺構が2基検出されており、そのうち1号礫集中からは礫の中から複数の瓦が検出された。瓦は武蔵国分寺再建期のものと思われ、模骨文『山万』と思われる『山』の文字が反転して認められる例もあった。このような遺構は現段階で性格は不明であり、今後の事例の追加と新たな情報を待ちたい。

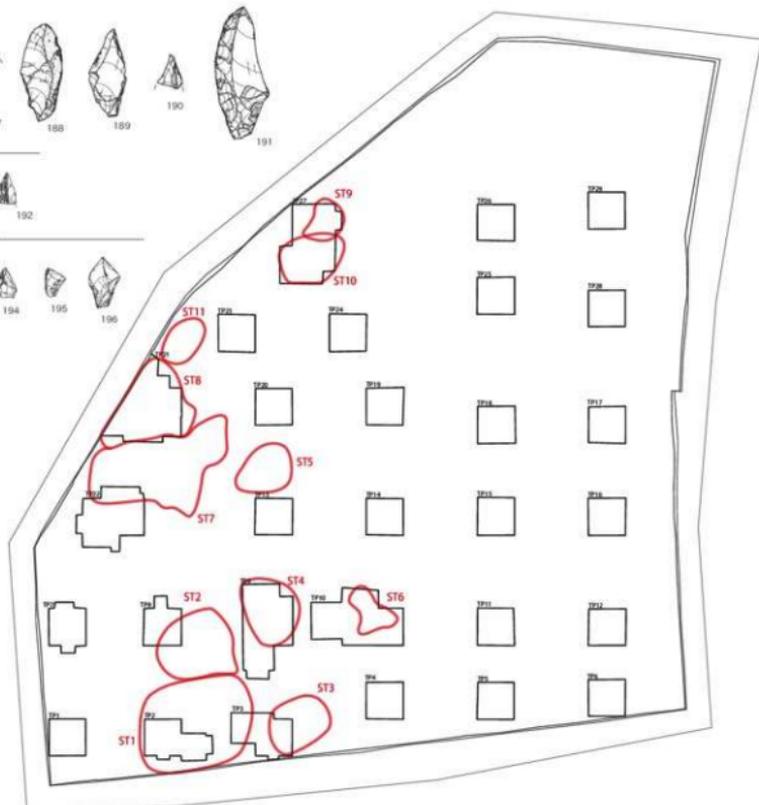
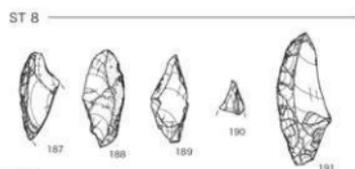
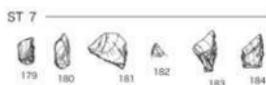
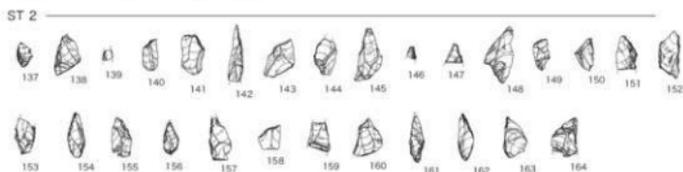
以上が今回の調査の簡単なまとめである。調査方針として出土地点の記録を最大限行い、今後の研究に生かすことが出来るような基礎データの取得を心がけた。発掘事実に対する解釈を最小限に抑え、なるべく客観的な情報を多く提供することが報告には大切なことだと考えており、そのデータを研究者の方々に利用して頂き、再検証・再検討を行って頂ければ幸いです。



第 536 図 細石刃核・細石刃分布



第 537 图 III~IV 上層出土尖頭器



第 538 図 III～IV層上部出土ナイフ形石器

ST12



ST14



ST15



ST16



ST17 下



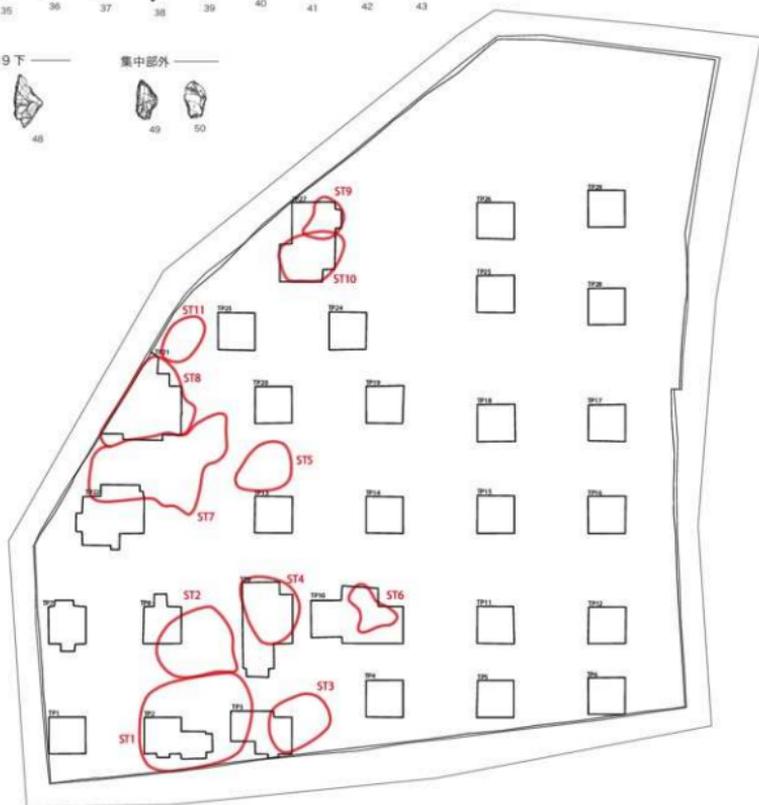
ST18



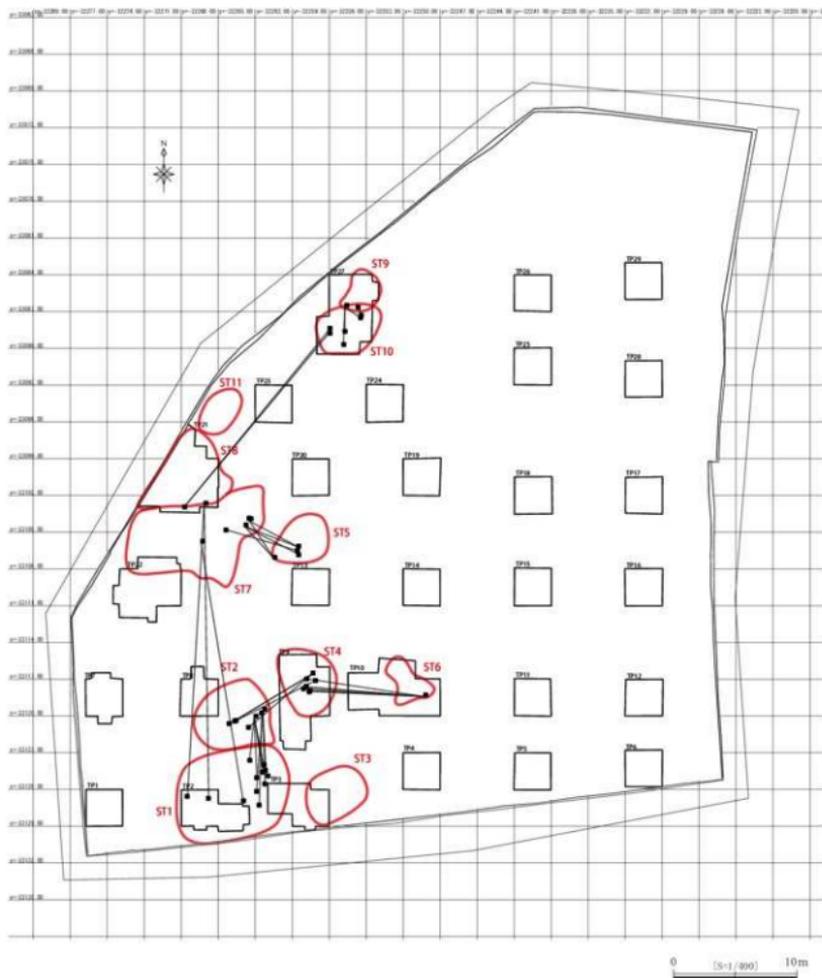
ST19 下



集中部外



第 539 図 IV層下部出土ナイフ形石器



第 540 図 集中部間接合資料分布状況

【参考文献】

- 石村喜英 1960 『武蔵國分寺の研究』
- 板橋区四葉遺跡調査会 1998 『四葉地区遺跡 平成9年度【縄文時代編】板橋区四葉地区遺跡調査報告VI』
- 今福利恵 2008 『勝坂式土器』『総覧縄文土器』『総覧縄文土器』刊行委員会 株式会社アム・プロモーション
- 江戸遺跡研究会 2001『図説江戸考古学研究事典』
- 小野本敦 2012 『平成22年度 国分寺市埋蔵文化財調査年報』国分寺市教育委員会
- 上敷領久他 2007 『花沢西遺跡発掘調査概報Ⅰ－野村不動産株式会社共同住宅建設工事に伴う調査－』国分寺市遺跡調査会
- 上敷領久他 2007 『花沢西遺跡発掘調査概報Ⅰ－野村不動産株式会社共同住宅建設工事に伴う調査－』国分寺市遺跡調査会
- 上敷領久 2007 『平成16・17年度 国分寺市埋蔵文化財調査年報』国分寺市教育委員会
- 恋ヶ窪遺跡調査会 1980 『多摩川遺跡』国分寺市教育委員会
- 国分寺市編さん委員会 1986 『国分寺市史 上巻』国分寺市
- 国分寺市編さん委員会 1990 『国分寺市史 中巻』国分寺市
- 国分寺市編さん委員会 1991 『国分寺市史 下巻』国分寺市
- 国分寺市遺跡調査団 1997 『多摩川遺跡Ⅱ』国分寺市遺跡調査会
- 国分寺市遺跡調査団 1999 『多摩川遺跡Ⅲ』国分寺市遺跡調査会
- 国分寺市遺跡調査団 2003 『多摩川遺跡Ⅳ』国分寺市遺跡調査会
- 坂詰秀一・上村昌男 2000 『恋ヶ窪東遺跡発掘調査概報Ⅱ－丸紅株式会社共同住宅建設に伴う調査－』国分寺市遺跡調査会
- 坂詰秀一・上敷領久 2003 『恋ヶ窪東遺跡発掘調査概報Ⅲ－都営本町四丁目団地建替工事に伴う調査－』国分寺市遺跡調査会
- 島根県教育庁古代文化センター・島根県教育庁埋蔵文化財調査センター
2011 『平塚運一古代瓦コレクション資料(2) 武蔵国分寺関連宇瓦・鉤瓦補遺 平塚運一コレクション資料目録』島根県古代文化センター調査研究報告書44
- 諏訪問順 2001 『相模野旧石器編年の到達点』平成12年度神奈川県考古学会考古学講座 神奈川県考古学会
- 関根愷二 2008 『諸磯式土器』『総覧縄文土器』『総覧縄文土器』刊行委員会 株式会社アム・プロモーション
- 竹岡俊樹 1989 『石器研究法』言叢社
- 竹岡俊樹 2003 『石器の見方』勉誠出版
- 立川明子 2008 『平成18年度 国分寺市埋蔵文化財調査年報』国分寺市教育委員会
- 立川明子 2009 『平成19年度 国分寺市埋蔵文化財調査年報』国分寺市教育委員会
- 立川明子 2010 『平成20年度 国分寺市埋蔵文化財調査年報』国分寺市教育委員会
- 堤 隆 2003a 『日本の細石刃文化Ⅰ－日本列島における細石刃文化－』八ヶ岳旧石器研究グループ
- 堤 隆 2003b 『日本の細石刃文化Ⅱ－細石刃文化研究の諸問題－』八ヶ岳旧石器研究グループ
- 寺前めぐみ他 2013 『平成23年度 国分寺市埋蔵文化財調査年報』国分寺市教育委員会
- 都立府中病院内遺跡調査団 1984 『武蔵台遺跡Ⅰ』都立府中病院内遺跡調査団
- 東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター
2010a 『武蔵国分寺跡関連遺跡・武蔵台遺跡』第1分冊 東京都埋蔵文化財センター調査報告 第239集 東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター

東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター

2010b 『武蔵国分寺跡関連遺跡・武蔵台遺跡』第2分冊 東京都埋蔵文化財センター調査報告 第239集 東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター

東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター

2010c 『武蔵国分寺跡関連遺跡・武蔵台遺跡』第3分冊 東京都埋蔵文化財センター調査報告 第239集 東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター

野川中洲北遺跡調査団 1987 『野川中洲北遺跡』小金井市遺跡調査会

野尻義敬他 2014 『神成松遺跡第5地点 県道603号(上粕屋厚木)道路改良工事に伴う発掘調査』神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書23 株式会社バスコ

原田昌幸 1991 『撚糸文土器様式』ニューサイエンス社

八王子市南部地区遺跡調査会 2001 『南多摩窯跡群—八王子みなみ野シティ内における古代窯跡の調査報告—IV』

林 徹・上敷領久 2015 『恋ヶ窪東遺跡の発掘調査について』『武蔵国分寺跡資料館だより』第21号 武蔵国分寺跡資料館

星野亮勝・広瀬昭弘・上村昌男・上敷領久 1990 『恋ヶ窪東遺跡発掘調査概報Ⅰ—山一證券国分寺独身寮建設に伴う調査—』国分寺市遺跡調査会

細田 勝 2008 『加曾利E式土器』『総覧縄文土器』『総覧縄文土器』刊行委員会 株式会社アム・プロモーション

増井有真 2016 『平成26年度 国分寺市埋蔵文化財調査年報』国分寺市教育委員会

増井有真他 2017 『平成27年度 国分寺市埋蔵文化財調査年報』国分寺市教育委員会

宮原正樹 2016 『九世紀武蔵国における造瓦体制—模骨文字瓦の生産とその背景—』『国史館史学』第20号 国史館大学日本史学会

明治大学校地内遺跡調査団 2015 『下原・富士見町遺跡Ⅲ(後期旧石器時代の発掘調査)3』明治大学校地内遺跡調査団調査研究報告書7 明治大学

明治大学校地内遺跡調査団 2016 『下原・富士見町遺跡Ⅲ(後期旧石器時代の発掘調査)1』明治大学校地内遺跡調査団調査研究報告書5 明治大学

明治大学校地内遺跡調査団 2016 『下原・富士見町遺跡Ⅲ(後期旧石器時代の発掘調査)2』明治大学校地内遺跡調査団調査研究報告書6 明治大学

吉田 格・上村昌男 1997 『恋ヶ窪遺跡調査報告Ⅷ—国分寺市公共下水道面整備工事に伴う調査—』国分寺市遺跡調査会

報告書抄録

ふりがな	こいがくぼひがしいせきはつくつちょうさほうこくしょ だい22じちょうさ
書名	恋ヶ窪東遺跡発掘調査報告書 第22次調査
副書名	
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	林 徹 大賀秀実 新海達也 松木綾子 野尻夏姫 依田亮一
編集機関	共和開発株式会社
所在地	〒183-0005 東京都府中市若松町2-8-16
発行機関	共和開発株式会社
発行年月日	2017年3月31日

ふりがな 所取遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 °'"	東経 °'"	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
こいがくぼひがしいせき 恋ヶ窪東遺跡 (第22次調査)	東京都 国分寺市 本町四丁目 2820番1・2、 2819番1・2・4 2819番の一部	13- 214	57	35°42'03"	139°28'37"	2014.10.14～ 2015.03.31	2,351㎡	マンション 建設

所取遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
恋ヶ窪東遺跡	集落跡	旧石器時代	(Ⅲ～Ⅳ上層) 石器集中部 11ヶ所 (Ⅳ下層) 石器集中部 8ヶ所 礫群 16基	尖頭器 ナイフ形石器 細石刃核 細石刃 他	Ⅲ層～Ⅳ層上部より 尖頭器 139点、ナイフ 60点、Ⅳ層下部から ナイフ 50点、Ⅳ層 下部からナイフ 1点 が出土した。
		縄文時代 (早期～後期)	集石土坑 15基 土坑 25基 炉穴 8基 陥穴 1基 ピット 118基	縄文土器 土製品 石器	縄文土器は、主に前 期前半、諸磯b式が出 土した。 平安時代の礫集中の うち1基からは、礫や 瓦のほか、構成礫とし て再利用されたと推測 される縄文時代の石器 が出土した。
		平安時代	礫集中 2基	土師器・瓦	
		近世以降		植木鉢・瓦質土器	
要約		立川ルームⅢ層～Ⅳ層上部にかけて検出された尖頭器の製作跡である。139点もの尖頭器及び尖頭器未成品が認められた。在地石材を中心とした尖頭器製作跡であり、集団の行動域が一時的に一定地域内に限定されている可能性がある。そのため当該期の周辺遺跡との遺跡間接合作業も視野に入れることが可能な資料群である。			

資料の保存先 資料の問合せ先	国分寺市教育委員会教育部ふるさと文化財課 〒185-0023 東京都国分寺市西元町1-13-10 (武蔵国分寺跡資料館内) TEL.042-300-0073 FAX.042-300-0091 E-mail:bunkazai@city.kokubunji.tokyo.jp
-------------------	---

恋ヶ窪東遺跡調査報告書
第22次調査

発行日	平成 29 (2017) 年 3 月 31 日
編 集	共和開発株式会社 〒 183-0005 東京都府中市若松町 2- 8-16
発 行	共和開発株式会社
印 刷	株式会社 Shiki

令和3年(2021)8月31日 デジタル版作成
表紙・裏表紙省略